

I ❤ ORIGAMI おりがみはうす ガレージブックシリーズ10

小松英夫作品集

Works of Hideo KOMATSU

小松英夫・著 山口 真・編 立石浩一・訳



おりがみはうす

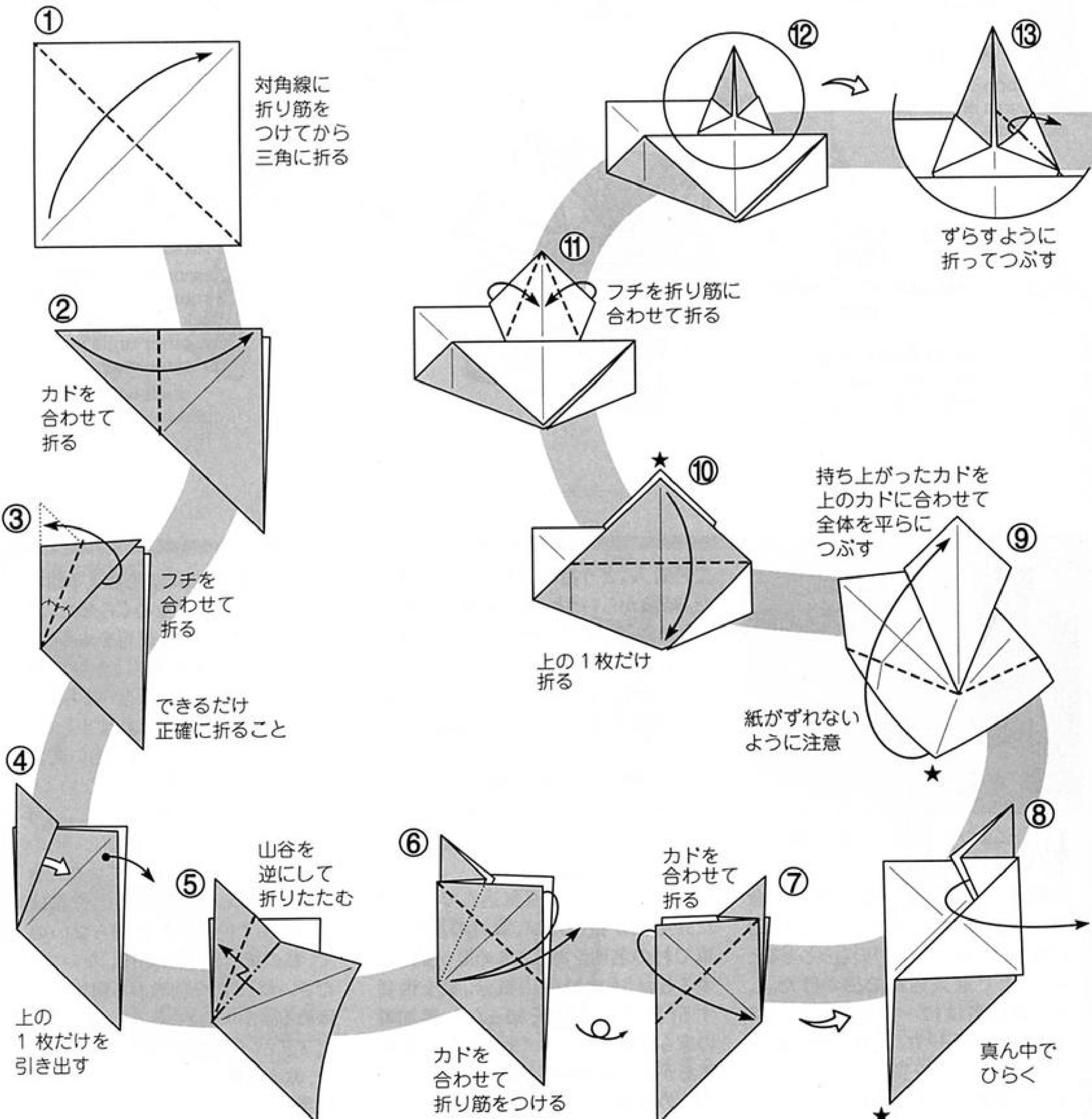
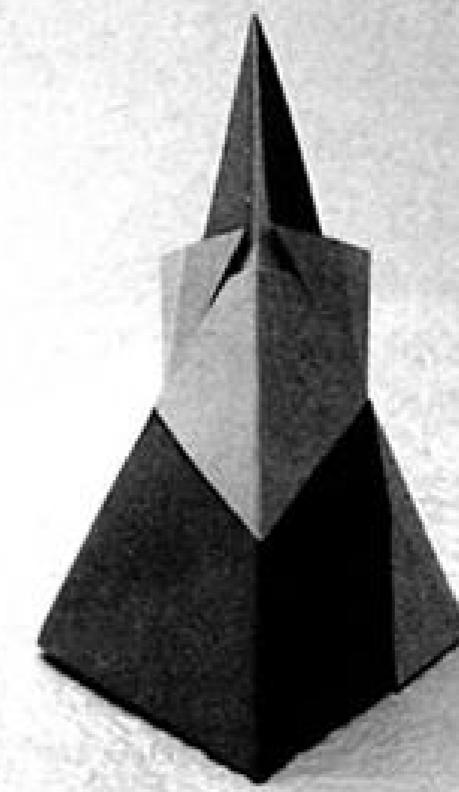
- 
- 9 まえがき／Foreword
- 11 折り図記号と基本技法／Symbols and Basic Techniques
- 14 サンタクロース／Santa Claus
- 17 おんどり／Rooster CP
- 21 ぶた／Pig
- 25 いのしし／Boar CP
- 30 道化面2／Clown Mask 2 CP
- 37 狐／Fox
- 44 リス／Squirrel
- 51 パンダ／Panda
- 60 うさぎ／Rabbit
- 69 みみずく／Horned Owl
- 78 馬／Horse
- 92 猫／Cat
- 102 犬／Dog
- 113 ひつじ／Sheep
- 124 オオカミ／Wolf
- 137 キリン／Giraffe
- 151 カバ／Hippopotamus
- 168 日本猿／Japanese Macaque
- 183 ライオン／Lion
- 206 トラ／Tiger
- 230 「小松英夫作品集」に寄せて／Afterword by Seiji Nishikawa
西川誠司／Seiji Nishikawa

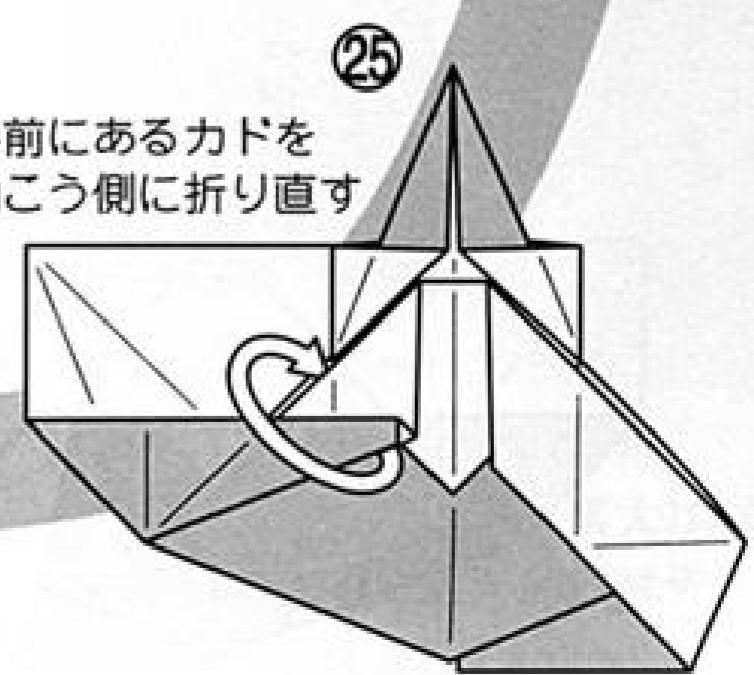
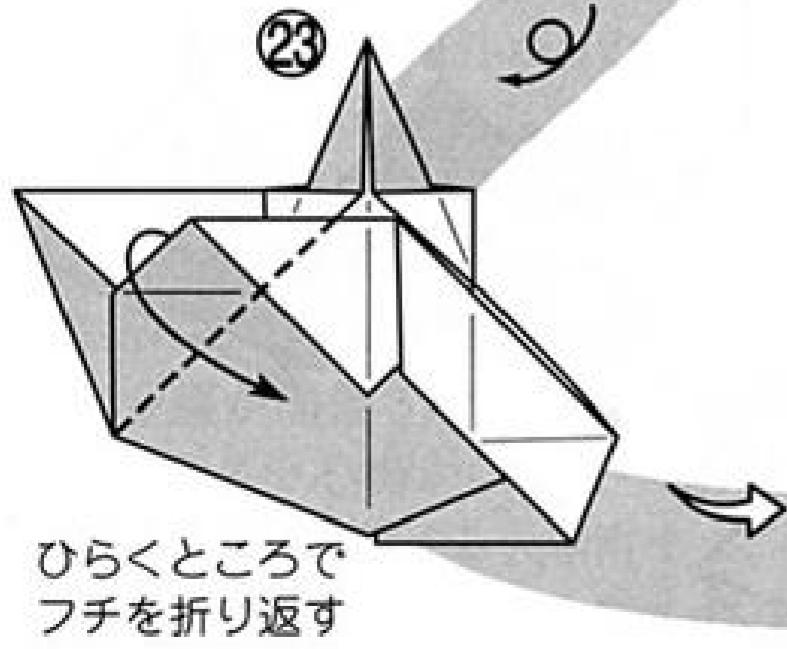
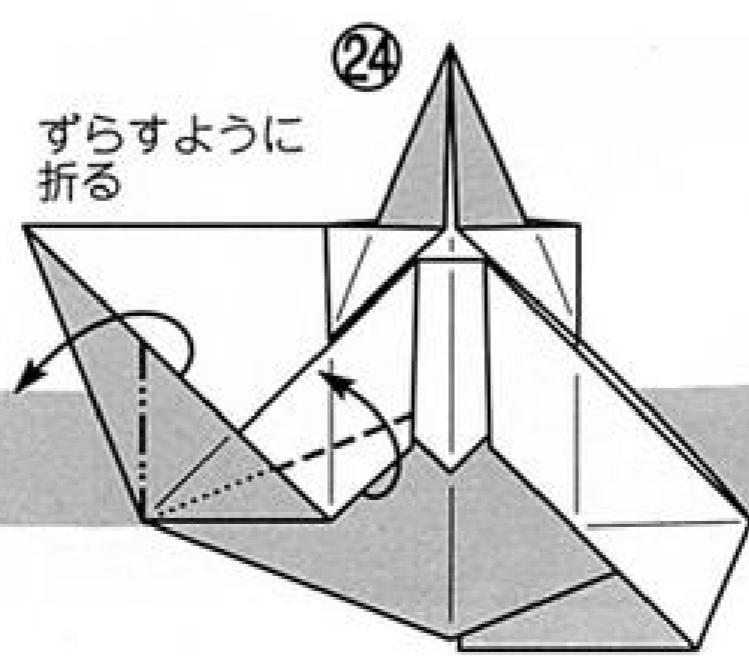
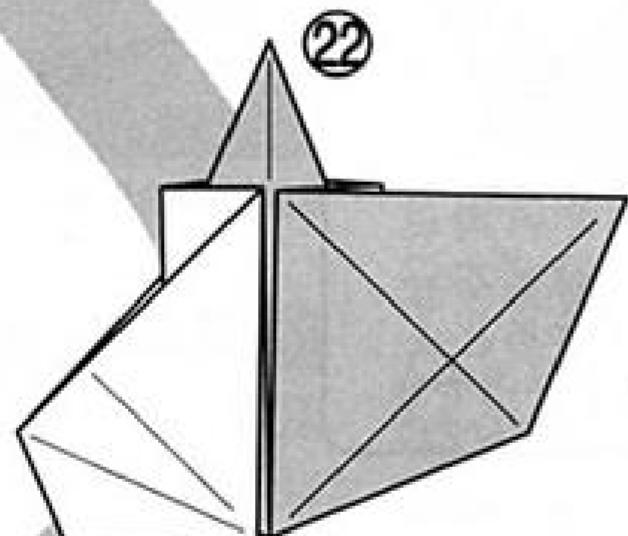
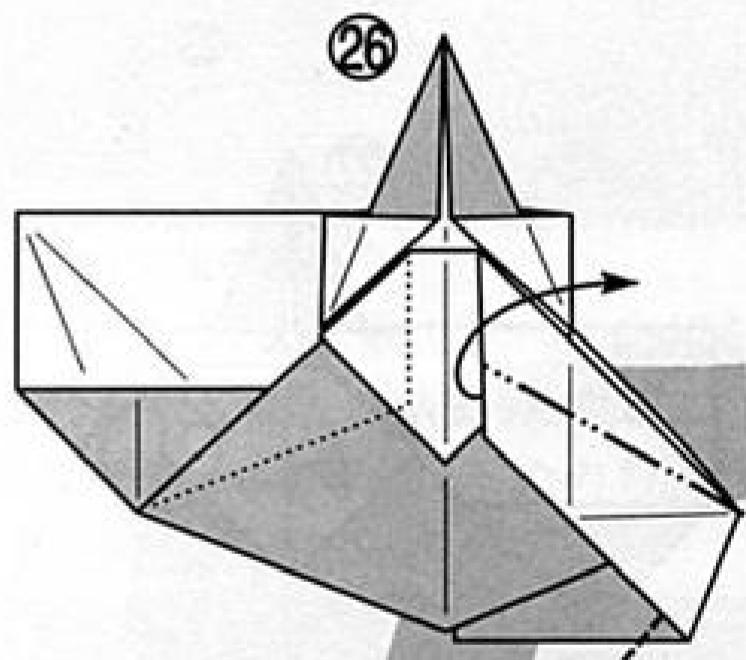
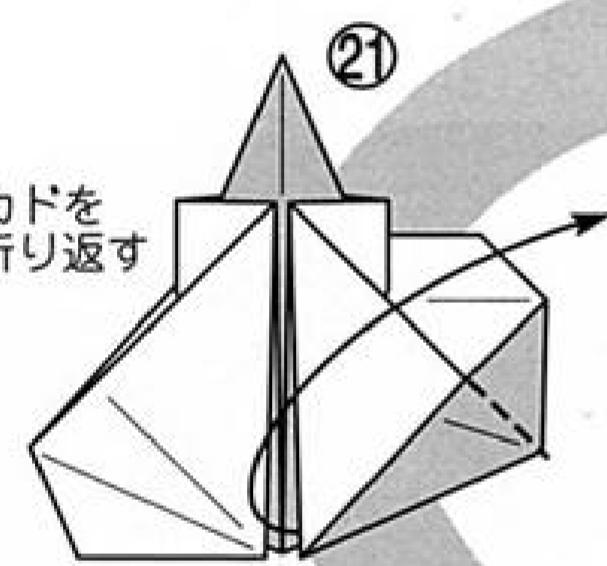
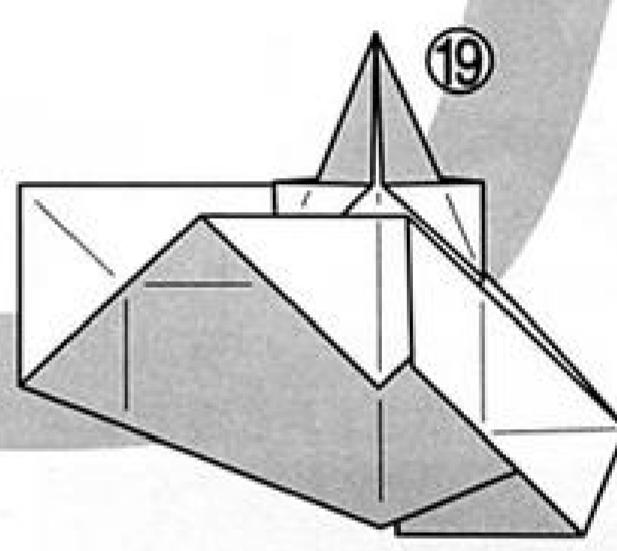
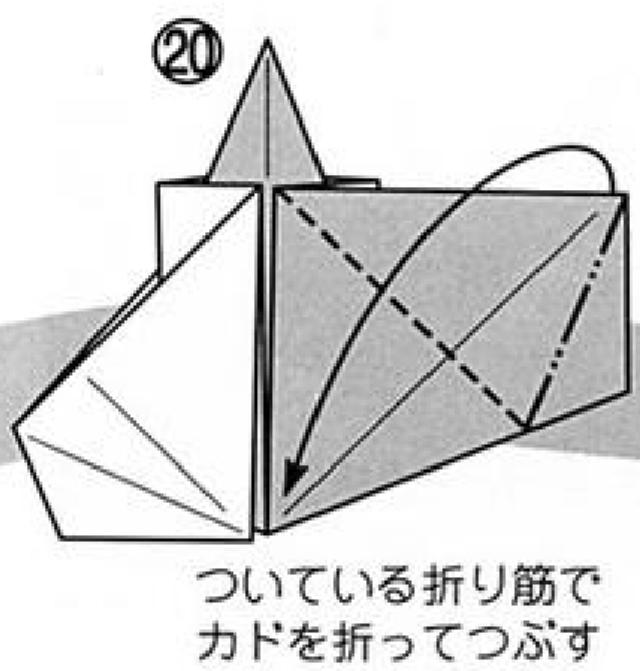
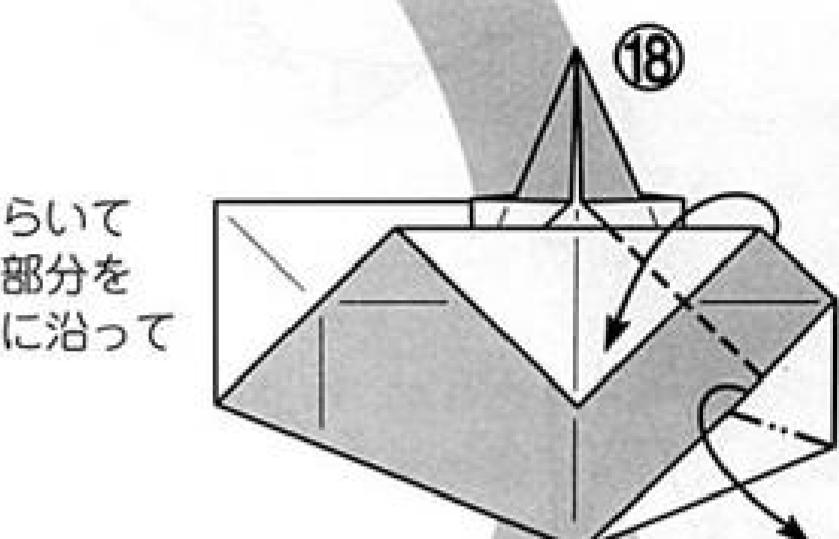
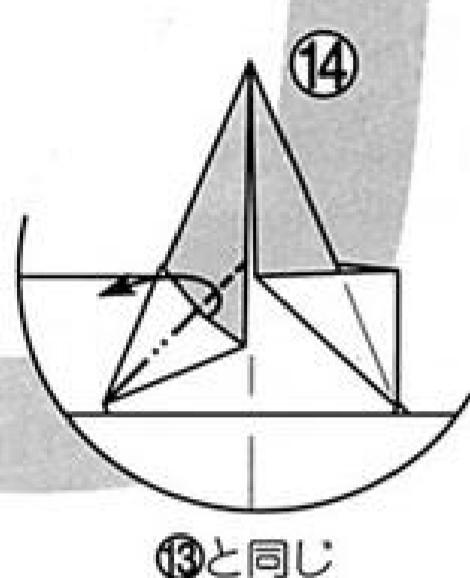
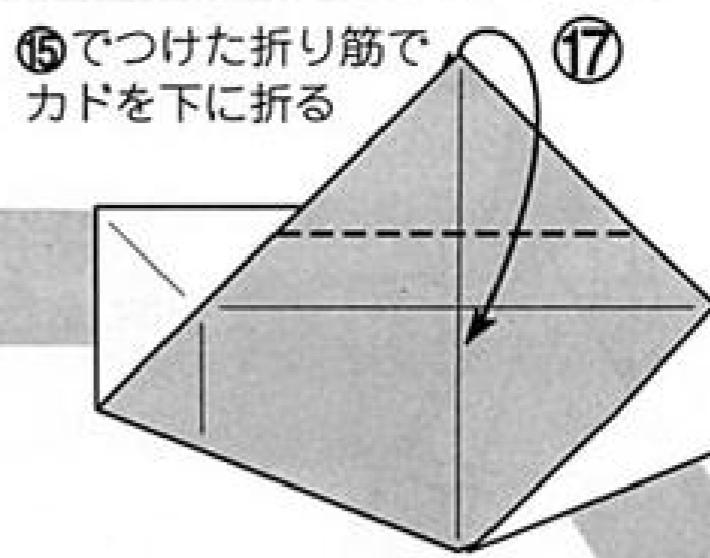
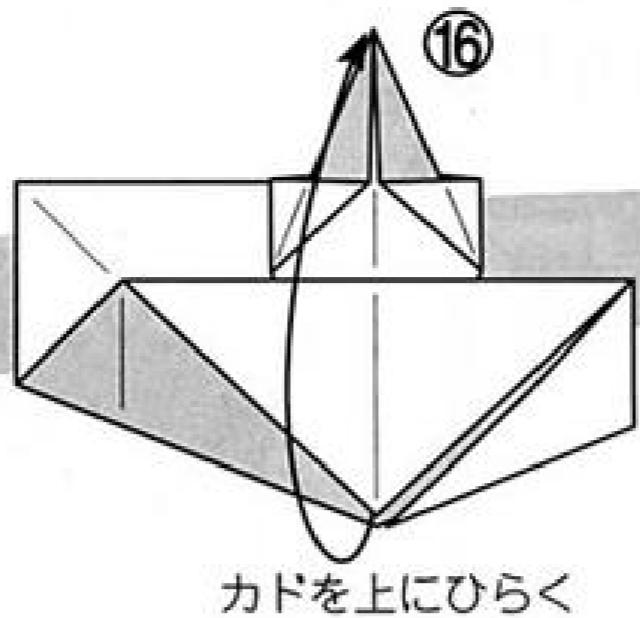
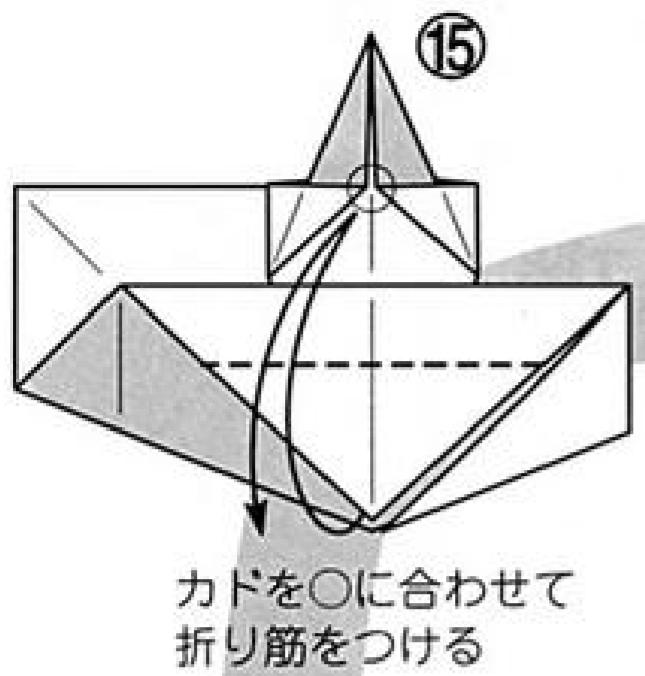
第21回 サンタクロース

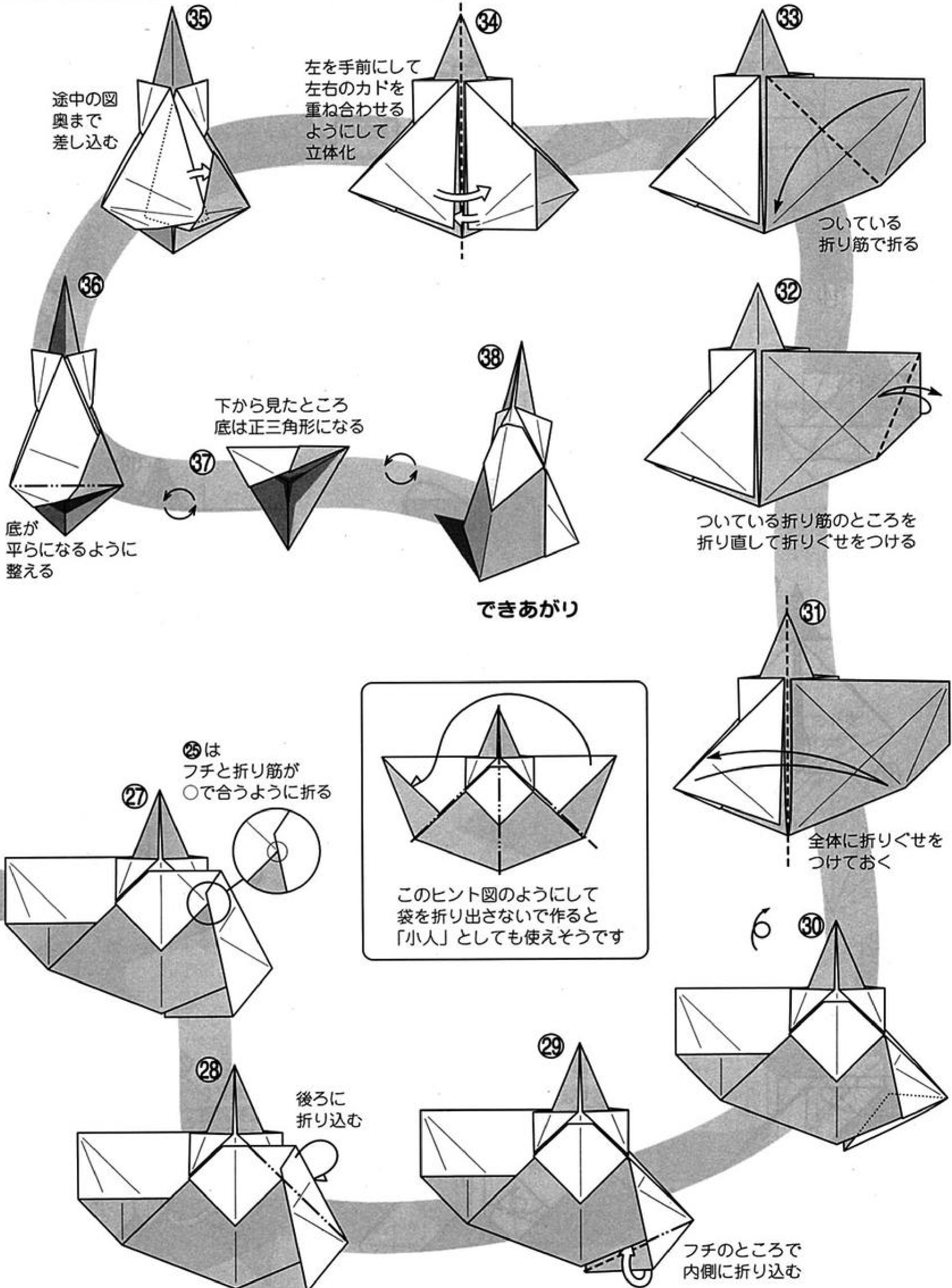
Santa Claus by Komatsu Hideo

小松英夫:作・図

小松作品らしい温もりを感じるサンタさん。小松氏曰く「サンタクロースは過去たくさんの方が創作しているテーマですが、私もようやく1作品をものにすることできました。今年のクリスマス・シーズンに向けて、他の様々なクリスマス作品と一緒に本作を折っていただければ幸いです。」





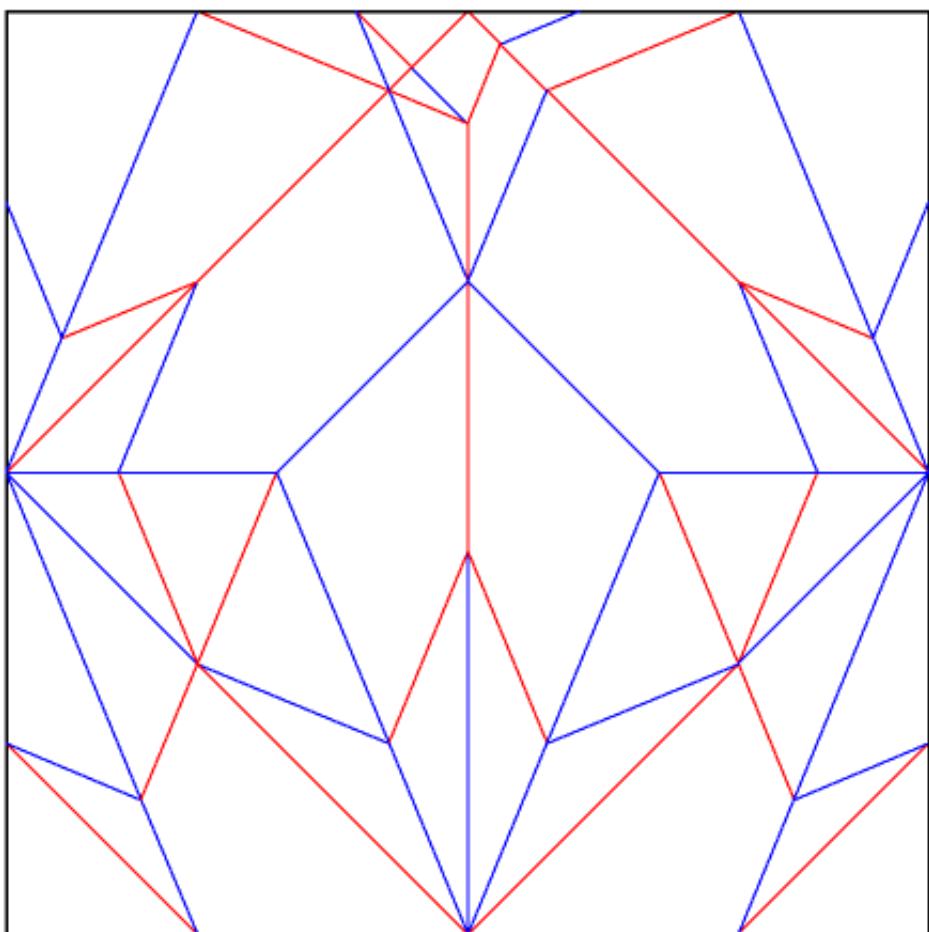


Hideo Komatsu - Rooster

1/2009



"Rooster" designed by Hideo KOMATSU



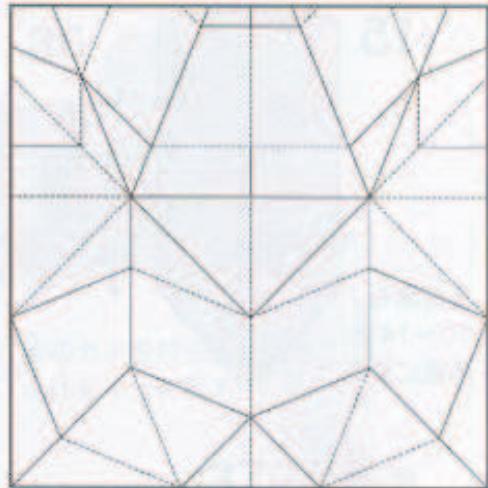
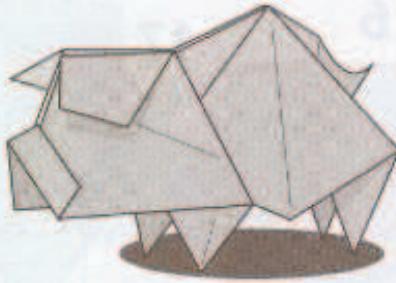
<http://origami.gr.jp/~komatsu/>

ぶた

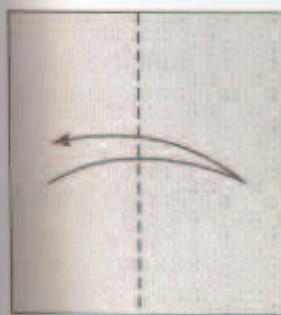
創作・折り図：小松英夫

Pig by Komatsu Hideo

折りのおもしろさを優先した結果、あえて誤差の出かねない折り筋のつけ方をしています。ですので特に12ではぴったりとフチを合わせて折ってください。28できれいな鳳形が現れたら“成功”です。

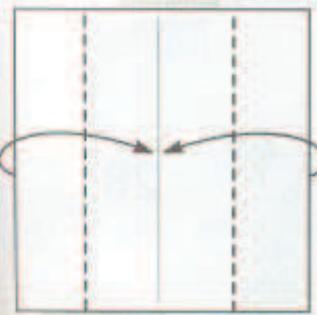


1



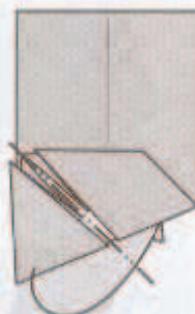
折り筋を
つける

2

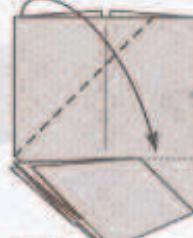


重なりが
ずれないように
気をつけて
フチのところで
後ろに折る

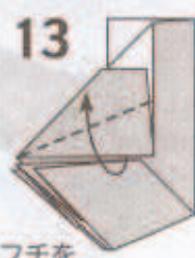
11



12



13



3



フチを折り筋に
合わせて折る

4



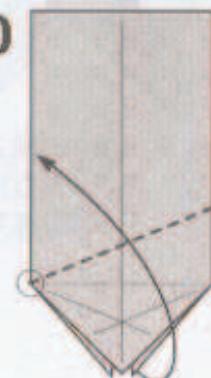
フチを合わせて
折り筋をつける

5



つけた折り筋で
カドを中割り折り

10



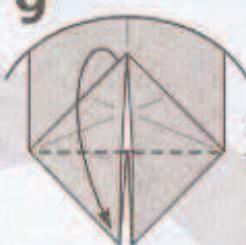
○のところから
フチを合わせて折る

6

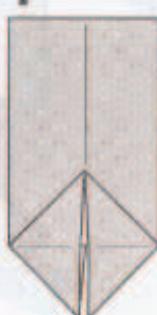


手前のカドを
上に折り返す

9



7



8



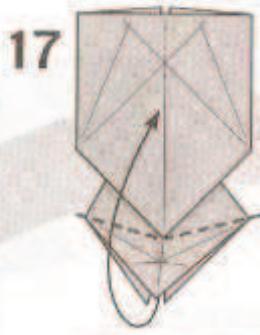
フチを折り筋に
合わせて
折り筋をつける



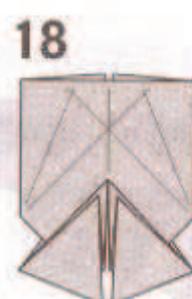
15



16



17



18

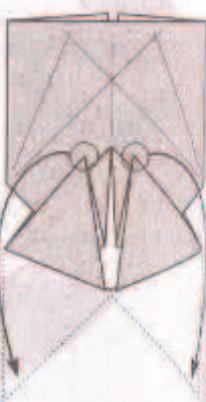
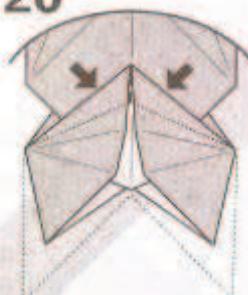


14

ついている折り筋で
○がくぼむように折る

ゴリラのできあがり（嘘）
しっかりと
折り筋をつけてから
10の形まで戻す

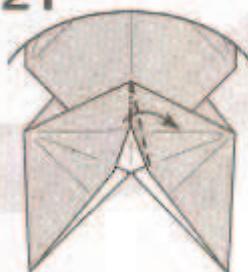
20



19

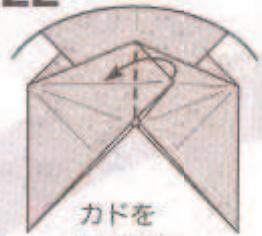
2つのカドを
下げるようひら

21



(途中の図 1)
上のカドを
ついている折り筋で
つまむように折る

22



カドを
反対側に
折り返す

(途中の図 2)
あまたったカドを
平らにつぶす

23



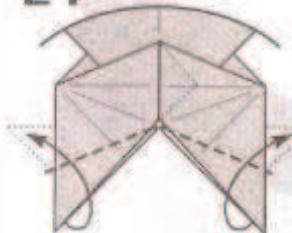
カドを
内側に
隠すように折る

28



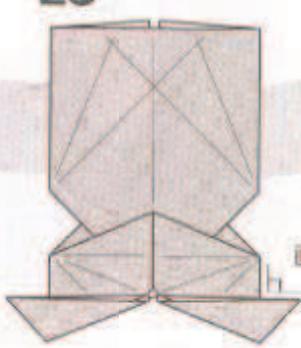
*の紙を手前に出す

24



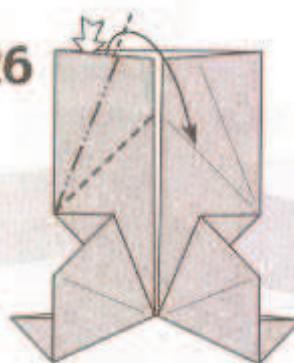
折り返したフチが
水平になるように
カドを折る

25



直角

26

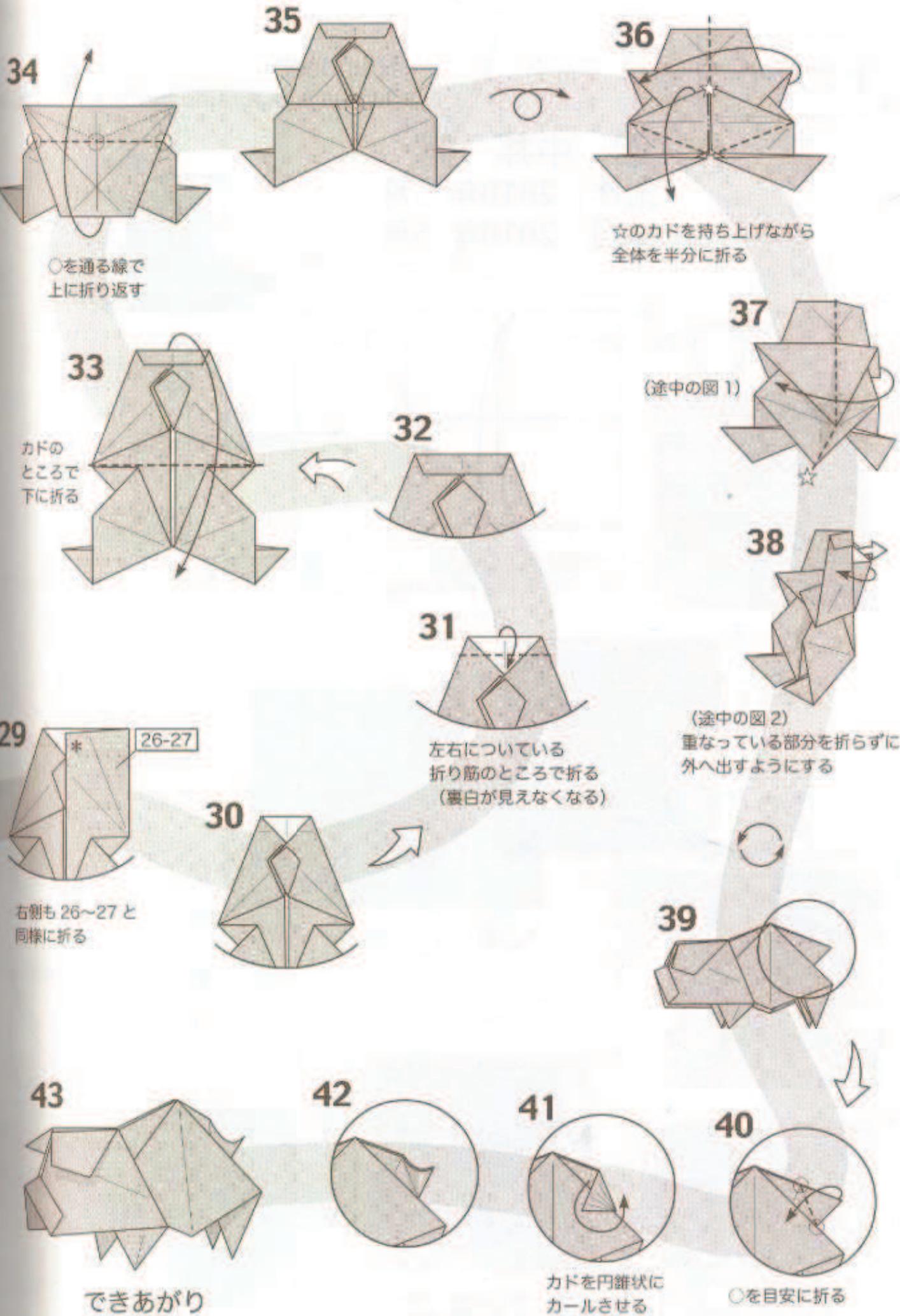


ついている折り筋で
内側をひろげて
つぶすように折る

27

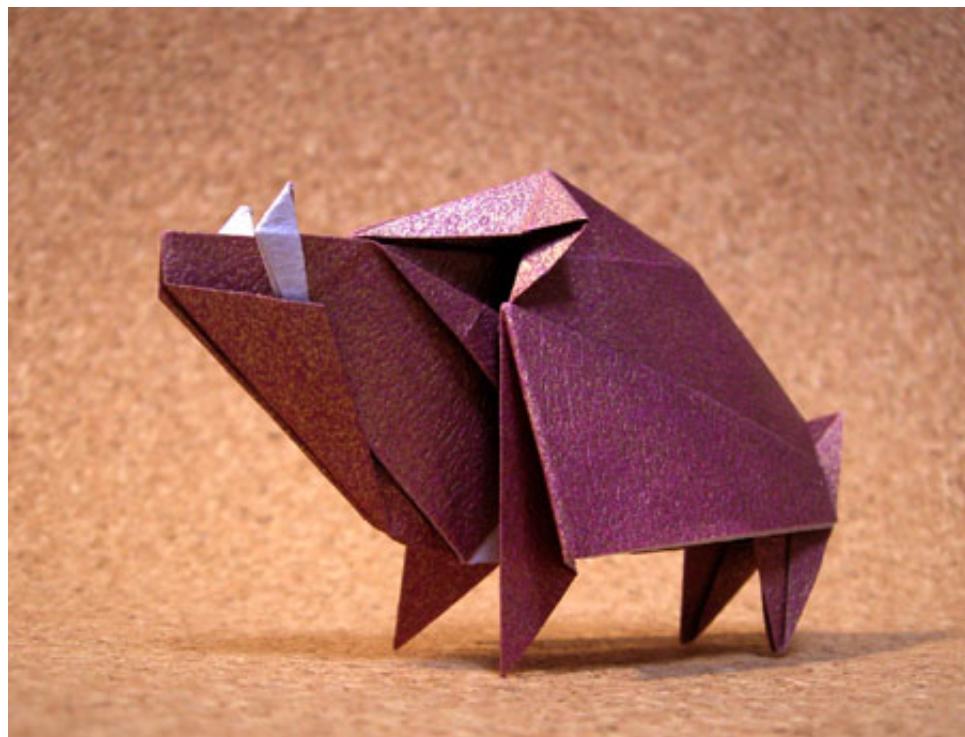


○を結ぶ線で折る

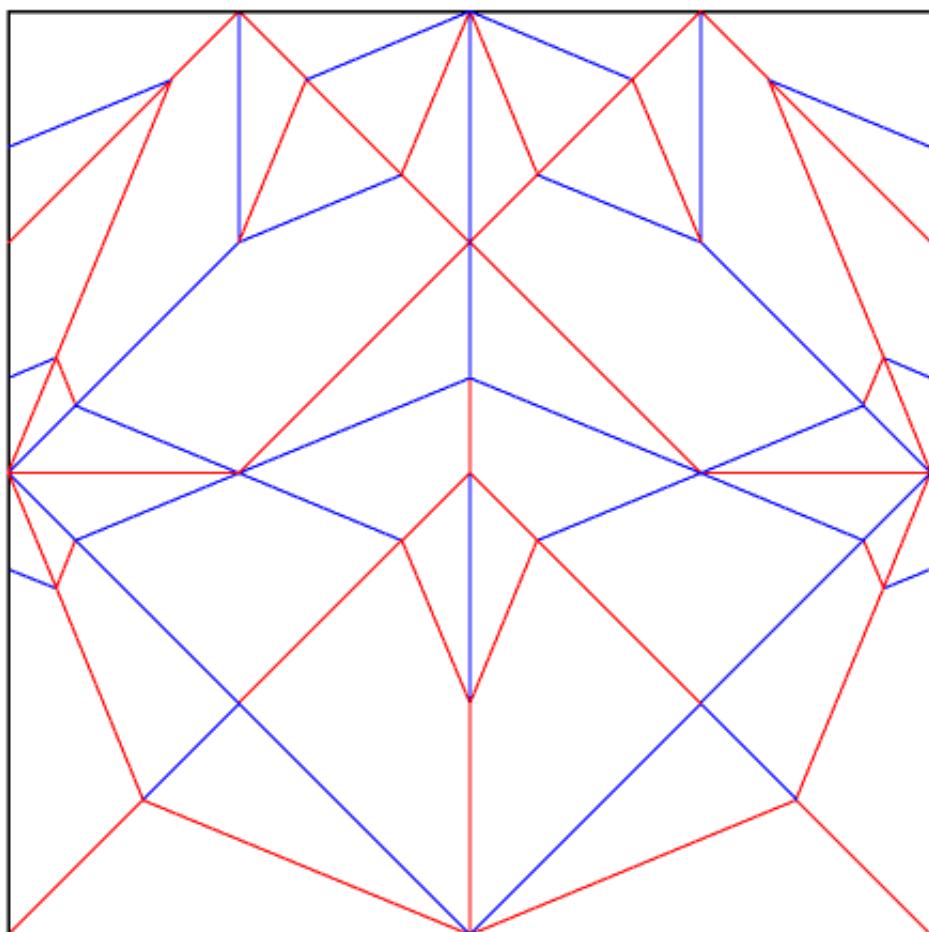


Hideo Komatsu - Boar

12/2006



"Wild Boar" designed by Hideo KOMATSU



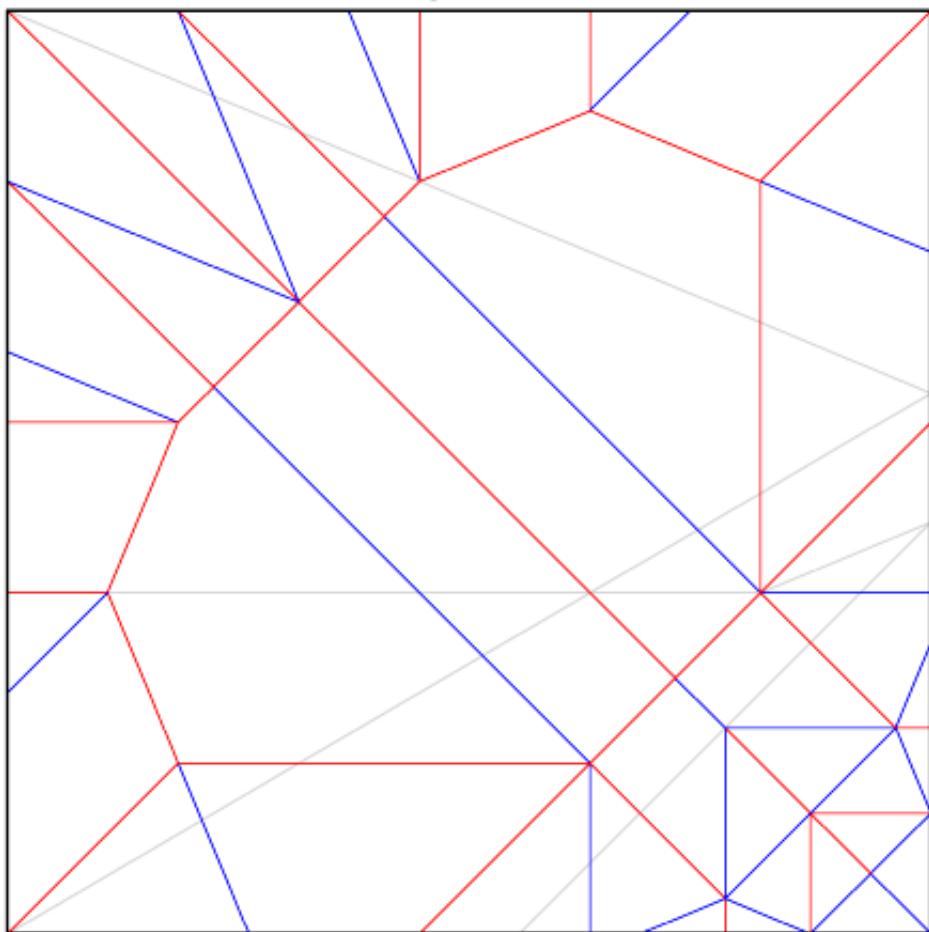
<http://origami.gr.jp/~komatsu/>

Hideo Komatsu - Clown Mask 2

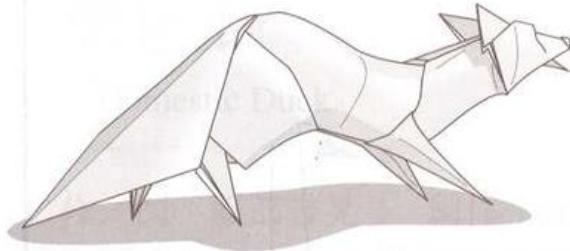
3/2011



"Clown Mask 2" designed by Hideo KOMATSU

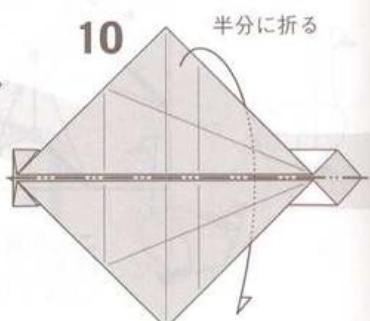
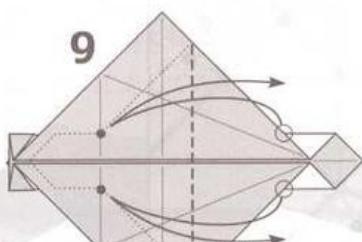
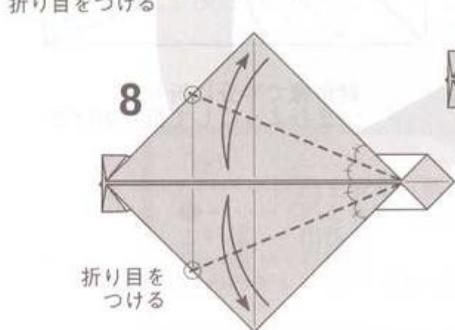
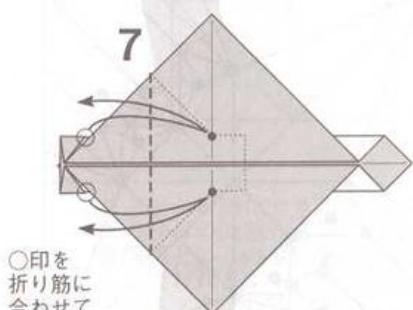
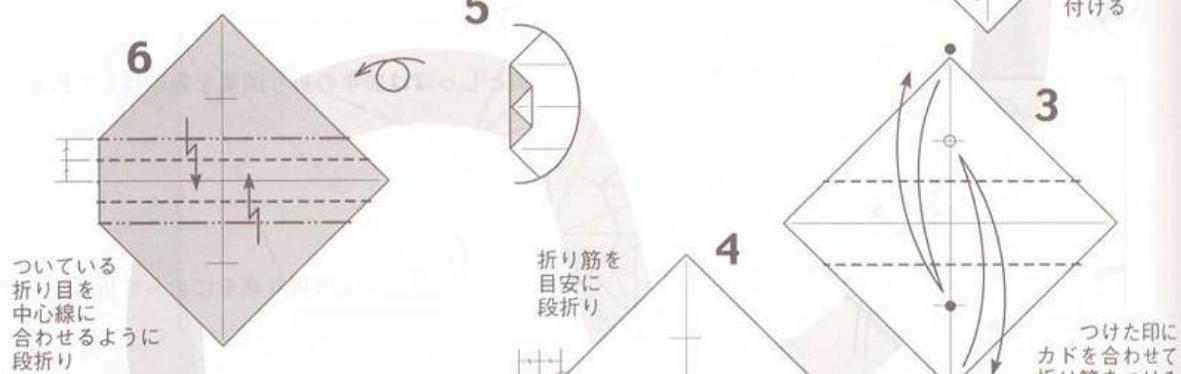
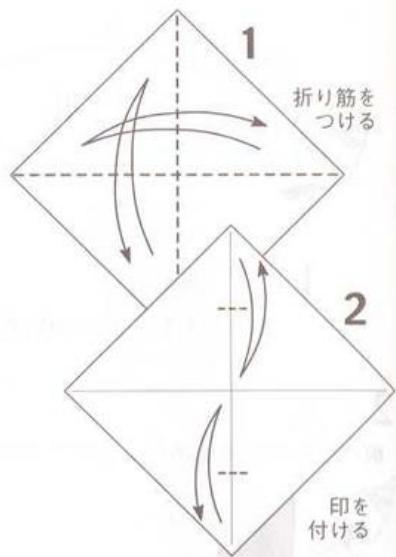


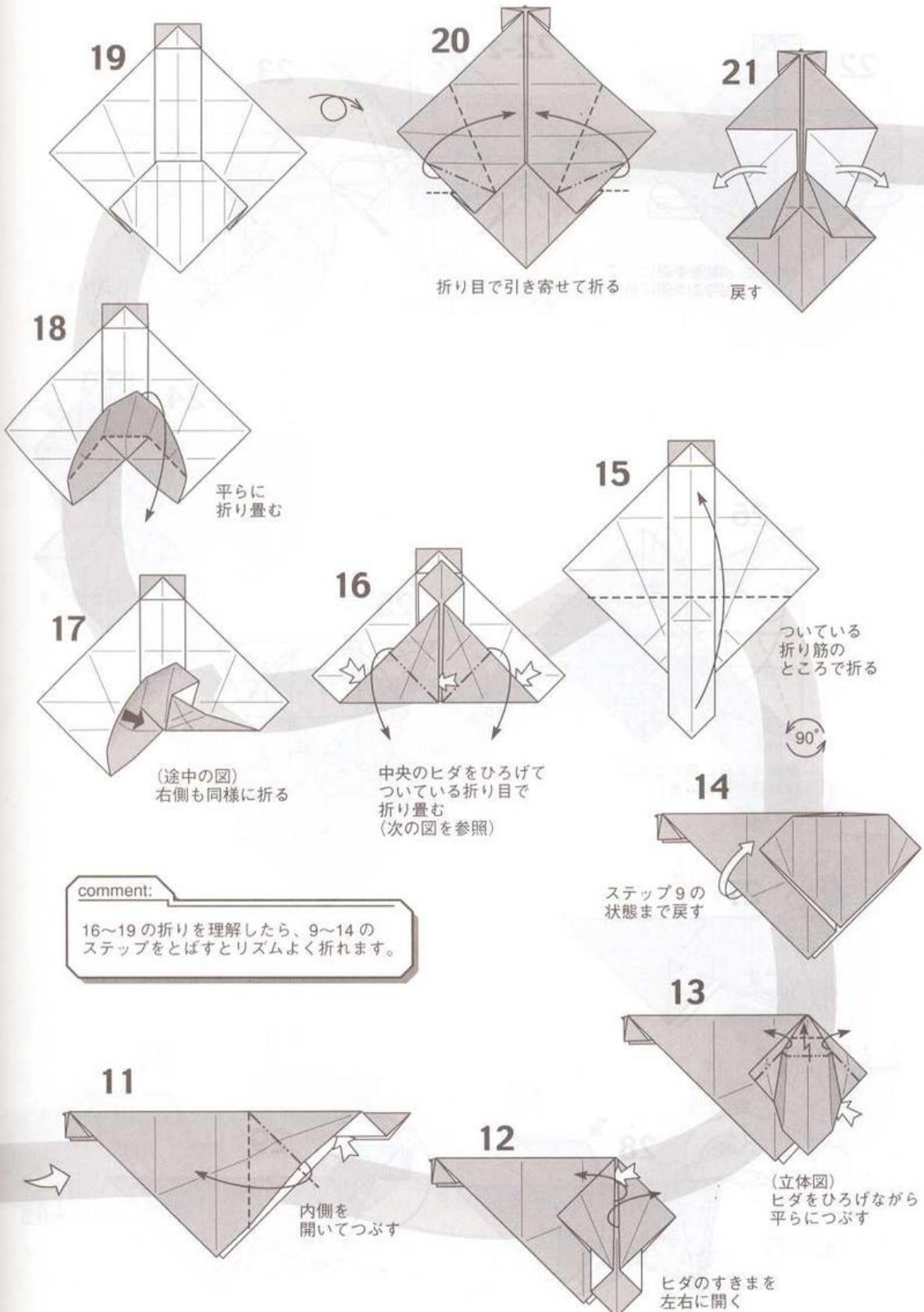
<http://origami.gr.jp/~komatsu/>

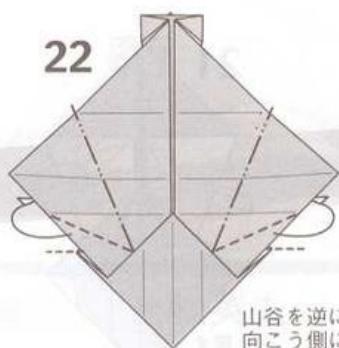


狐

■ ■ ■ ■ 小松英夫

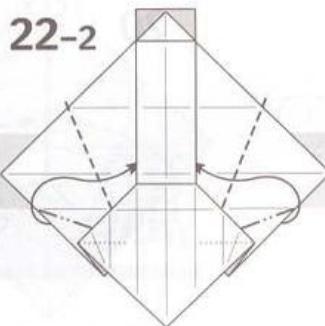






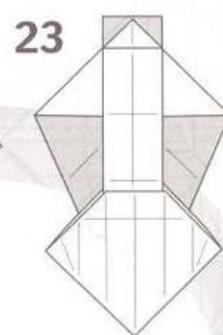
22

山谷を逆にして
向こう側に折る

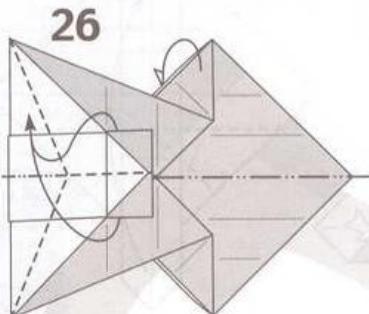


22-2

(ステップ 22 を
裏側から見たところ)

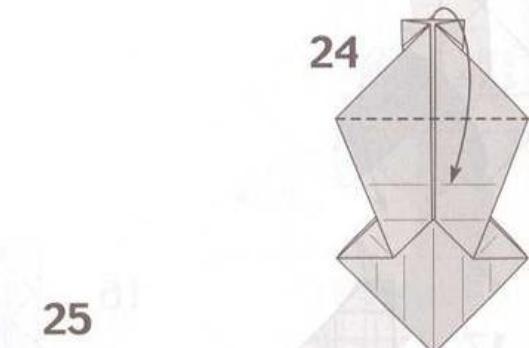


23

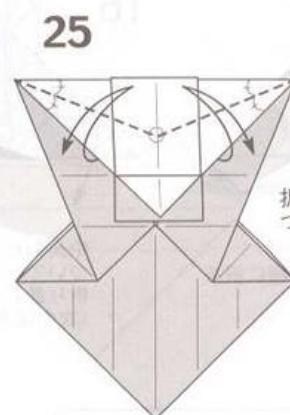


26

全体を半分に折りながら
折り目をつまみ折り

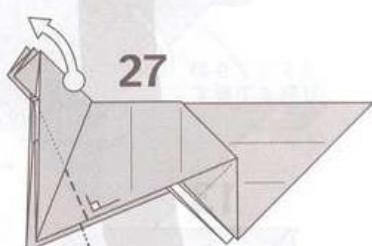


24



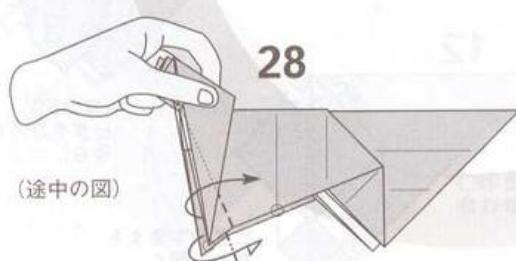
25

折り目を
つまみ折り

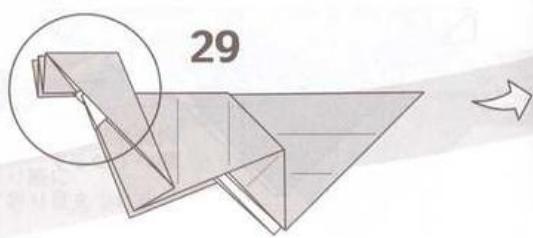


27

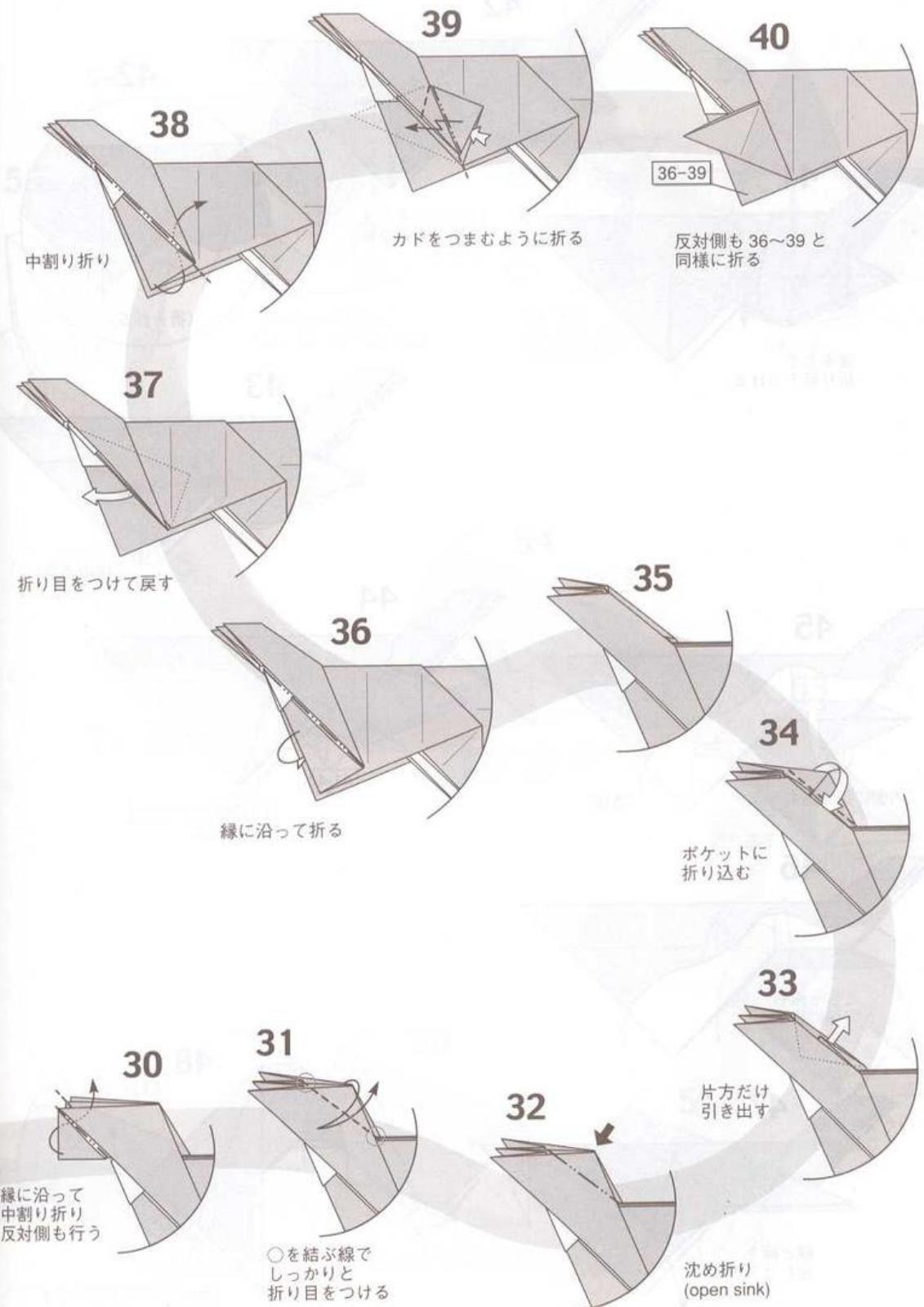
カドをつまんで
引き上げて折る

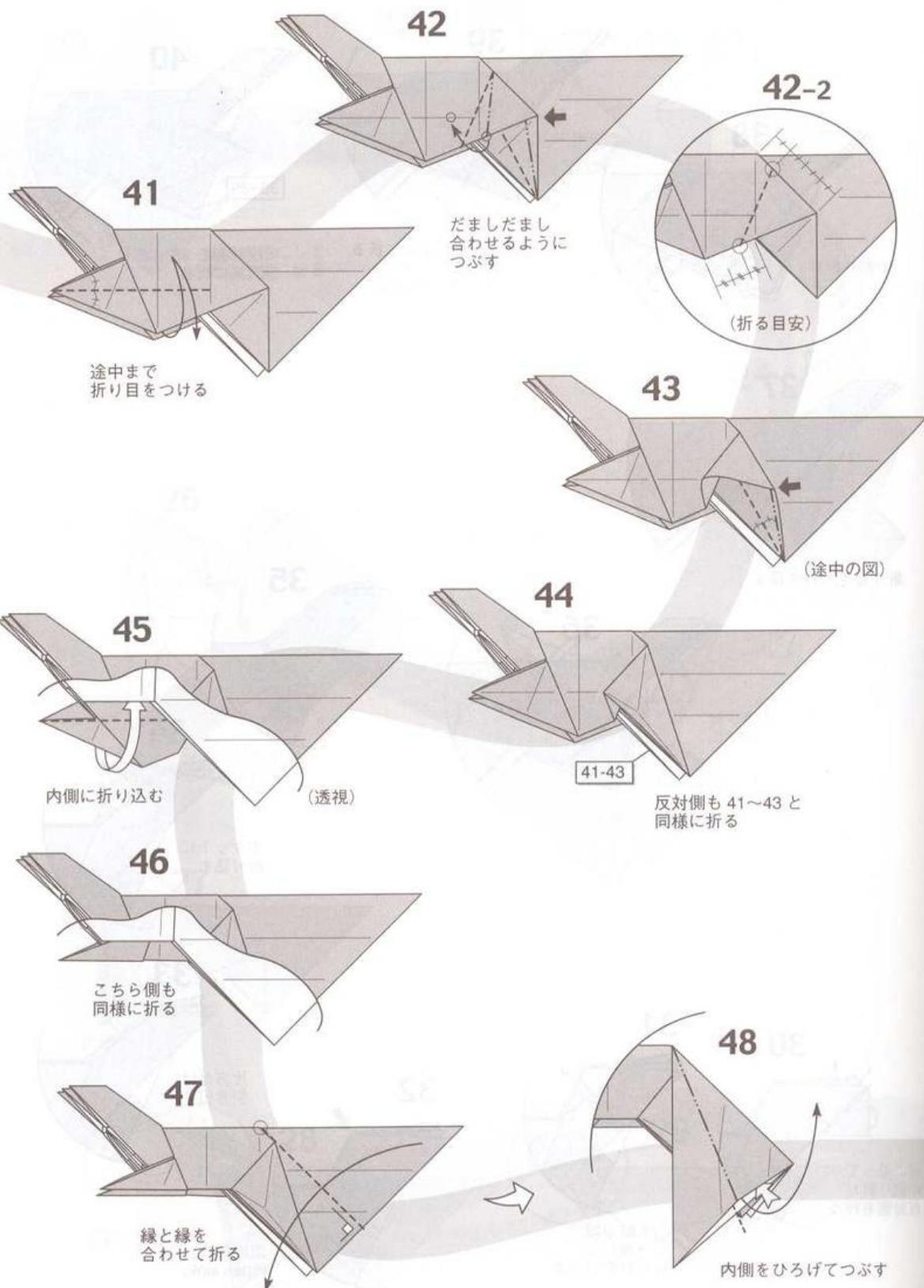


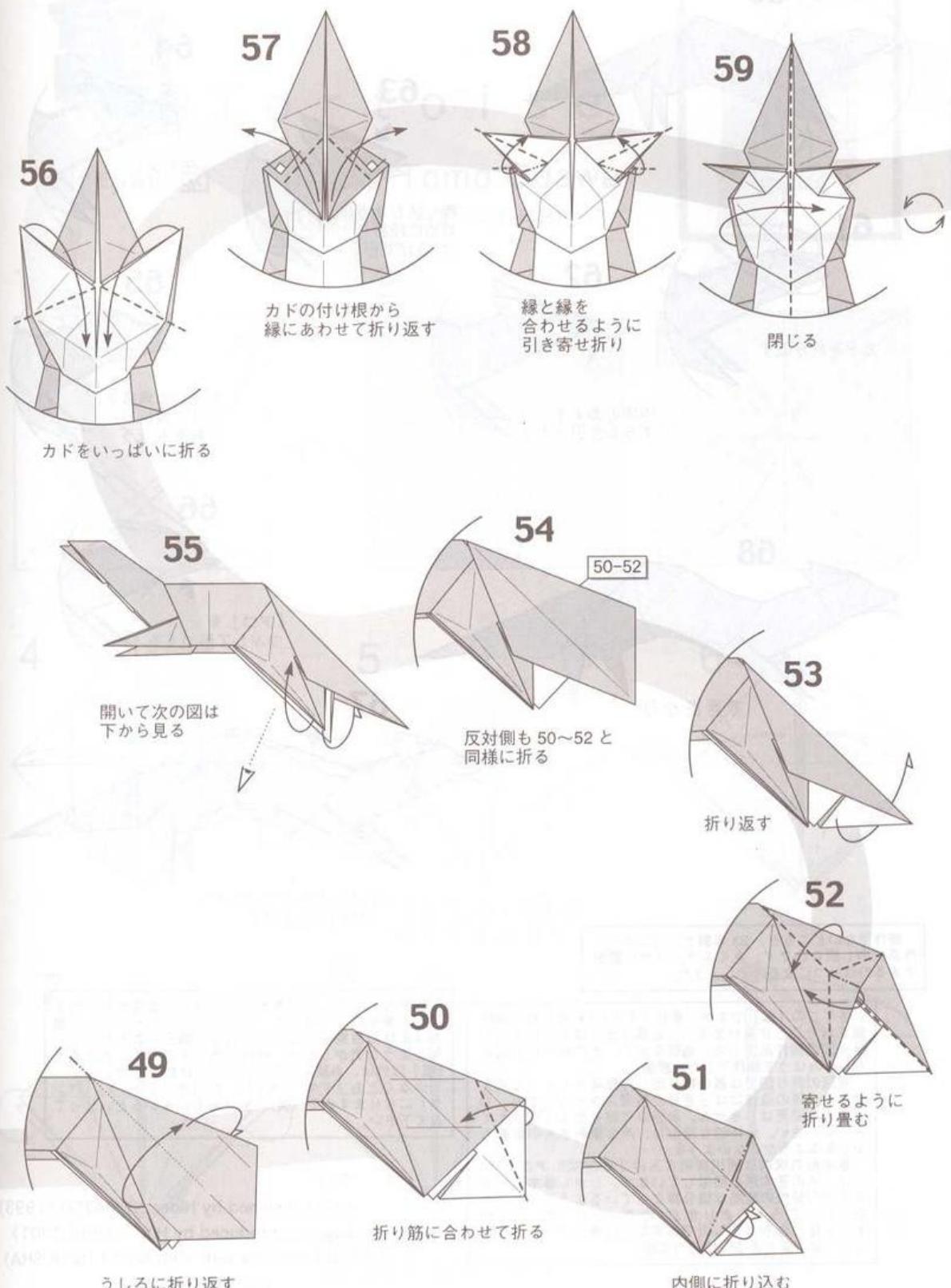
(途中の図)

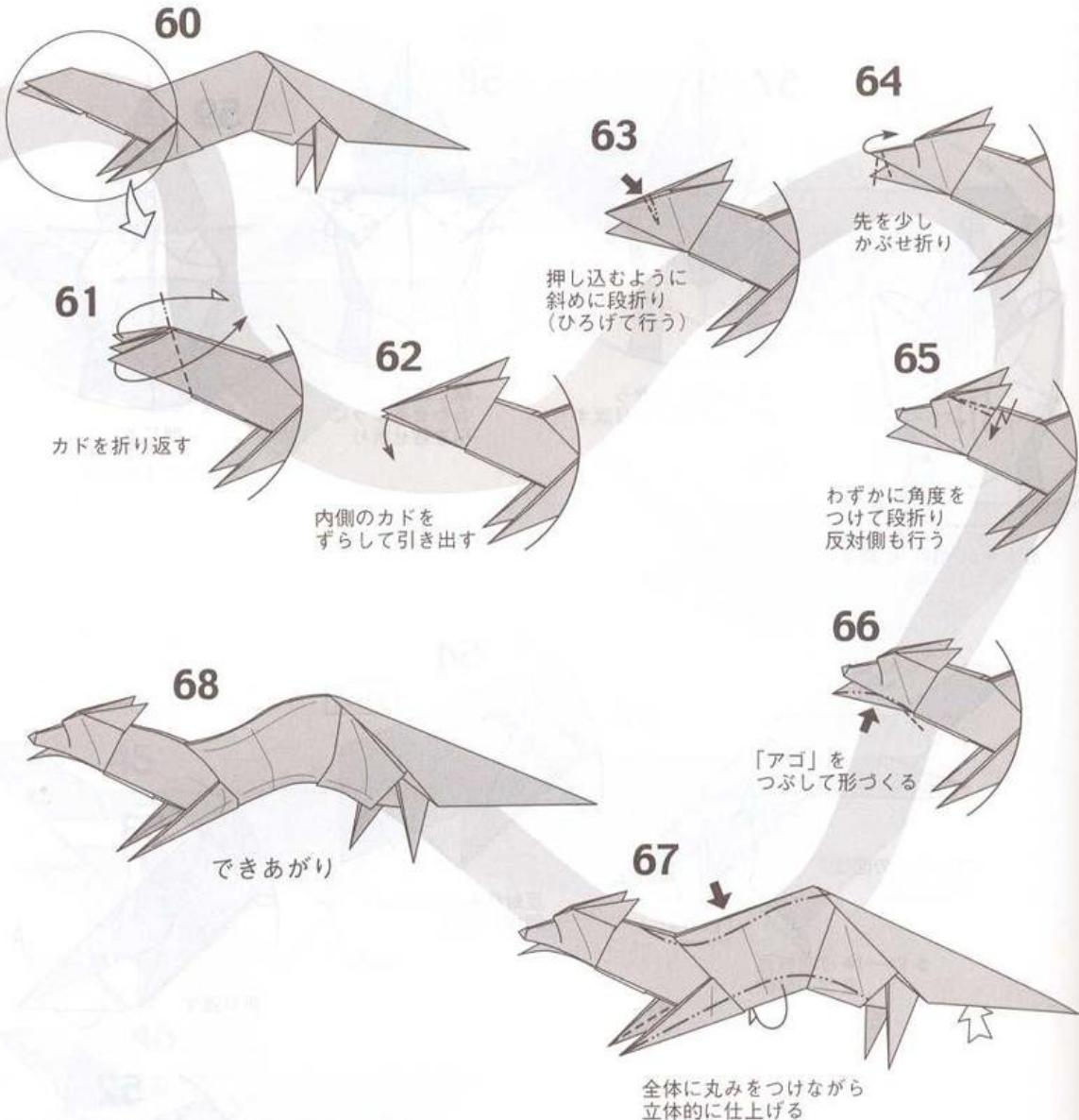


29









新作でないどころか、'93年製というふる~い作品で申し訳ないです。全くスランプから脱出できるのはいつになるのでしょうか。

さてこの「狐」ですが、季刊『をる』14号に折り図掲載されたことがあります……と言うか、ぼくの初めての折り図発表作品でした。当然ながら、その時の折り図はおりがみはうす制作でした。感謝。

今回の折り図では首の折り出しの処理をちょっと変えました。顔の作方ははっきりと吉澤スタイルですが、もうあえて変更はしません。お好みで好きなように変えてみてください。全体的な造形は、河合豊彰さんの影響も少しはあるような、ないような……。

基本形の構造は西川誠司さんの「GOIGOI アニマル」シリーズの基本形と酷似しています。しかし基本形に至るまでの発想の経路は随分異なっているようで、そこが面白いところでもあります。ただ、この「狐」の方がずっと後に作られたものであることは確かです……今となっては“よくある”構造ですが。

当然というか、この基本形から様々な動物を折り出すことに夢中になりました。こういうバリエーションの魅力は創作に目覚めたばかりの自分に随分と力を与えてくれたような気がします。結局一氣にするずっと出来た「狐」以外は、お蔵入りになりましたけれども。

少なくとも「ヤギ」「犬」「クマ」「サイ」「ゾウ」「パンダ」になりますので(笑)、皆さんもいろいろといじってみて下さい。

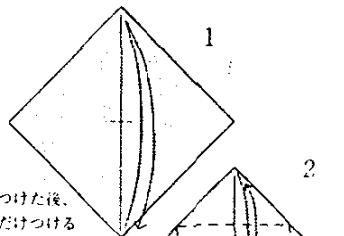
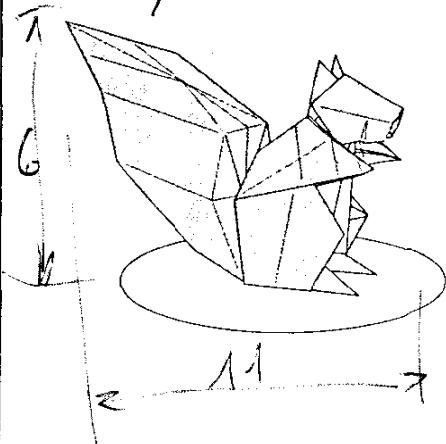
"FOX"

model designed by Hideo KOMATSU (1993)
diagrams produced by H.K. (1998,2001)
thanks to Quarterly ORU No.14 (SOJUSHA)
ORIGAMI HOUSE

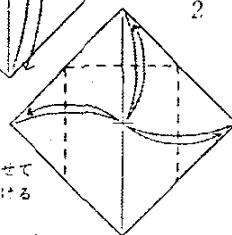
リス

len $\phi 16$

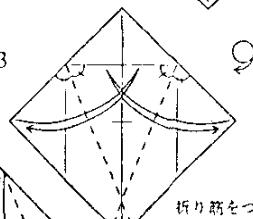
作／図 小松英夫
Hideo Komatsu



対角線に
折り筋をつけた後、
中心に印だけつける

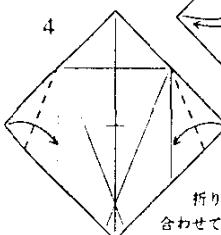


中心に合わせて
折り筋をつける

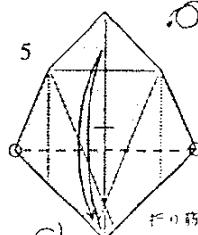


9

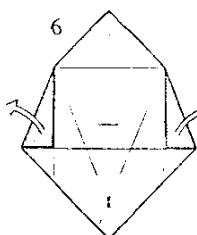
折り筋をつける



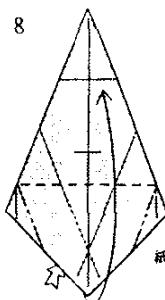
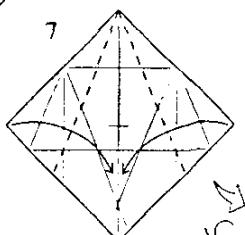
折り筋に
合わせて折る



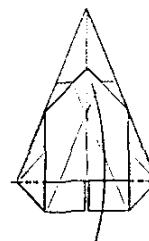
折り筋をつける

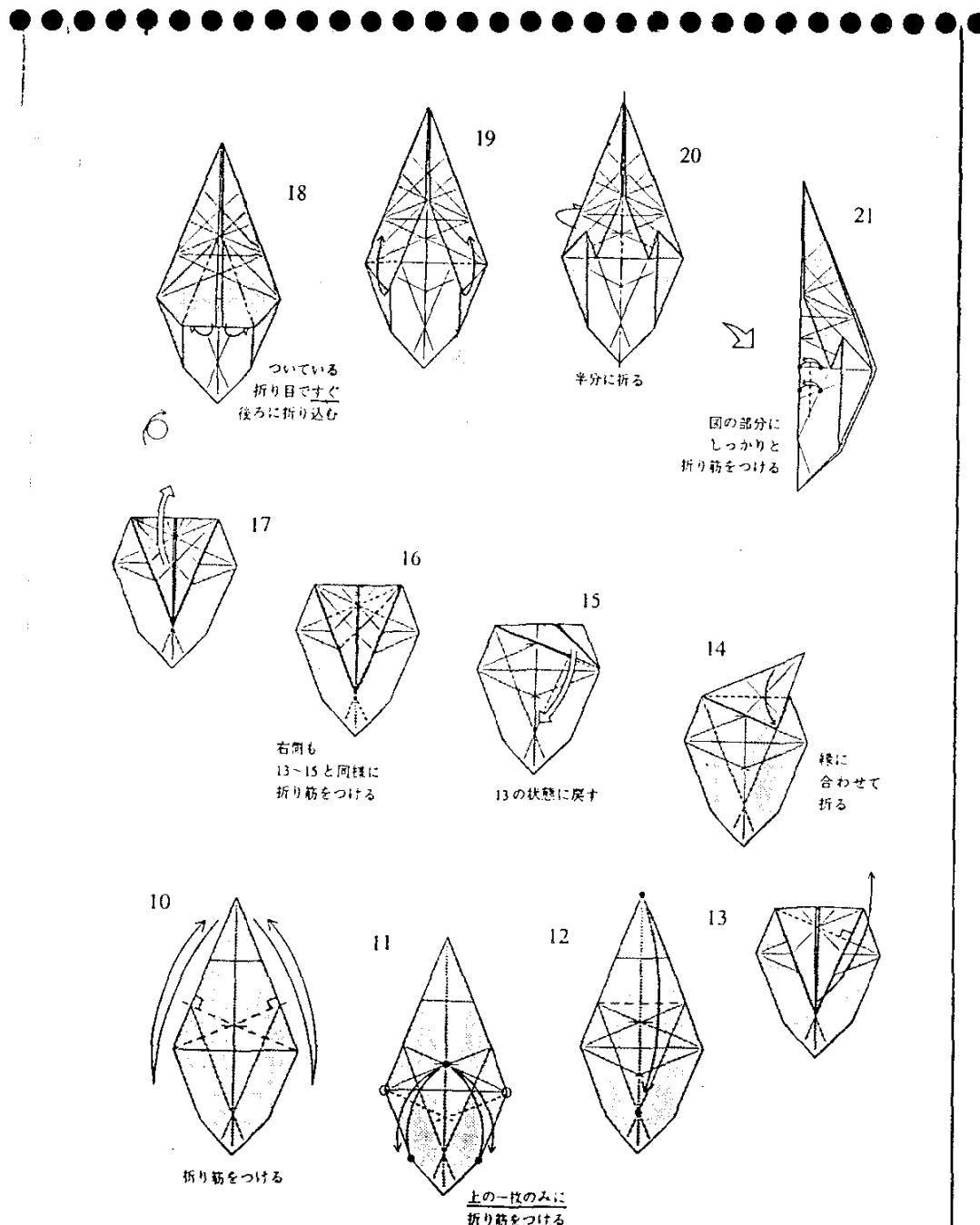


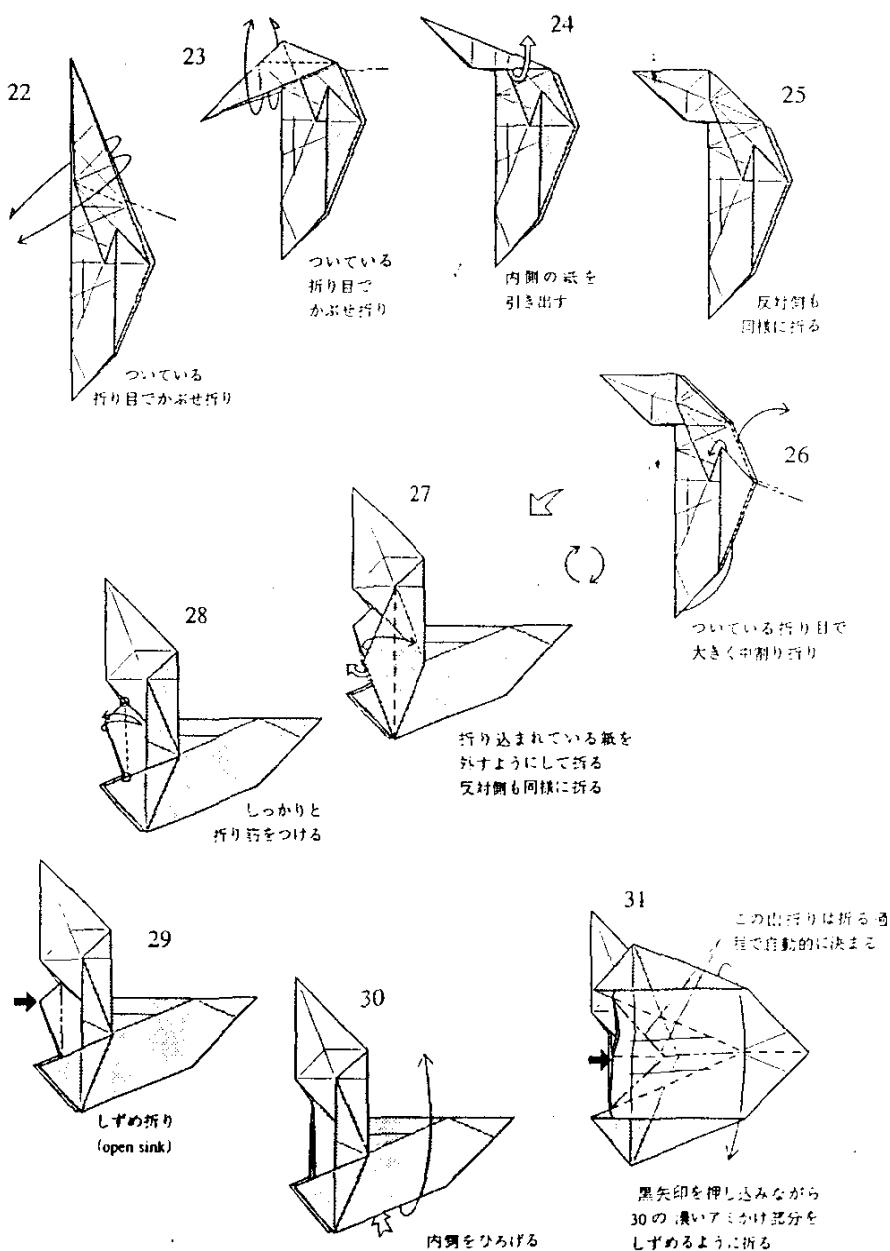
広げる

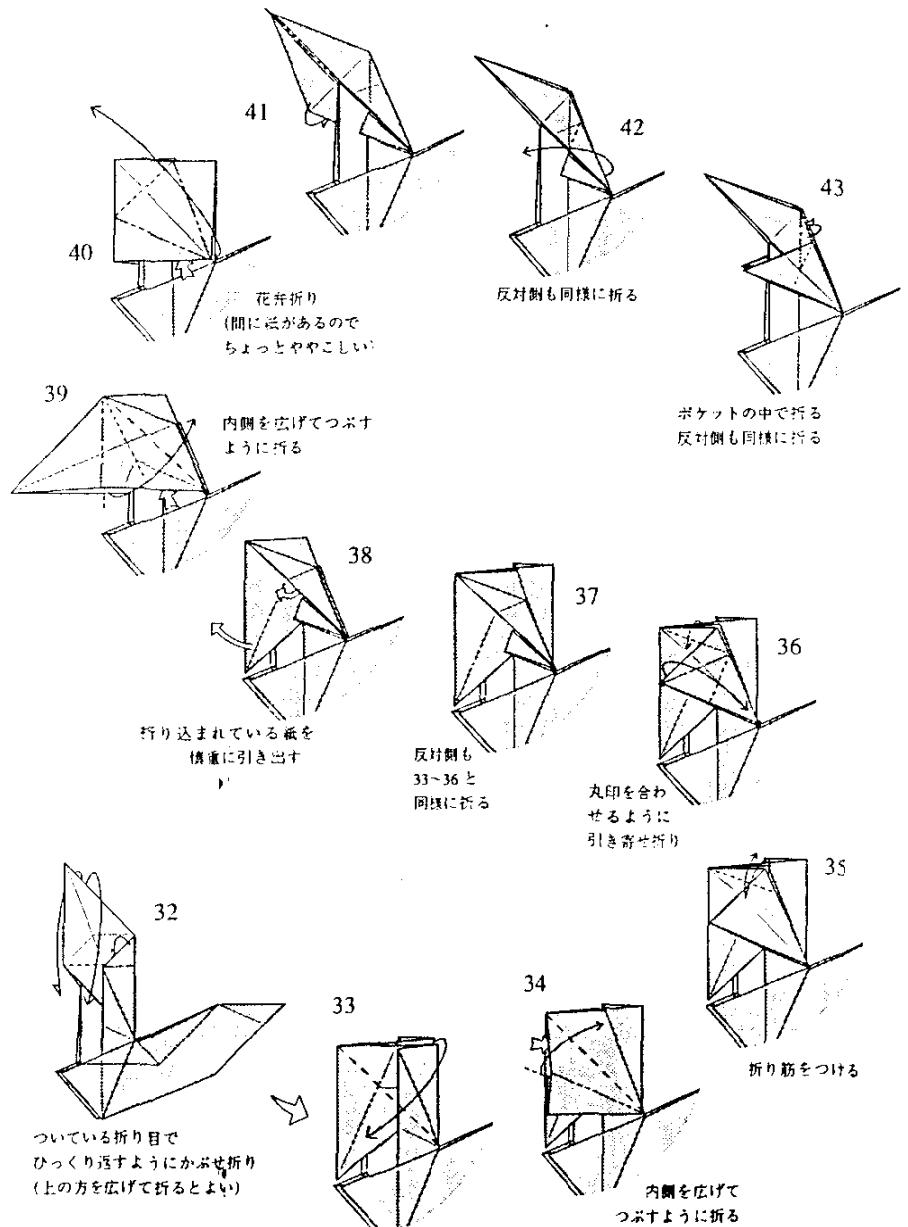


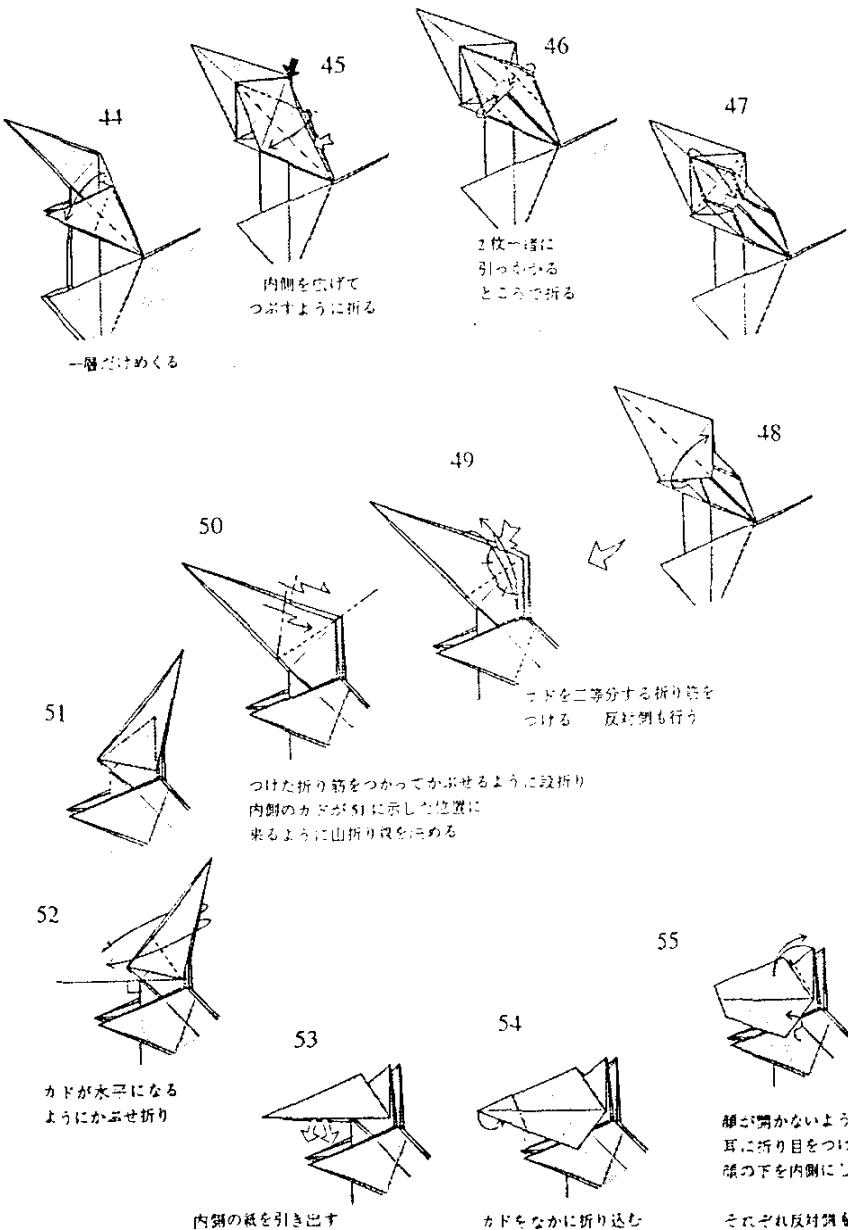
6でつけた折り目に
従って折り上げる
左右の持ち上がりてくる
紙は下の様に合わせてつぶす

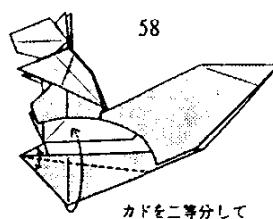
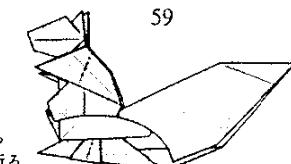
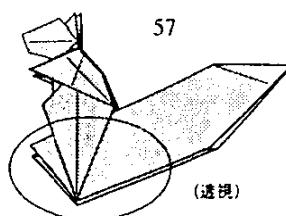
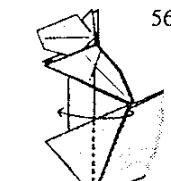
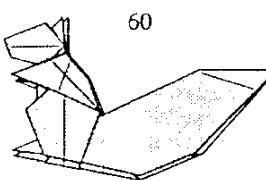
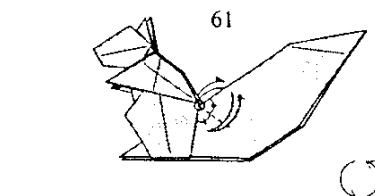
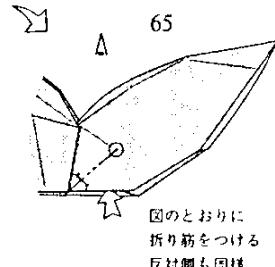
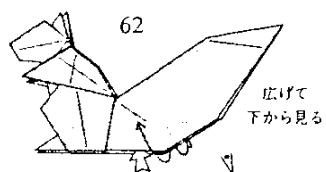
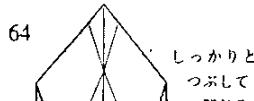
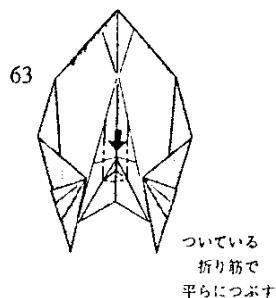


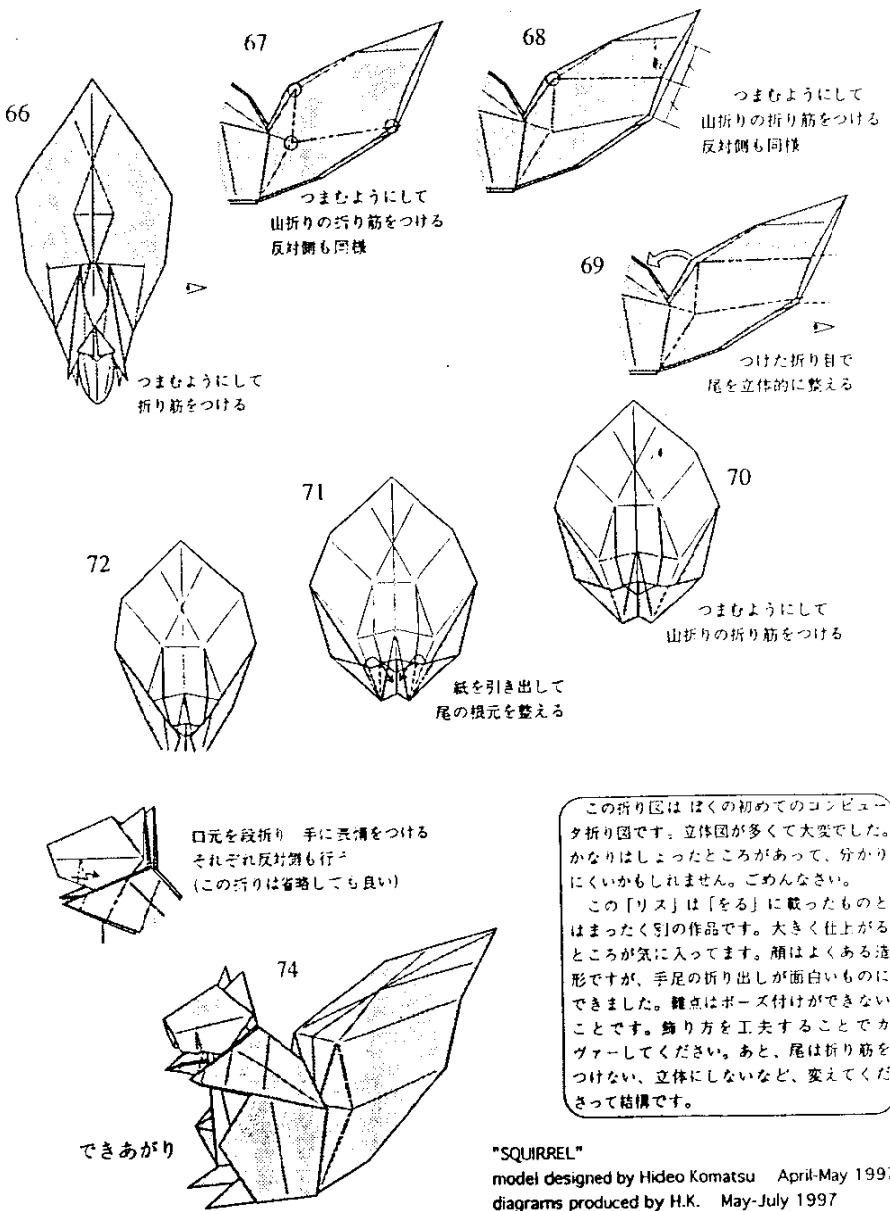






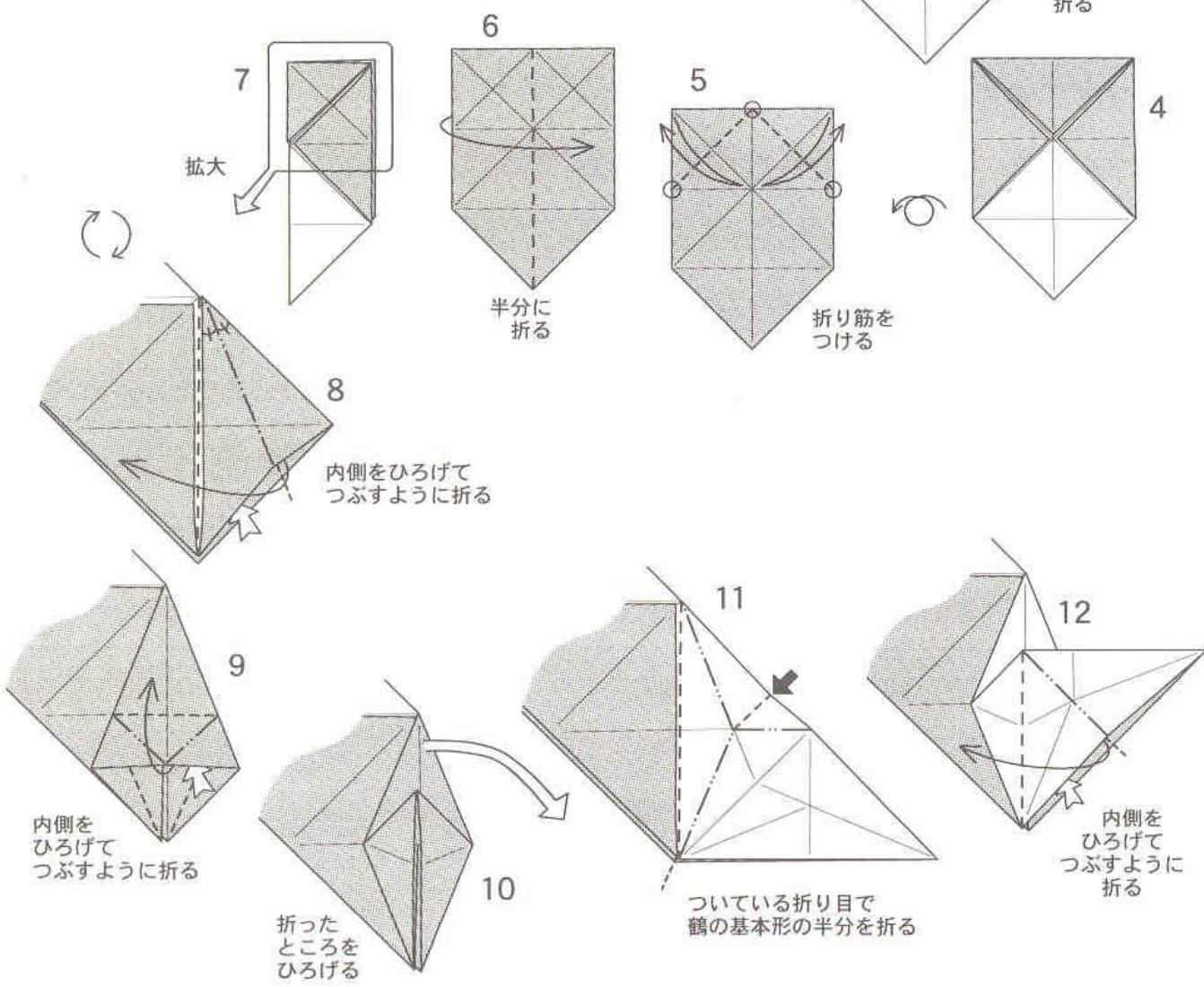
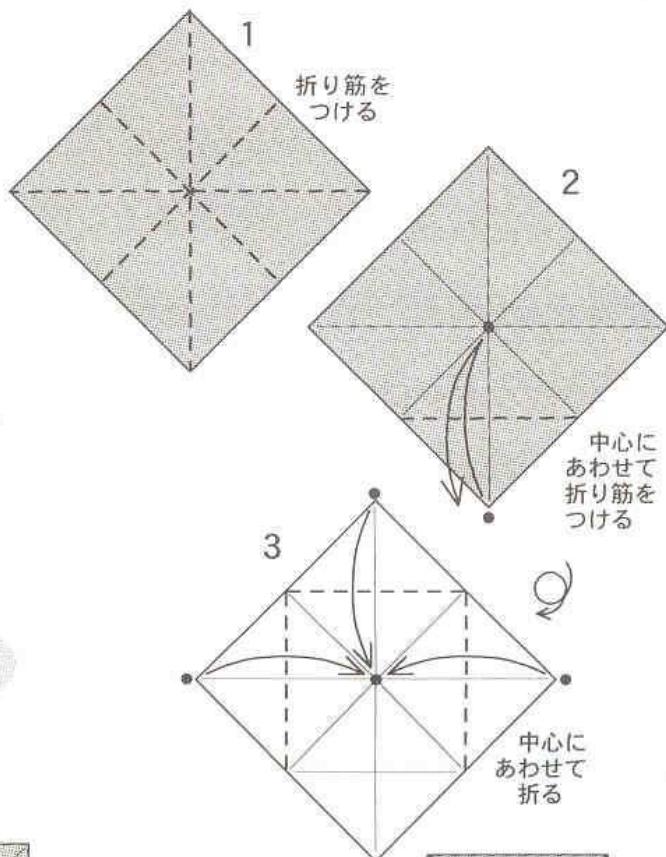
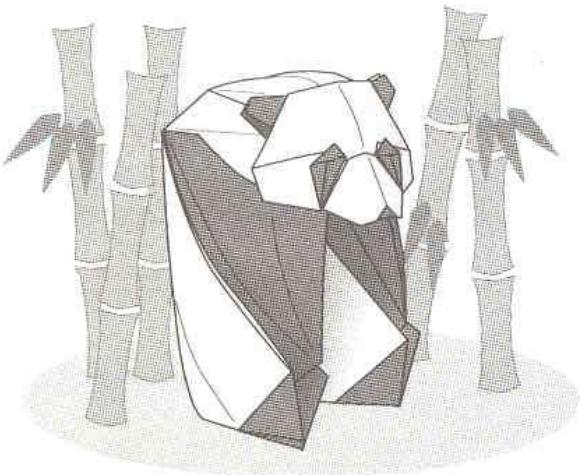


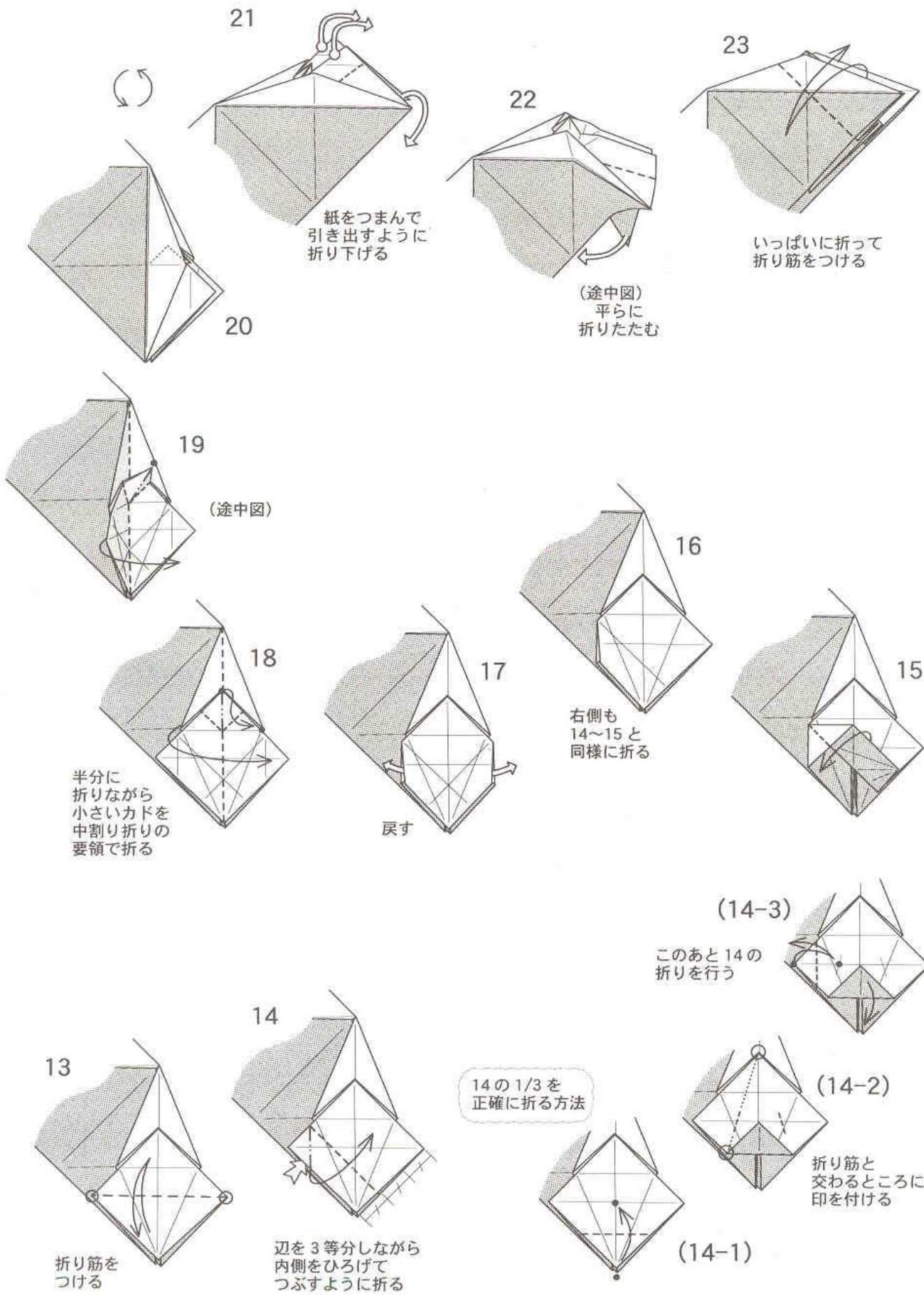


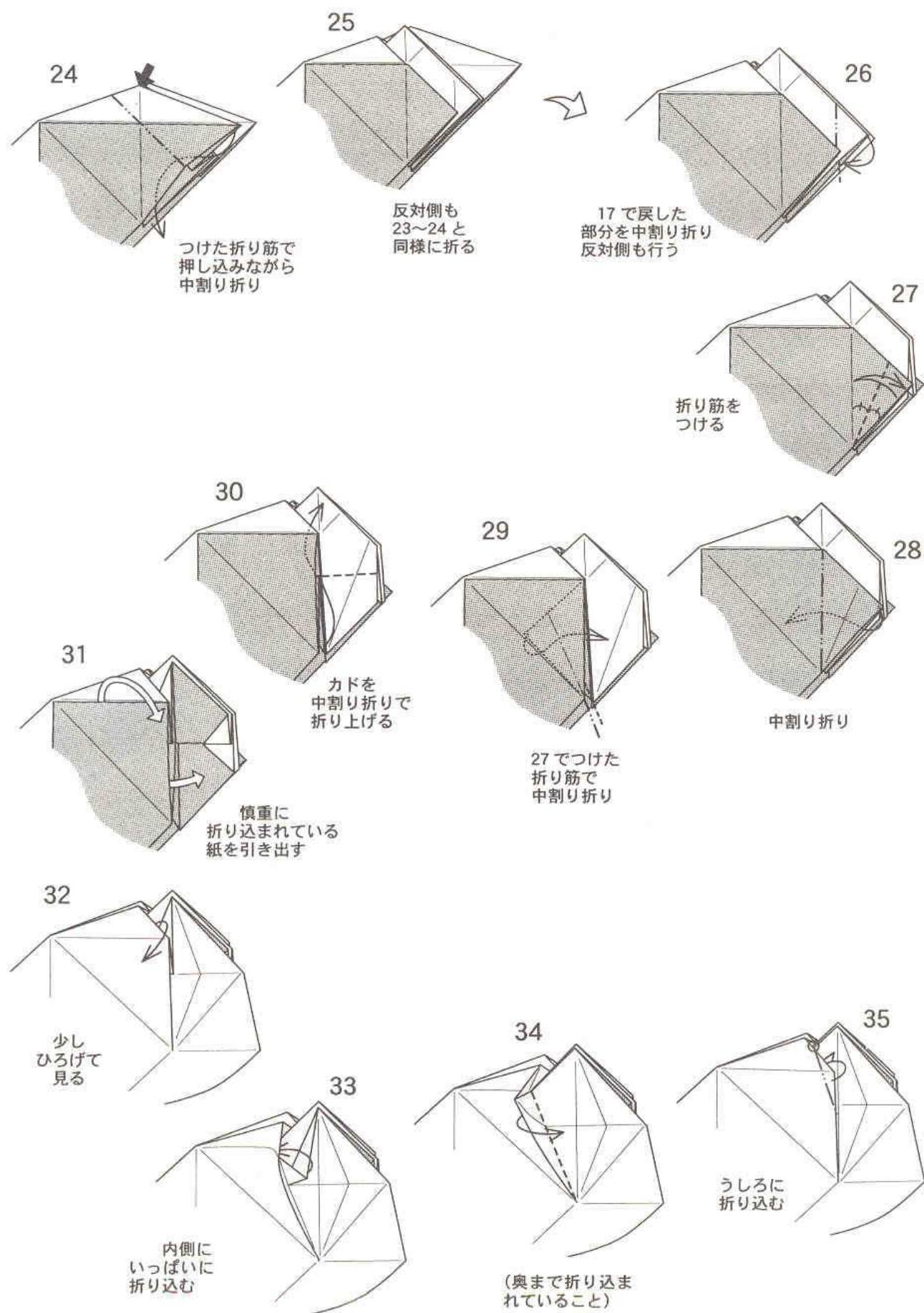


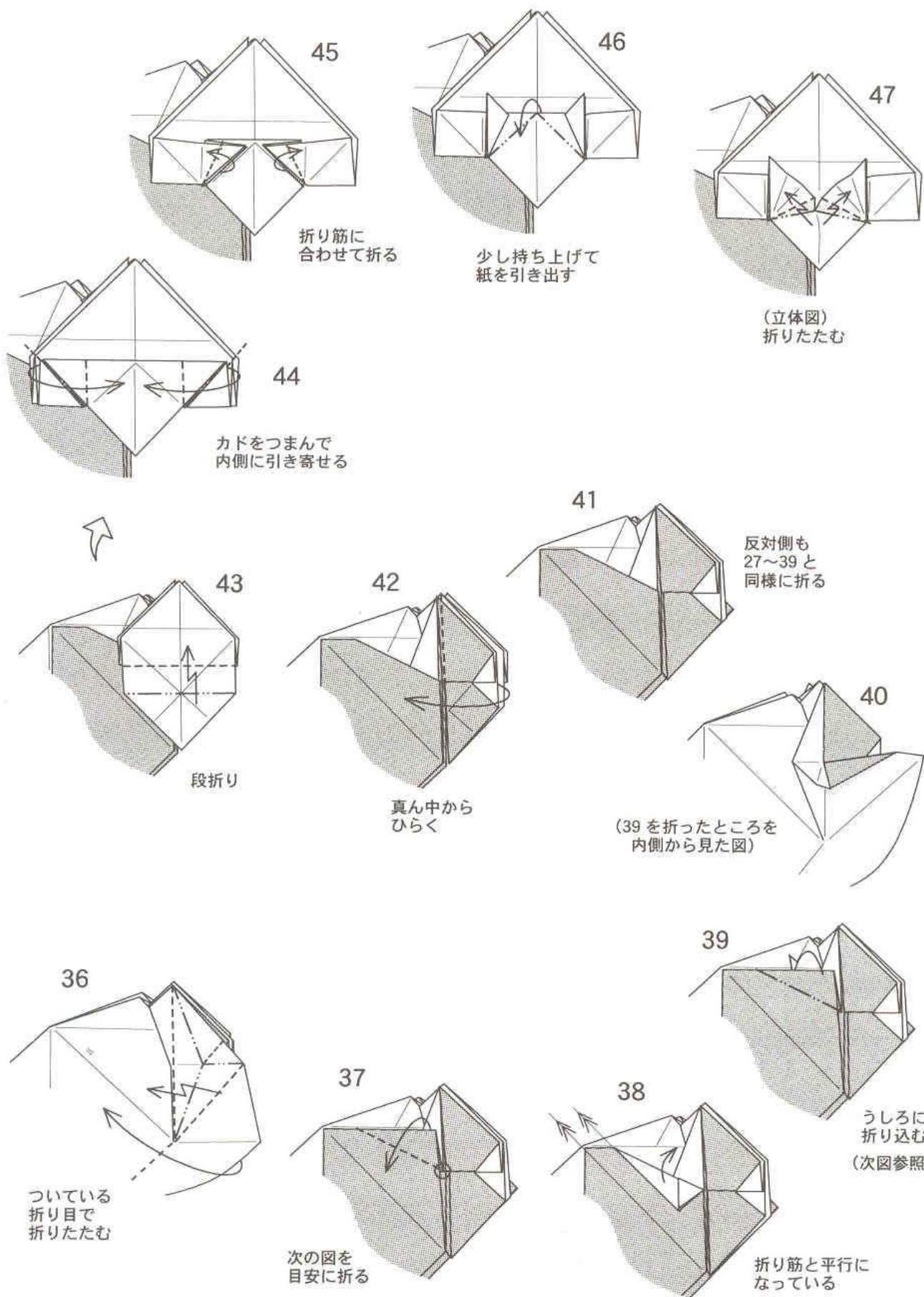
パンダ

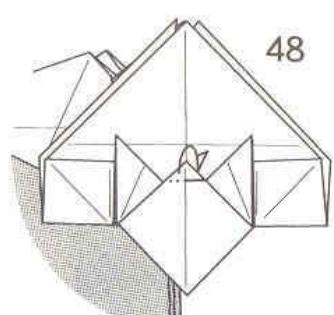
作／図 小松英夫



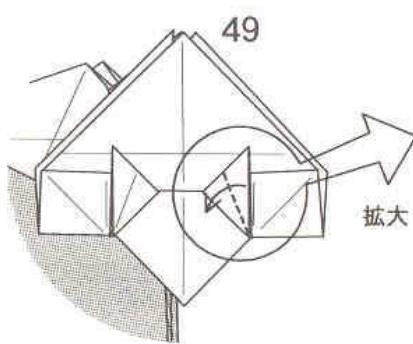




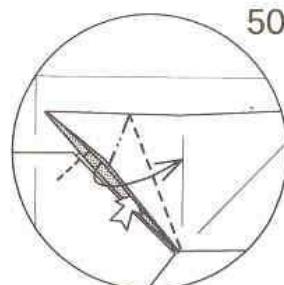




カドを
うしろに
折る

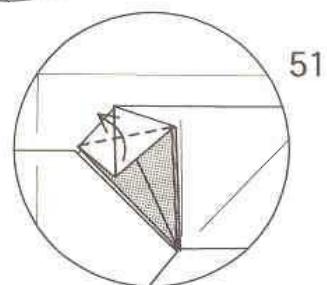


49

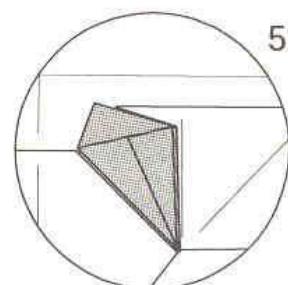


50

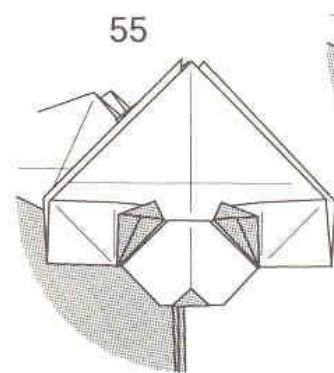
上から
2層めのところで
内側をひろげて
つぶすように折る



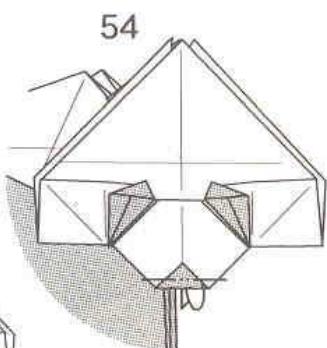
51



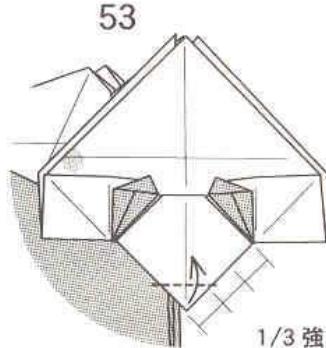
52



55

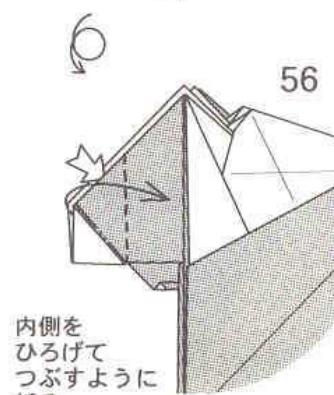


54



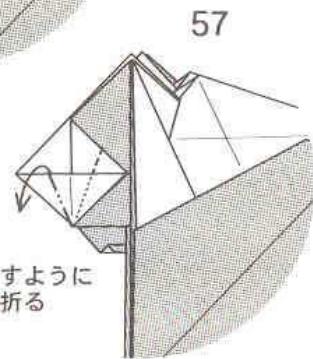
53

左側も49~52と
同様に折る



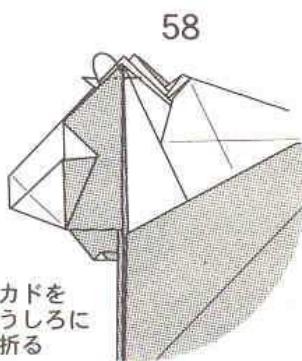
内側を
ひろげて
つぶすように
折る

56



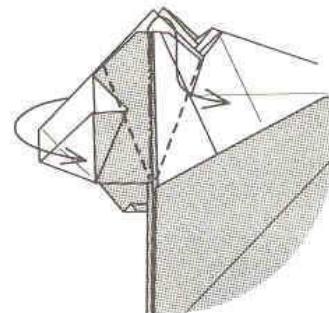
ずらすように
して折る

57

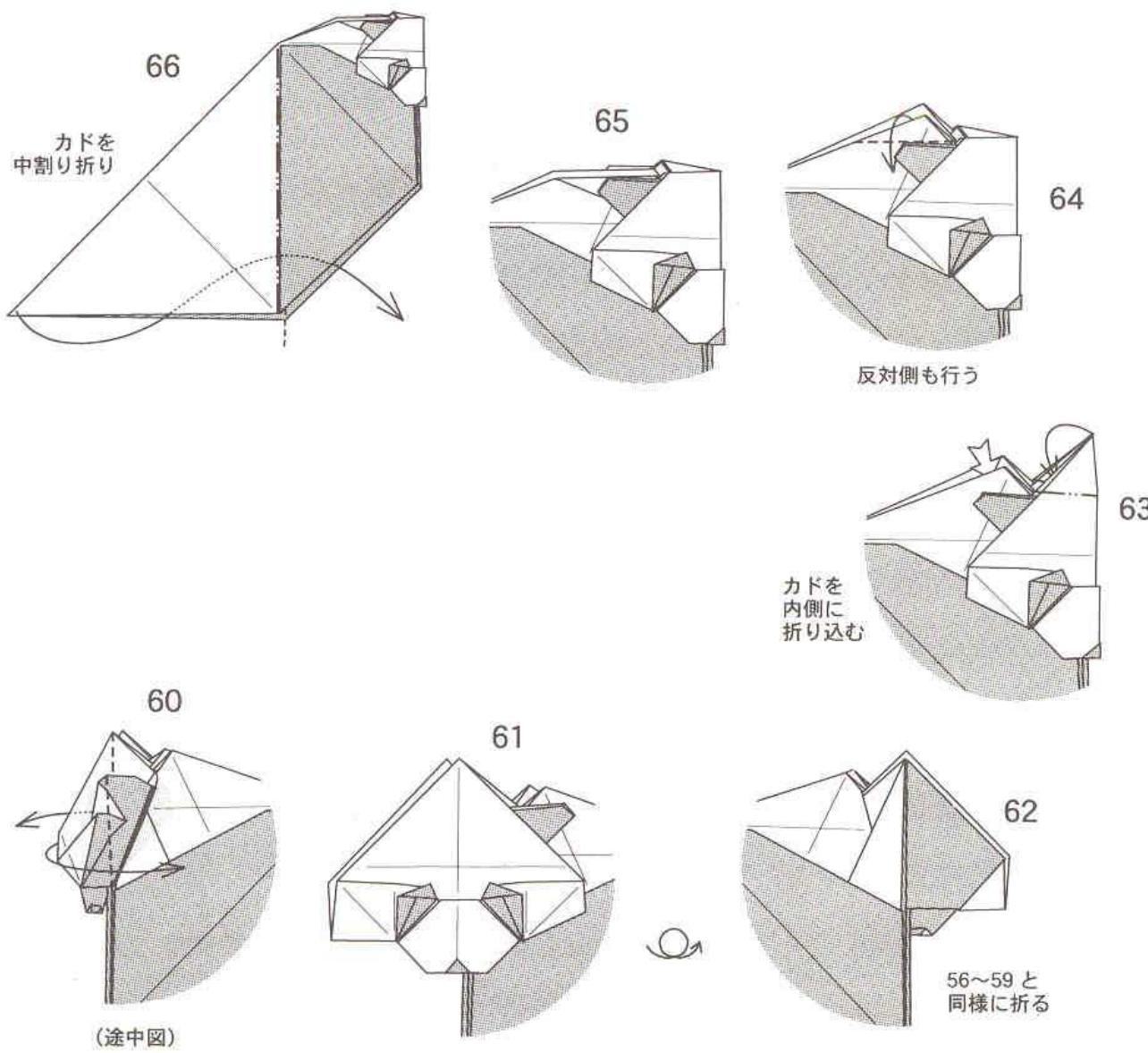
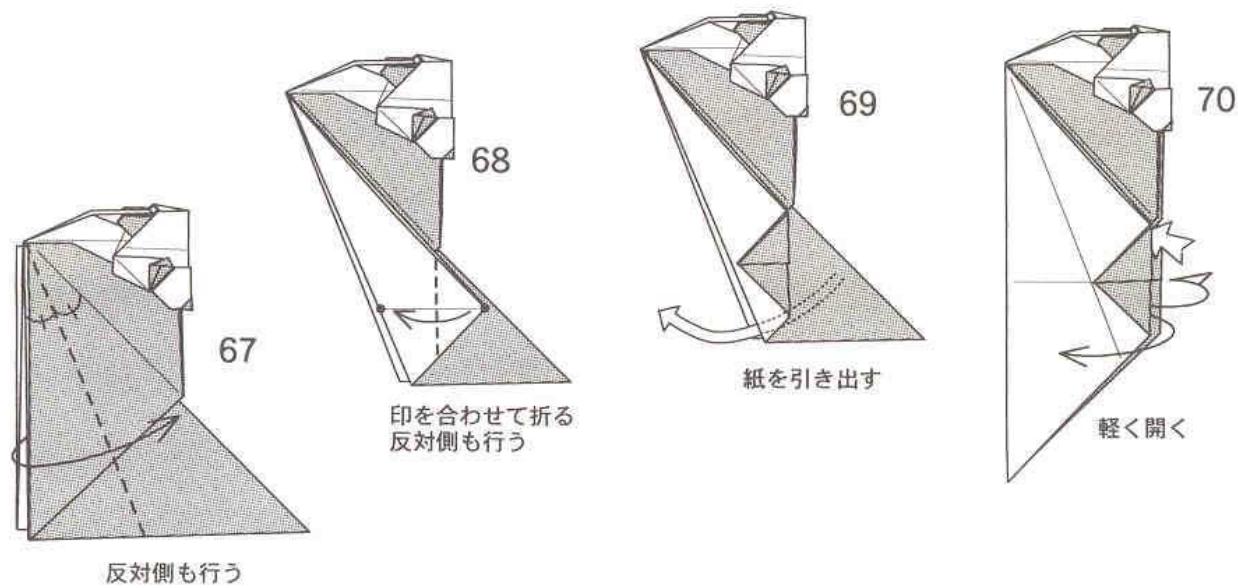


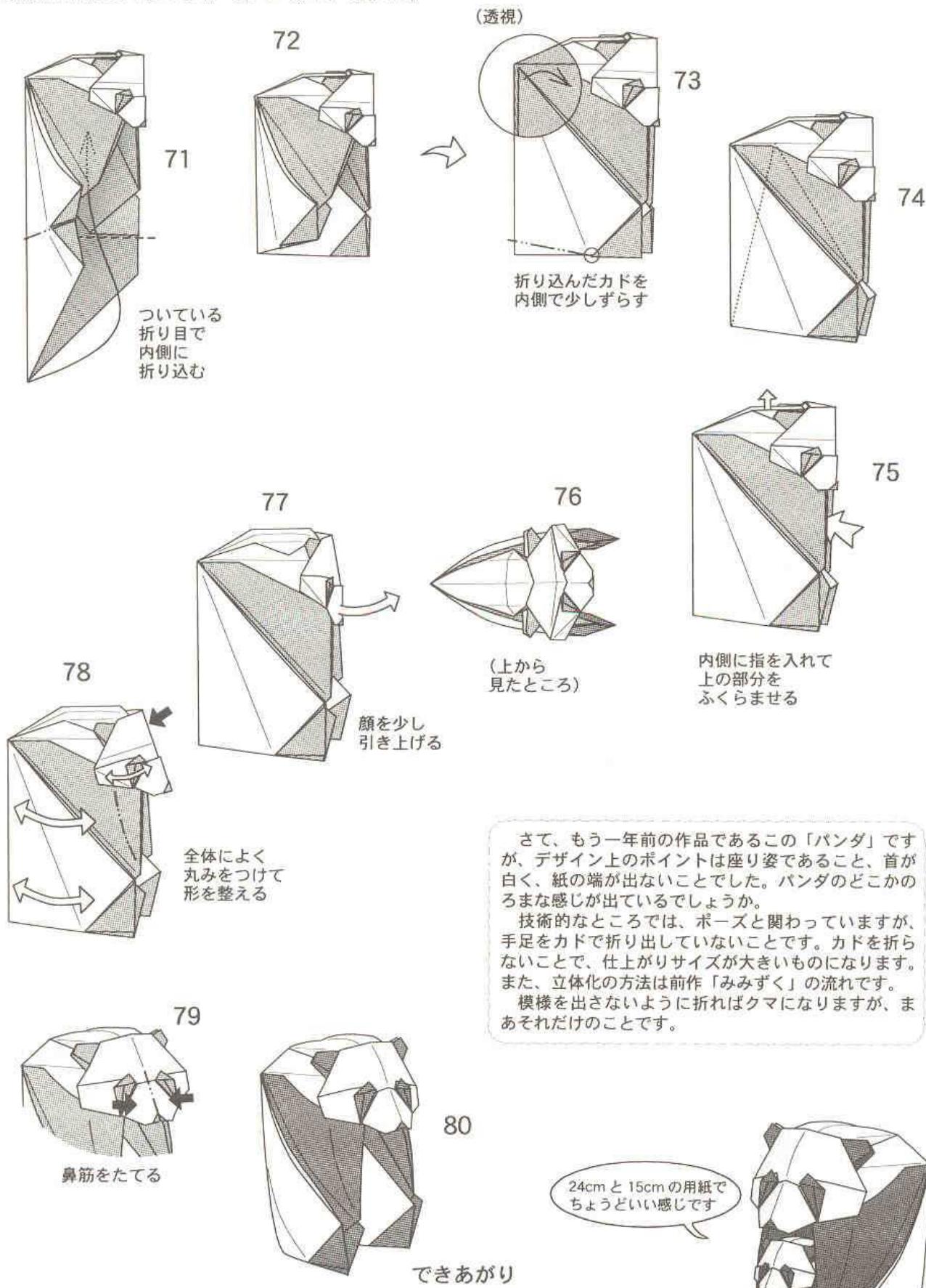
カドを
うしろに
折る

58



耳になるカドを
中割り折りの
要領で引き出す





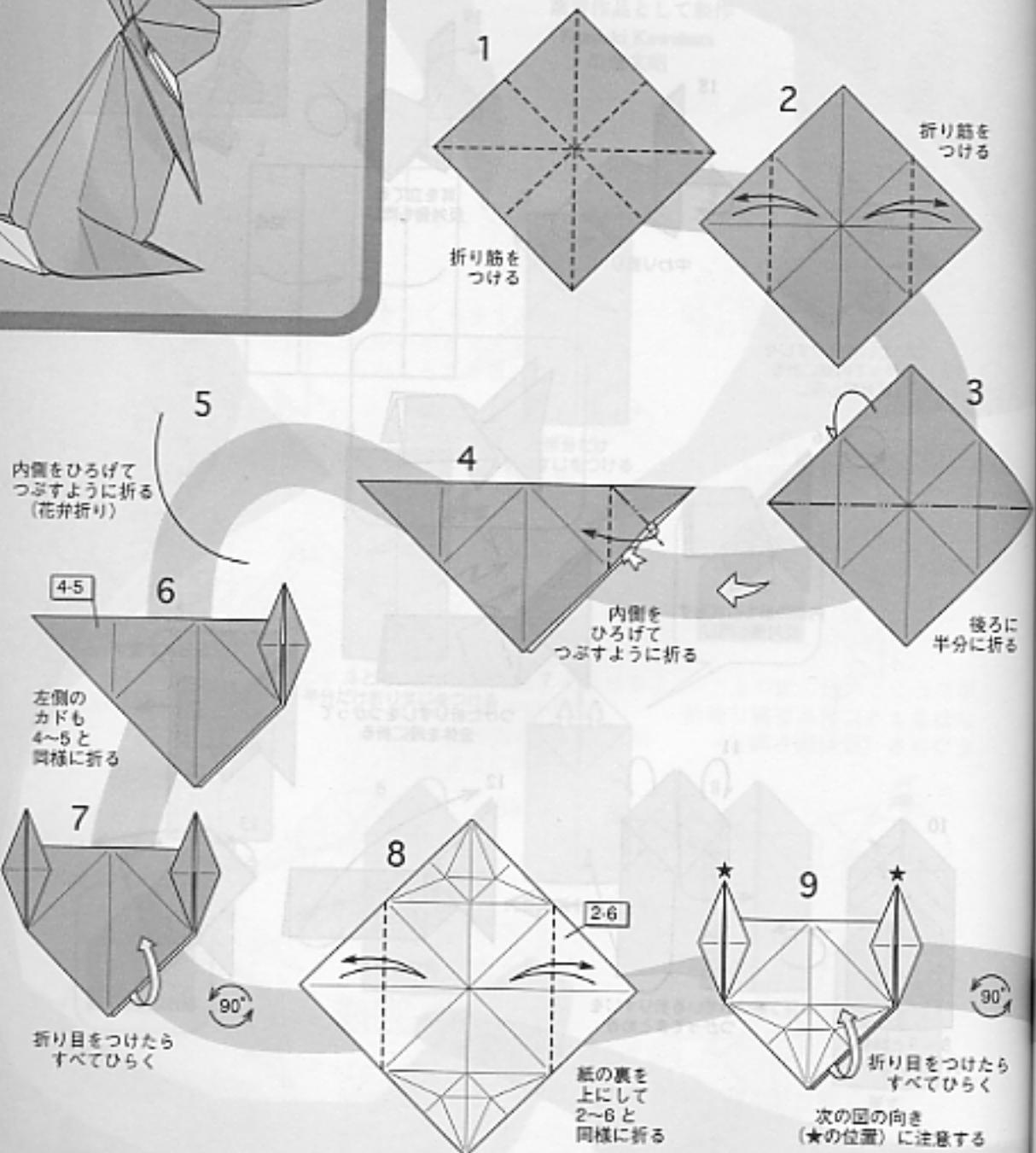
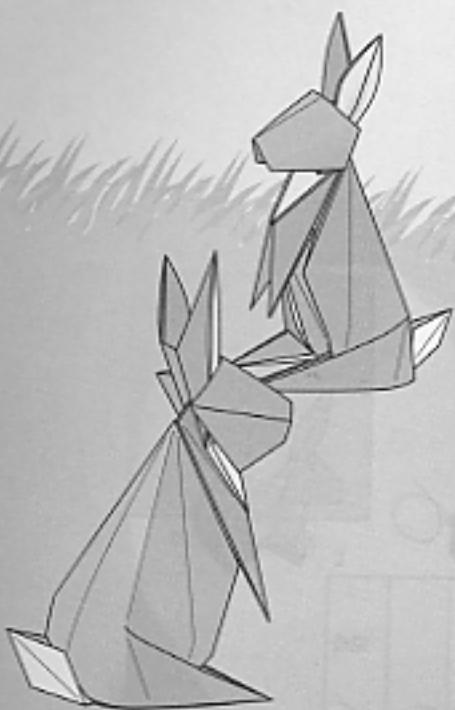
"PANDA"

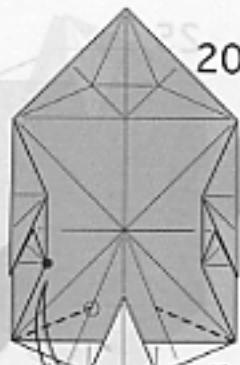
model designed by Hideo Komatsu November 1997
diagrams produced by H.K. November 1997

うさぎ RABBIT

model designed by Komatsu Hideo Sep. 1998
diagrams produced by K.H. Feb. 2000

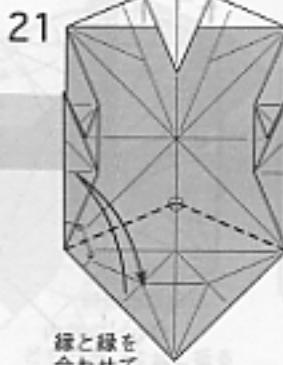
作／図 小松英夫





20

折り筋と
ぶつかるところまで
折り目をつける



21

縁と縁を
合わせて
中心線のところまで
折り目をつける



22

折り目を
つける



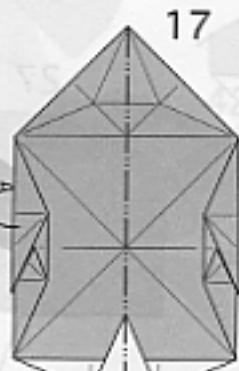
19

折り目をつけて
次の図のように
ひらく



18

内側を
ひろげて
ぶくすように
折る



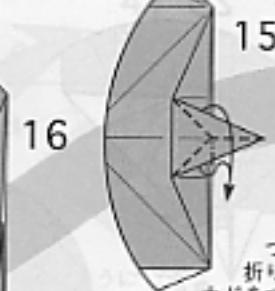
17

後ろに半分に折る



16

左側の
カドも
11~15と
同様に折る



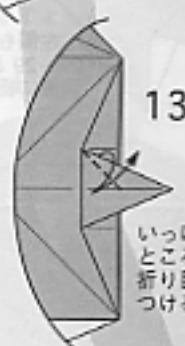
15

つけた
折り目で
カドをつまんで
折り下げる



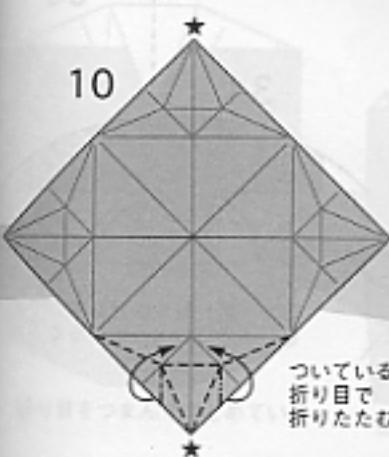
14

下側も
13と同様に
折り目を
つける



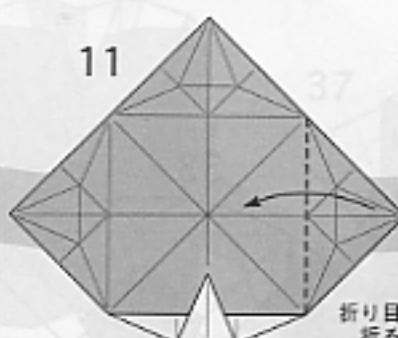
13

いっぱいの
ところで
折り目を
つける



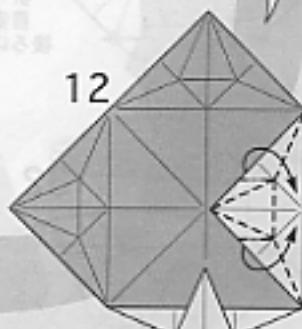
10

ついている
折り目で
折りたたむ



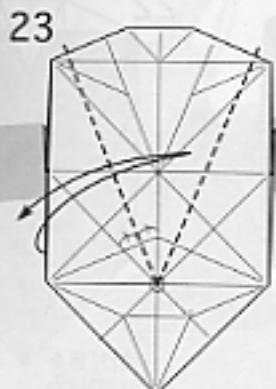
11

折り目で
折る

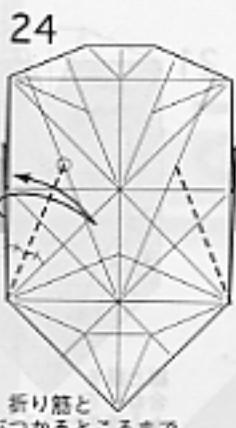


12

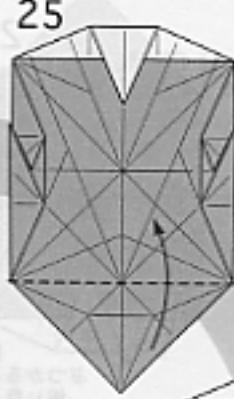
ついている
折り目で
折りたたむ



中心線のところまで
折り目をつける

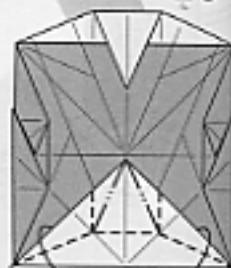


折り筋と
ぶつかるところまで
折り目をつける



折り筋の
ところで折る

26



ついている折り筋で
次の図のように
折りまとめる

30

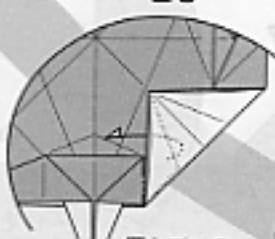


左側も
27~29と
同様に折る



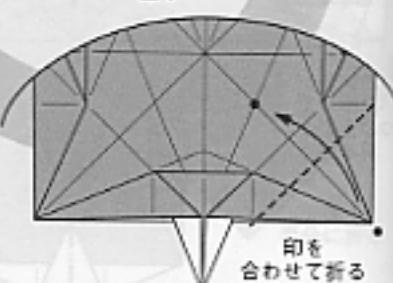
すらして
平らに
つぶすように
折る

28



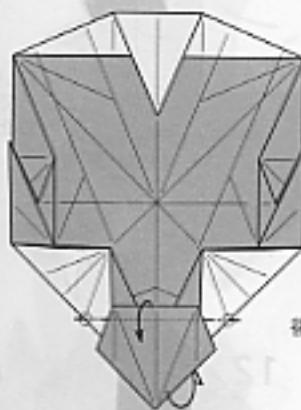
隠れている
ヒダをそのまま
後ろに折り返す

27



印を
合わせて折る

31



折り筋を
目安に
後ろに折る

32



(31を
裏から
見たところ)



折り筋を
目安に折る

34



折り目をつけたら
次の図のようにひらく

44

45

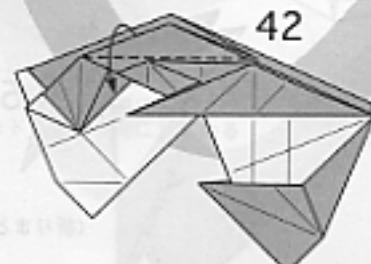
46

かぶせるように
斜めに段折り
内側のヒダは
どちらかによせて折るいっぽいに折る
反対側も行う

43

41

40

反対側も
35~42と同様に折る紙が
ずれないように
折り下げる平らに
つぶすように折る紙が
ずれないように
折り下げる

39

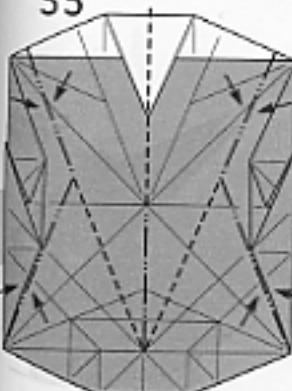
折り返すと
両脇は持ち上がって
立体になる

35

36

37

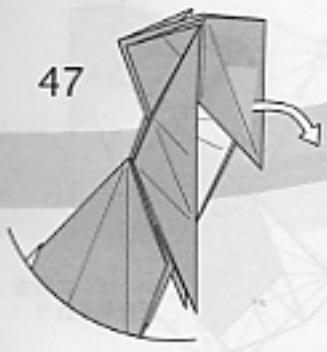
38



折り目をつまんでまとめていく

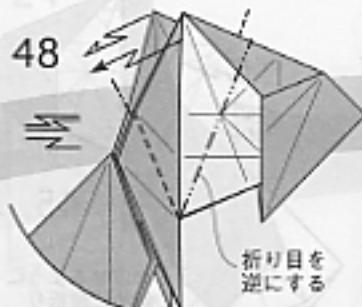
山折りを付け加えて
平らに折りたたむ

47



折り目をつけたら戻す

24

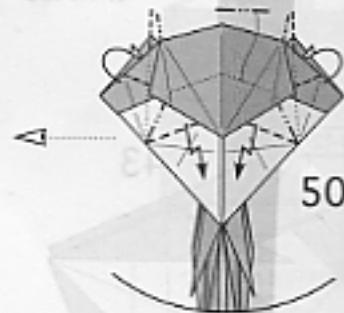


かぶせるように
斜めに段折り
内側のヒダは
どちらかによせて折る

25



49

少しひらいて
前から見る

50

ついている折り目で
一気に折りまとめる

ひらいて見る

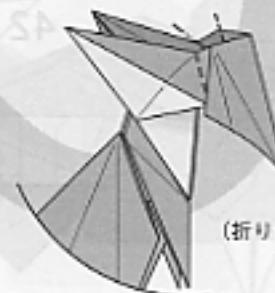
53



52

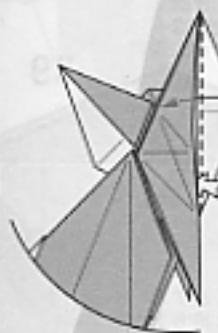
このように
折りたまる

51



(折りまとめの途中)

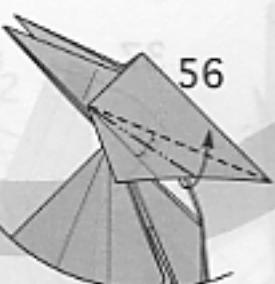
54

すぐ上の
隙間に
折り込む

55

反対側も
53~54と
同様に折る折り端を
丁寧に
揃わに折る

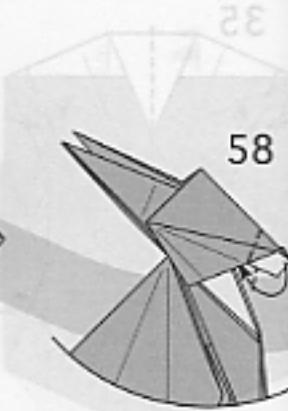
56

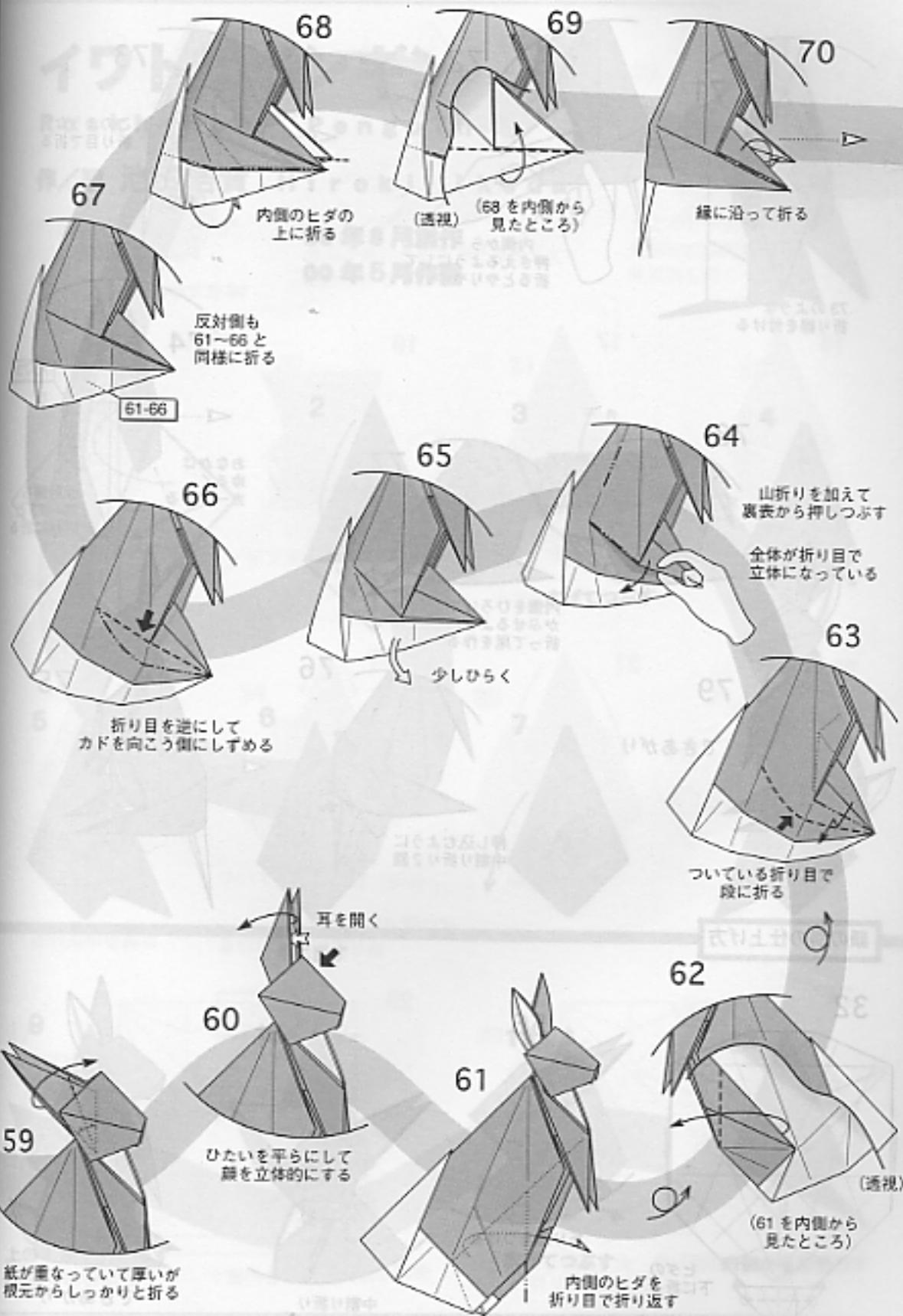
引き寄せて折る
反対側も行う

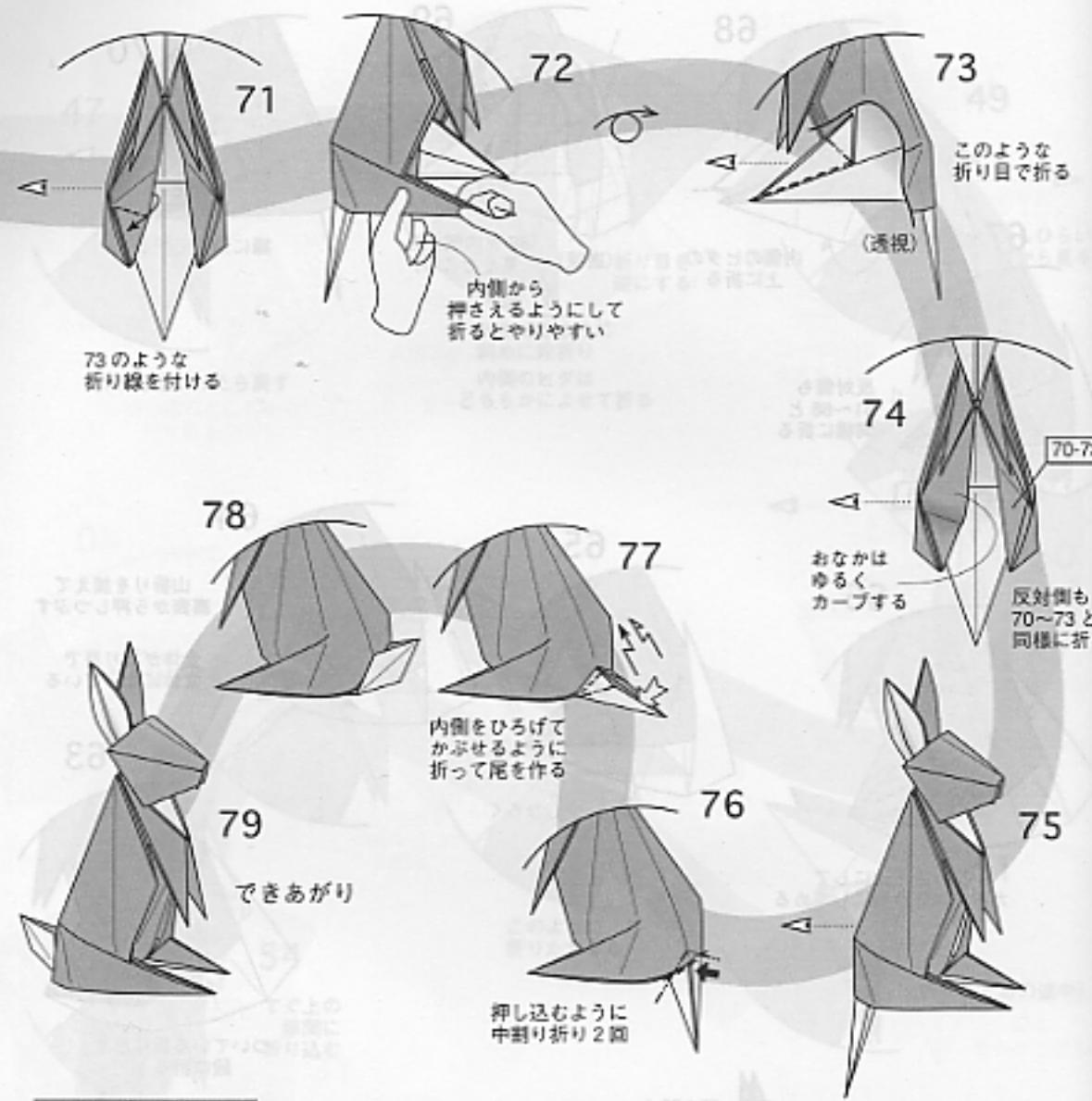
57

カドを内側に
折り込む

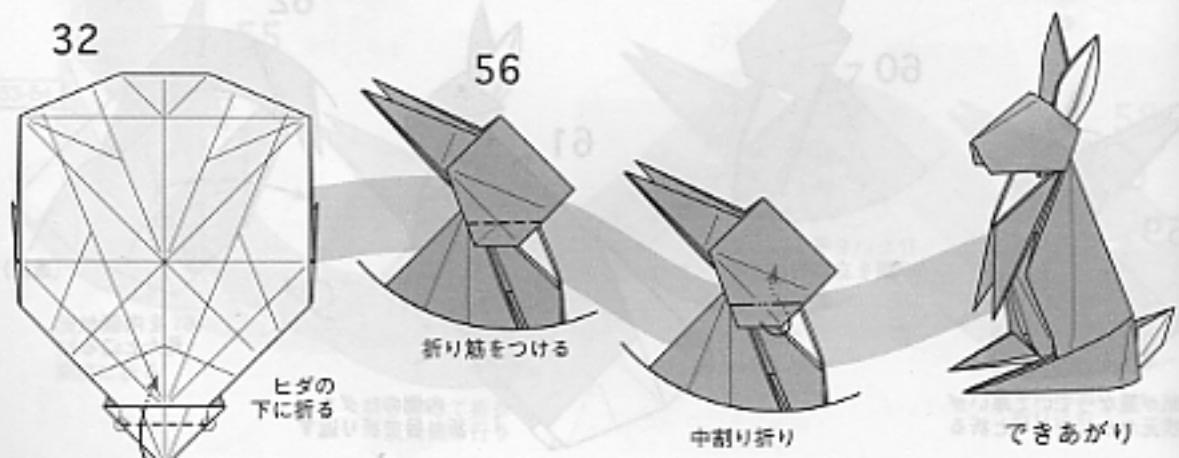
58

さらに内側に
折り込む



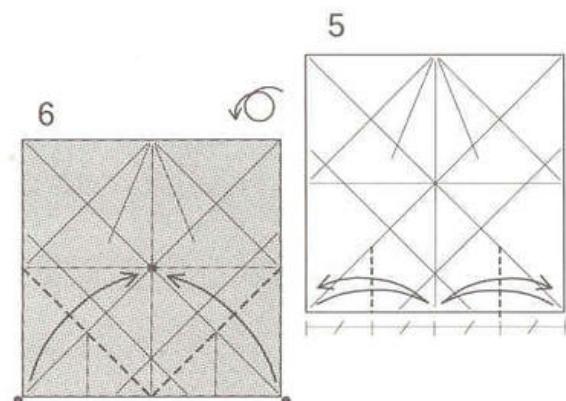
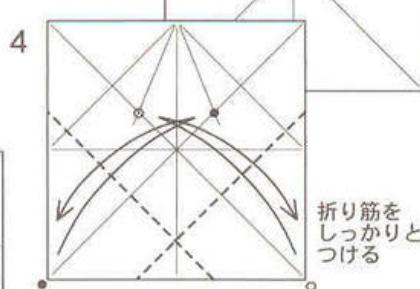
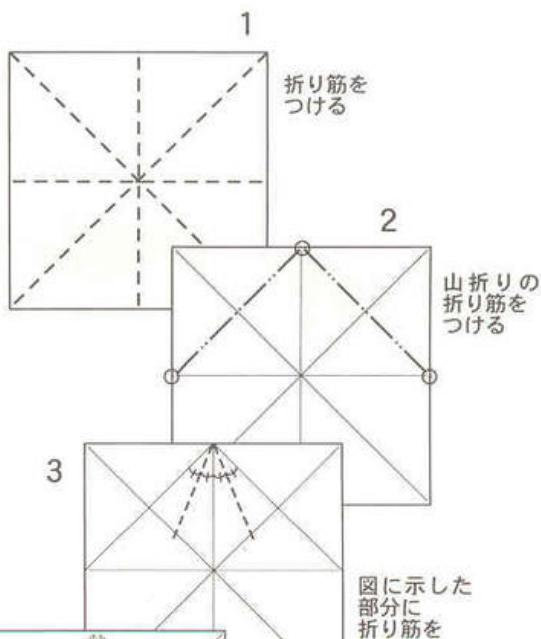
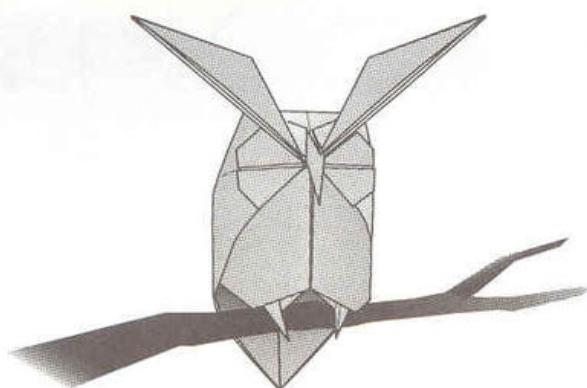


頭の別の仕上げ方

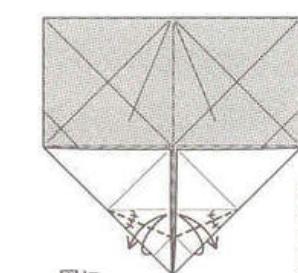
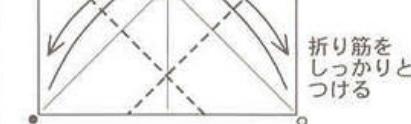


みみずく

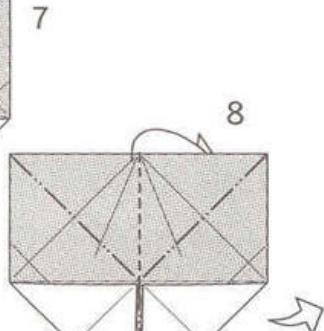
作/図 小松英夫



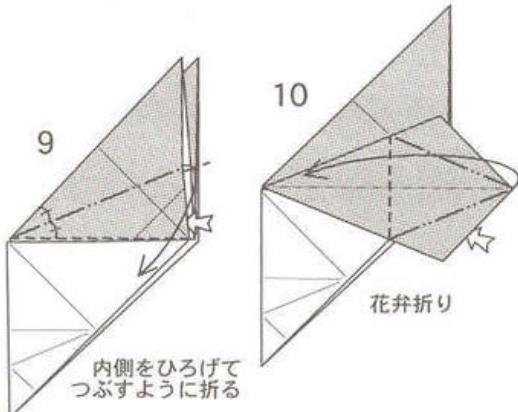
図に示した
部分に
折り筋を
つける



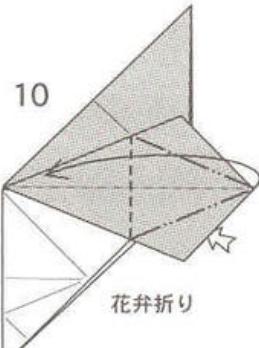
図に
示した部分に
折り筋を
つける



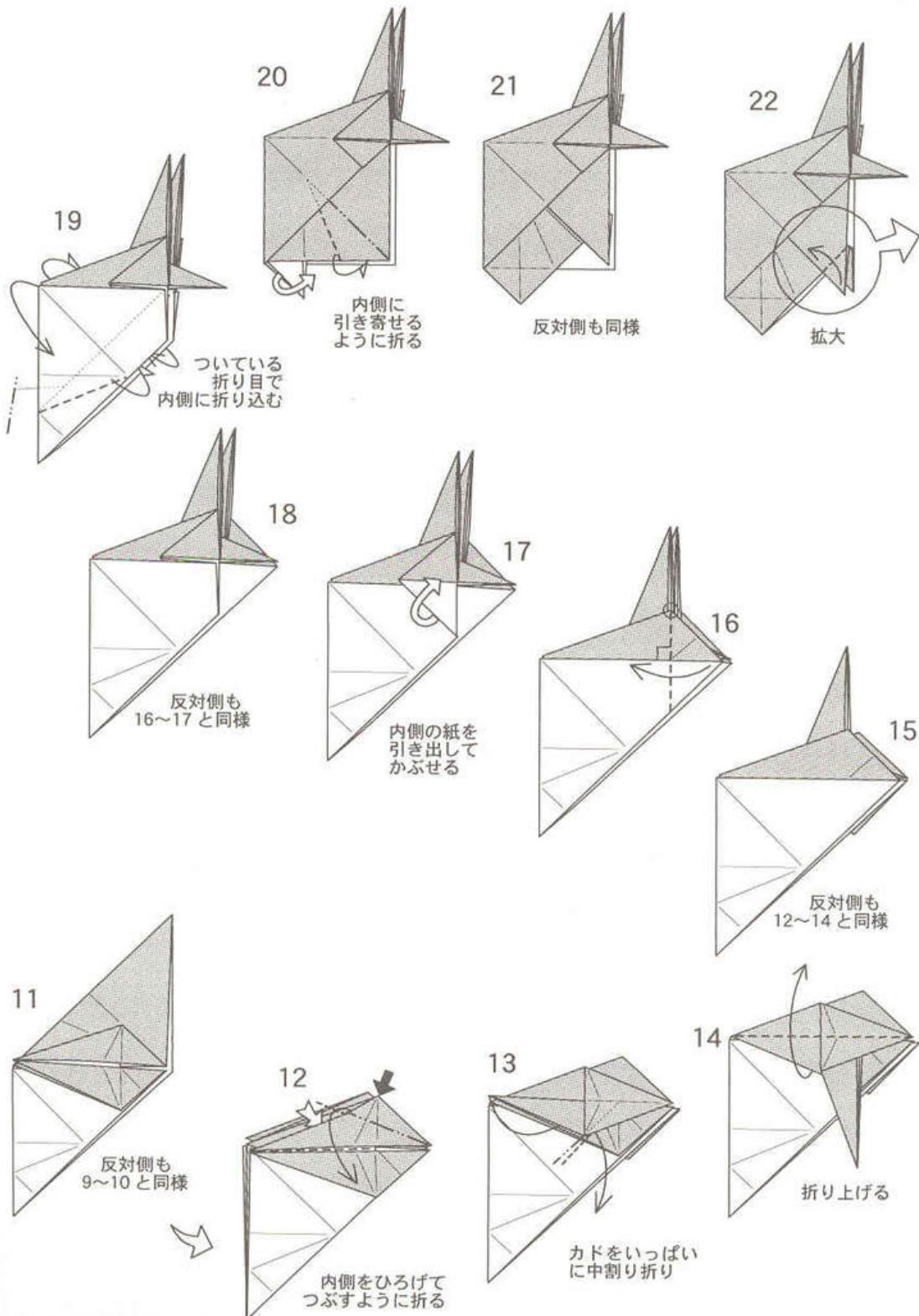
折り筋を
使ってたたむ

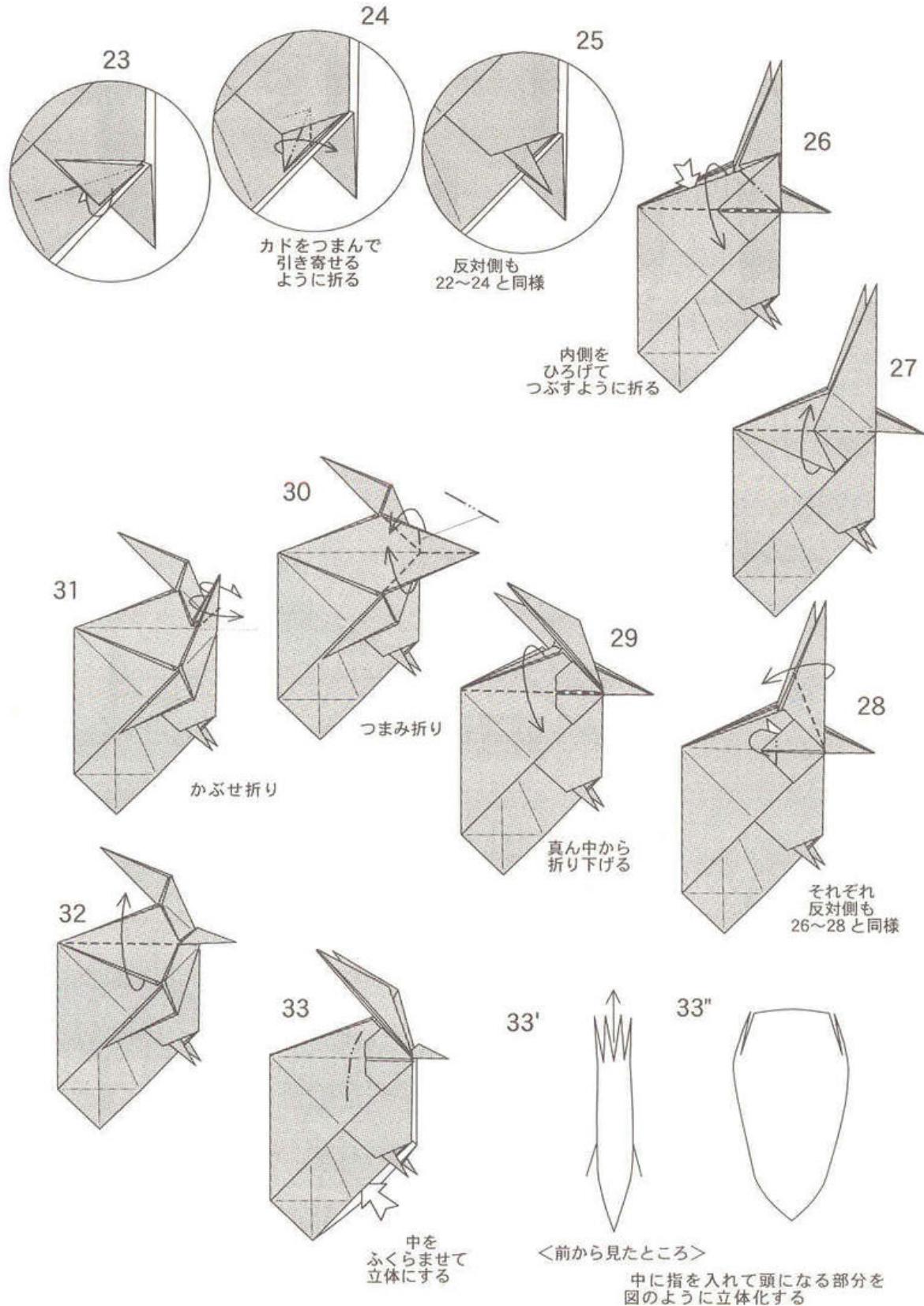


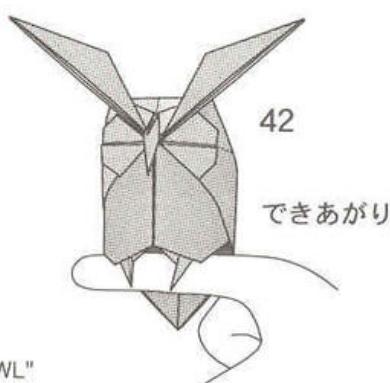
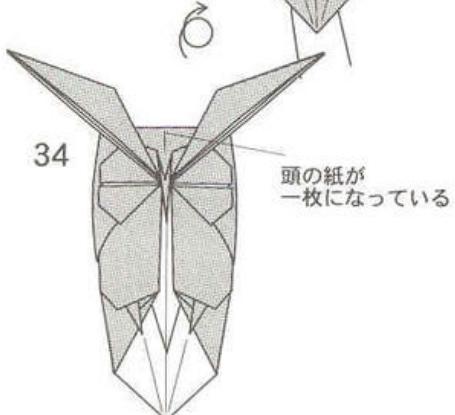
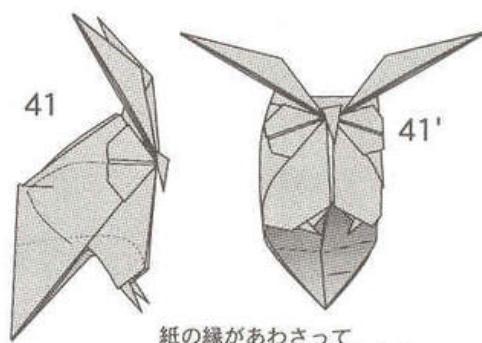
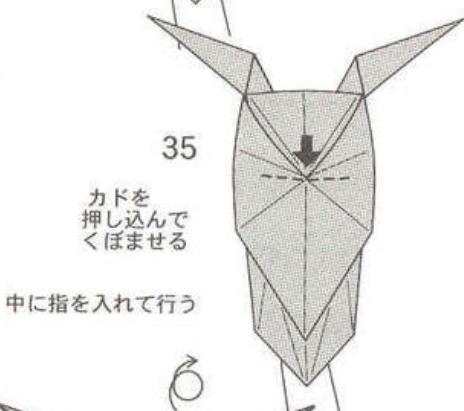
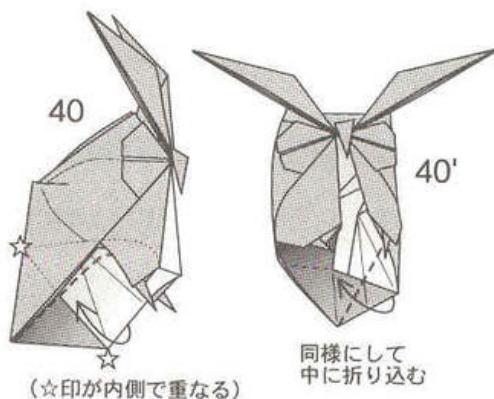
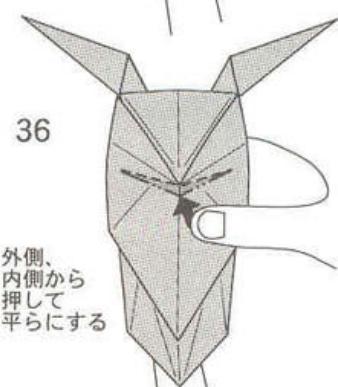
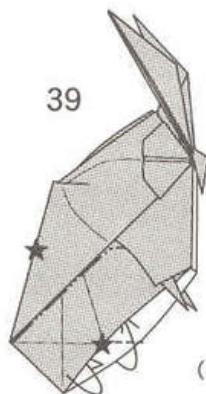
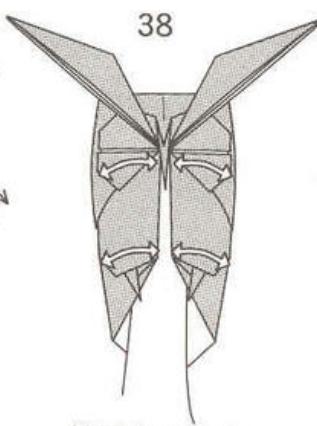
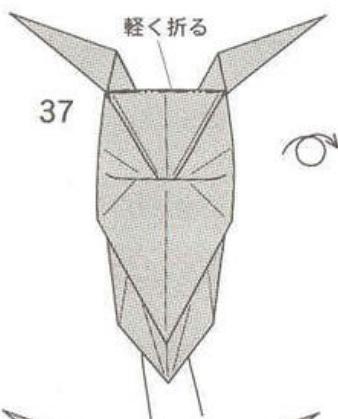
内側をひろげて
つぶすように折る



花弁折り

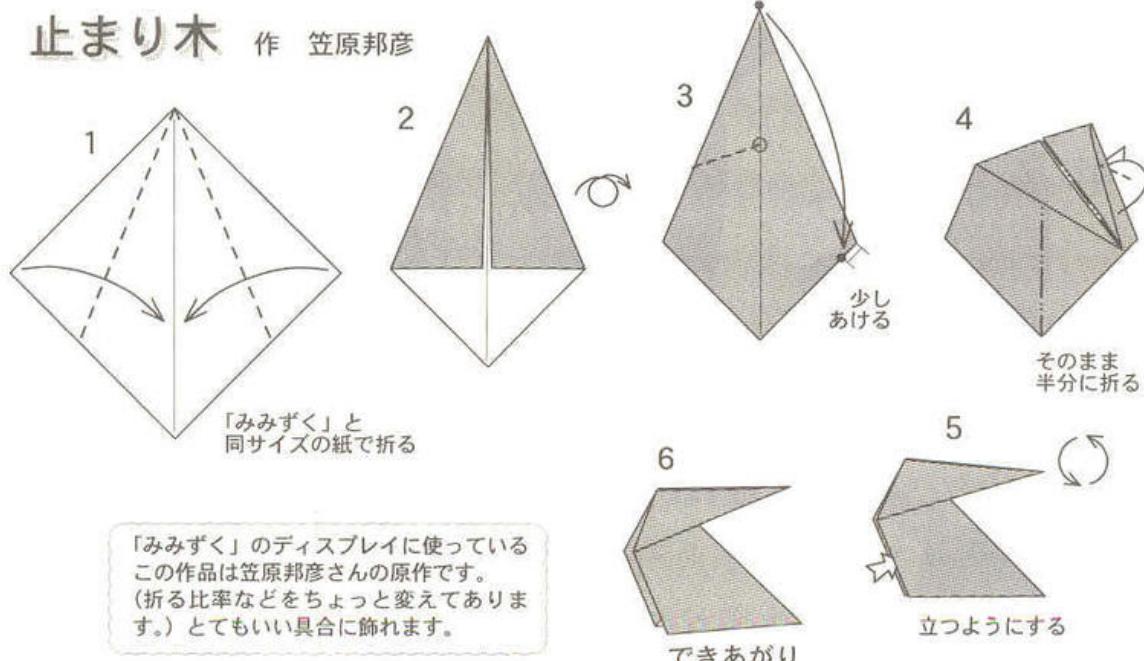






"HORNED OWL"
model designed by Hideo Komatsu September 1997
diagrams produced by H.K. October 1997

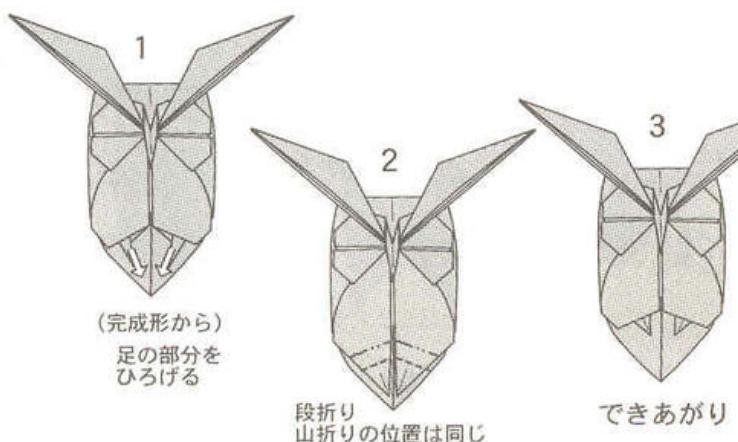
止まり木 作 笠原邦彦



「みみずく」のディスプレイに使っている
この作品は笠原邦彦さんの原作です。
(折る比率などをちょっと変えてあります。) とてもいい具合に飾れます。

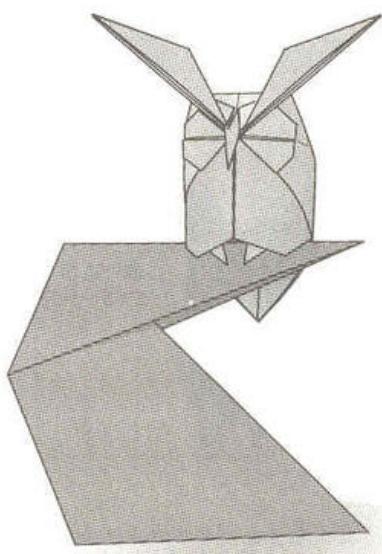
さて、この止まり木にのせると、
みみずくの足が少し大きくて目
立ってしまうので、次のように
折り変えてください。

"PERCH"
original model designed by Kunihiro Kasahara
arranged by Hideo Komatsu
diagrams produced by H.K. March 1998



「みみずく」をお届けします。この作品は、いわゆる「向こうから
やってきた」という類のものです。僕がみみずくを作ろうと思って
折っていたら、多分こういうデザインにはしなかったでしょう。まあ、
偶然によるところが大きいわけですが、こういう場合の創作の作業は、
予想していないぶん面白いものになることがあります。この作品でも、
最後の立体になるところでは、なんだかとても嬉しくなってしまった
のでした。慣れないと難しいところもありますが、どうぞ楽しんで
折ってください。ステップ19が分かりにくいですが、片側ずつ折り
目でぐるっと中に折り込むようにします。体の前の割れ目が大きく開
かないように、きれいに仕上げてください。

(実は「止まり木」は無断借用なのです。笠原さん、ごめんなさい。)

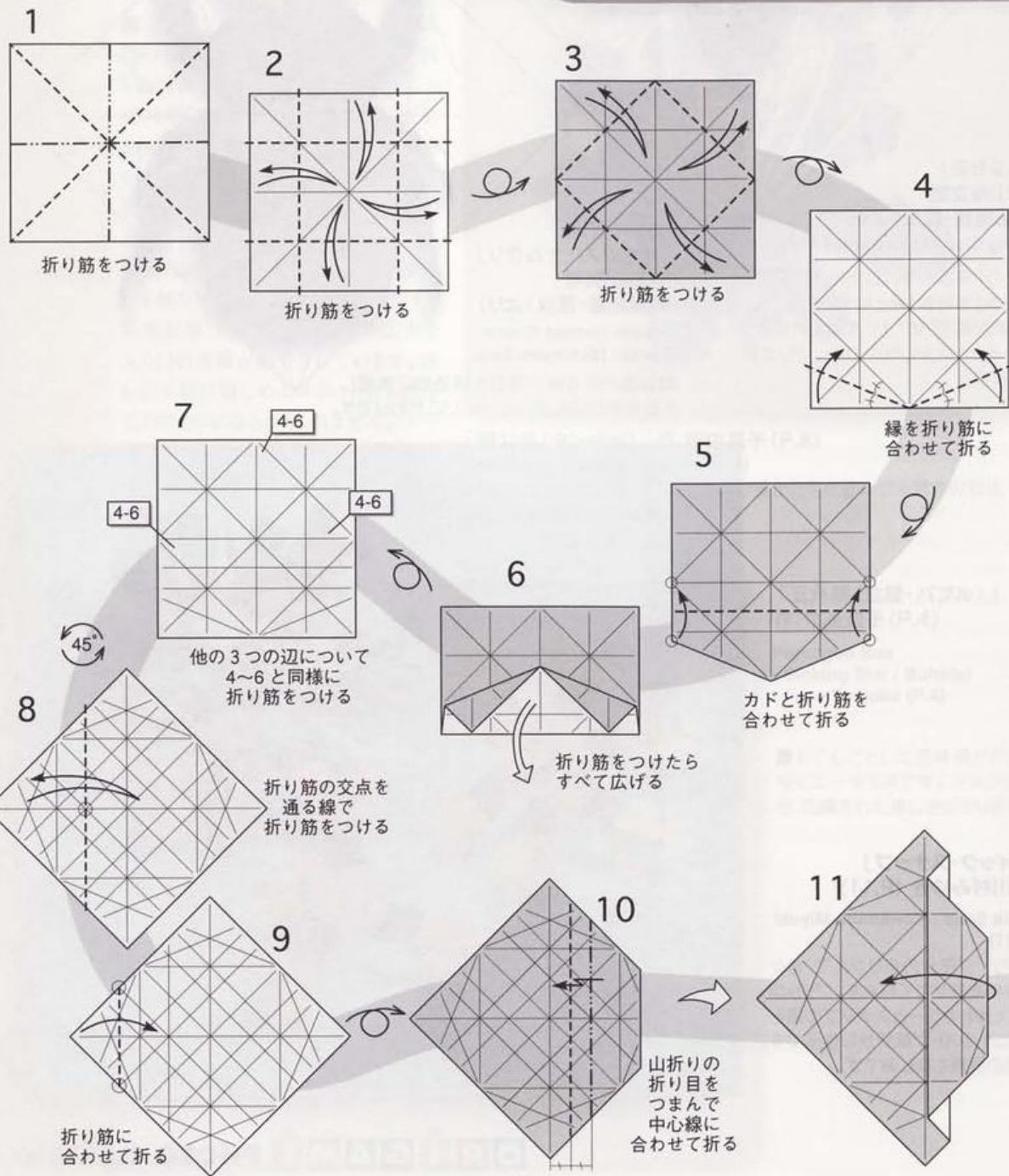
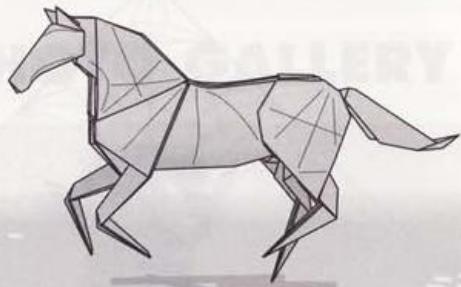


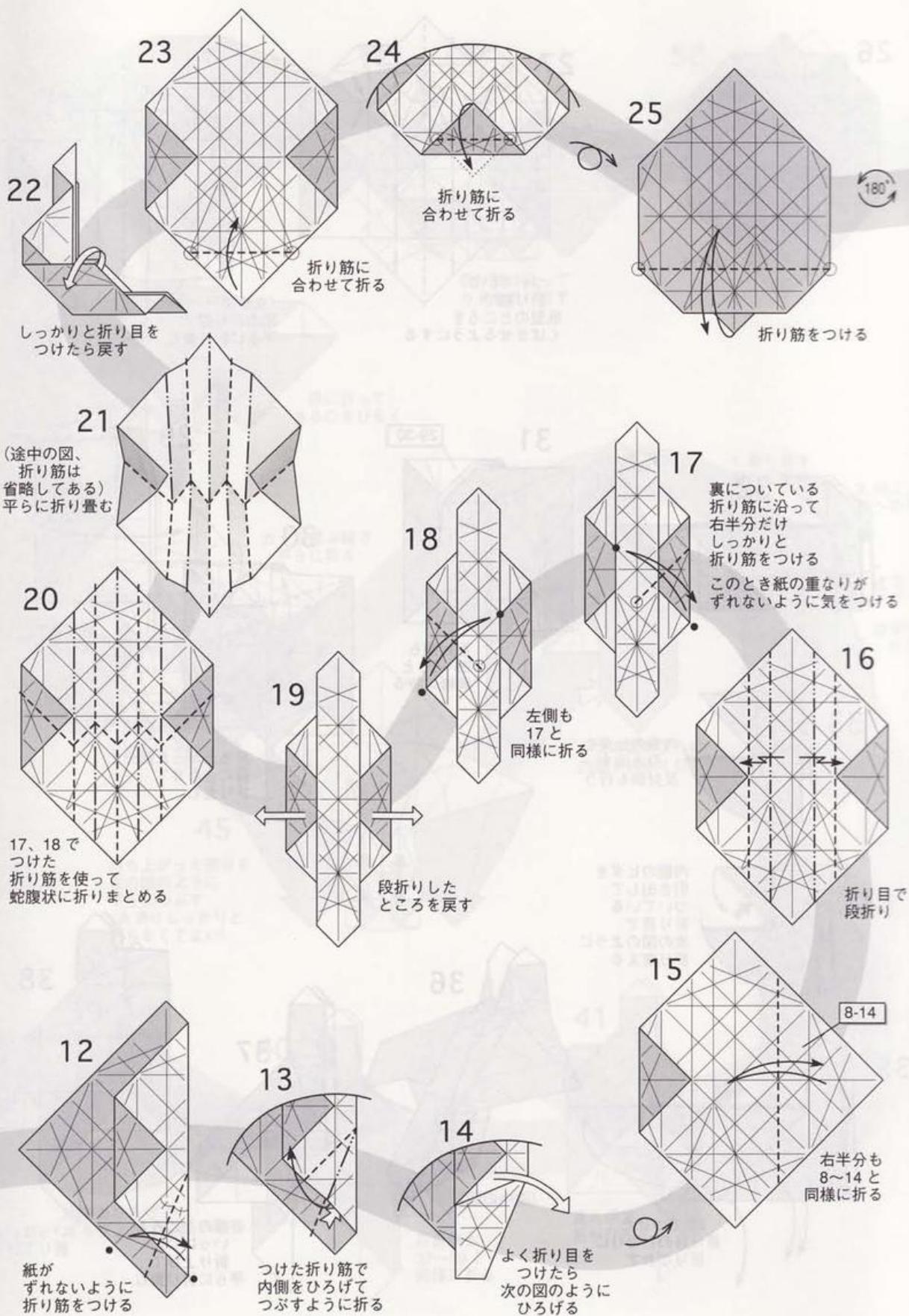
馬

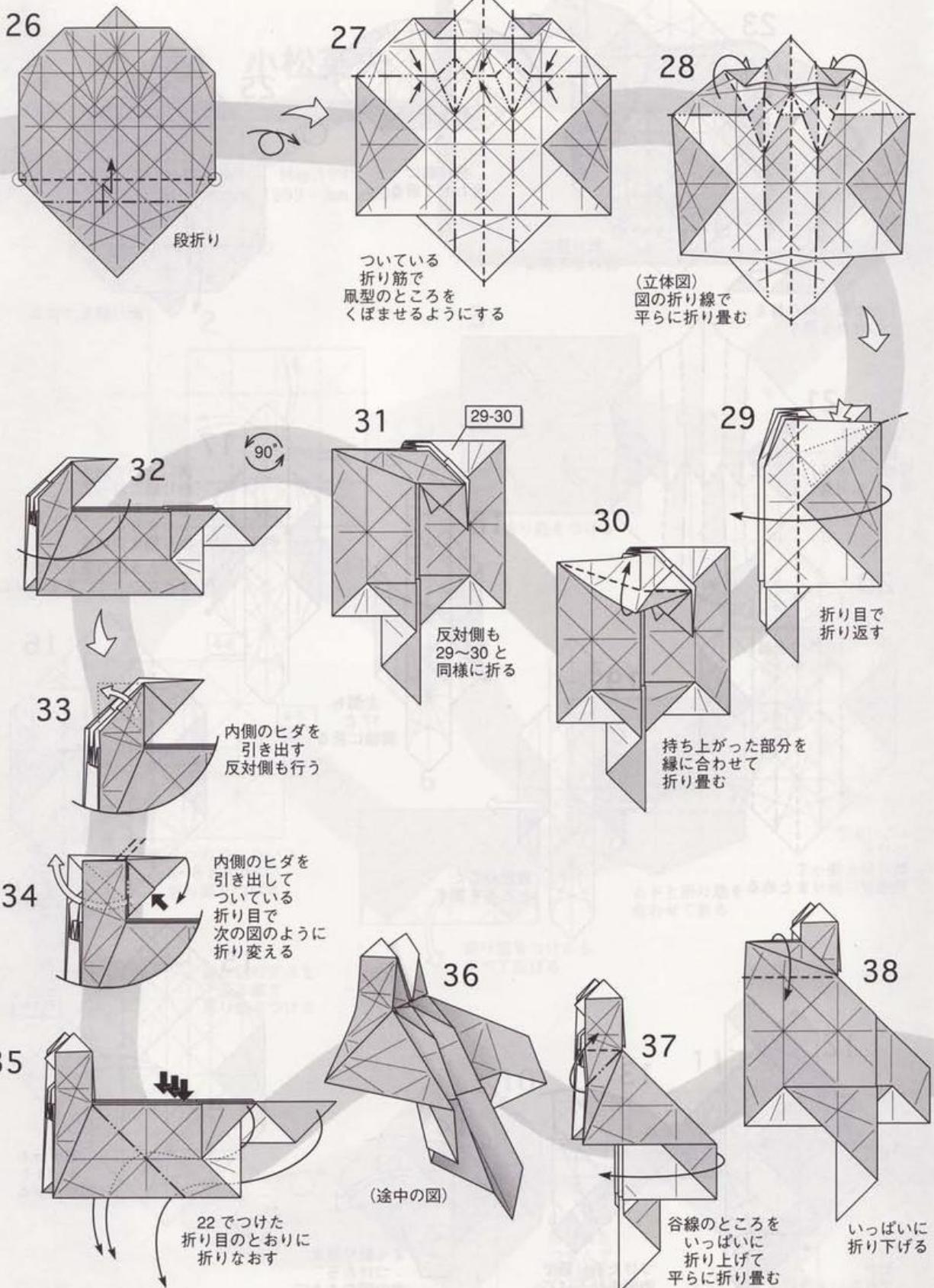
作／図 小松英夫

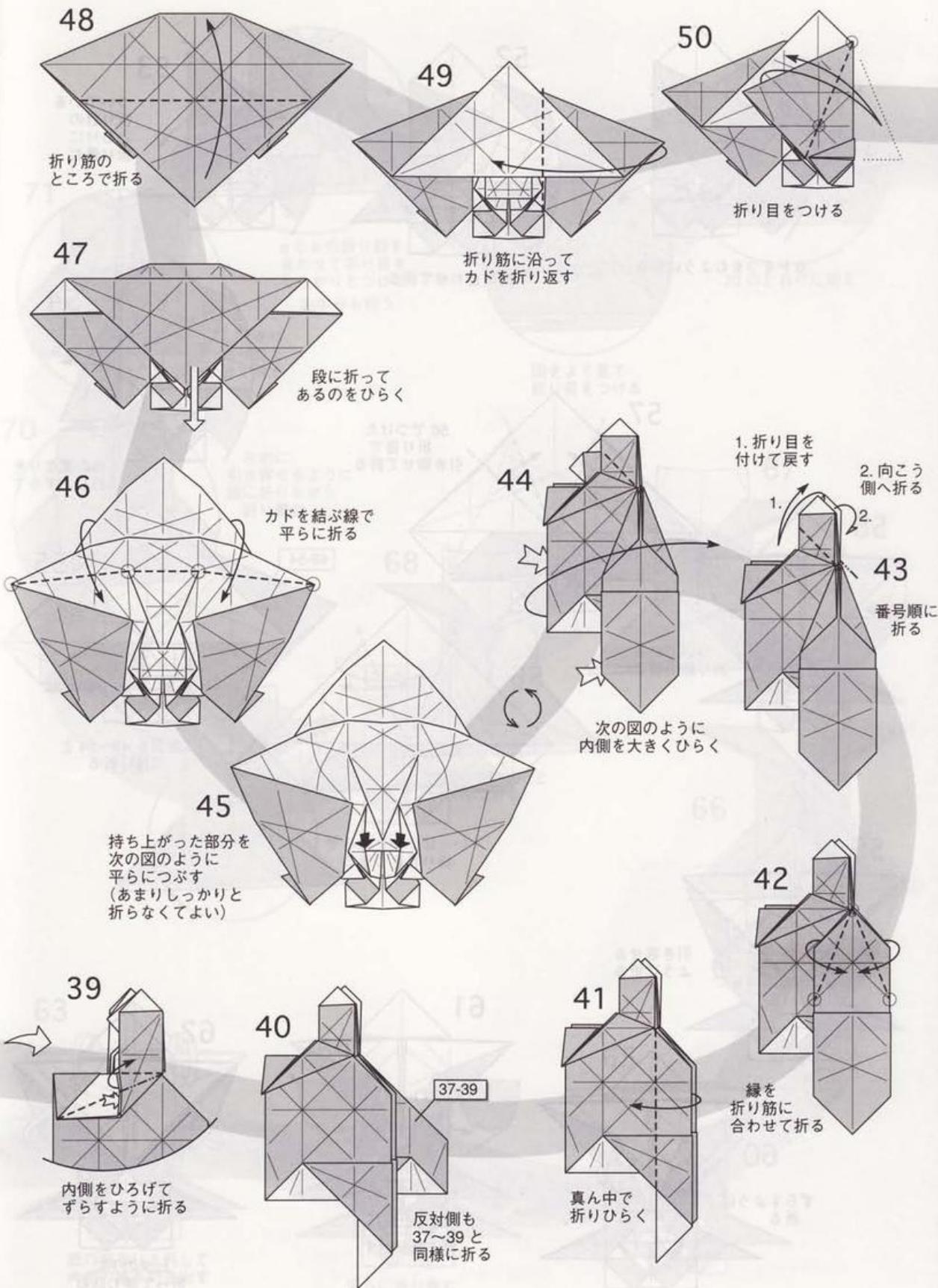
"HORSE"

model designed by Komatsu Hideo May 1999
diagrams produced by K.H. Nov. 1999 - Jan. 2000

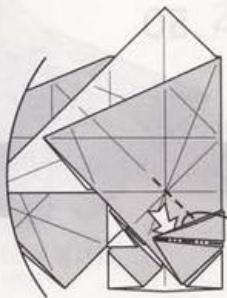






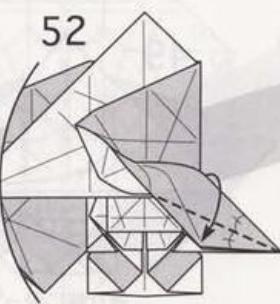


51



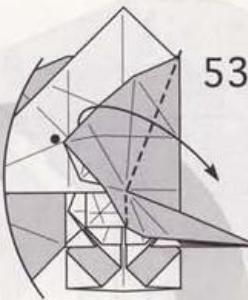
カドをつまむように折る

52



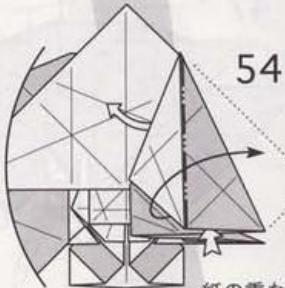
縁に合わせて折る

53

ついている
折り目の
とおりに
折り重む

71

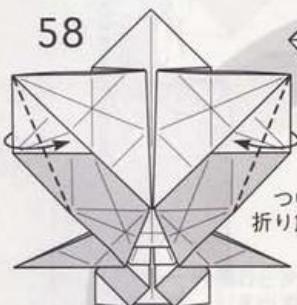
70



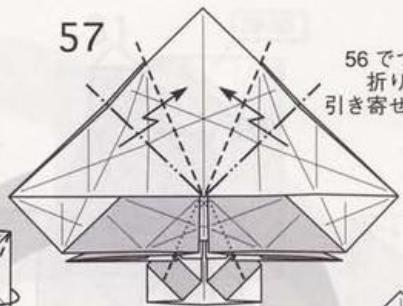
54

紙の重なりを
外してずらす

55

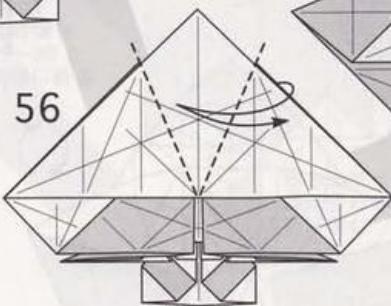
ついている
折り筋で折る

57

56 でつけた
折り目で
引き寄せて折る

49-54

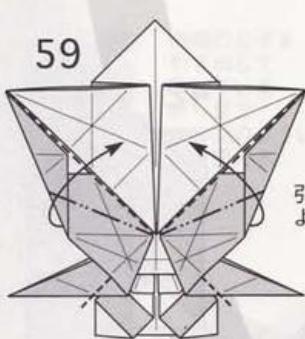
56



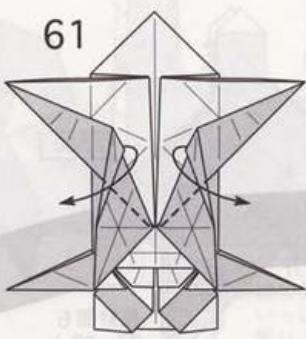
55

左側も 49~54 と
同様に折る

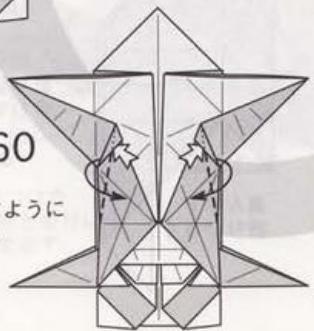
59

引き寄せる
ように折るいっぱいのところで
折り目をつける

61

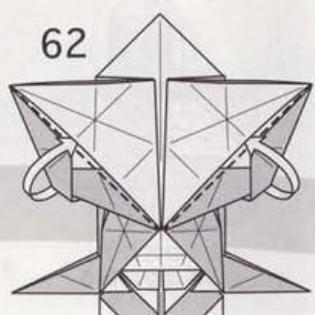


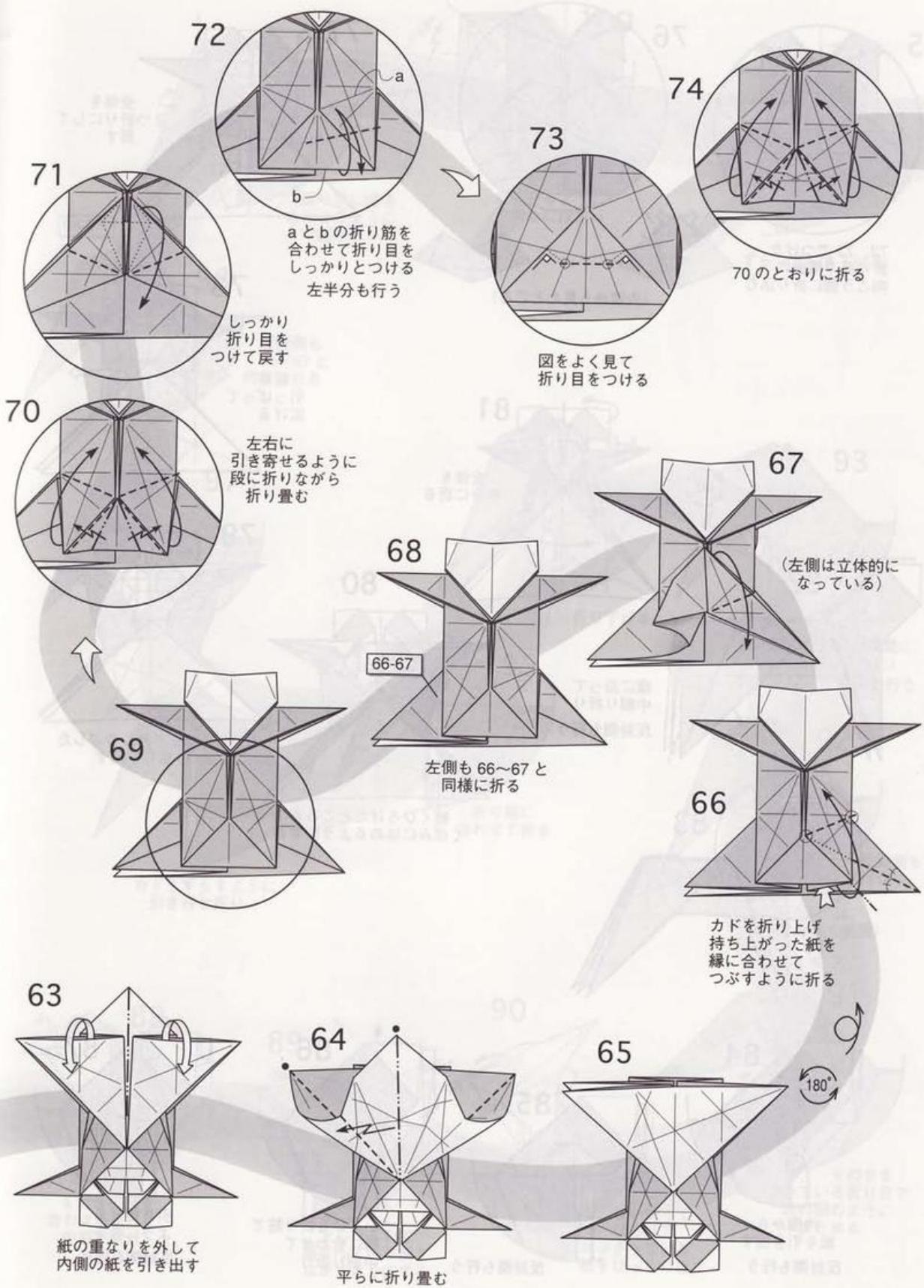
60

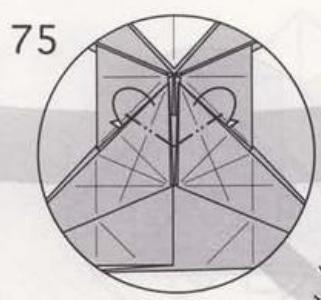
ずらすように
折る

軽く折り返す

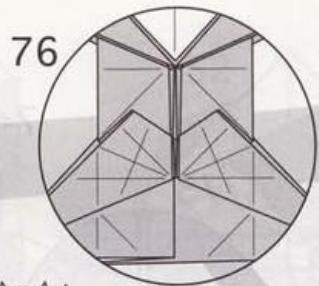
62

ヒダの下に
折って差し込む

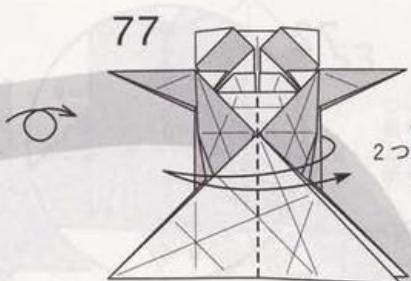




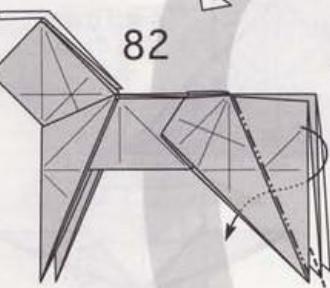
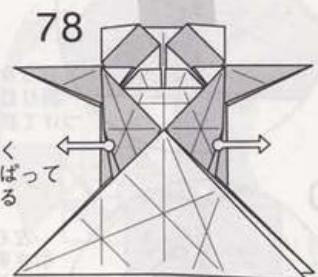
72、73でつけた
折り目で慎重に
向こう側に折り込む



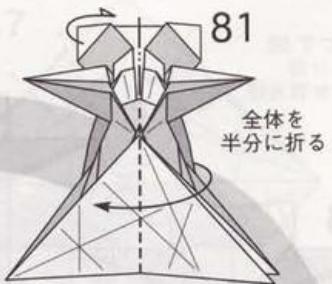
(内側から見たところ)



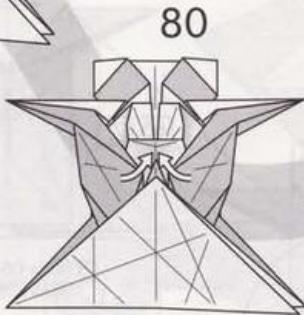
全体を
2つ折りにして
戻す



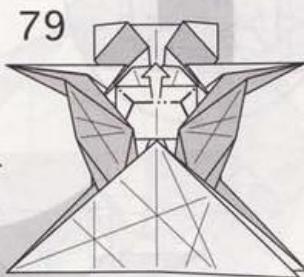
縁に沿って
中割り折り
反対側も行う



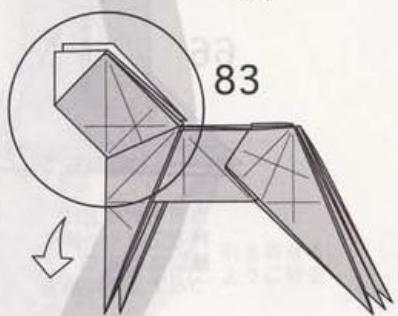
全体を
半分に折る



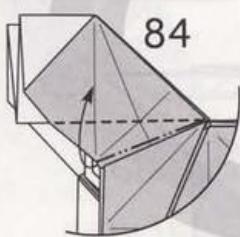
軽くひろげたところを
くぼみにはめるようにする



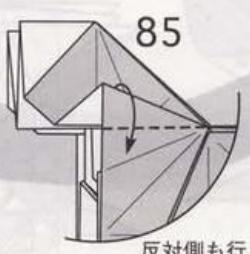
45で押しつぶした
部分を戻す



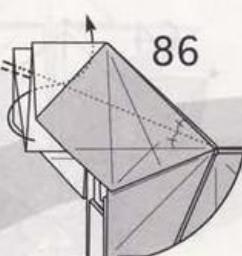
内側から
紙を引き出す
反対側も行う



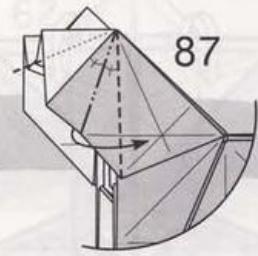
内側から
紙を引き出す
反対側も行う



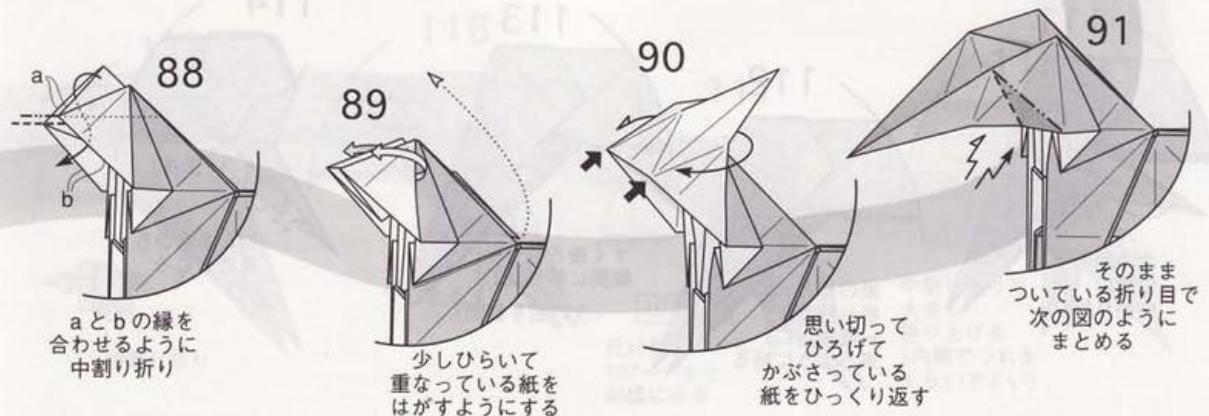
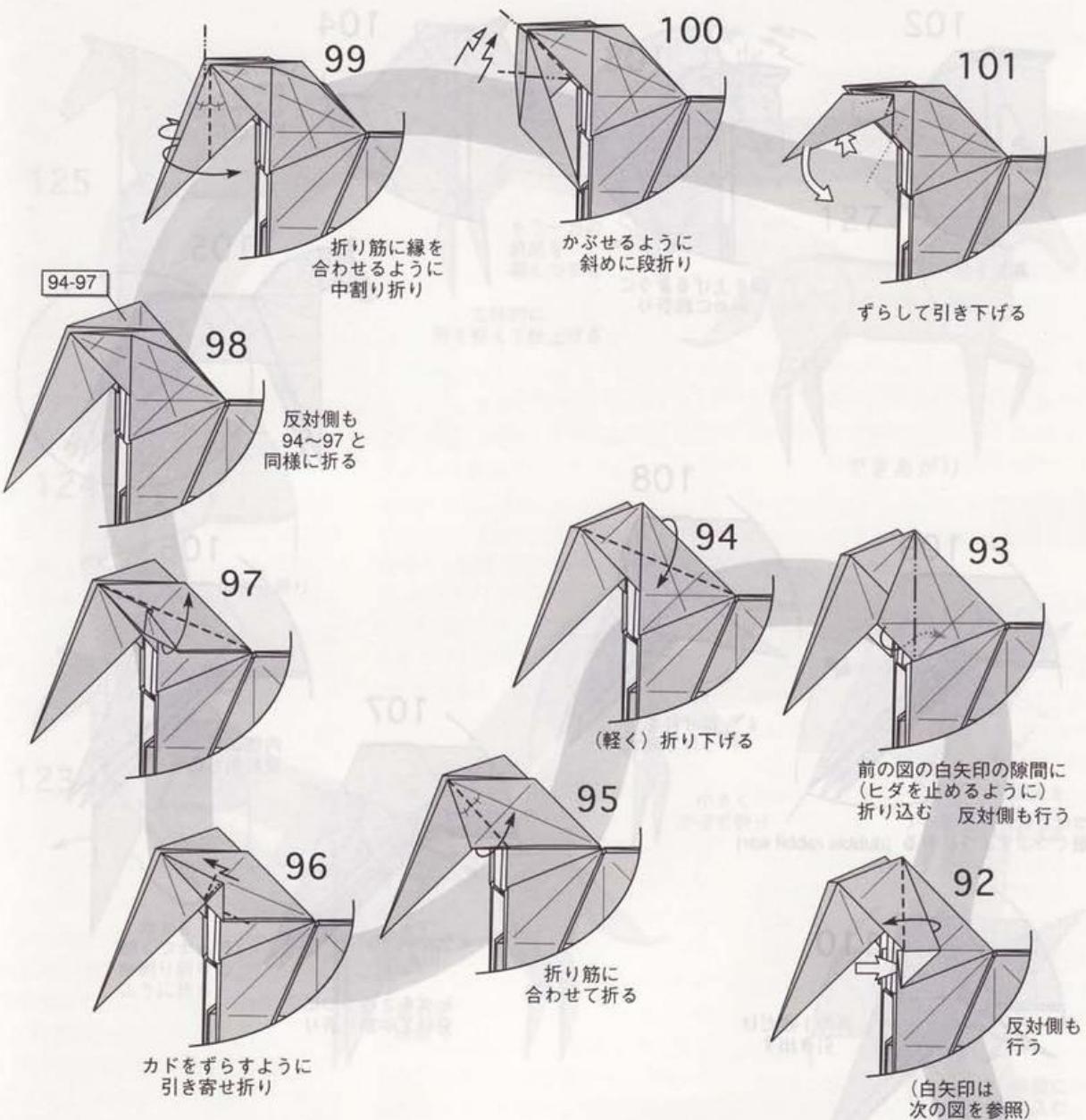
反対側も行う

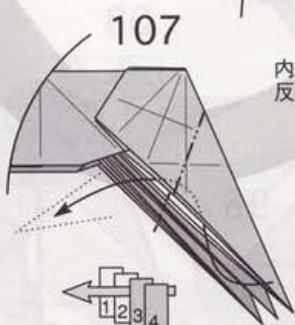
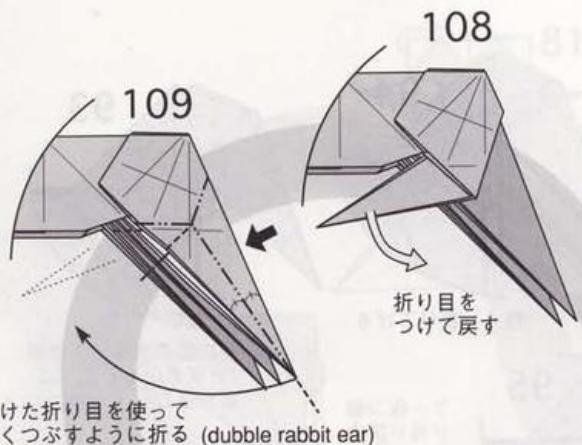
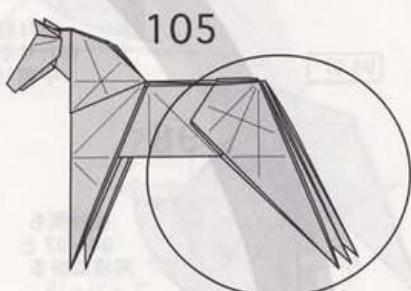
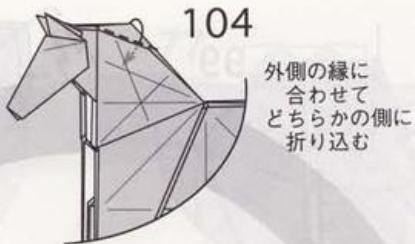
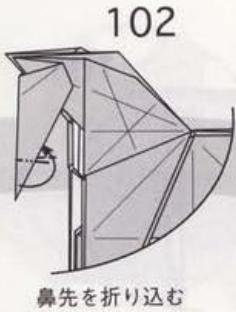


ついている折り筋で
縁に合わせて
中割り折り

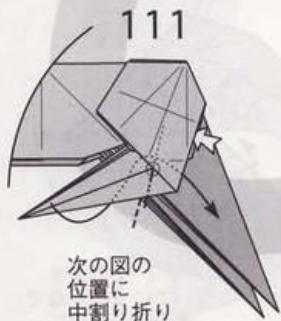


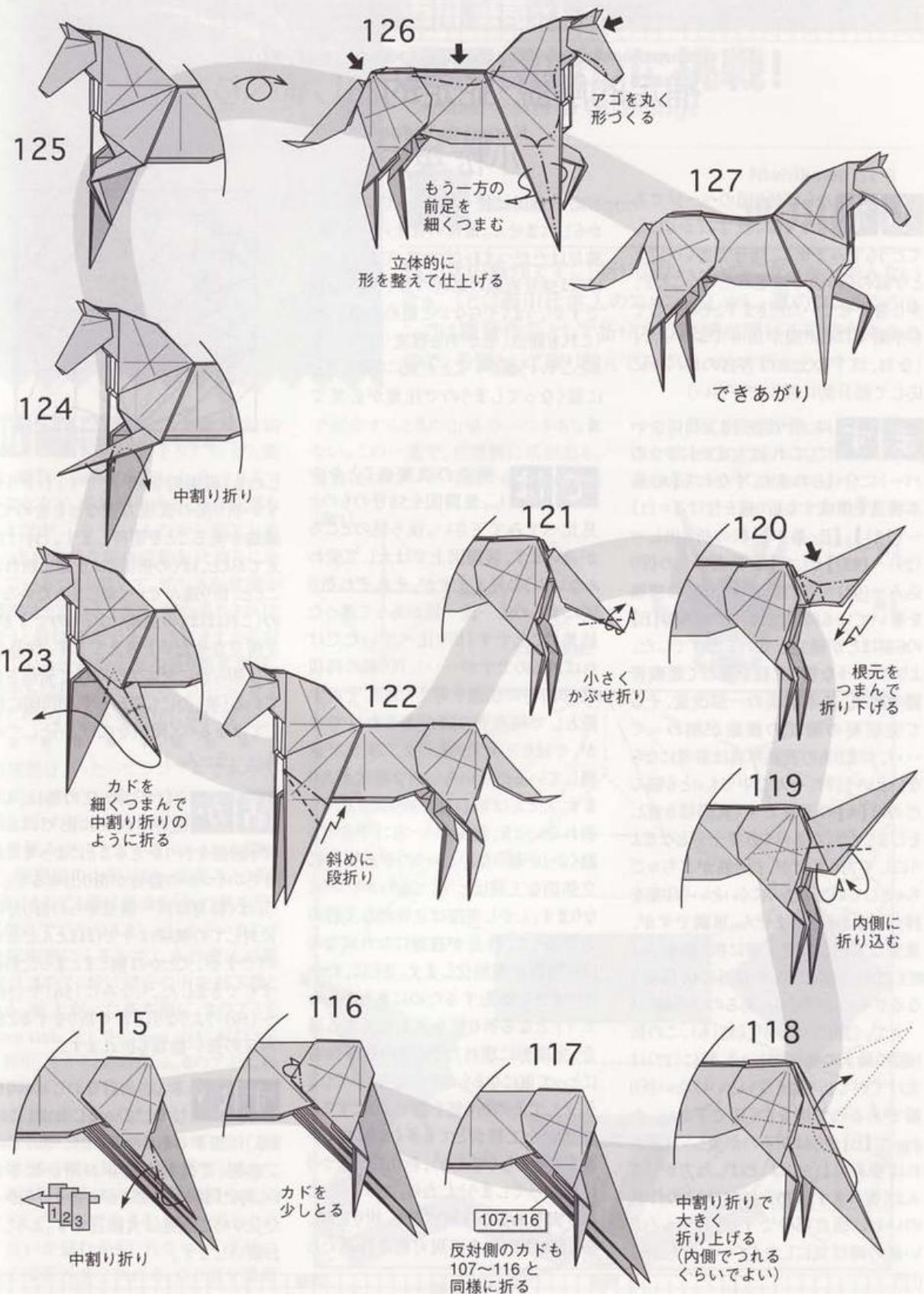
引き寄せる
ように折る
反対側も行う





ヒダを2枚づつに
分けて中割り折り



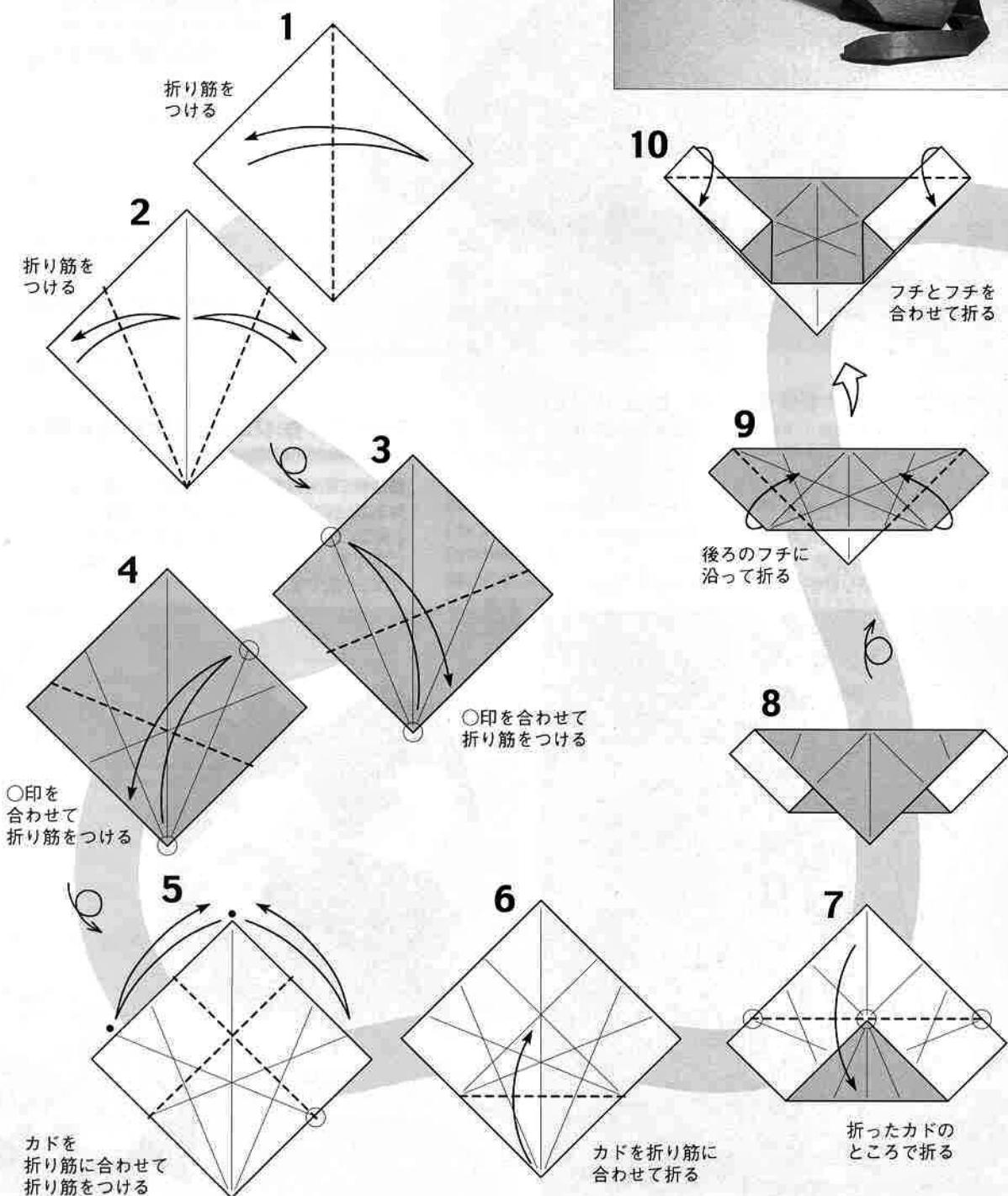
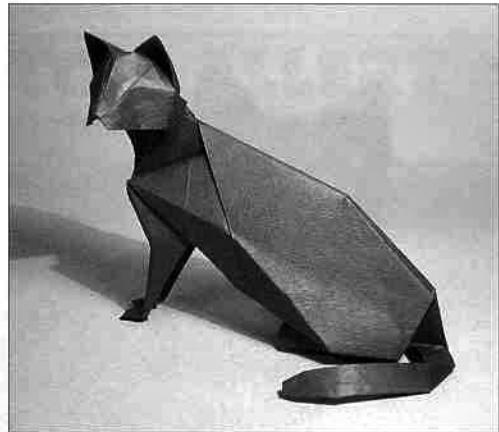


猫

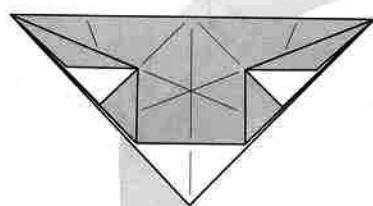
小松英夫

"CAT"

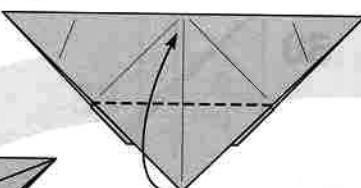
model designed by Komatsu Hideo (Aug. 2002)
diagrams produced by K.H. (Oct. 2002)



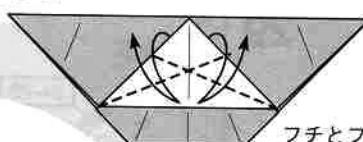
12



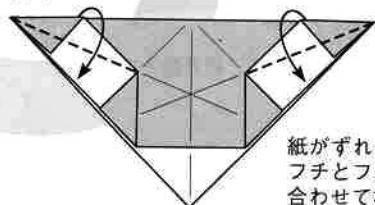
13



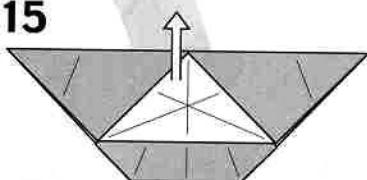
14



11

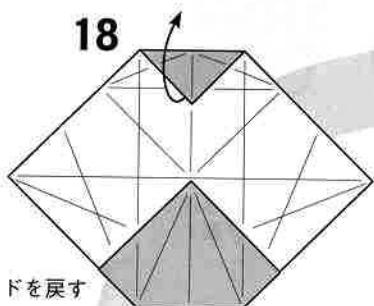


15

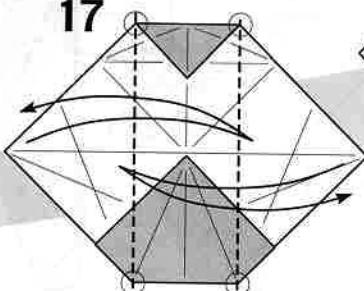


次の図のようにひろげる

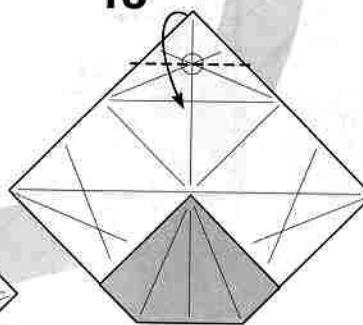
18



17



16

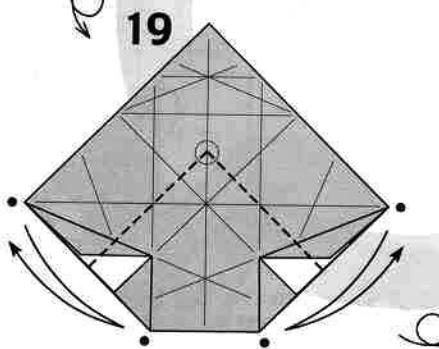


折り筋の交点のところでおこなう

カドを結ぶ線で折る

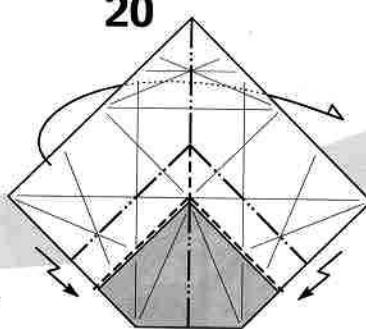
カドを戻す

19



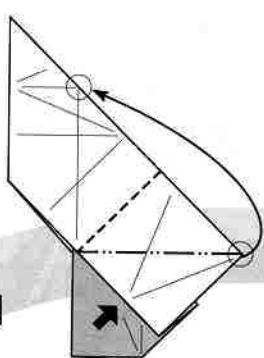
カドを合わせて折り筋をつくる

20

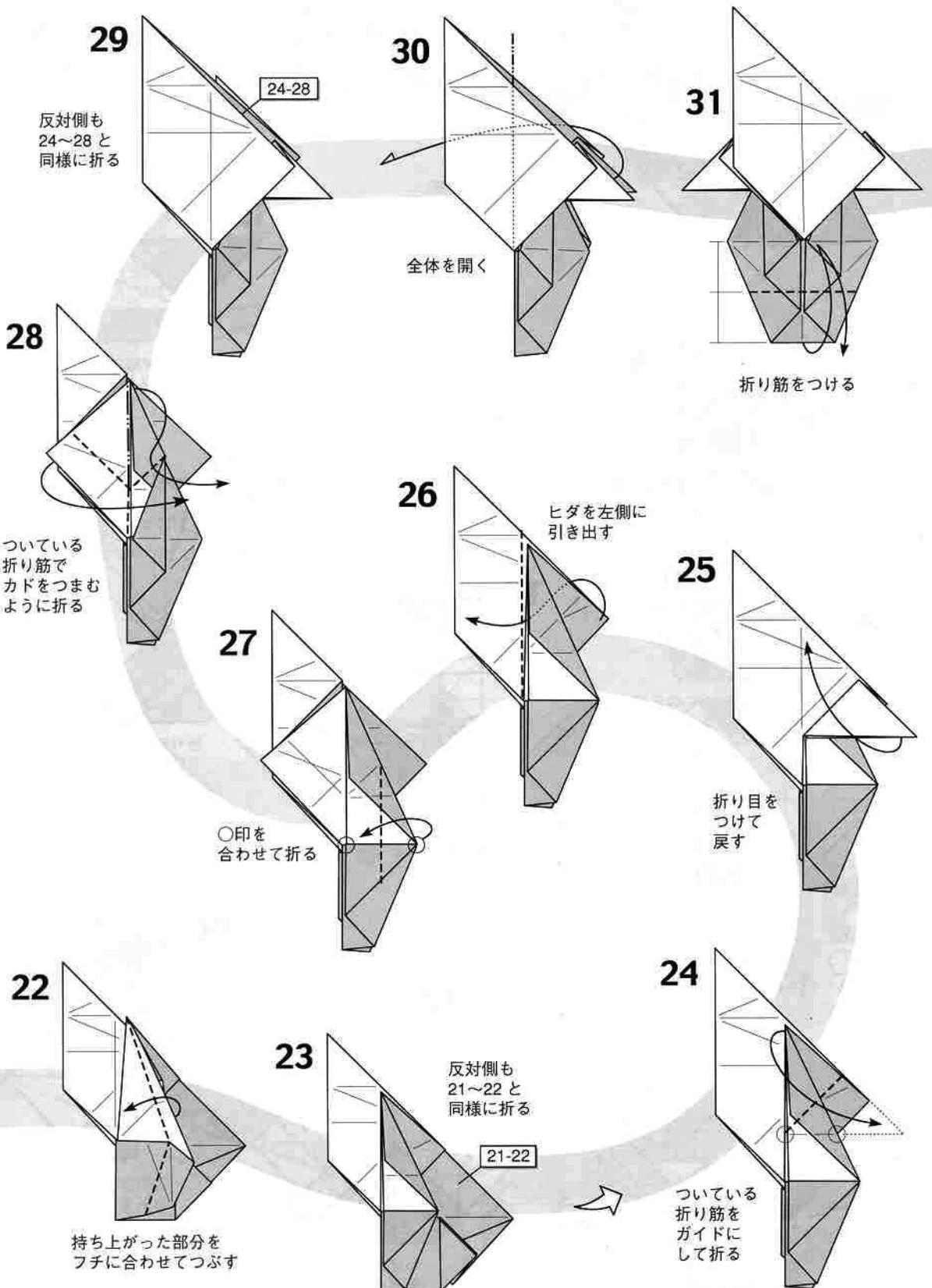


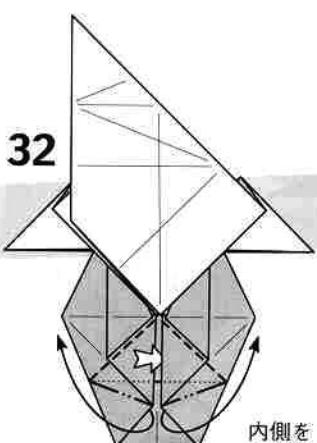
つけた折り目でまとめる

21



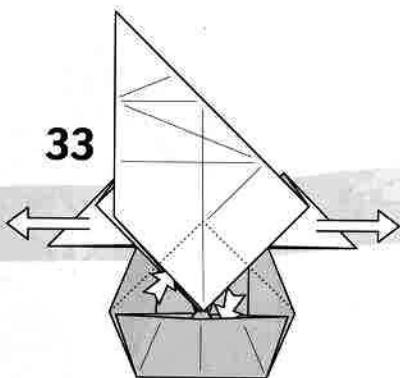
○印を合わせるようにカドをつまんで折る





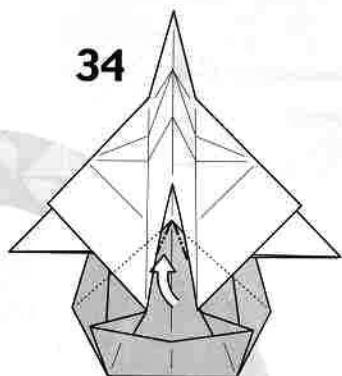
32

内側を開いてつぶす



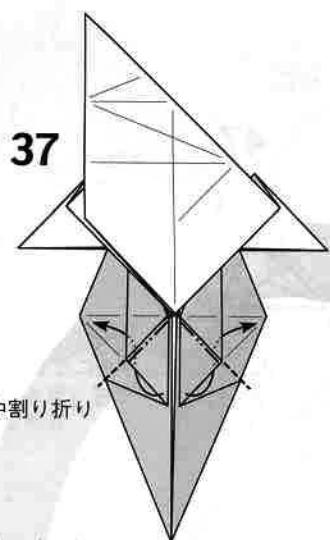
33

左右に軽くひらいて
内側を見る



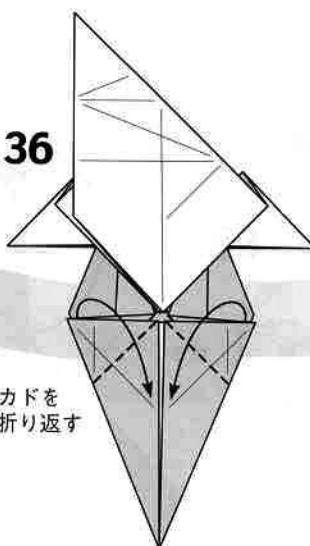
34

内側に折り込まれている紙を
すべて引き出して
次の図のように折り畳みなおす



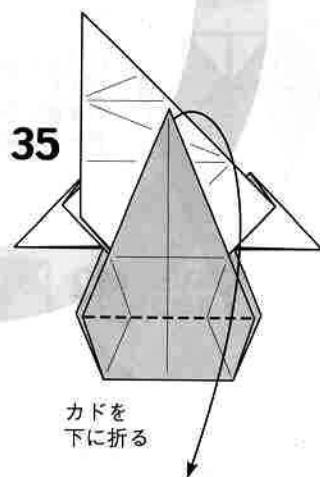
37

中割り折り



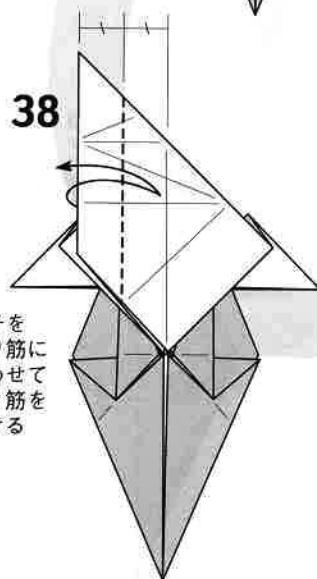
36

カドを
折り返す



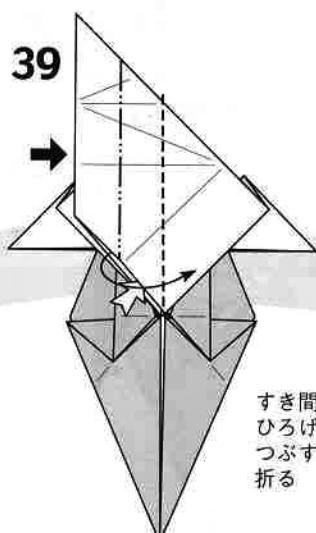
35

カドを
下に折る



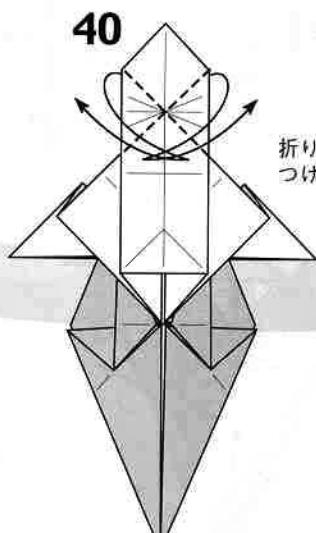
38

フチを
折り筋に
合わせて
折り筋を
つける



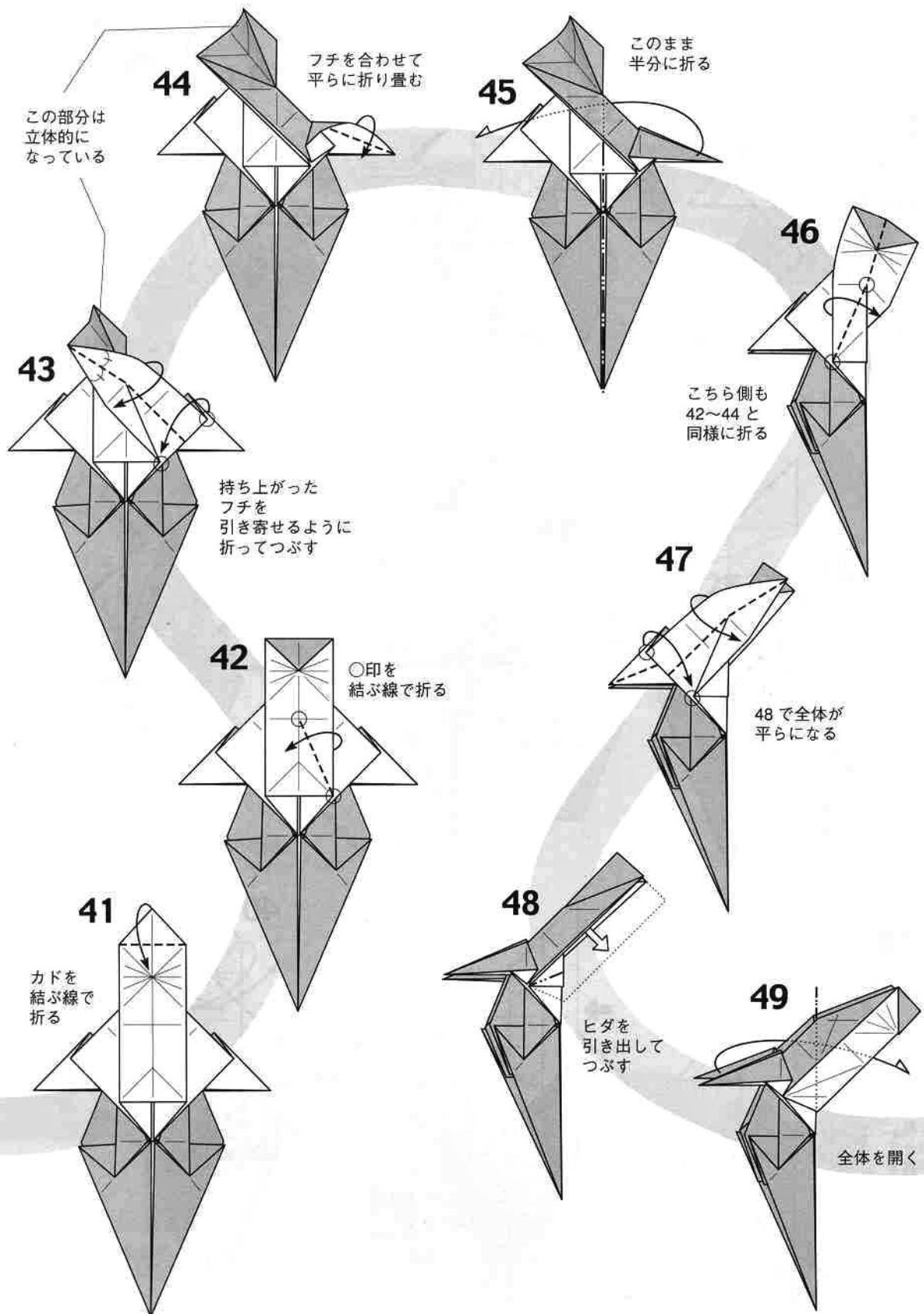
39

すき間を
ひろげて
つぶすように
折る

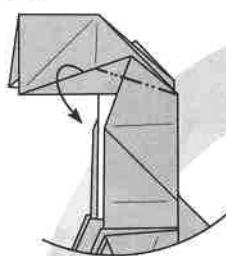


40

折り筋を
つける

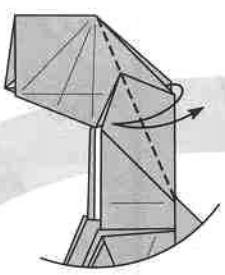


56



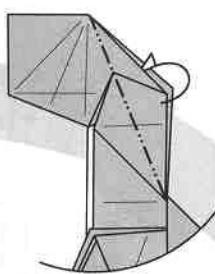
ずらすように折る
反対側も行う

57



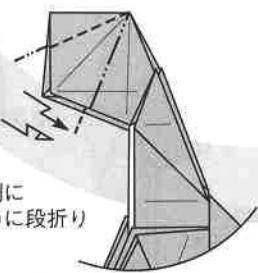
折り目をつける
反対側も行う

58



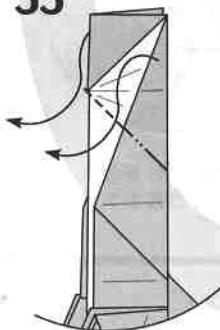
折り目を逆にして
内側に折り込む
反対側も行う

59



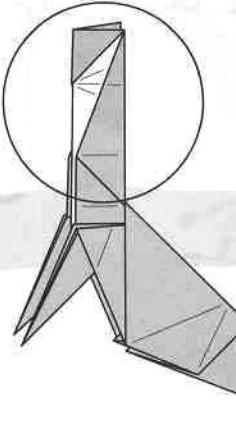
内側に
斜めに段折り

55

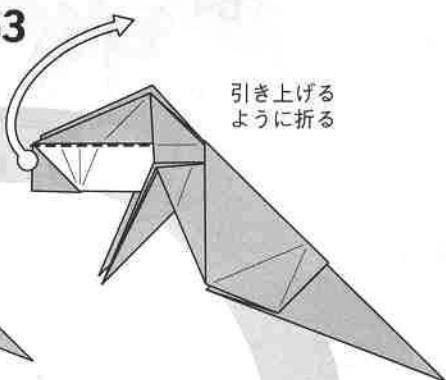


ついている折り筋で
折りまとめる

54

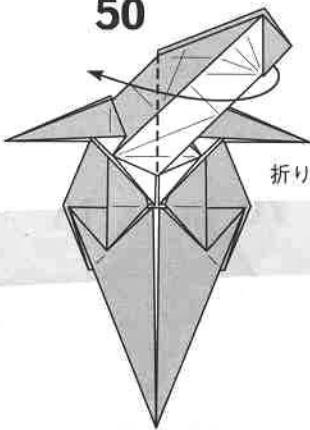


53



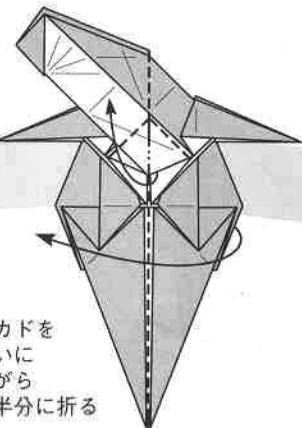
引き上げる
ように折る

50



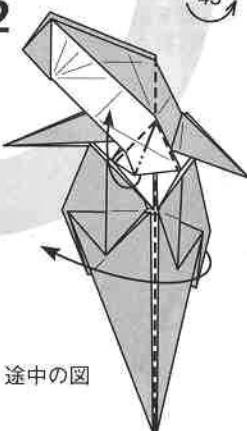
折り返す

51



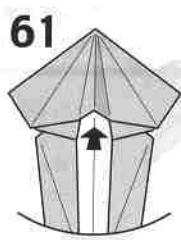
内側の
小さいカドを
いっぱいに
折りながら
全体を半分に折る

52

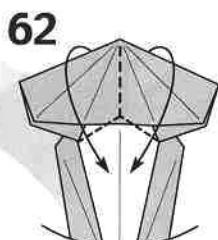


途中の図

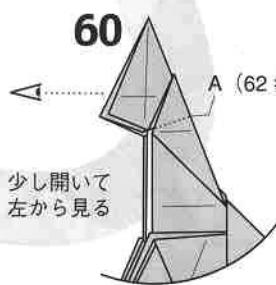
59以降の折りは仕上げの一例です
お好みでアレンジしてみてください



上方を
平らにする

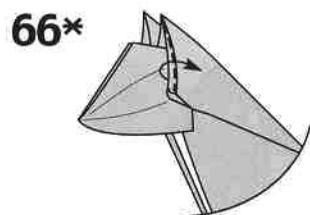


大きい紙で折る場合は、
66のところで次のような折りを
加えるといいでしょう。

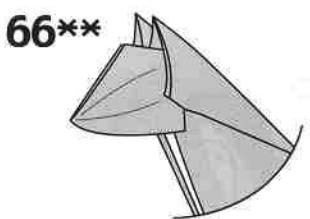
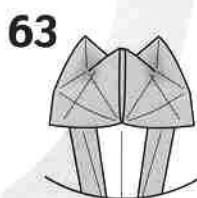


A (62 参照)

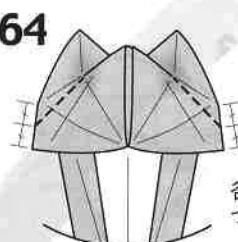
後ろにある2つのカドの
根元(60のA)から
立体的にかぶせ折り
(角度はぐらい折り)



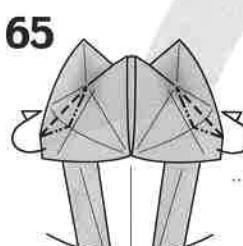
耳の横の紙を少し引き出した
形にして、それを耳にかぶせる
ように折り返す



これで形が崩れるのを
防ぐことが出来ます。



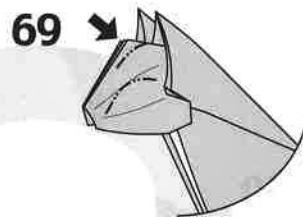
谷の折り目を
つける



「く」の字形の
山折り線を加えて
立体的に折る



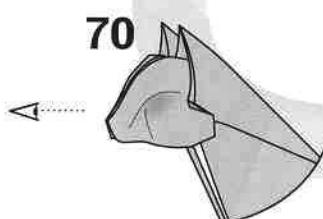
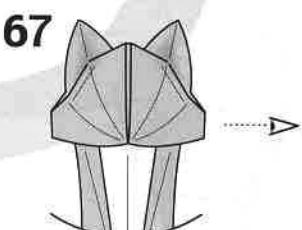
少し折り込む



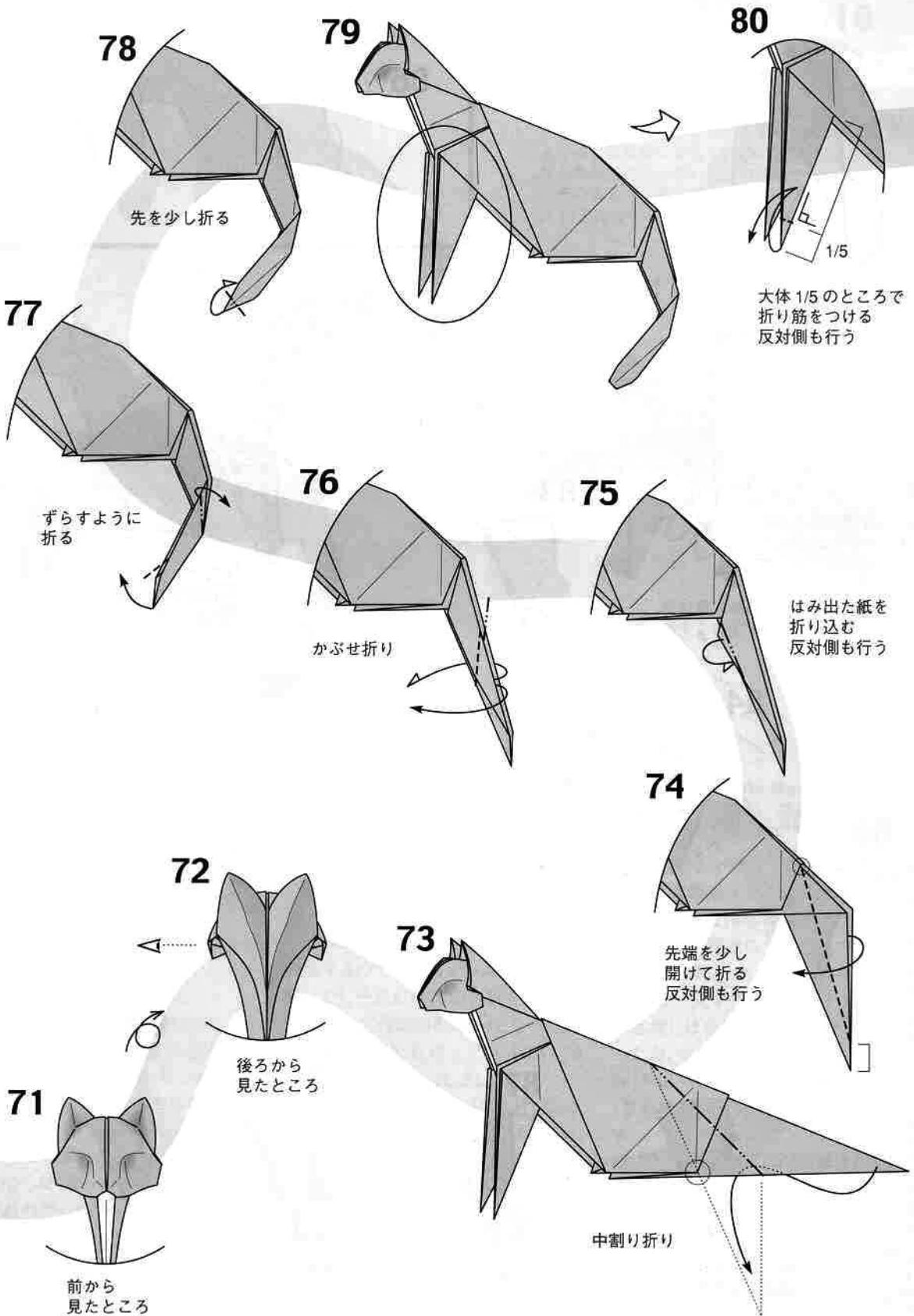
猫の顔らしく
仕上げる



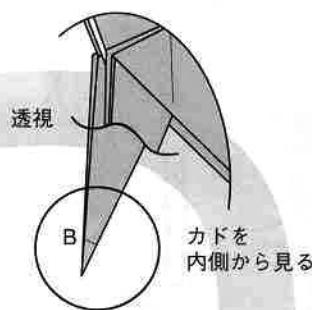
65を横から
見たところ



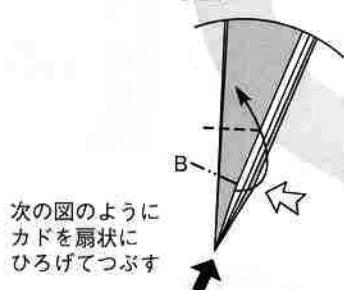
写真も参考に
してください



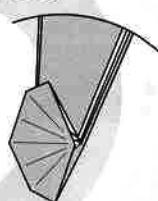
81



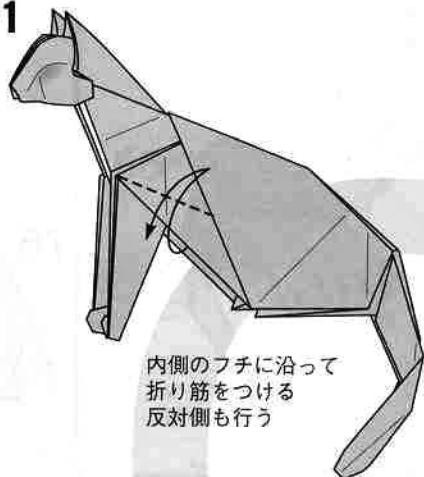
82



83



91



84

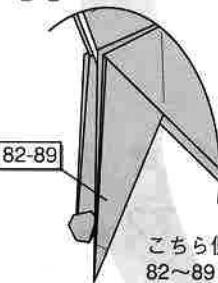


中割り折りで
ヒダを上に向ける

85

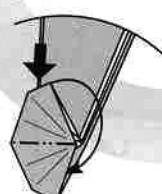


90



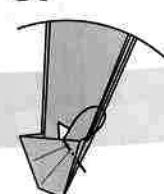
こちら側のカドも
82~89と
同様に折る

86



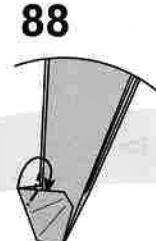
押し込むように
内側に沈め折り

87



少し
後ろに折る

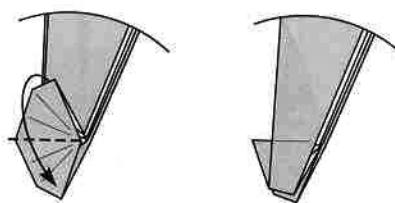
89



少し内側に折る

小さい紙で折る場合は、86~88を次のように簡略化するといいでしょう。

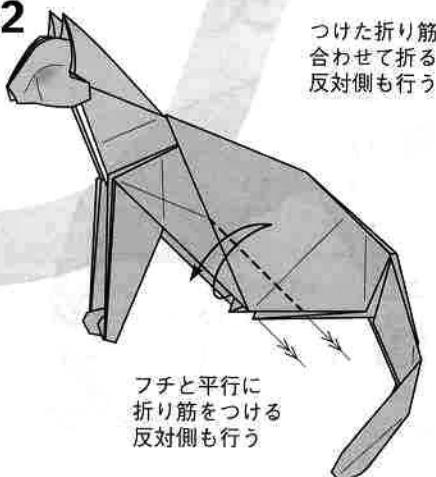
86*



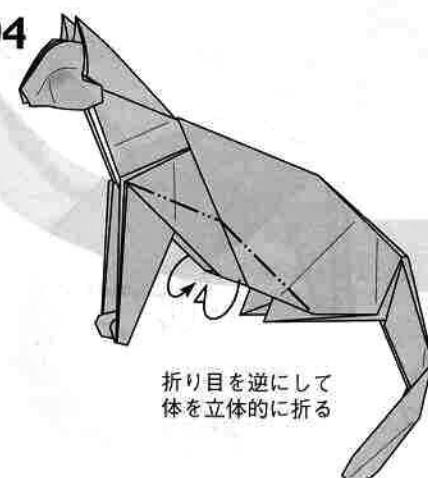
93



92



94



Orisuzi ("Fold-Creases")

Does someone know any origami models beginning with "nu"?

"ぬ"で始まる作品知りませんか？

Oka Masao
岡 雅夫

例会^{※1}のあと会員の一人が何気なく発した一言が全ての始まりでした。「あ」から順に折り始めたんだけど、「ぬ」が見つからなくて。という話に「来月の例会までに探してきますよ。」とつい答えてしまいました。数年分の雑誌を調べれば2~3件は見つかるだろうと簡単に考えて探し始めましたがなかなか見つかりません。もっと遡らなければならぬけどただ探すだけでは勿体ない。蔵書が増えてどの本にどんな作品があるのかわからなくなっているので、どうせなら作品のデータベースを作成しよう。ということで作業を開始したのです。「ぬ」の付くものを捜しながら作品名をパソコンに入力していくも一向に出てきません。もう諦めかけてた時つ

いにあったのです、「おりがみ」82号に！そして既刊分雑誌の入力も完了しました。

せっかく作った索引を自分達だけ利用するのではなく、ホームページで公開しよう、それには何か名称を付けなくては。そこで作成のきっかけとなった「50音順に折っている」をヒントに「あいうえお」と命名することにしました。

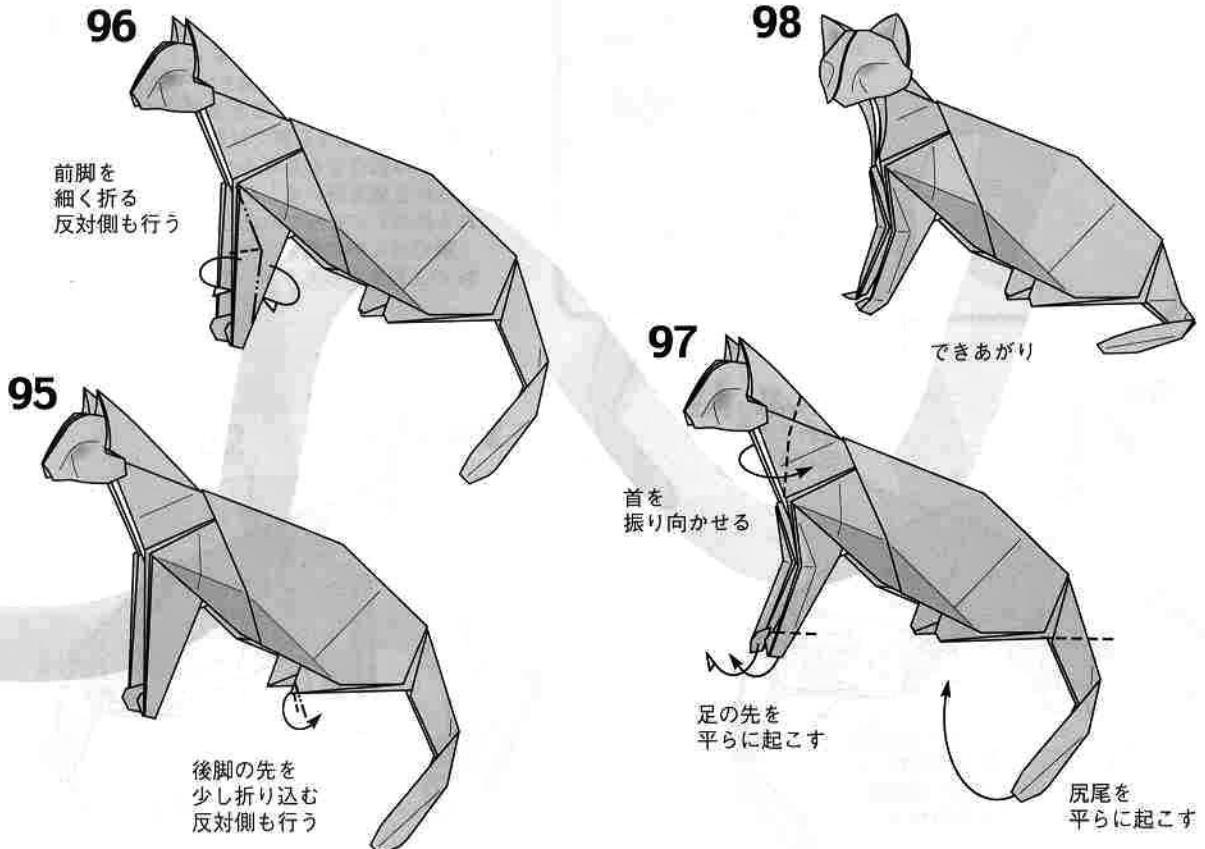
頭文字の多い作品と少ない作品は、多い順に「は・か・お・こ・き」少ない順に「ぬ・る・れ・む・け」です。「ん・を」は0件です。「おりがみしりとり」をする時「ぬ・る・れ・む・け」で終わるものを作れば勝てますよ。

さて、「ぬ」で始まる作品はいくつあったと思いますか。索引上で2件。但し、この2件は同一作品の再掲載ですので、

実質は1件となります。その貴重な作品とは石橋美奈子さんの「ヌイくん」です。えっとどんな作品?と思われたでしょう。逆立ちが得意な犬の作品で「イヌ」を逆さまに読んで「ヌイ」です。「この作品名は…」という訳で、「ぬ」で始まる作品捜しはまだ続いている。

なお、本内容はおりがみ「あいうえお」^{※2}第3版(平成14年10月)の情報(登録件数6,225件)をもとにしています。

(※1編注=NOAちくご(日本折紙協会筑後支部)の月例会のこと ※2編注="おりがみ「あいうえお」"は岡氏が運営するウェブサイト「NOAちくご」で一般公開されているデータベース。(本誌70号P38に関連記事掲載)URL=<http://homepage2.nifty.com/noachikugo/> 折紙探偵団のページからもリンクしています。)



折紙三昧 (13)

Origami-Zanmai (This Origami and That)

○先の折紙探偵団コンベンションでは、「見立てを鍵に折り紙を眺める」との題目で40分ほどの講演の機会を得ました。意図したことがどれだけ伝わったか、準備も悪かったと過ぎたことをやや後悔しています。講演は、「創作折り紙行為が“紙折りの幾何学からの多様性発生と、見立てをはじめとする形の選抜に他ならない”と眺めてみましょう。」と要約できます。大切な主張は“選抜”という創造手法が消極的(否定的)なニュアンスで捉えられるべきものではないというものです。もっとも、この見方だけでは一点の作品を見たときの“折りの巧拙”や“紙の選択の妙(選ぶこと、紙を作るのこと)”、“作品を通じたパフォーマンス”を感じ、評するには足りません。

著作物としての折り紙の成り立ち

How Origami Can Be Copyrighted

折り紙作品には作者の思想や情熱が表現されているとするならば、暫定的にでも折り紙作品の一般的な成り立ちを論じておく必要があると考えています。こういう鳥瞰的な物言いの有用性は今後課題です。

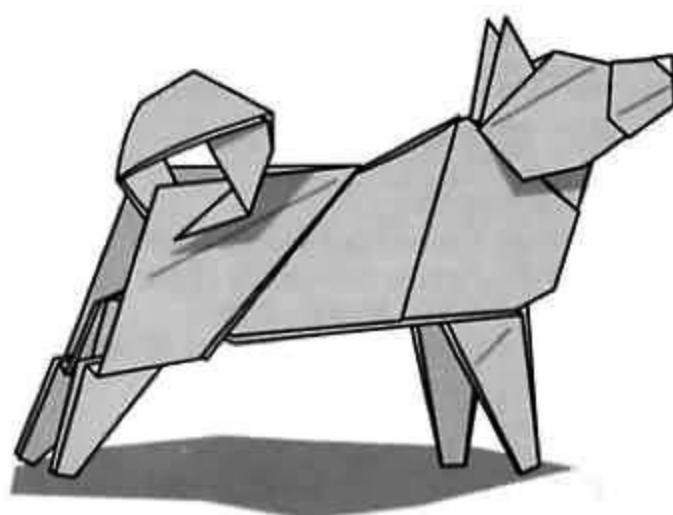
○本号のクローズアップでは、著作権研究会メンバーの逆瀬川さんにお願いして、折り紙作品の著作権との関わりをまとめていただきました。前記のこととも関連しますが、折図を著したとき作品の複製(折図のではない)を承諾していると見なせるという事象をとってみても、これが折り紙作品の一般的な成り立ちとして了解されているかを考えておくことは大切です。生まれ落ちたときから折り方を伝える(折図に限らず)ことに作者の情熱の一部が注がれて

いるとすれば、著者はいわゆる著作権法で規定する権利の一部を開放していることになりますが、著者自身その範囲をどのように考えているでしょう。このように表現形式が生来的にもっている一般的な性質について論じ、了解するのは法律家ではなく、その文化の担い手の役割でしょう。容易でない話題をまとめるのはご苦労があったと思います。逆瀬川さんにはこの場を借りてお礼申し上げます。今後、作者の意思表示の必要性や善意のある愛好家が安心して利用するための方法を議論するたたき台としたいと考えています。

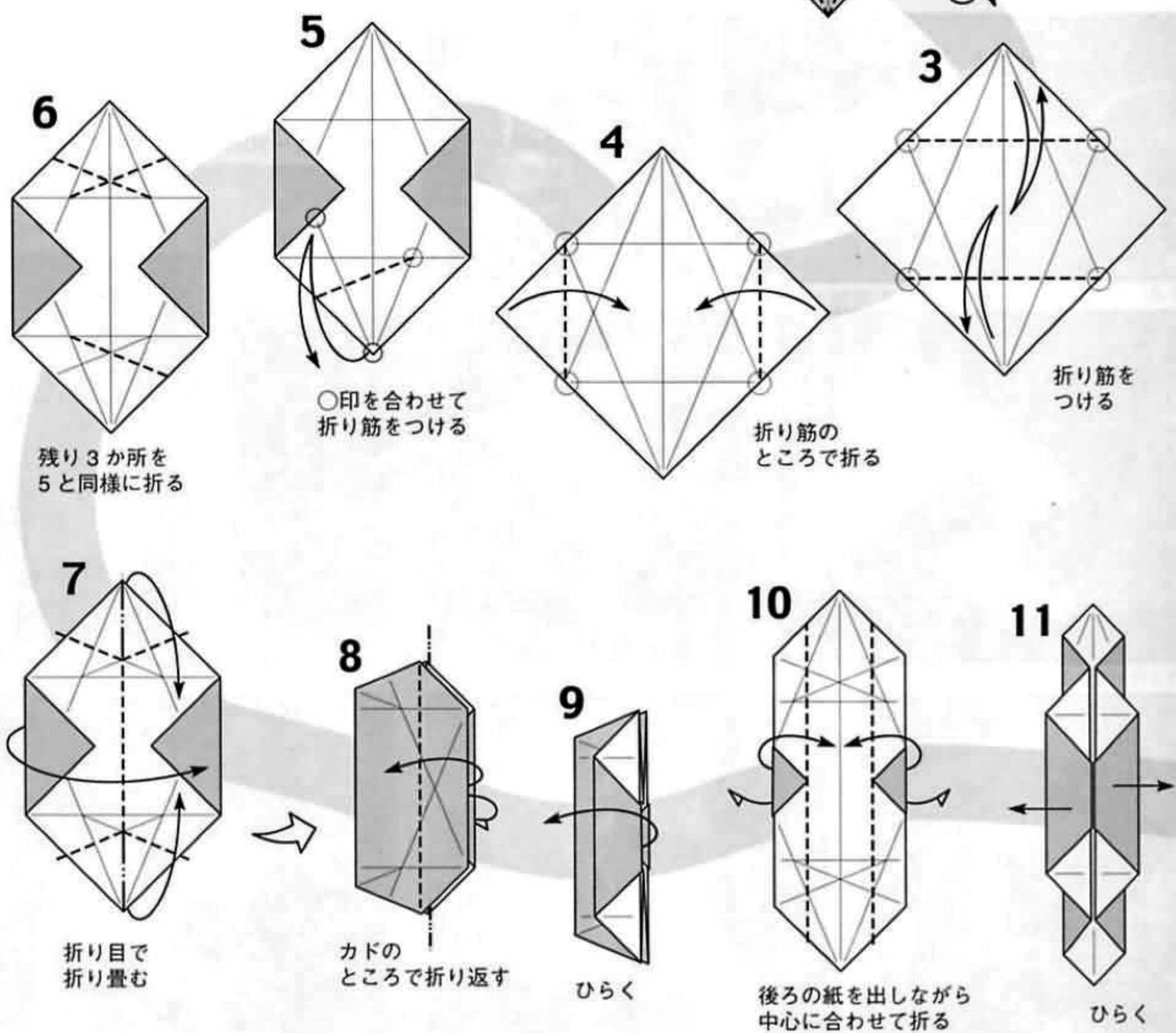
西川誠司 Nishikawa Seiji
日本折紙学会 評議員代表

犬

小松英夫



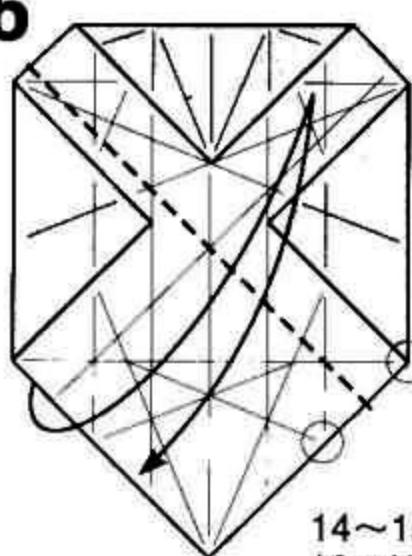
DOG by Komatsu Hideo
model : Feb. 2003 / diagrams : Jun. 2003



17



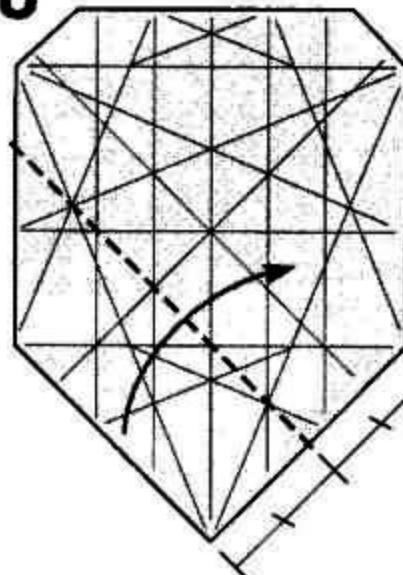
16



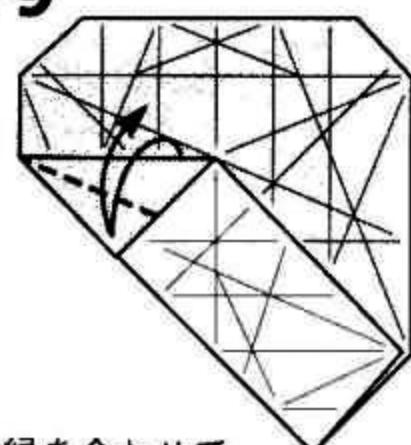
14~15と同様に
折り筋をつける

交点のところで
折り筋をつける

18

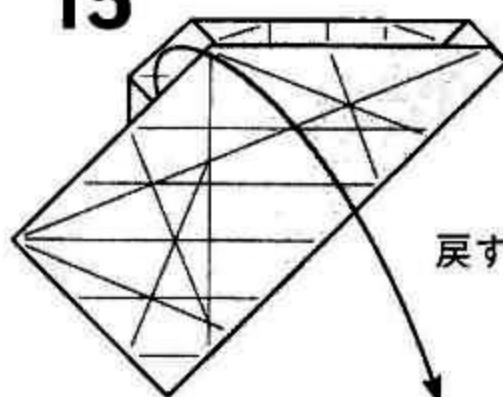


19



縁と縁を合わせて
途中まで折り筋をつける
(紙がずれやすいので注意)

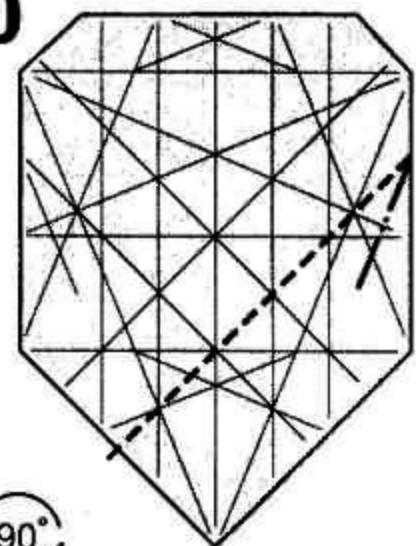
15



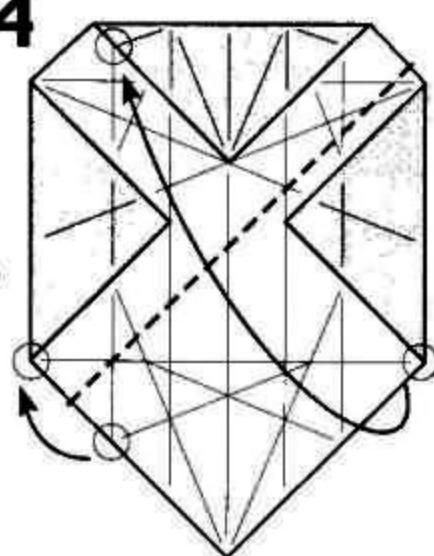
戻す

反対側も
18~19と同様に
折り筋をつける

20

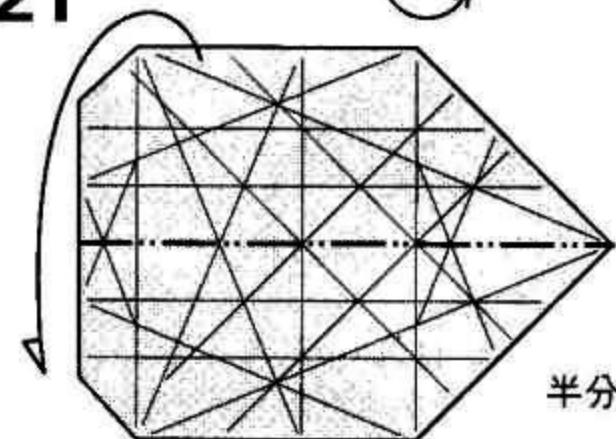


14



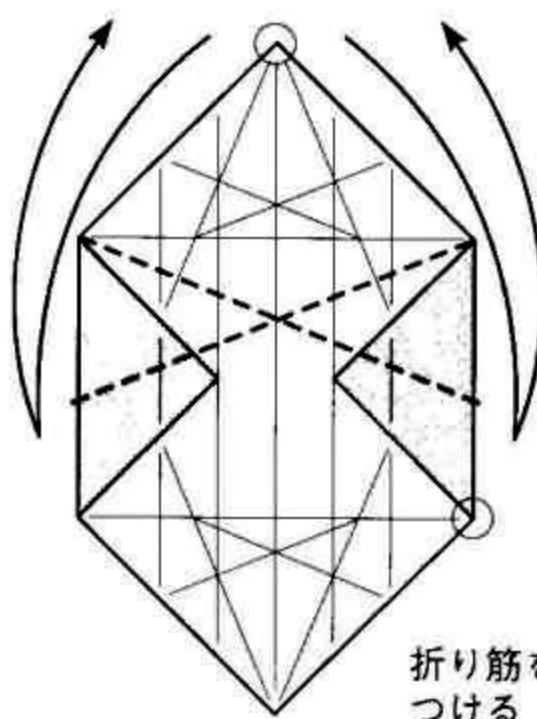
○印を
合わせて折る

21



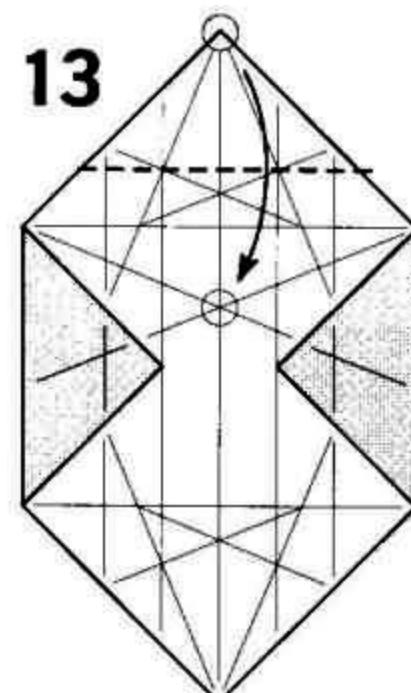
半分に山折り

12



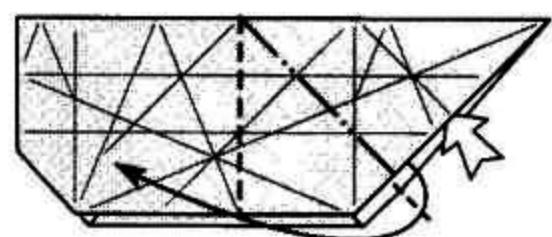
折り筋を
つける

13



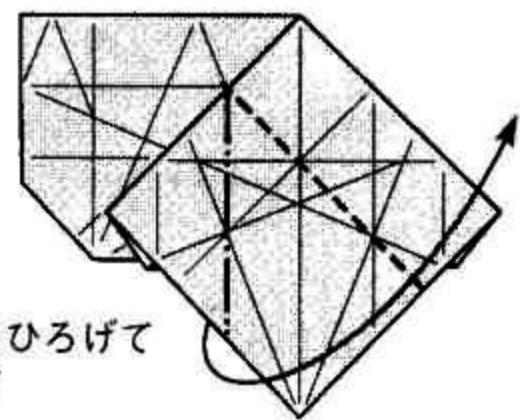
カドを交点に
合わせて折る

22



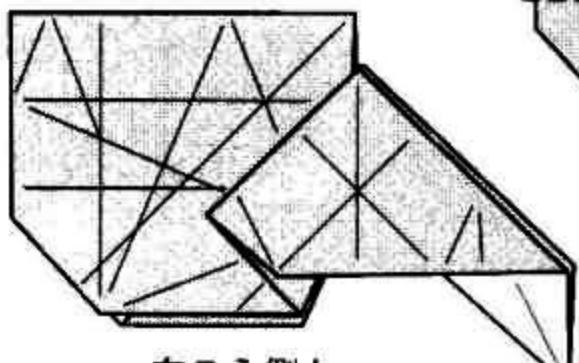
内側をひろげて
たたむ

23



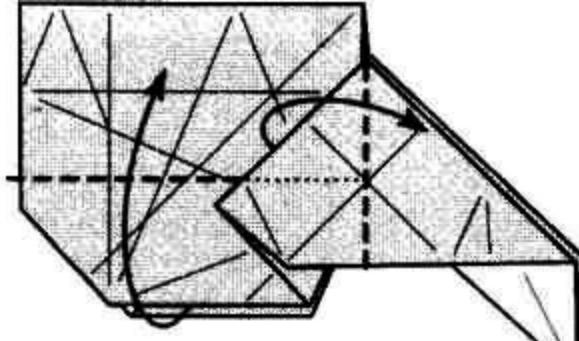
内側をひろげて
つぶす

32



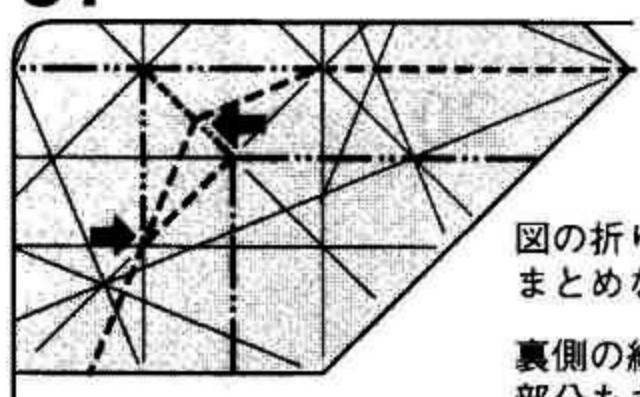
向こう側も
29~31と同じ

33



同時に
めくるように折る
(35まで連続した手順)

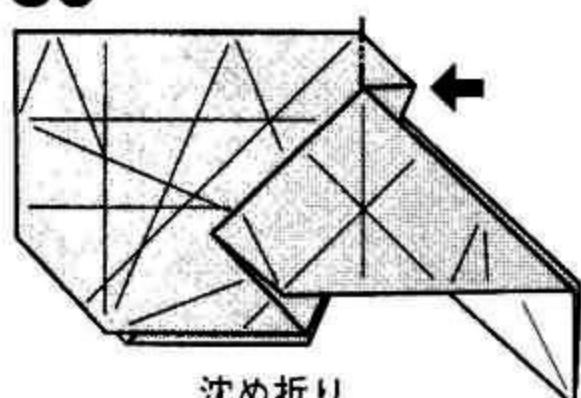
31



図の折り線で
まとめなおす

裏側の紙が重なっている
部分もきちんと折る

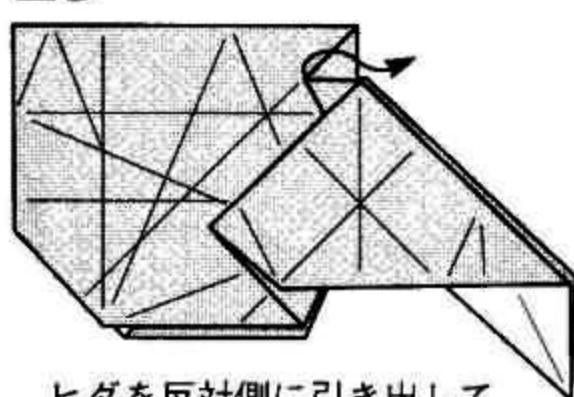
30



沈め折り

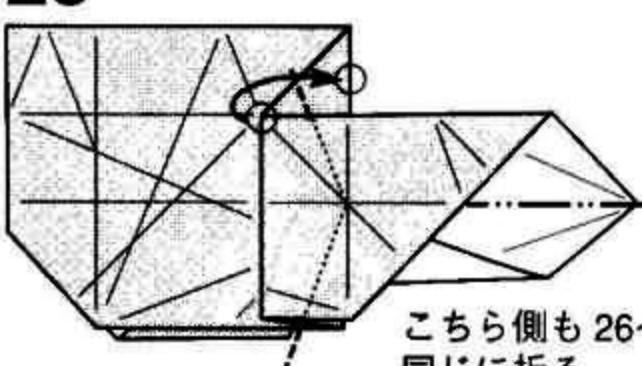
次の図のようにいったん
軽くひらいてから折る

29



ヒダを反対側に引き出して
よく折り目をつけておく

28

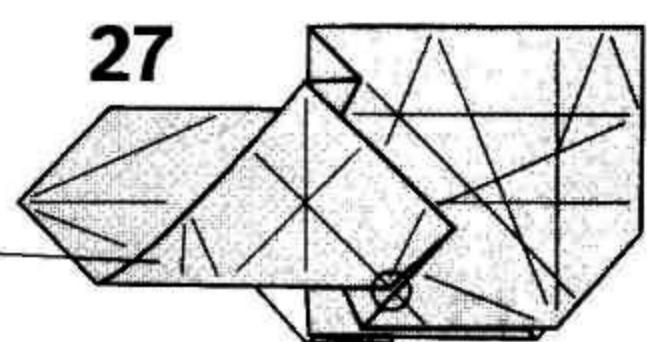


こちら側も 26~27と
同じに折る

この工程で
全体が表裏で対称になる



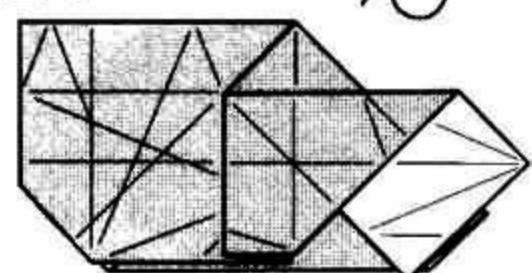
27



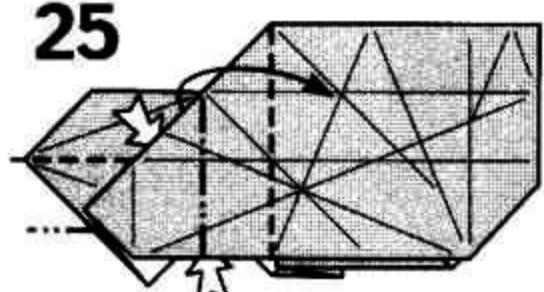
この部分は
立体的に
なっている

○のところで
折り筋があつて
いることを確認してつぶす

24



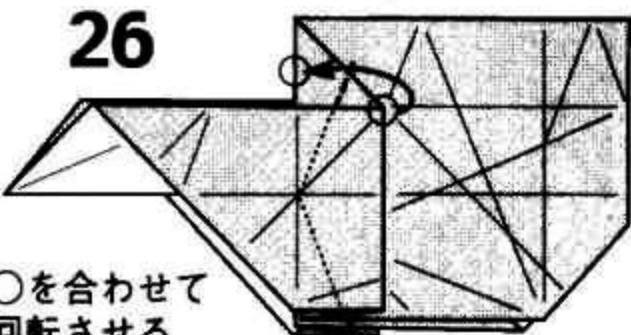
25



引き寄せるように
内側をひろげてつぶす
この工程で全体が
表裏で対称になる

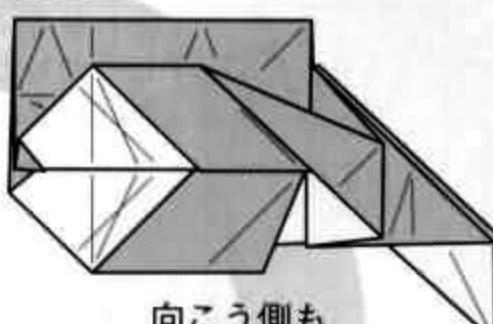


26



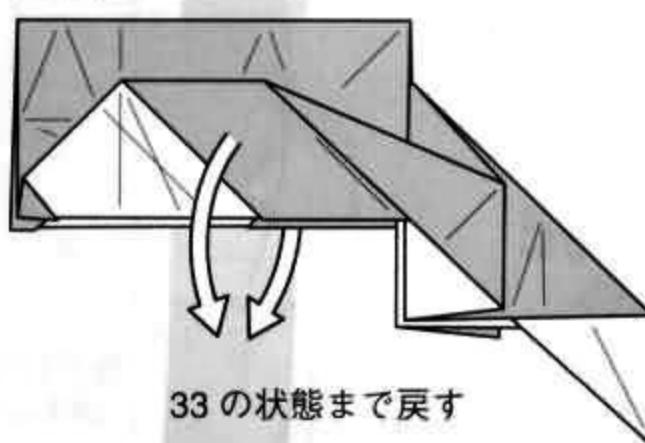
○を合わせて
回転させる
ように折る

35



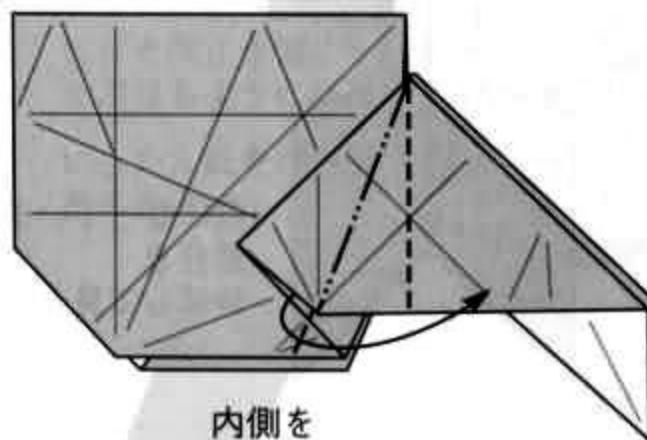
向こう側も
33~34と同じ

36



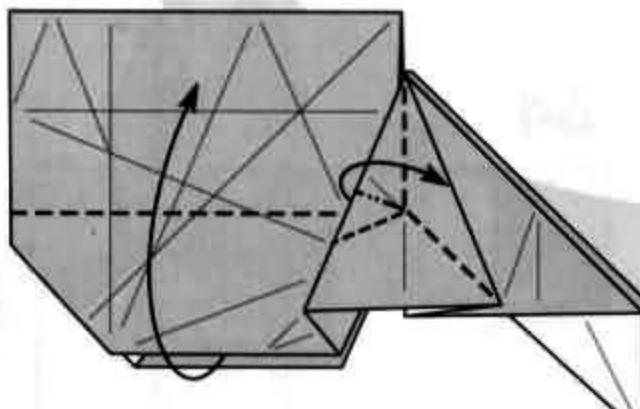
33の状態まで戻す

37



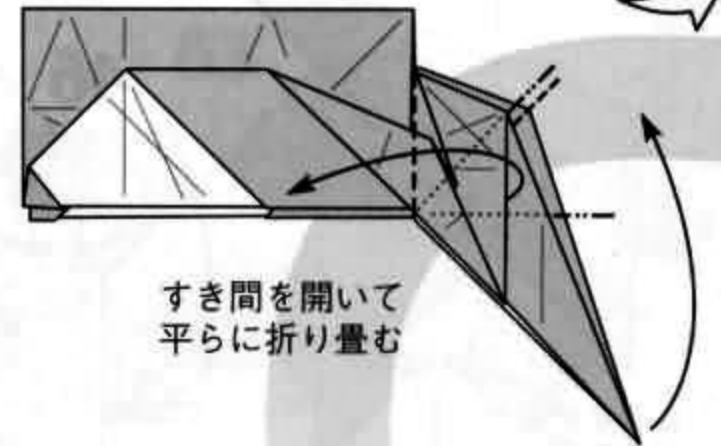
内側を
ひろげてつぶす

38

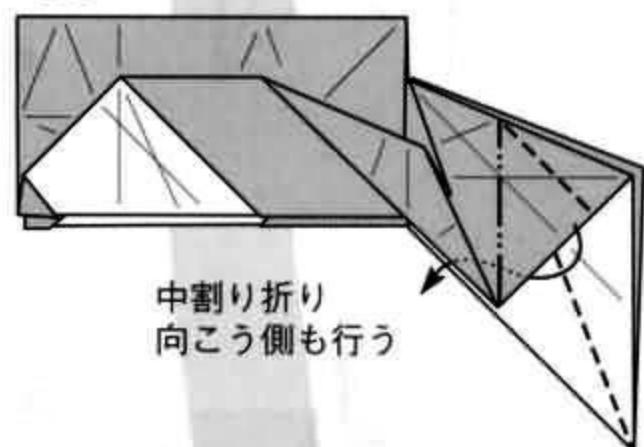


33と同じような感じで
引き寄せるように折る
(40まで連続した手順)

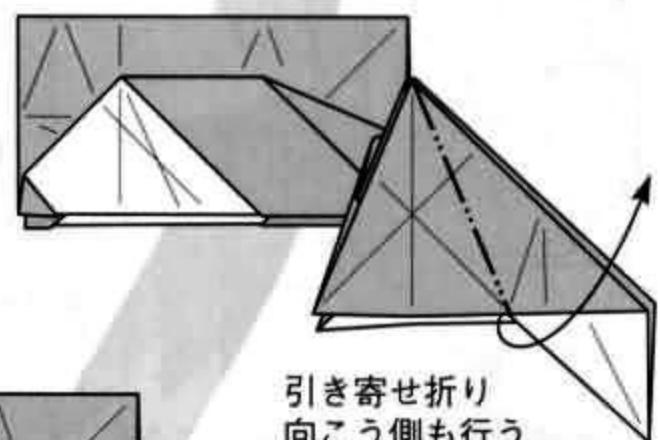
44



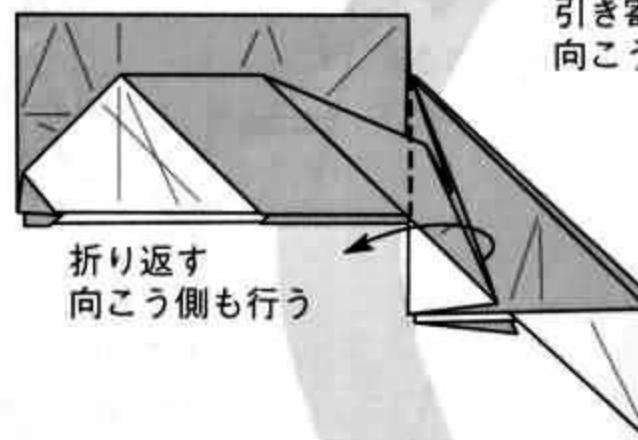
43



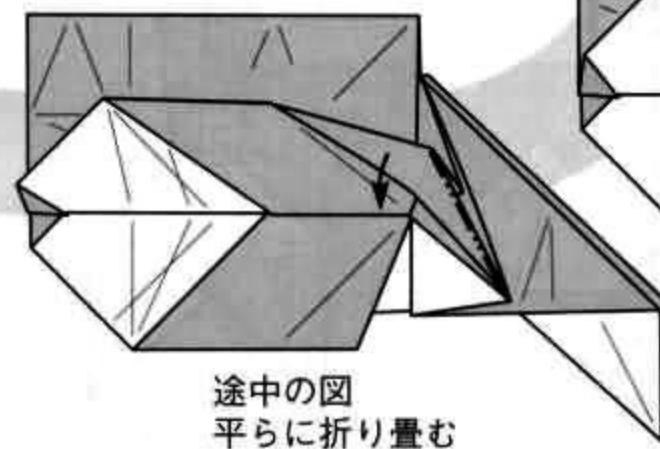
42



41

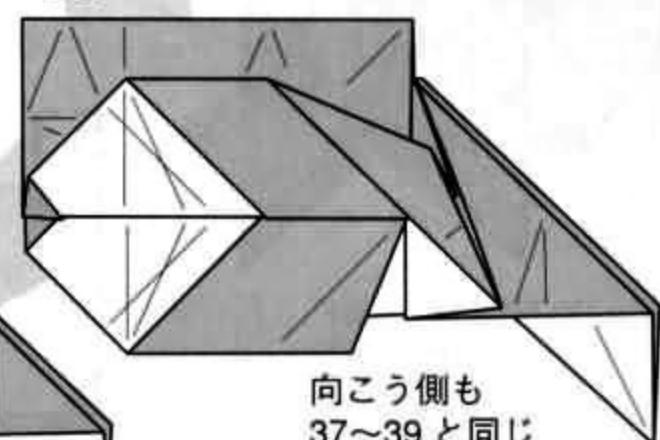


39

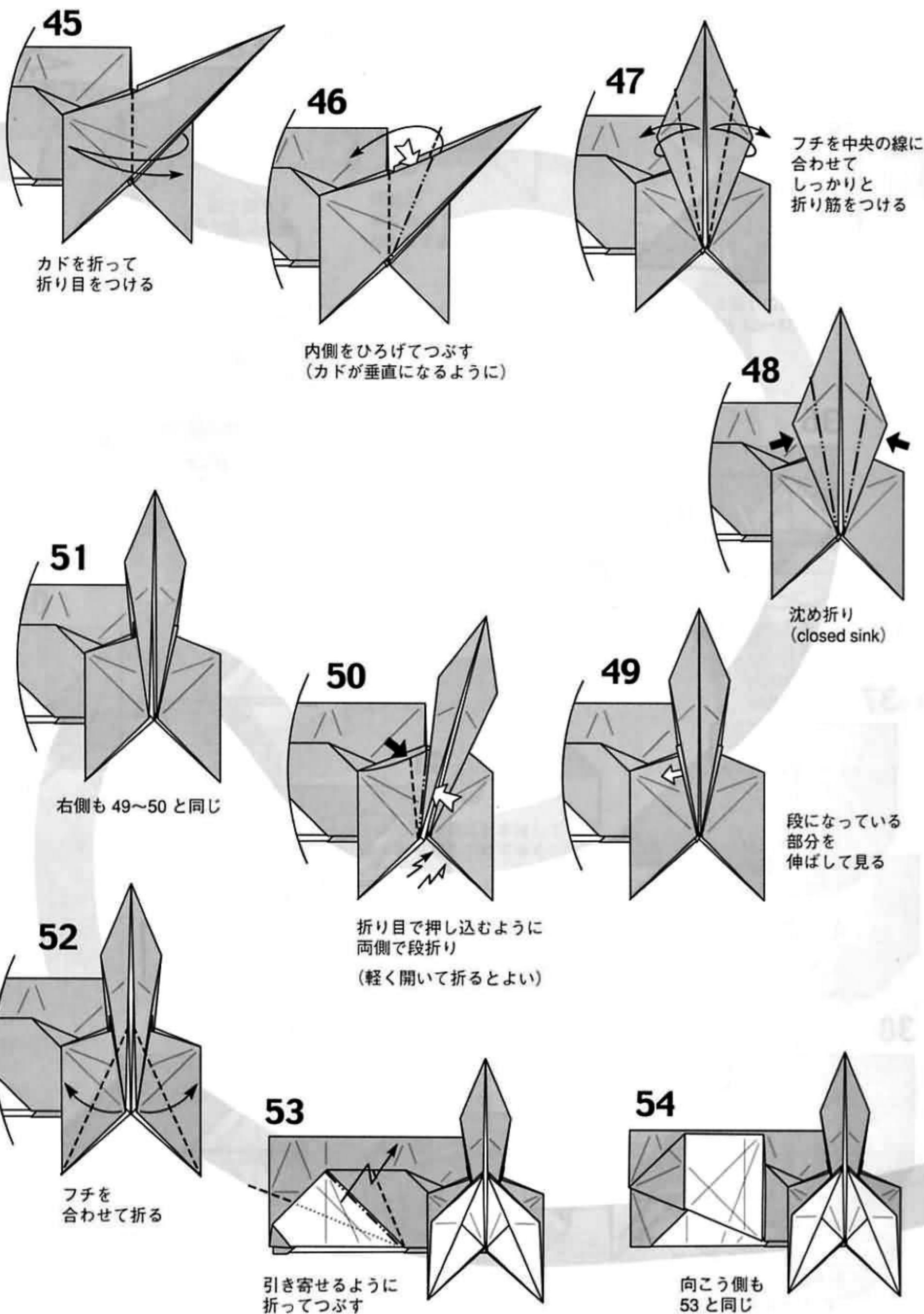


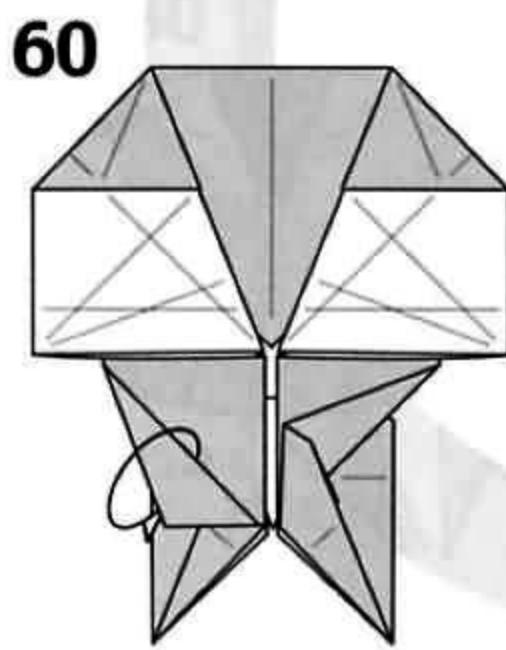
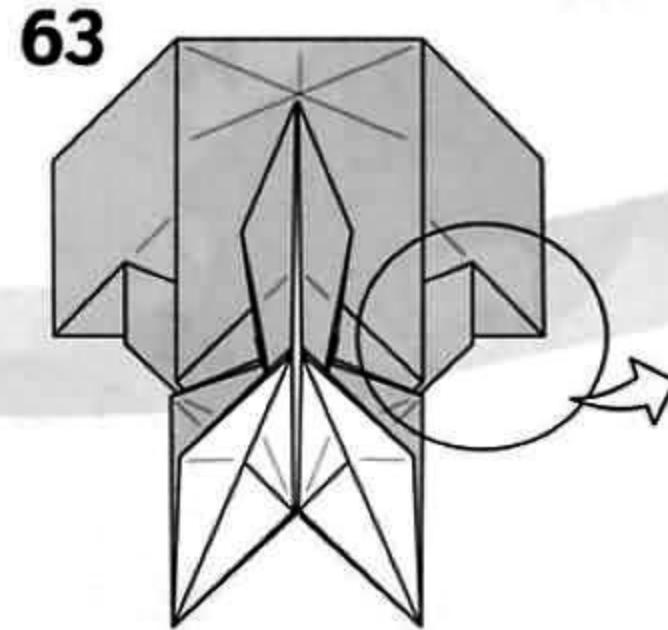
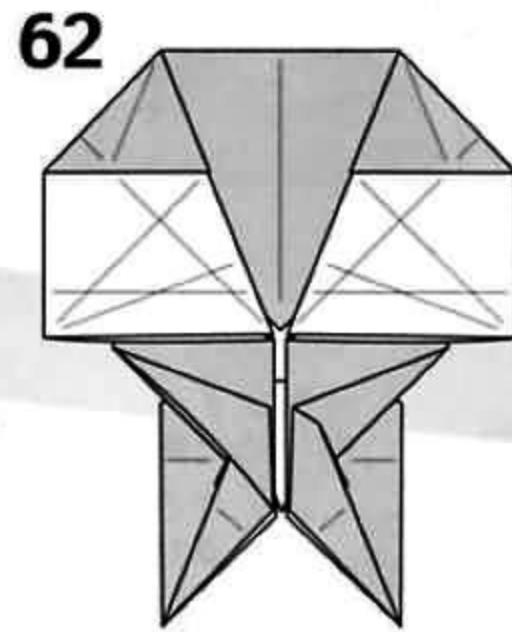
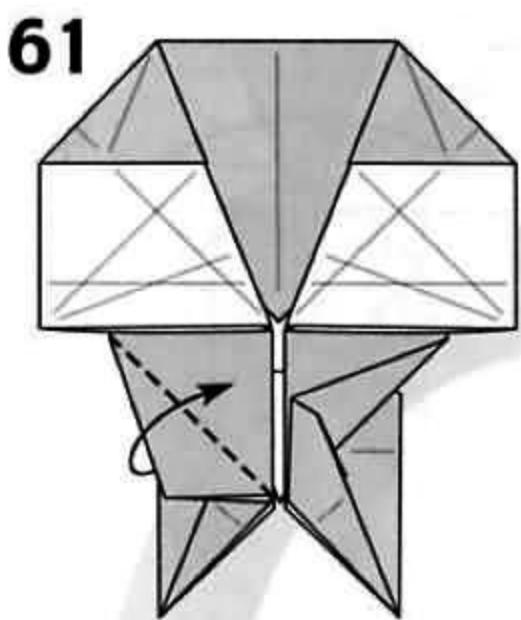
途中の図
平らに折り畳む

40

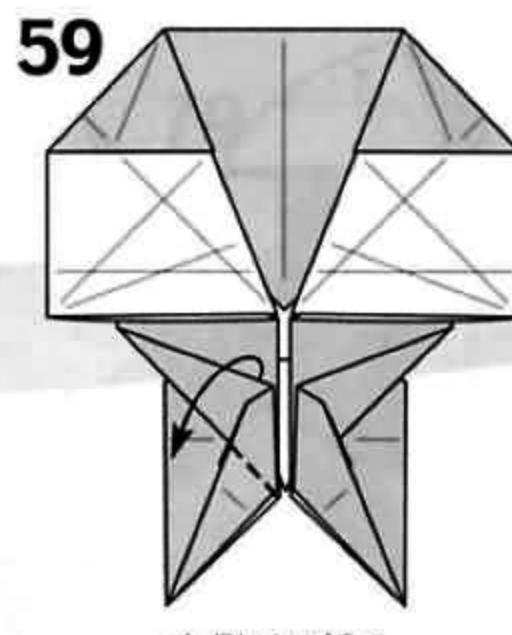


向こう側も
37~39と同じ

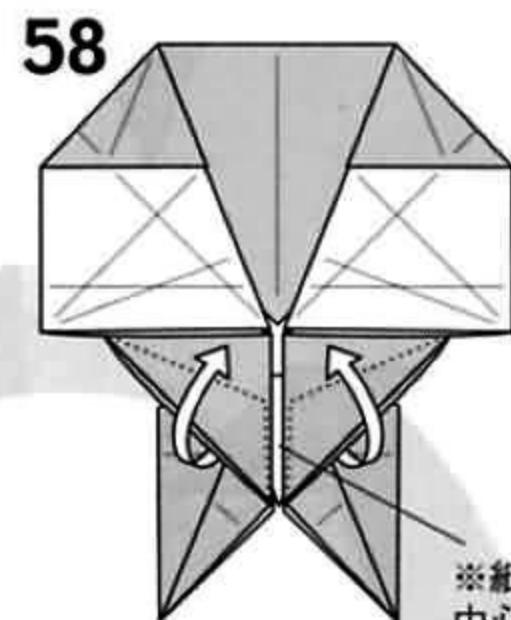




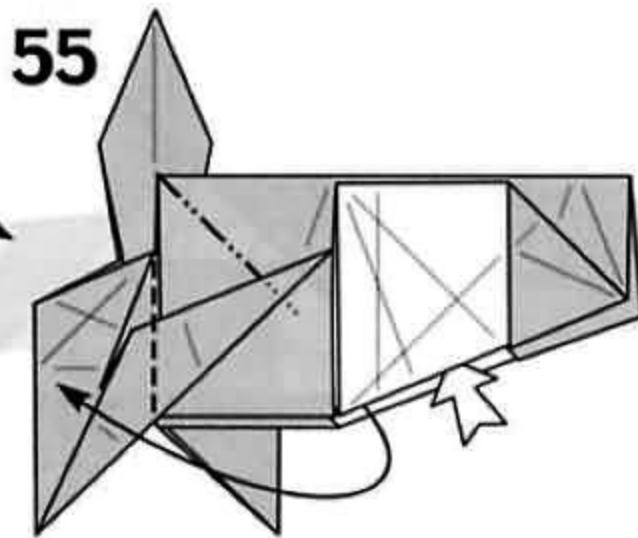
ヒダを向こう側に
かぶせるように裏返す
いったん紙をひらいて
折るとよい



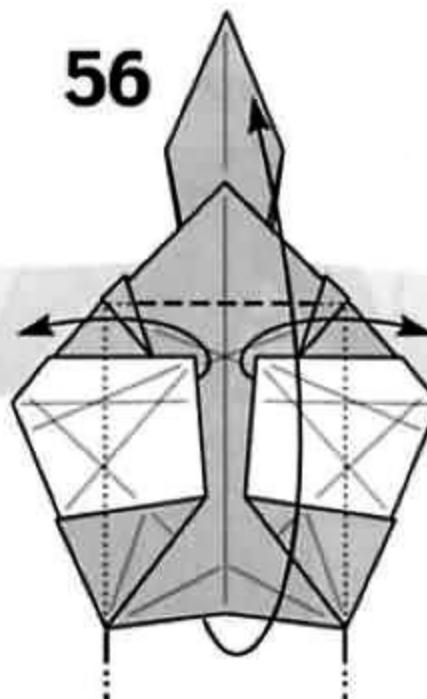
左側だけ折る



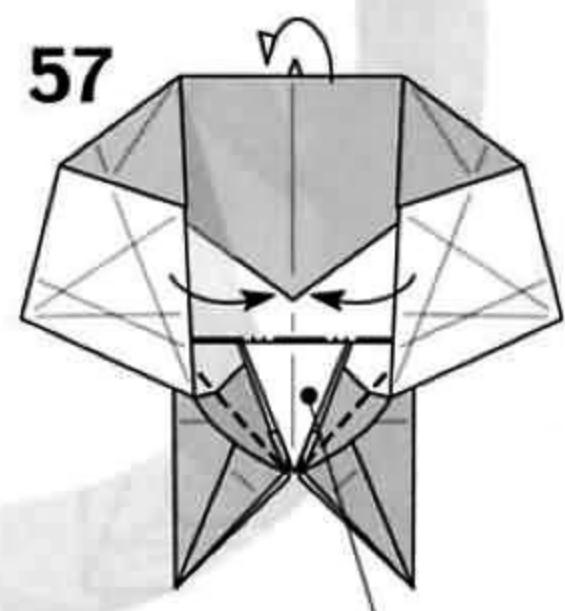
※紙の厚みで
中心に少し
すき間が空くと
思いますが
それでいいです。



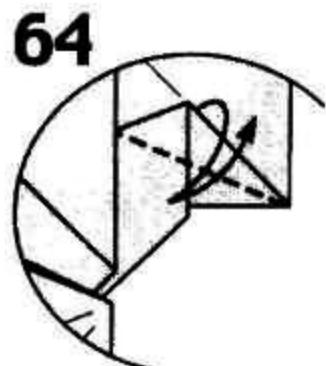
内側を真ん中でひらく
(58まで連続した手順)



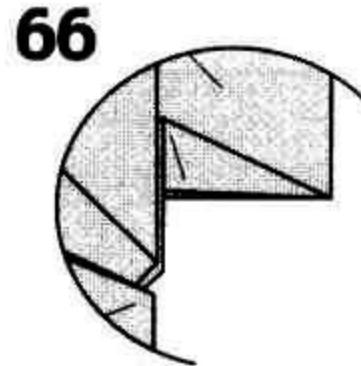
花弁折りのようにして
折り畳む



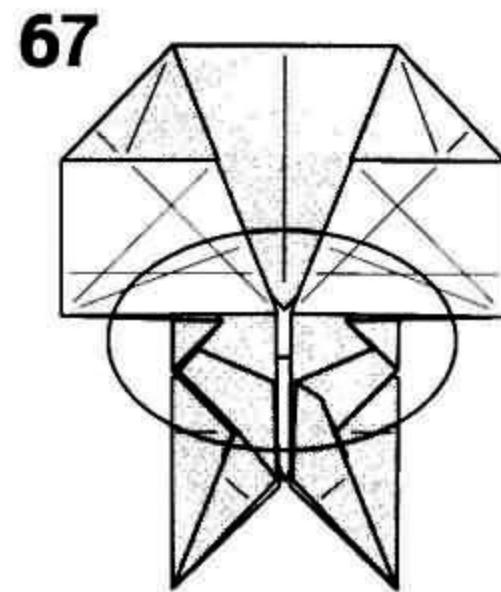
途中の図 内側のこのヒダが
左右対称になっていること



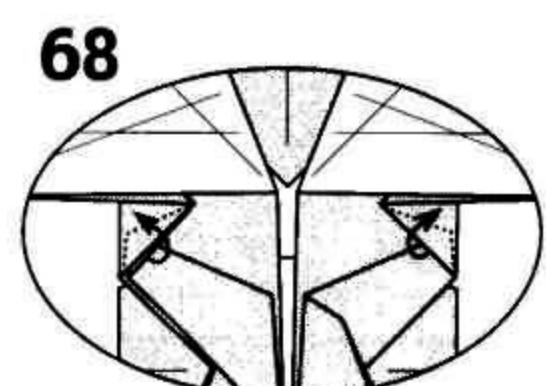
折り目をつける



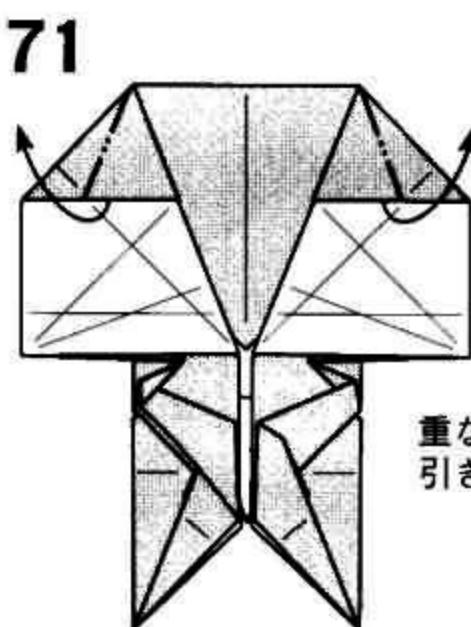
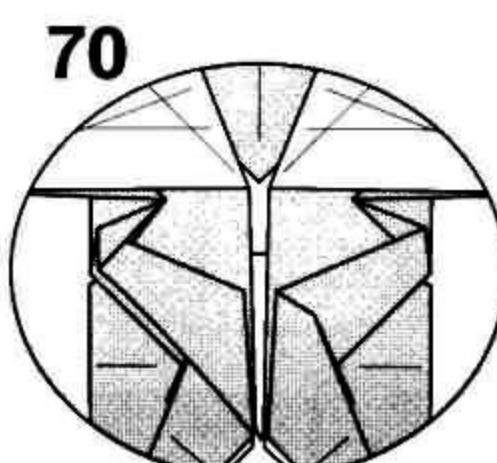
左側も
64~65と同じ



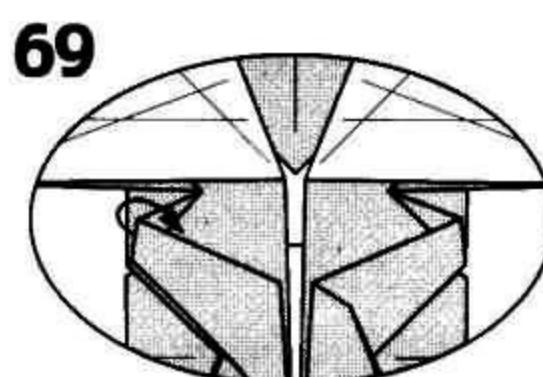
裏側に
引き寄せて折る



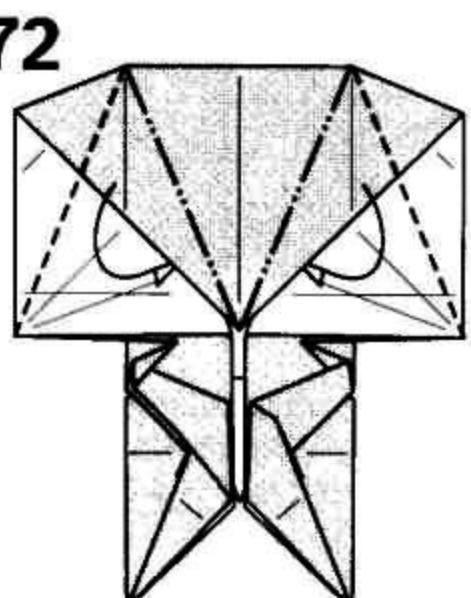
ヒダを手前に
引き出す



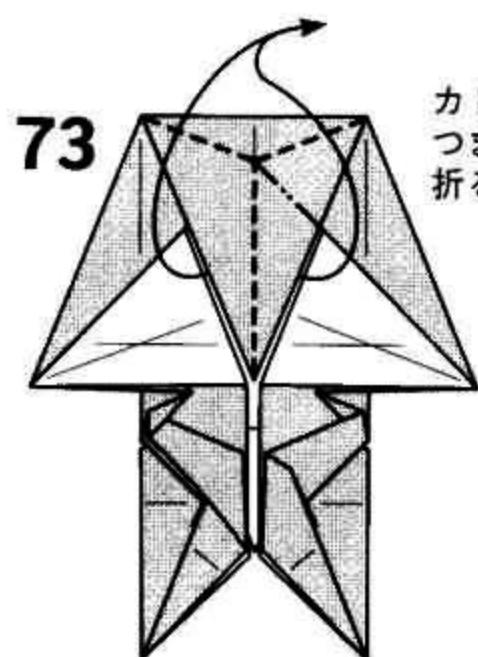
重なっている紙を
引き出して折り畳む



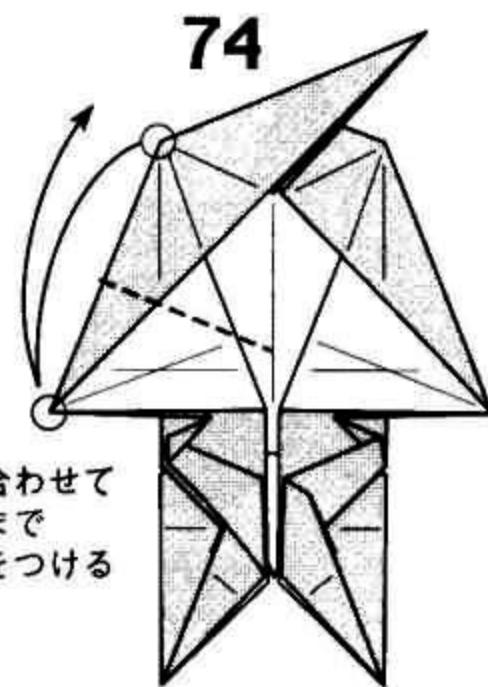
左側のみ
かぶせるように折る



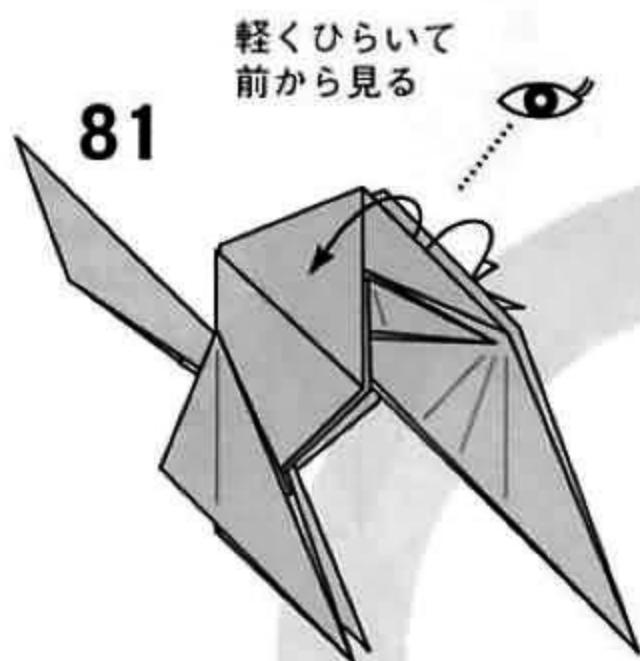
内側に折り込む



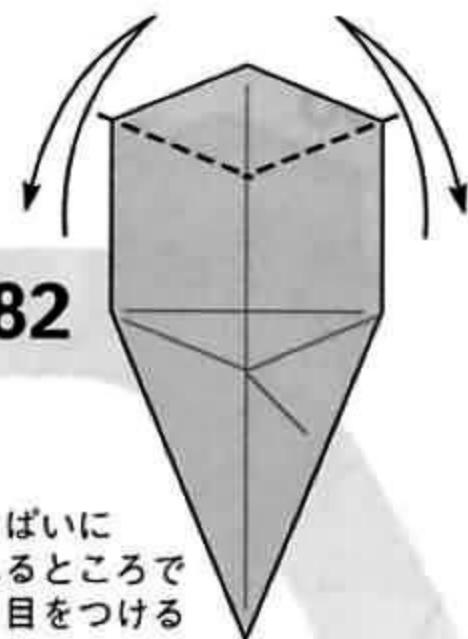
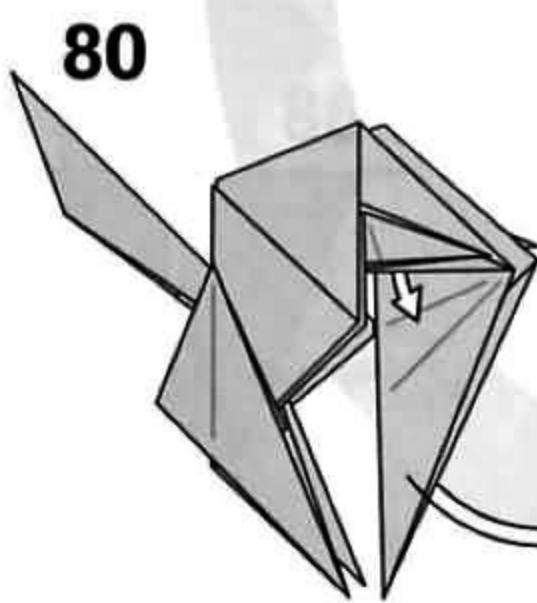
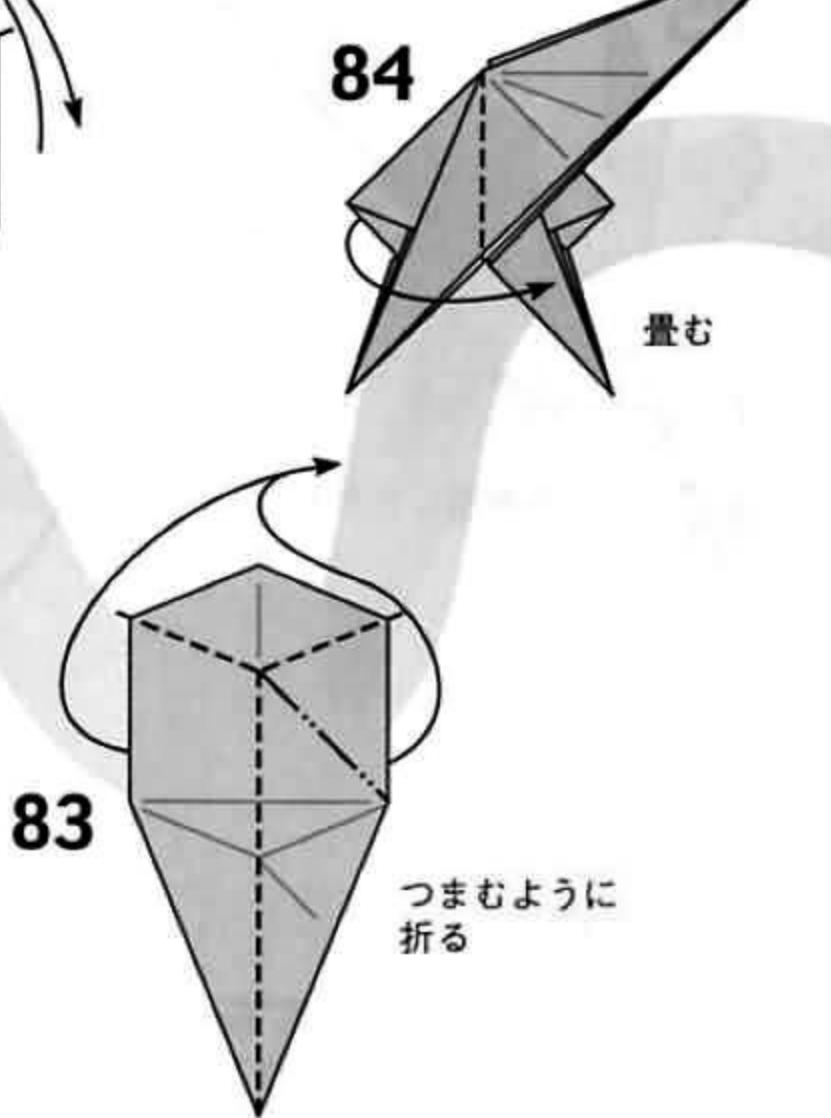
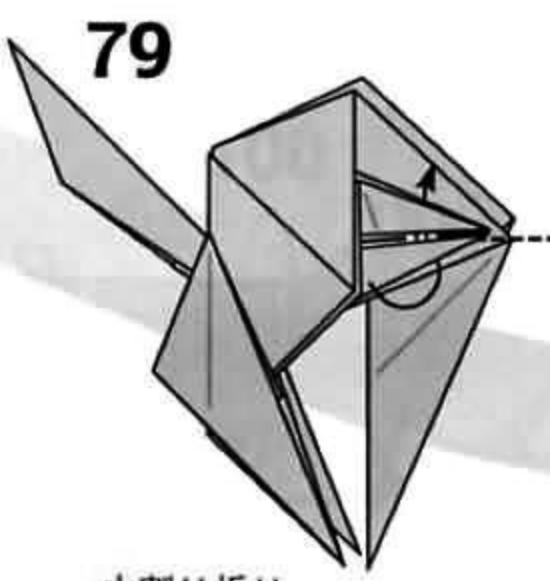
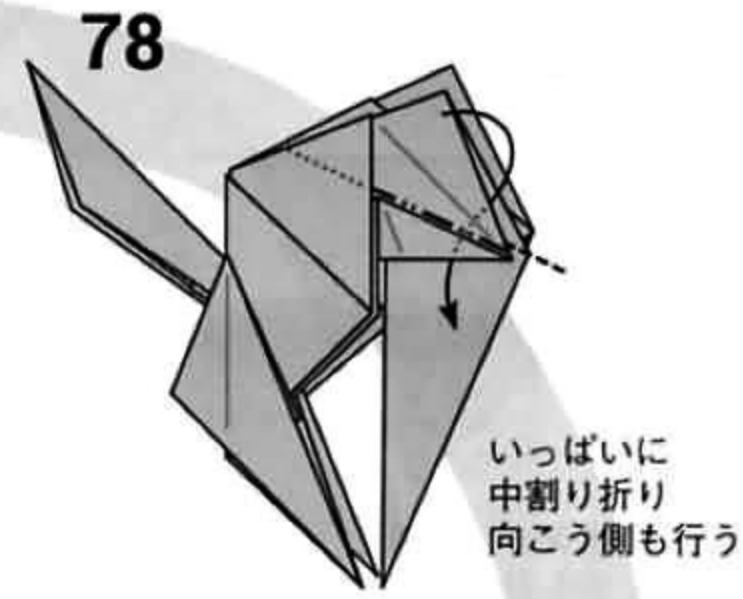
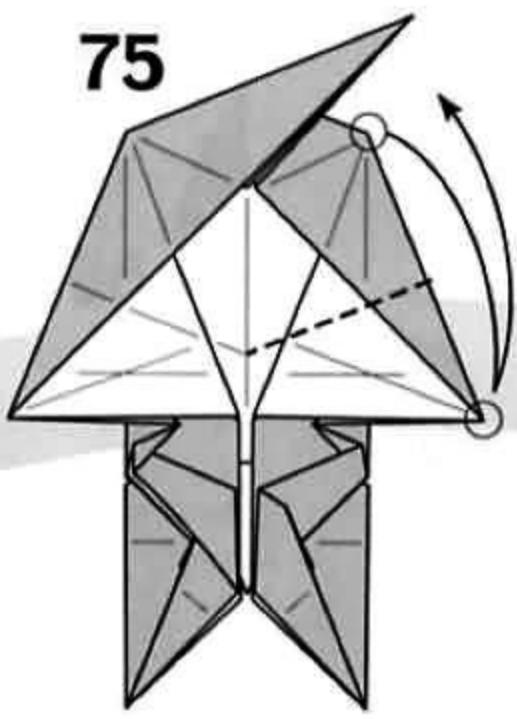
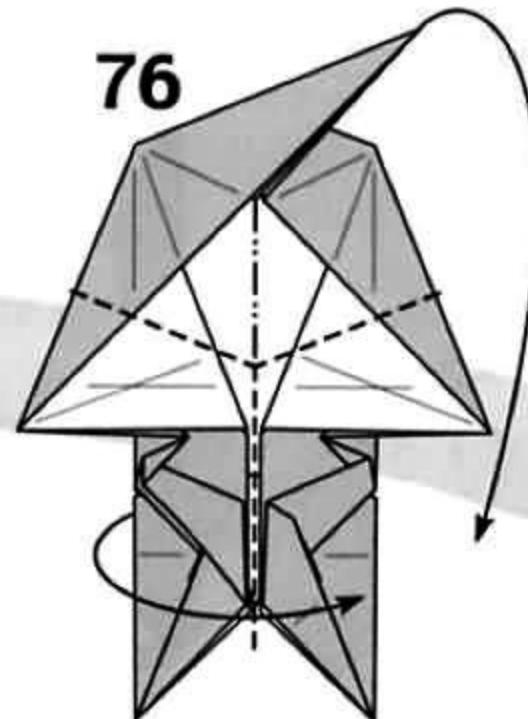
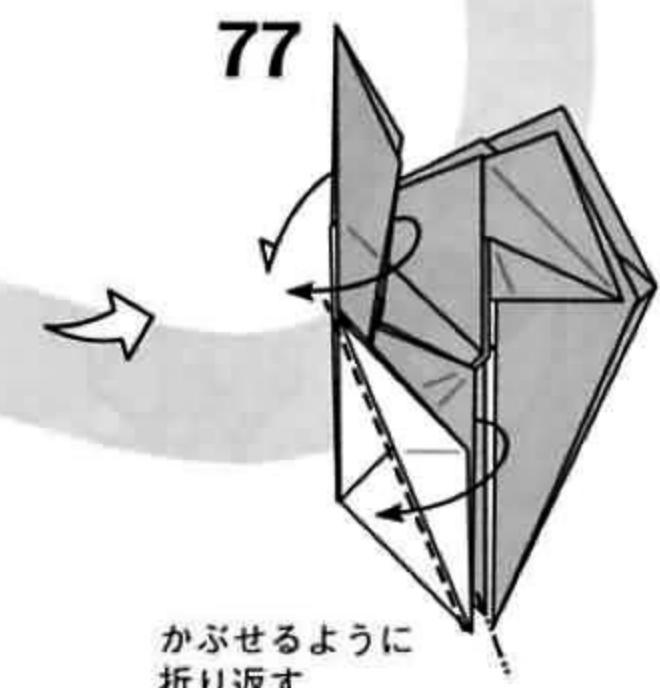
カドを
つまむように
折る

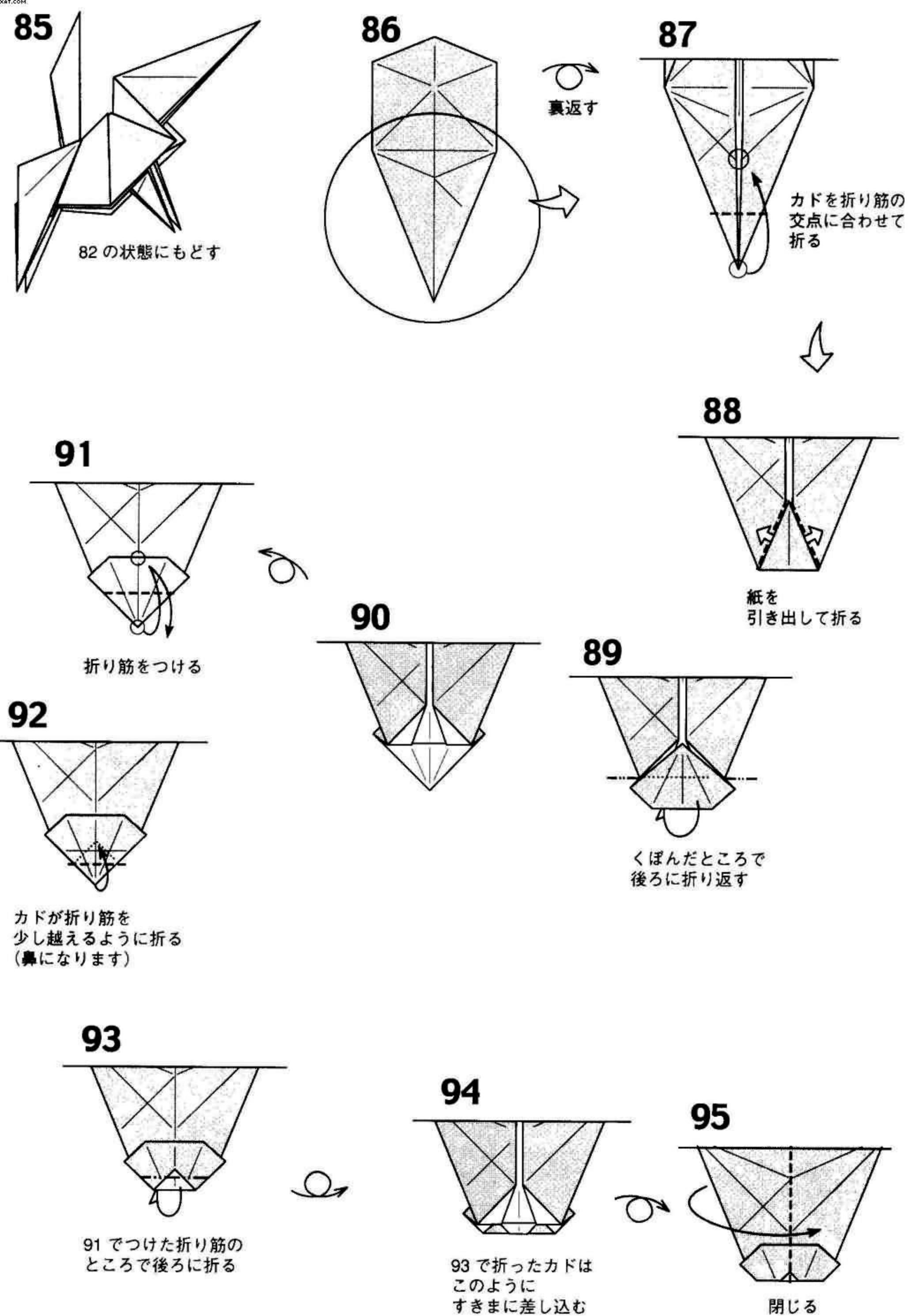


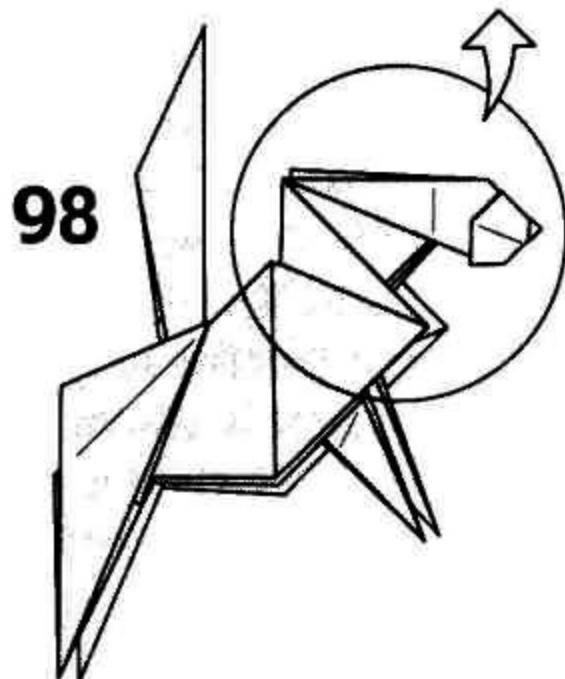
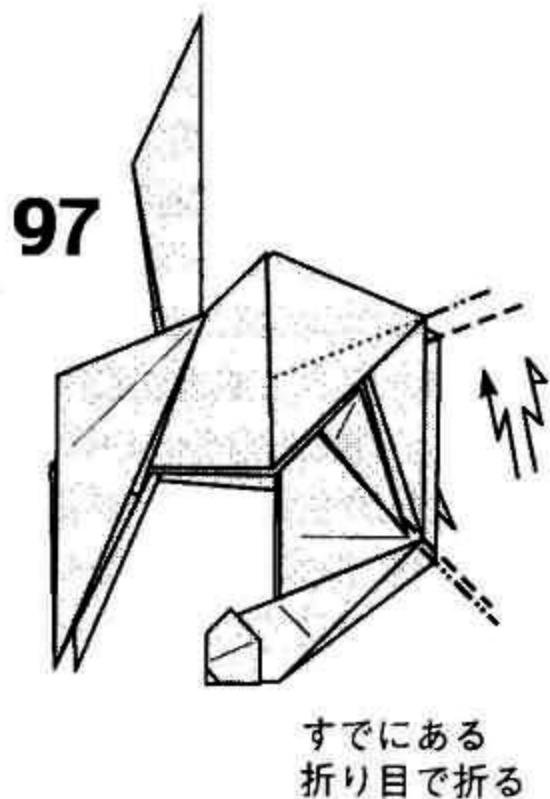
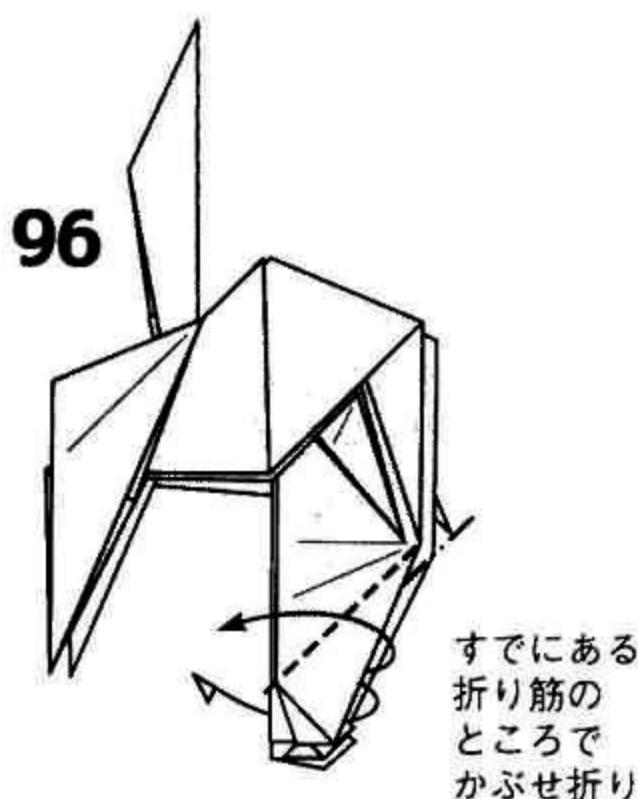
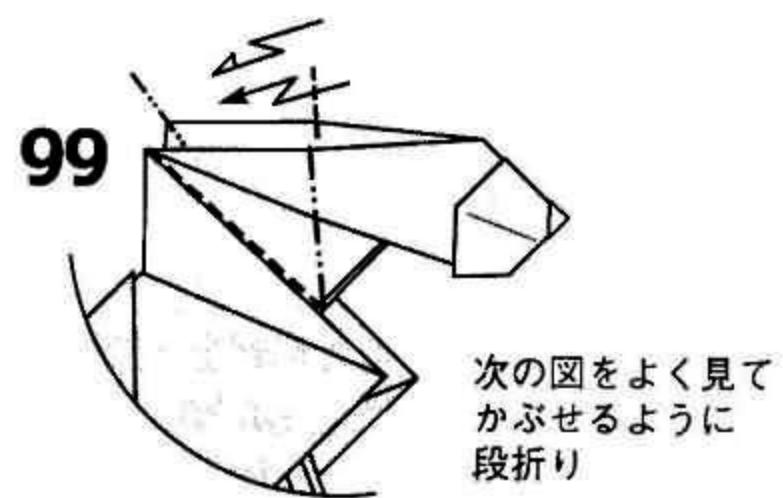
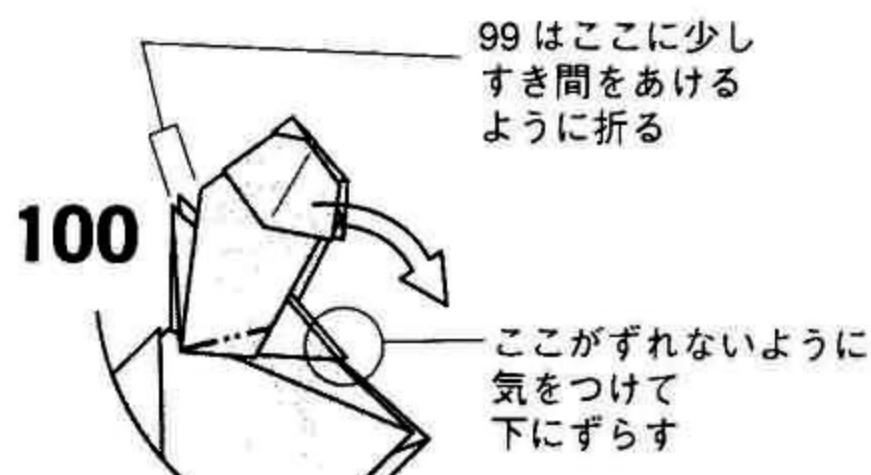
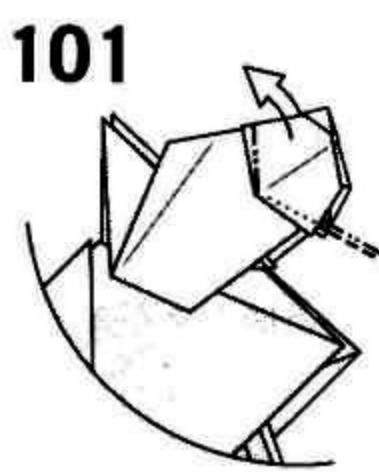
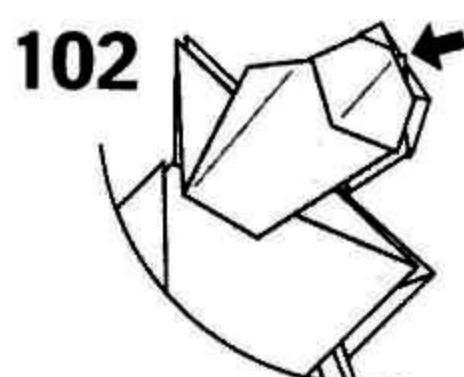
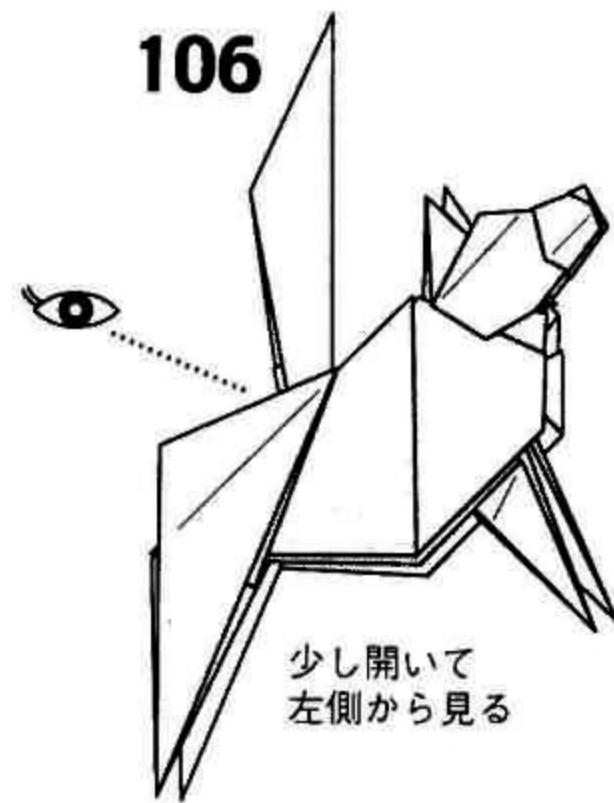
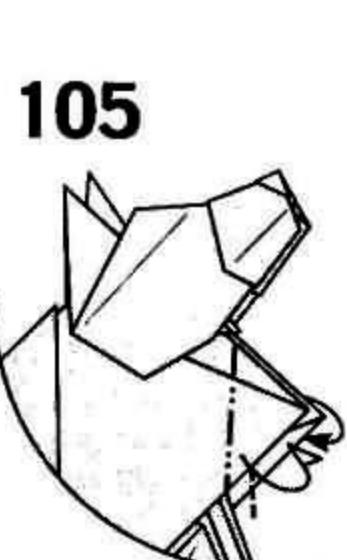
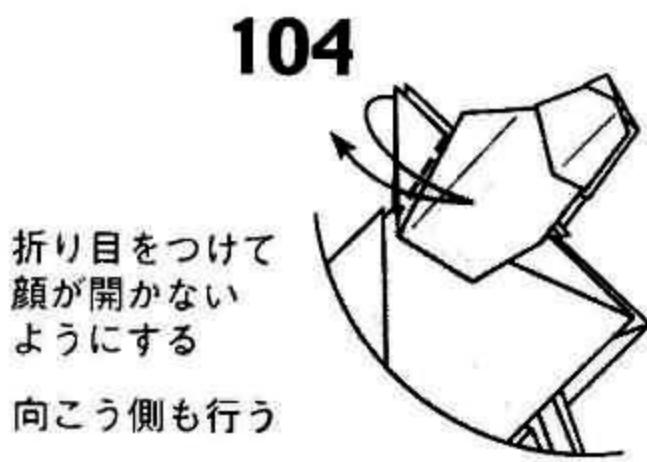
カドを合わせて
中心線まで
折り目をつける



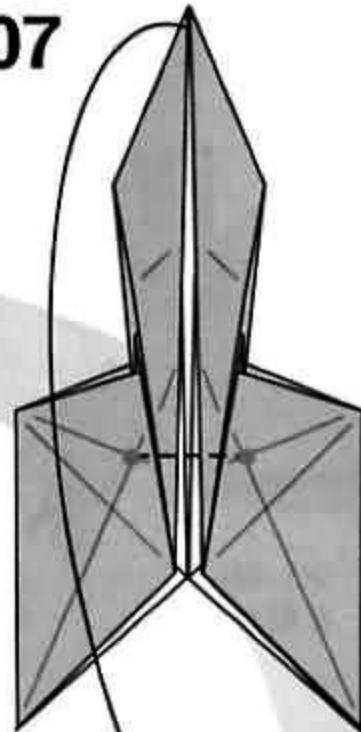
81

いっぱいに
折れるところで
折り目をつける紙の重なりを
はずしてカドを引き出すつまむように
折る中割り折り
向こう側も行ういっぱいに
中割り折り
向こう側も行う右側も 74 と同様に
折り目をつけるつけた折り目で
折りまとめるかぶせるように
折り返す





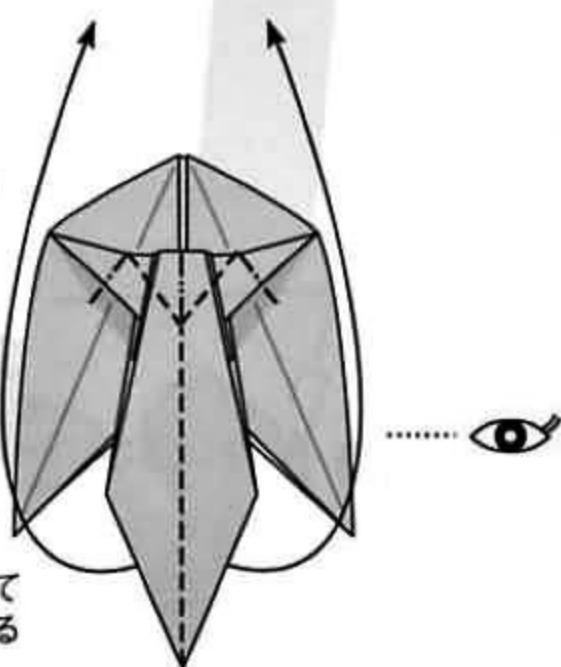
107

折り筋の交点を
結ぶ線で折る

109

途中の図
尾が次の図の位置に
くるように折る

108

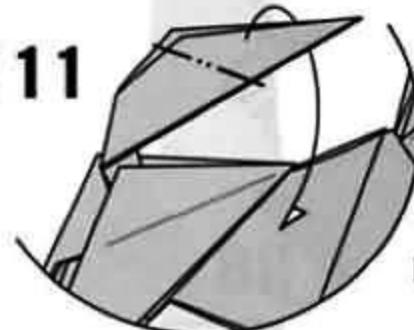
かぶせるようにして
カドの向きを変える

110

紙が厚いので
しっかりと折る

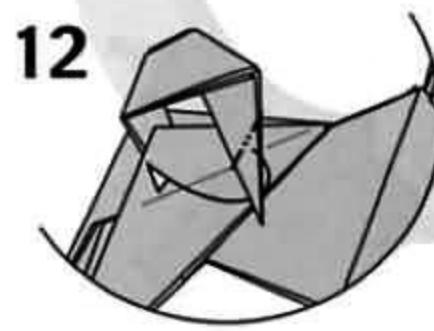
111

山折り



112

山折り



おりすじ

Orisuzi ("Fold-Creases")

ビバ！オリガミアン

Viva! Origamians

水野 健

Mizuno Ken

町内の消防団に参加。これが自分にとっての折り紙との出会いになりました。いきなりスーパーコンプレックス作品が目の前に現れたのです。なんと、消防団の訓練活動中に手の中で自ら創作のタナカカブトを折り込みながら参加していた田中将司(たなかまさし)君がいたのです。

サイズはいくらか本物より大きめ。大人になった自分の目には、ちょうど子供の頃にいかめしさを抱いていたカブトムシの重厚感を感じさせられるものでした。出来上がりを持たせてもらうと、ずつしりと紙の重みを感じ、どこから見てもカブトムシの

フォルムです。口から出た言葉は、「これは何?」…紙で出来ていることは判りましたが、とても折鶴と同じ折り紙に属する物だとは思いもしませんでした。

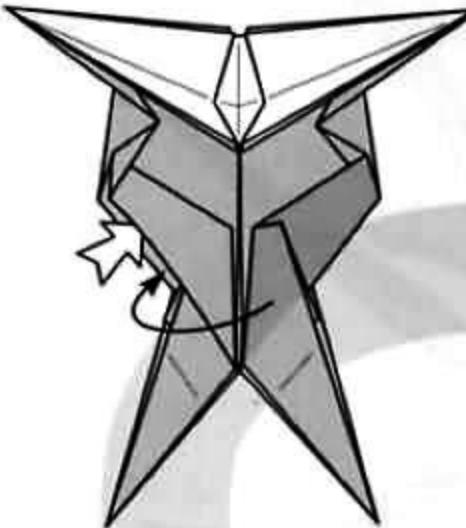
元来、知りたがりの自分は、根掘り葉掘りと質問攻めの拳句、趣味や話が合うことから、一緒に話をすることが増え…いつの間にか折り紙活動まで感染してしまいました。本当に感染としか言い様がない形で、自分の中に侵入して折り紙を創作…新作ができるとすぐに教えたがり、作品を見せるとちゃんと将司君も新作を用意している(!)。さらに感染した一人を含めて、いつのまにか消防団の中に折り紙サークルが生まれてしまいました。

こうして毎週、日を決めて集まるようになると、今度はコンベンションに出掛けてみよう!ということになり、探偵団の方々と知り合うことになりました。(この時の口約束がきっかけで、将司君はTVチャンピオンに出場が決まってしまいました…。)

その後、まだ会った事の無い折り紙好きを求めて、インターネット上にサイトも立ち上げてしまいました。そんなこんなでどっぷりと漬かり始めた折り紙のある日常…。

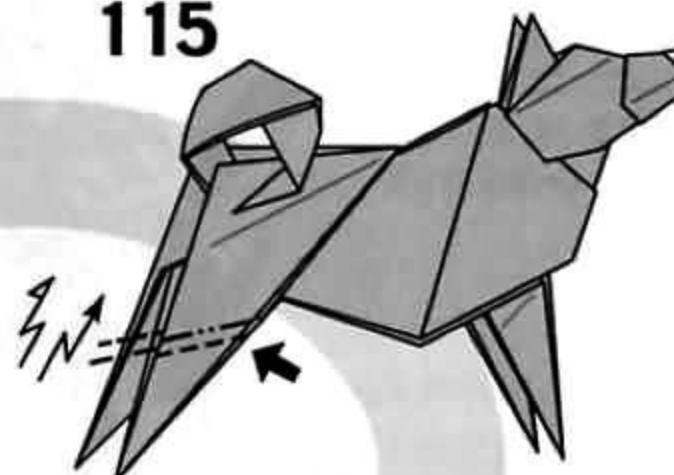
まだまだ手の中から重厚感のあるカブトムシは現れはしませんが、ネズミが飛び出したり、鳥が飛び立ったりはし始めています。

114 (下から見た図)



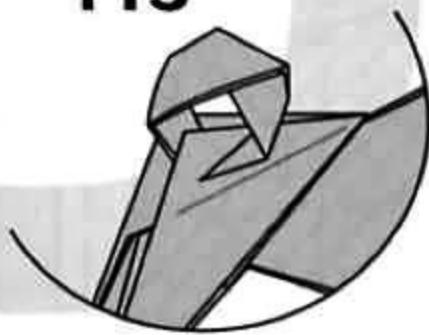
右側のヒダを
左側のポケットに
差し込んで
開き留めとする

115



中割り折りを繰り返す
向こう側も同じ

113



尻尾は紙が戻らないように
しっかりと折り癖を
つけること

116

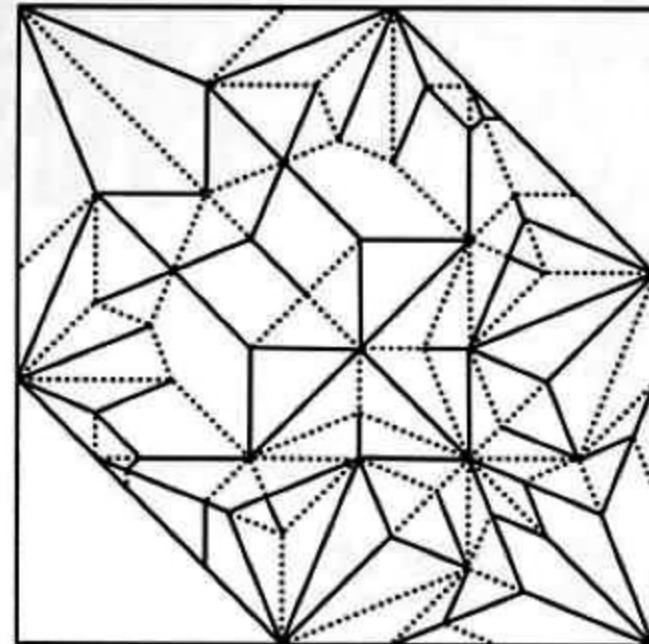


先を折り込む
他の脚も同じ

117



できあがり



87で折り返す部分はもう少し多めに
取った方が顔の造形のバランスがよく
なるかもしれません。というか、顔は
各自、おこのみで仕上げて下さい。
また、タイトル下の完成図のよう
に腹の下を折り込んでもいいですね。

折紙三昧

(16)

Origami-Zanmai (This Origami and That)

感謝

Acknowledgements

私事で恐縮ですが6月に予告久しい
自作品集『西川誠司作品集』(おりがみ
はうす刊)を出版することが出来ました。
本書のまえがきにも書いたことですが、
この企画を決断下さった編者の山口さ
んをはじめ制作に係わっていただいた
方々には感謝の言葉も見つかりません。
おりがみはうすからはこれまでに6、7冊
の折り紙本が出されていますが、いずれ
も採算面から見れば通常の出版社では
とても実現できないような企画ばかり。本
書も投資回収できるのは何時のことかと
感謝しつつも心配になってしまいます。

さて、本書について山口さんは最後
の最後でまたひとつ大きな決断をされま
した。それは、全テキストを英訳するとい
う企画です。英訳を担当いただいたいたの

は、関西友の会の世話人の一人として
ご尽力いただいている立石浩一さん(神
戸女学院大学文学部英文学科教授)。折
紙探偵団誌でも各種翻訳を続けてくだ
さっています。本書の英訳の中で私が気
になっていたのは、やはり“見立て”をどう
訳するのかということでした。本書に“見立
て”的訳として採用されたのは“diagnosis”
という語です。これは、私には考えつこうも
ないものです。以下に立石さんのコメント
を引用させていただきます。“diagnosis”とい
うのを使ったのは、「見立て」というのを抽象的
な形状から具体的な事物への写像
であろう、ととらえたからです。本来diagnos
isというのは、医者の診断のことで、John's
diagnosis of malaria by examining Tom.
John's diagnosis of Tom's illness as malaria.

(ジョンがトムを診察した結果マラリアだ
と診断したこと)のように使います。ここ
から転じて、物事の判断・診断、という意
味で使われます。John's diagnosis of
Mary's talent as a future movie star. (ジョ
ンがメアリーの才能を、将来の映画ス
ターだと見抜いたこと)という感じです。
ですから、今回頭にあったのは、
Nishikawa's diagnosis of a lion out of this
abstract shapeとして、ある意味、折り紙の
「見立て」を、医者の「診立て」に「見た
て」た、というわけです。』とのこと。用語
の翻訳はどんな文化・学術領域におい
ても概念整理や発展に資する重要な
分野です。

西川誠司 Nishikawa Seiji
日本折紙学会 評議員代表

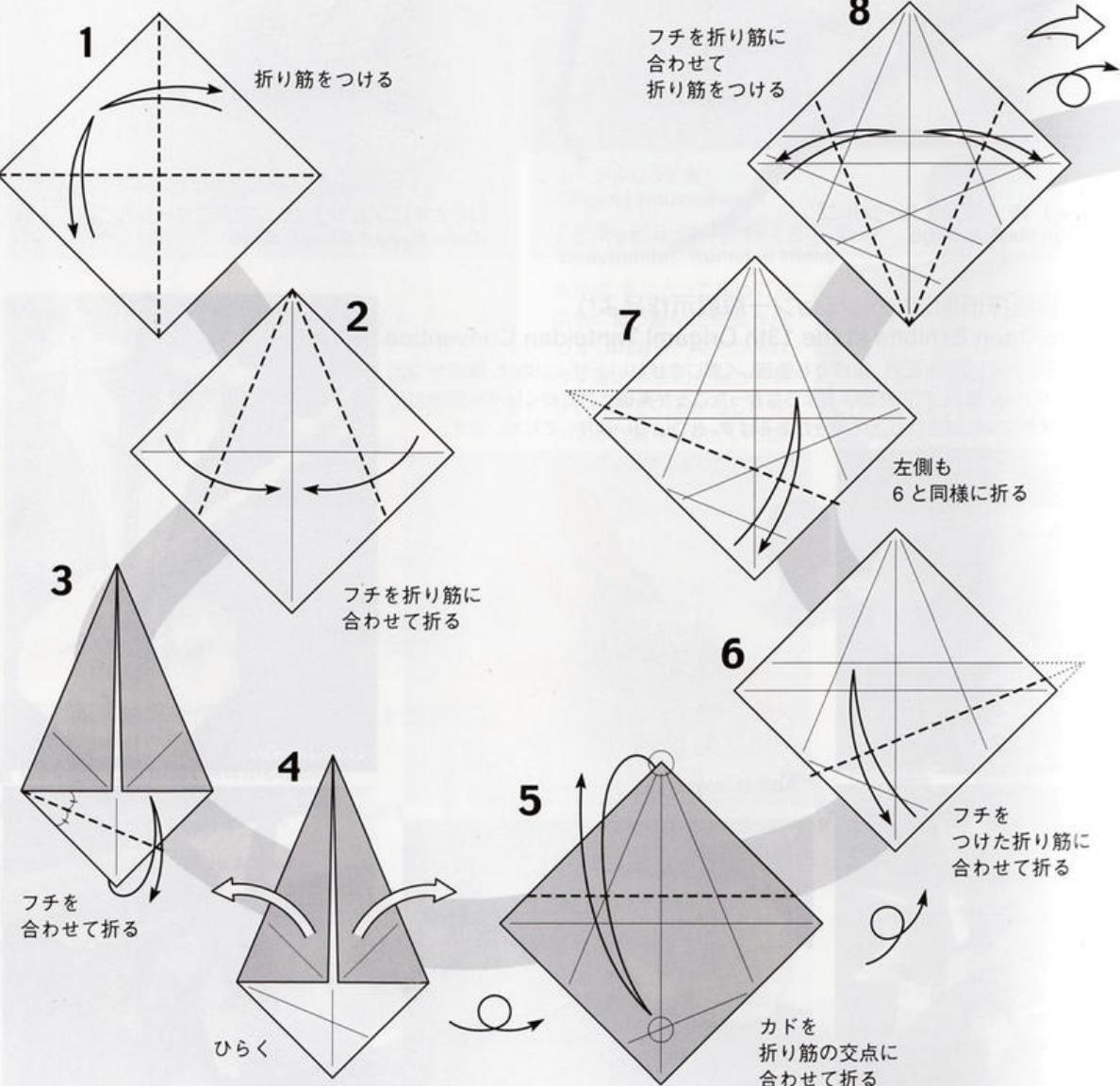
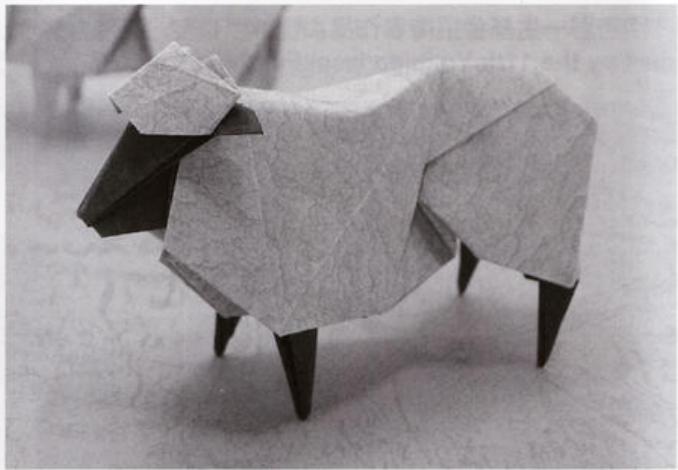
ひつじ

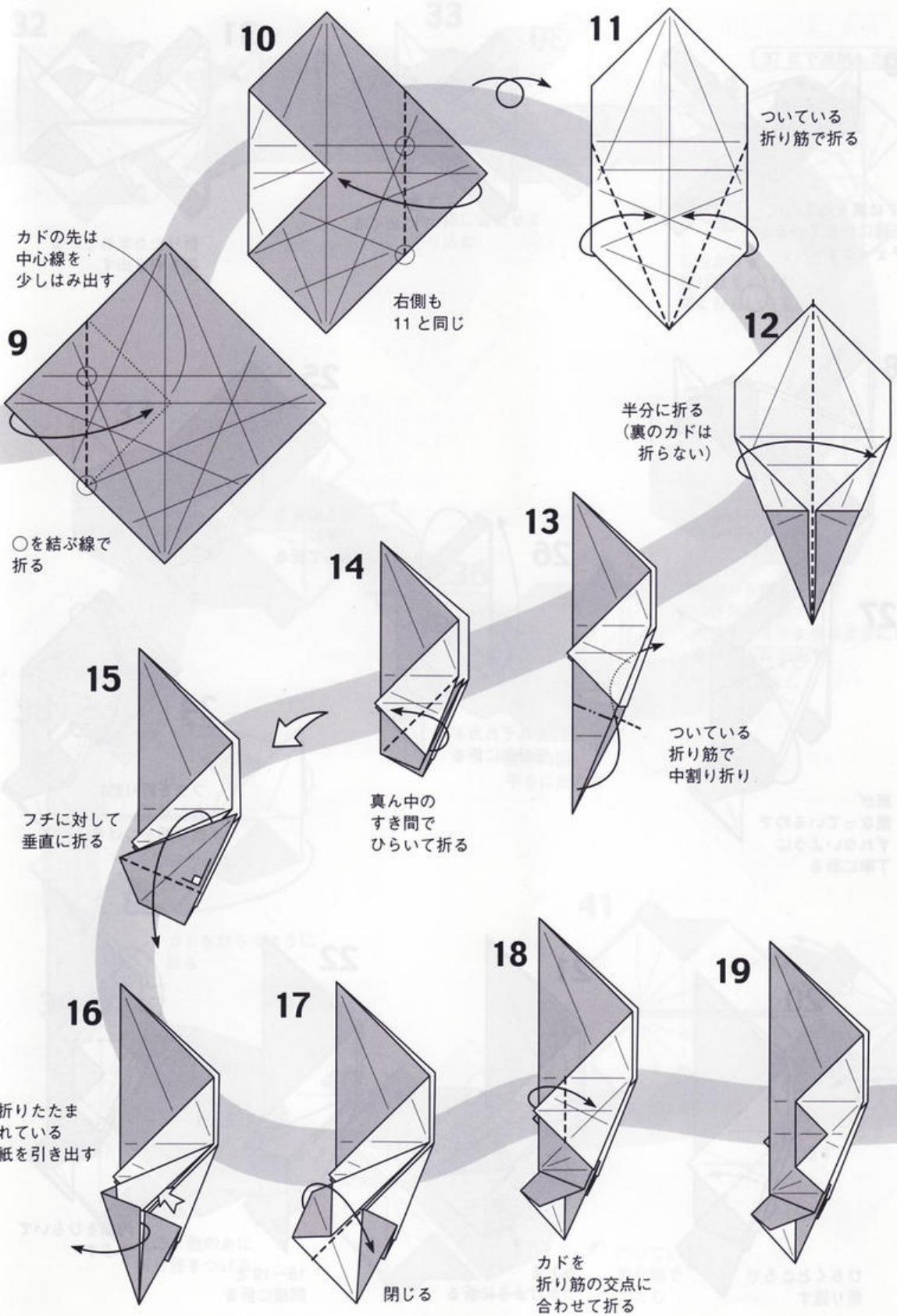
Sheep

小松英夫

Komatsu Hideo

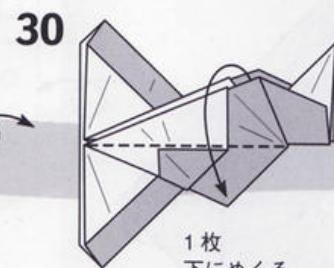
design: 2005.07
diagrams: 2006



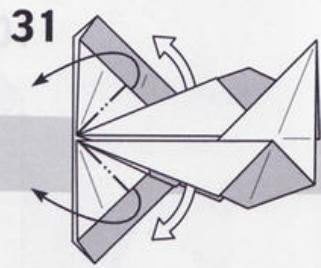




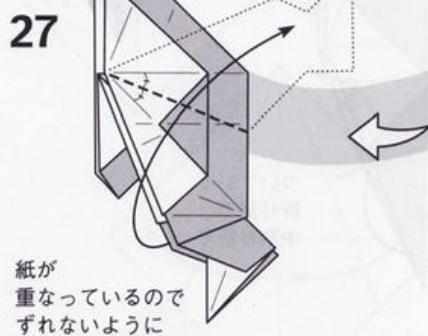
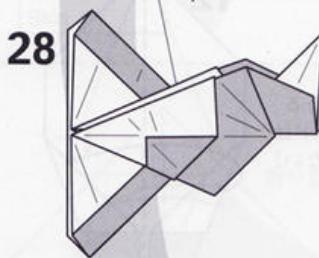
27は裏を見て
正確に折れているか
チェックする



1枚
下にめくる



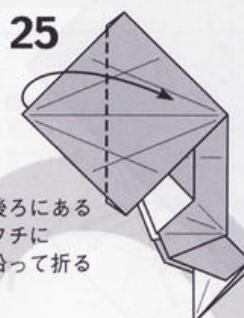
折りたたまれている
紙を引き出す



紙が
重なっているので
ずれないように
丁寧に折る



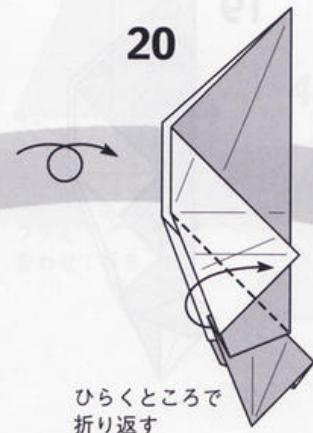
それぞれカドを
反対側に折る



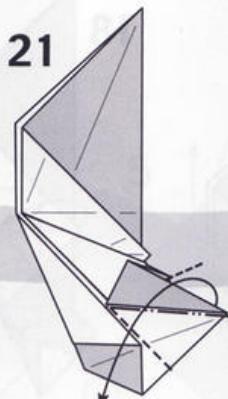
後ろにある
フチに
沿って折る



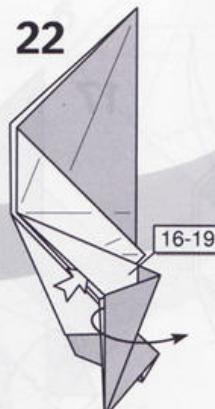
フチを折り筋に
合わせて
折り筋をつける



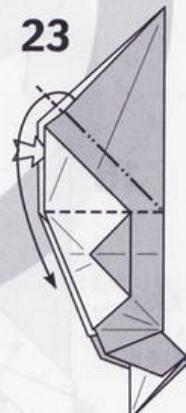
ひらくところで
折り返す



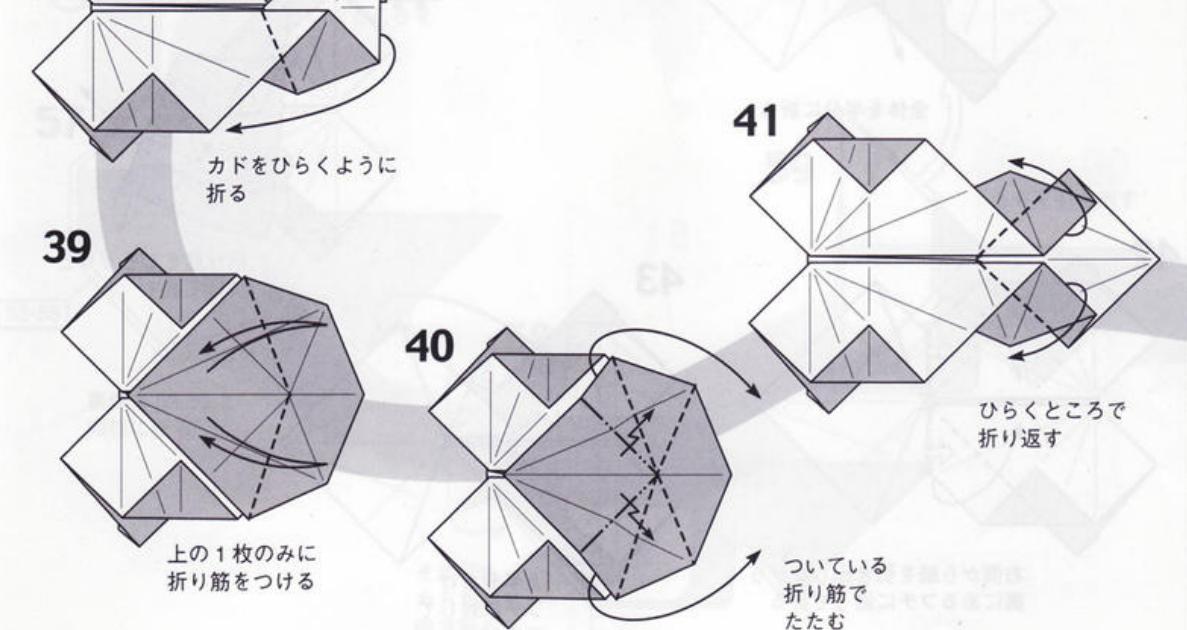
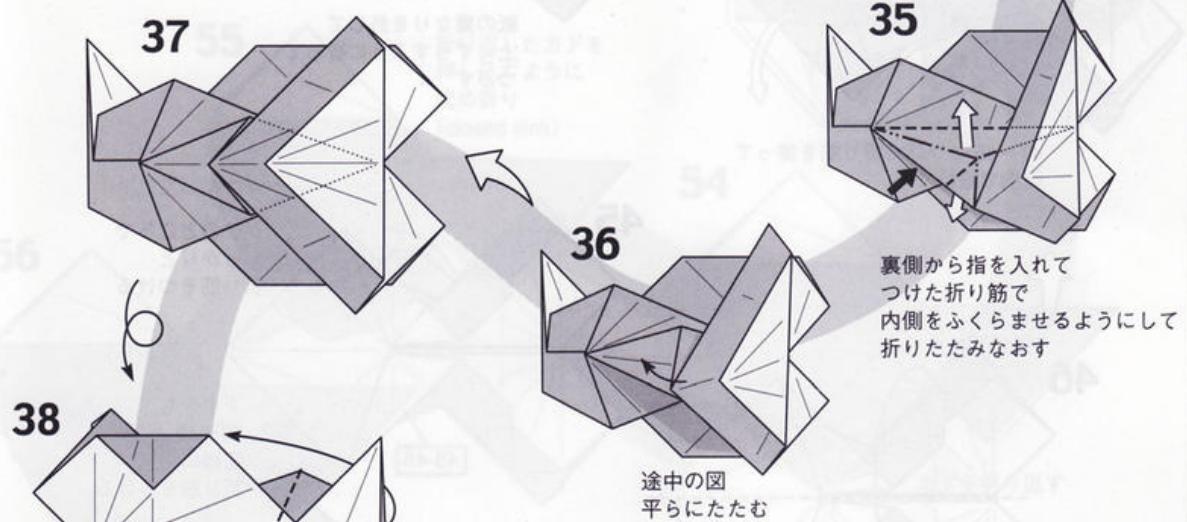
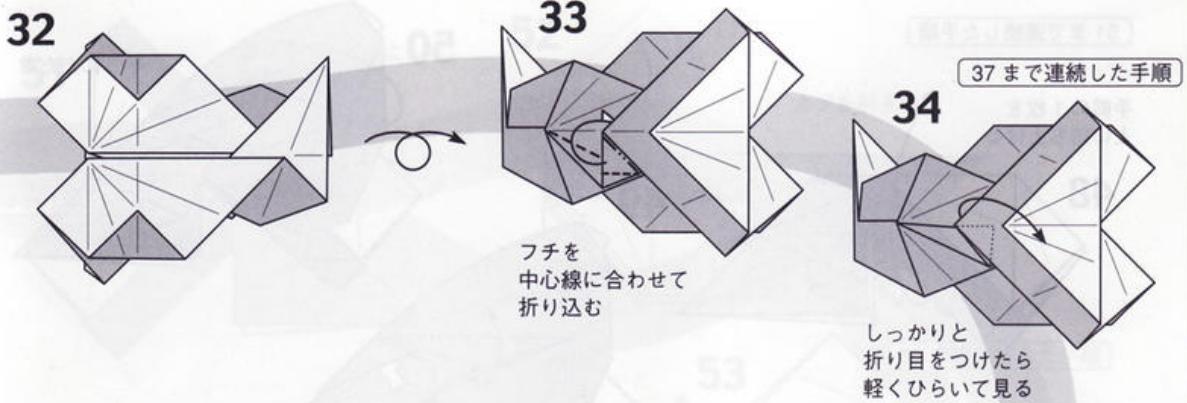
カドを
つまむように折る



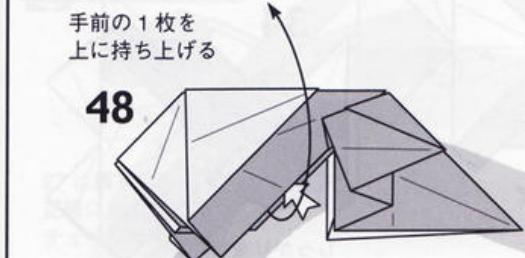
16~19と
同様に折る



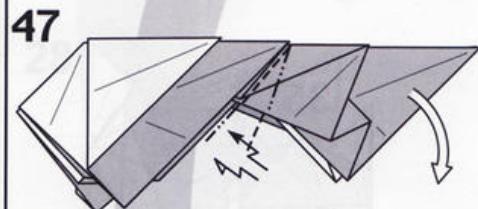
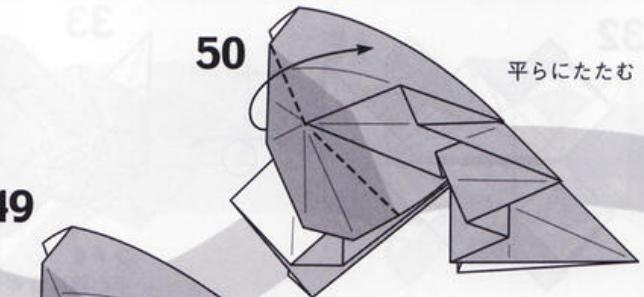
内側をひらいて
つぶす



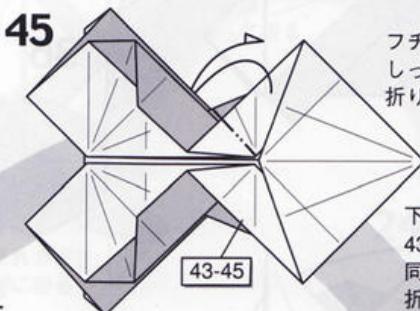
51まで連続した手順



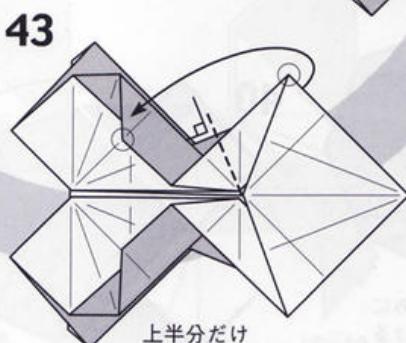
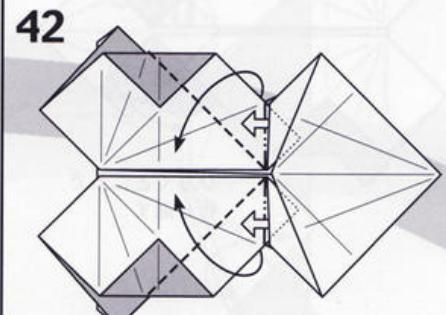
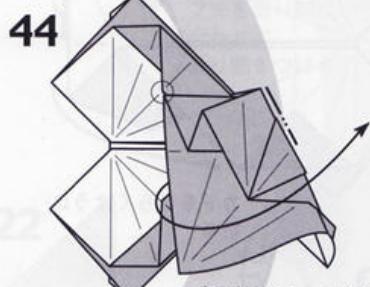
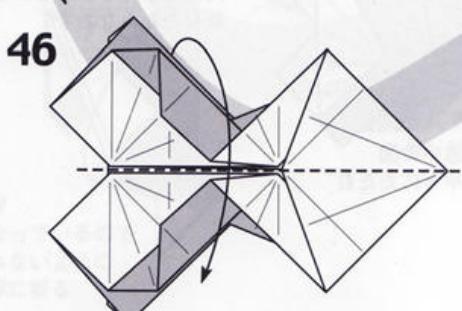
49



紙の重なりを外して
上にずらすように折って
つぶす

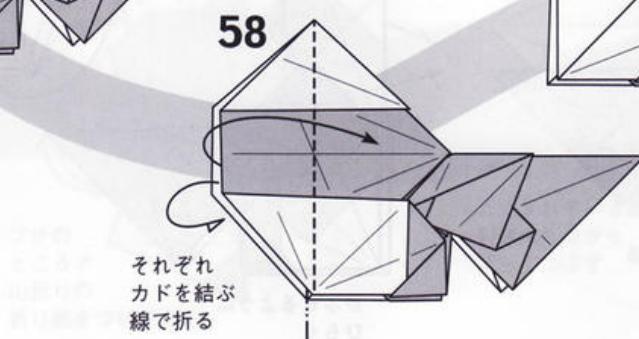
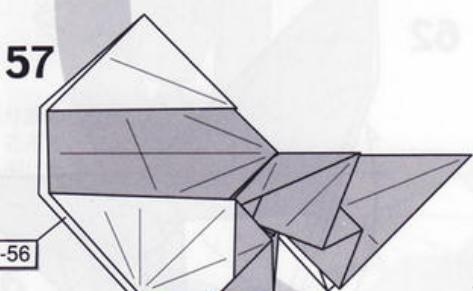
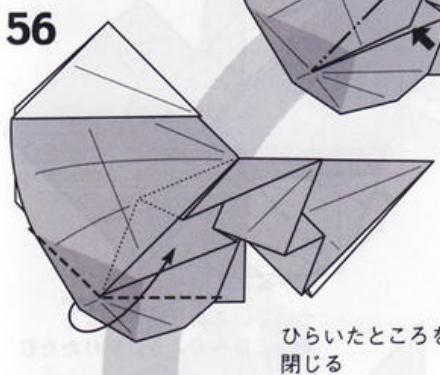
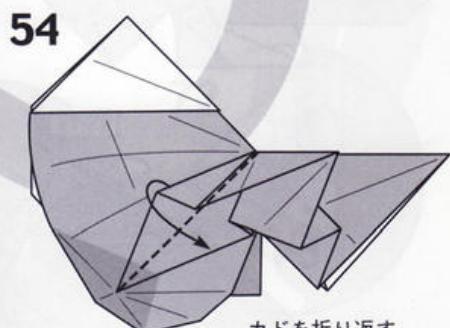
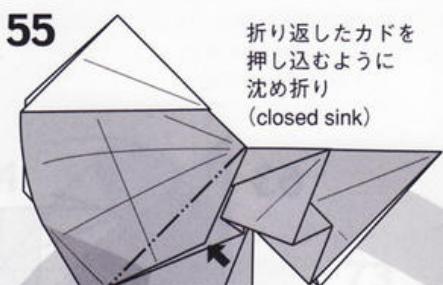
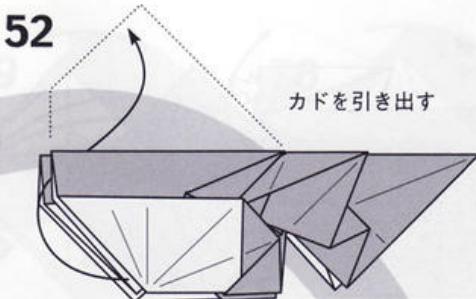
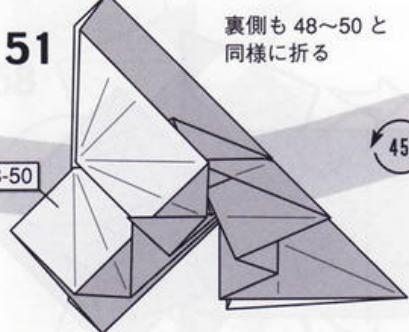


下半分も
43~45と
同様に
折り筋をつける



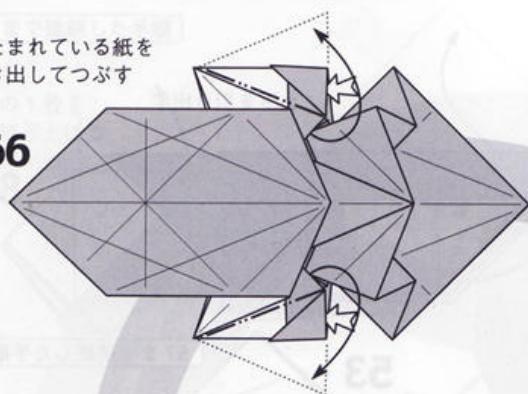
右側から紙を引き出しながら
裏にあるフチに沿って折る

上半分だけ
フチに対して
垂直に折る

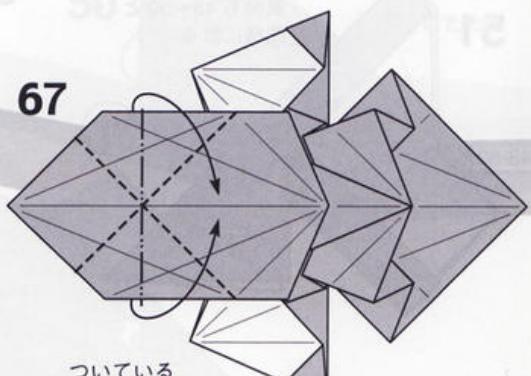


たたまれている紙を
引き出してつぶす

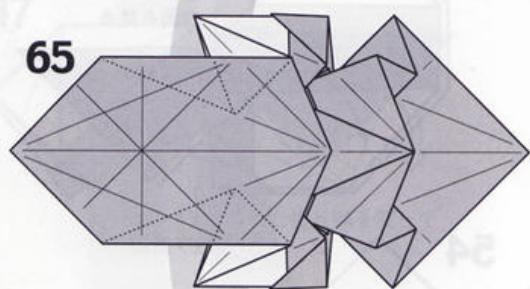
66



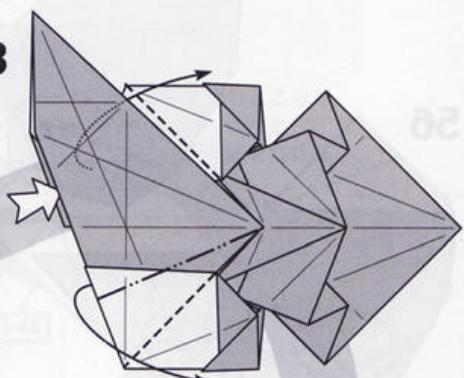
67



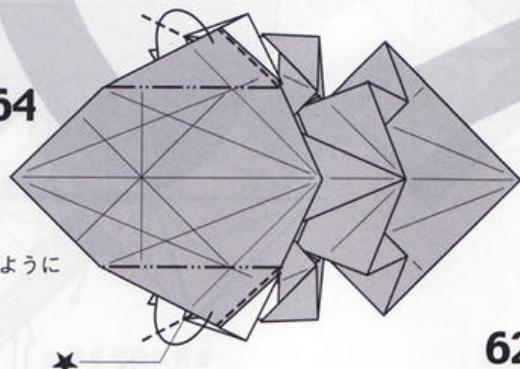
65



63

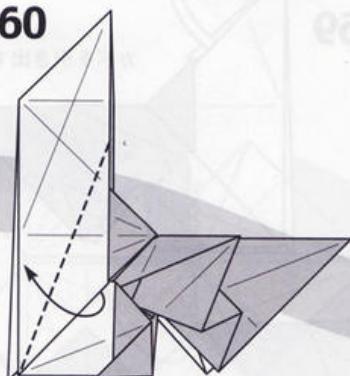


64



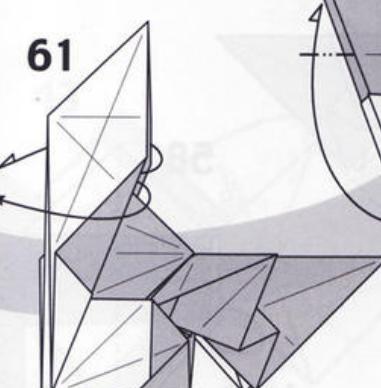
★のカドを
半分にするように
折り込む

60



フチを合わせて折る
向こう側も同じ

61

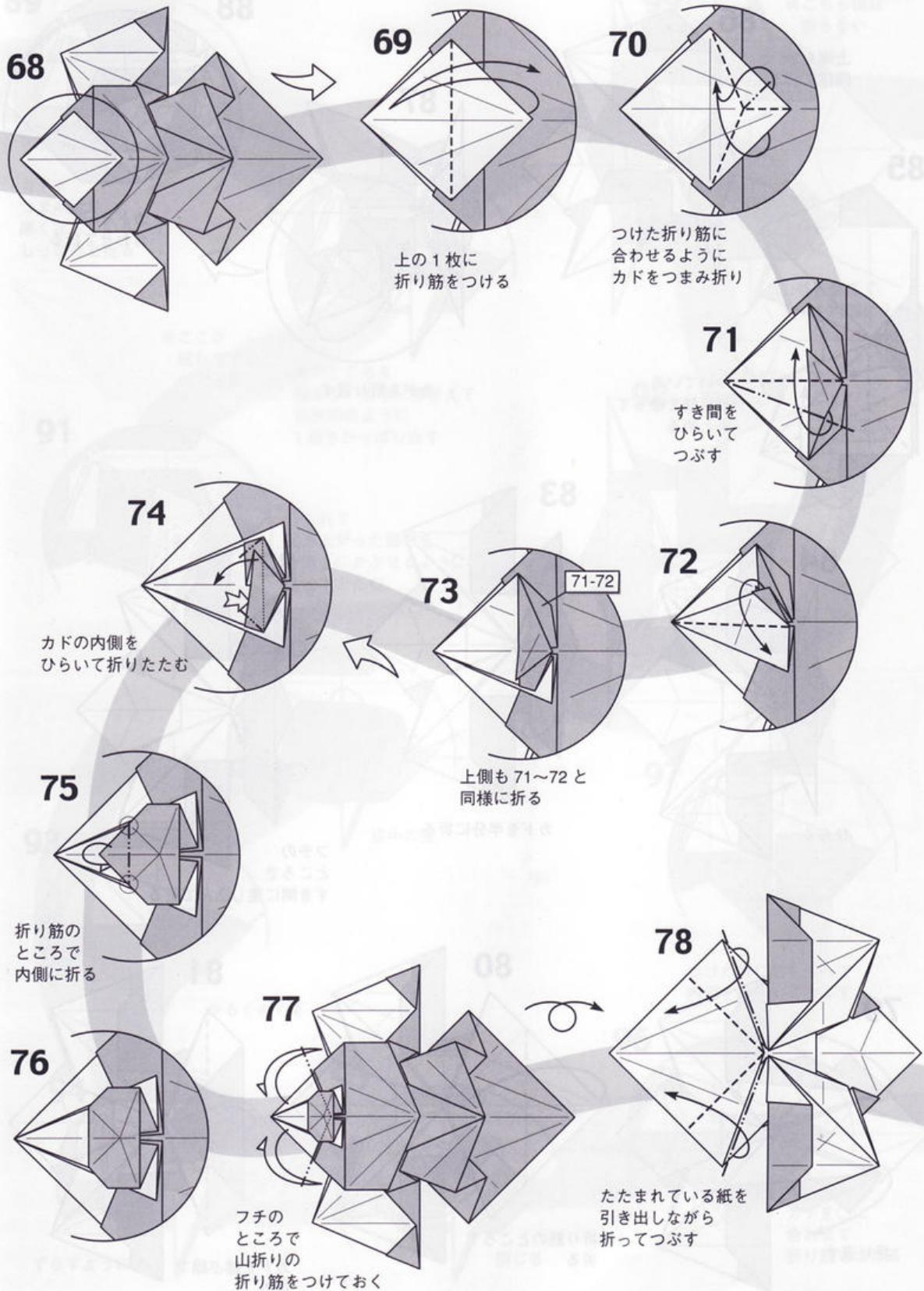


かぶせるように
ひらく

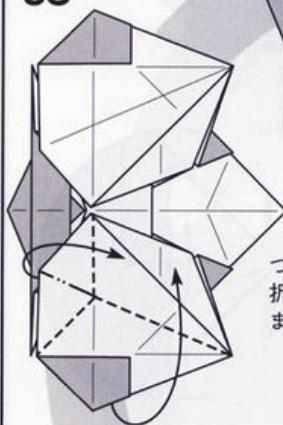
62



全体を真ん中でひらく

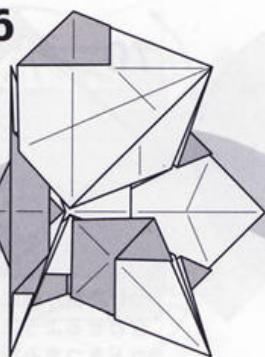


85



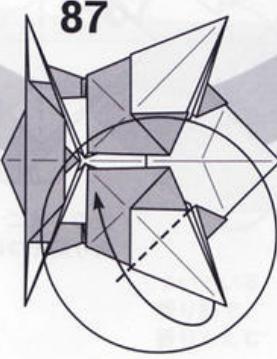
86

上側も85と
同様に折る



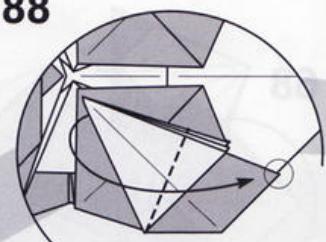
87

カドを折り返す



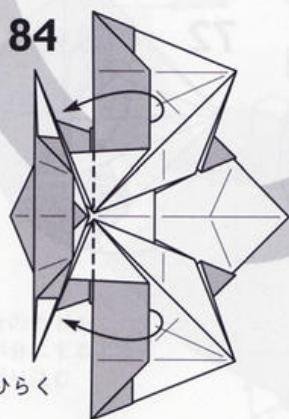
88

カドを○に
合わせて折る



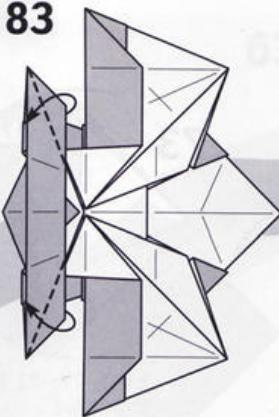
84

ひらく



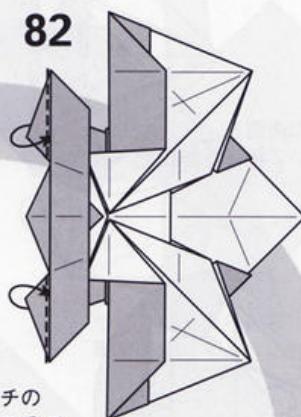
83

カドを半分に折る



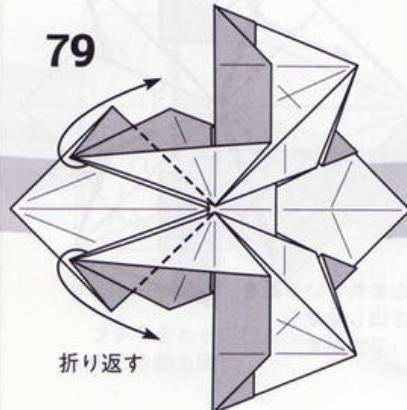
82

フチの
ところで
すき間に差し込んで折る



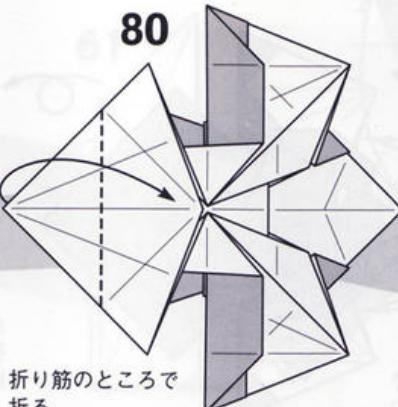
79

折り返す



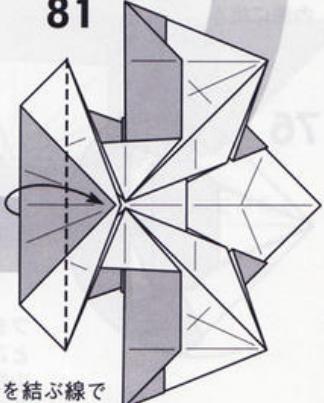
80

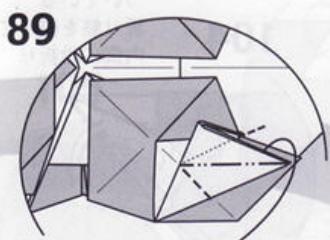
折り筋のところで
折る



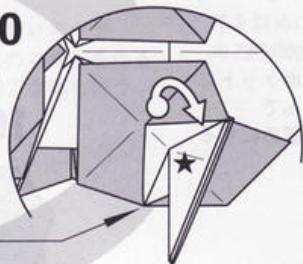
81

カドを結ぶ線で
折る



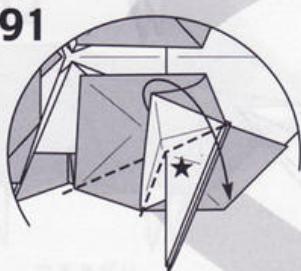


カドを
つまみ折り
厚くなっているので
しっかりと折る



※ここが
破れやすい
ので注意

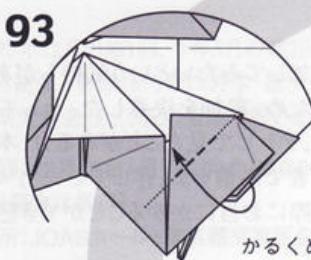
★のところを
動かないように押させて
白矢印のように
1枚をひっぱり出す



つられて
起き上がった部分を
★の上にかぶせるように
折ってたたむ



途中の図



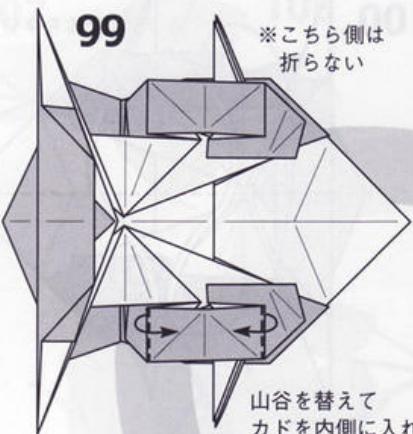
かるくめくる



ずらすように折る



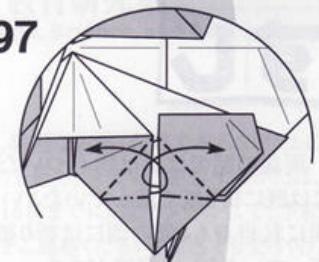
閉じる



山谷を替えて
カドを内側に入れる



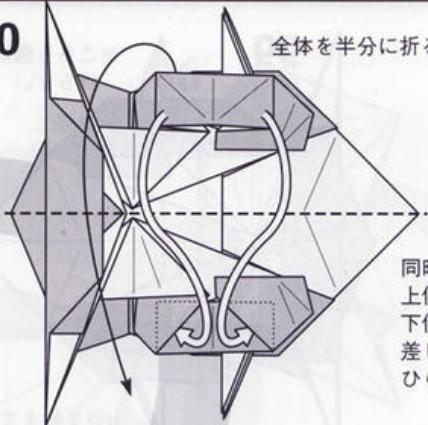
上側も 87~97と
同様に折る



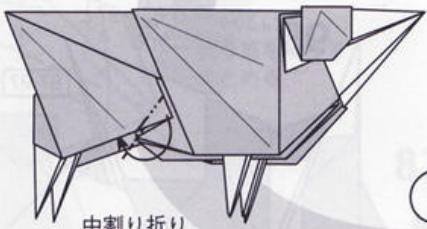
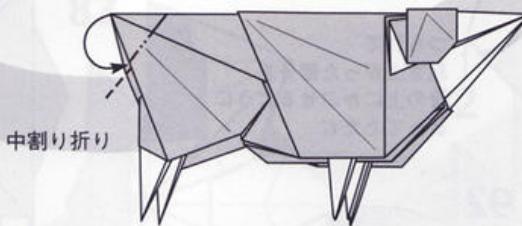
つけた折り筋を使って
内側をひらいてつぶす



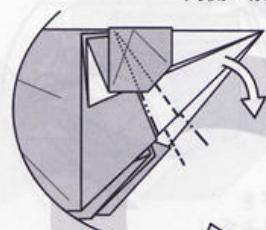
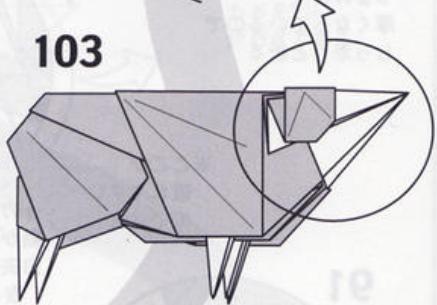
カドを○に
合わせて
折り筋をつける

100

全体を半分に折る

101中割り折り
向こう側も行う**102**

中割り折り

104ついている
折り筋を使って
内側に段折り**103**

Orisuzi ("Fold-Creases")

折り紙との出会い

How I Acquainted with Origami

田中幹人
Tanaka Mikito

両親の話では私は物心ついた頃には既に折り紙で遊んでいたという。現に私自身も4歳の頃には折り紙を弄っていたという記憶がある。

5歳の頃、通っていた幼稚園での工作で折り紙の作品を発表した。シンプルな平面作品ではあったが一応創作(?)作品であった。

小学生時代は家にあった伝承折り紙の本を見たり、新しく買ってもらっては折り図を見ながら折っていた。その中でもとても気に入っていたのは、川畑文昭氏の『おりがみランド 恐竜のおりがみ』である(ちなみに一番最初に両親に買ってもらった本である)。

中学生時代の3年間は部活など

で、折り紙に触れる機会が少なくなった。

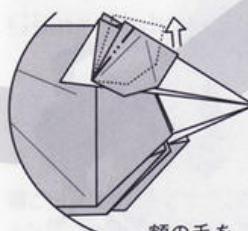
高校生になり、偶然「TVチャンピオン 折り紙王選手権」を見た。この時放送された作品群を見て、鳥肌が立つほど感動した。これをきっかけに再び折り紙をやり始めた。それからはインターネットを使い、折り紙について調べてみた。すると、あるWebサイトに辿りついた。「折紙探偵団」と「おりがみはうす」である。各地でイベントを開催し、機関誌、作品集を発行していることを知った。しかし、この頃の私は若干の不安があったため、しばらく様子を見ることにした。

大学に入った年に運良く名古屋で折り紙のコンベンションが開催されることを知った。多少迷ったが、一度イベントに

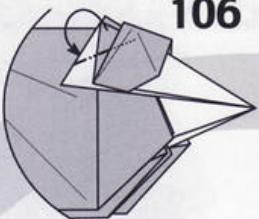
参加してみたいという気持ちがあつたため、参加を決意した。そして当日、テレビで見たことがある方、本の著者で名前をよく存じていた方々に実際にお目にかかることができ感動した。

翌年の1月、折紙探偵団東海友の会が発足。私は迷うことなく月例会に参加した。そして、ここから日本折紙学会に入会し関西や東京のコンベンションへ参加し、スタッフとしても活動させていただいた。

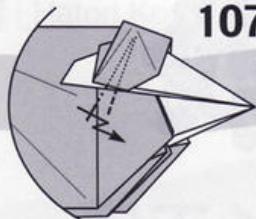
私はこれからも折り紙を続け、折り紙の楽しさを少しでも多くの人に知つてもらえるように微力ながら役に立てたらと感じている。

105

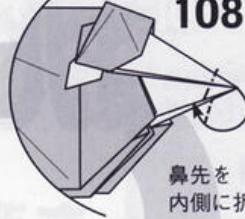
額の毛を
上にずらすように
折る

106

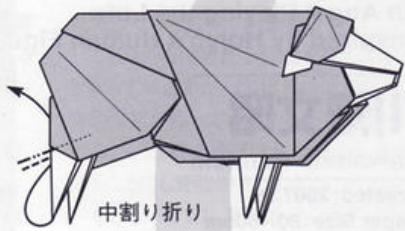
中割り折りで
耳のかたちを作る
向こう側も行う

107

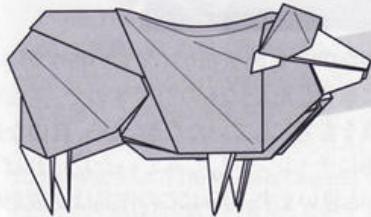
耳を斜めに段折り
向こう側も行う

108

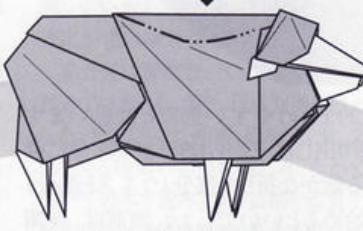
鼻先を
内側に折り込む

109

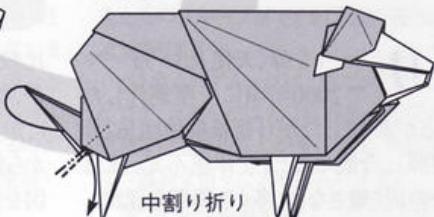
中割り折り

112

できあがり

111

背中を軽く押し込んで
立体的にする

110

中割り折り
向こう側の足も
109～110と同様に折る

折紙三昧 (38)

Origami-Zanmai (This Origami and That)

昨年12月の第1回、今年5月の第2回に引き続き、「第3回折り紙の科学・数学・教育研究集会」を、下記の要項で行います。

日程:12月16日(日)10:30から16:00まで(昼食は各自)

場所:JOASホール(東京都文京区白山1-33-8 朝日マンション2F)

設備:ビデオプロジェクター(書画カメラ、PC入力)

参加資格:なし

参加費:500円

主催:日本折紙学会

会は、研究者の発表と質疑というかたちで行われます。第1回と第2回では、ミウラ折りやフラクタル折り紙、コンピュータによる折り紙解析、折り紙の数学定理、教育への

応用などの発表が行われました。成果の一端は、年度末の会員配布資料(『ミウラ折りの発見と科学』(三浦公亮))にもなっています。

また、第2回では、折り紙を用いた幾何图形の作図法に関して、参加者全員による自由討論を行い、活発な意見交換がなされました。

今回も、コンピュータによる折り紙シミュレーションや、折り畳み構造体の医療への応用に関する発表など、聞き逃せない内容になる予定です。

堅苦しい会と思われるかたもいるでしょうが、折り紙が好きであれば(そうでなくとも?)、知的刺激を受けること請け合いの集まりです。興味のあるかたは、ぜひご参加ください。

なお、前回に引き続き、発表者を公募しま

す。特別な資格(会員であるなど)は必要ありません。発表をご希望するかたは、11月16日までに、電子メールにて、下記項目をご連絡ください。郵送でも受け付けますが、できるかぎり電子メールでお願いします。応募が多数の場合などには、時間の調整をしていただくこともありますので、ご了承ください。

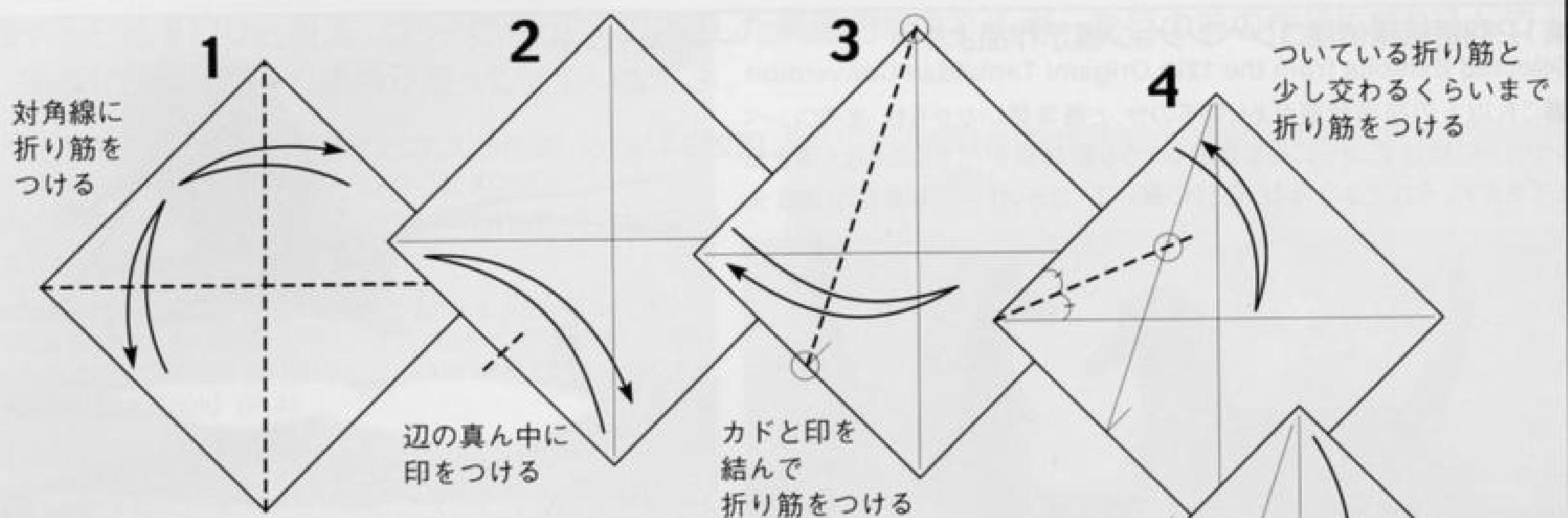
○発表者応募要項

◇メールの表題:第3回OSME研究集会発表希望

◇内容:氏名、連絡先、発表タイトル、発表概要(200文字まで)、発表予定時間(30分以下としますが、交渉に応じます)

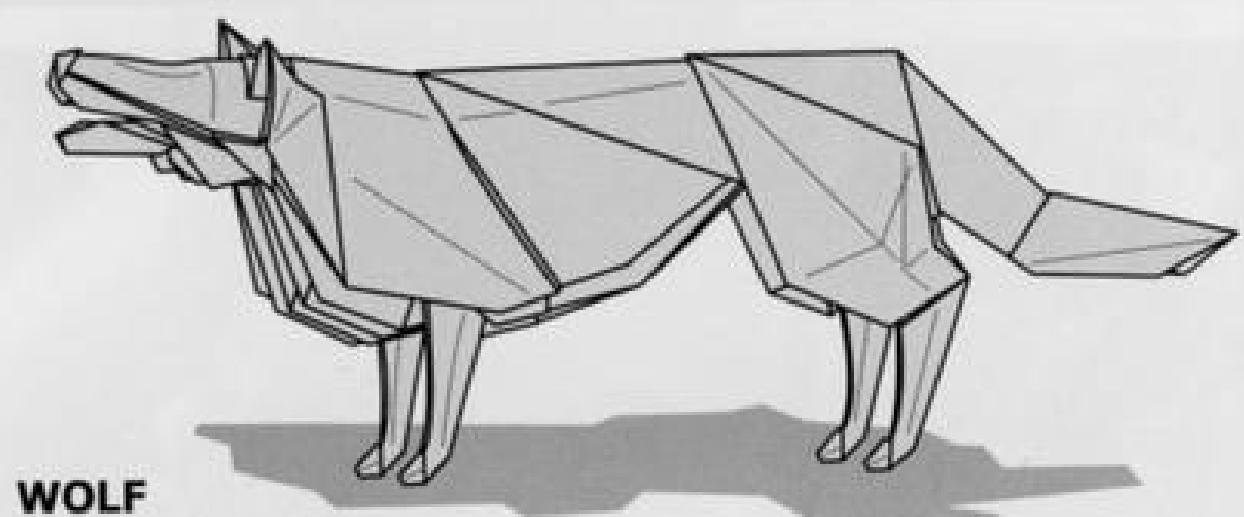
◇連絡先:webman@origami.gr.jp

前川 淳 Maekawa Jun

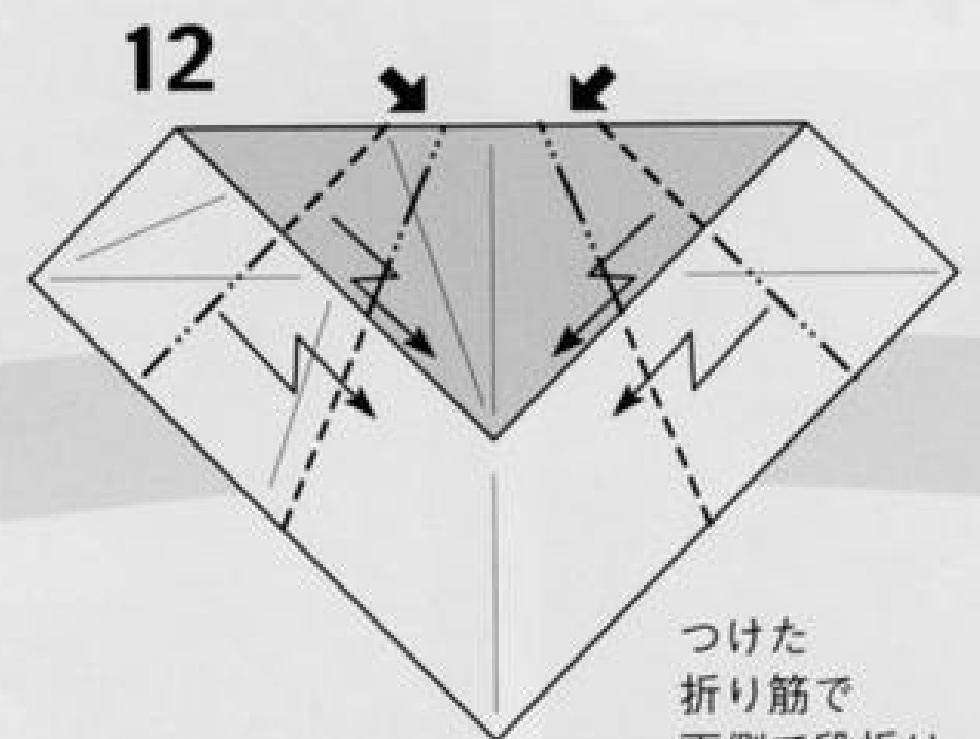
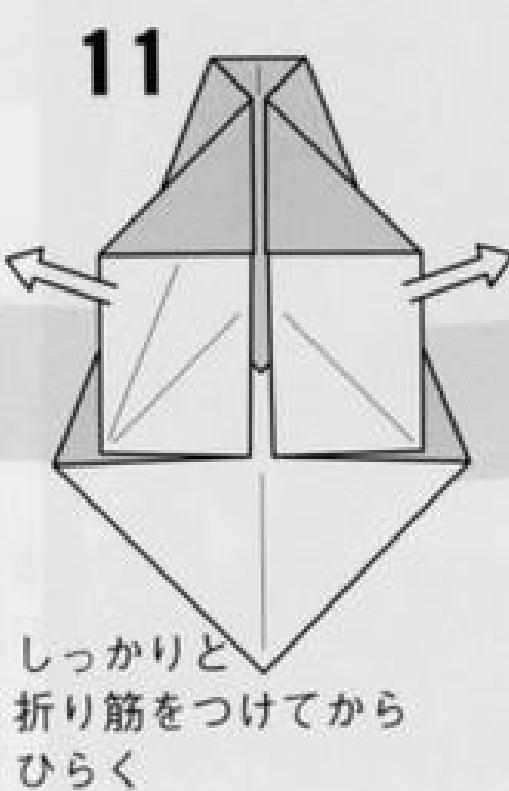
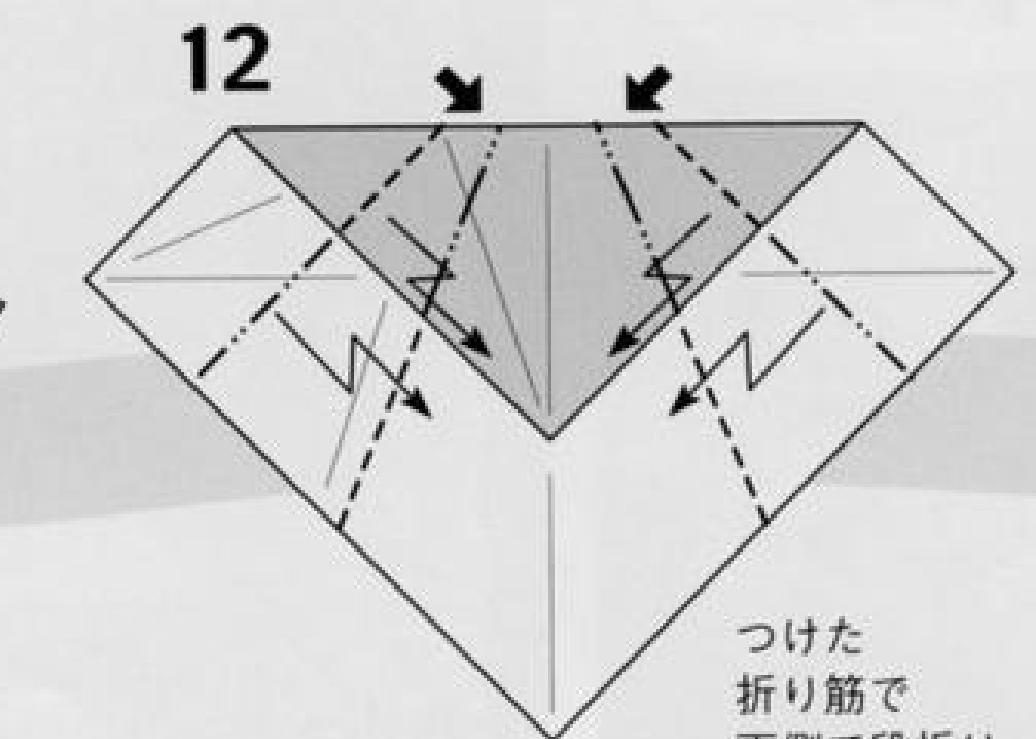
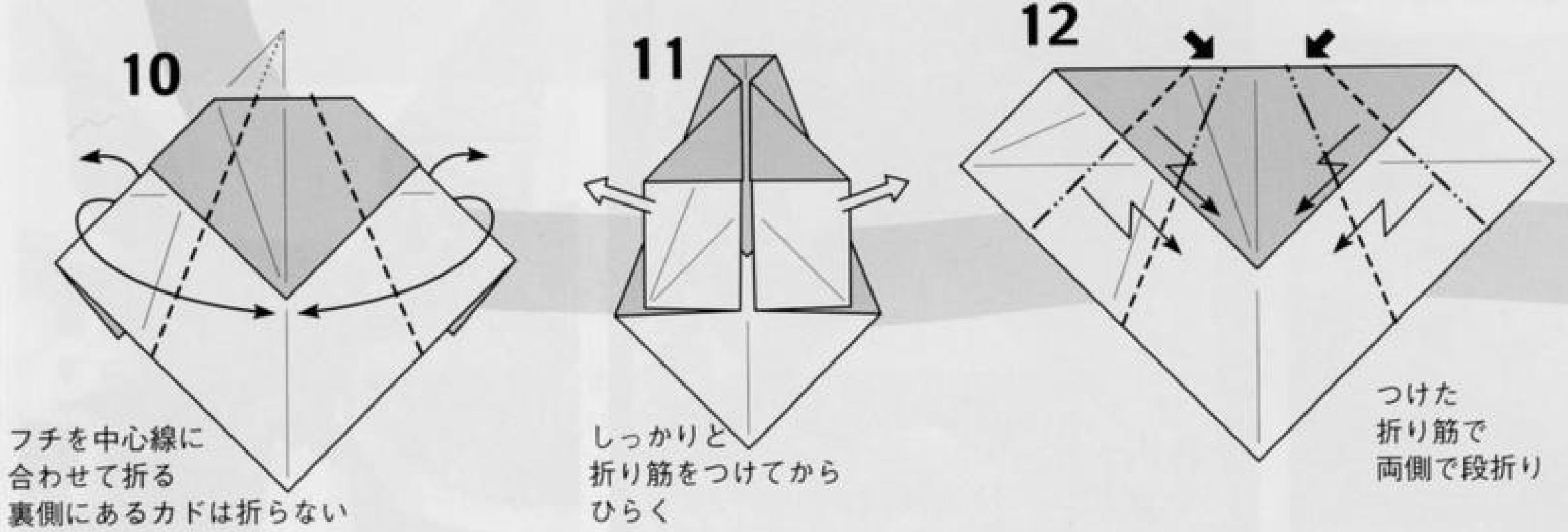
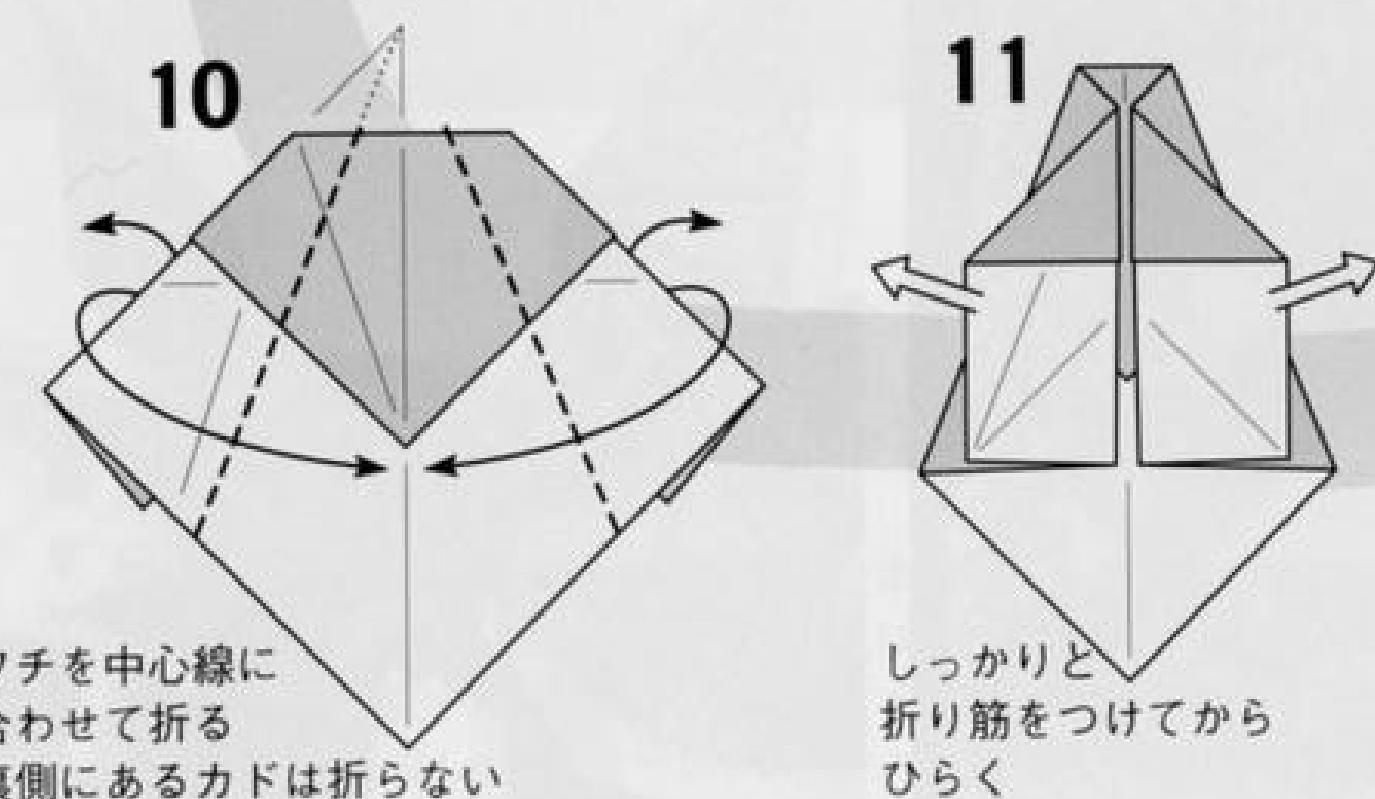
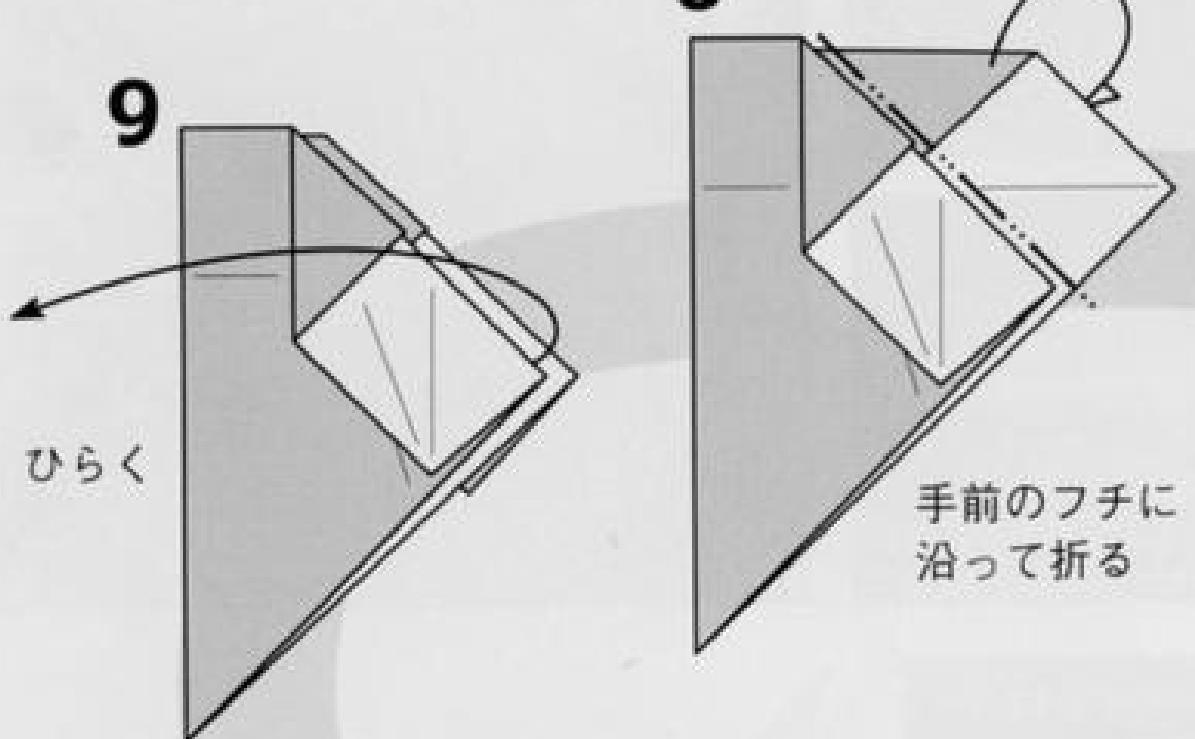
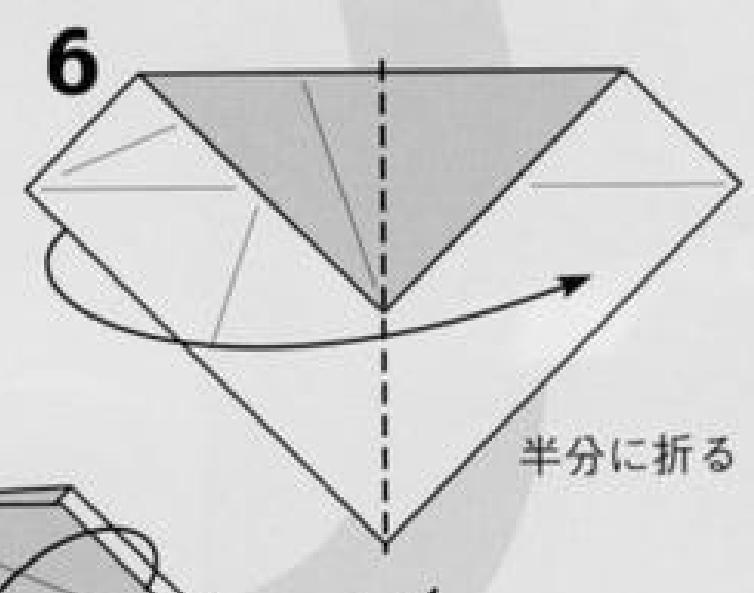
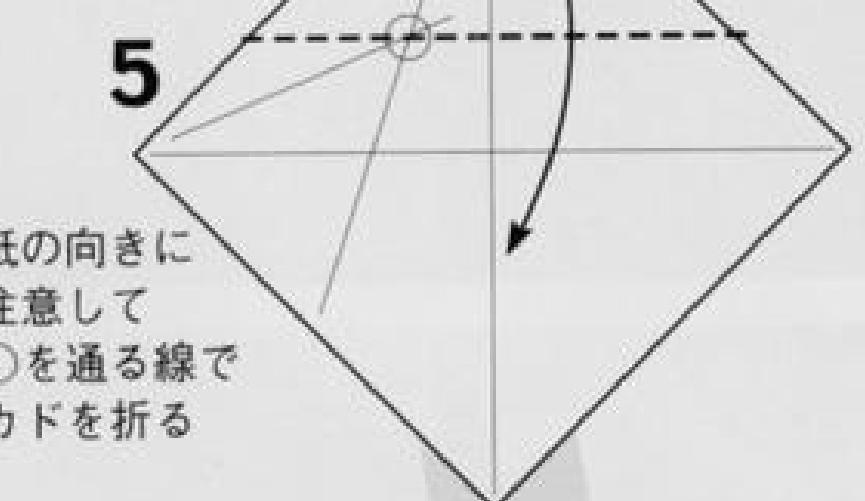


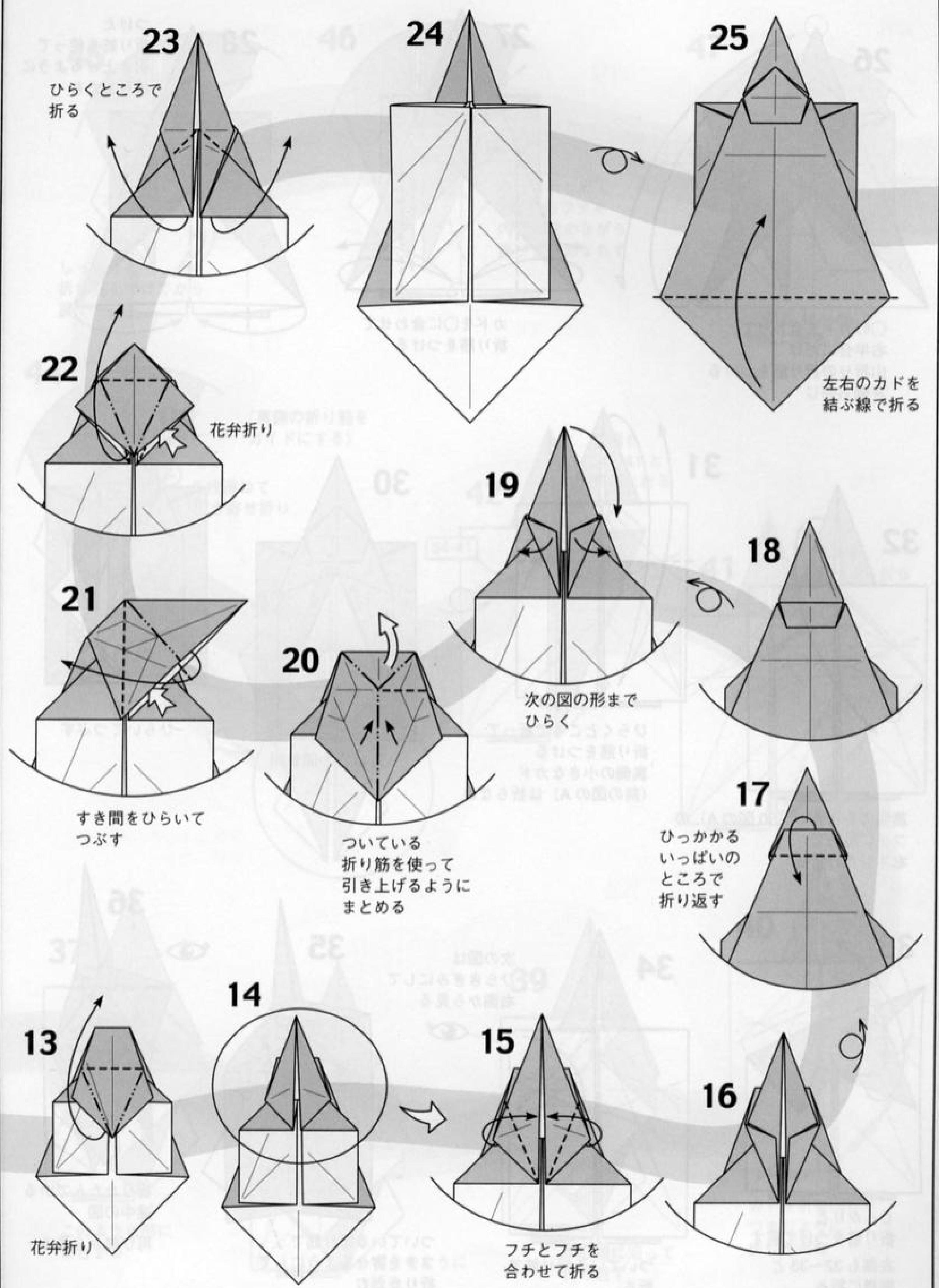
オオカミ

作 小松英夫

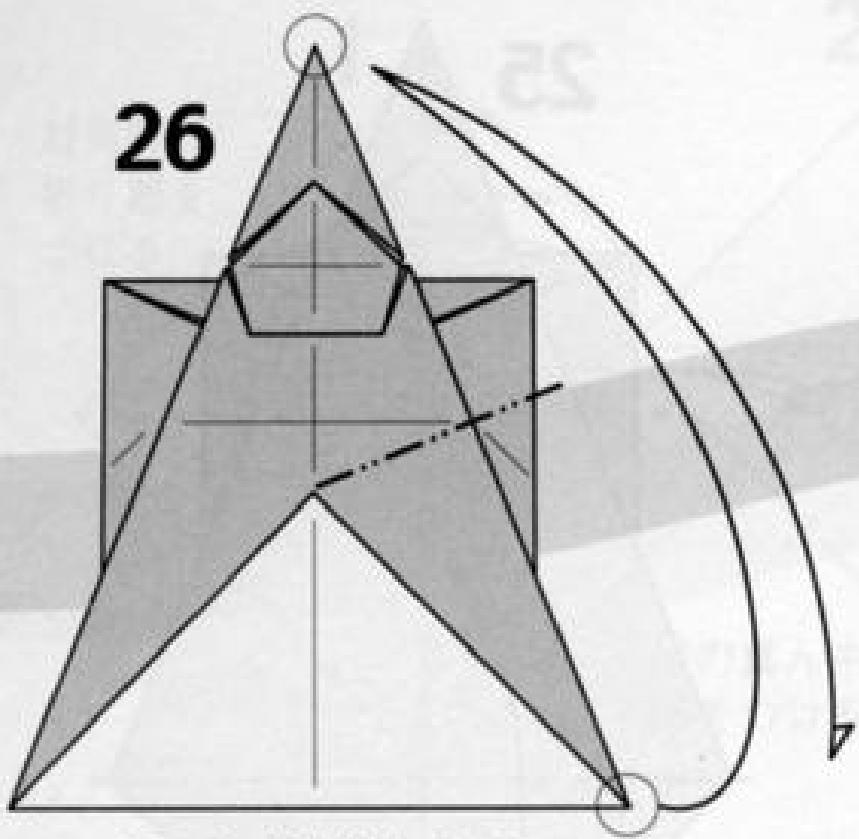


WOLF
by Komatsu Hideo



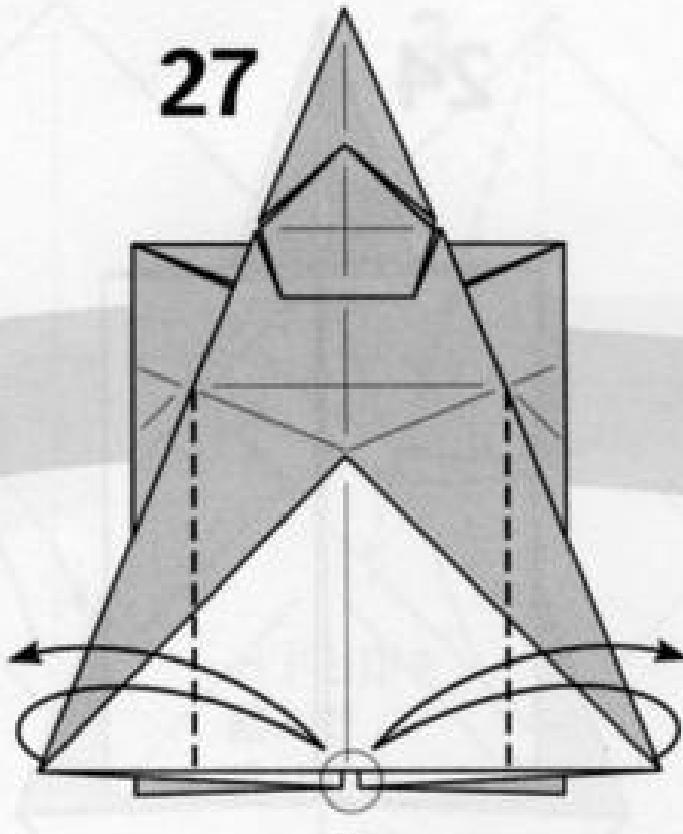


26



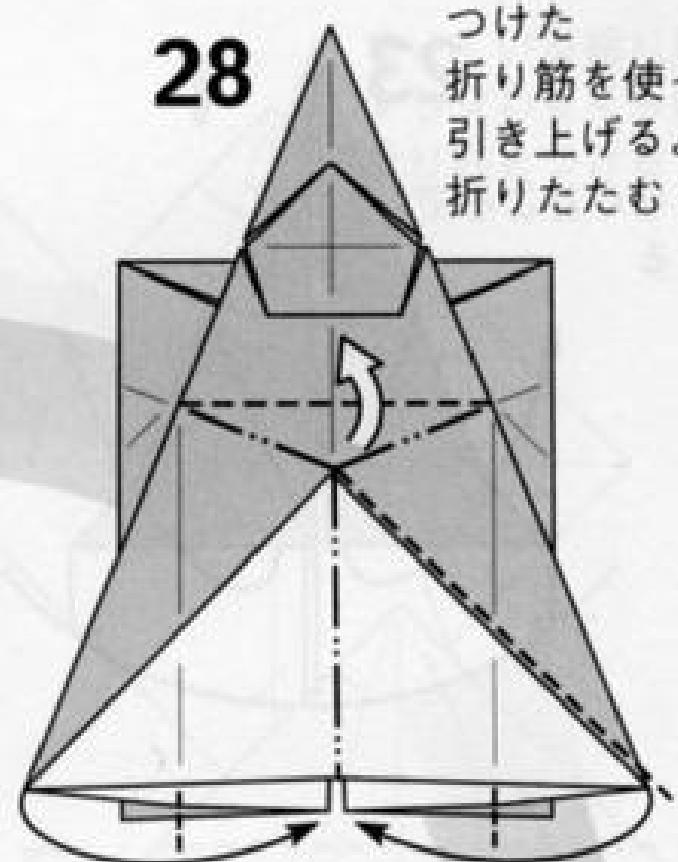
○のカドを合わせて
右半分にだけ
山折りの折り筋をつける
左側も同じ

27



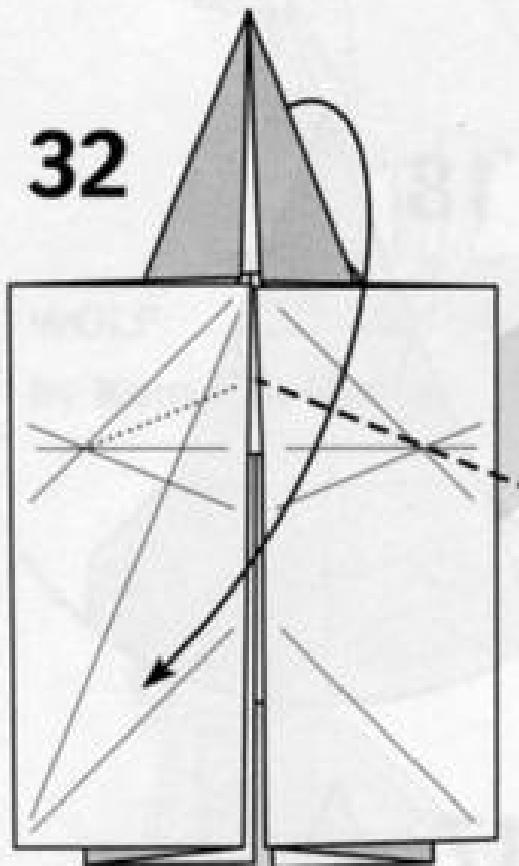
カドを○に合わせて
折り筋をつける

28



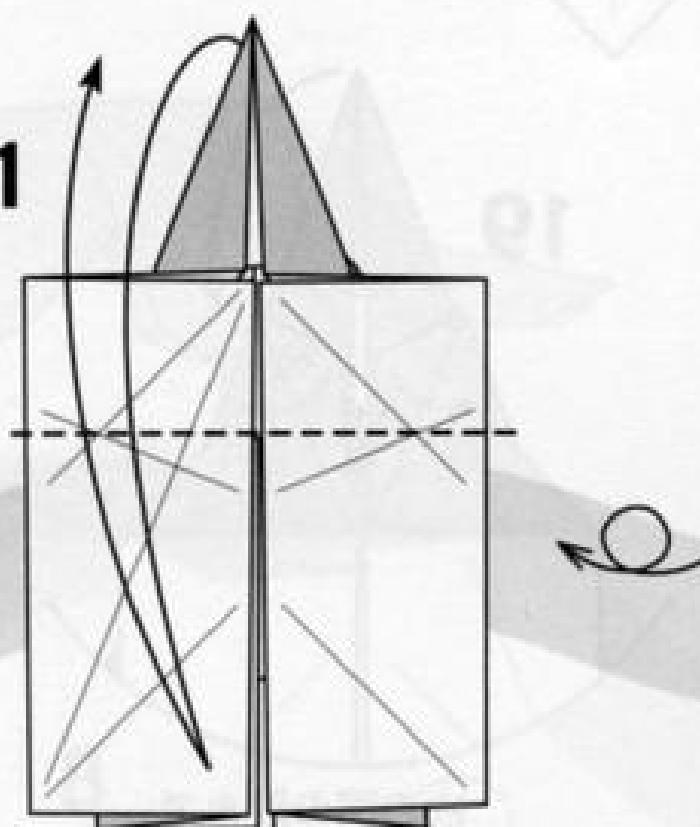
つけた
折り筋を使って
引き上げるように
折りたたむ

32



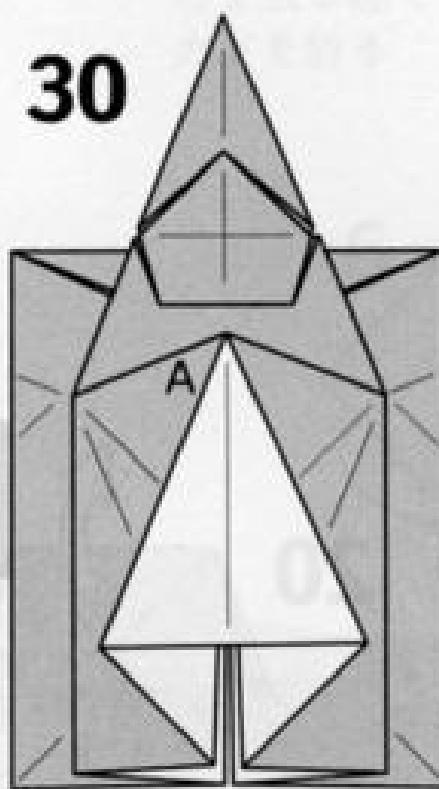
裏側にあるカド（30図のA）の
フチに沿って
右半分だけ折る

31



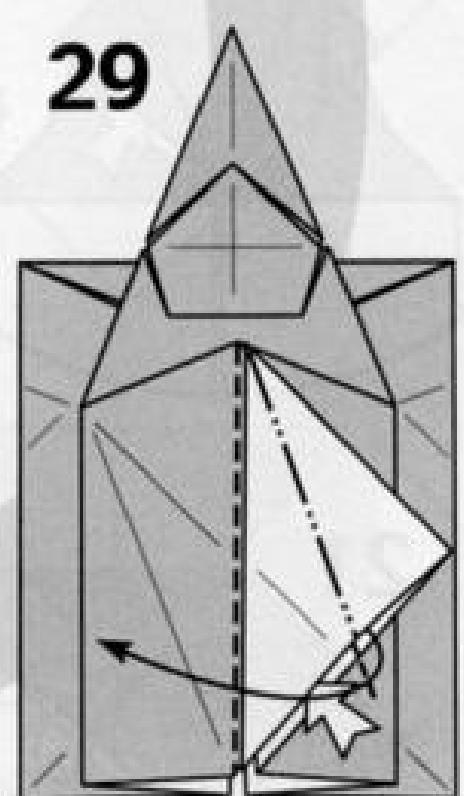
ひらくところで折って
折り筋をつける
裏側の小さなカド
(前の図のA)は折らない

30



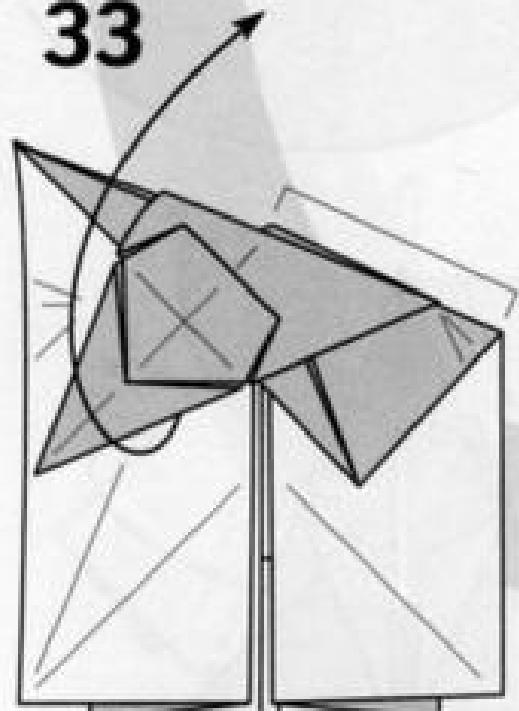
Aは次の図参照

29



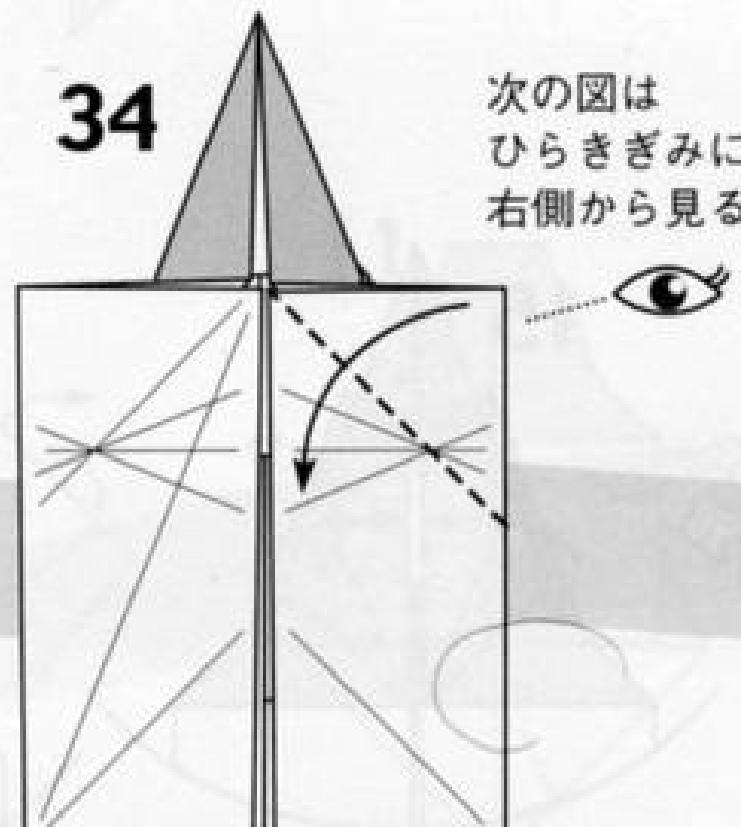
すき間を
ひらいてつぶす

33



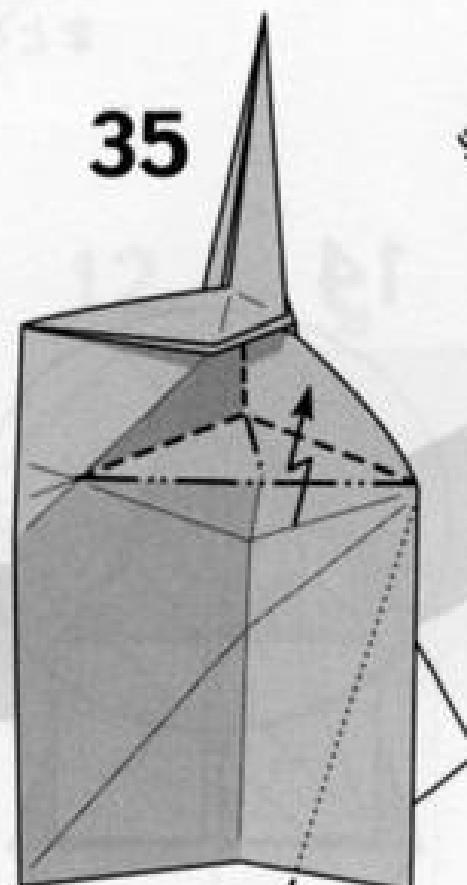
しっかりと
折り筋をつけて戻す
左側も32~33と
同様に折る

34



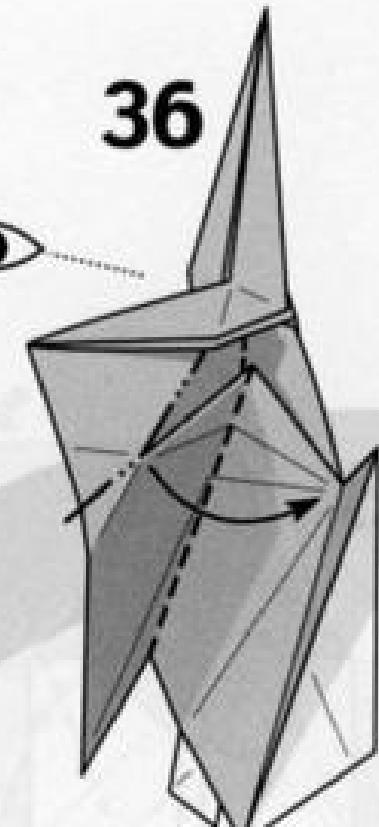
次の図は
ひらきぎみにして
右側から見る

35

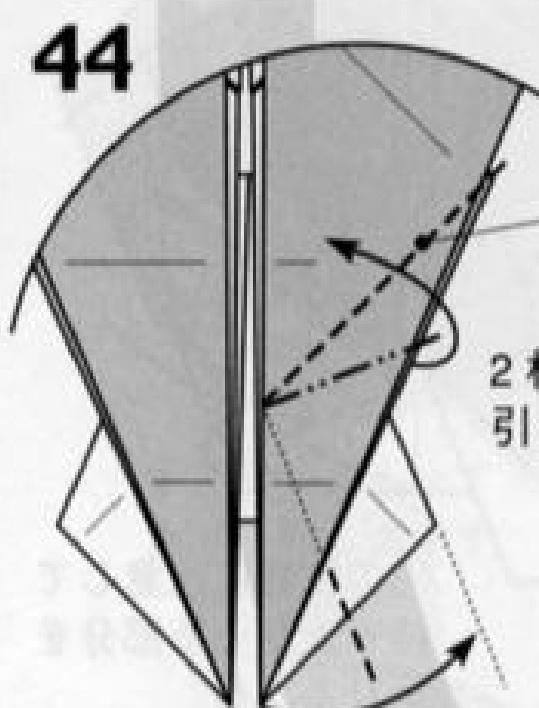
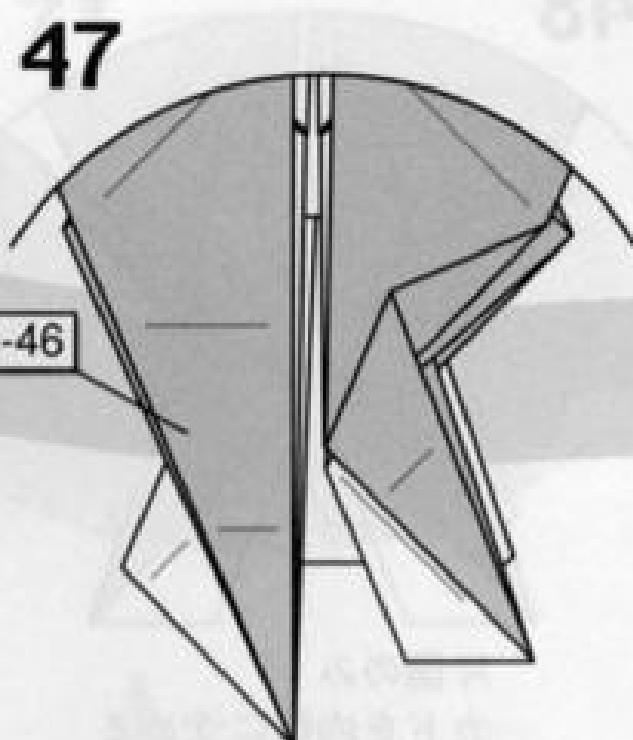
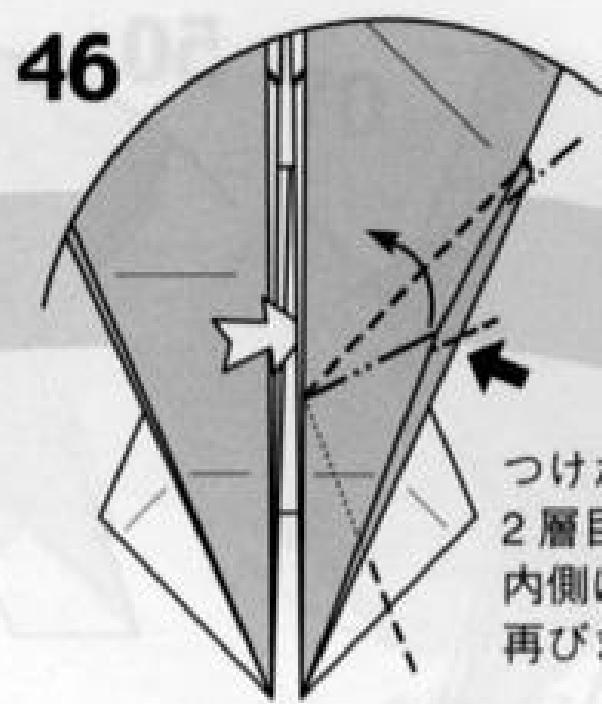
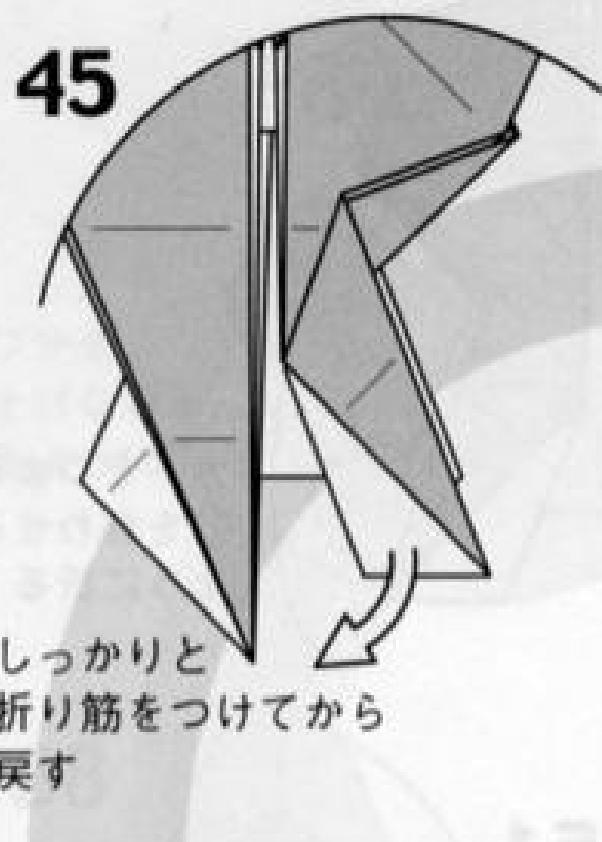


ついている折り筋で/
フチを寄せるようにして
折りたたむ

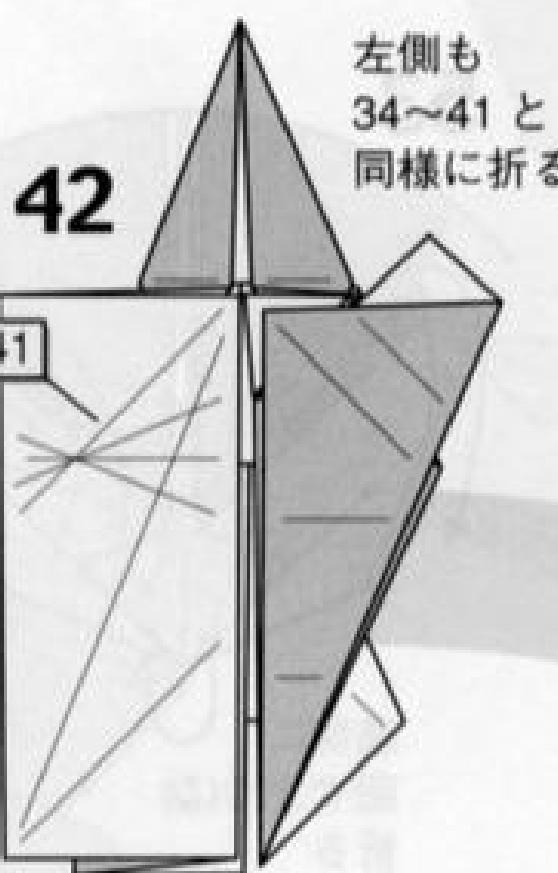
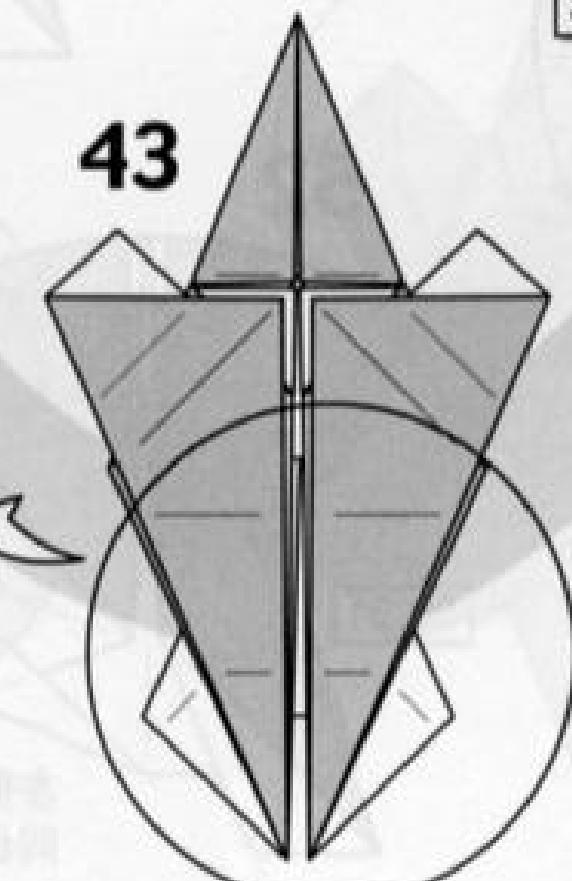
36



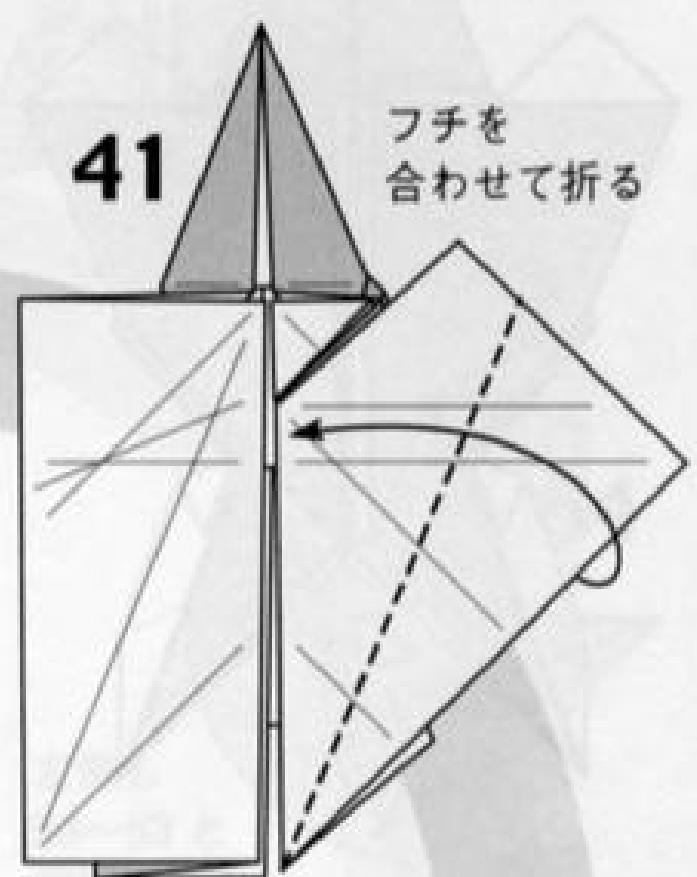
折りたたんでいる
途中の図
再び前から見る



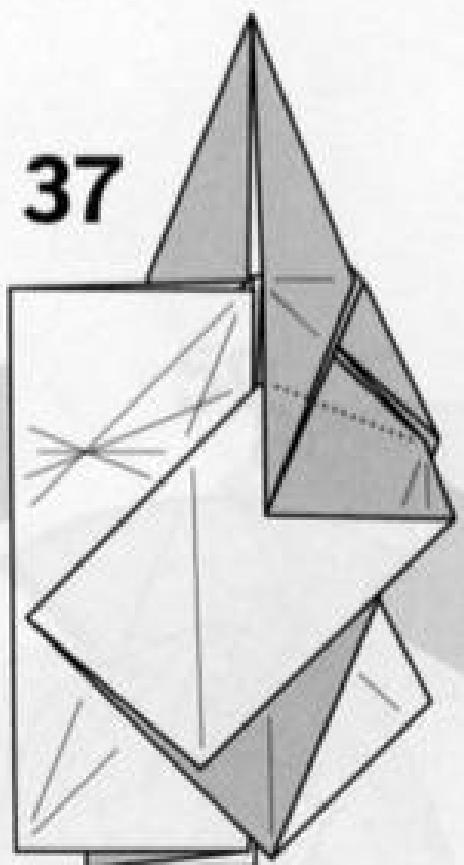
(裏側の折り筋を
ガイドにする)
2枚重ねて
引き寄せ折り



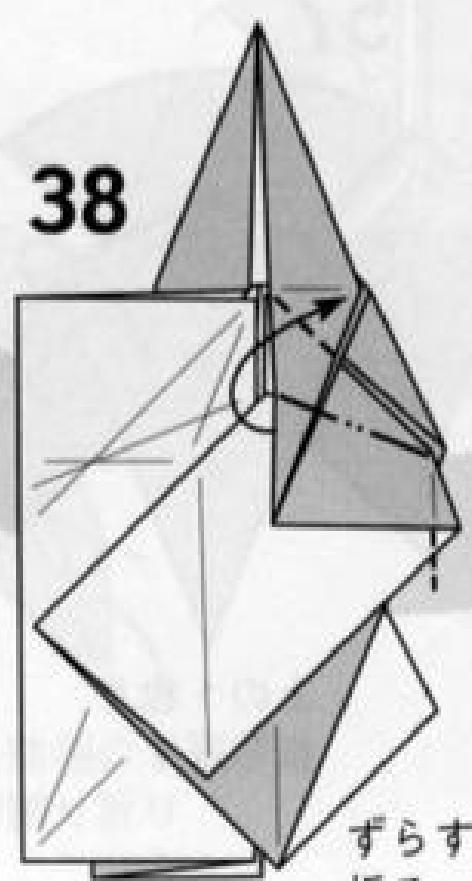
34-41



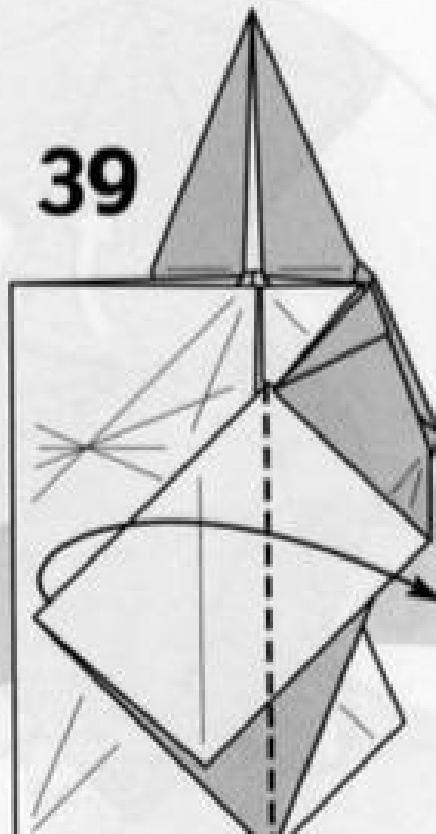
41



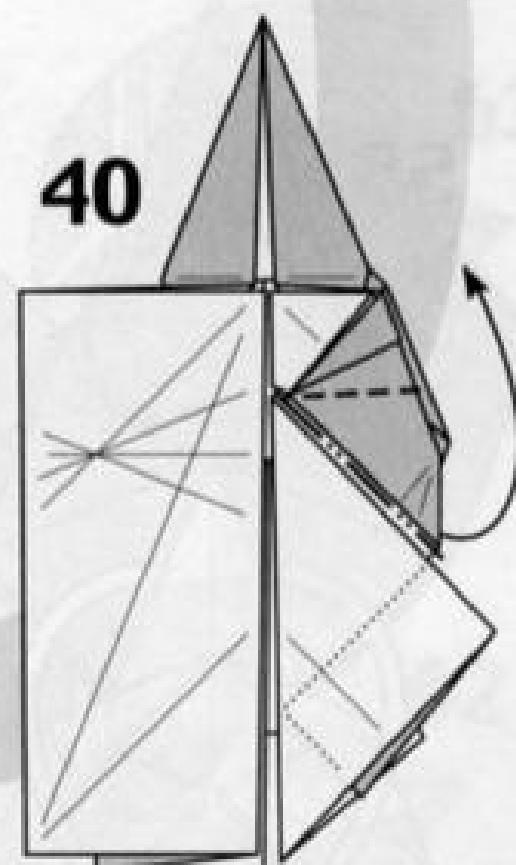
37



38



39



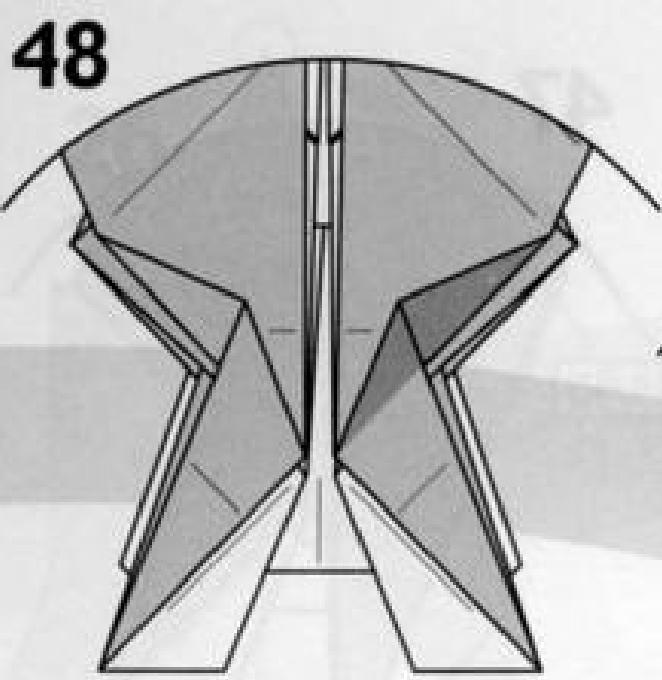
40

このような形に
まとまる

ずらすように
折る

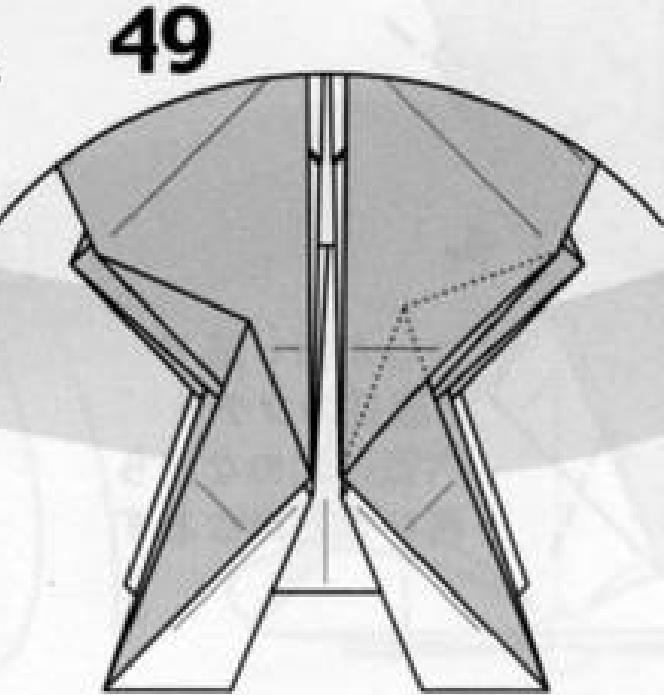
中心線に沿って
折り返す

カドを引き出して
つまむようにして
折りたたむ



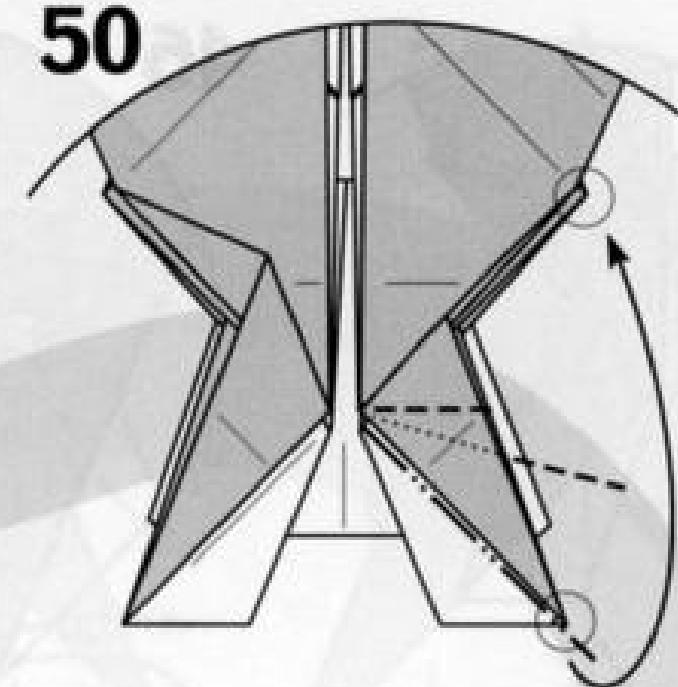
48

片側のみ
カドを内側に沈める
(46と同様の処理)



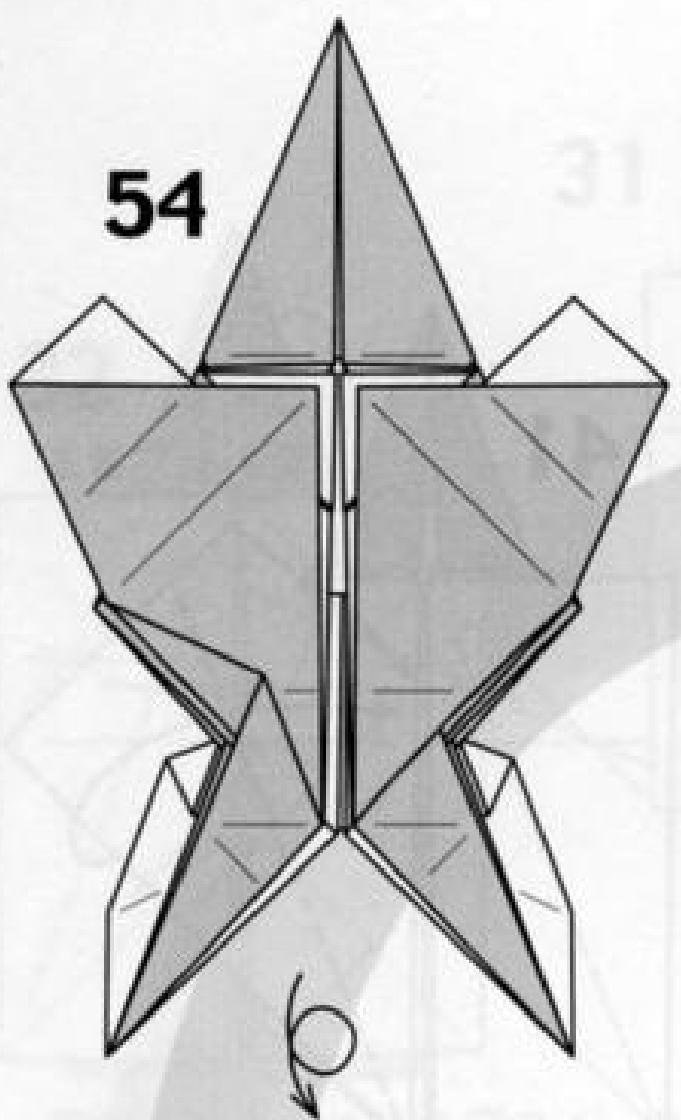
49

点線=沈めたところ

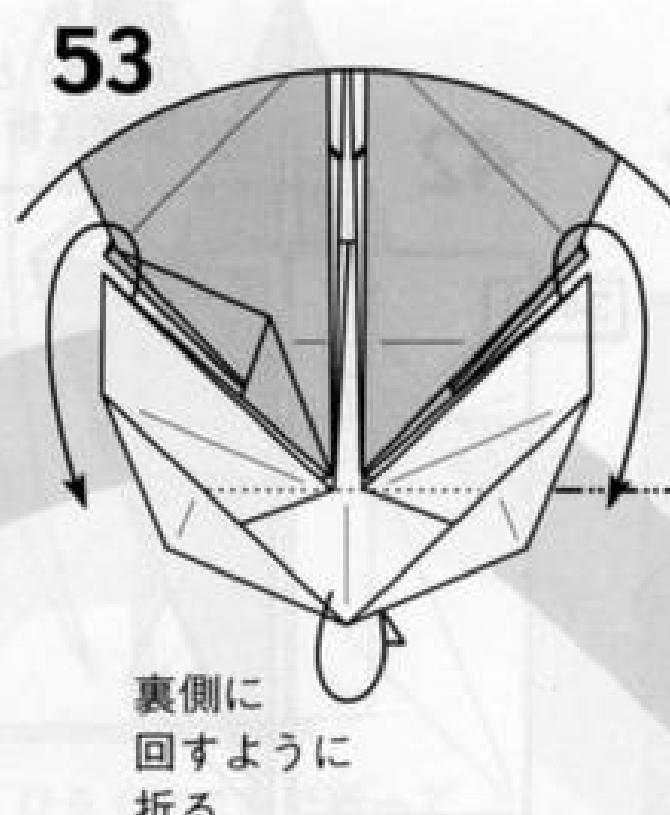


50

カドをつまんで
○を合わせる
ように折る

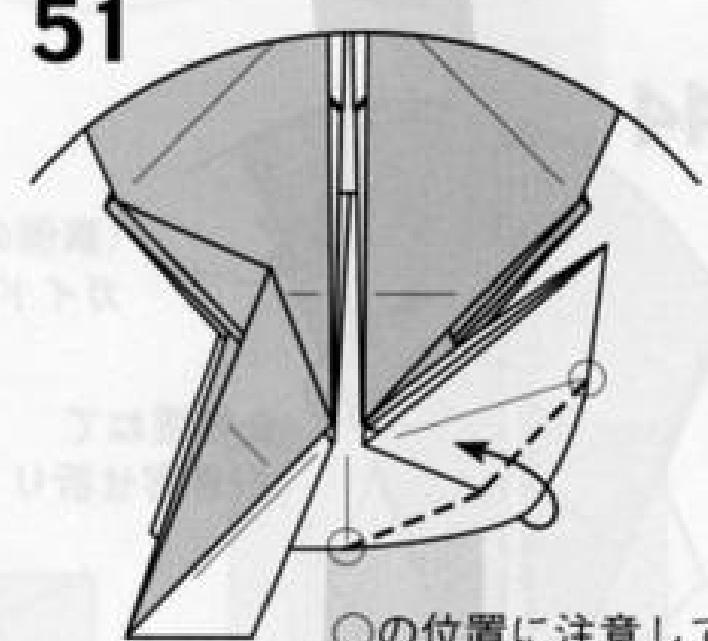


54



53

裏側に
回すように
折る



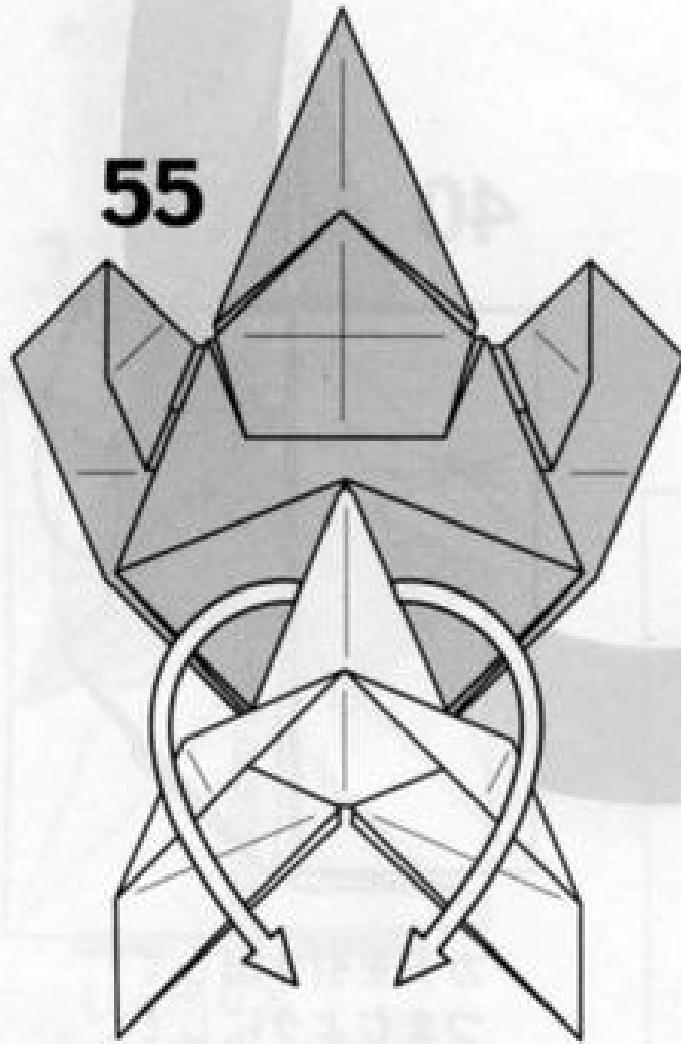
51

○の位置に注意して
持ち上がった部分を
折りたたむ

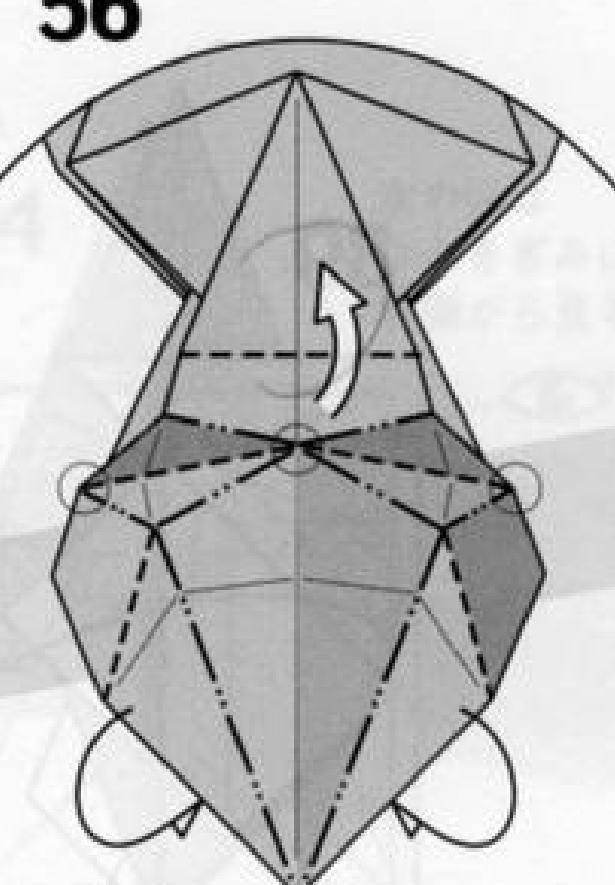


50-51

左側も 50~51 と
同様に折る

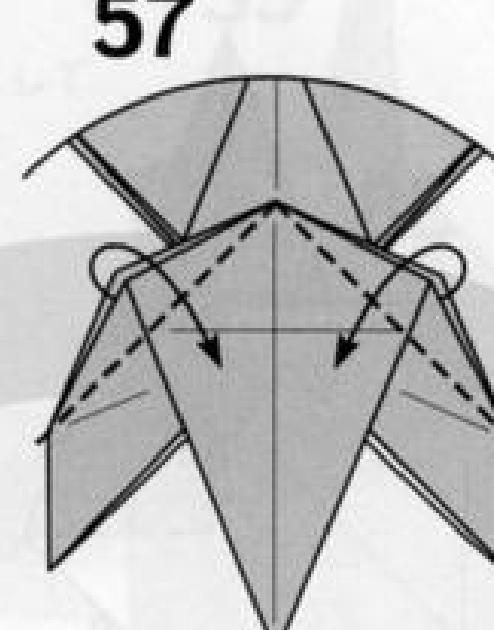


55

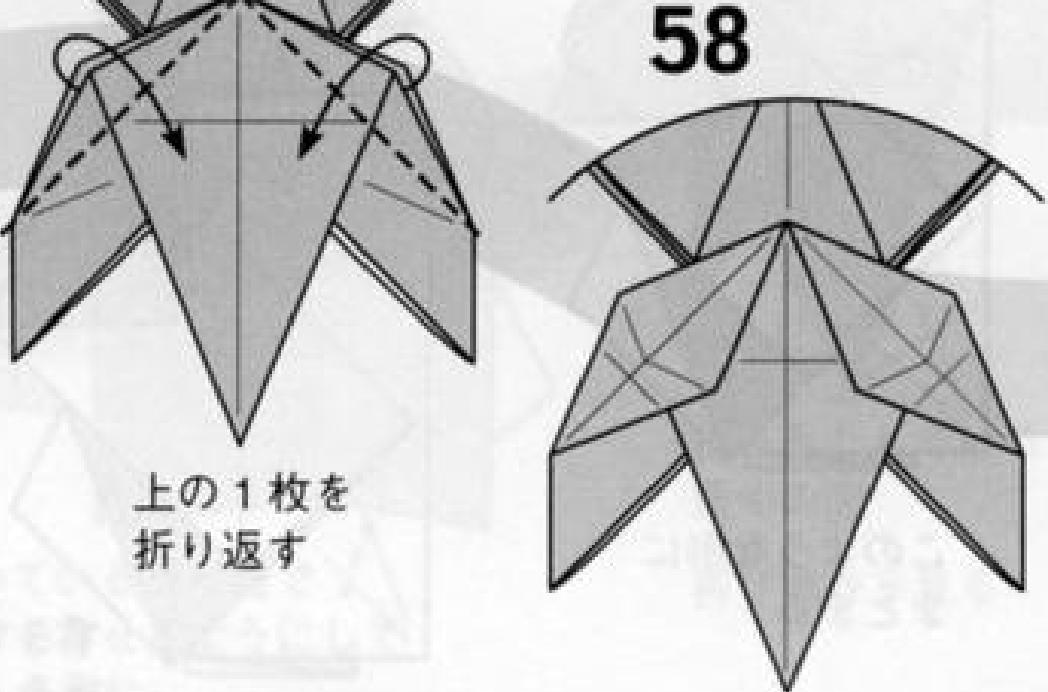


56

○部分が
凸になるようにした後
ついている折り筋で
まとめなおす



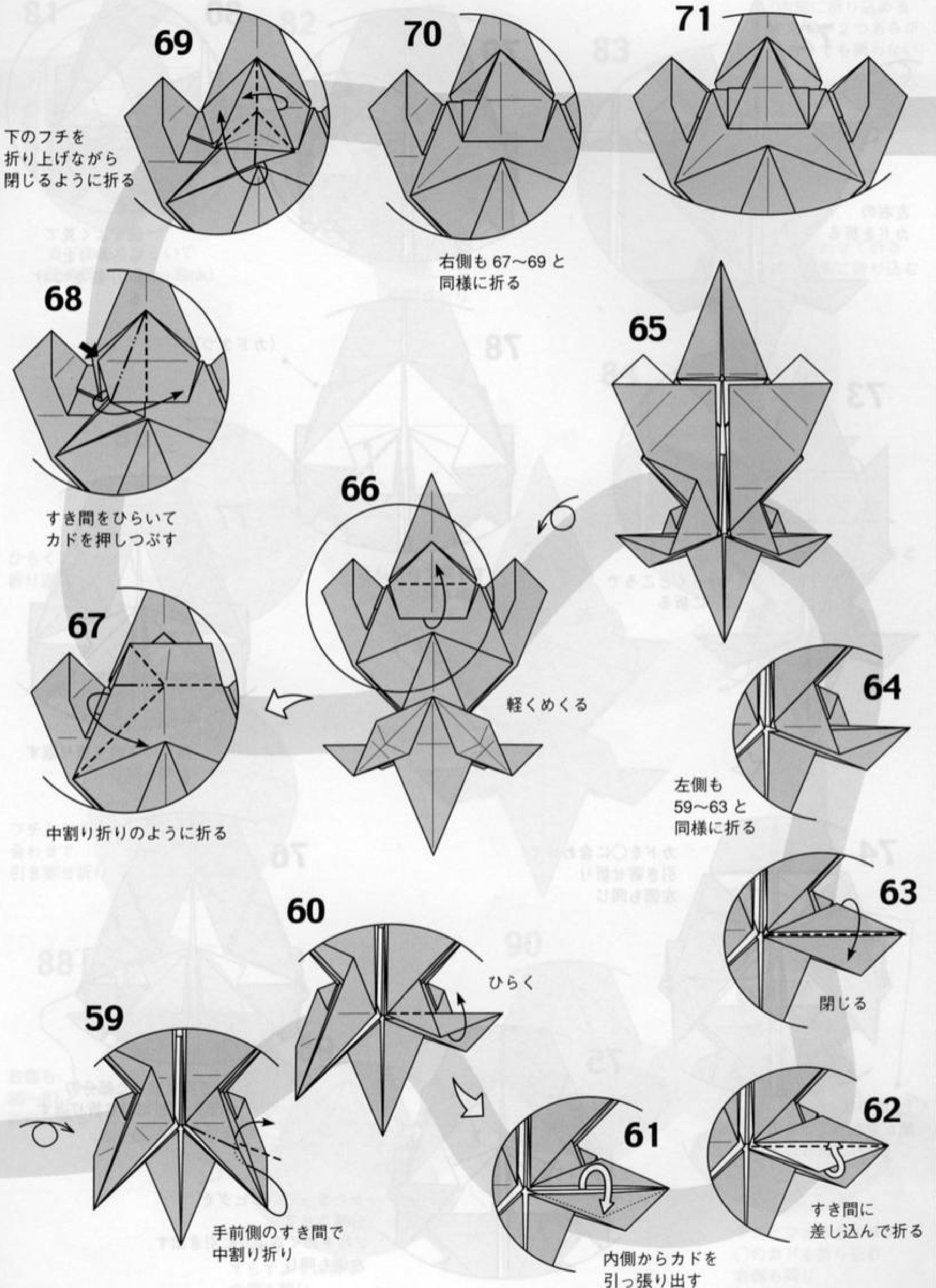
57

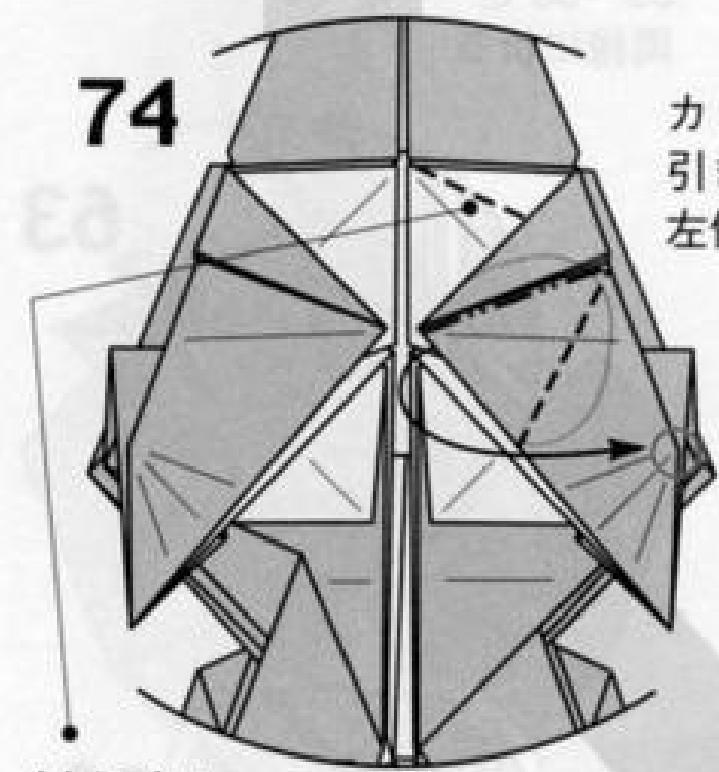
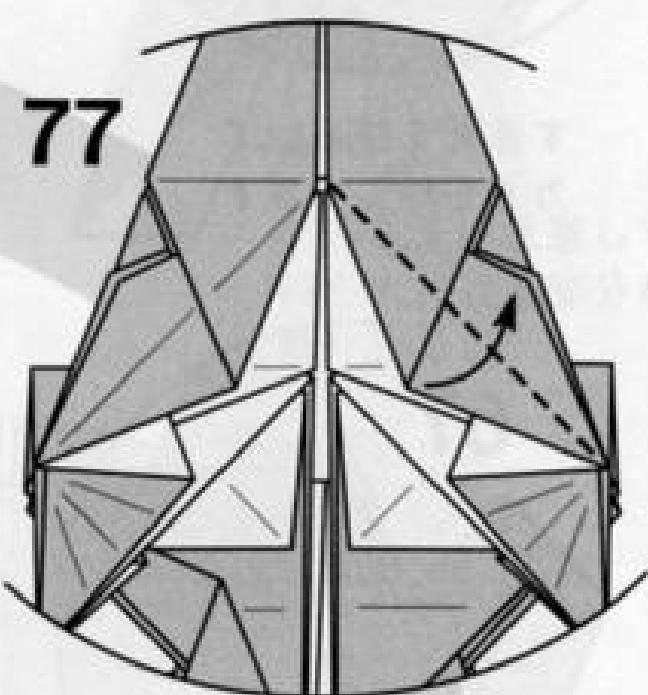
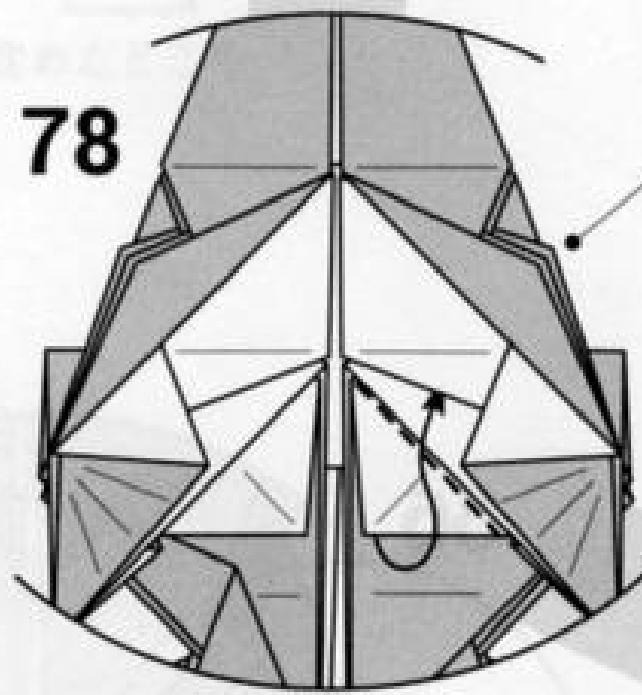
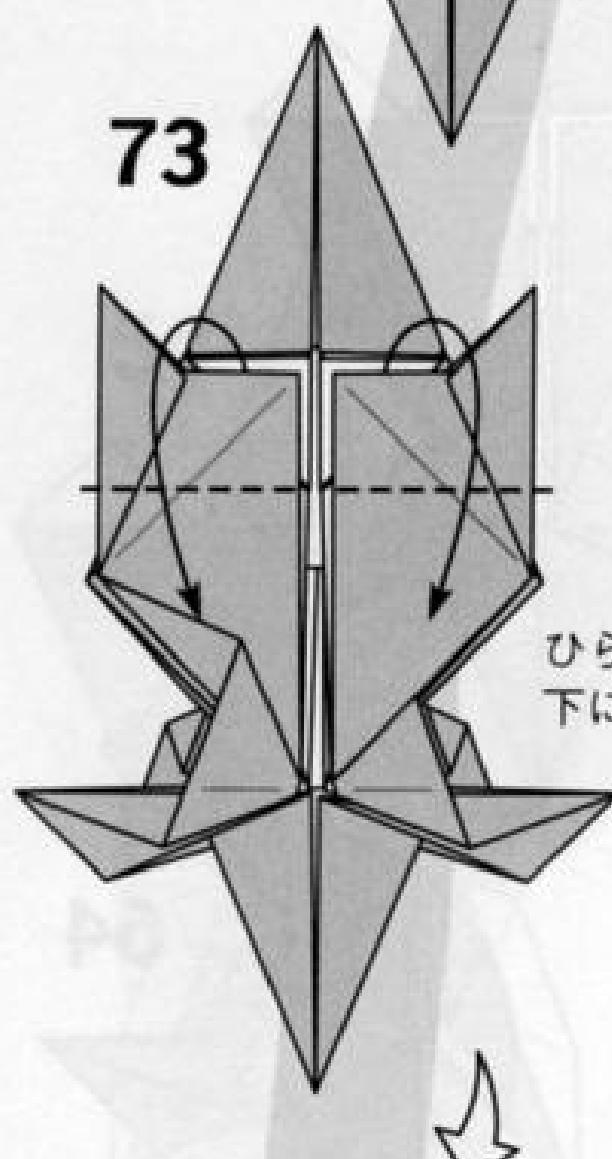
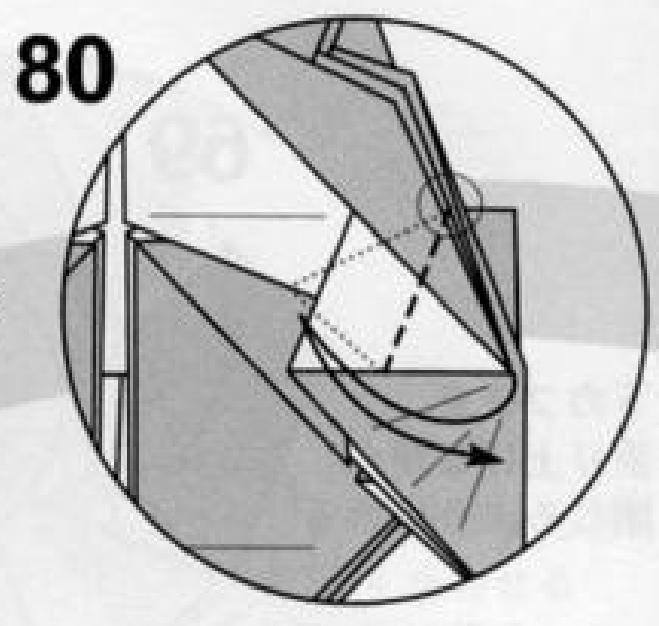
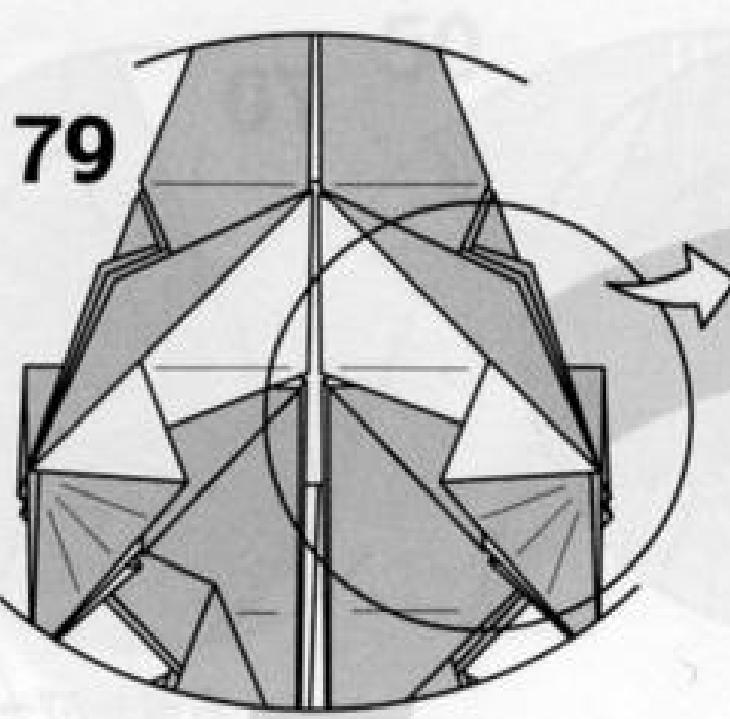
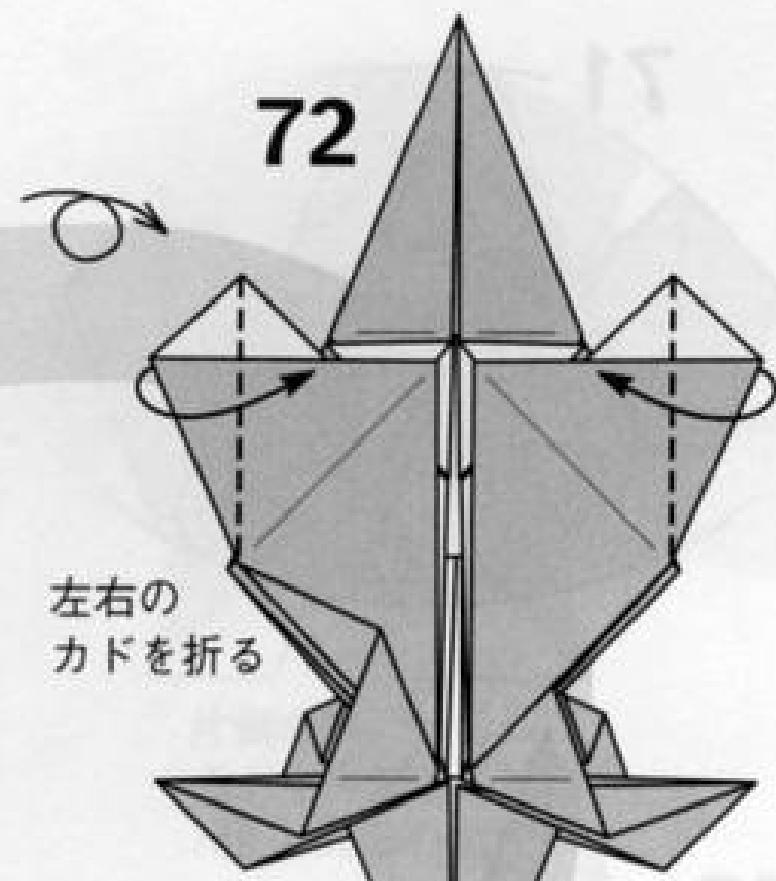


58

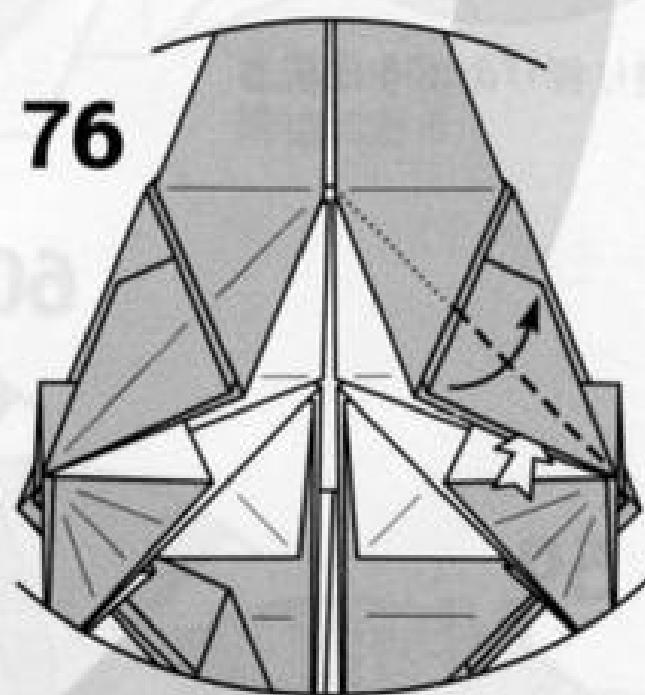
上の1枚を
折り返す

下の方をひろげて
重なっている紙をはがす

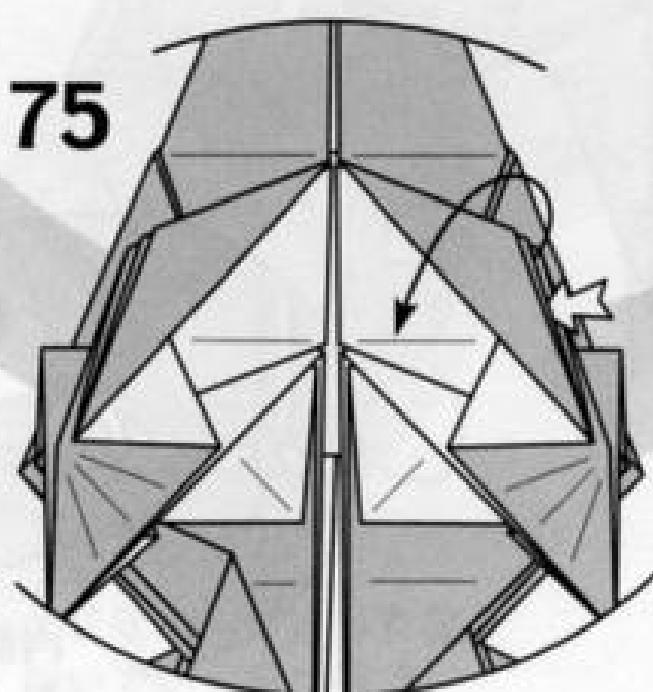




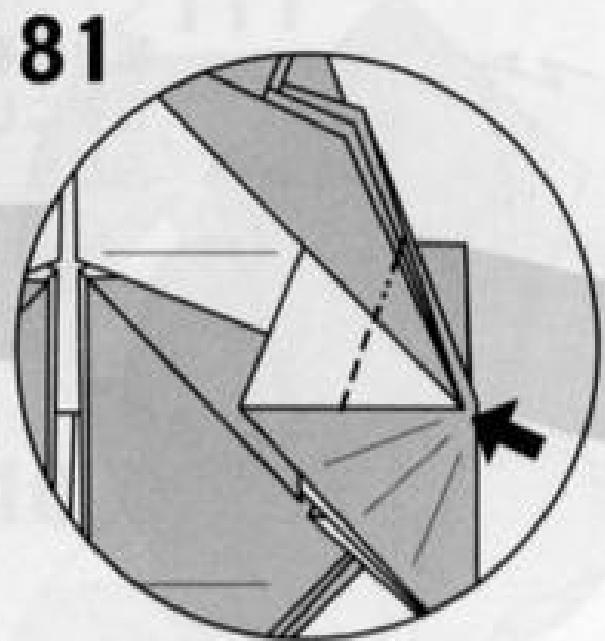
(上の方は
紙が重なっているので
しっかりと折ること)



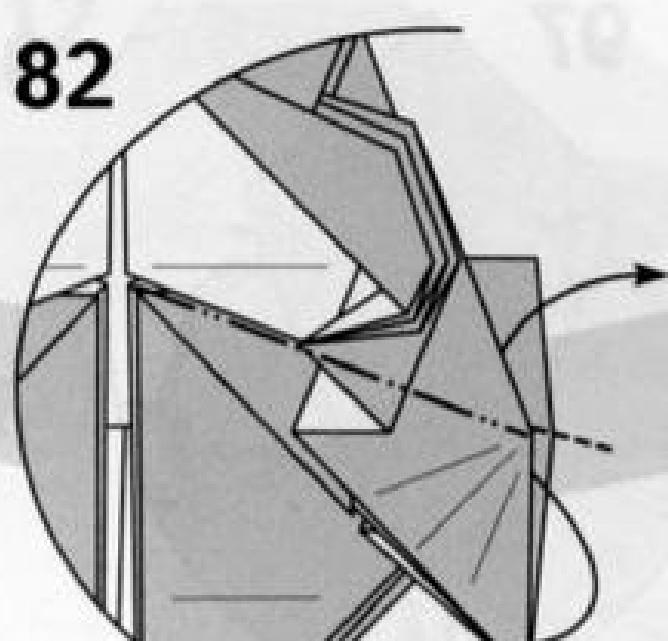
75で折り返した部分の
内側の1枚だけを折り返す
左側も同じ



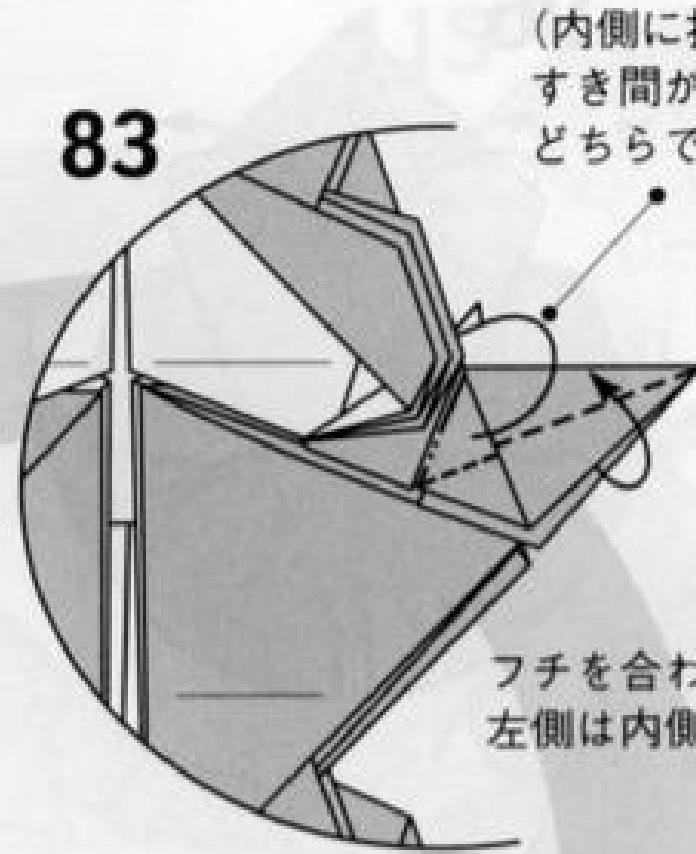
かたまっているヒダを
分離させて
2枚をめくるように引き出す
左側も同じ



カドの先をひらいて
沈め折り (Open Sink)

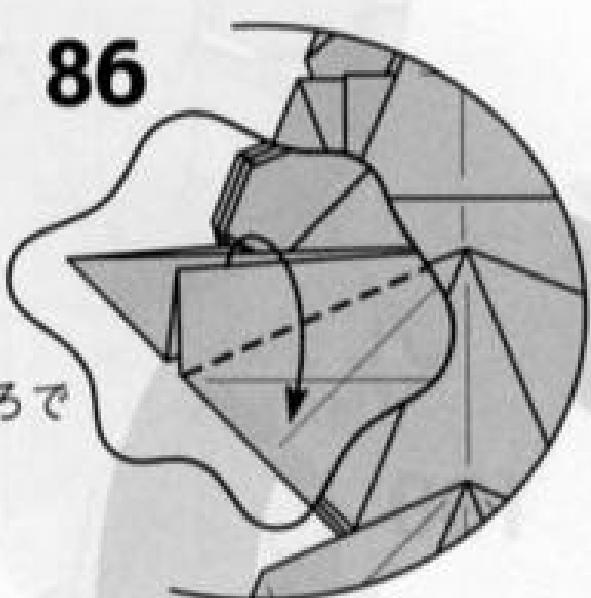


中割り折り

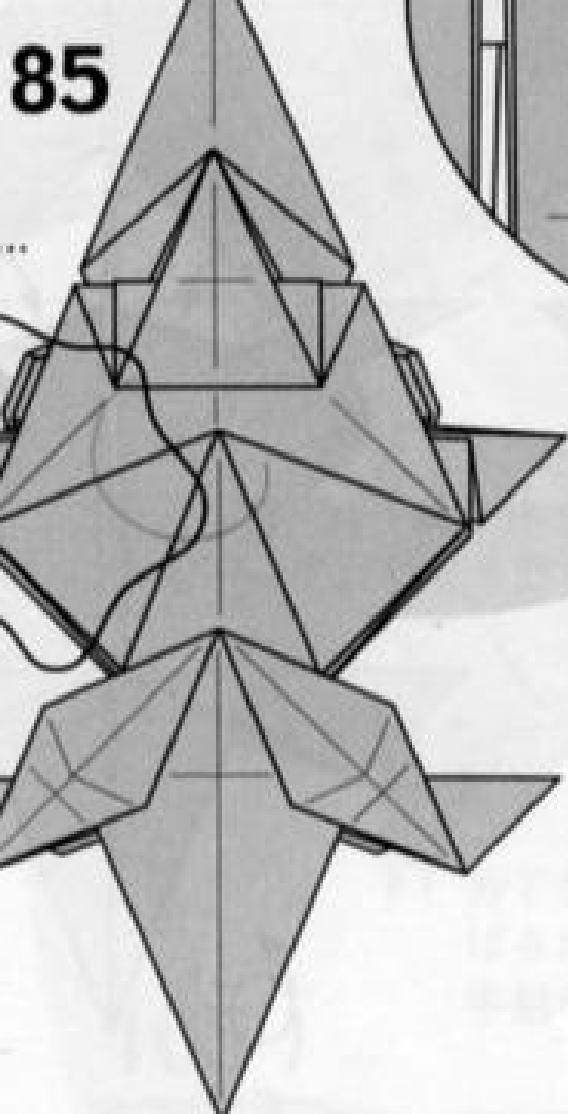


(内側に折り込める
すき間が2つあるが
どちらでも構わない)

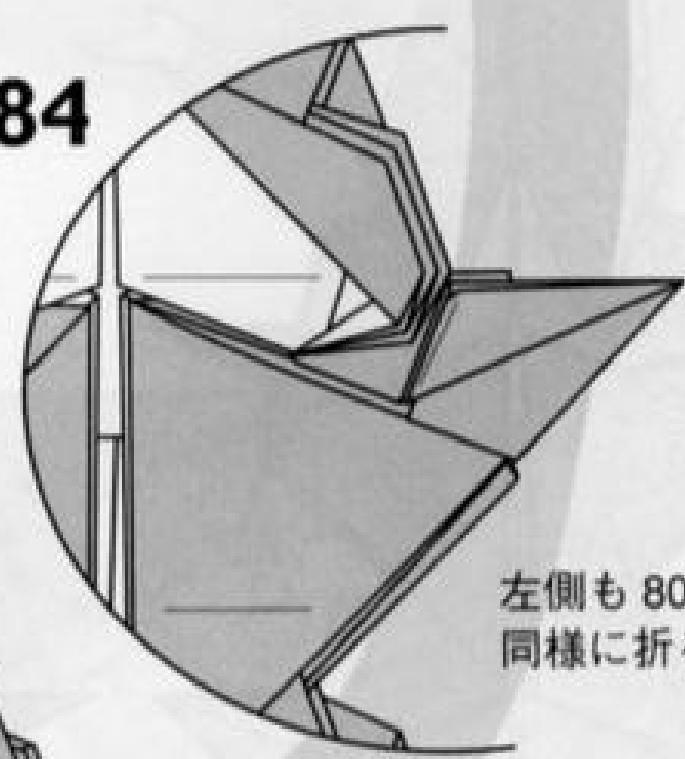
フチを合わせて折る
左側は内側に折り込む



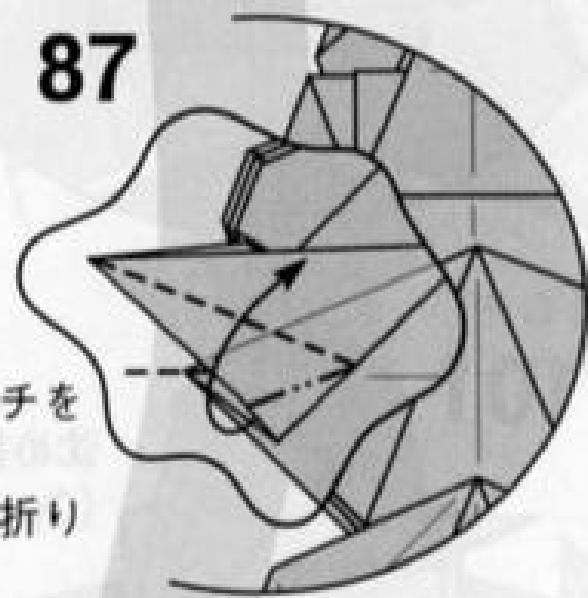
ひらくところで
折り返す



透視...



左側も80~83と
同様に折る



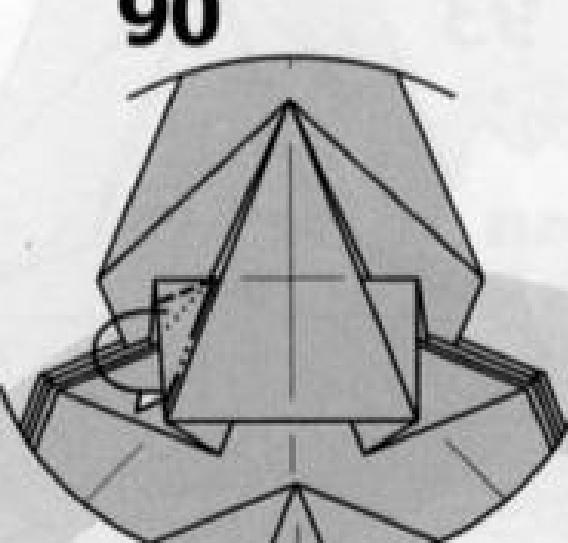
フチとフチを
合わせて
引き寄せ折り



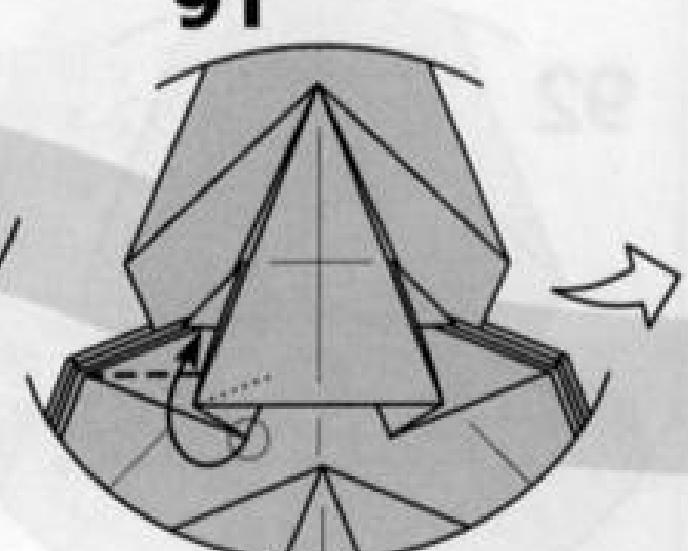
右側も
86~87と
同様に折る



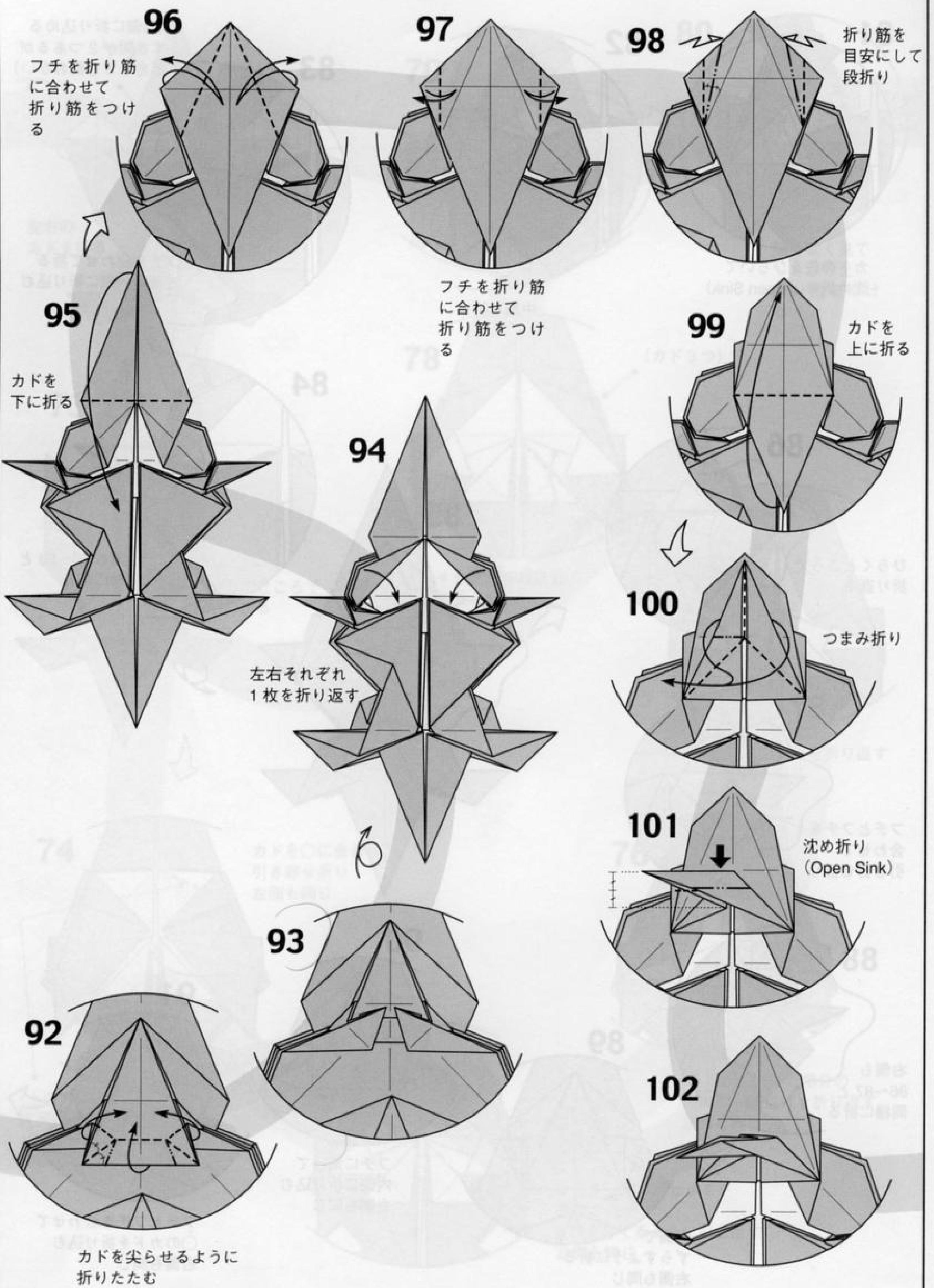
内側で
ずらすように折る
右側も同じ

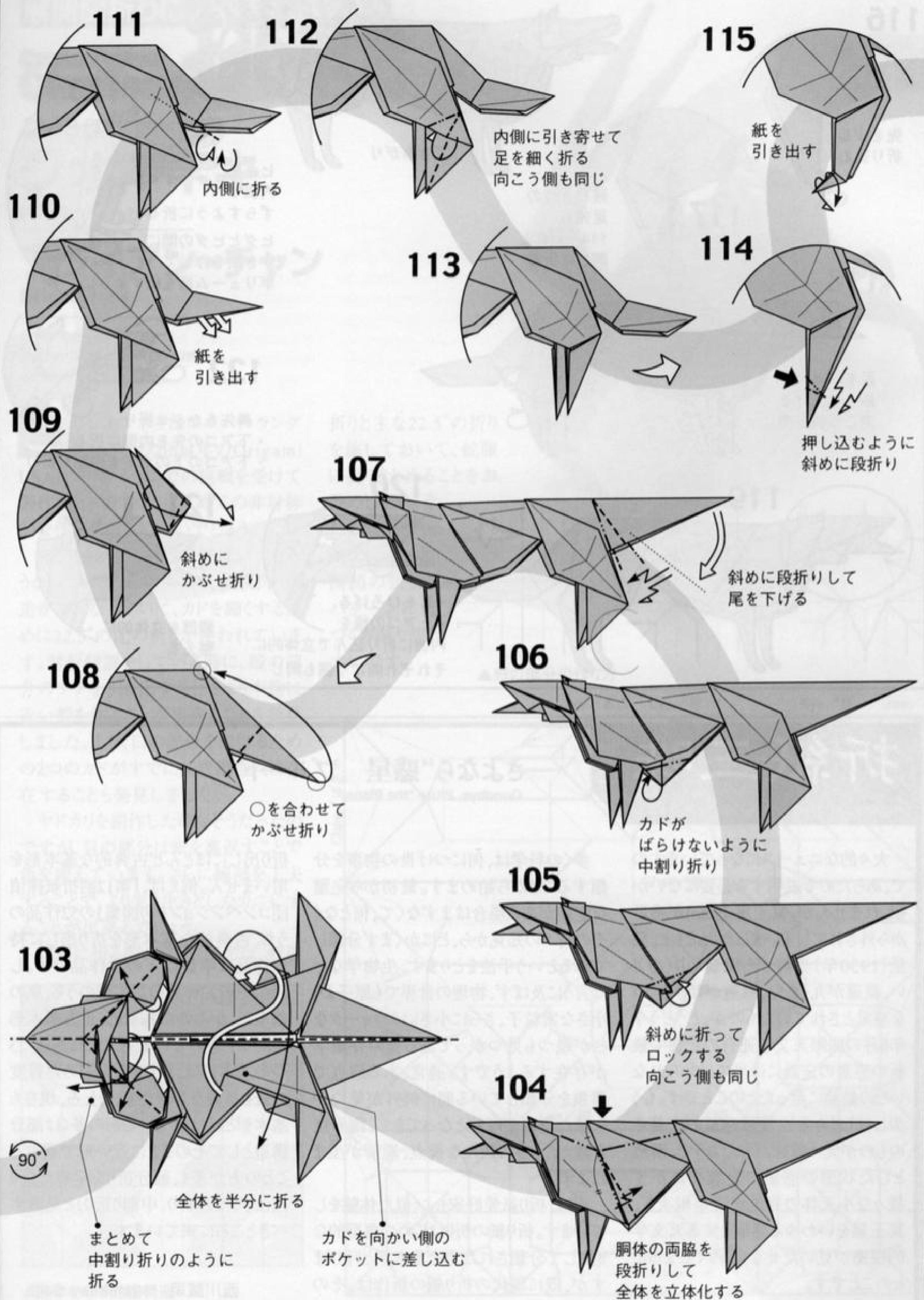


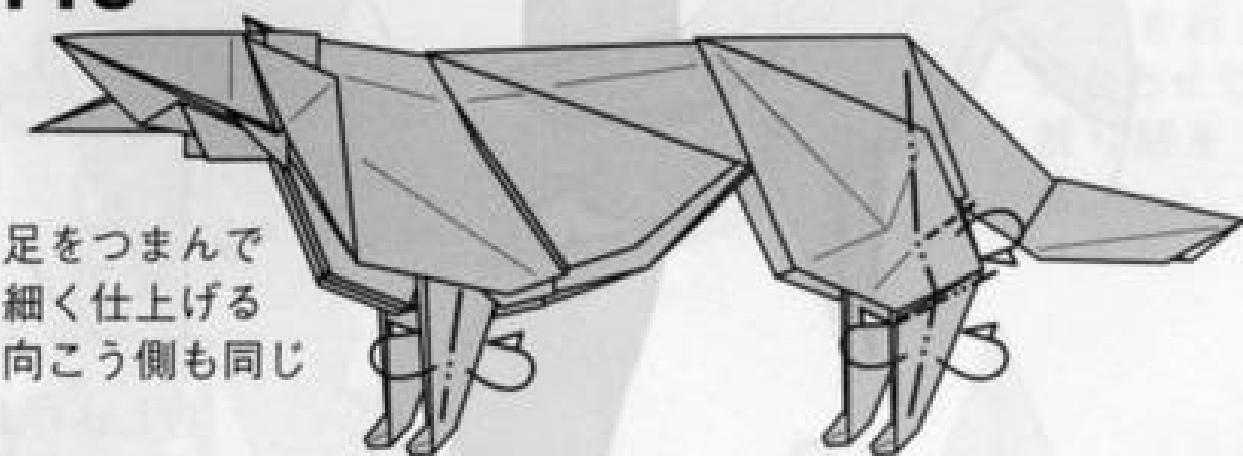
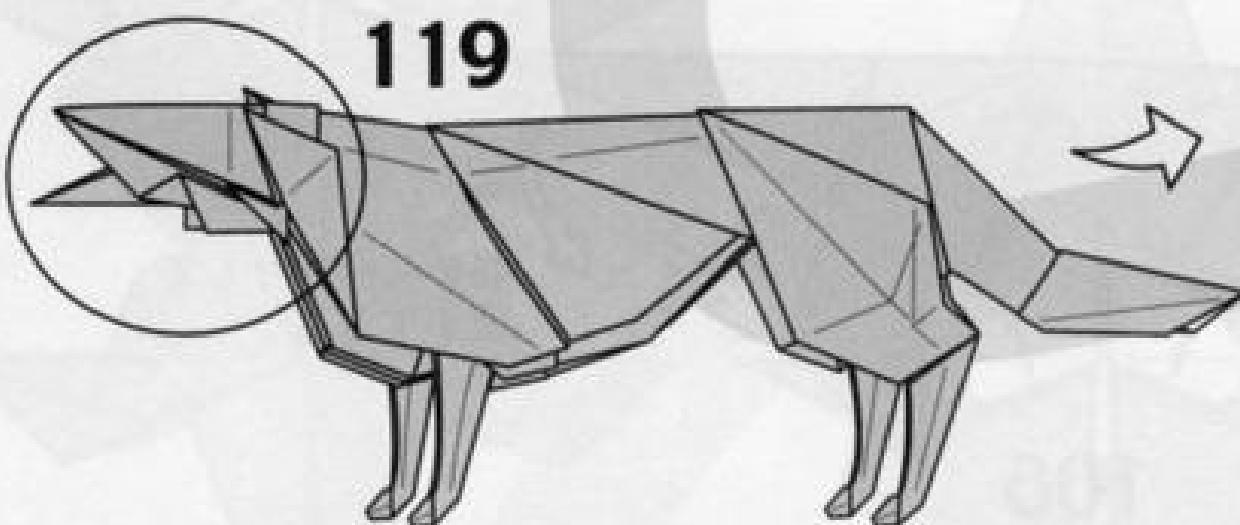
フチに沿って
内側に折り込む
右側も同じ



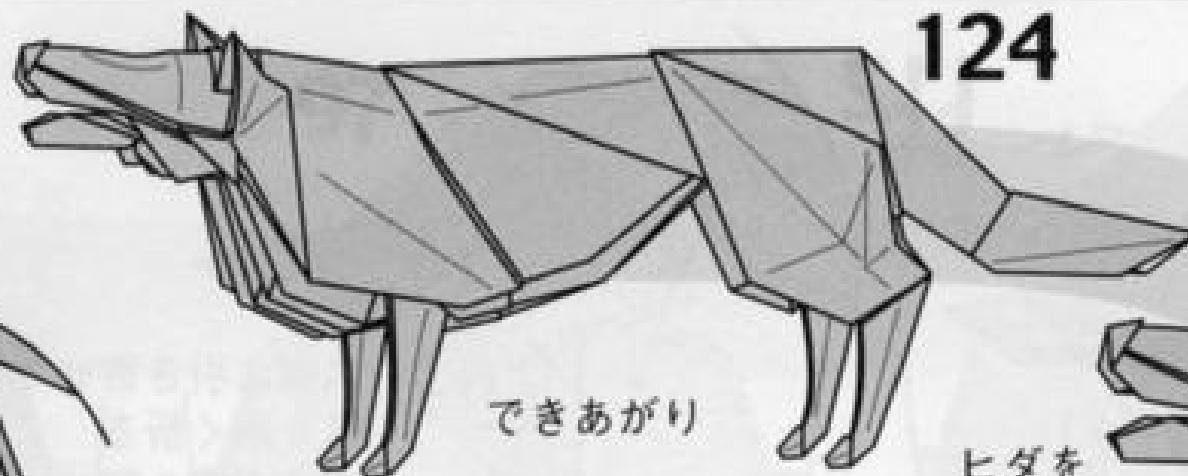
フチとフチを合わせて
○のカドを折り込む
右側も同じ



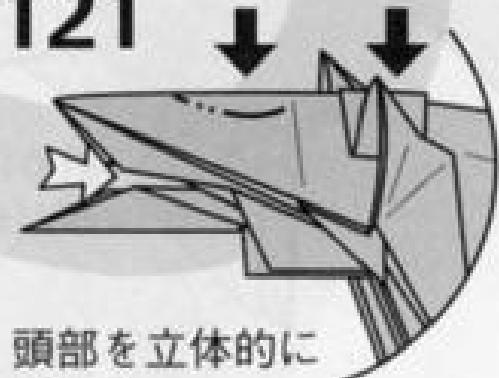


116**117****118****119****120**

- ・耳をひろげる
- ・上アゴの横を内側に折り込んで立体的に
- ・それぞれ向こう側も同じ

124**123****122**

- ・鼻先をかぶせ折り
- ・下アゴの先を内側に折る
- ・下アゴの下のカドを中割り折り

121

折紙三昧

③

Origami-Zanmai (This Origami and That)

さよなら“惑星 プルート”

Goodbye, Pluto "the Planet"

大々的なニュースになっていますので、あらためて説明する必要はないかもしれません。冥王星(Pluto)が惑星から外されてしまいました。もともと、発見(1930年)当時から風変わり(小さい、軌道が丸くない、軌道が傾き過ぎ)な惑星とされていたものが、とうとう今年8月の国際天文学連合の総会で最新の惑星の定義には当てはめられないとの結論に至ったのです。もう少し詳しくみると、要は惑星の定義そのものが元々曖昧だったようで、漠然とした状態の惑星の定義を脅かす様々な小天体の発見が近年相次ぎ、冥王星をいわゆる惑星とする天文学的根拠が見いだせなくなってしまったのです。

多くの科学は、何につけ世の物事を分類することから始めます。最初から完璧な定義がある場合はまずなくて、何となくその時々の知見から、とにかくまず分類してみるという手法をとります。生物学などは言うに及ばず、物理の世界でも原子より小さな素粒子、さらに小さいクウォークなどが幾つも見つかってある種の分類学が存在するようです。通常、ある観点で事象を分類している間に例外が見つかり、また境目が曖昧となってきて、臨界点を越えたときに新たな視点、理解が生まれます。

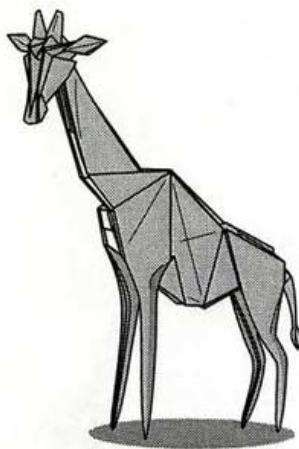
実は、折り紙愛好家もよく似た体験をしています。折り紙の折りはじめの典型的な形として分類された形を基本形と呼びますが、既に現代の折り紙の新作は、その

折り出しにはほとんど古典的な基本形を用いません。例えば、「第12回折紙探偵団コンベンション折り図集」の52作品のうち、古典的な基本形を折り出しに持つ作品は半数以下の22作品です。しかも、その22作品の基本形のうち、鳳の基本形、かんのん基本形、正方基本形が80%を占めています。ここにあげた3つの基本形は、折りすじを定めた程度の最も単純なものです。むしろ、現在も基本形と呼ばれている形の多くは部分構造としてそのままに近い形で現れることが多いです。部分折りを定めた折り技法(つまみ折り、中割り折り)と見直すべきところに来ています。

西川誠司 Nishikawa Seiji

キリン

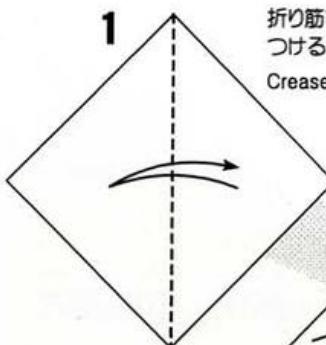
小松英夫



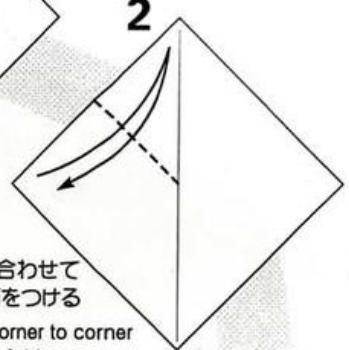
"Giraffe"
model and diagrams by Komatsu Hideo

折り筋を
つける

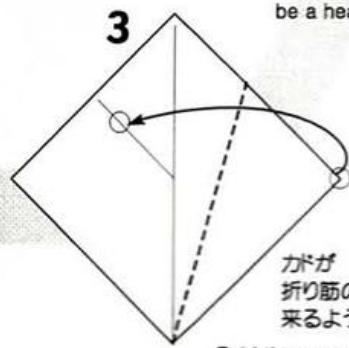
Crease a diagonal.



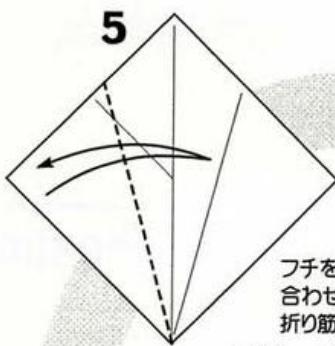
2



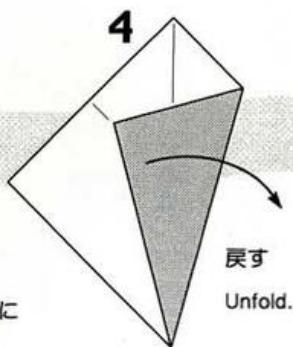
3



5



4



カドを合わせて
折り筋をつける

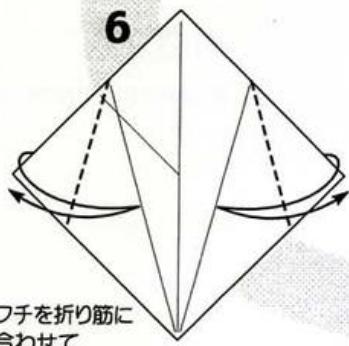
Fold corner to corner
and unfold.

(この時点では
下側が頭になる)
With this fold, the
bottom corner will
be a head.

カドが
折り筋の上に
来るようつくる

Fold the corner to the
crease line.

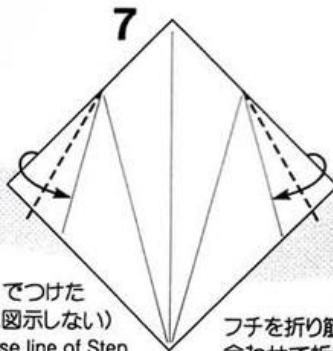
6



フチを折り筋に
合わせて
折り筋をつける

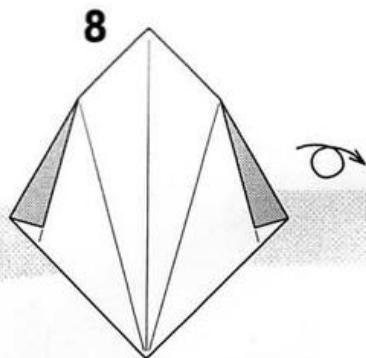
Fold angle bisectors
and unfold.

7

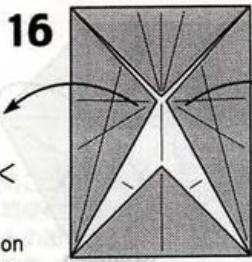


(以降、2でつけた
折り筋は図示しない)
The crease line of Step
2 will not be shown
from now on.

8

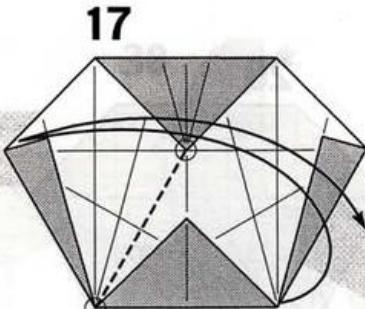


フチを折り筋に
合わせて折る
Fold angle bisectors.



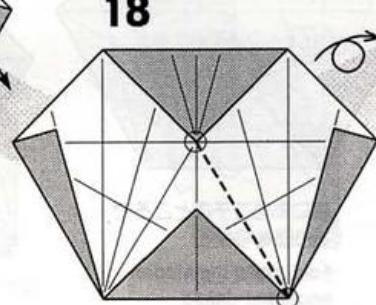
16

左右の
カドを開く
Unfold
corners on
both sides.



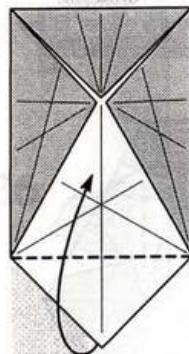
17

カドとカドを合わせて
○の間にだけ
折り筋をつける
Crease along the line
connecting circles.



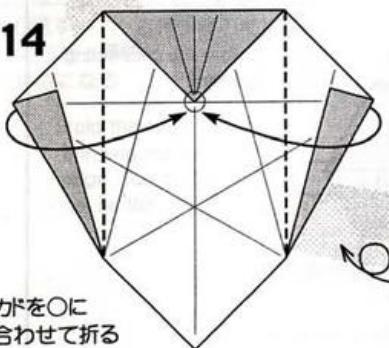
18

17と同様に折る
Repeat 17 on the
right.



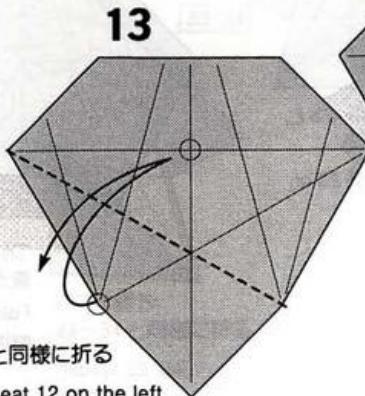
15

カドを
結ぶ線で折る
Fold a line connecting
corners.



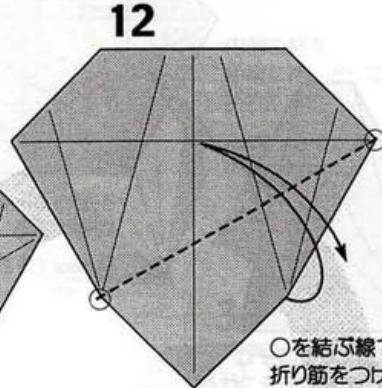
14

カドを○に
合わせて折る
Fold corners to the
center.



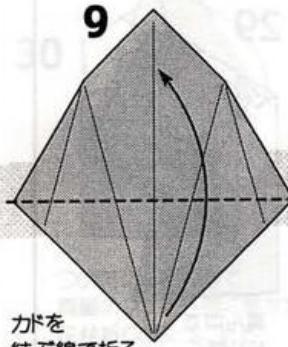
13

12と同様に折る
Repeat 12 on the left.



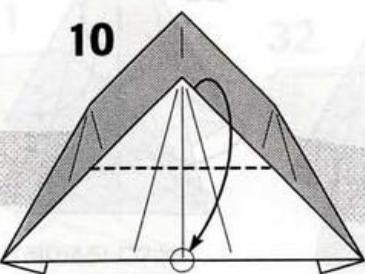
12

○を結ぶ線で
折り筋をつける
Fold a line connecting
corners and unfold.



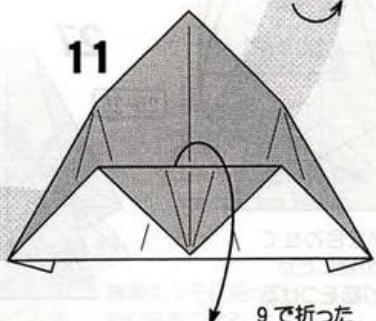
9

カドを
結ぶ線で折る
Fold a line connecting
corners.



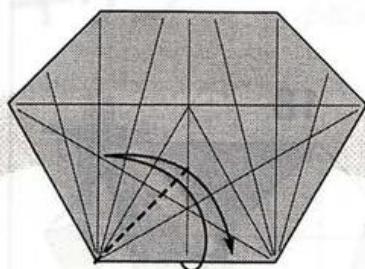
10

カドを○に合わせて
折る
Fold the corner to the
circled point.



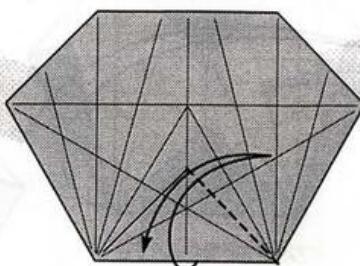
11

9で折った
部分を戻す
Unfold.

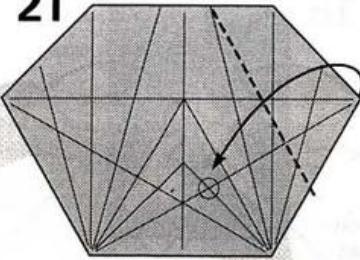
19

裏にあるフチのところで
折り筋をつける

Fold along the hidden edge and unfold.

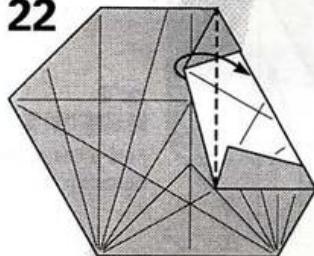
20

19と同様に折る
Repeat 19 on the right.

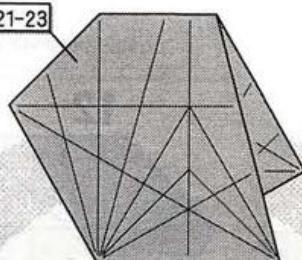
21

力ドを○に
合わせて折る

Fold the corner to the circled intersection.

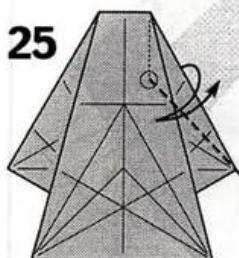
22

力ドを
結ぶ線で折る
Fold a line connecting corners.

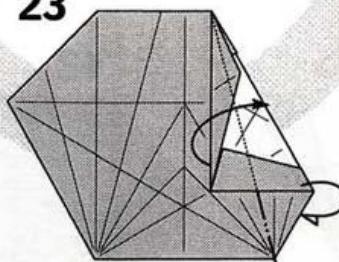
24

左側も 21~23 と
同様に折る

Repeat 21-23 on
the left.

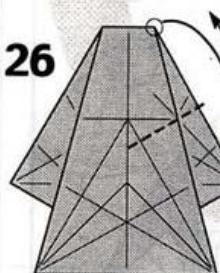
25

裏側にあるフチに
沿って折り筋をつける
Fold along the hidden edge and unfold.

23

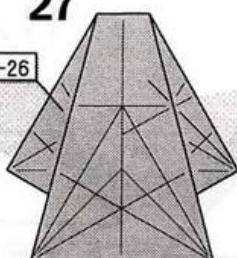
ついている折り筋で
後ろに折る

Fold behind using the
existing crease.

26

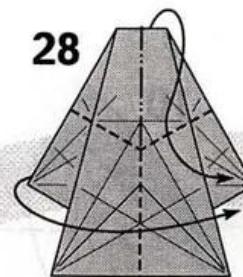
力ドを合わせて
半分側にだけ
折り筋をつける

Fold corner to corner
to the center of the
model and unfold.

27

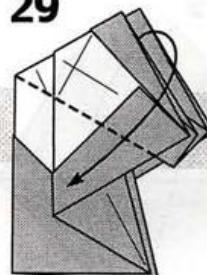
左側も 25~26 と
同様に折る

Repeat 25-26 on
the left.

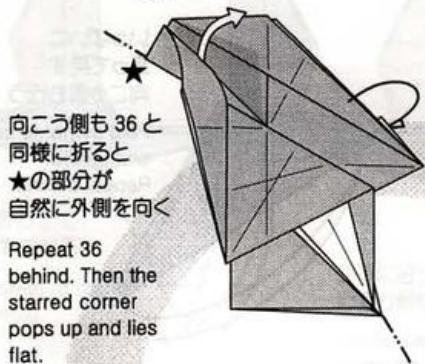
28

ついている折り筋で
折りたたむ

Collapse using the
existing crease.

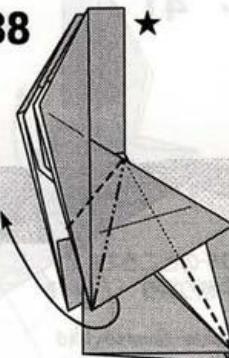
29

真ん中で
折り開く
Fold down the
upper flap.

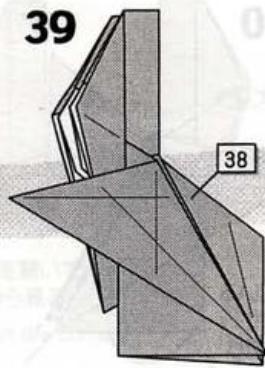
37

向こう側も 36 と
同様に折ると
★の部分が
自然に外側を向く

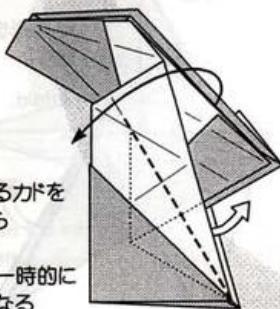
Repeat 36
behind. Then the
starred corner
pops up and lies
flat.

38

力道をつまむように
引き寄せ折り
Swivel-fold.

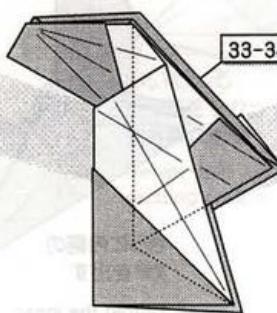
39

向こう側も 38 と
同様に折る
Repeat 38 behind.

36

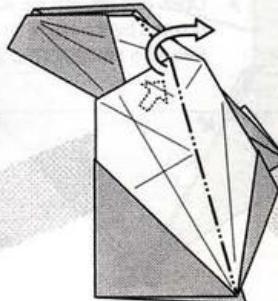
内側にあるカドを
出しながら
折り返す
上方が一時的に
立体的になる

Fold the edge while
bringing out the inner
edge. Top portion will
not lie flat.

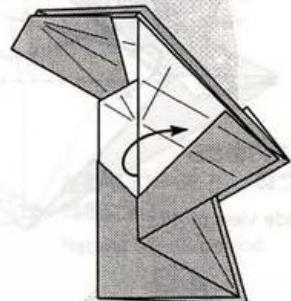
35

33-34

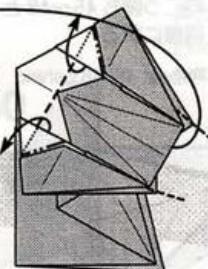
向こう側も
33~34 と同様に折る
Repeat 33-34
behind.

34

内側の紙を
手前に押し出して
折り変える
Bring out the
inner corner.

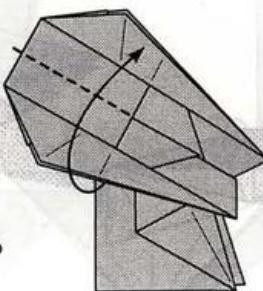
33

1枚持ち上げて
内側を見る
Lift the edge so that
we can see inside.

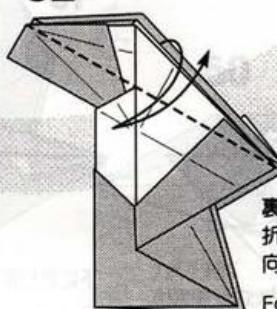
30

ついている折り筋で
両脇のフチを外側に開きながら
花弁折りのように折る

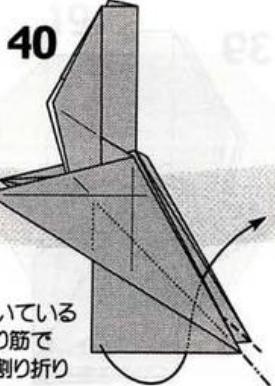
Fold like a petal-fold,
swiveling edges on
both sides.

31

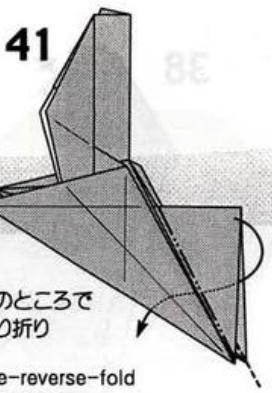
閉じる
Close the edge.

32

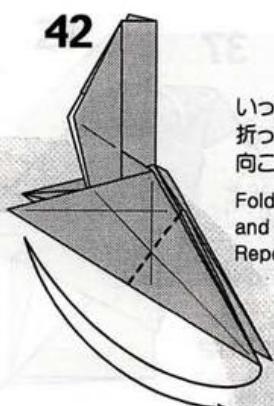
裏側のフチに沿って
折り筋をつける
向こう側も行う
Fold a line connecting
corners and unfold.
Repeat behind.



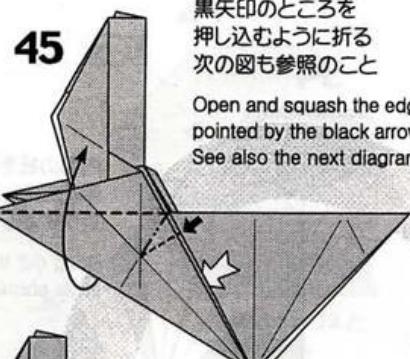
ついている
折り筋で
中割り折り
Inside-reverse-fold
using the existing
creases.



フチのところで
中割り折り
Inside-reverse-fold
along edges.

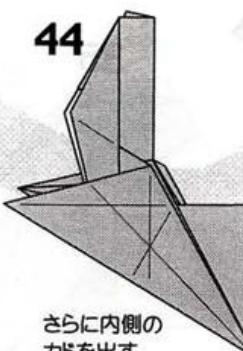


いっぱいに
折って戻す
向こう側も行う
Fold corner to corner
and unfold.
Repeat behind.

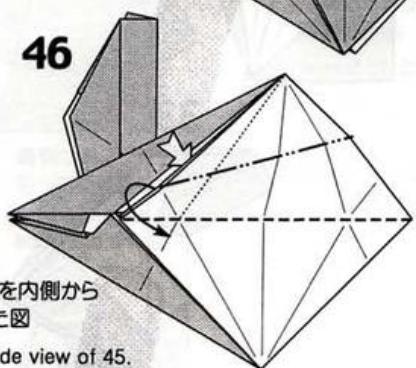


黒矢印のところを
押し込むように折る
次の図も参照のこと

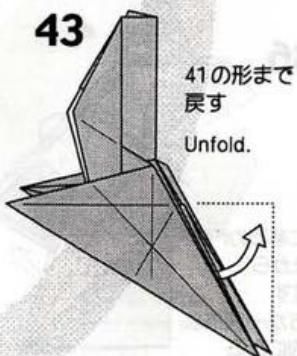
Open and squash the edge
pointed by the black arrow.
See also the next diagram.



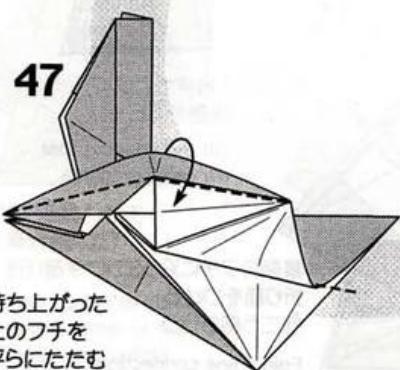
さらに内側の
力道を出す
Unfold the inner
corner out.



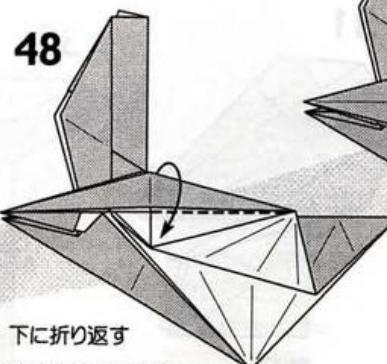
45 を内側から
見た図
Inside view of 45.



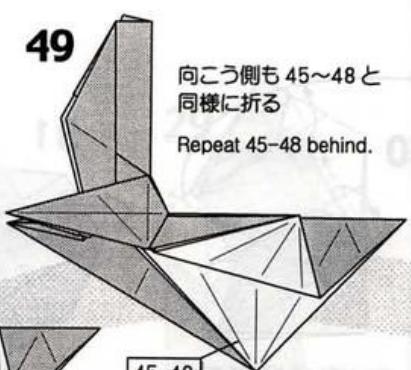
41の形まで
戻す
Unfold.



持ち上がった
上のフチを
平らにたたむ
Flatten the edge.

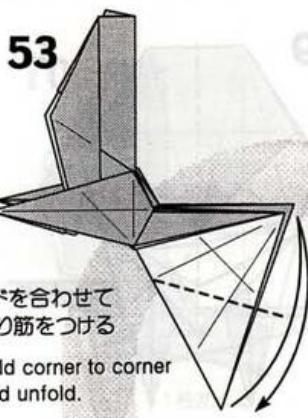


下に折り返す
Fold the corner down.



向こう側も 45~48 と
同様に折る
Repeat 45~48 behind.

45~48



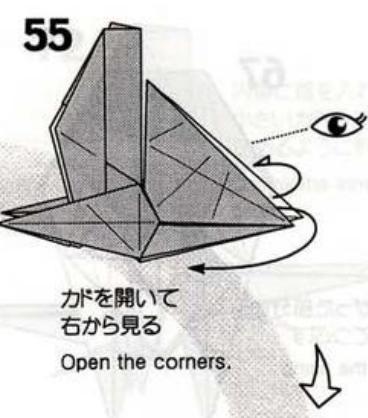
53

力でを合わせて
折り筋をつける
Fold corner to corner
and unfold.



54

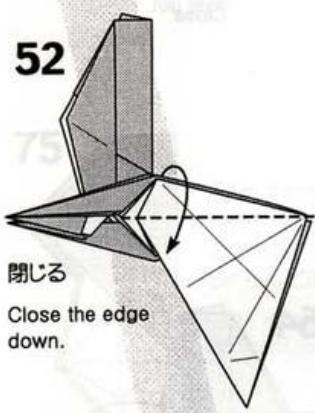
フチに沿って
中割り折り
Inside-reverse-fold
along the edge.



55

力でを開いて
右から見る
Open the corners.

(工程と無関係な
部分は省略)
Focusing on the
ongoing crease ...



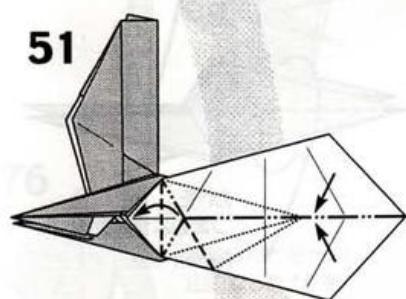
52

閉じる
Close the edge
down.



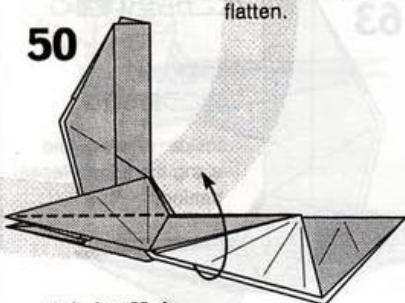
56

○を結ぶ線で折る
Fold the line connecting
the circles.



51

折り筋をつまんで
まとめる
Pinch the corner and
flatten.



50

真ん中で開く
Open the central
layers.



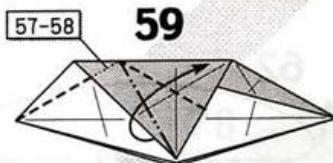
57

ついている
折り筋をつかって
引き寄せ折り
Swivel-fold using the
existing crease.



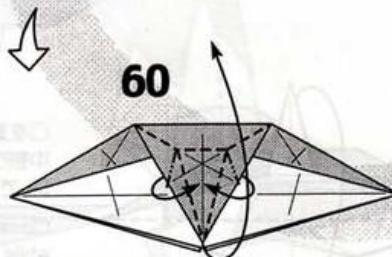
58

開くところで
折る
Fold the
corner
down.



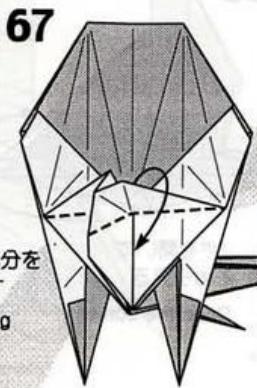
59

左側を 57~58 と
同様に折る
Repeat 57-58 behind.

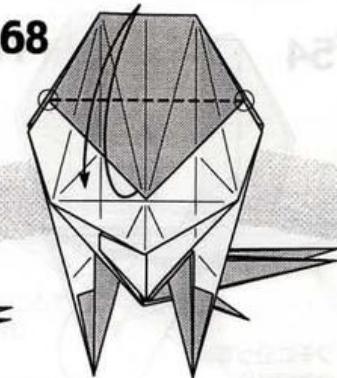


60

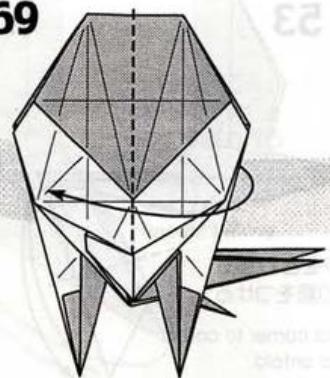
力でを細く
引き寄せながら
上に折る
Fold the corner up,
swiveling the edges to
the center line.



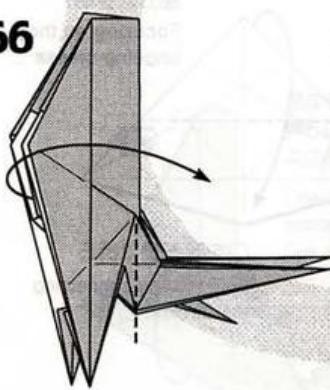
持ち上がった部分をひろげてつぶす
Flatten the rising edges.



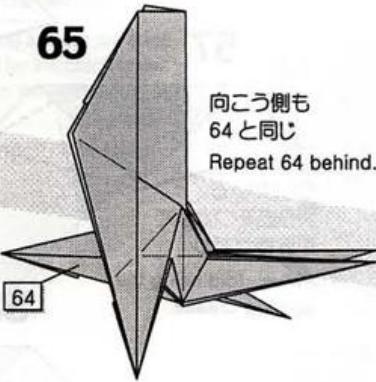
折り筋をつける
Fold and unfold.



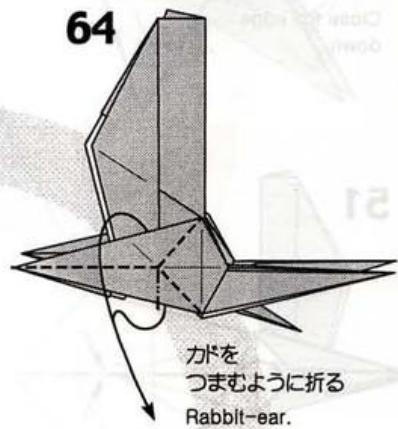
閉じる
Close.



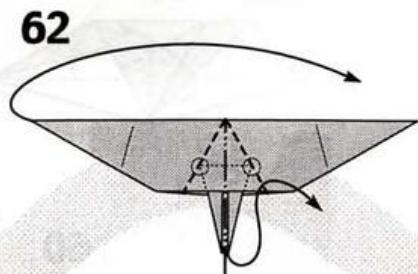
真ん中で開く
Open the central layers.



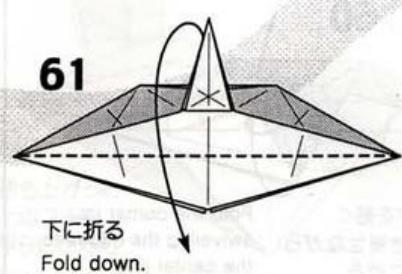
向こう側も
64と同じ
Repeat 64 behind.



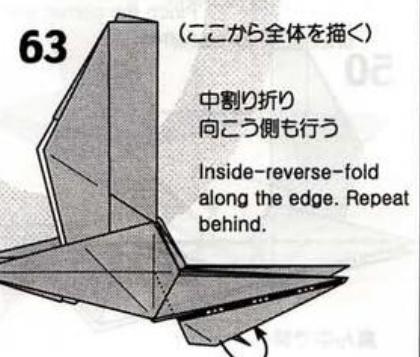
力で
つまむように折る
Rabbit-ear.



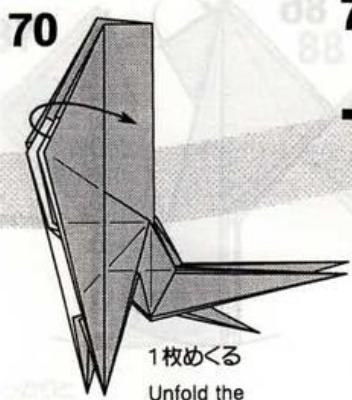
○を通る線で
中割り折りしながら
55で開いたところをたたむ
Close corner to corner
while inside-reverse-
folding the bottom
corner.



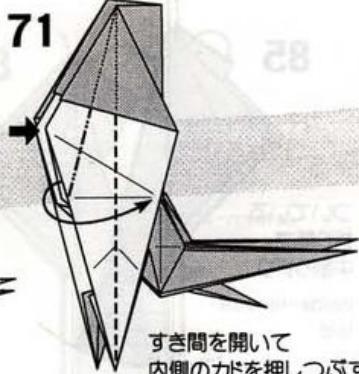
下に折る
Fold down.



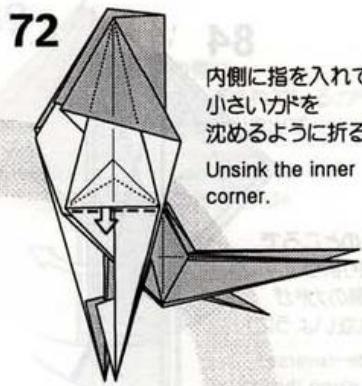
(ここから全体を描く)
中割り折り
向こう側も行う
Inside-reverse-fold
along the edge. Repeat
behind.



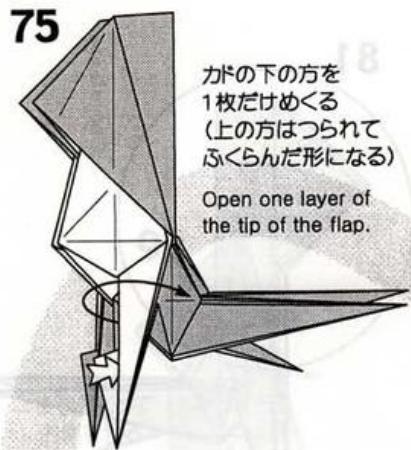
1枚めくる
Unfold the top layer.



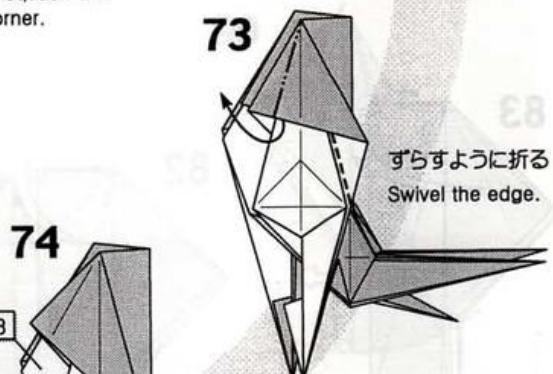
すき間を開いて
内側のカドを押しつぶす
Spread-squash the inner corner.



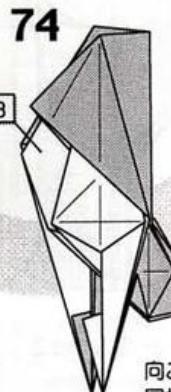
内側に指を入れて
小さいカドを沈めるように折る
Unsink the inner corner.



カドの下の方を
1枚だけめくる
(上の方はつられて
ふくらんだ形になる)
Open one layer of the tip of the flap.

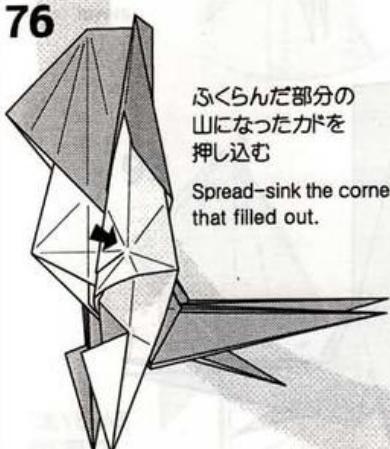


ずらすように折る
Swivel the edge.

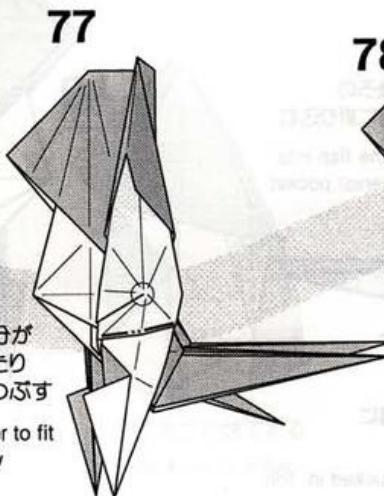


70-73

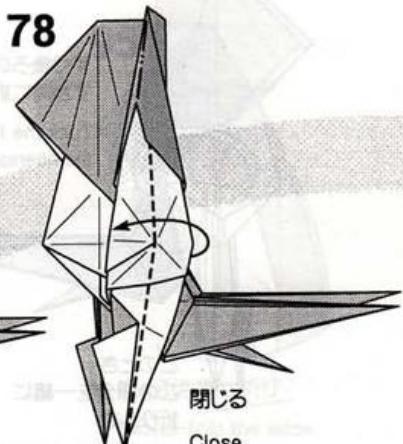
向こう側も 70~73 と
同様に折る
Repeat 70-73 behind.



ふくらんだ部分の
山になったカドを
押し込む
Spread-sink the corner that filled out.



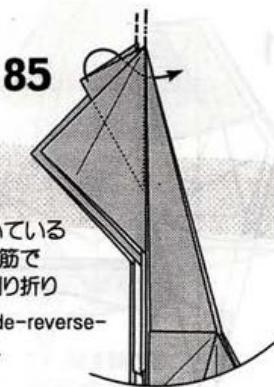
押し込んだ部分が
くぼみにぴったり
はまるようにつぶす
Push the corner to fit into the hollow perfectly.



閉じる
Close.



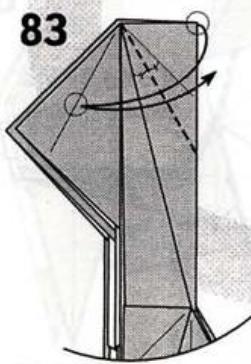
フチのところで
中割り折り
(内側のカドが
ずれないように)
Inside-reverse-fold along the
edge.



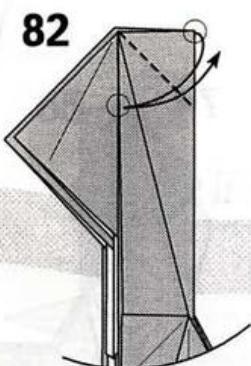
ついている
折り筋で
中割り折り
Inside-reverse-fold.



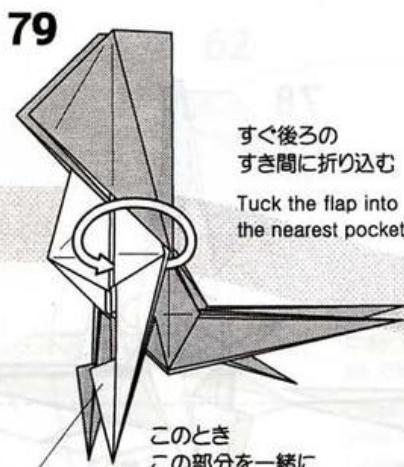
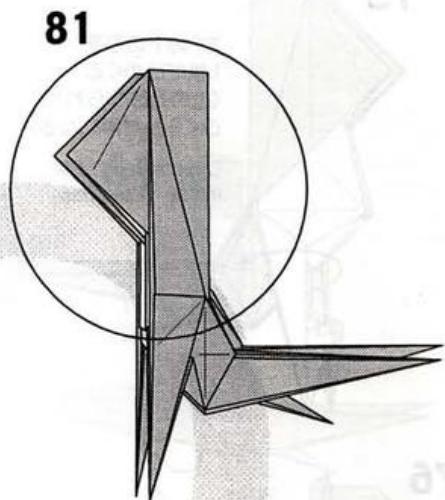
ついている
折り筋で
中割り折り
Inside-reverse-fold.



しっかりと
折り筋をつける
Crease an angle
bisector tightly.



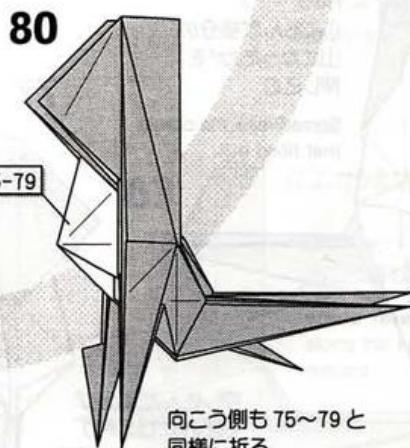
しっかりと
折り筋をつける
Crease tightly.



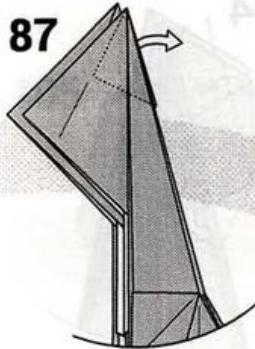
すぐ後ろの
すき間に折り込む
Tuck the flap into
the nearest pocket.

このとき
この部分と一緒に
折り込む

This corner is tucked in, too.



向こう側も 75~79 と
同様に折る
Repeat 75-79 behind.



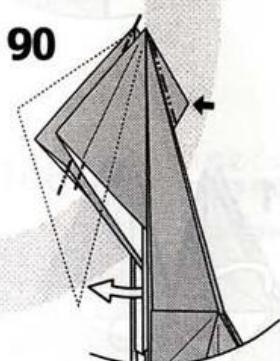
しっかりと
折り筋をつけたら戻す
Crease tightly then
unfold.



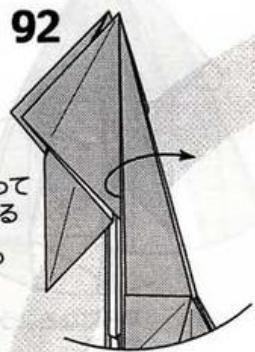
内側にあるフチに
合わせるように
中割り折り
Inside-reverse-
fold to the inner
edge.



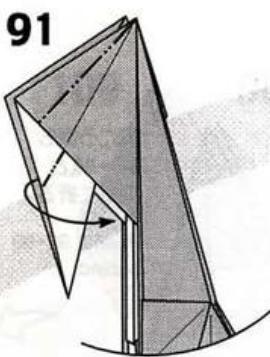
内側に
折り込まれているカドを
そっと引き出す
Gently pull out the
corner inside.



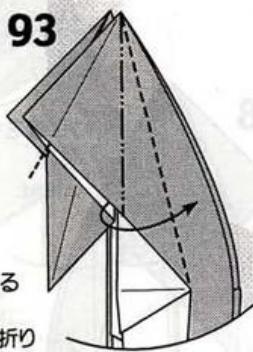
途中の図
88 で中割り折りした部分は
そのままで、
87 でつけた折り筋で
ずらすようにする
In progress... Slide
using creases made
in 87.



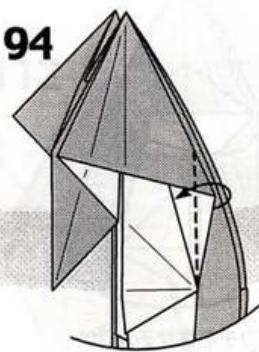
2枚めくって
内側を見る
Open two
layers.



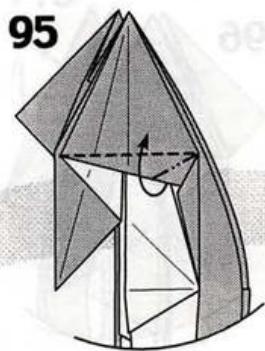
ついている折り筋で
ずらすように折る
向こう側も行う
Swivel-fold using the
existing creases.
Repeat behind.



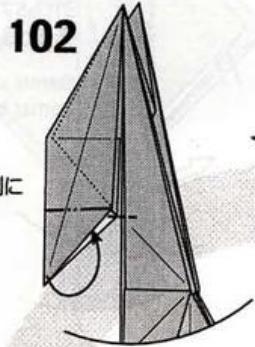
ついている
折り筋で
引き寄せ折り
Swivel-fold using the
existing creases.



フチを合わせて折る
Fold edge to edge.

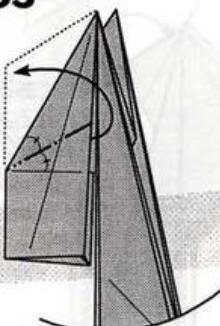


細く引き寄せ折り
Swivel-fold the edge.



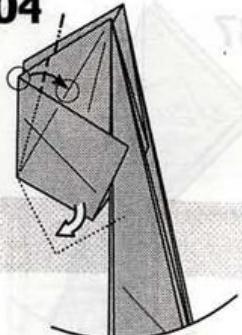
カドを内側に
折る
Fold the
corner
inside.

103

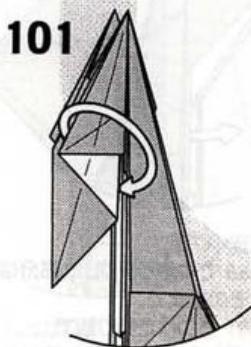


向こう側も同時に折って
回すようにすらす
Fold angle bisectors on
both sides.

104

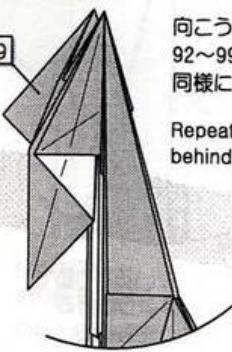


一度折り筋を
しっかりつけてから
○を合わせるように
すらす
Slide aligning the
edge to the crease.



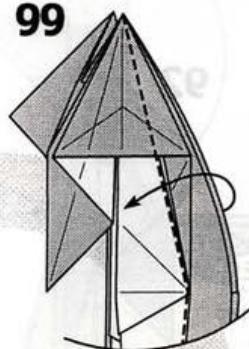
山谷を入れ替えて
カドを内側に入れる
向こう側も同じ
Bring the flap inside.
Repeat behind.

100

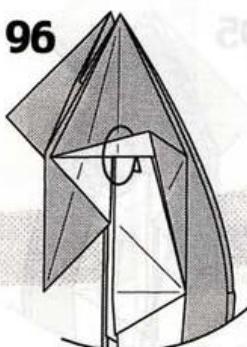


92-99
向こう側も
92~99と
同様に折る
Repeat 92-99
behind.

99

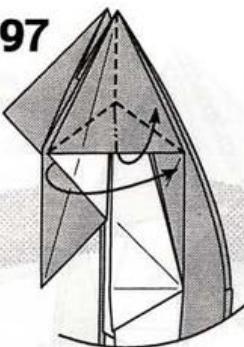


平らになるよう
閉じる
Close the edge.



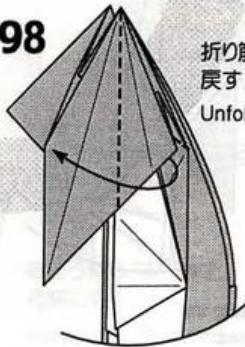
山谷を入れ替えて
後ろに折り込む
Fold the edge inside.

97

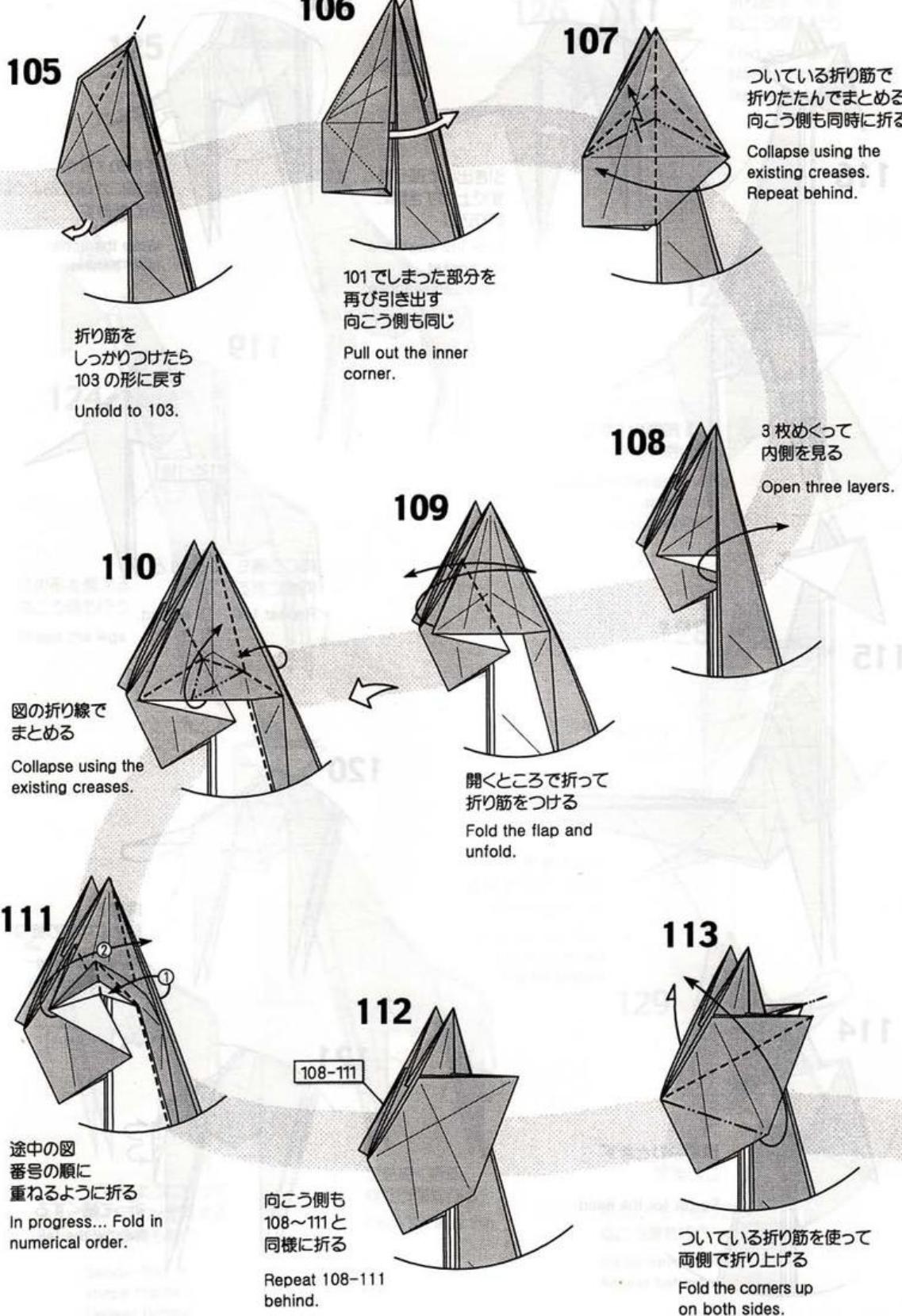


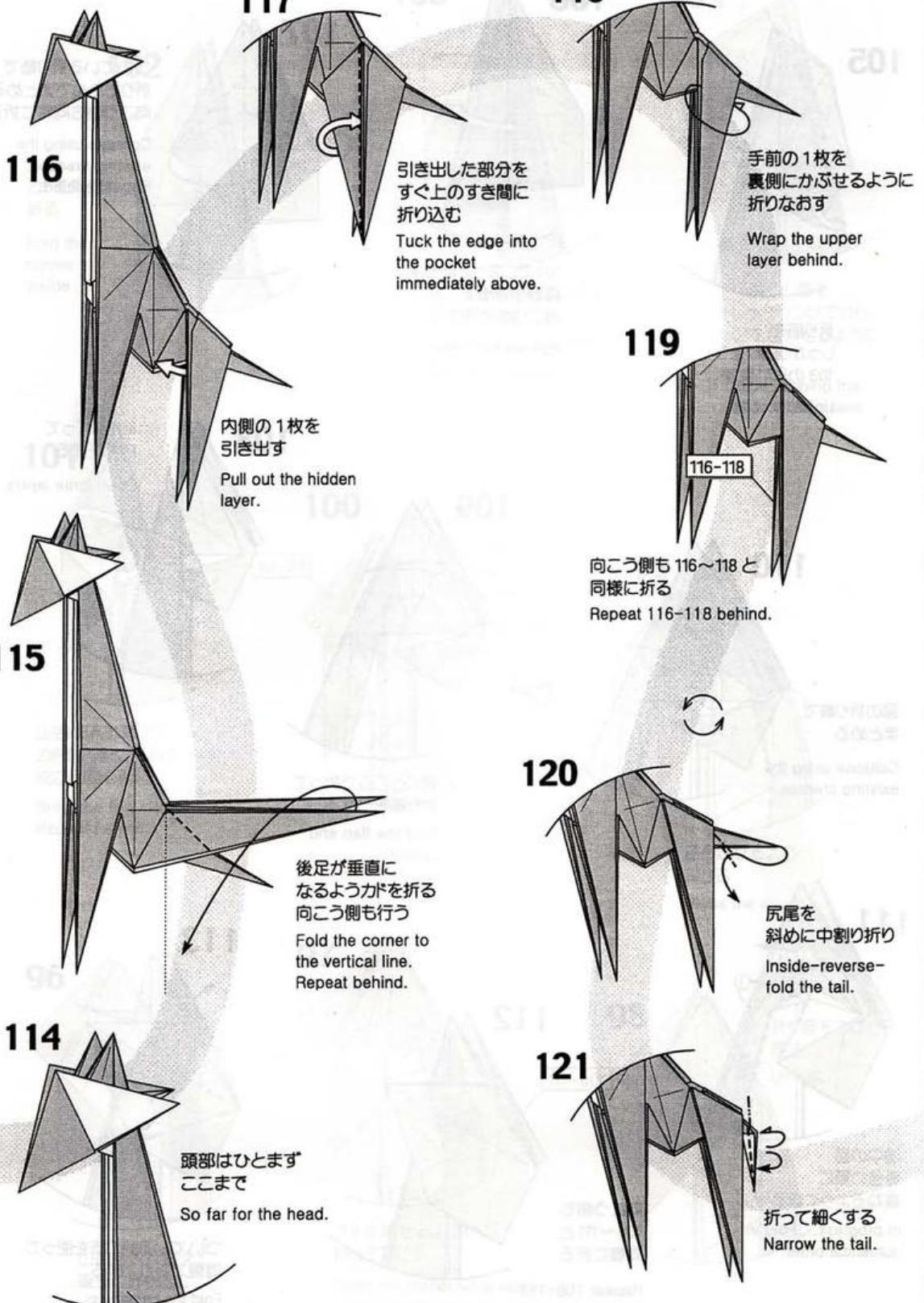
フチを寄せるように
折って閉じる
Close the corner while rabbit-
ear-folding the triangular area.

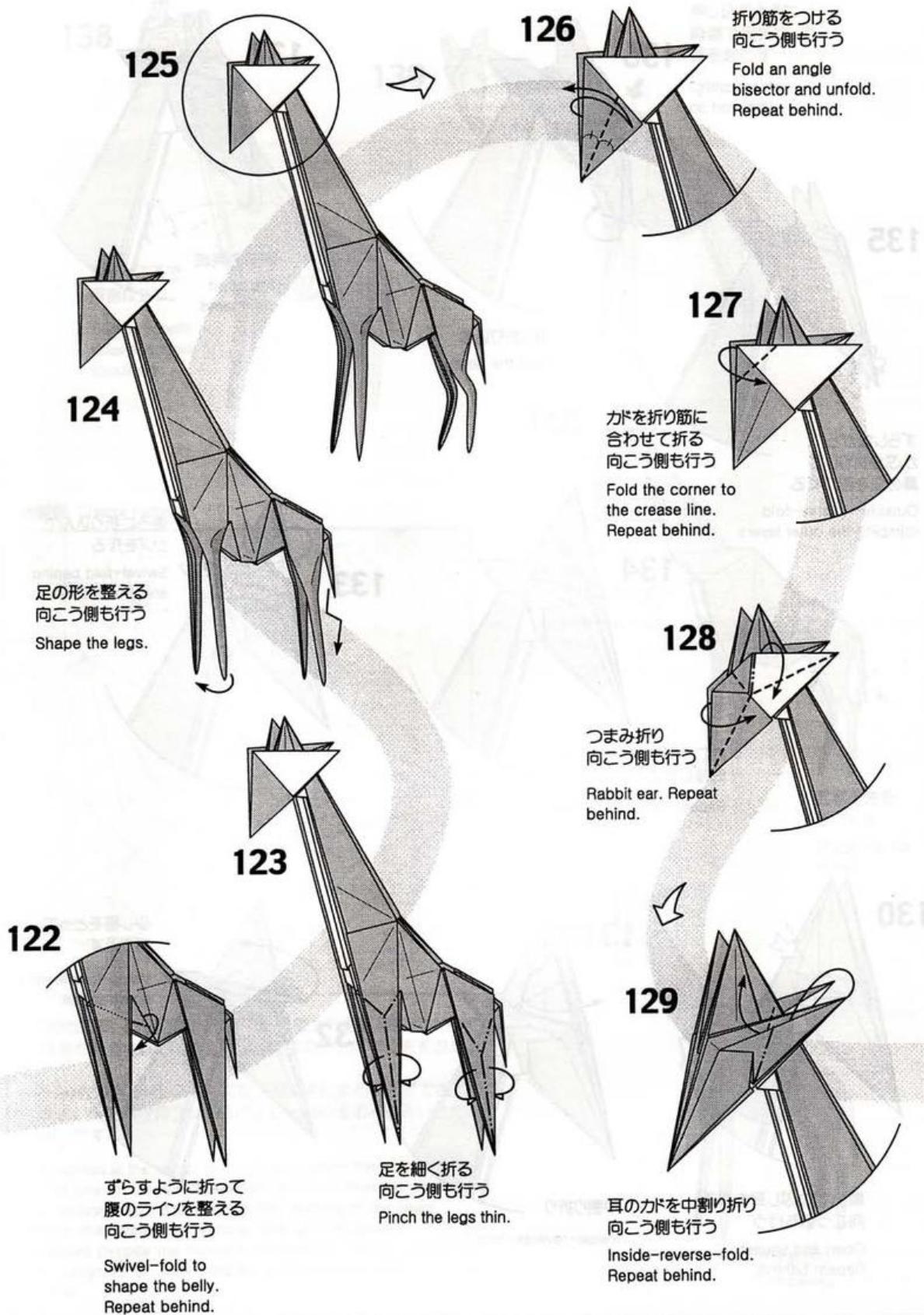
98

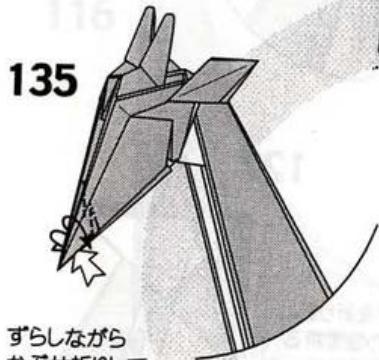


折り筋をつけたら
戻す
Unfold.



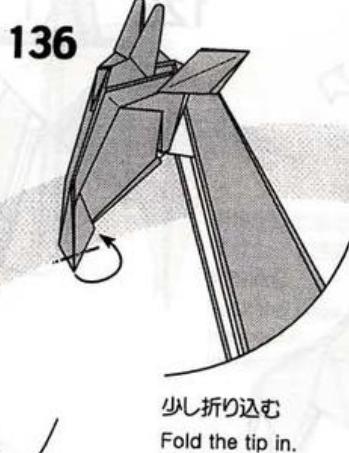






すらしながら
かぶせ折りして
鼻の先を形づくる

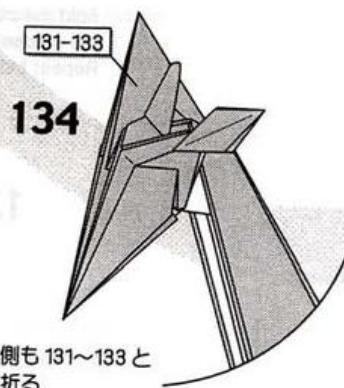
Outside-reverse-fold,
crimping the outer layers.



少し折り込む
Fold the tip in.

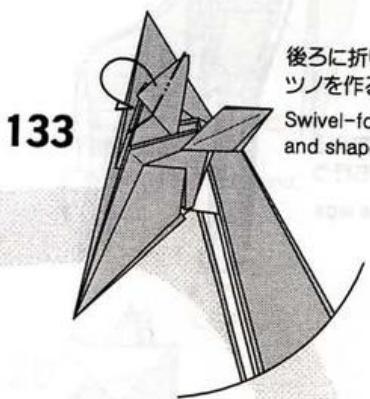


頭部の完成
The head completed.

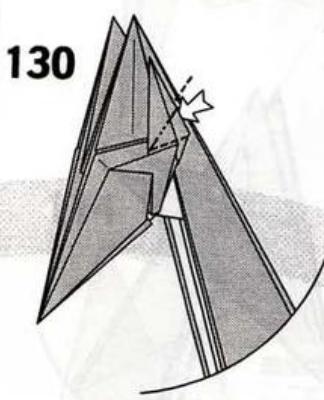


向こう側も 131~133 と
同様に折る

Repeat 131-133 behind.

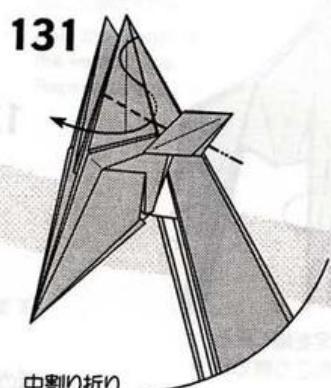


後ろに折り込んで
ツノを作る
Swivel-fold behind
and shape the horn.

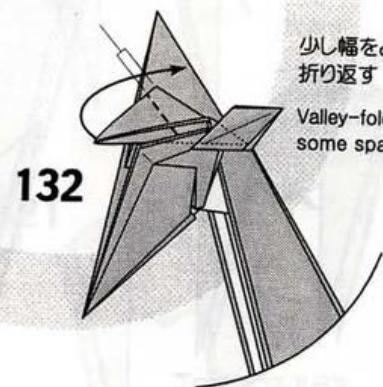


開いてつぶし耳を作る
向こう側も行う

Open and squash.
Repeat behind.

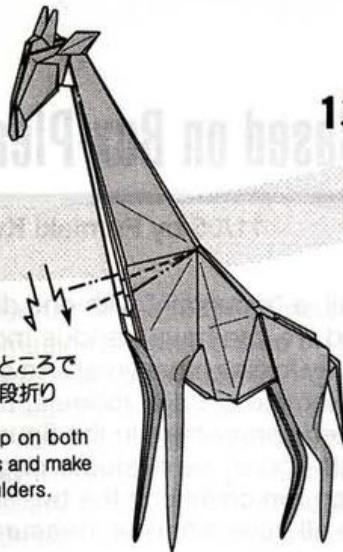


中割り折り
Inside-reverse-fold.

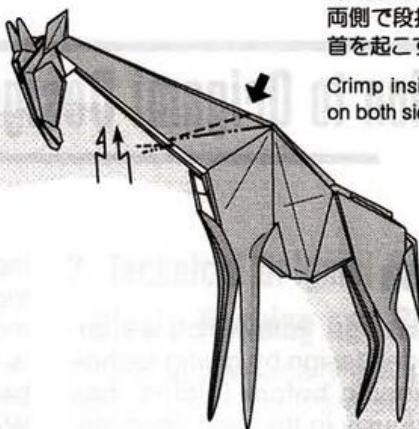


少し幅をとって
折り返す
Valley-fold, leaving
some space.

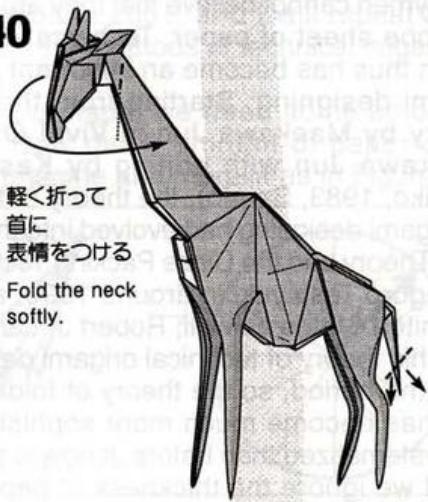
138



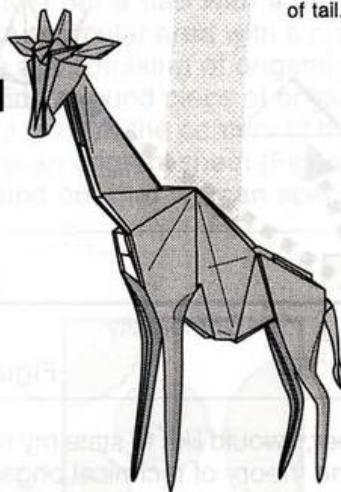
139



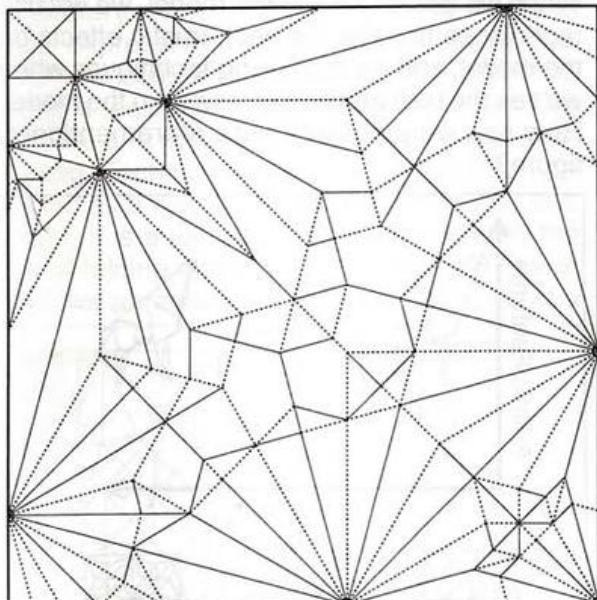
140



141



展開図 Crease Pattern



折り図化に際し『折紙探偵団』82号に掲載された展開図とは、中心部の構造が変更されています。また、頭部の仕上げも工夫を改めました。

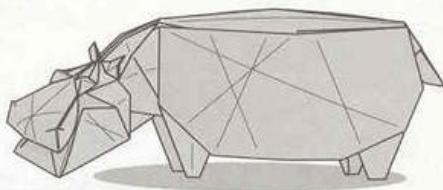
作者自身が驚くほど、スムーズな工程にまとめることができたと思います。15度系が持つ折りのバリエーションをお楽しみいただければ幸いです。

The structures at the center of the crease pattern have been revised from the one in "Origami Tanteidan" 82 while drawing diagrams. Some revisions were also made in the shaping of the head. I believe that amazingly natural folding procedures could be established despite the model's complexity. I hope folders can enjoy varieties of new folding possibilities with 15° flap structures.

力バ

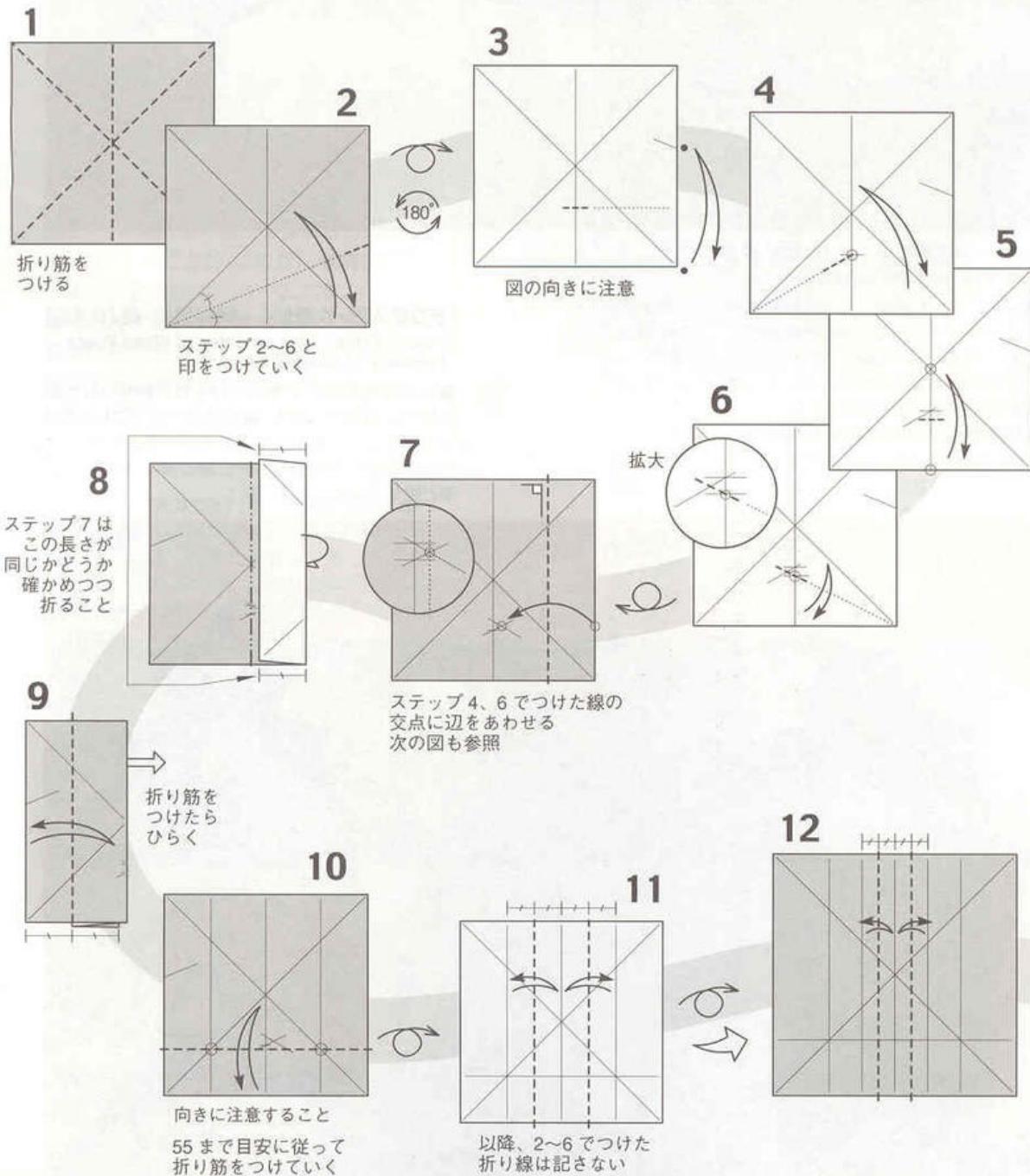
作/図 小松英夫

ようやく新作をお届けすることができて、嬉しい思います。
背骨を紙の対角線方向に取らない構造は、ぼくにとって挑戦とも
言えるもので、全体の構成を取めるのにちょうど良い配置を搜すの
にてござりました。一番のポイントは、やはり下あごの折り出しです
ね。当初は、あごに穴があいててもいいかな、と思ってやって
いましたが、少々強引ながらもうまくまとまってくれました。
折り筋をつける作業が相当長いですが、くれぐれも手を抜かずに、
できるかぎり高い精度で折ることを心がけてください。



"HIPPOPOTAMUS"

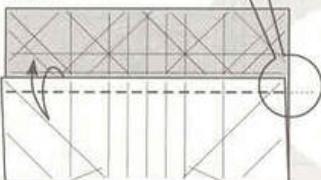
model designed by Komatsu Hideo (Oct.2001)
diagrams produced by K.H. (Jan.2002)



※右の枠で囲んだ
解説を参照

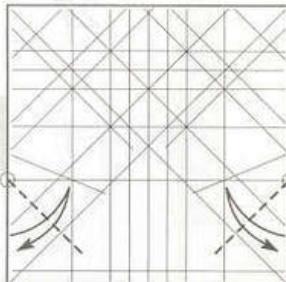


22

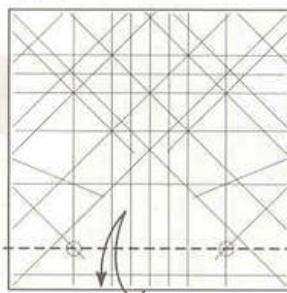


下の折り筋の
ところで折る

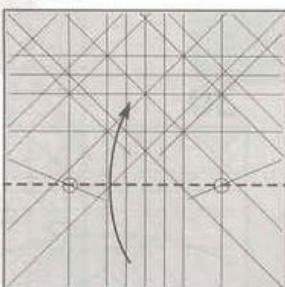
23



24

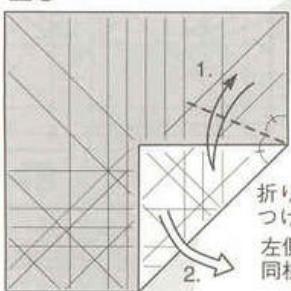


21



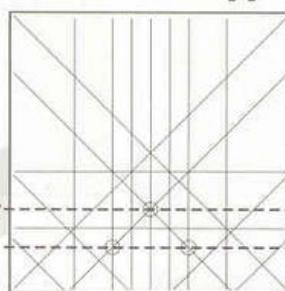
※ 22 の解説：
紙の縁が、図のように折り筋の間の
3/4 のところにあるように見えれば、
かなり正確に折れています。

20

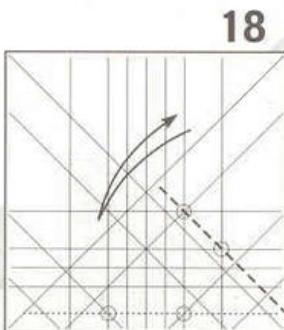
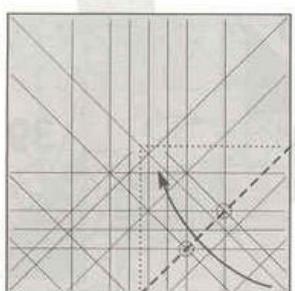


折り筋を
つけたらひらく
左側も
同様に折る

17

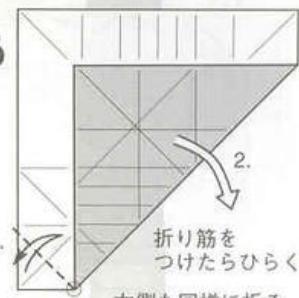


19



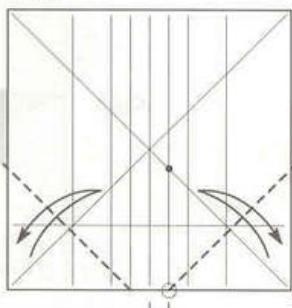
左側も同様に折る

16

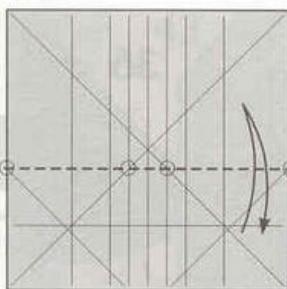


折り筋を
つけたらひらく
左側も同様に折る

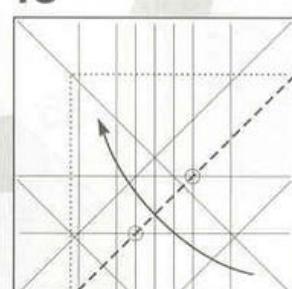
13

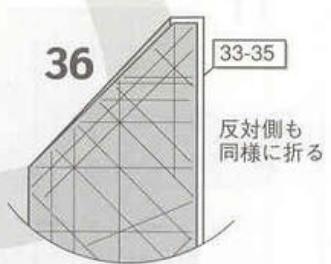
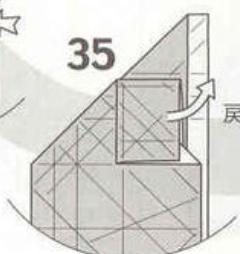
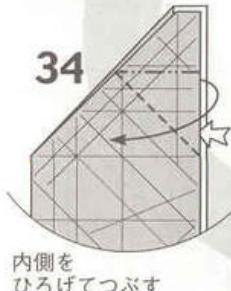
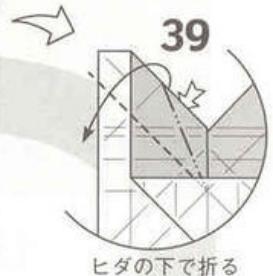
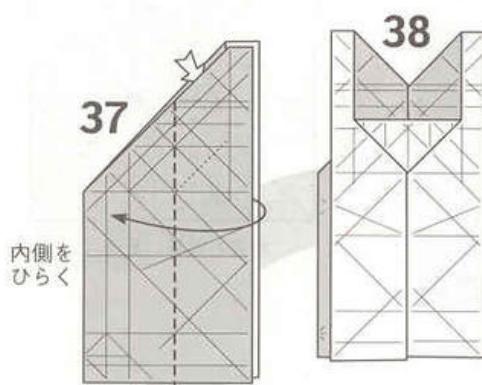
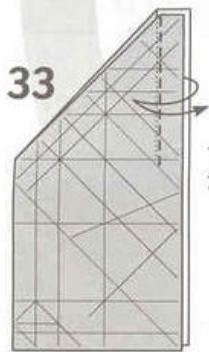
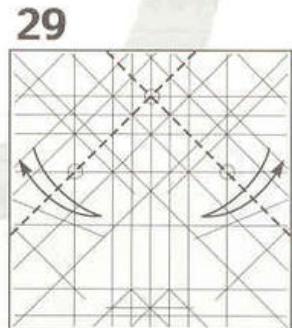
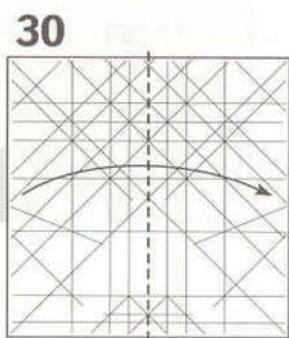
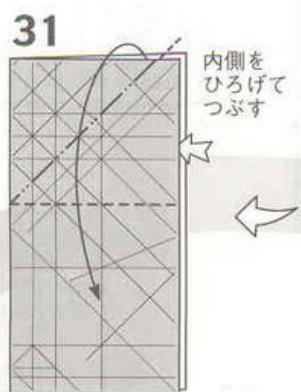
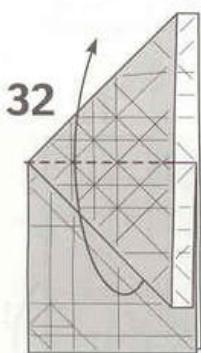
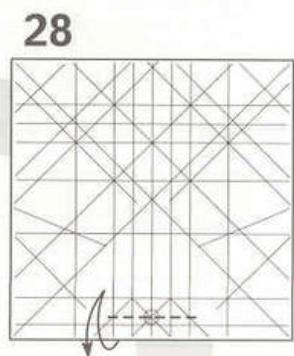
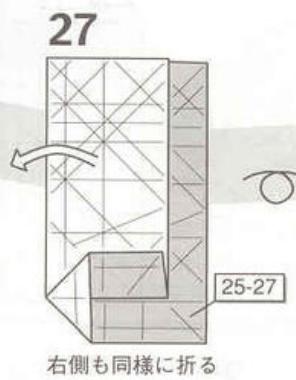
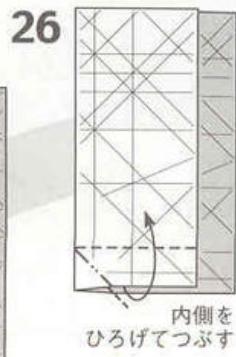
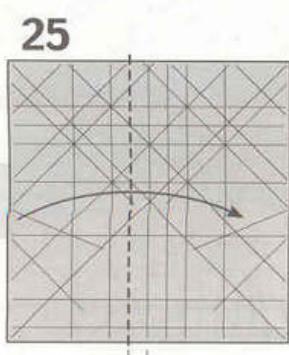


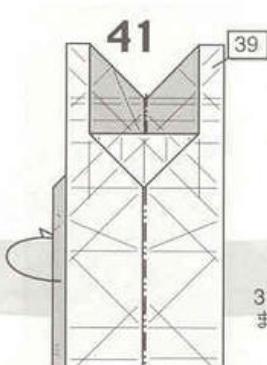
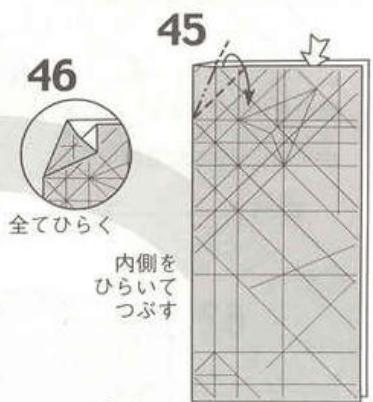
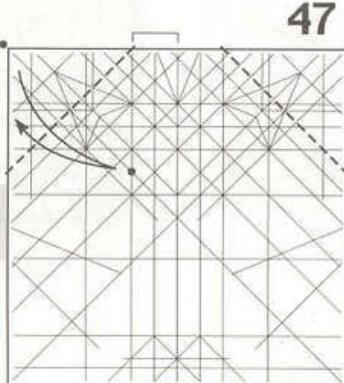
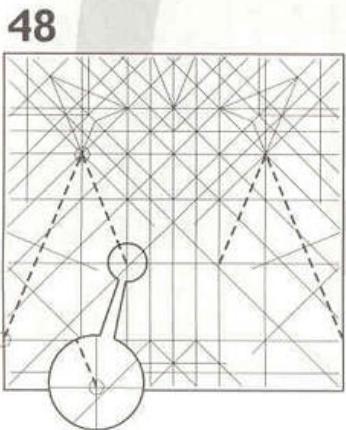
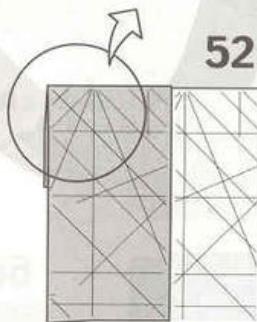
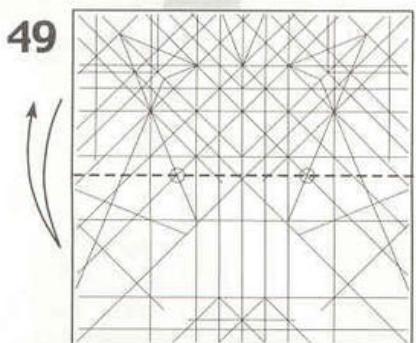
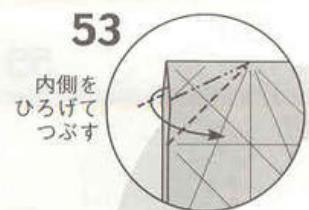
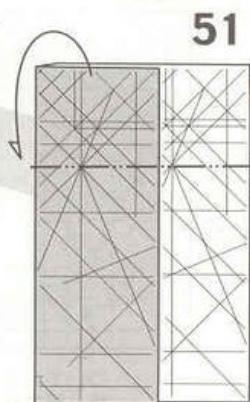
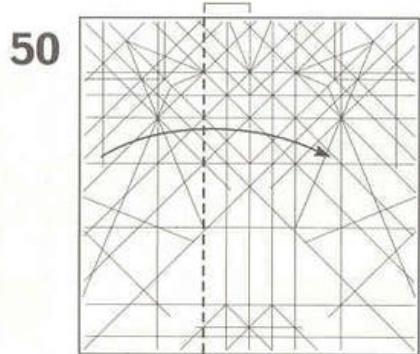
14



15



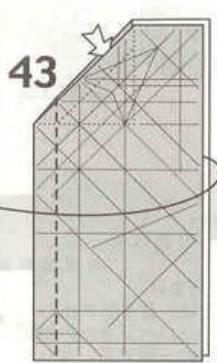




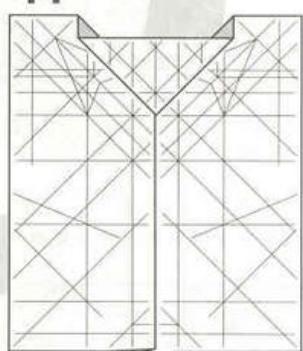
後ろのヒダを折り返して
39と同様に折る



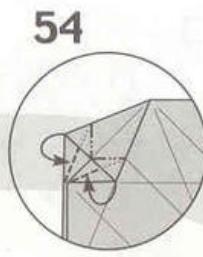
位置をよく見て
折り込む



ひらいてつぶす



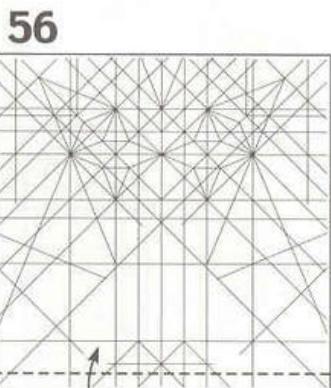
折り目をつけたら
42の状態まで戻す



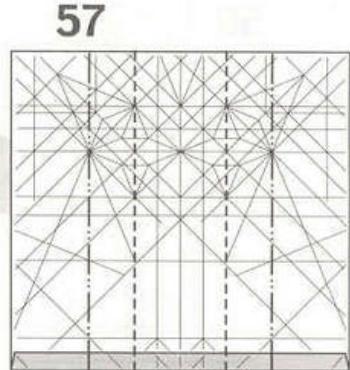
縁にあわせて
中割り折り



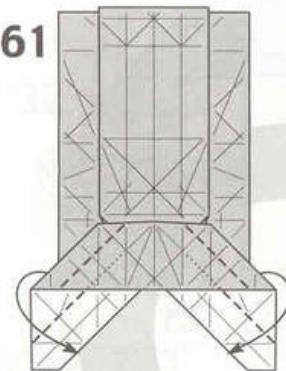
全てひらいて
右側も 50~54 と同様に
折り目をつける



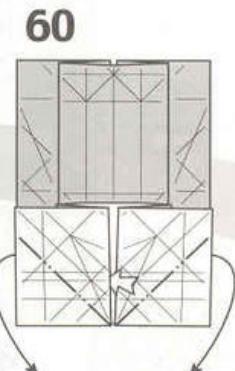
ついている
折り目で折る



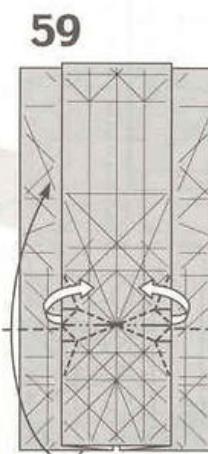
ついている
折り目で段折り



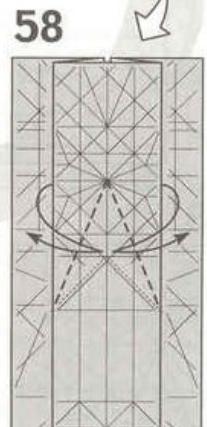
図の折り目で折ると
次の図のように
中央部分が箱状に立体化する



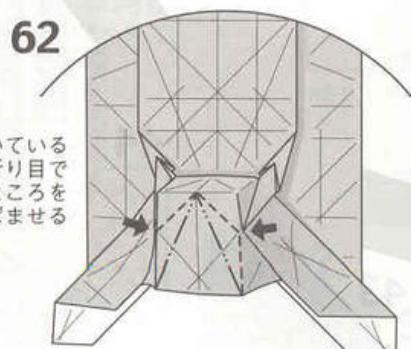
左右をひろげて
折り目でたたむ



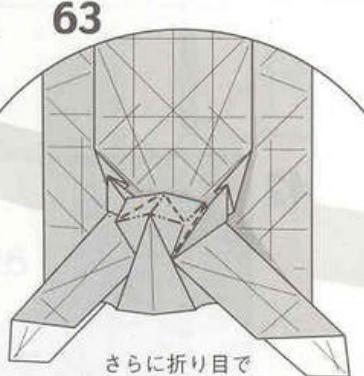
折り目でまとめる



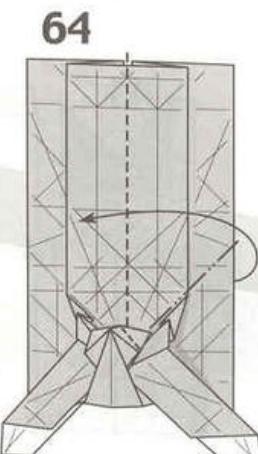
すでにある
折り筋に沿って
ずれないように折る



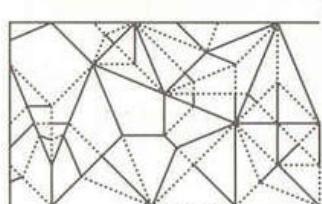
ついている
折り目で
矢印のところを
くぼませる



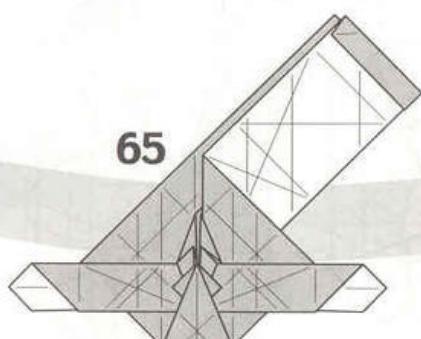
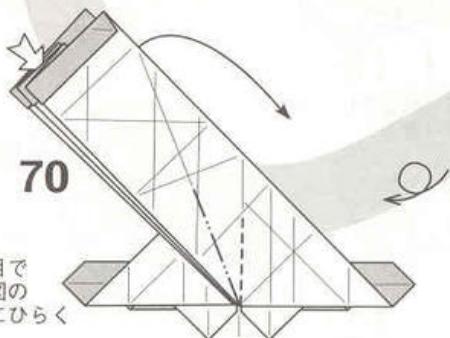
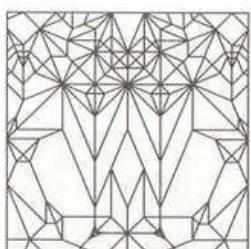
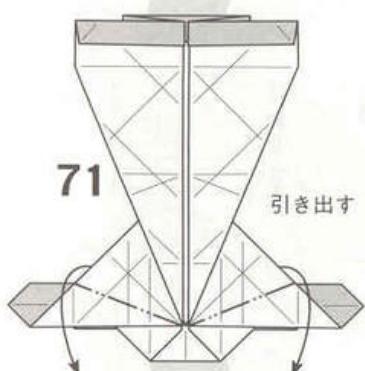
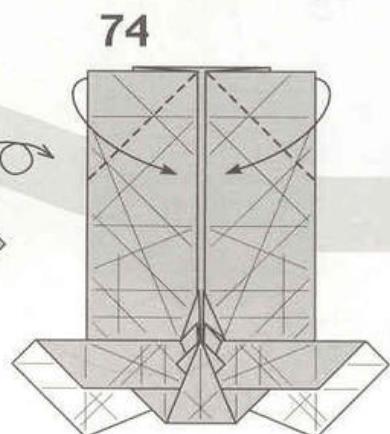
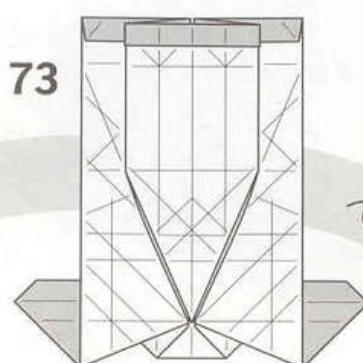
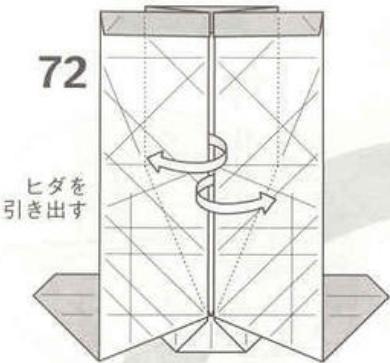
さらに折り目で
まとめていく



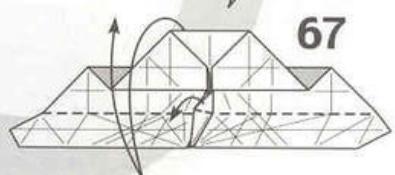
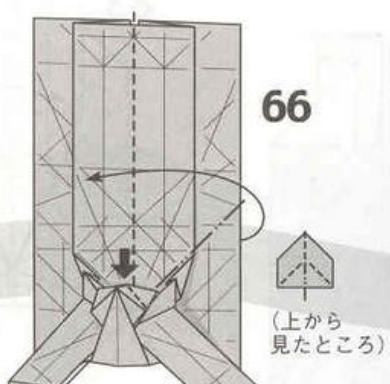
平らに折り畳む

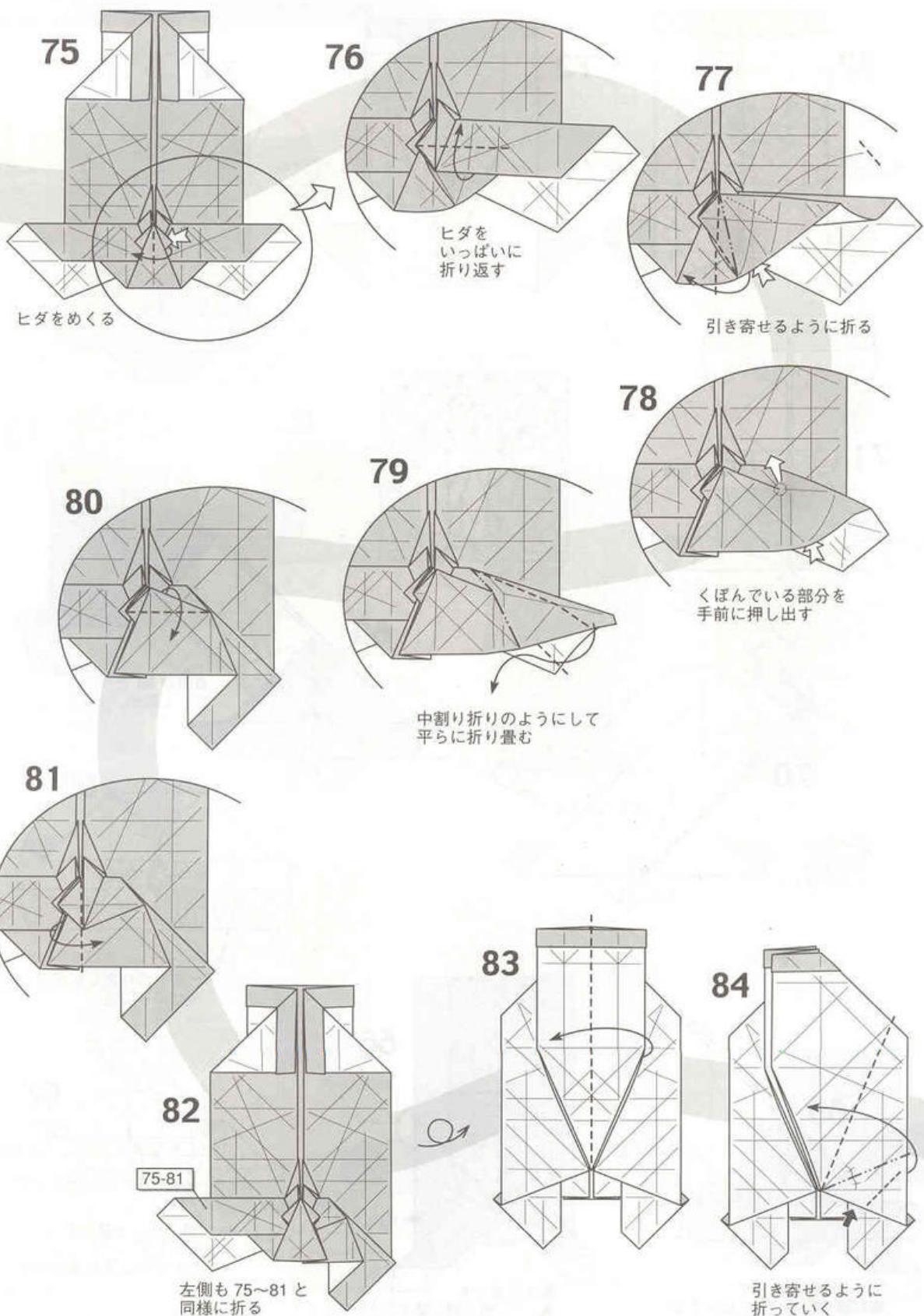


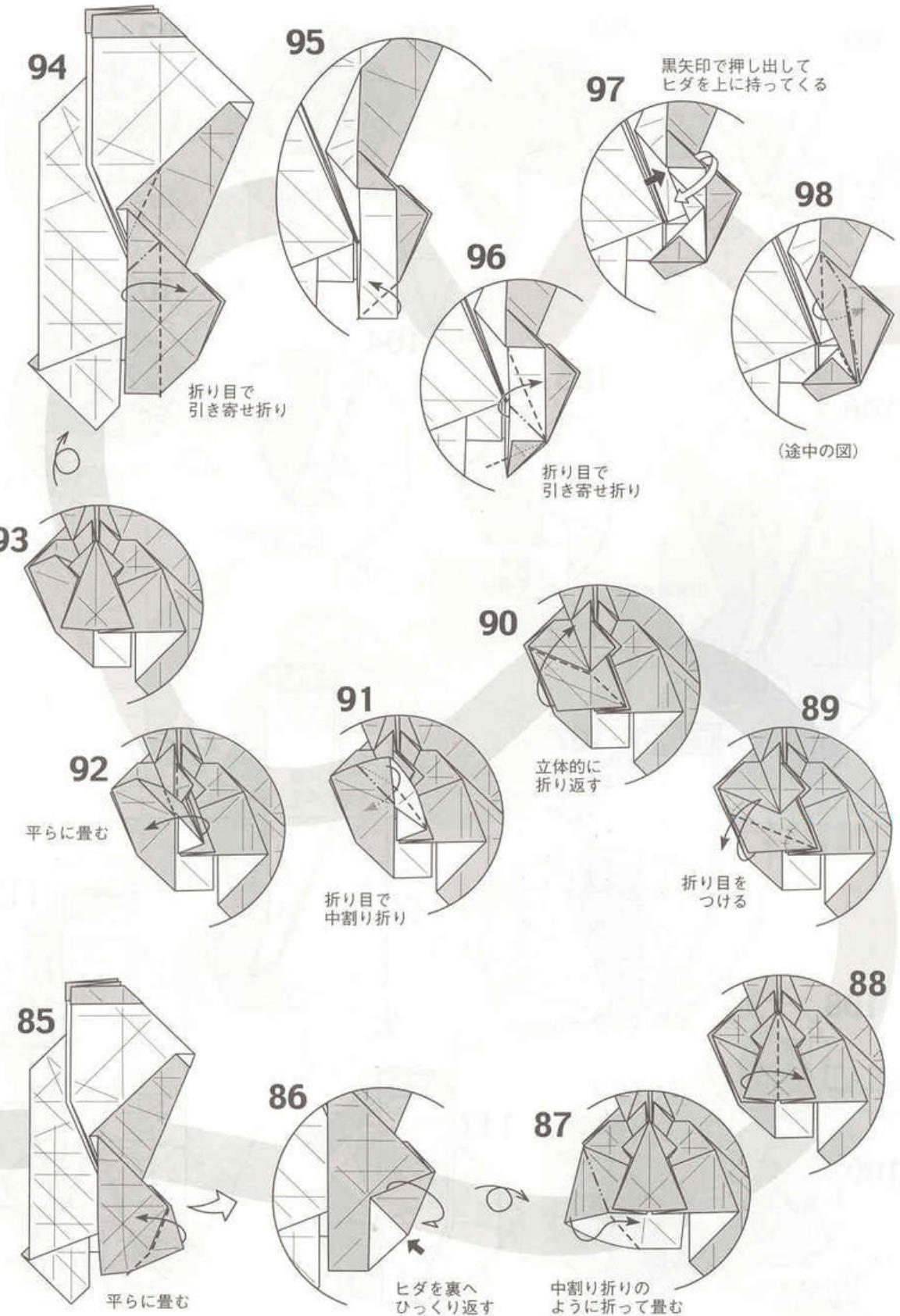
(おまけ)
左は、歯を折り出して
みたバージョンの展開
図の一部です。大した
長さにはなりませんが、
興味のある方はどうぞ。

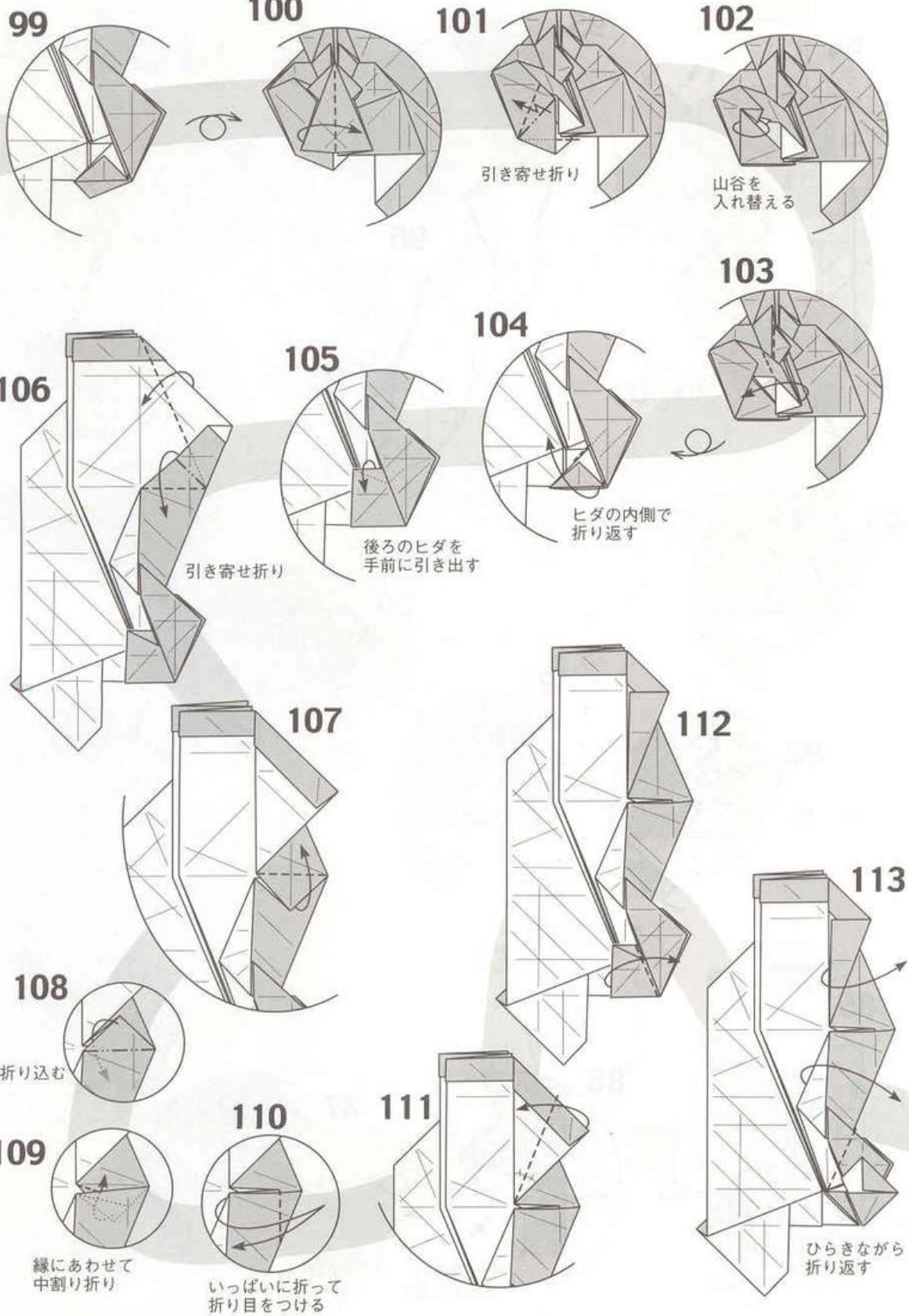


折り目を落ち着けて
再び軽くひらいた状態にする

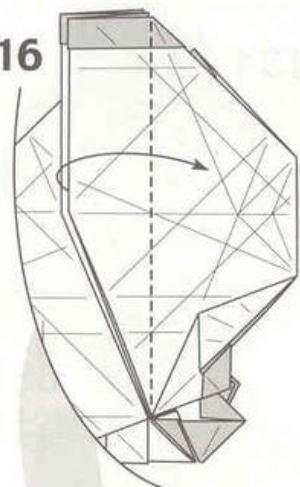




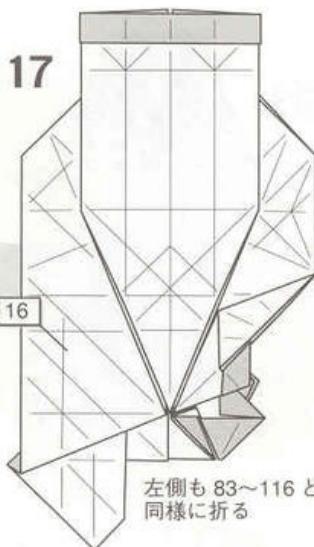




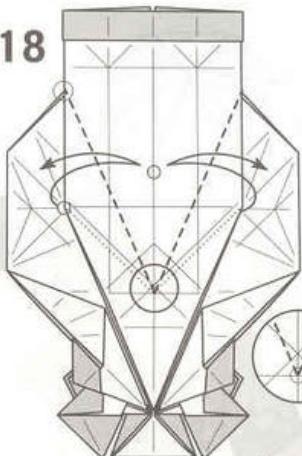
116



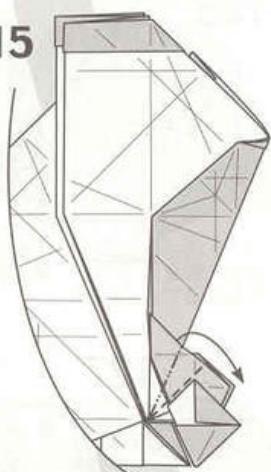
117



118

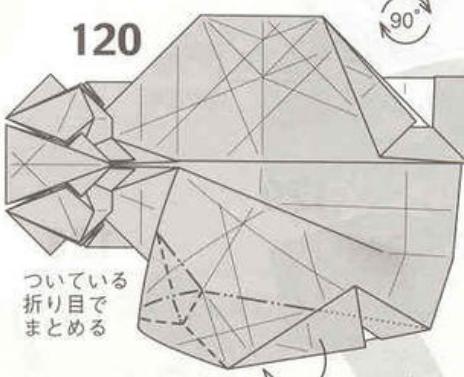


115

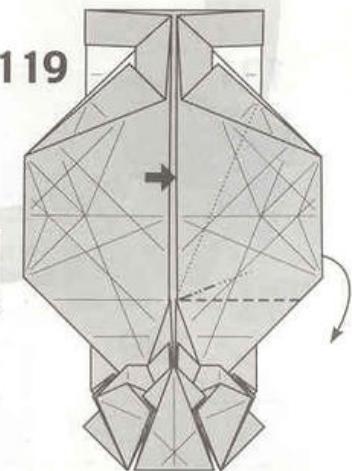


113 で
つけた折り目で
引き寄せて折る

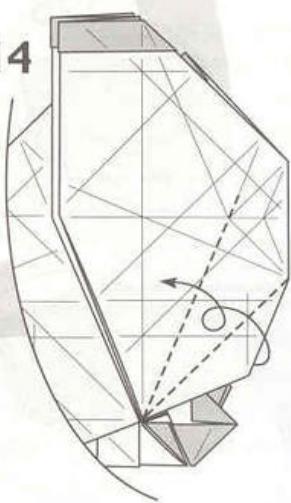
120



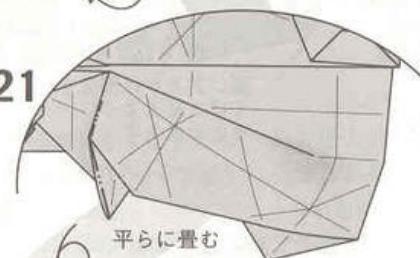
119



114



121

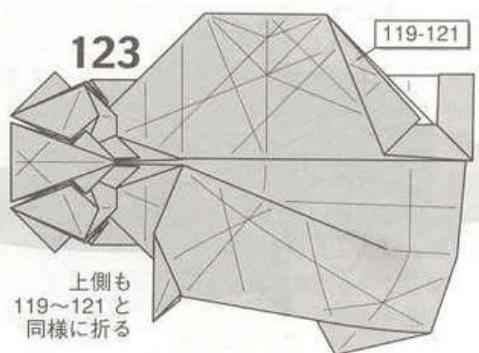


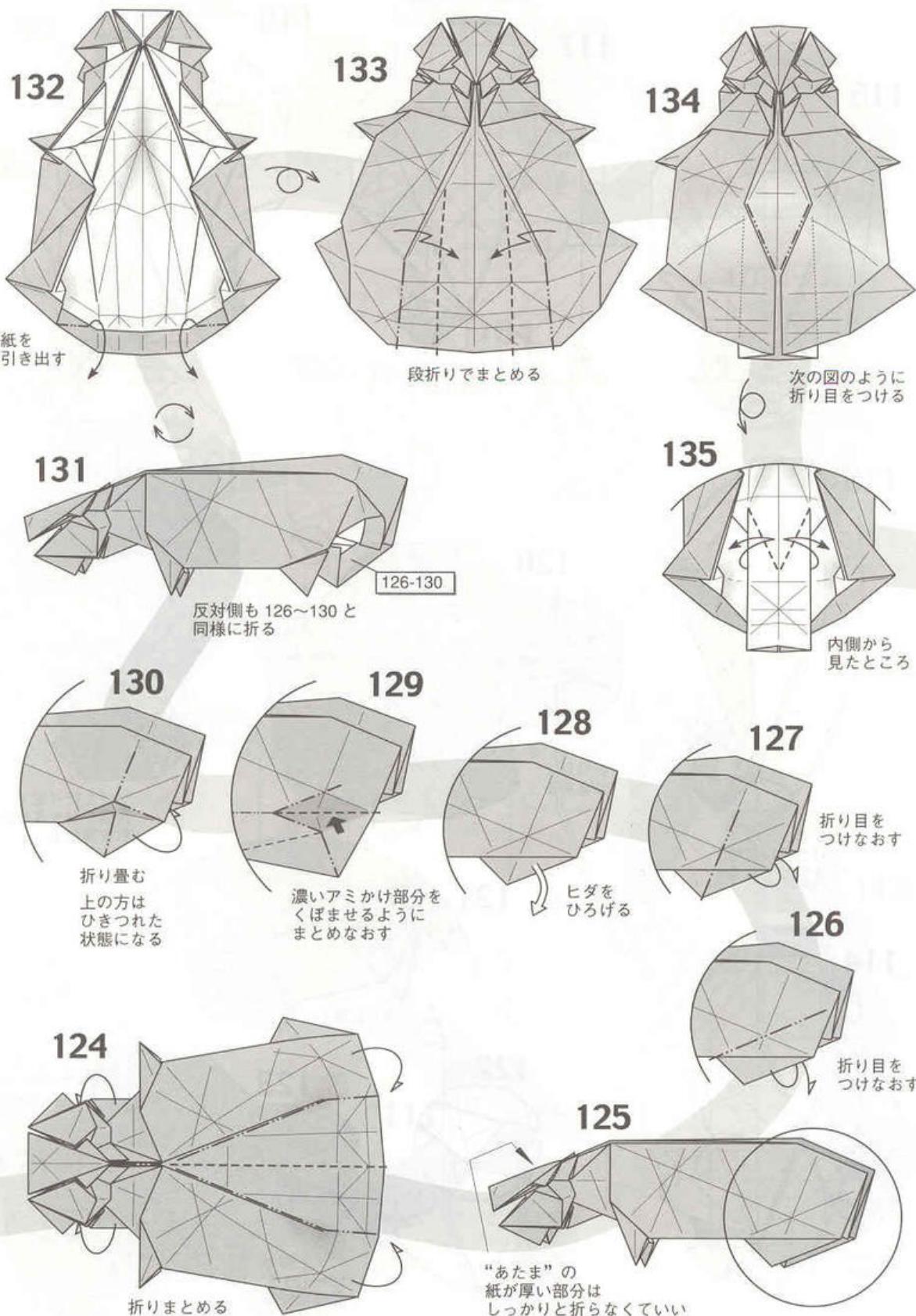
平らに 褶む

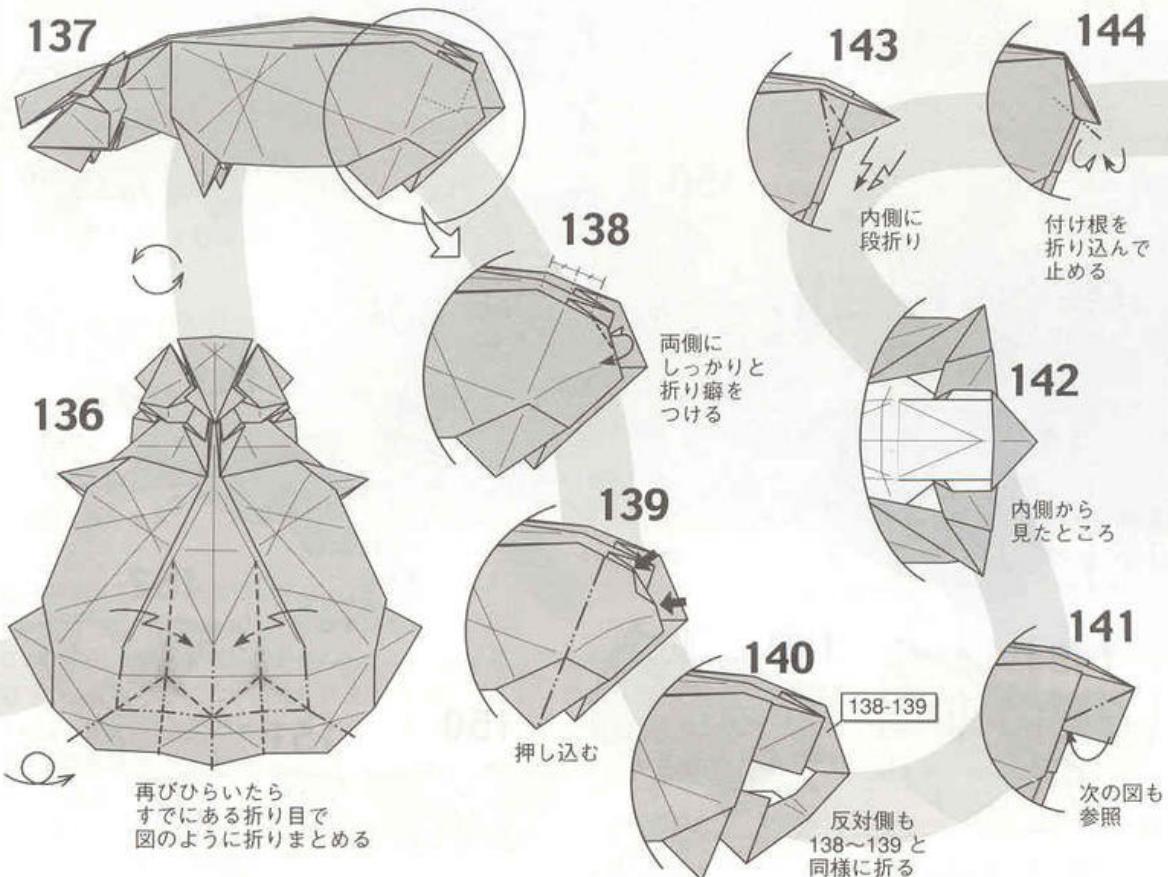
122



123







おりすじ

Orisuzi ("Fold-Creases")

A "Strange" Woman

変な?おばさん

Watanabe Naohiko

渡辺尚彦

その婦人は岐阜の折紙会の中でも異彩を放っていた。弁舌さわやかで通りのよい声はとどまる所を知らない。自らは特定の作品を折る訳ではなく、複雑な作品を折り上げる役は寧ろその息子に属する。とは言っても単なる世間話好きなおばさんとは違うことは話の内容の専門性から明らかで、私が口にするのも畏れ多いと思っている人々の名—それはこの雑誌に頻出の作家群であるけれども—を次々に親しみ込めて話し出すのである。私は驚きと好奇心とをもつてその親子に近づいた。「今度、静岡のコンベンション行きましょう。」リュートを弾く天使を折り上げた少年の、母親のこの

誘いの言葉に、折紙活動をする上で本質的な位置を占める会になりそうな響きを感じ、諾の返答で応じた。

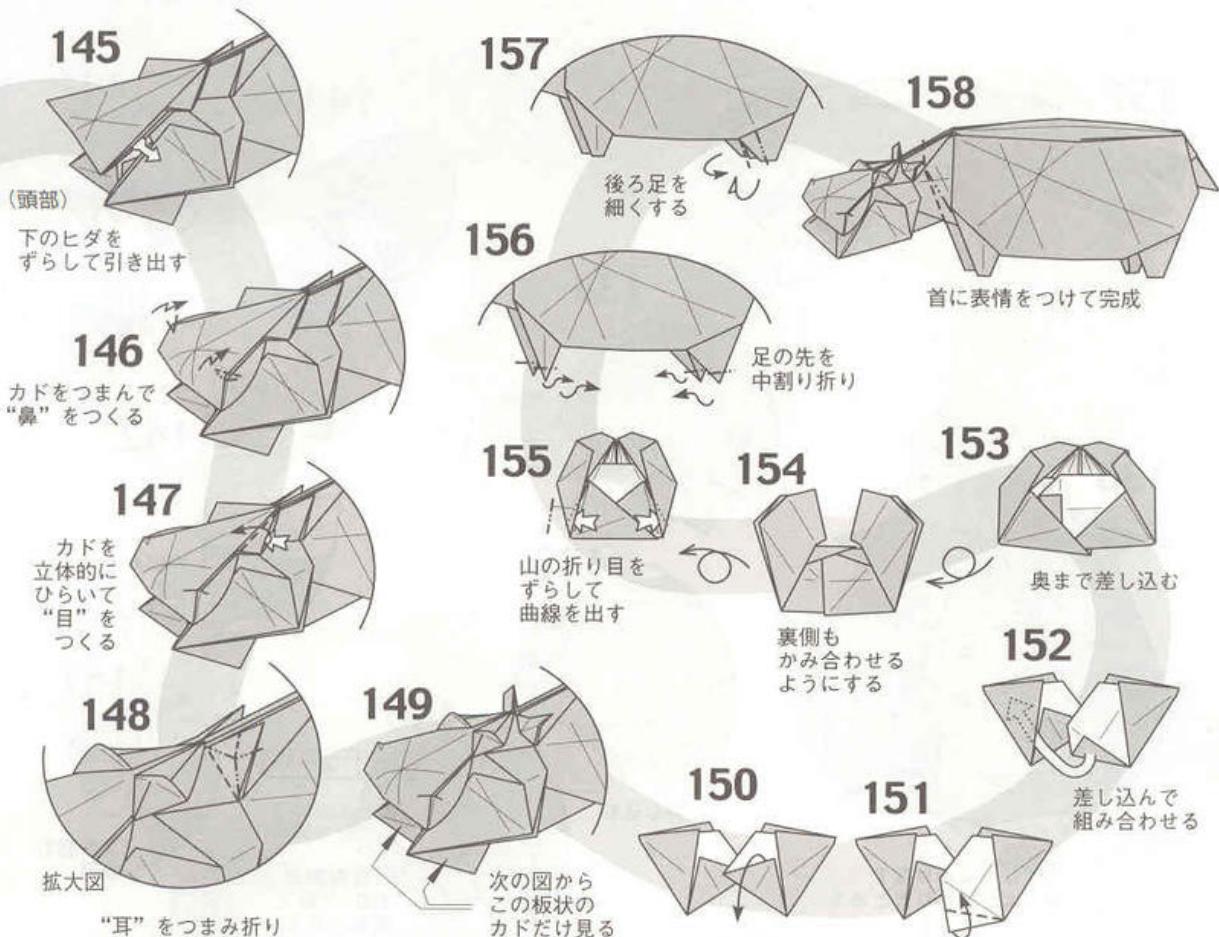
以上が静岡コンベンション初参加までの枕である。

当日もその弁舌とネットワークの恩恵を蒙ることになる。最初に持参作品の陳列を薦められた。並べた後で後悔した。有名作家の不切正方一枚折の作品群の中でユニット多面体とは。しかも「正二十面体に内接する正八面体の模型」とはなんと冗漫な題をつけたことか。最初の「この作品を見よ!」という意気は潰え「恥の多い作品を作ってきました。」という照れと共にその場を立ち退いた。そこへ

例の婦人の呼び声がかかる。「前川先生が作品見てるよ。」

これを導入として以降、折紙仲間との交流が始まる。実際、かの婦人の後に従えば有名作家と知り合えるという保証された期待があった。様々な尊敬すべき個性・主義に出遭った。それぞれの間を軽捷に立ち動く婦人、彼女も又、折紙発展と普及において特定の役割を果たしているのだろう。

最後にこの婦人が前回おりすじの執筆者であることを注記しようとも思ったが、それは失礼に当たるのではないかと思われたので、ここでペンを擱くことにする。



折紙三昧

⑩

Origami-Zanmai (This Origami and That)

電腦空間を飛翔する鶴

Cranes Flying in the Cyberspace

インターネット上で様々な“折り鶴”が次々に生み出され、公開され楽しいかぎりです。読者の皆さんどの何割かはご覧になっているのでしょうか。目黒俊幸さんのサイトなどを主戦場にして、首の多い鶴、羽の多い鶴、脚が何本も生えた鶴、などなど、アイデアと技術を駆使した様々な“折り鶴”創作合戦が繰り広げられています。実際にご覧になるのが何よりです。折紙探偵団のページからリンクもありますので、まずはご覧あれ。

ところで、今この瞬間“折り鶴”は、折り紙文化そのものより広範な広がりを持っていると感じます。それはまるで、“長島茂雄”がプロ野球全体より大きく、“ゴジラ”が怪獣映画より大きいとい

うように。折り紙に特別の思いを持っていいる愛好家にとっても、造形、構造両面から“折り鶴”的意味するものは深遠です。いったい“折り鶴”はいつどのように生まれたのでしょうか。古くは、彼の魯縞庵義道の連鶴の数々や彼が数十年をかけて到達したという幻の“脚のある鶴”に始まり、これまででも“折り鶴”をモチーフにした新作は数多くあったでしょうが、現代のネット上での“折り鶴”的爆発力もまた強力です。

さて、構造と見立ての両輪が多くの新作折り紙作品を鑑賞するときの座標軸となり、折りの幾何学が内包する無数の構造のある一個が作品として定着するために必要不可欠な“見立て”こそ、むしろ作品性の本質であろうと考えている私

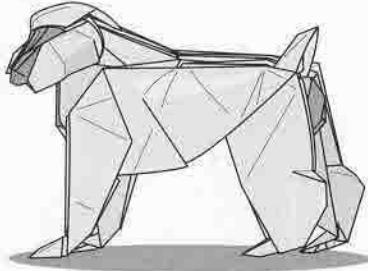
は、最終的に“折り鶴”を納得させるという造形目的が、抽象的な造形美を目指す試みより、遙かに“折り紙からの見立ての排除”となっていると気づいて思わず膝をたたきました。そこで必要なのは、構造を操る技術と軽妙なアイデア。勿論、各創作者の技術とセンスと個性が重要であることに違いないのですが、鑑賞者が“折り鶴”を了解する時、限りない表現の自由さ、瞬発力が生まれてくるのです。構造を操る技術のマグマが“折り鶴”的火口から吹き出していると言いましょうか。そして更には、かつて狂歌とのコラボレーションを可能にした“折り鶴”的力再認識した次第です。

西川誠司 Nishikawa Seiji
日本折紙学会 評議員代表

日本猿

小松英夫

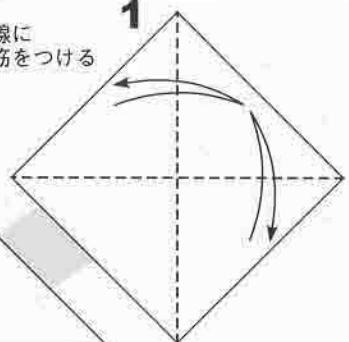
"Japanese Macaque" by Komatsu Hideo
model:2004-3 / diagrams:2004-9



表=毛 裏=図で白い方=顔、尻になりますので注意してください。
また、顔の折りが細かくなるので一辺 20cm 以上の紙推奨です。

対角線に
折り筋をつける

1



辺の中央に
印をつける

2

(この段階で
上のカドが
頭になります)

3

カドと印を結んで
折り筋をつける

4

折り筋の交点に
カドを合わせて
折る

7

カドを
下に折る

8

次の図の
ように
ひろげる

6

折り筋の交点に
カドを合わせて
折る

5

9

上下の
カドを折る

(以降の図では
2~3でつけた
折り筋を省略)

10

つまみ折り
倒したカドは
しっかりと折る

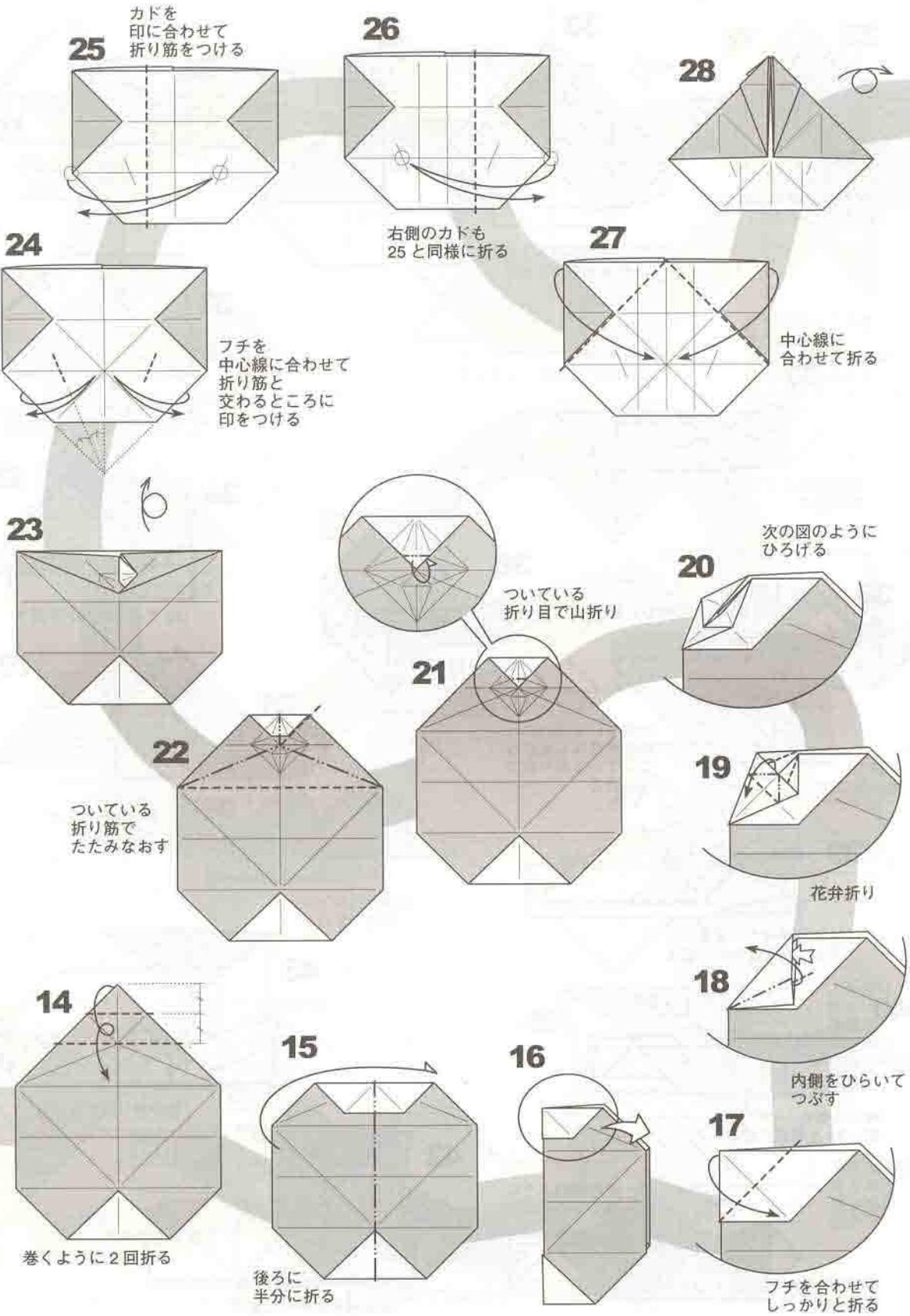
11 カドを反対側に向けて
しっかりと折る

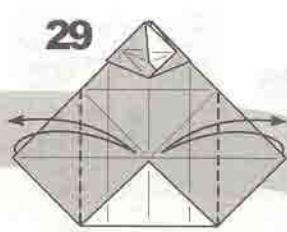
13

交点を通るように
折り筋をつける

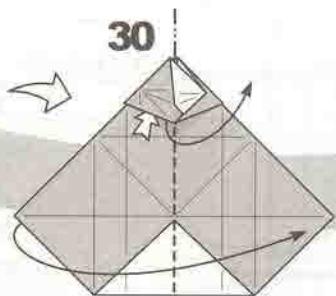
12

次の図のよう
にひろげる

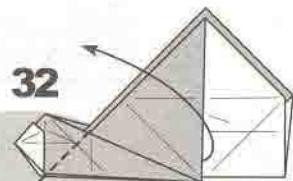
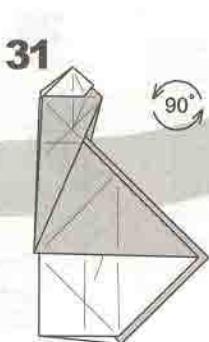




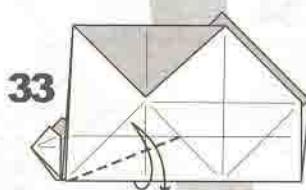
カドを中心線に合わせて
折り筋をつける



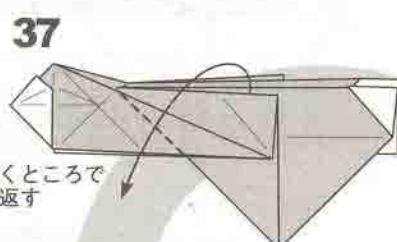
上の紙を持ち上げながら
全体を半分に折る



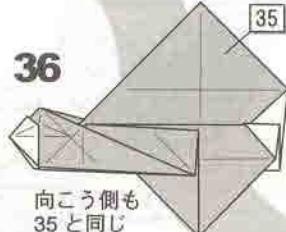
ひらくところで
折り返す



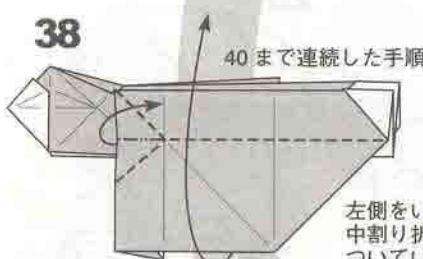
下のフチを折り筋に合わせて
しっかりと折り筋をつける



ひらくところで
折り返す



向こう側も
35と同じ

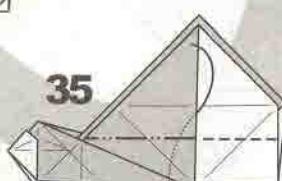


40まで連続した手順

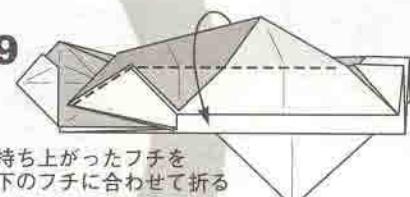
左側をいっぱいに
中割り折りしながら
ついている折り筋で
上に折る



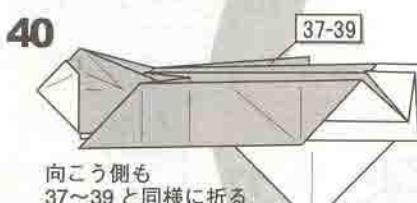
32で折ったカドを戻す



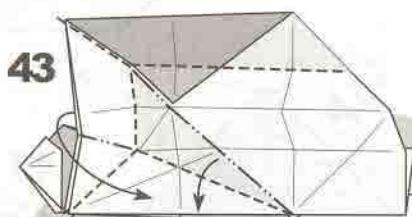
ついている
折り筋を使って
中割り折り



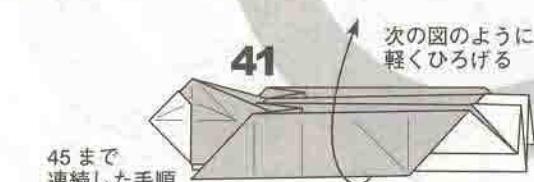
持ち上がったフチを
下のフチに合わせて折る



向こう側も
37~39と同様に折る

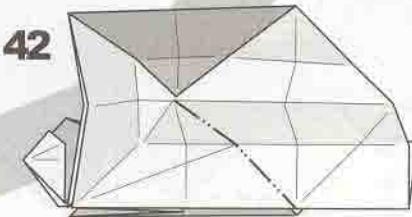


図の折り線でたたむ



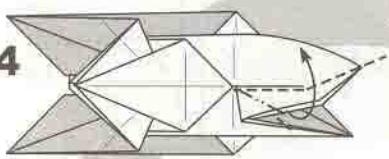
次の図のように
軽くひろげる

45まで
連続した手順

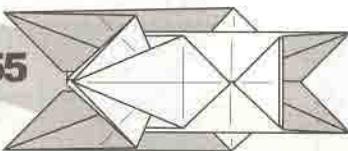


折り線を山折りに直す

54

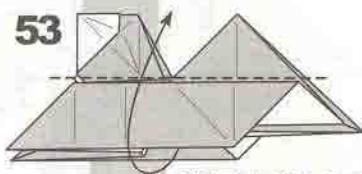


55



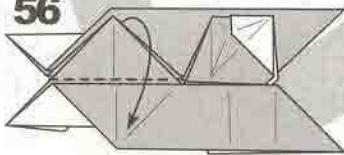
持ち上がった部分をつぶす

53



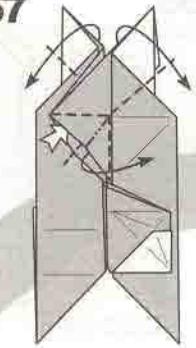
真ん中からひらいで
フチのところで折る

56



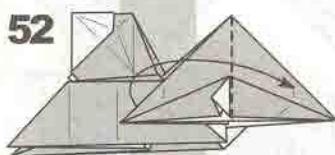
カドをしっかりと下に折る

57



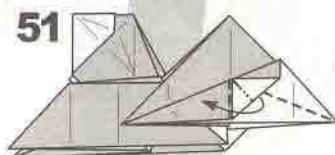
白矢印のところを
正方基本形を作ると
きのように折り
同時に上のカドを
左右にひらいでつぶす

52



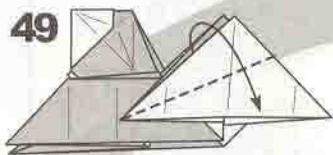
カドを折り返す

51



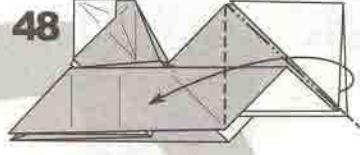
つまみ折り

49



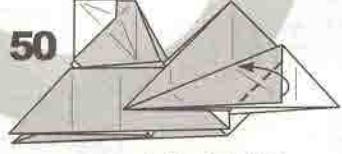
下のフチに合わせて折る

48



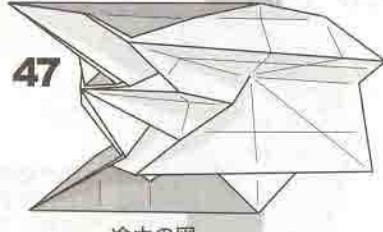
内側をひらいでたたむ

50



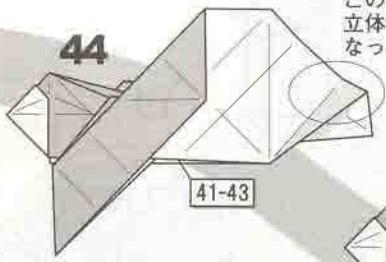
カドを折り筋に
合わせて折る

47



途中の図

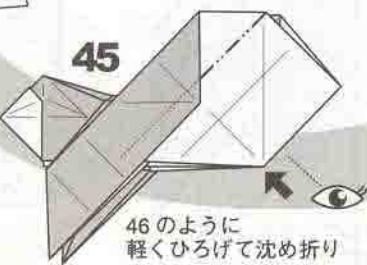
44



この部分は
立体になっている

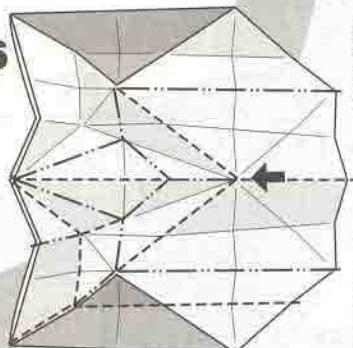
向こう側も
41~43と同様に折ると
全体が平らになる

45



46のよう
に軽くひろげて沈め折り

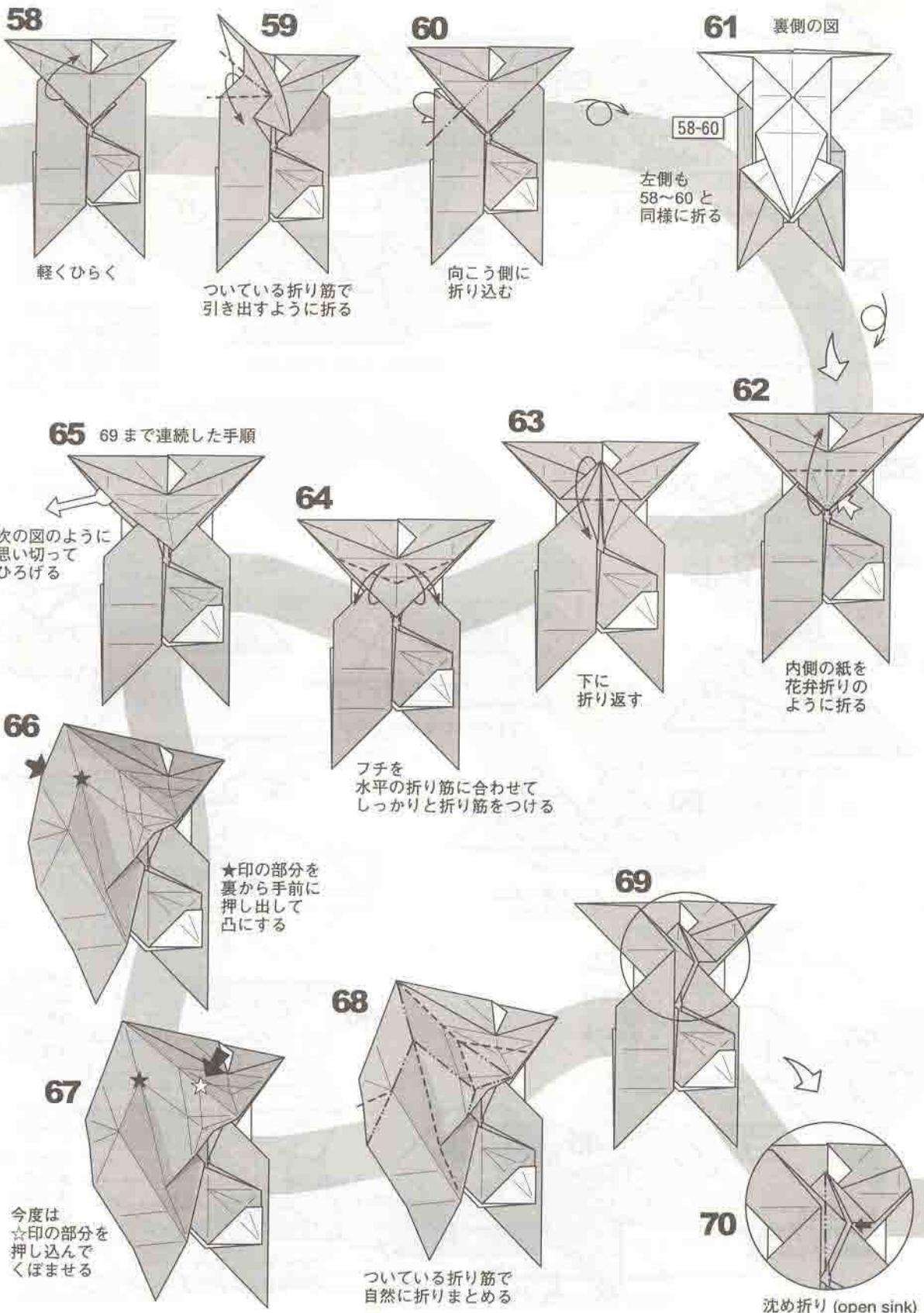
46

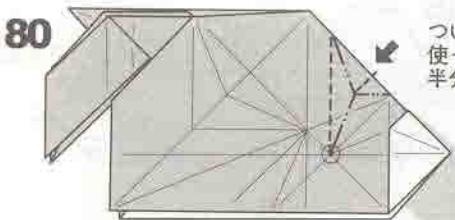


上半分は
新たにつく
重要な
折り線の
位置を示す

下半分では
全ての
折り線を
図示

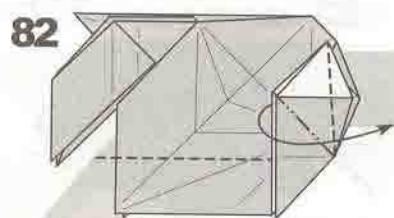
下から見たところ
折り線をよく見てそのとおり折る



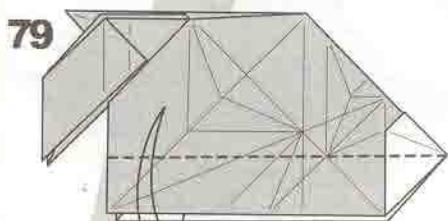


ついている折り筋を使って
鶴の基本形の
半分を作る

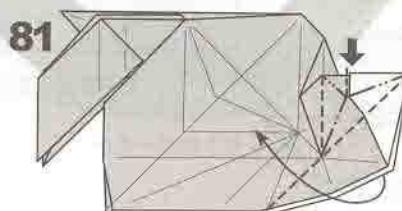
○のところは
くぼませる



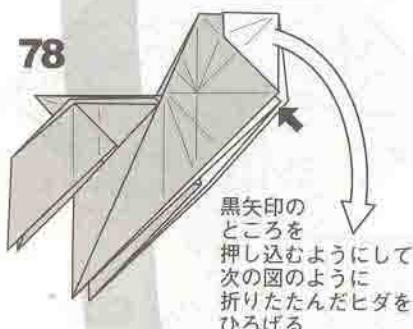
2枚重なったまま
折り返してたたむ



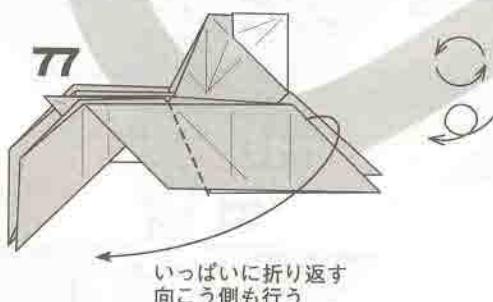
下のフチに平行に折り筋をつける
向こう側も行う



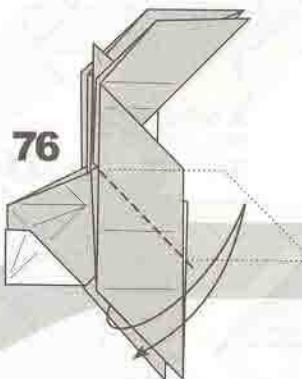
さらに鶴の基本形の半分を折って
平らに折りたたむ



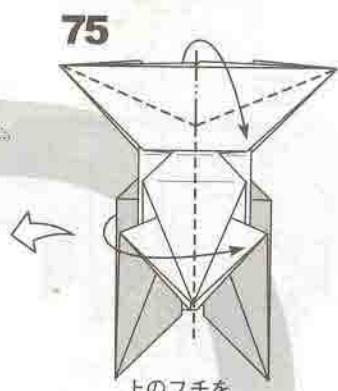
黒矢印の
ところを
押し込むようにして
次の図のように
折りたたんだヒダを
ひろげる



いっぱいに折り返す
向こう側も行う



後ろについている
折り筋のところで
折り筋をつける
向こう側も行う



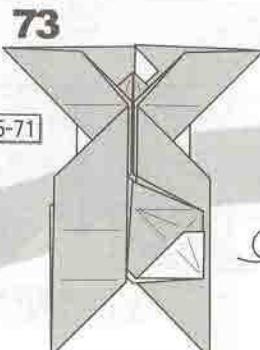
上のフチを
中割り折りしながら
全体を半分に折る



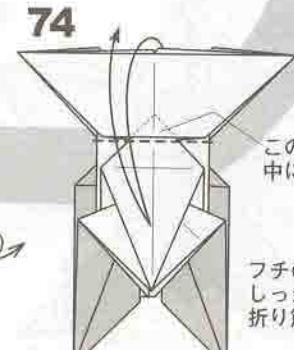
ヒダを内側に折り返す



右側も 65~71 と
同様に折る

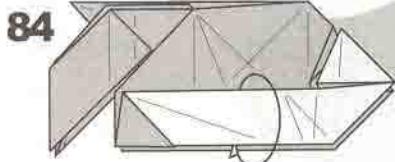
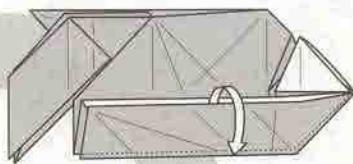


65-71



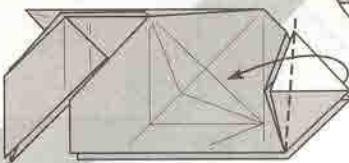
このカドは
中に入れておく

83 重なっている紙の
内側のヒダを手前に持ってくる

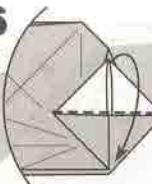


紙を破かないよう気をつけて
内側にひっくり返す

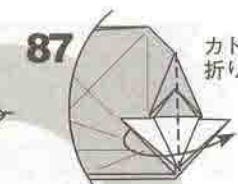
85



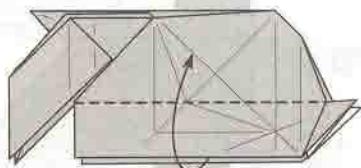
86 カドを下に
折り返す



87 カドを右に
折り返す

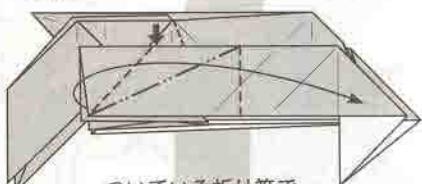


88



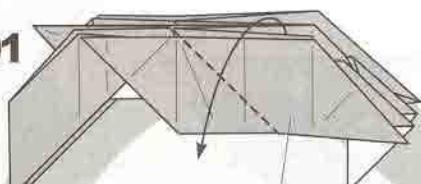
内側にあるフチの
ところで上に折る
向こう側も同じ

89



ついている
折り筋で
カドをとがらせるように
折る

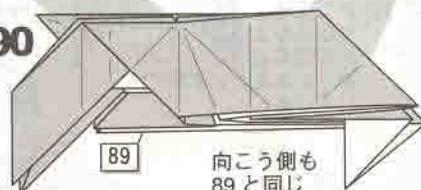
91



ついている
折り目で折る
反対側も行う

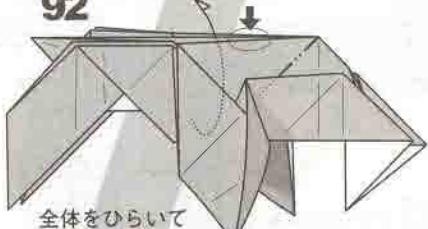
後ろのヒダが
持ち上がって
立体になる

90



89
向こう側も
89と同じ

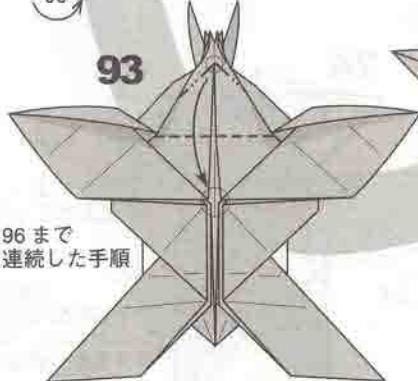
92



全体をひらいて
黒矢印の部分を
へこますようにする

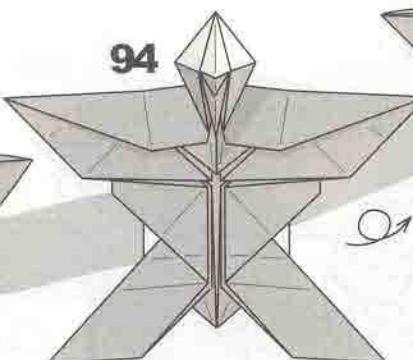
90°

93



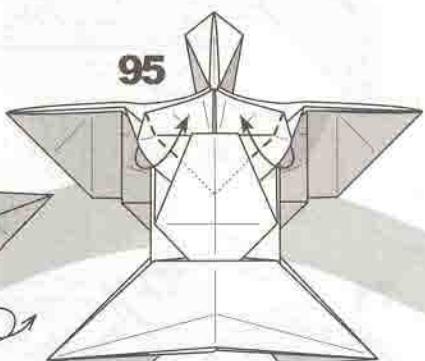
96まで
連続した手順

94



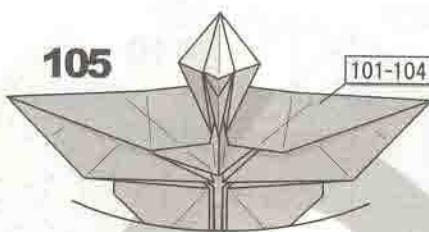
このまま裏返す

95



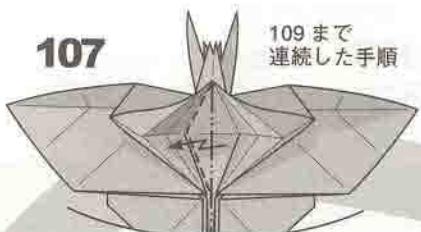
持ち上がったフチを
ヒダの下でねじるように
折り返す

○印を合わせるように折る

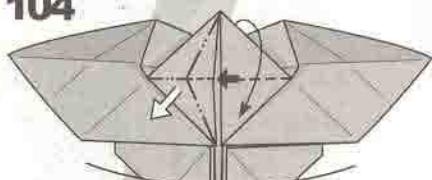
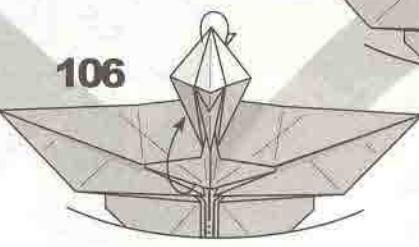
105

101-104

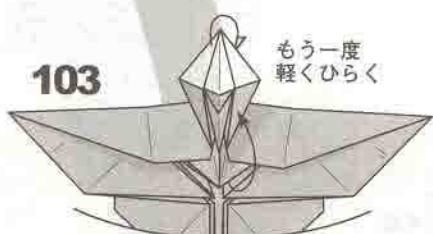
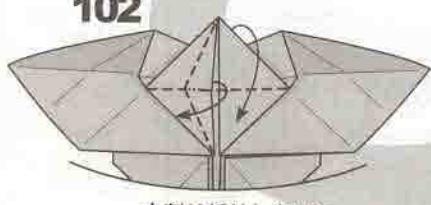
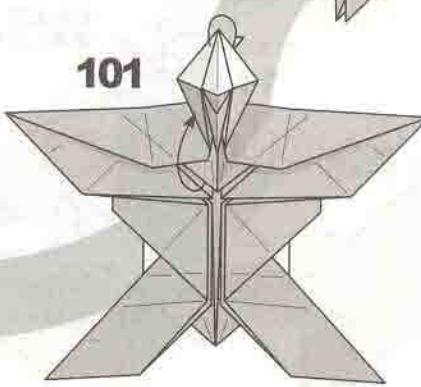
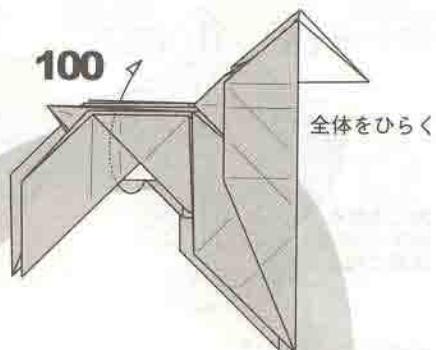
右側も 101~104 と同様に折る

107

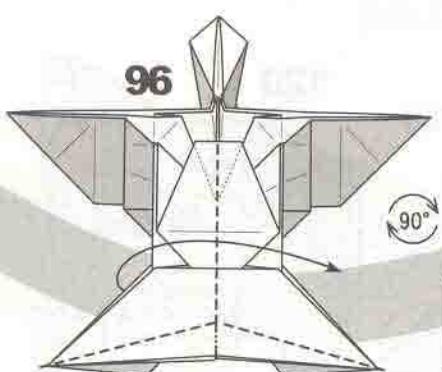
109まで連続した手順

104ついている折り筋で
手前にふくらませながら
また閉じる (unsink)**106**

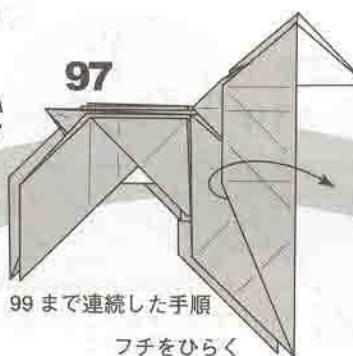
もう一度軽くひらく

103もう一度
軽くひらく**102**中割り折りしながら
ひらいたところを戻す**101**上のカドを後ろに倒して
93で折ったところをひらく**100**

全体をひらく

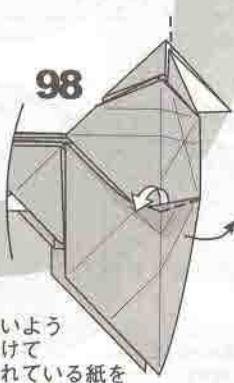
96

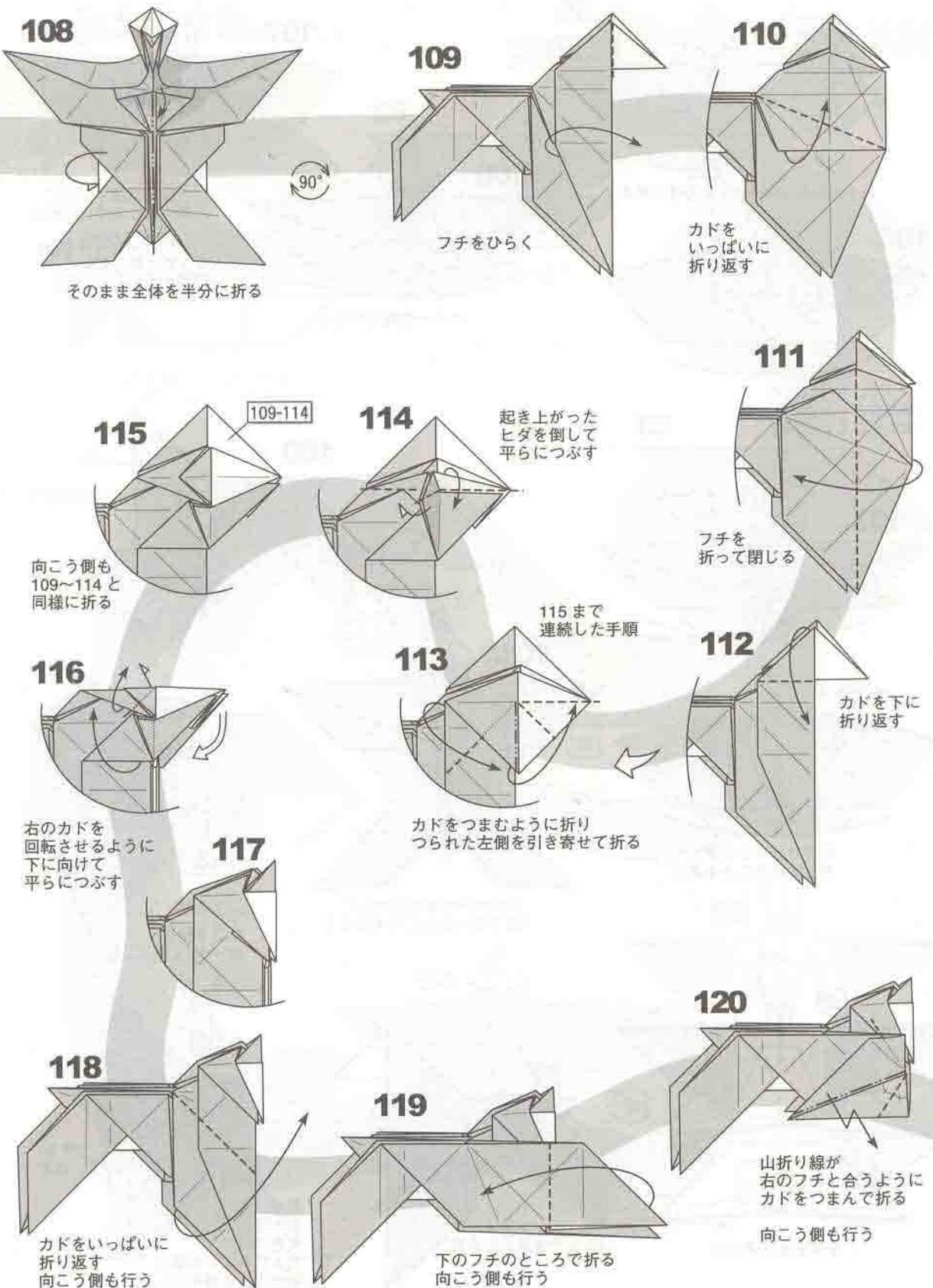
全体をまた閉じる

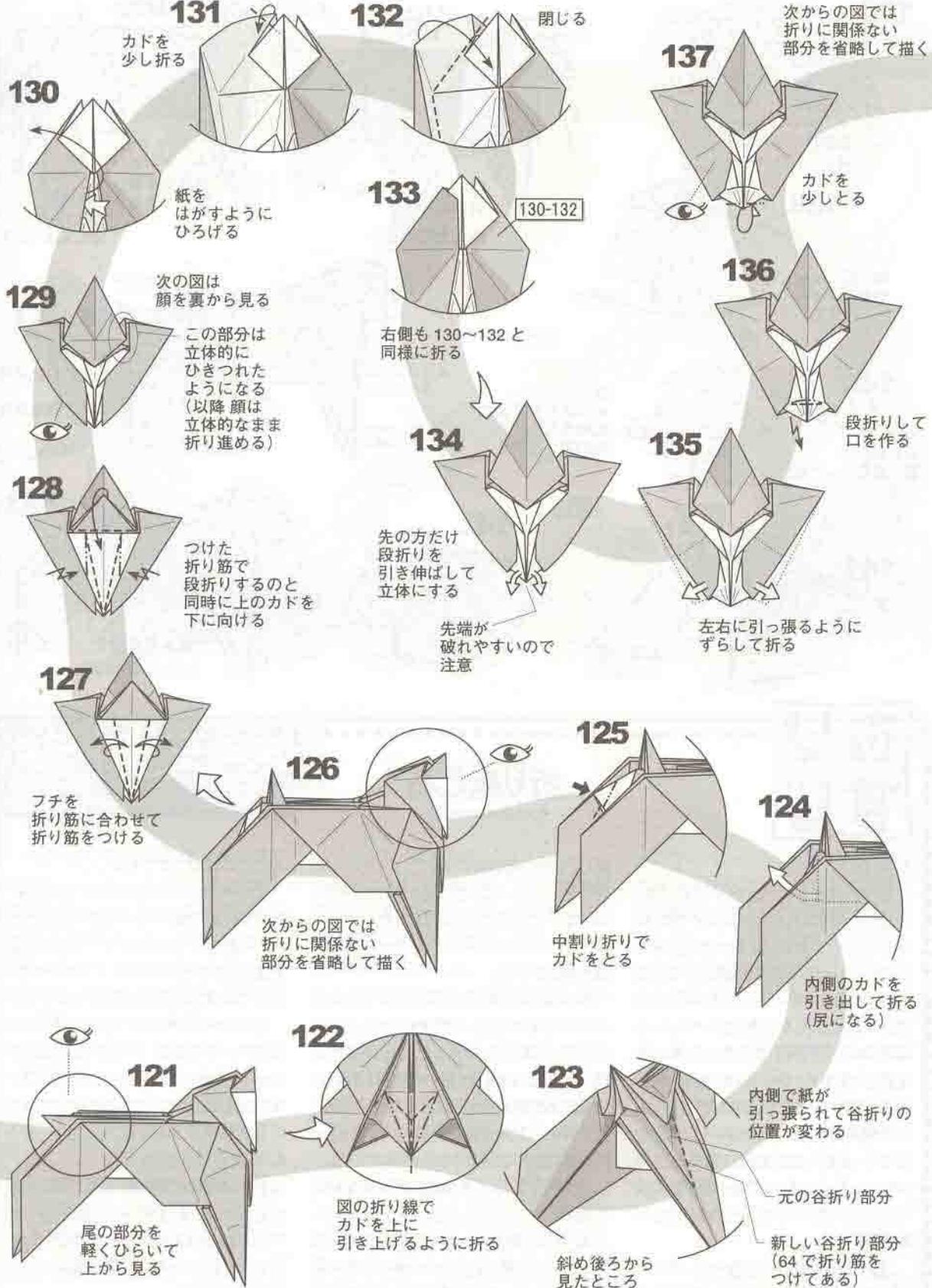
97

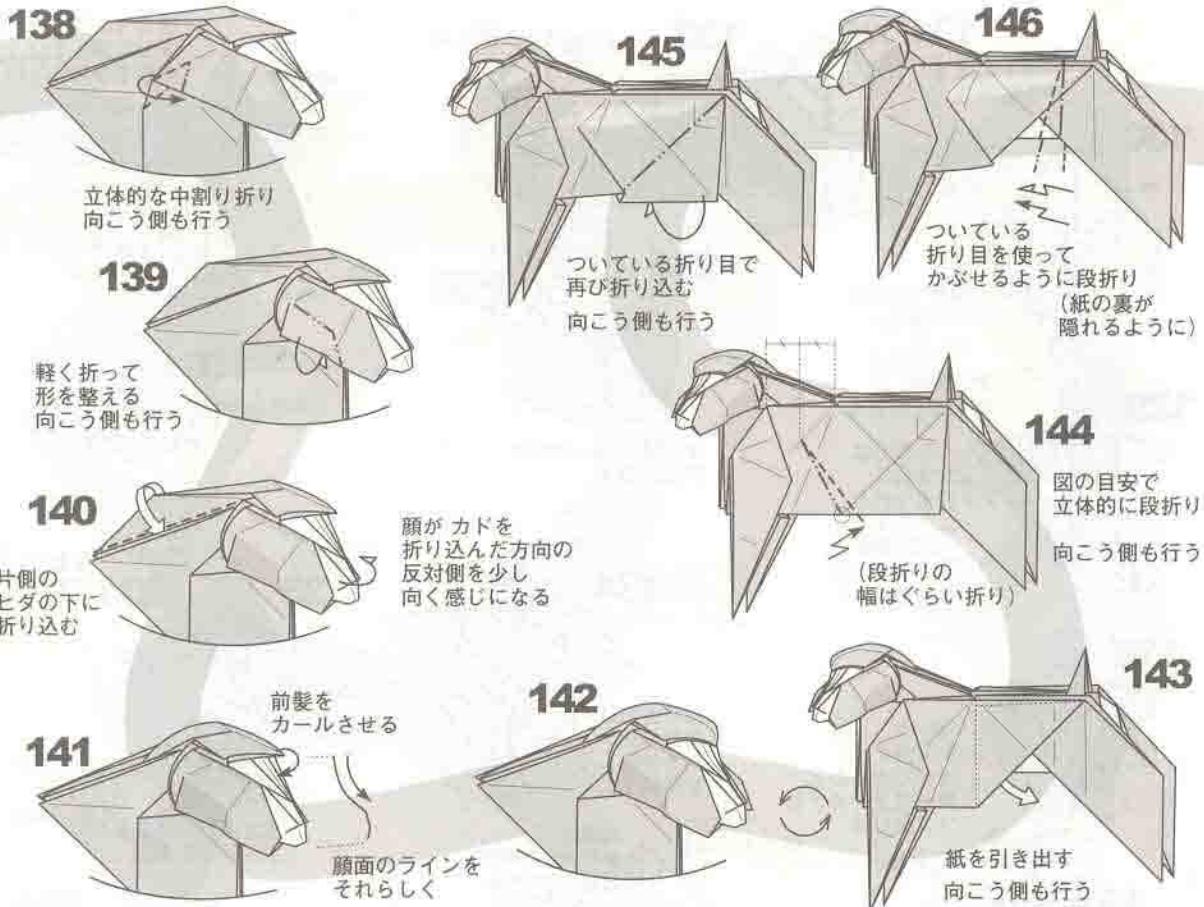
99まで連続した手順

フチをひらく

98紙を
破かないよう
気をつけて
たたまれている紙を
引き出して折る







Orisuzi ("Fold-Creases")

折り紙と私

Origami and I

伊藤俊輔
Ito Shunsuke

1. 再会

ようやくまとまった時間が取れるようになつた今年4月中旬、私はその時間を持て余していた。友人は多忙。車は修理中。しばらく愚案に暮れた後、棚の上に飾ってあつた折鶴を見て閃いた。—そうだ、久々に折り紙をやろう。小学校の頃、図書館で出会つたあの本を探して「ケンタウルス」や「悪魔」を折ろう一向かつた先は愛知県図書館。記憶を頼りに本棚の間を歩いてゆく。そして…。「！」こうして私は『ビバ！おりがみ』と再会したのであつた。中学校卒業以来、実に12年ぶりであった。

2. 驚愕

久々の折り紙は楽しかつた。折り上げられた作品たちはピアノの上を占

領し、まるで博物館のようだ。だが何か物足りない。というより折り足りない。一私の知らない12年間に折り紙は進化しているはずだ—そう思いインターネットで「折り紙」を検索する。

検索結果を順番に開いていくとあるページで私は自分の目を疑つた。そこには天使が飛んでいた。そして侍が見得を切っていた。何気なく書いてある「不切正方形一枚折り」の一言は私を絶句させた。しばらくの後、氣を取り直して別のページを開くとそこには鱗付きの龍がいた。

全く声をなくしたのは言うまでもない。

3. 没頭

その後「おりがみはうす」なるHPを発見。その10分後、私はおりがみはうすに電話をしていた。折り図集の問い合わせで

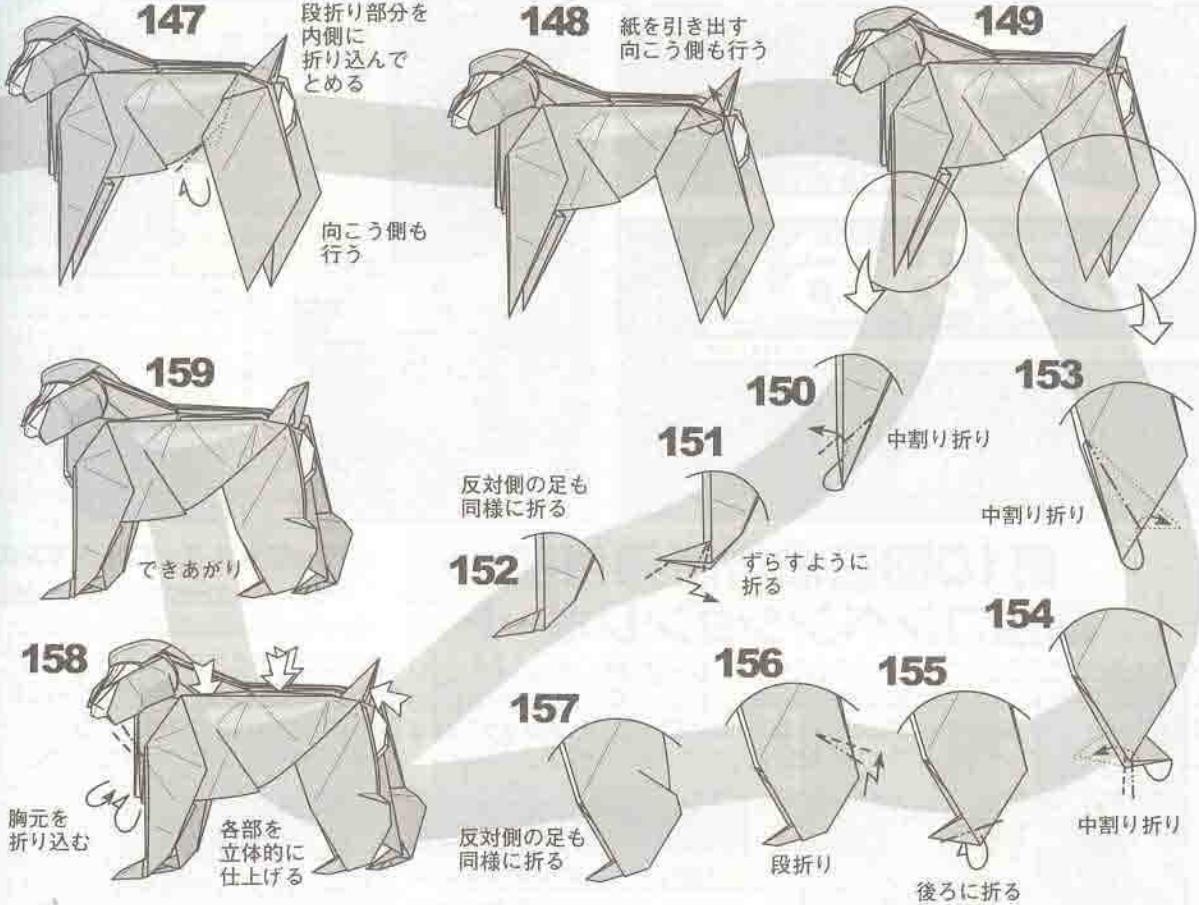
あったのは言うまでもない。

コンペシヨン折り図集を含む5冊の折り図集が届いたのはGW直前、そこから私はひたすらクラフト紙と格闘を続け、GW明けにはピアノの上の作品たちはすっかり入れ替わっていた。

あらためて折り紙に魅せられた私は、勢いそのまま「日本折紙学会」に入会。折り紙との再会からここまでわずか3週間しかたっていなかったのは自分でも驚きである。

4. 現在

第10回記念折紙探偵団国際コンペシヨンに参加の後、蛇腹折りにハマる。今、手元に縦横64等分・斜め方向128等分してある紙があるが、これで何を作ろう？



折紙三昧

Origami-Zanmai (This Origami and That)

本誌でもご報告の通り第10回折紙探偵団コンベンションは非常に盛会となり、準備段階から個人的に多くの思い出を作ることができました。コンベンションは会場使用に際してご尽力いただきております比嘉佐典東洋大学教授、折り紙用紙を提供いただいている折り紙メーカー各社、今回の記念大会に賛助いただいた出版各社さまのご協力、多くのボランティアスタッフの頑張りで成り立っておりました。あらためて感謝申し上げます。

さて、コンベンション初日(8月20日)に開催いたしました第5回日本折紙学会総会にてご承認いただきましたJOASの運営状況に關しましてご報告いたします。

I)会員(300名弱)、購読者(1,500名弱)状況は13期以来ほぼ横這いで15期もこの

第5回総会から From Our 5th Annual Meeting

傾向が継続すると予想されます。

2)14期の新規支出案件として折紙図書館構想の一環である倉庫賃貸料があり、15期も引き続きこの支出が継続します。

3)図書館構想に關しましては羽鳥評議員を中心になり所蔵図書リストを作成しているところです。新規な事業として折紙指導員認定制度をスタートさせ、本年4月の関西コンベンション並びに8月の第10回記念折紙探偵団国際コンベンションで認定試験を実施いたしました。本制度へは都合50名弱の申し込みをいただき、このような制度への関心の高さをあらためて実感しているところです。

4)評議員は昨年度に立石浩一氏の新任を迎える体制で進めて参りましたが、評議員の定年に関する内規により、山口真氏の満60歳を契機として山口氏および岡村昌

夫氏のご両名が退任いたします。本内規は日本折紙学会の運営面での継続的な若返りを旨としてのものですが、本会そのものの基盤はいまだ脆弱であり、ご両名には顧問に就任いただき、今後ともJOASの道しるべとしてご活躍いただされることとなります。本件のご承認を受け、2004年9月より日本折紙学会は8評議員(川崎敏和、川畠文昭、木村良寿、立石浩一、西川誠司、羽鳥公士郎、北條高史、前川淳)体制となります。現段階で規約上最小限の評議員数であり、本年度内に若干名の新任評議員の推薦を予定いたしております。

西川誠司 Nishikawa Seiji
日本折紙学会 評議員代表

ライオン Lion

作成 Created 2002/7 改良 Revised 2007/6

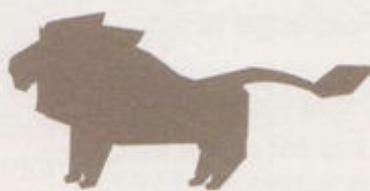
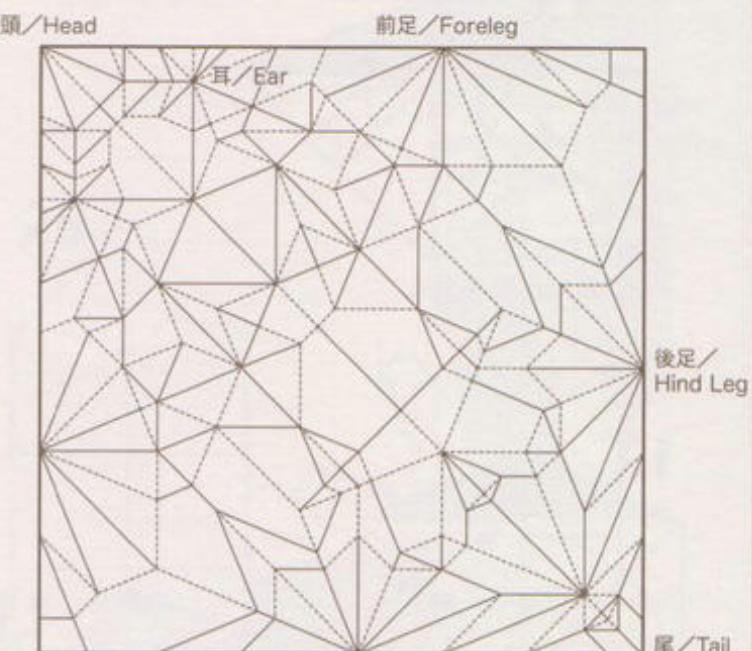
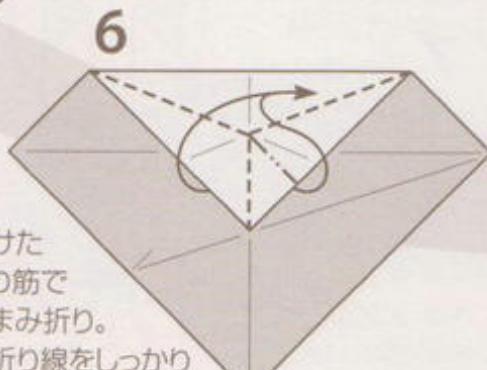
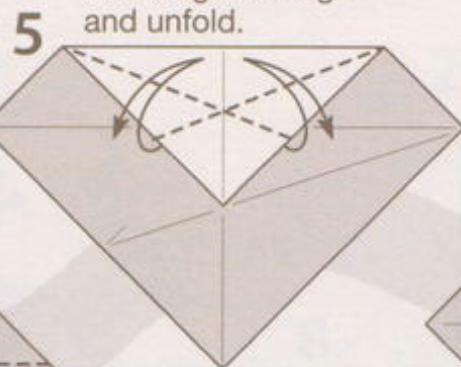
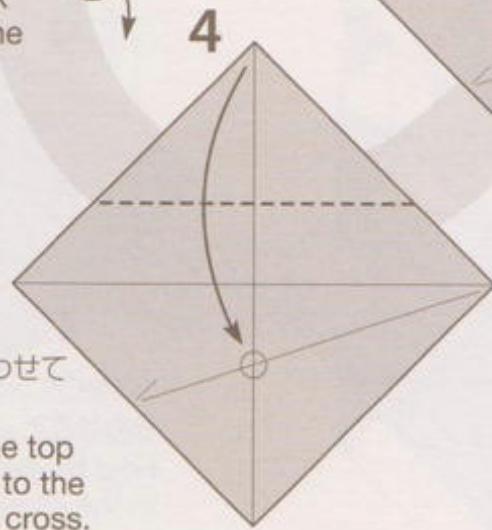
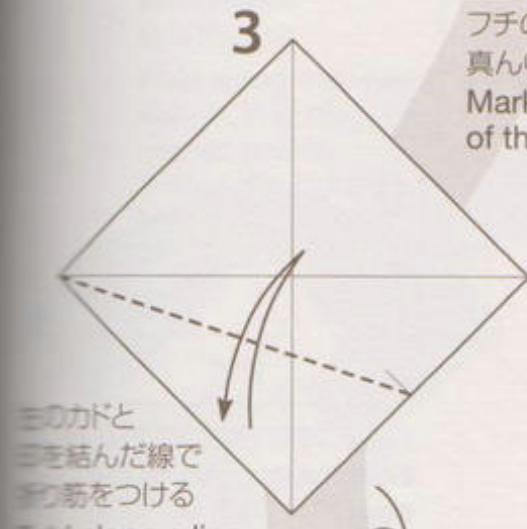
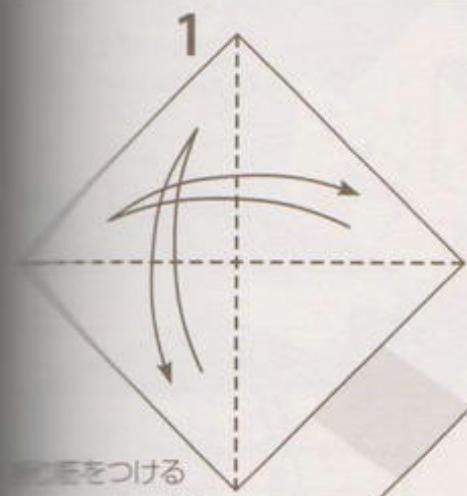
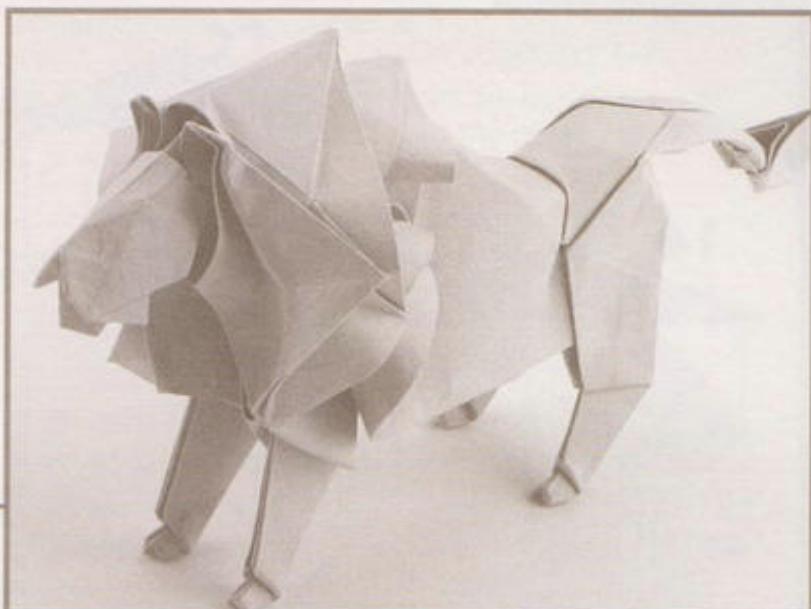
難易度 Difficulty ★★★★★

用紙サイズ Paper Size 24×24cm

初回掲出 First Published

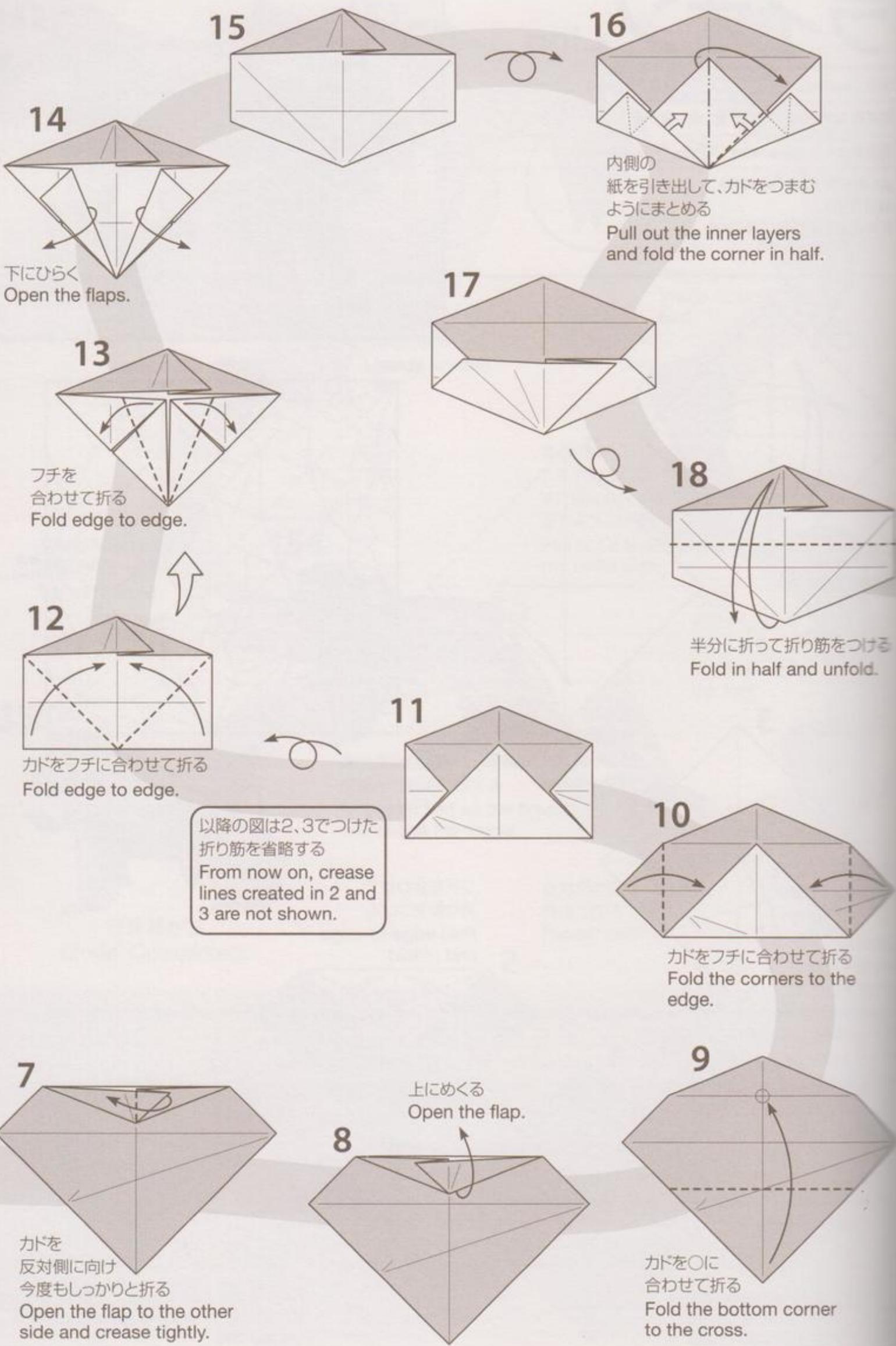
未発表

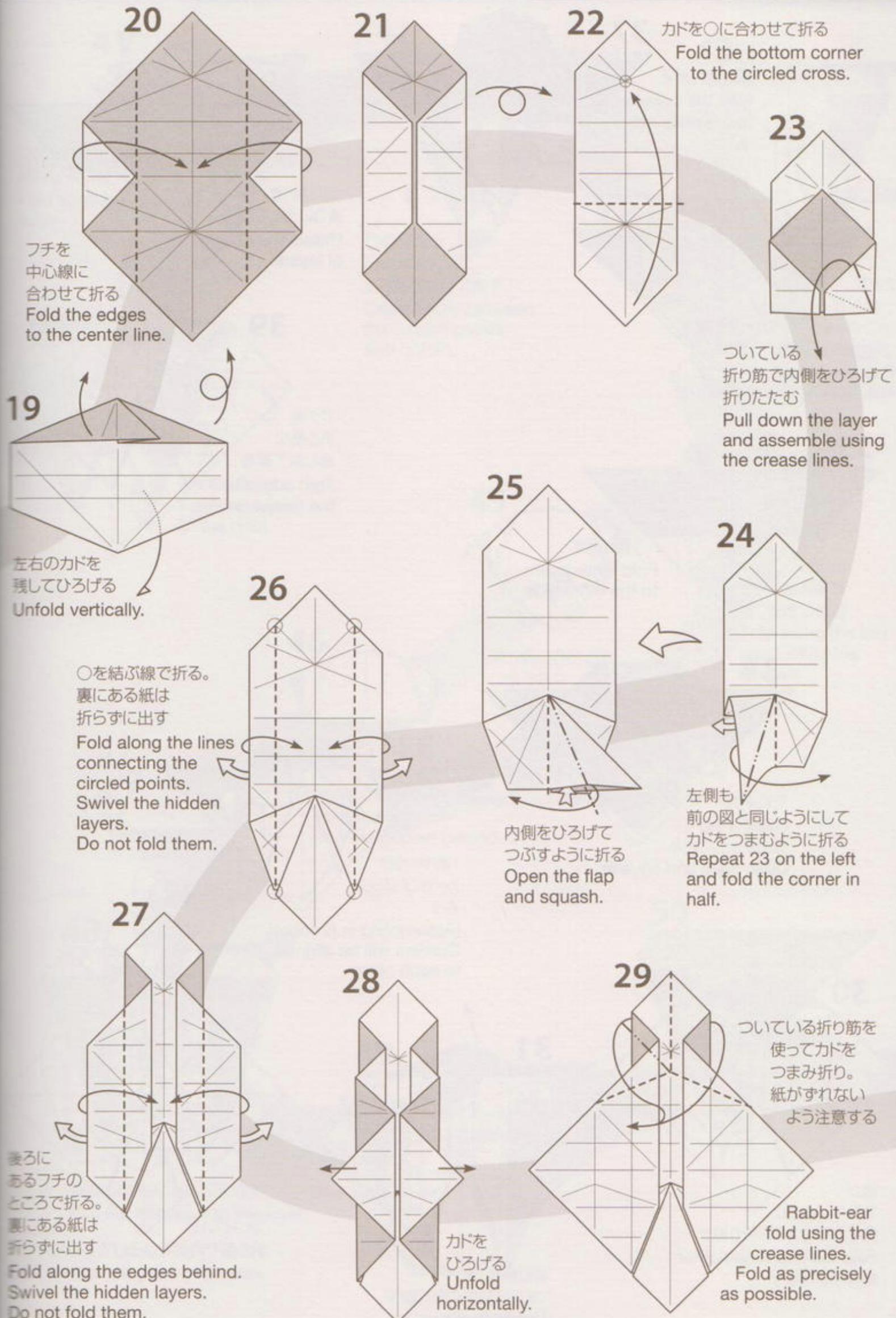
Previously unpublished.

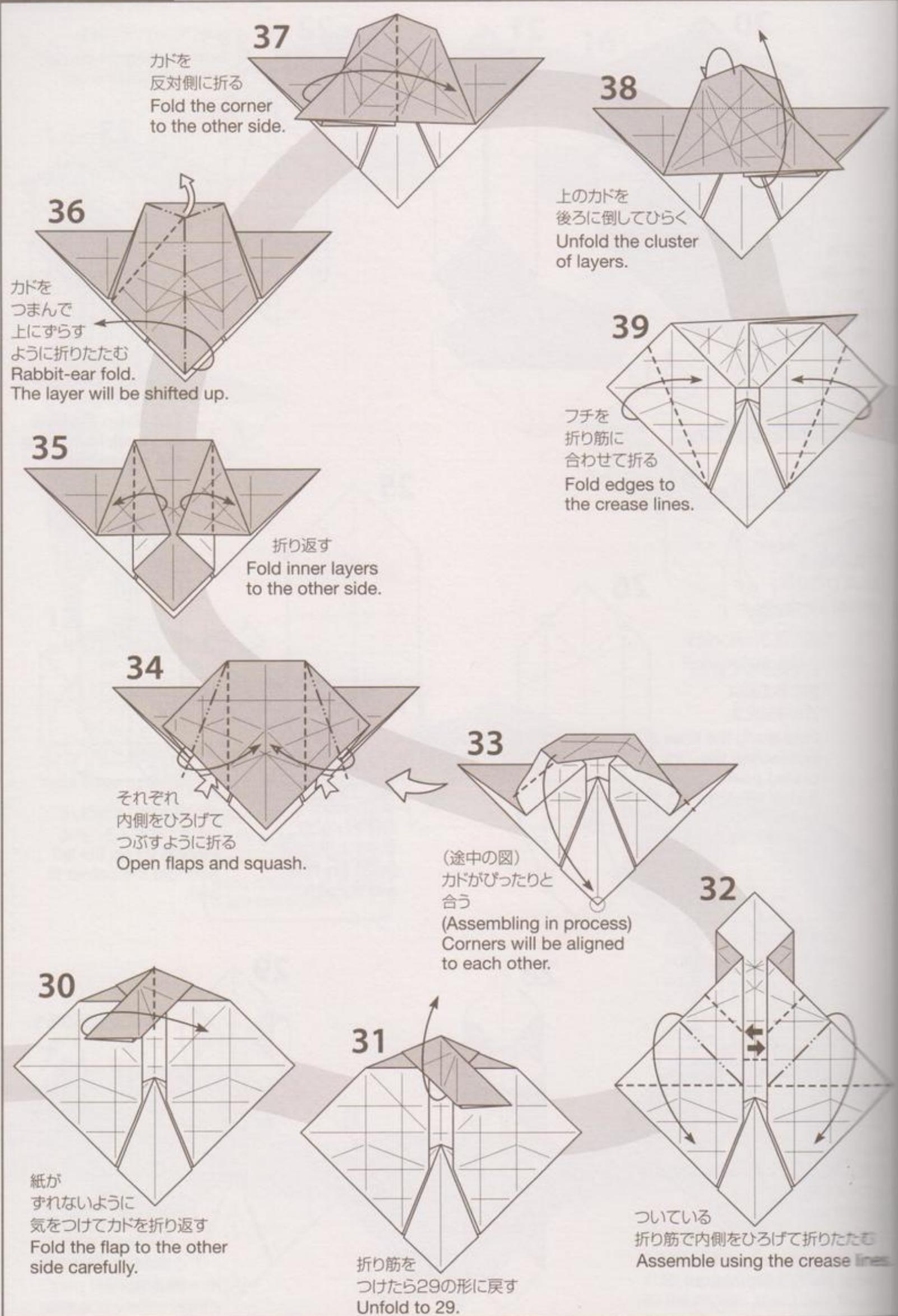


フチを合わせて
折り筋をつける
Fold edge-to-edge
and unfold.

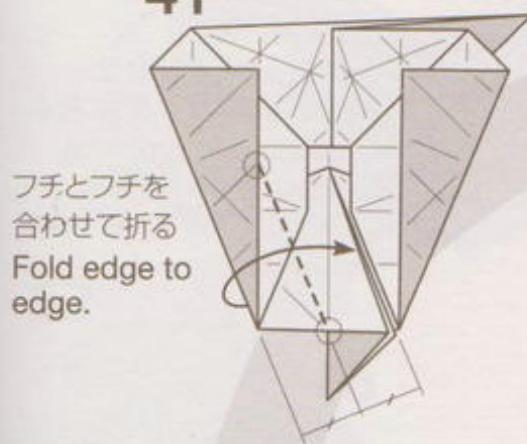
つけた
折り筋で
つまみ折り。
山折り線をしっかりと
折ること
Rabbit-ear fold using the crease lines.
Note the newly created mountain
crease line.





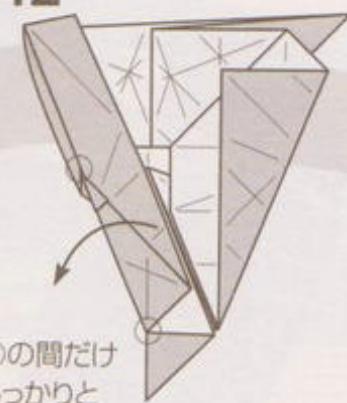


41



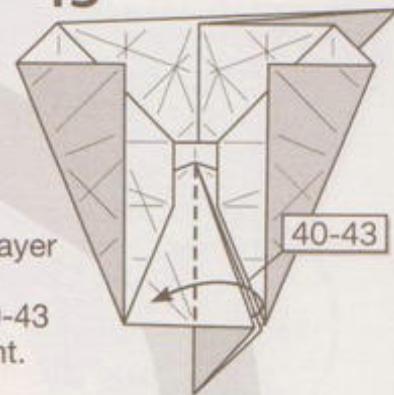
フチとフチを
合わせて折る
Fold edge to edge.

42



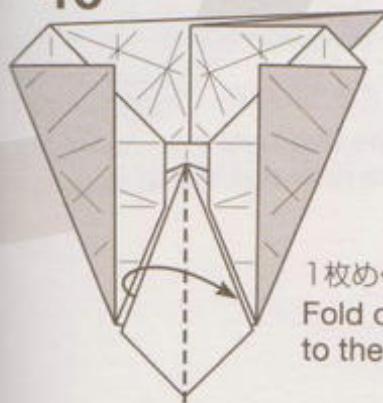
○の間だけ
しっかりと
折り筋をつけて戻す
Crease only between
the circled points
and unfold.

43



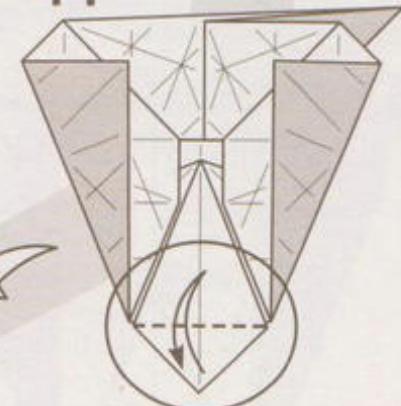
1枚めくる。
右側も
40~43と
同様に折る
Fold one layer
to the left.
Repeat 40-43
on the right.

40



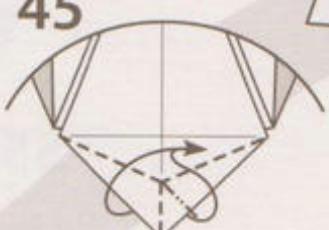
1枚めくる
Fold one layer
to the right.

44



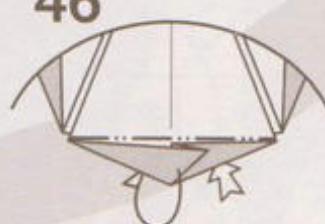
力道を結ぶ線で
折り筋をつける
Fold along the line
connecting the
corners.

45



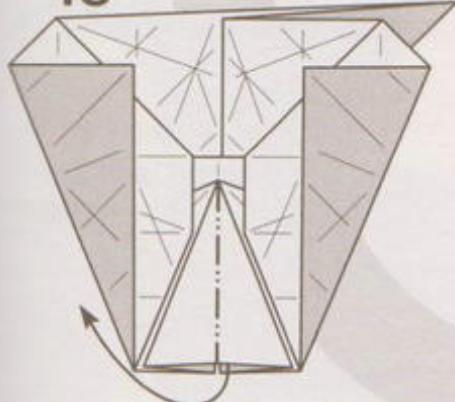
折り筋に合わせて
つまみ折り
Rabbit-ear fold.

46



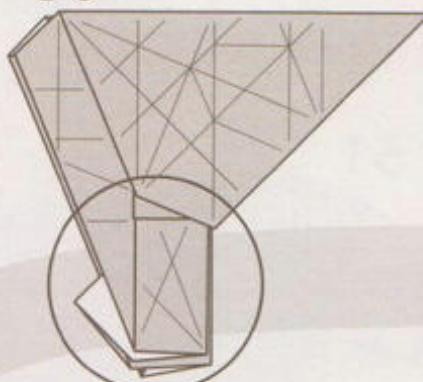
すぐ後ろのすき間に折る
Fold the layer
into the pocket behind.

48

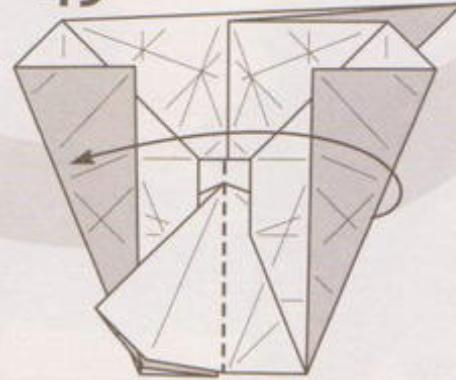


持ち上げるようにしてたたむ
Pull out and squash the layer.

50

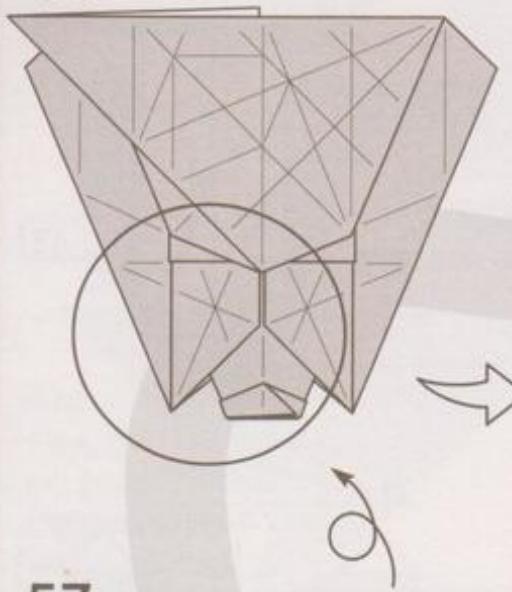


49



閉じる
Close the model.

58



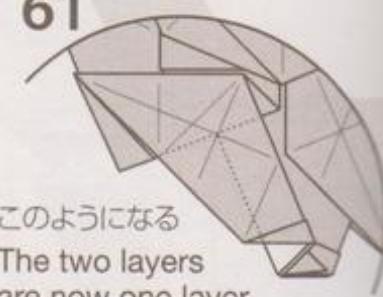
59



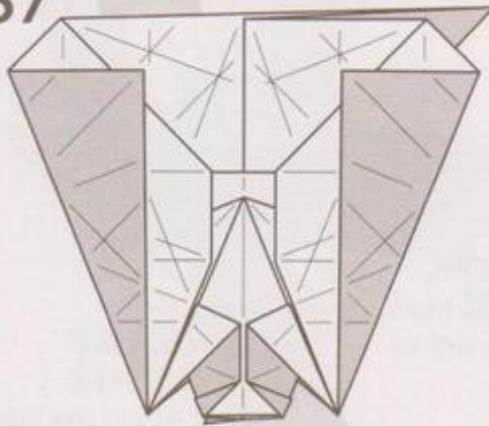
60



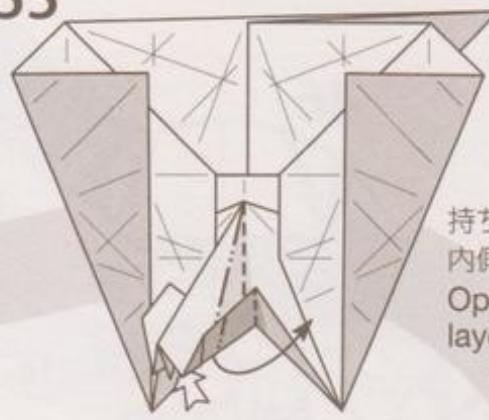
61



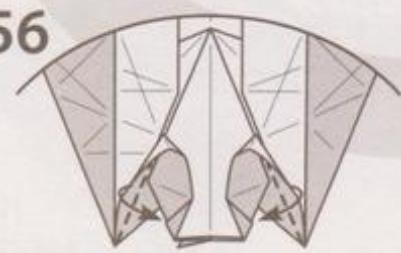
57



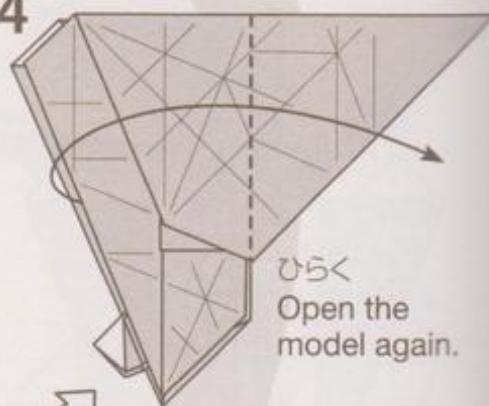
55



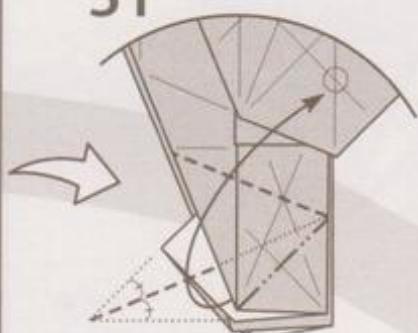
56



54



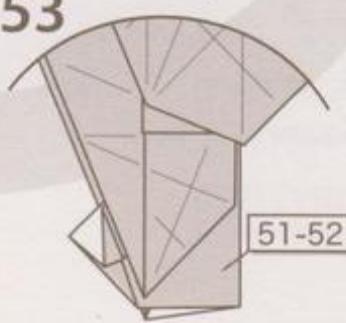
51

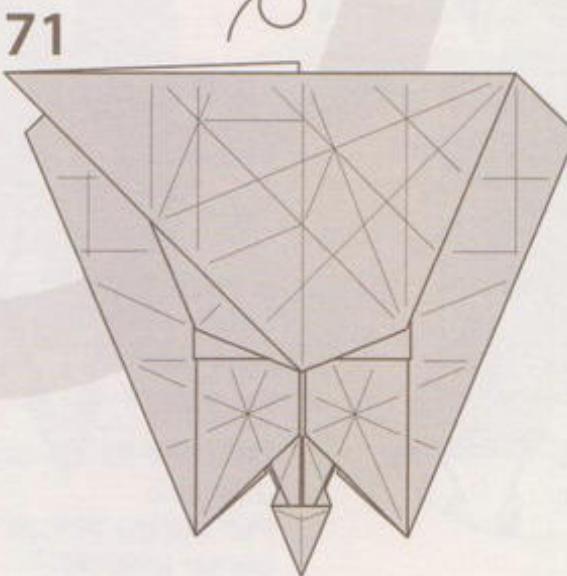
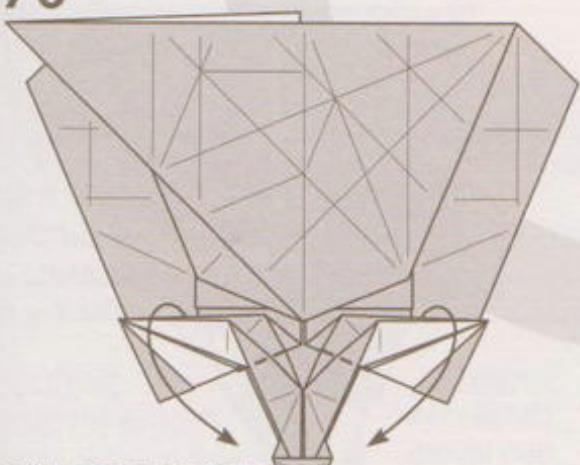
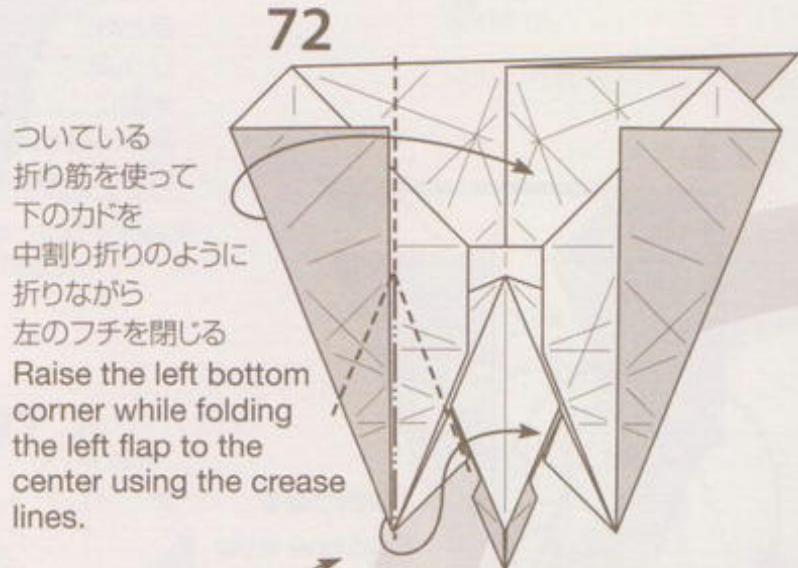
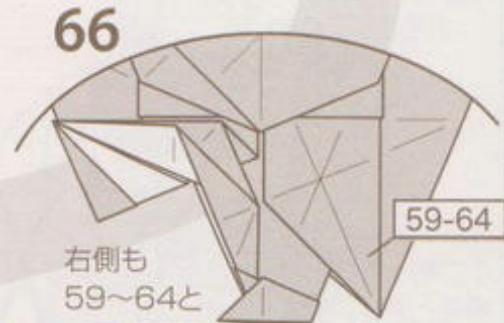
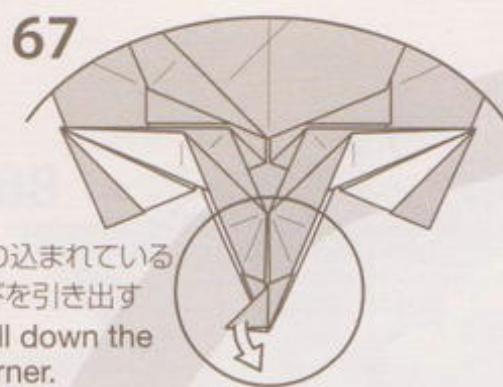


52



53



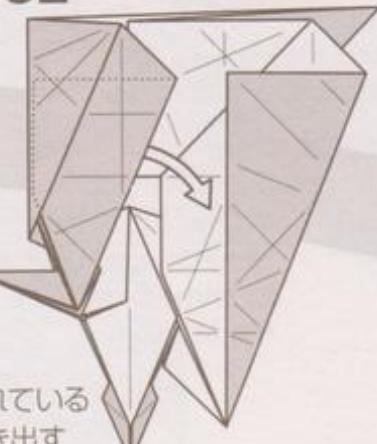


81



このようになる
The outcome
will be like this.

82



たたまれている
紙を引き出す
Pull out inner layers.

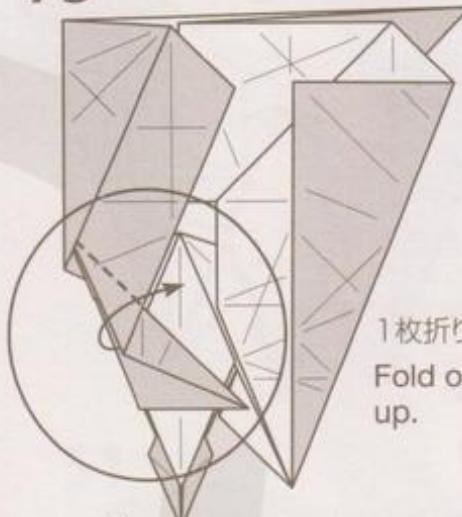
80



ここを一度ひらいて
折るとやりやすい
Open layers here
once to do this
smoothly.

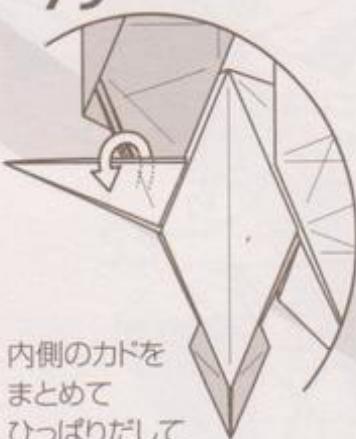
裏側に
あるヒダを
手前に引き出すように
折りなおす
Pull out the inner
layer and show it
in front.

73



1枚折り返す
Fold one layer
up.

79



内側のカドを
まとめて
ひっぱりだして
手前にくるように折りなおす
Pull out inner layers and
show them in front.

78



(前の図を
裏から見た図)
(The backside
view)

74



少しだけくって
ヒダの内側を見る
Open the layer.

75



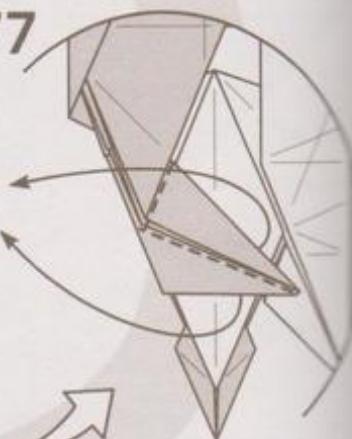
へこんで
いるカドを
内側から手前に押し出す
ように折る
Pull out the hidden
corner (unsink).

76



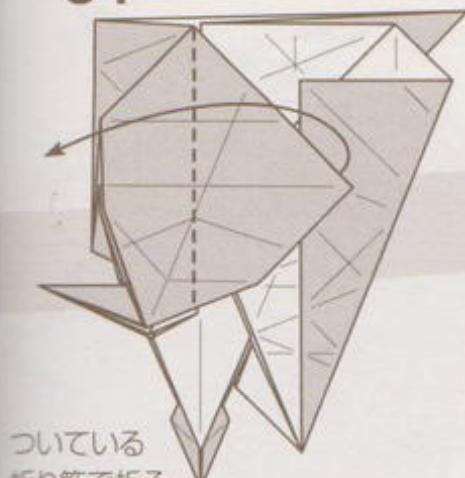
2枚閉じる
Close down
two layers.

77



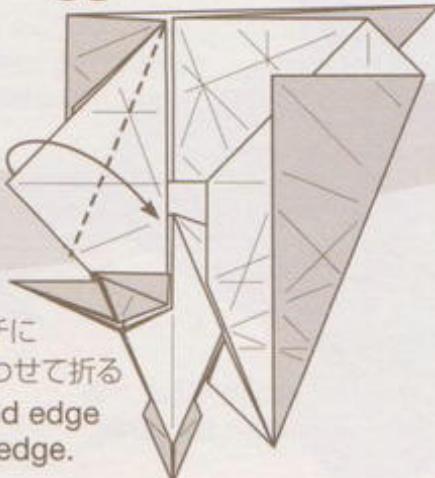
カドをかぶせ折り
するように折る
Outside reverse
fold the flap.

84



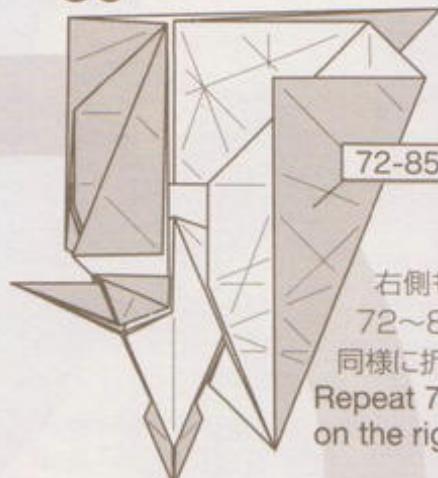
ついている
折り筋で折る
Fold along the
crease line.

85



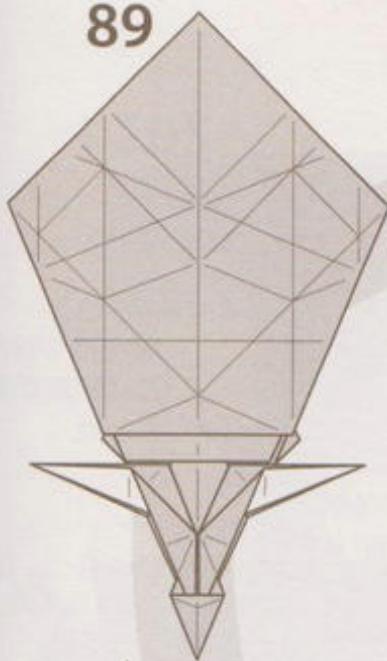
フチに
合わせて折る
Fold edge
to edge.

86

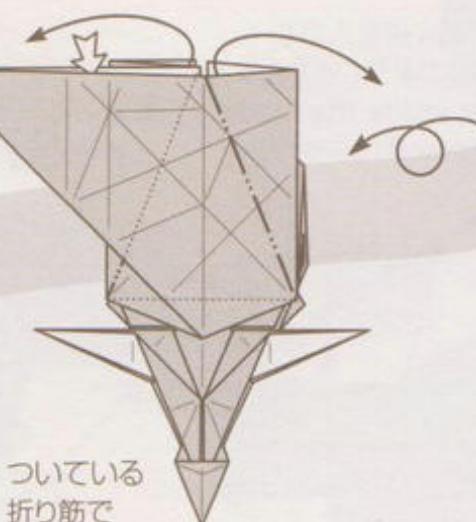


72-85
右側も
72~85と
同様に折る
Repeat 72-85
on the right.

89

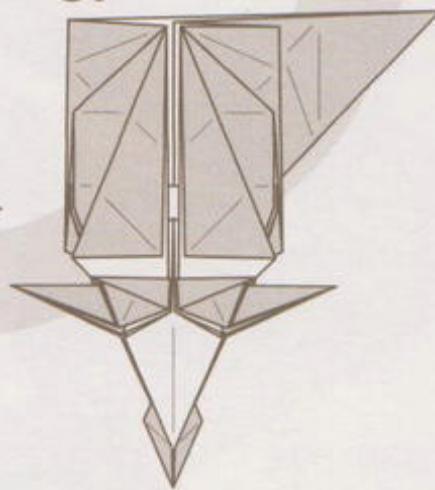


88

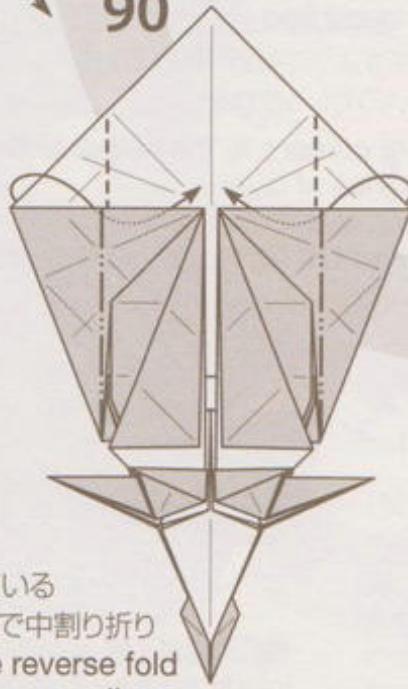


ついている
折り筋で
大きいカドをひらいてたたむ
Open the layer and squash
using crease lines.

87

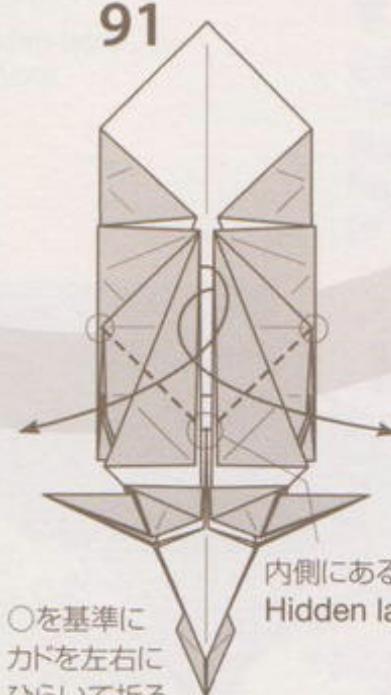


90



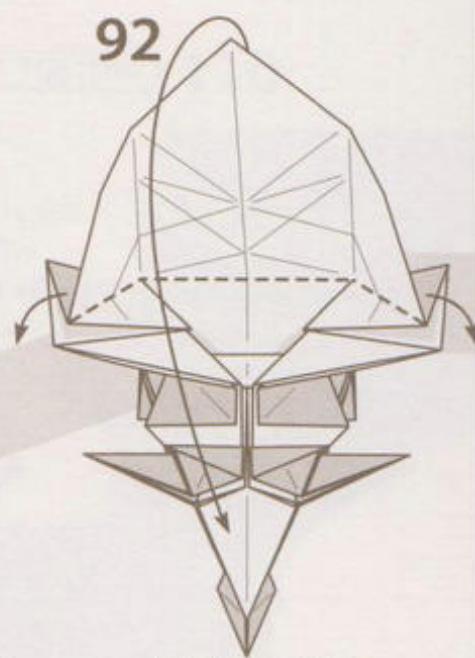
ついている
折り筋で中割り折り
Inside reverse fold
using crease lines.

91

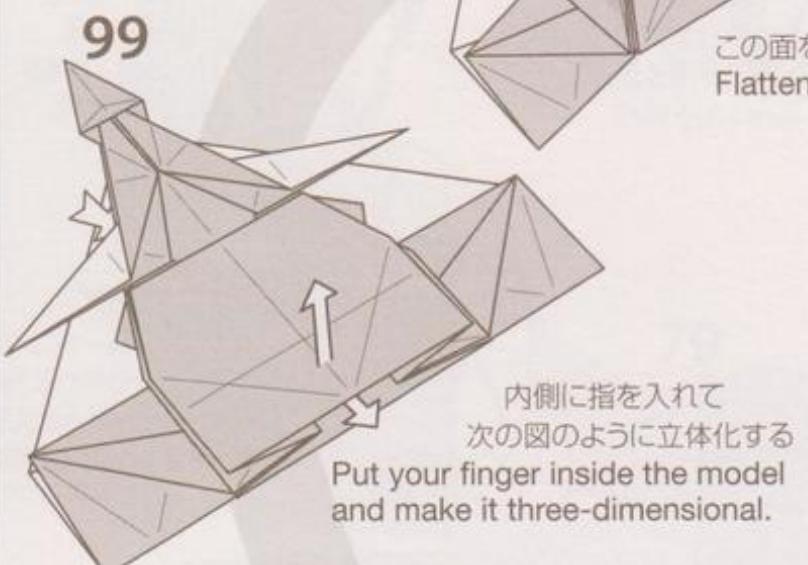
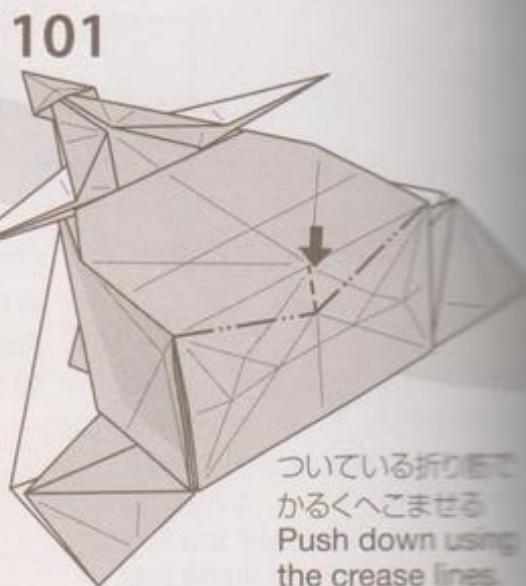
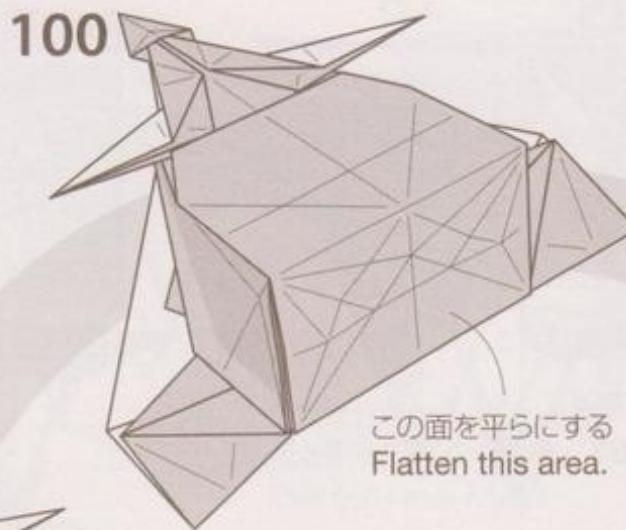


○を基準に
カドを左右に
ひらいて折る
Open layers with circled
points as references.

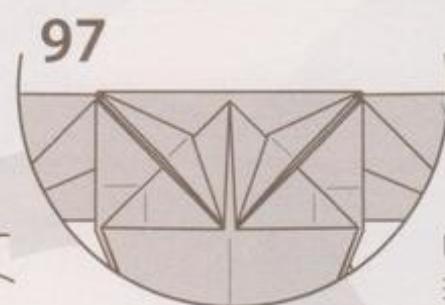
92



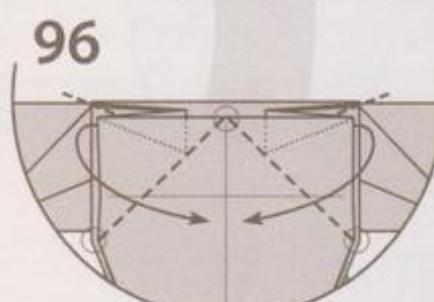
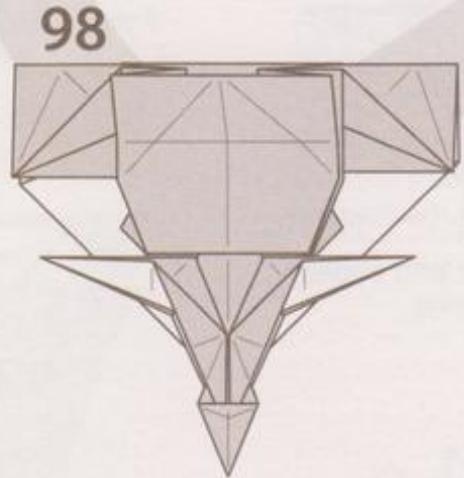
持ち上がった紙を
平らにたたむ
Flatten all the layers.



内側に指を入れて
次の図のように立体化する
Put your finger inside the model
and make it three-dimensional.

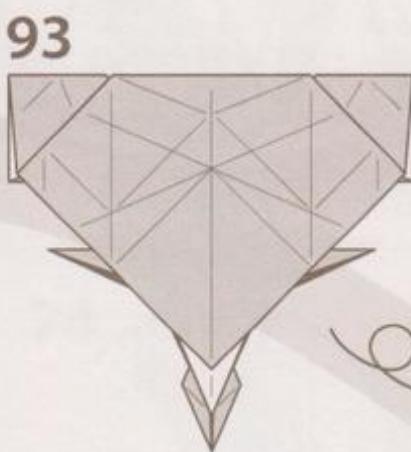


しっかりと
折り筋をつけたら
96の形まで戻す
Unfold.

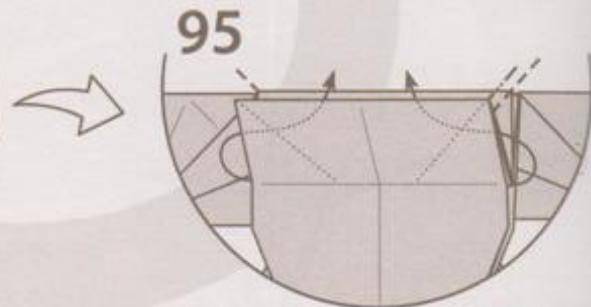


カドを中心線に合わせて、つられてくる紙を
つぶすように折る（紙が重なっていて
固いのでしっかりと）

Fold corners to the center and swivel
a series of layers.
(You have to swivel and flatten some
amount of layers, so do this carefully)

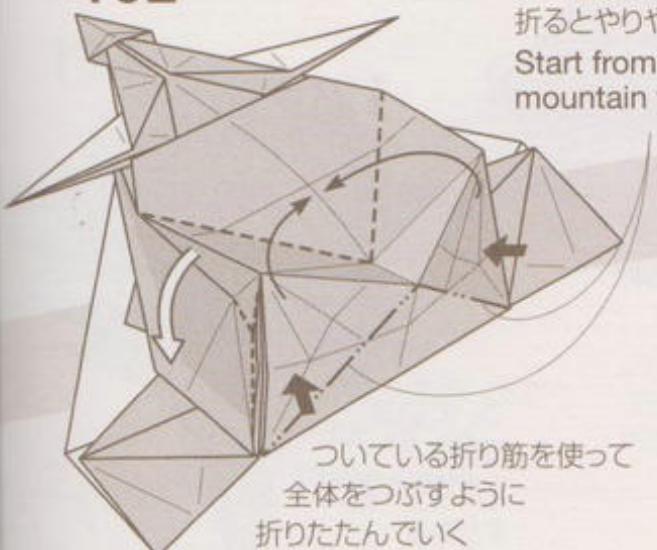


ひらくところで
上に折る
Fold up where
it goes.



間にあるカドをいっぱいに中割り折り
Inside reverse fold the hidden
layers.

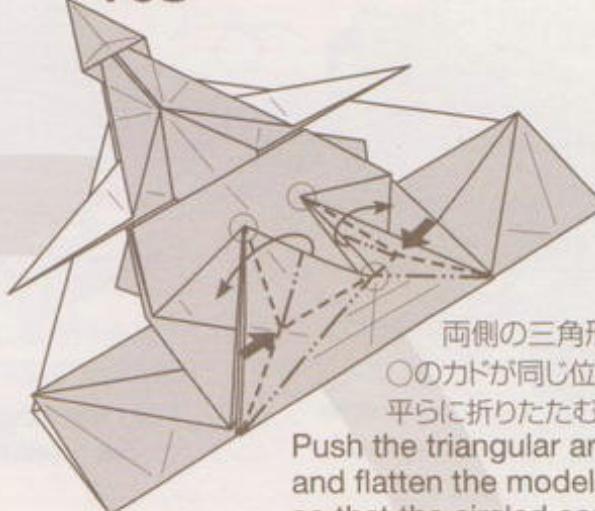
102



まずこの山折りから
折るとやりやすい
Start from these
mountain folds.

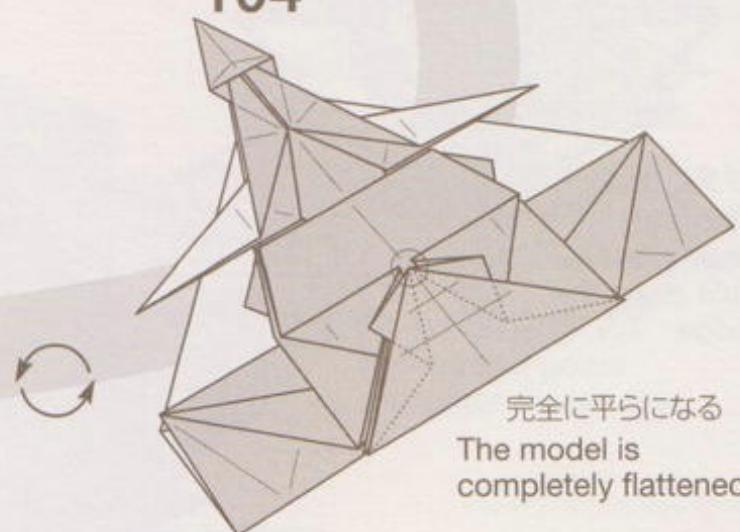
ついている折り筋を使って
全体をつぶすように
折りたたんでいく
Flatten the model using
the crease lines.

103



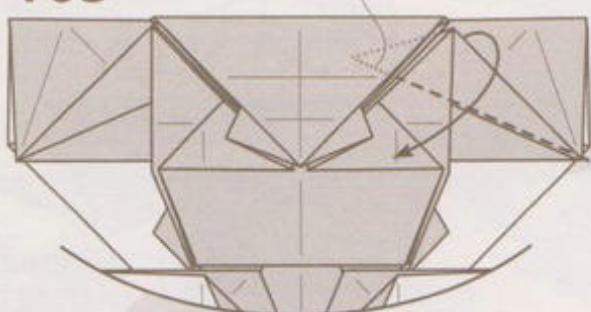
両側の三角形の面をつぶして
○のカドが同じ位置に来るよう
平らに折りたたむ
Push the triangular areas in
and flatten the model
so that the circled corners align.

104



完全に平らになる
The model is
completely flattened.

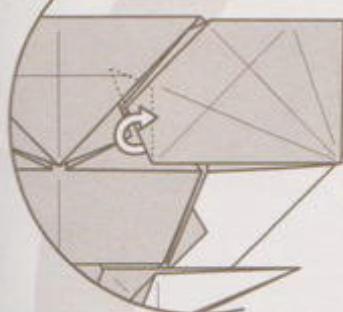
105



ここはヒダの内側で折る
Fold inside.

カドを折り返す
Fold down the layer.

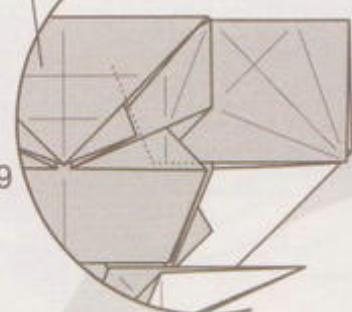
106



後ろにあるカドが
手前になるよう折りなおす
Pull out the hidden layer
and show it in front.

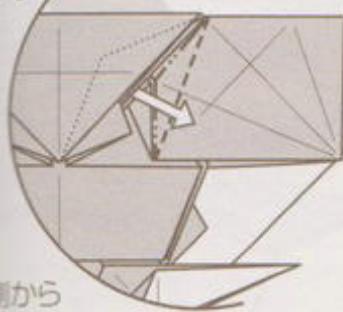
105-109

110



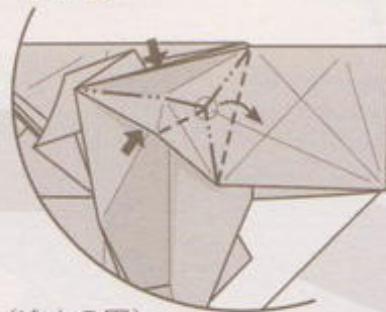
左側も
105~109と
同様に折る
Repeat 105-109
on the left.

107



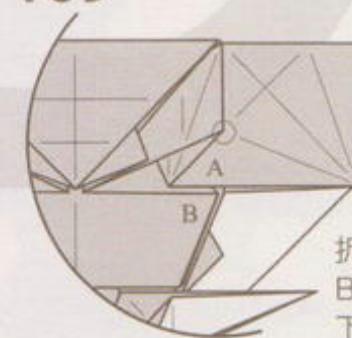
内側から
紙を1枚引き出して
つぶすように折る
Fold down the layer and
pull out the hidden layer
connected to it.

108



(途中の図)
内側に指を入れて、○を外へ
押し出すように折る
(Folding in process)
Push from the sides
and show the circled point
as a corner.

109



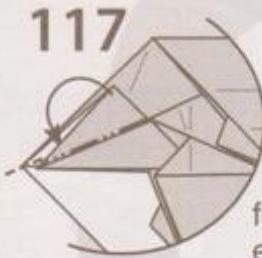
107~108を
折り終わってAが
Bの上にある場合は
下に入れる
If A shows on B,
hide it under B.

118



右側も116~117と
同様に折る
Repeat
116-117 on
the right.

117



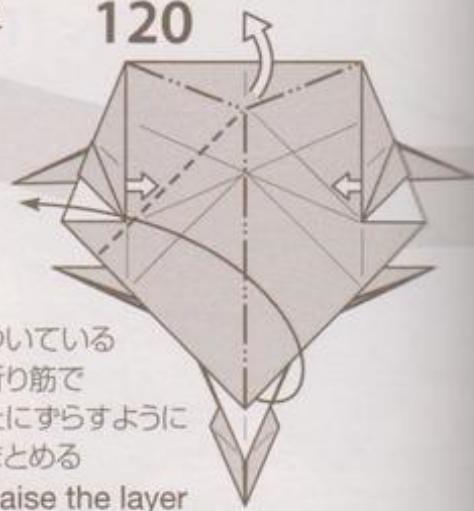
フチに沿って
中割り折り
Inside reverse
fold along the
edge.

119



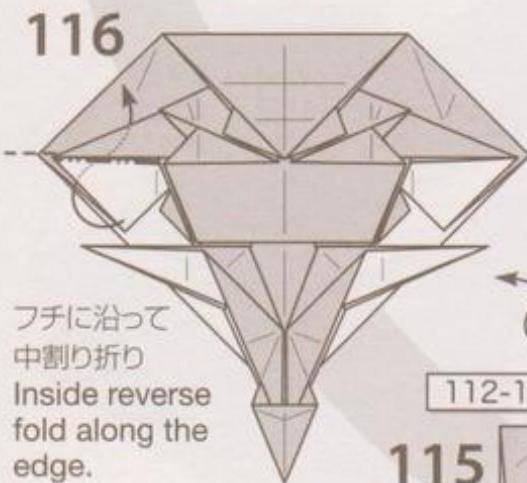
フチを折り筋に
合わせて折る
Fold the edges
to the crease lines.

120



ついている
折り筋で
上にずらすように
まとめる
Raise the layer
and fold the corner in half
using the crease lines.

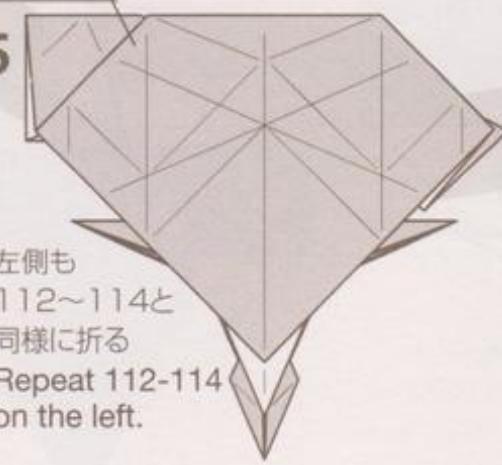
116



フチに沿って
中割り折り
Inside reverse
fold along the
edge.

112-114

115



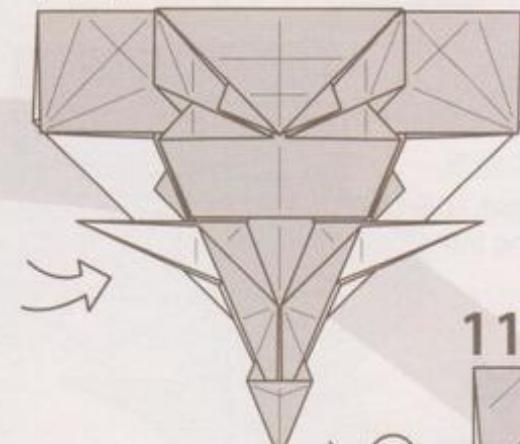
左側も
112~114と
同様に折る
Repeat 112-114
on the left.

114

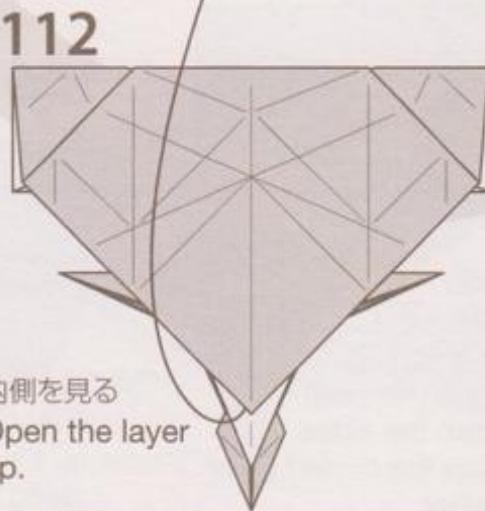


(途中の図)
ついている折り筋で
平らにたたむ
(Folding in process)
Flatten the model
again.

111

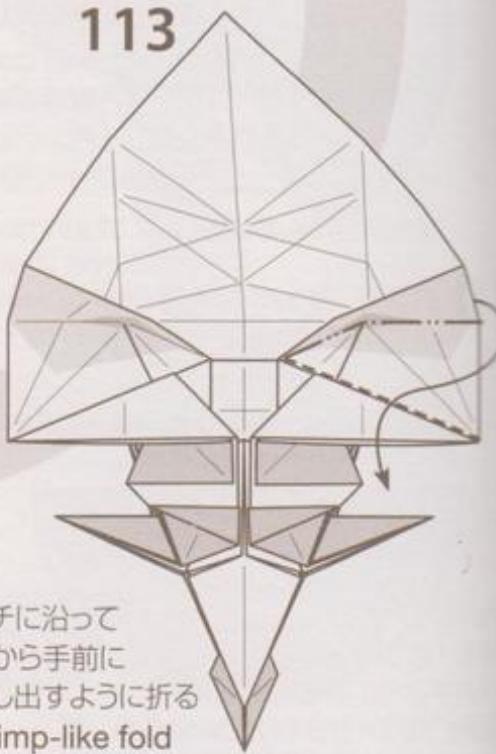


112

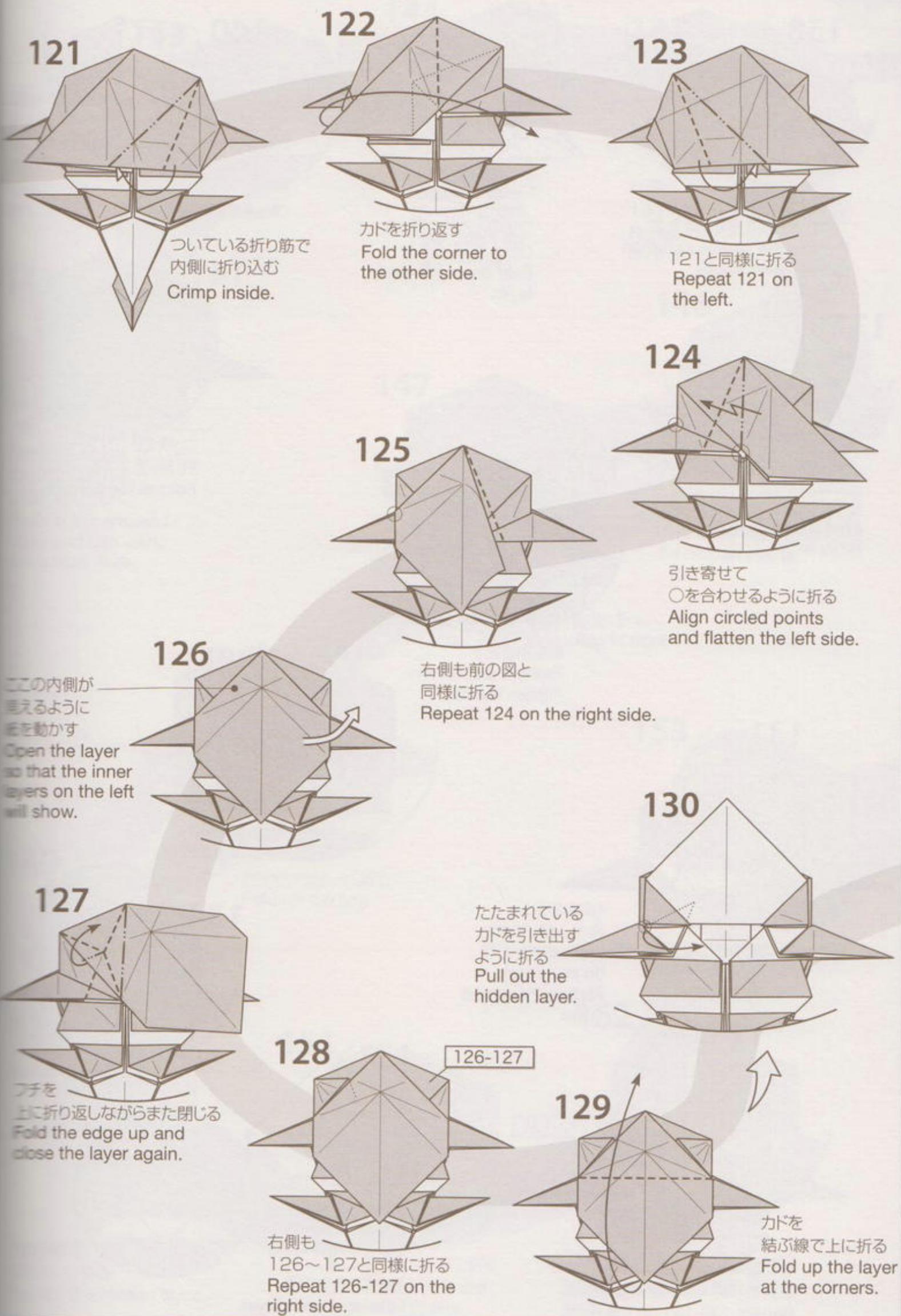


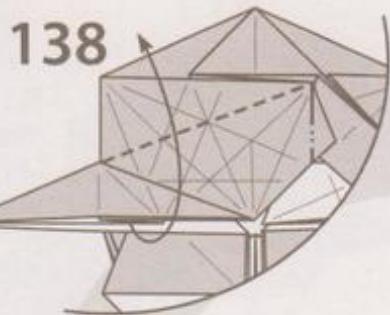
内側を見る
Open the layer
up.

113

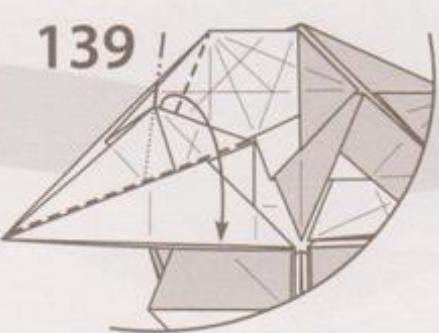


フチに沿って
裏から手前に
押し出すように折る
Crimp-like fold
using the existing edges.

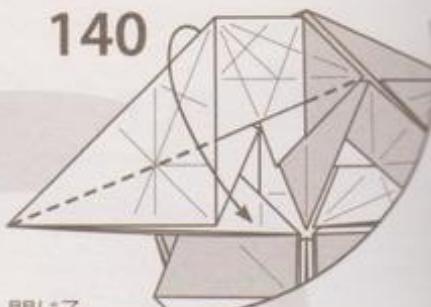




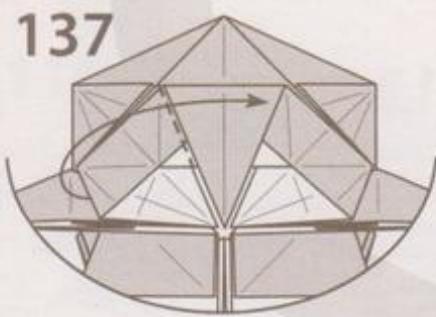
ひらくところで上に折って
つられた右側を平らにたたむ
Fold up the layer and flatten
the swiveled edge.



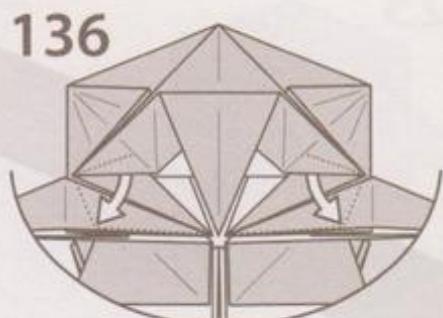
フチのところで折り返して
ひらくようにたたむ
Fold down the white
layer.



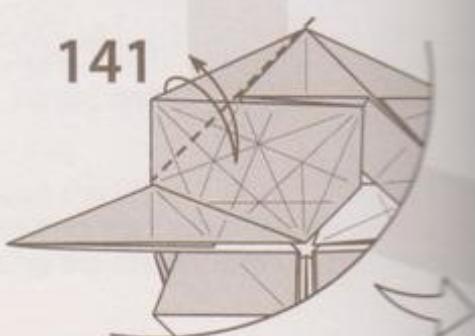
閉じる
Close the layer.



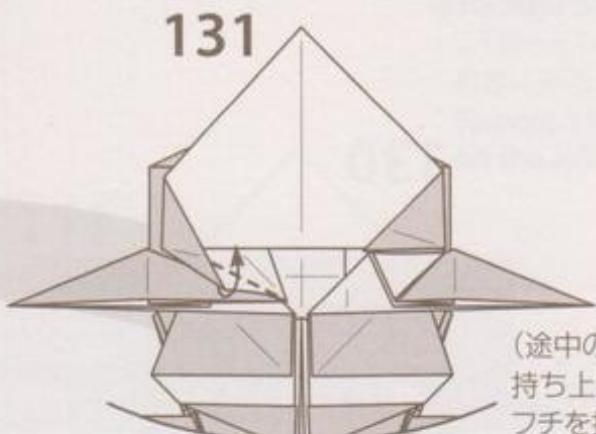
ひらくところで折り返す
Fold the layer to the
other side.



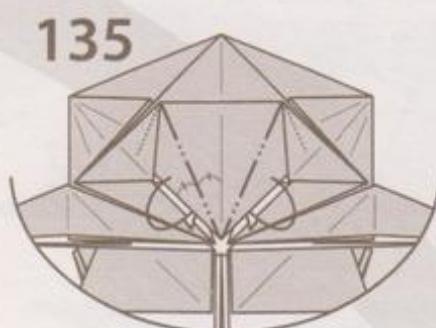
紙を引き出す
Pull out and flatten
hidden layers.



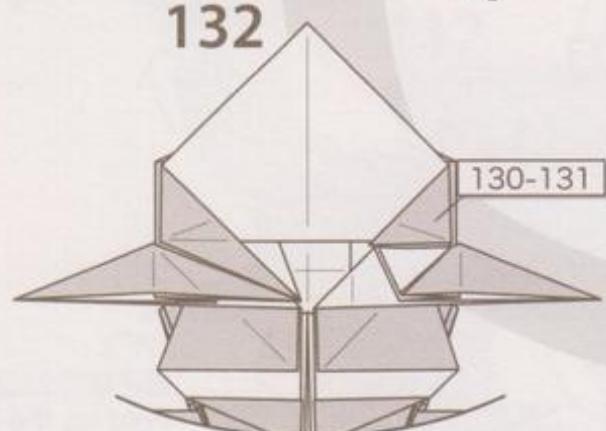
カドを結んで
折り筋をつける
Fold at the corners.



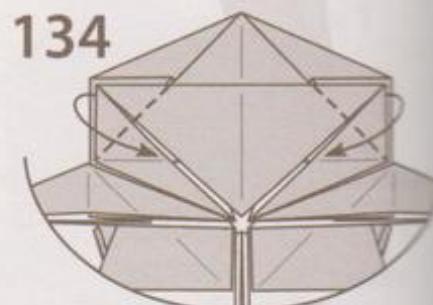
(途中の図)
持ち上がってきた
フチを折りたたむ
(In progress)
Flatten the raised
edge.



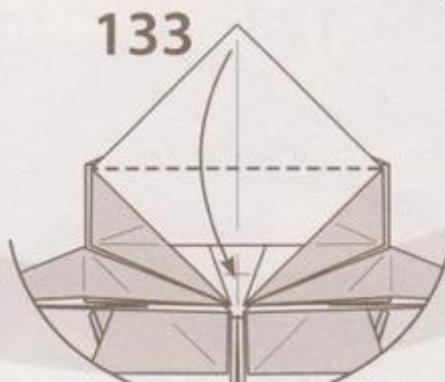
フチを内側に折り込む
Fold the layers inside.



右側も130~131と同様に折る
Repeat 130-131 on the right.



後ろのフチに沿って折る
Fold corners down
along the edges behind.



手前の1枚を折る
Fold down one layer.

143

(途中の図1)
手でいるカドを
○に合わせて折る
Align the raised corner to the circled one.

144

(途中の図2)
もうひとつのカドを
閉じるように折る
Fold down the right corner.

145

右側も
137~144と同様に折る
Repeat 137-144
on the right.

142

下の
フチを押し込むようにして
ついている折り筋で
折りたたんでいく
Push in the arrowed edge and fold using
the crease lines.

147

フチを折り筋に合わせて折る。
内側のカドは折らないで出す
Fold the edge to the crease line.
Now show that hidden flap in front.

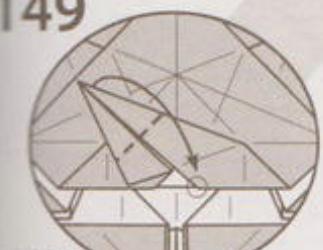
146

カドの
先を内側にしまいながらひらく
Open the layer down but
do not fold the flap on it.
The tip of the flap should
be hidden inside.

148



149



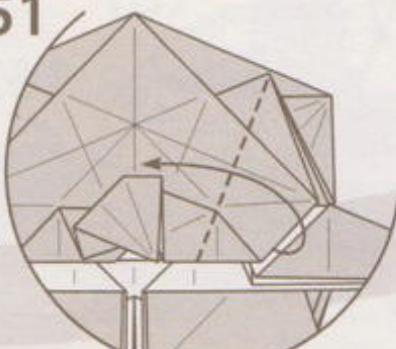
カドをいっぱいに折る
Fold up the flap.

150



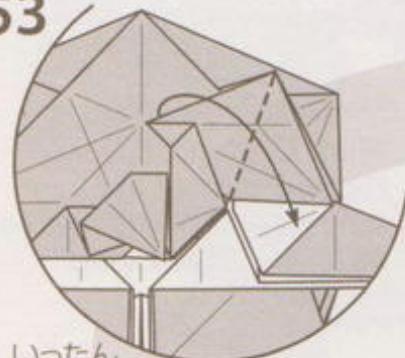
内側の紙を
引き出して折る
Pull out the hidden layer.

151



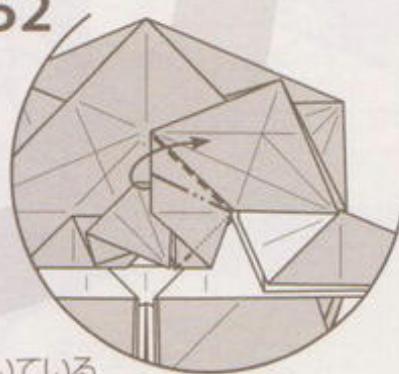
ひらくところで折る
Fold where the
layer opens.

153

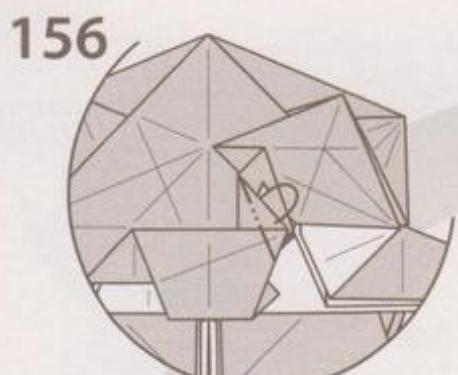


いったん
151の形まで戻す
Unfold to 151.

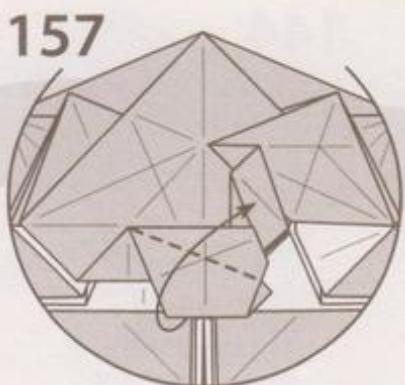
152



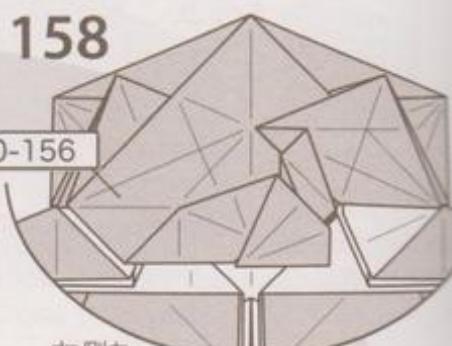
ついている
折り筋を使って引き寄せ折り
Fold up the layer using the
crease lines and flatten.



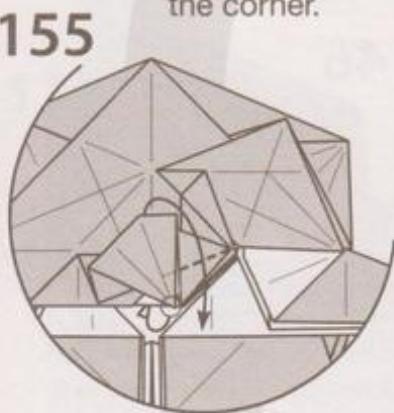
カドを後ろに折る
Mountain fold the corner.



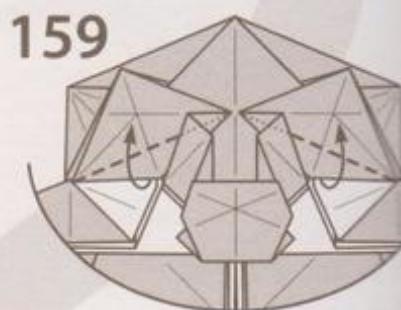
ひらくところで折り返す
Fold the layer up where it opens.



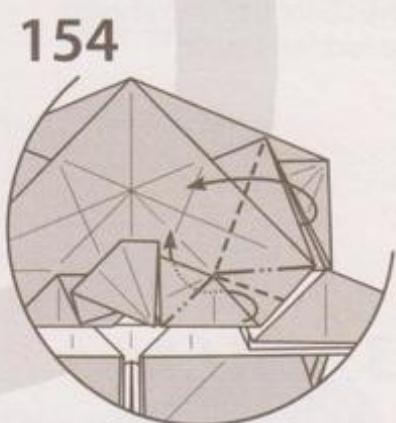
左側も
150～156と同様に折る
Repeat 150-156 on the left.



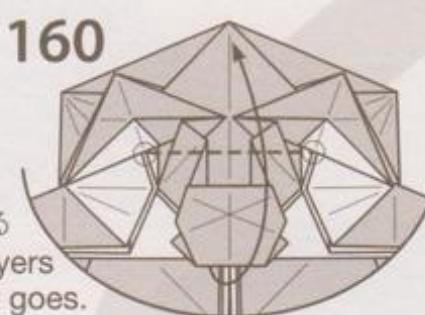
○のカドを内側に
しまいながら閉じる
Fold down the inner layer swiveling the circled corner to inside up.



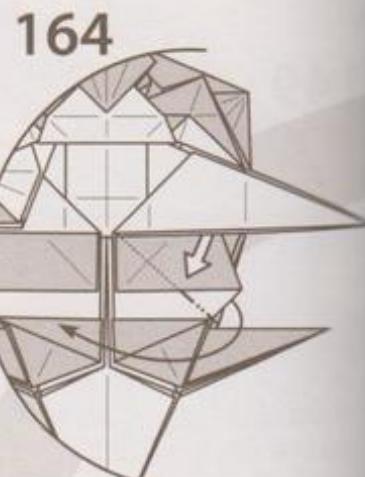
ついている折り筋の
ところで折る
Fold up the layers using the crease lines.



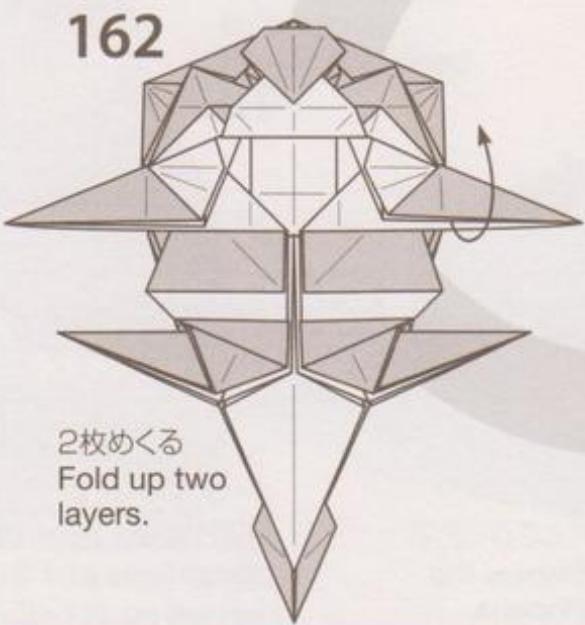
下を中割り折りに変えて
再度たたむ
Reassemble but this time raise the bottom edge using the crease lines.



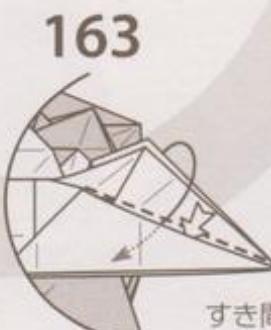
いっぱいの
ところで折る
Fold up layers as far as it goes.



内側にたたまれている
紙をひっぱりだす
Pull down the hidden layers.

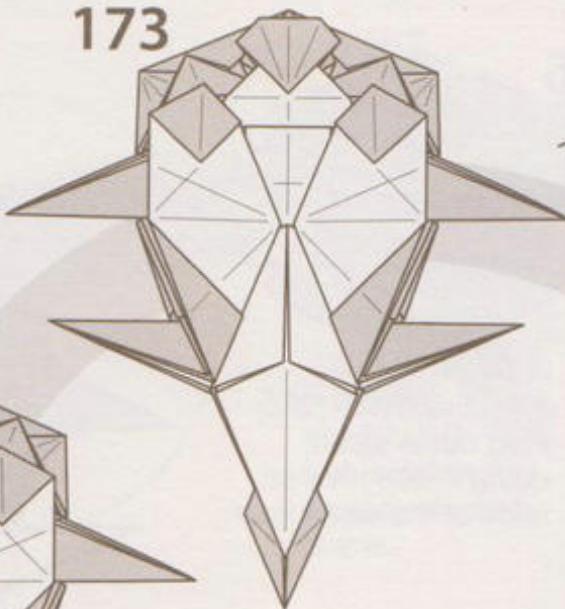


2枚めくる
Fold up two layers.

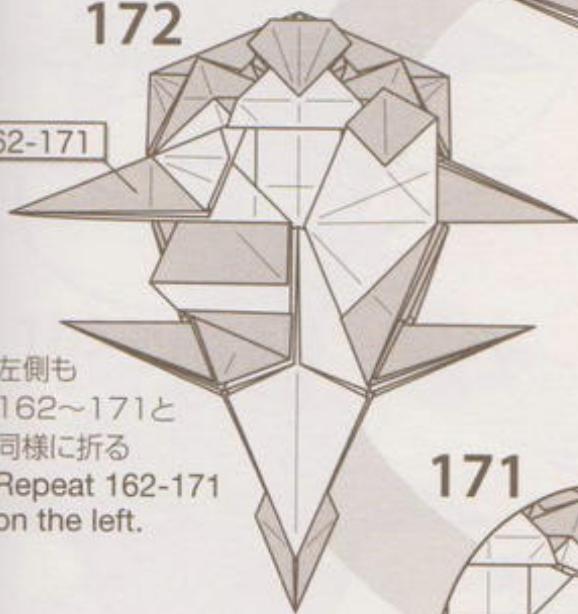


すき間に折り込む
Insert the layers inside.

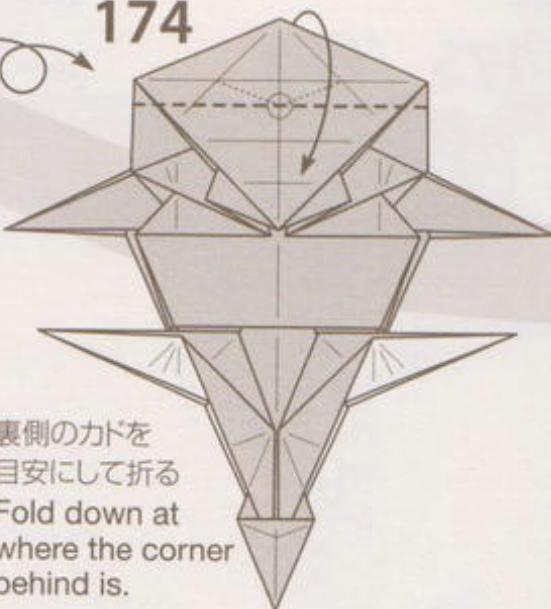
173



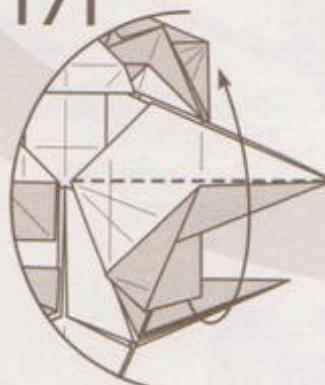
172



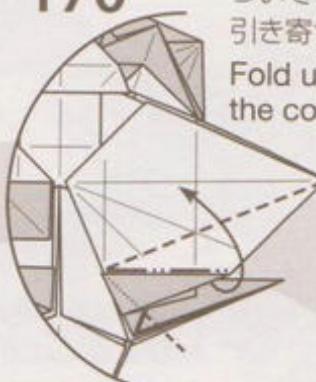
174



171

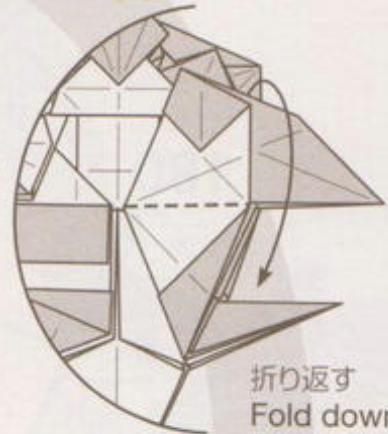


170



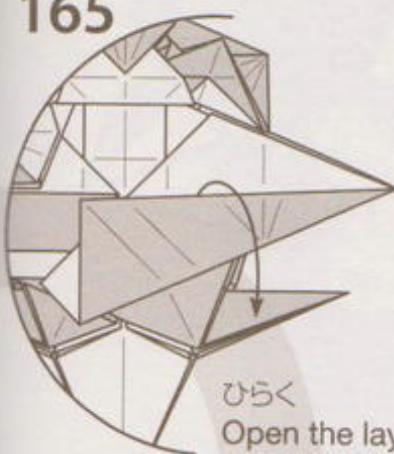
ついている折り筋で
引き寄せ折り
Fold up and swivel
the colored layer.

169



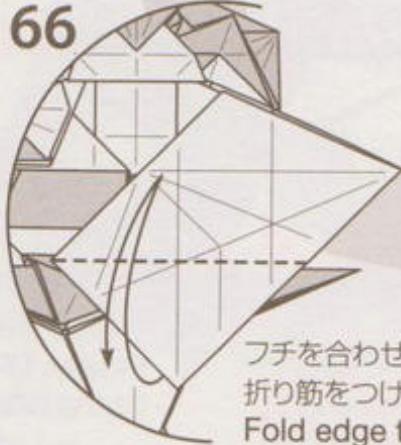
折り返す
Fold down.

165



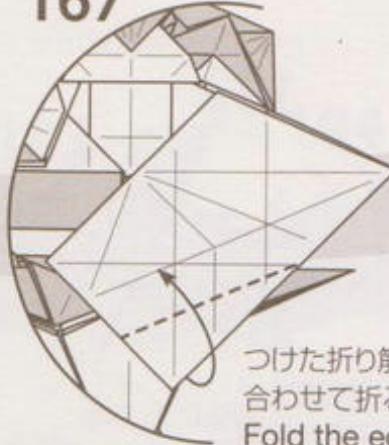
ひらく
Open the layer.

166



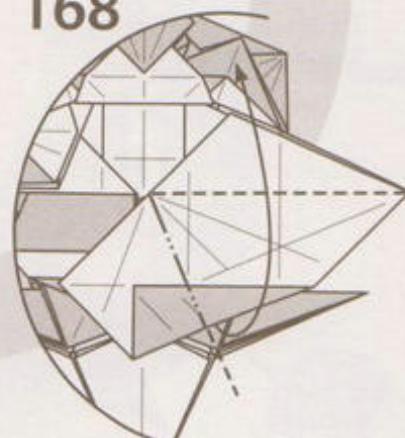
フチを合わせて
折り筋をつける
Fold edge to
edge and unfold.

167

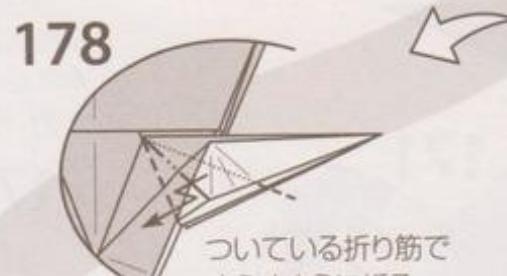
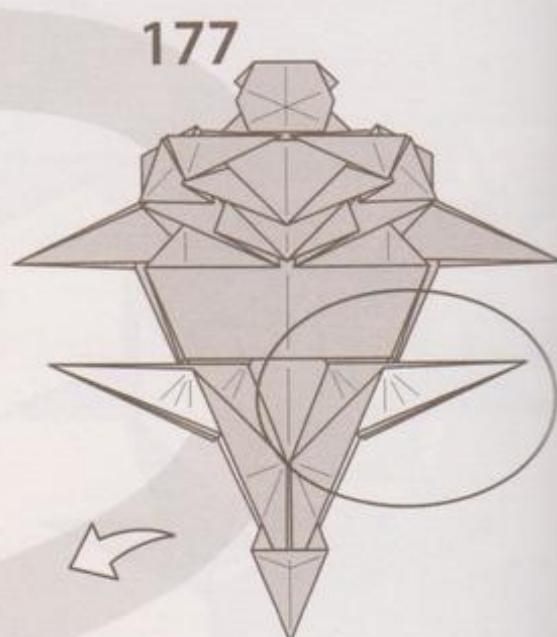
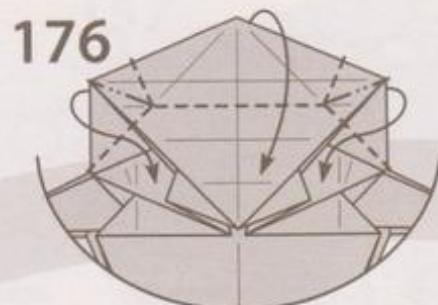


つけた折り筋に
合わせて折る
Fold the edge to
the crease line.

168



ついている折り筋で折り返して
つぶすように折る
Fold up the layers and
squash the swiveled sheet.



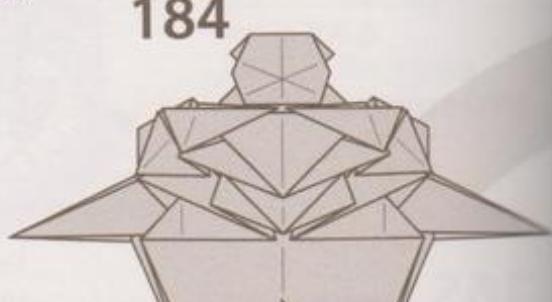
ついている折り筋で
ずらすように折る
Swivel using the
crease lines.



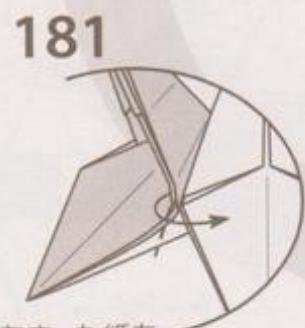
くぼみが折り筋と
一致する(○で示したところ)
Note the circled point
where the crease line
and the edge meet.



でっぱっているカドの
一番下の層のみを
向こう側に押し込む
Push in only the
lowest layer.



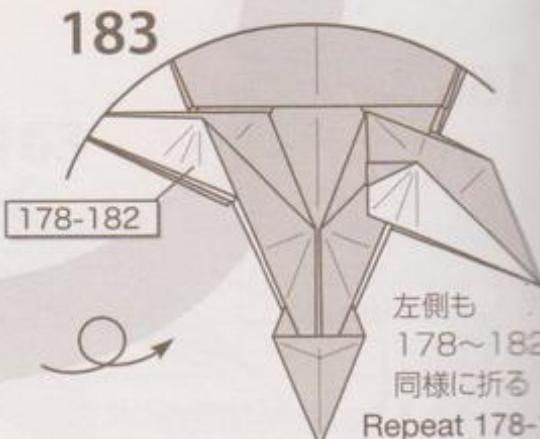
尻尾になる
カドをつまんで
上にずらすように折る
Pinch and raise the tail.



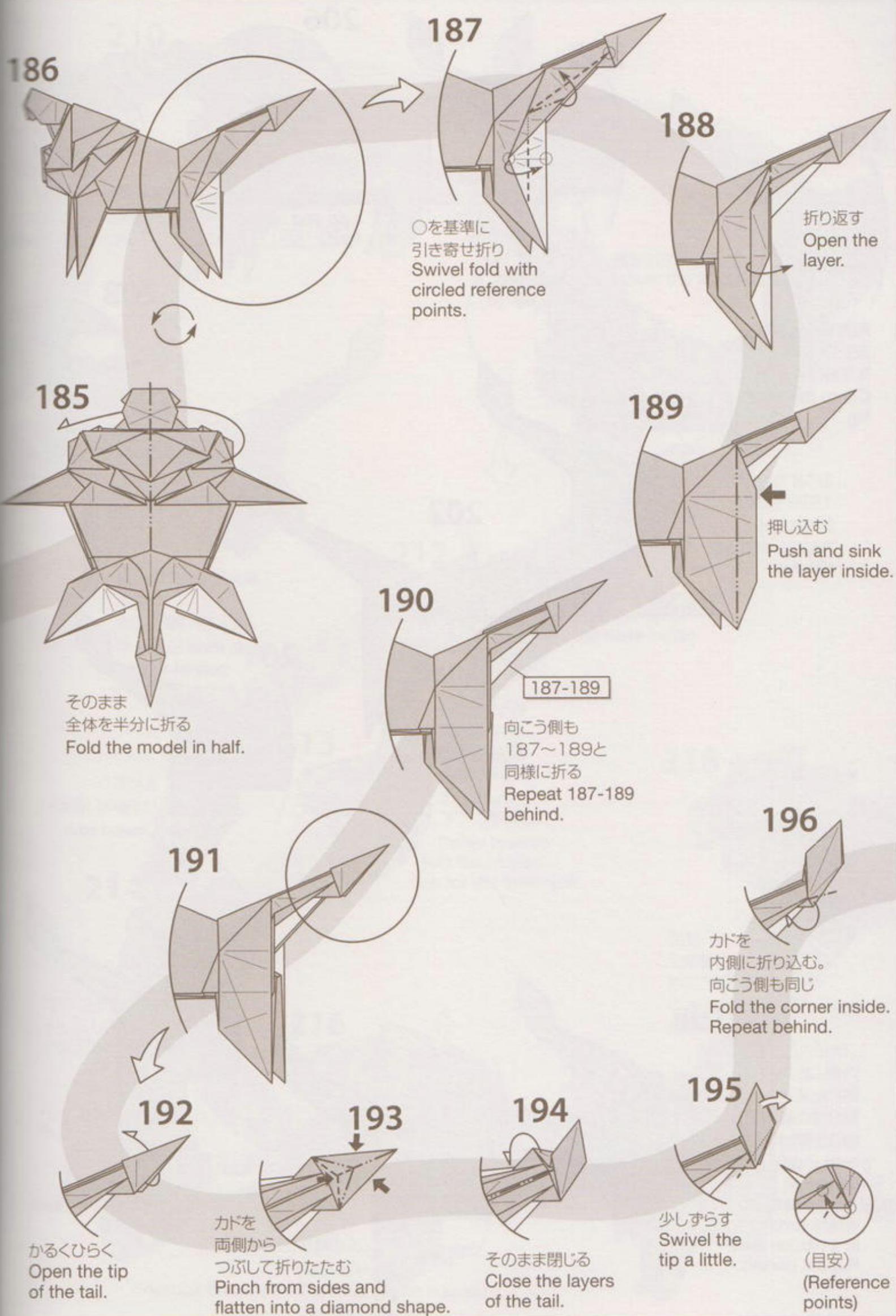
あまたの紙を
平らにつぶすように折る
Fold and flatten the
excess layers.



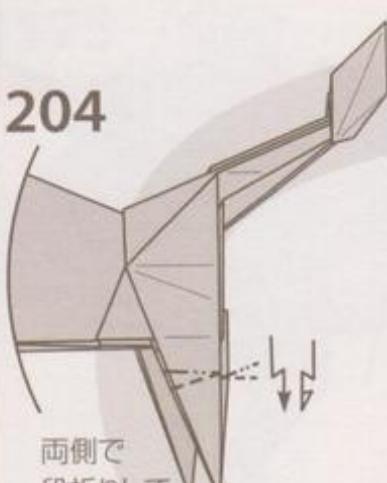
このようになる
The end result.



左側も
178~182と
同様に折る
Repeat 178-182
on the left.

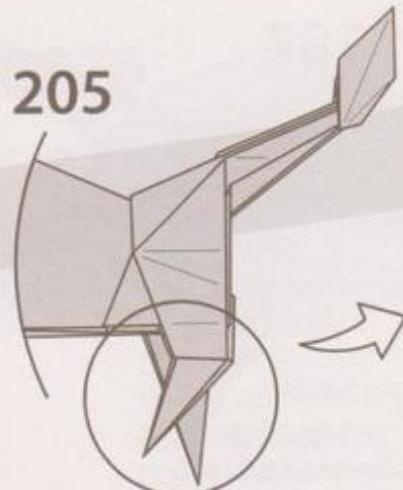


204

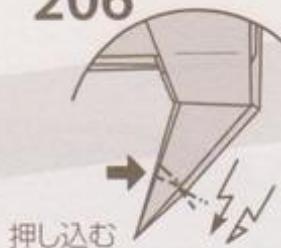


両側で
段折りして
足を曲げる
Crimp the hind
leg.

205



206



押し込む
ように段折りして
足の先を作る
Crimp and make
a foot.

207



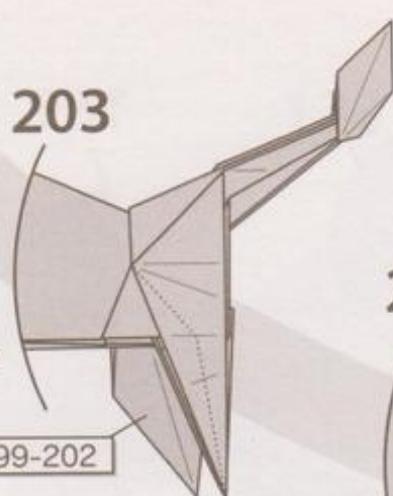
先を少し折り込む
Fold the tip inside.

208



もう片方の足も
204~207と
同様に折る
Repeat 204-207
on the other hind leg.

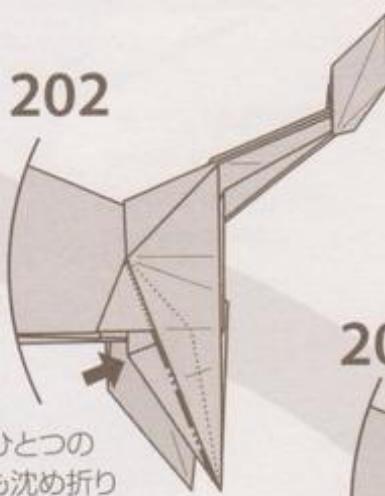
203



もう片方の足も
199~202と
同様に折る
Repeat 199-202
behind.

199-202

202



もうひとつの
カドも沈め折り
Closed sink again.

201

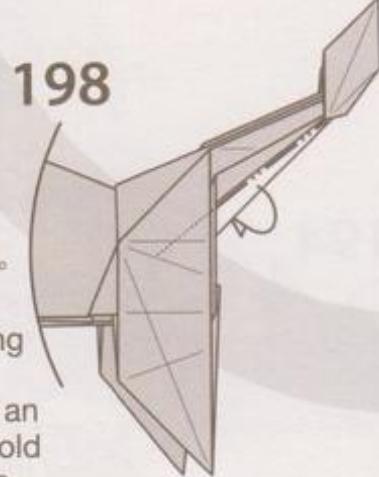


沈め折り
(closed sink)
Closed sink.

197



198



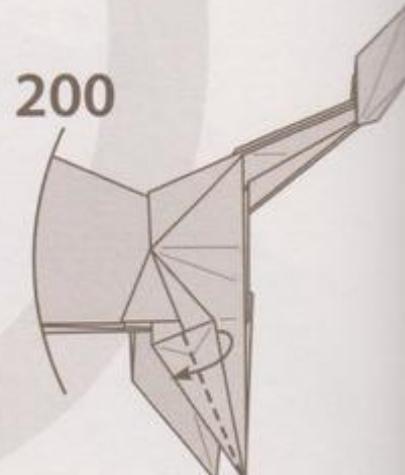
フチのところで
内側に折り込む。
隠れた根元の
部分は中割り折り。
向こう側も同じ
Fold inside along
the edge.
You have to do an
inside reverse fold
in a hidden area.
Repeat behind.

199



すき間をひらいて
カドを細く押しつぶす
Open the layer and squash.

200



折り返す
Close the layer.

210

それぞれ足の先を
206~207と
同様に仕上げる
For the tip of the
forelegs,
fold like 206-207.

206-207

206-207

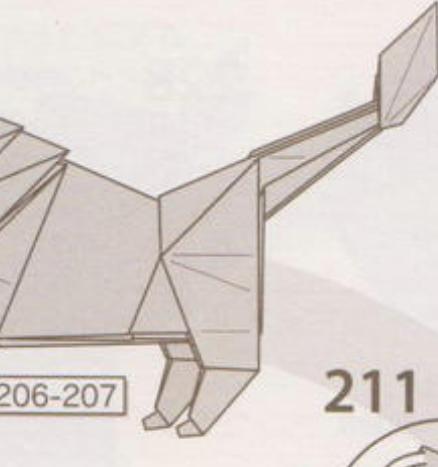
209

前足のつけ根で両側で
段折り。
向こう側の足も同じ
Pleat on both sides
for the foreleg.
Repeat behind.

214

下アゴの先を
少し折り込む
Fold the tip inside.

215



211

顔を引き下げる
Lower the face.

211

212

鼻先を
少し折り込む
Fold the tip of
the nose inside.

213

内側のカドを
中割り折りで
外に出て
下アゴを作る
Inside reverse
fold the hidden
flap for the lower jaw.

216

カドを
ひっぱって
ずらす。
このとき
つられて顔が少し下を向く
Pull up the layer.
The face will be headed
down a little.

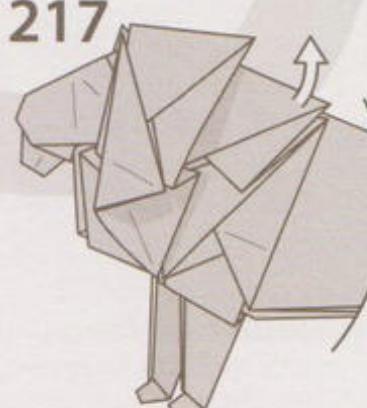
218

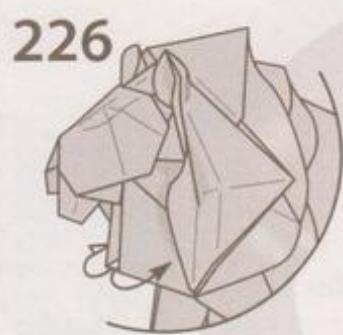
曲面的に
形を整える。
向こう側も同じ
Curl and shape the layer.
Repeat behind.

217

次のカドも
同様にずらす
Repeat on
the other layer.

217

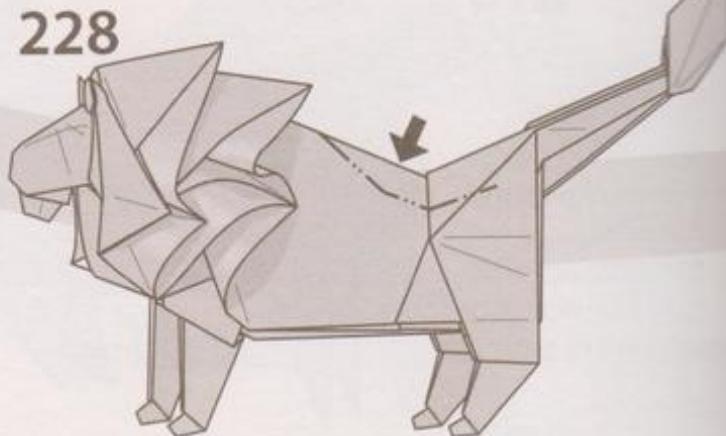




カドをカールさせる
Curl the edges.



頭部できあがり
Head completed.



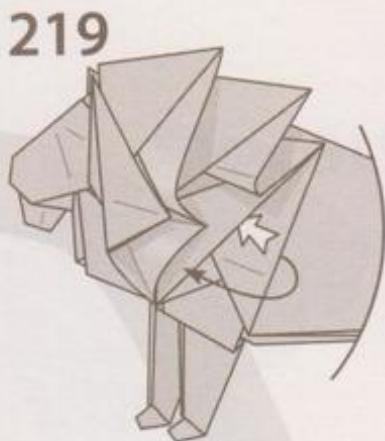
図のような折れ線で
背中を立体化する
Shape the back
three-dimensionally
as shown.



カドを
少し引き
出したのち
丸く形を整えて
耳を作る
Pull out the
tip of the corner and shape
it rounded for the ears.



フチを内側に
曲げるように折る。
反対側も同じ
Fold (or bend,
more precisely)
the edge inside.
Repeat behind.



フチを持ち上げ
曲面になるように
形を整える。
向こう側も同じ
Raise and curl
the edge.
Repeat behind.



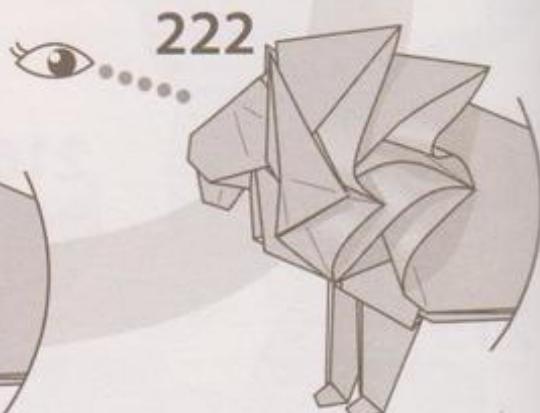
頭を立体化する
Push and flatten
the edge here so
that the head will be
three-dimensional.



少しフチを
持ち上げる
ようにして
ついている山折りの線をぼかす。
向こう側も同じ
Raise and curl the edge here
a little so as not to show
the crease line here.
Repeat behind.

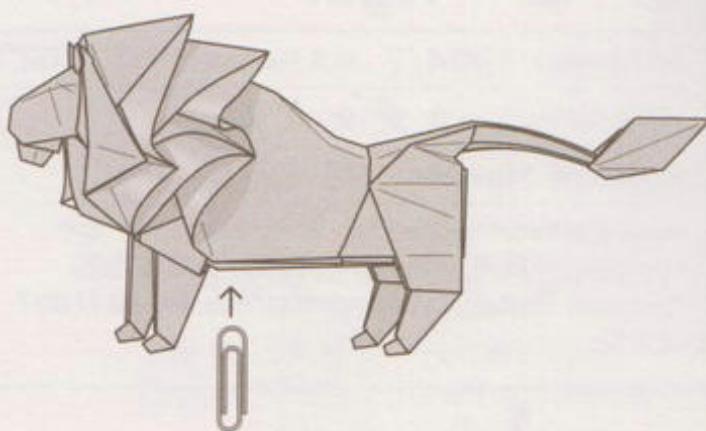
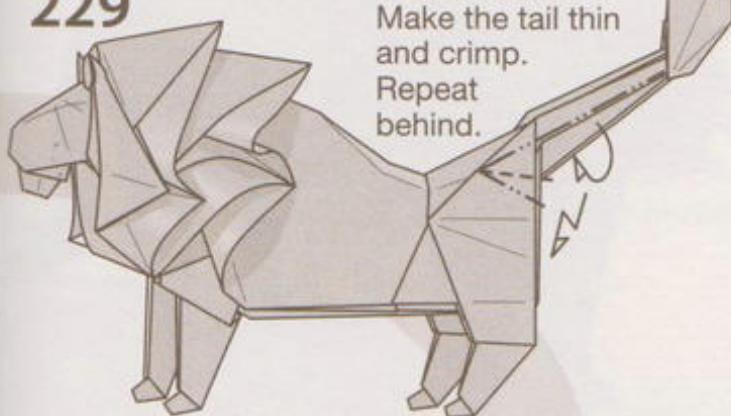


フチの
下の方を
顔の方向に曲げるように折る。
向こう側も同じ
Fold the bottom part of the
edge toward the face.
Repeat behind.

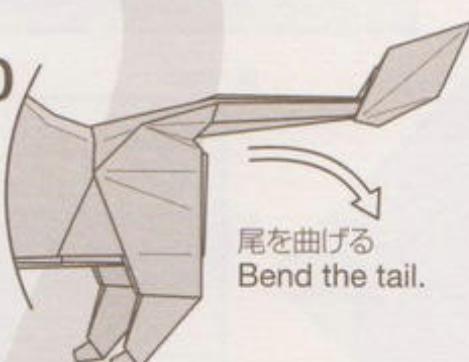


少し前から見る
Now we shape
the front of the face.

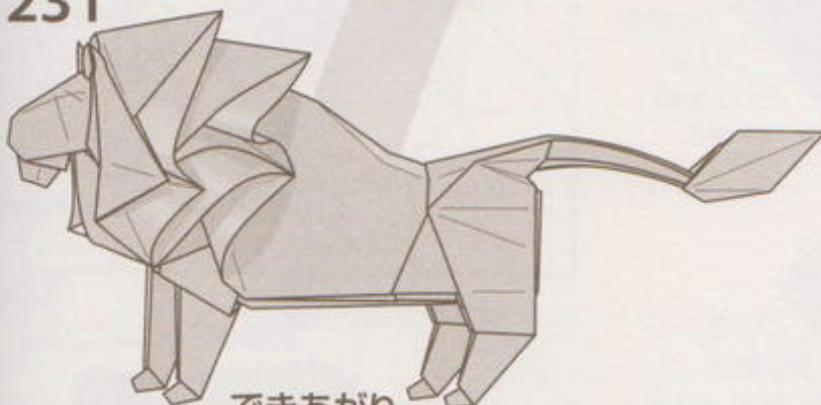
229



230



231



できあがり
Model Completed.

複雑な折り線構造のために、折り工程を整理するのにずいぶんと時間がかかった作品です。それでも苦心の甲斐あって、長工程ながらも繰り返し折って楽しむに値する仕上がりにできたと思います。

たてがみを折り込んでいく工程のうち、99～104は、図で示すのが難しい少々無謀なものです。折り図として表現した場合にどうしても分かりにくくなってしまうために、通常はこのような工程は避けたくなるのですが、ひとたび理解できれば他の工程では得られない楽しさを持つ折りもあります。

また、中盤では75、80、83と紙を内側から引き出してまとめなおす工程が連続します。慣れない方は紙を痛めてしまうかもしれません、すらすらと折れるようになると、これまた独特のおもしろい折り味を持っています。このような個性的な技法を特徴的に配置することで、折り工程全体・作品全体にひとつの味わいのようなものが出てくるのではないかと考えています。

たてがみの曲面を美しく仕上げるには、張りのある洋紙が向いているでしょう。

安定した仕上がりのために

この作品は、折ったままだと次第に体がひらいてきてしまいます。

それを防ぐために糊付けしても良いですが、より手軽な方法としてゼムクリップで留める方法がおすすめです。

下から見ると、大きく6つのヒダがありますので、そのうちの間の4つをはさむようにクリップを差し込みます。

For the easy maintenance of the model

The model gradually opens, because there is no locking device in the structure of the model.

Of course, you can use glue, but the easier method is to use a paper clip. You can see 6 layers from the bottom of the model, so try to clip four inner layers together.

It took time for me to organize the folding processes because the structure of the crease pattern is complex. However, I believe that the result turns out to be enjoyable while folding even though it is lengthy.

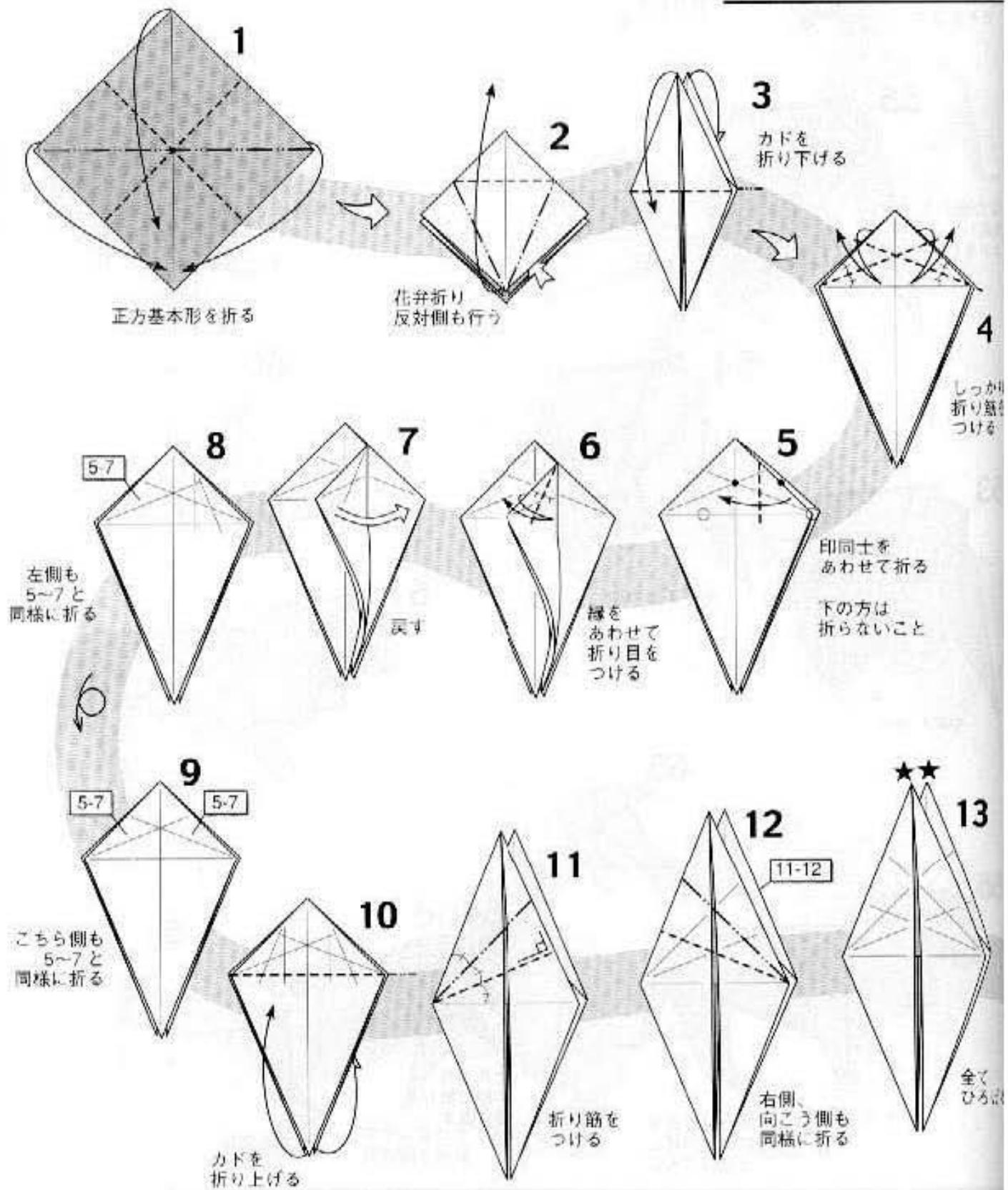
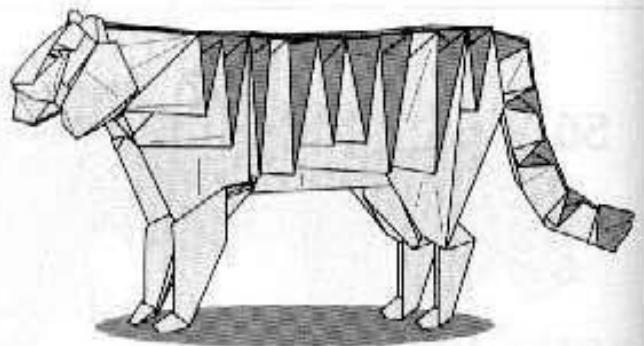
Steps 99-104, where the mane is assembled, are very hard to explain with diagrams. I usually avoid such hard-to-decipher diagrams, but this time I chose them because, once understood, folders can understand that they are the folding steps which is the most reasonable and that other folding steps cannot give the folders the feeling of achievement that they do.

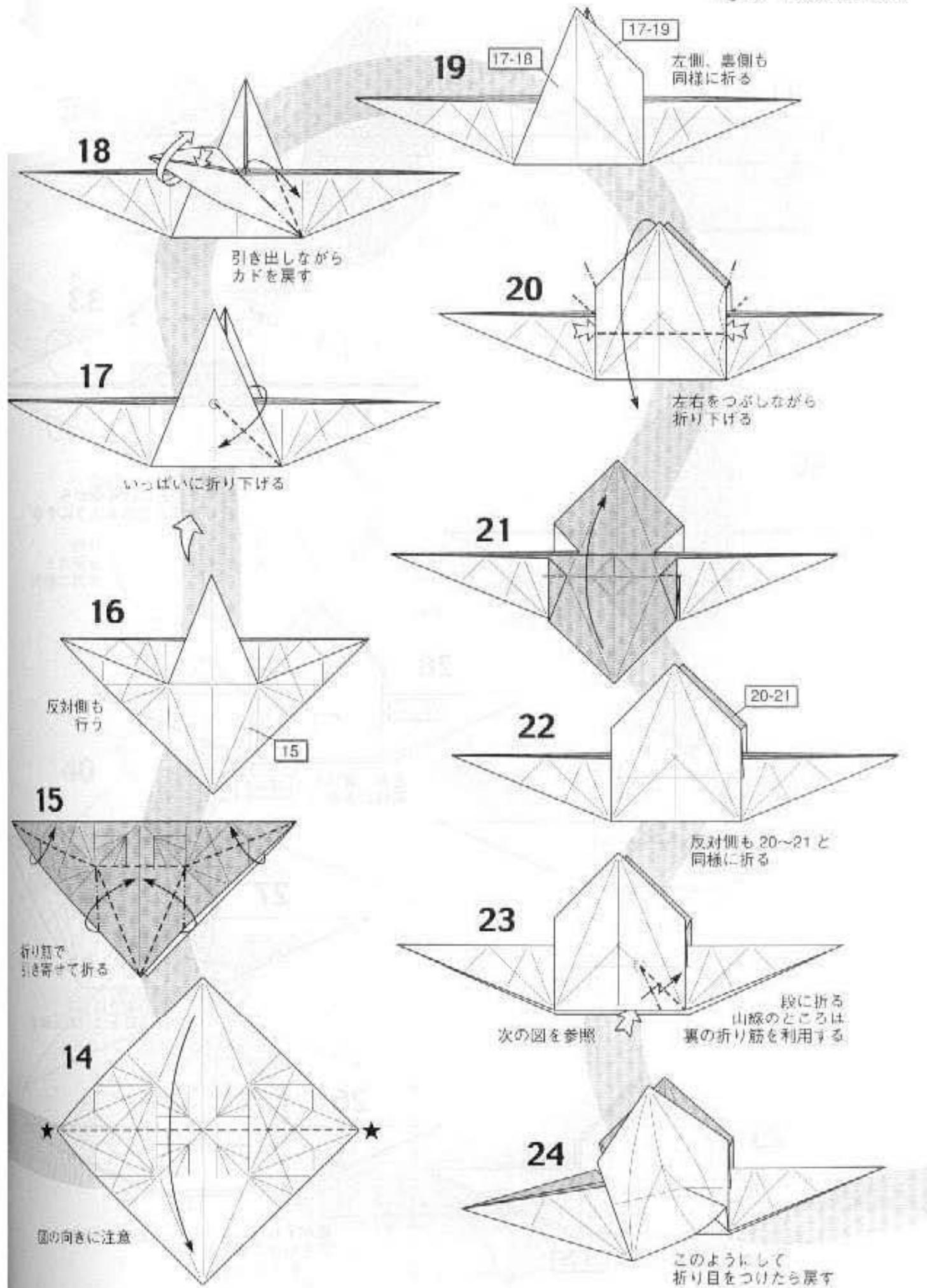
Steps 75, 80, 83 are all pulling out a hidden flap (unsinking), which may be very hard for the novices. However, please practice them repeatedly and you will find the necessity and significance of such steps. I personally feel that such peculiar steps give the folders the feel and touch of original characteristics of the model in both the folding steps and the final modeling.

To shape the curves of the mane, strong western paper is appropriate.

トラ

作／図 小松英夫





31



山線をつまんで
中心線にあわせて
折り目をつける

32

(図を分かり
易くするため)
カドを直角に立てる

30

全体を半分に折りながら
折り目でまとめるようにする

28

左側、裏側も
同様に折る

29

次の図のようひらく

27

このようにして
折り目をつけたら

25

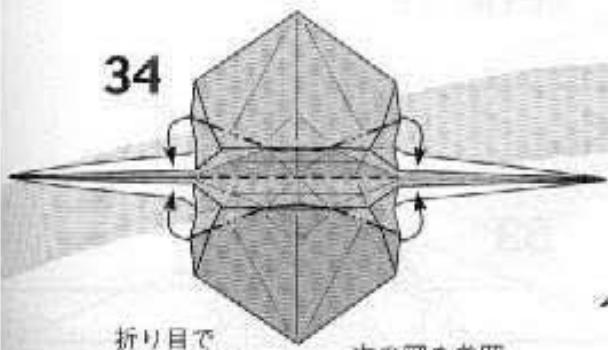
左側、裏側も
同様に折る

26

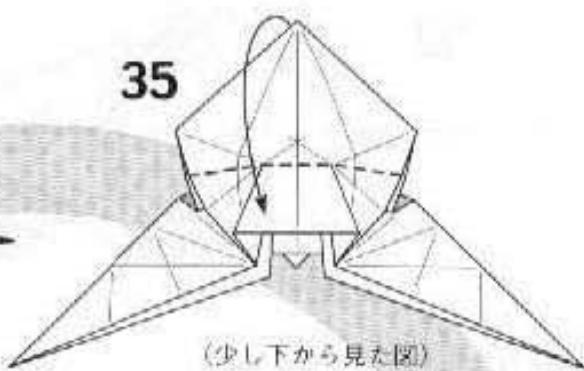
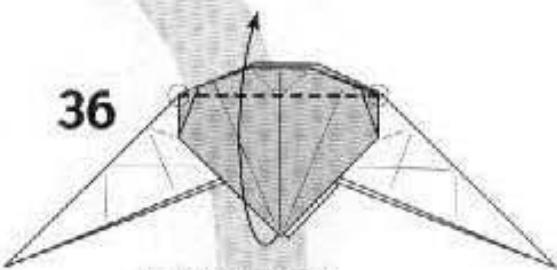
紙がずれないように
気をつけて折る

次の図を参照

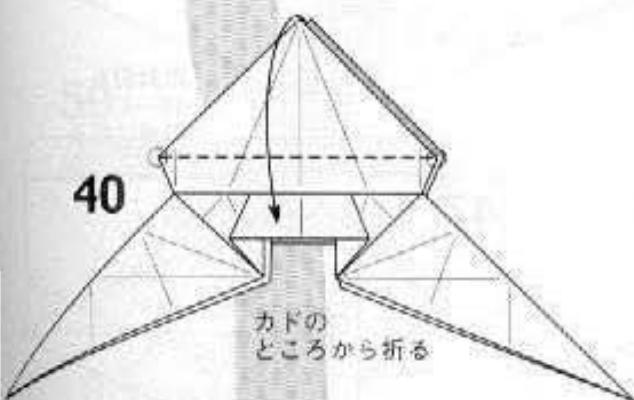
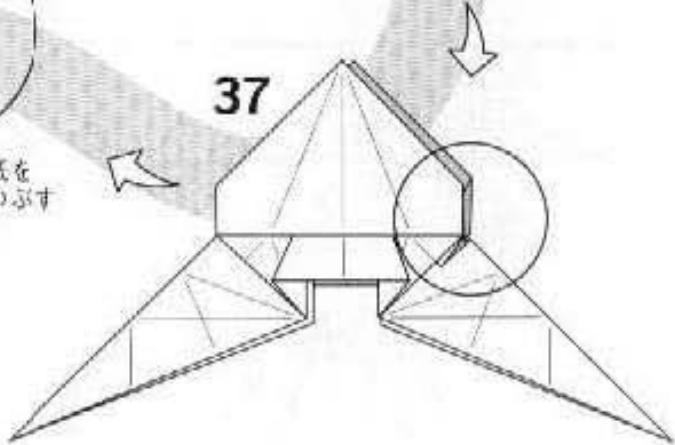
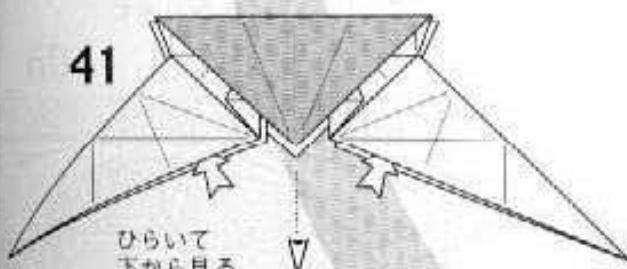
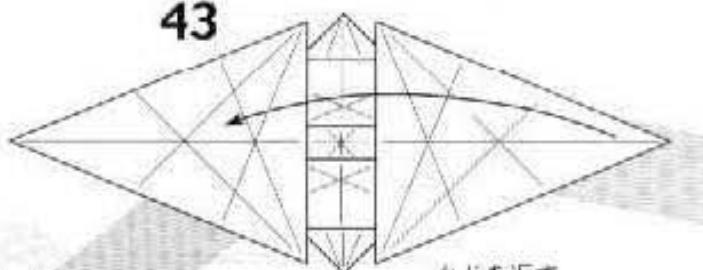
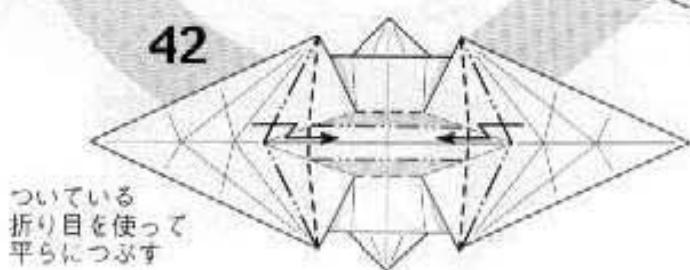
52

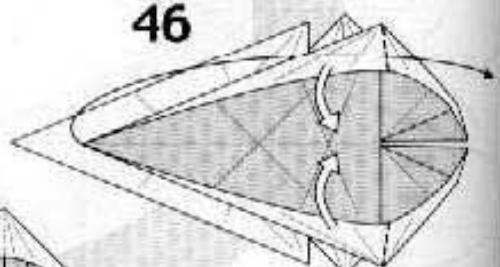
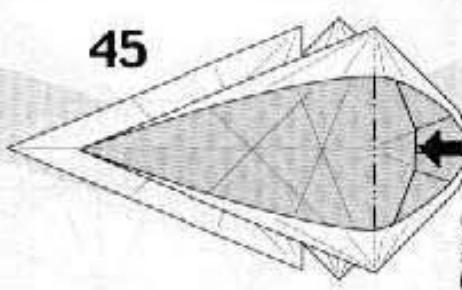
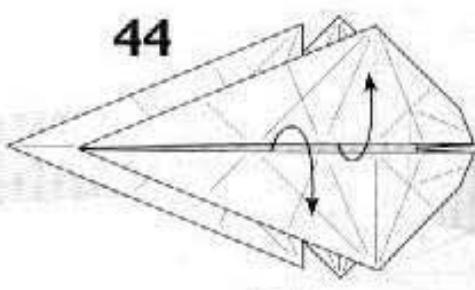
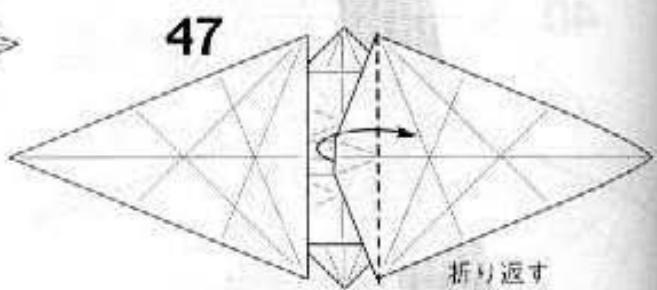
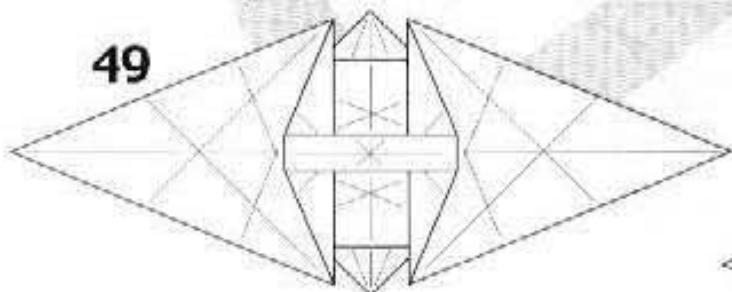
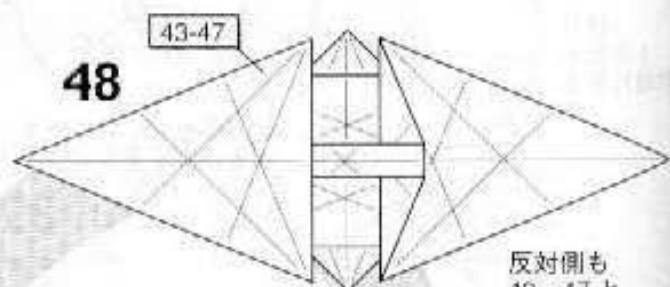
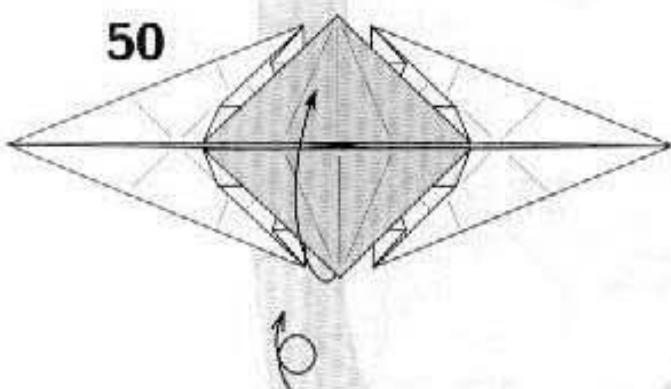
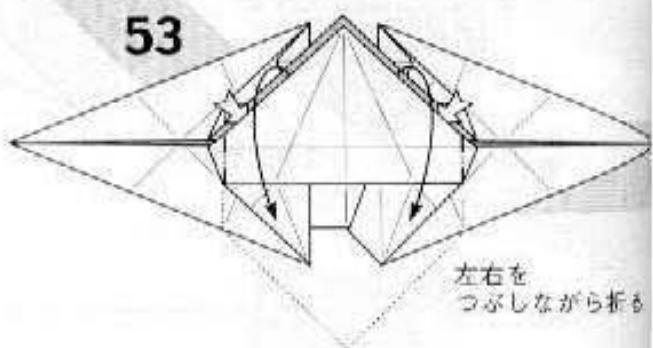
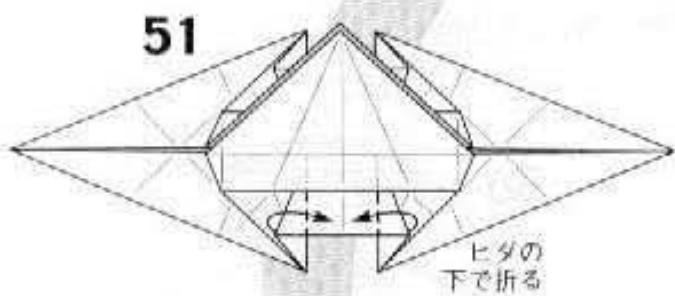
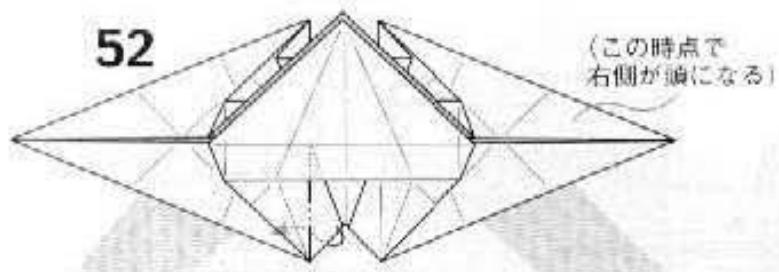
34

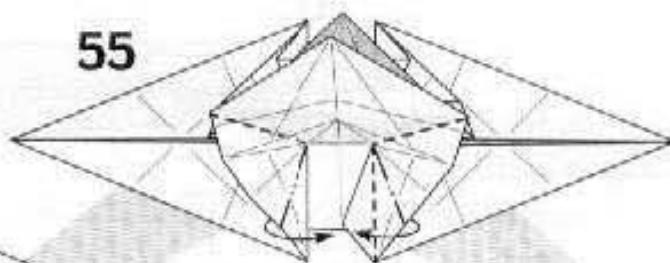
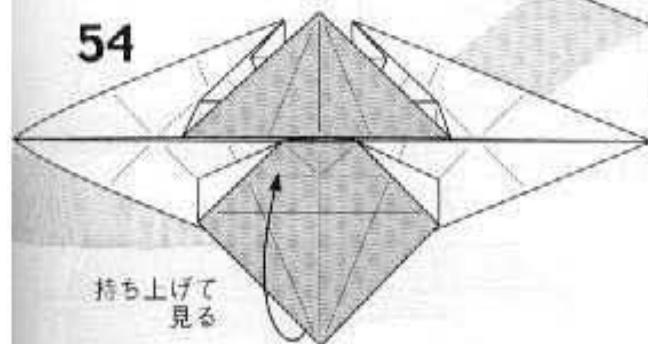
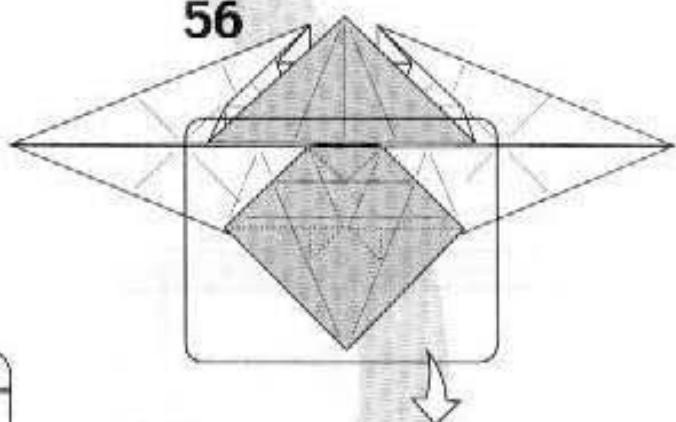
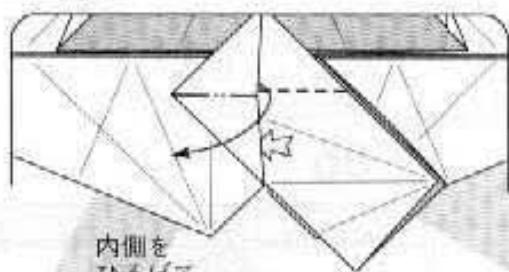
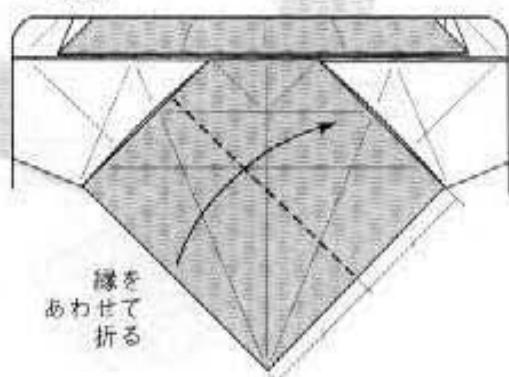
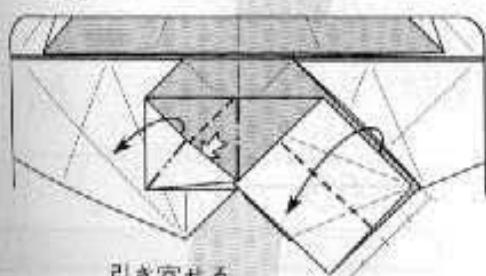
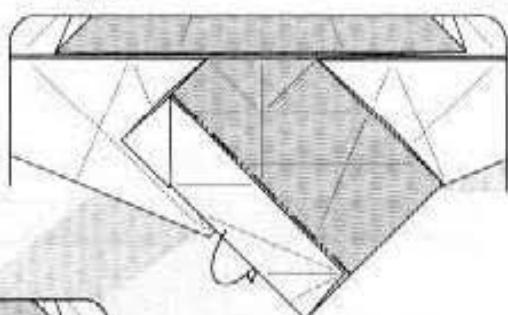
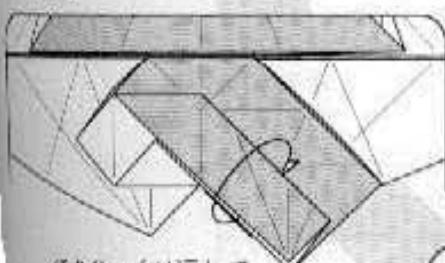
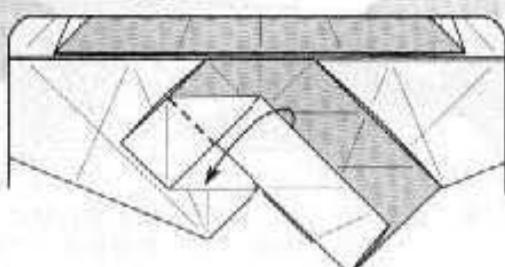
次の図を参照

35**36**

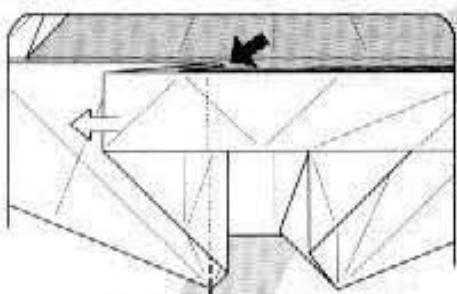
反対側も行う

39**38****40****37****41****43****42**



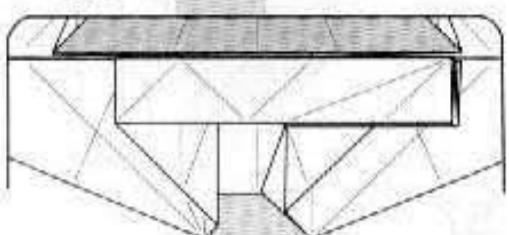
55**54****56****58****57****59****62****60****61**

69

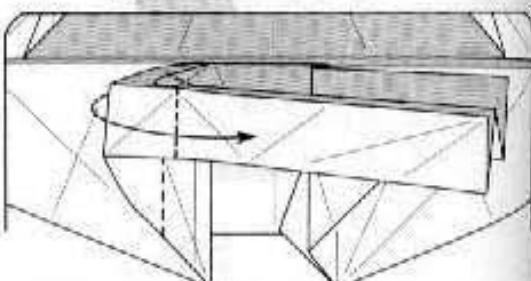


下のカドのところですらす

68

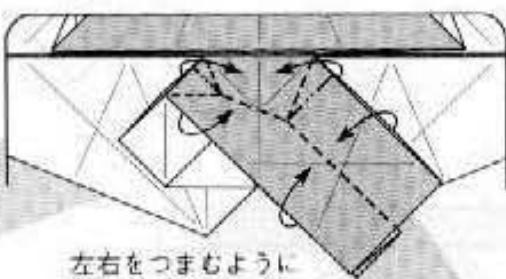


71



右に倒して平らに置く

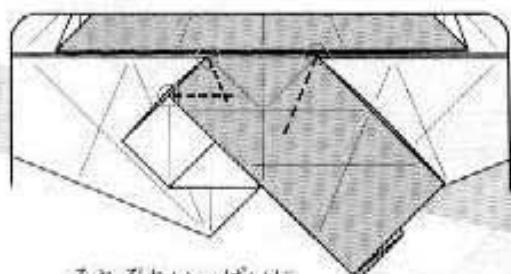
66



左右をつまむように
引き上げる

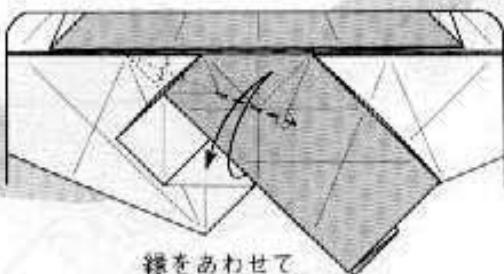
中心線にあわせて折り畳む

63



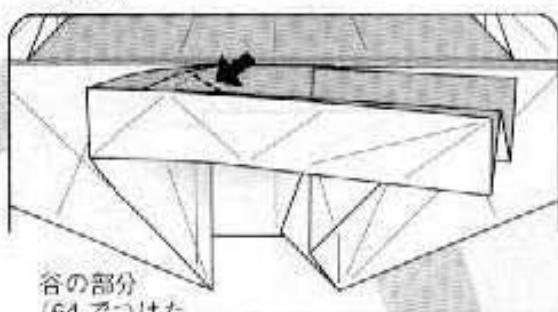
それぞれいっぱいに
折れるところで折り目をつける

64



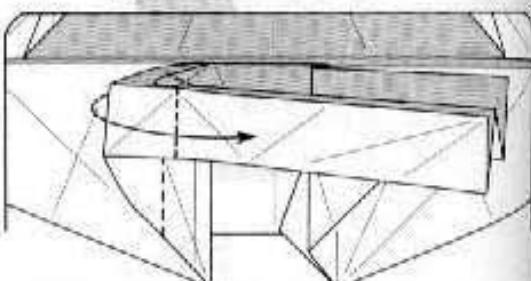
縁をあわせて
折り目をつける

70



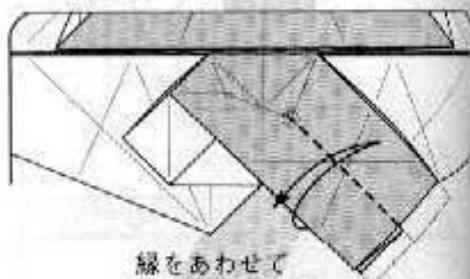
谷の部分
(64 でつけた
折り目) を延長する

71



右に倒して平らに置く

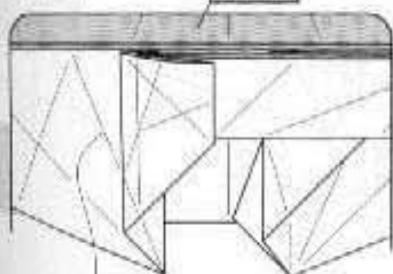
65



縁をあわせて
折り目をつける

72

50-71



73

尻尾

頭

シマ

後足

前足

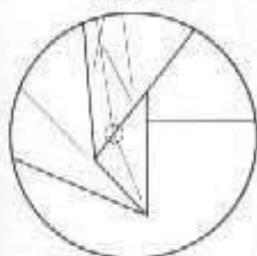
【全体図】

comment:

次の図から 103 までは全体図の下半分のみを描きます。「上側も同様」という説明は省略しますが、適宜同様に折って下さい。

75

【拡大図】

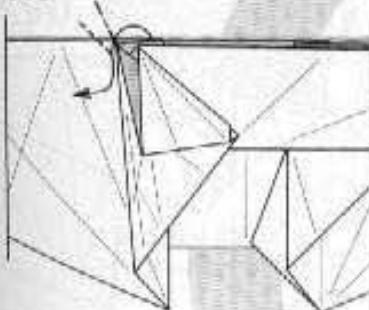


カドを折り筋に
あわせてシマを作る
(折ると言うよりつぶす)

74

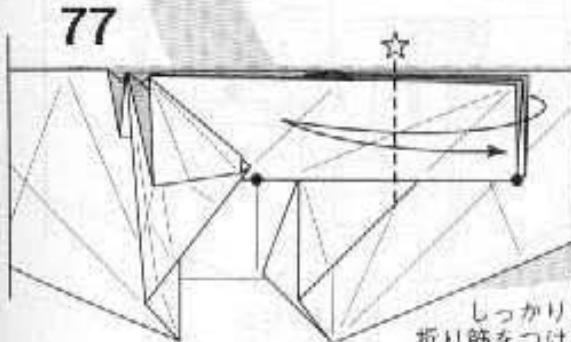
印をあわせるように
斜めにずらしてつぶす
次の図の拡大図を参照

76



ヒダを
中割り折りして
シマを作る

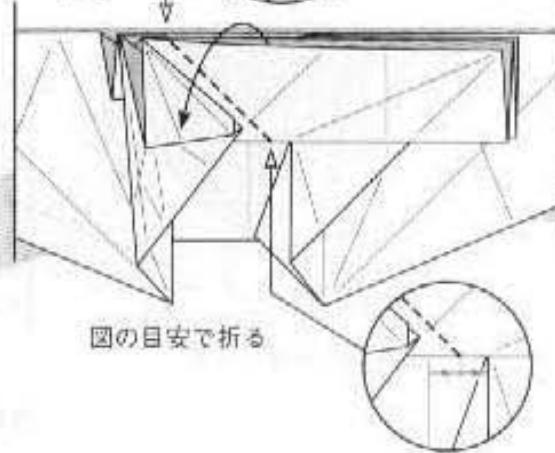
77



しっかりと
折り筋をつくる

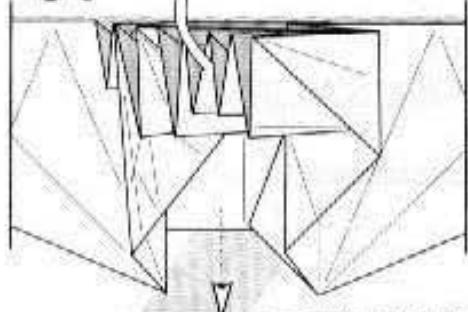
☆は 80、82 を参照

78



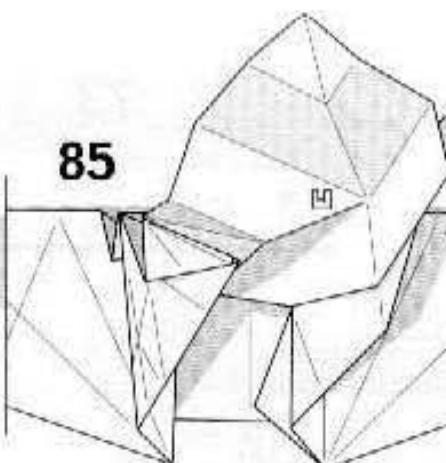
図の目安で折る

84



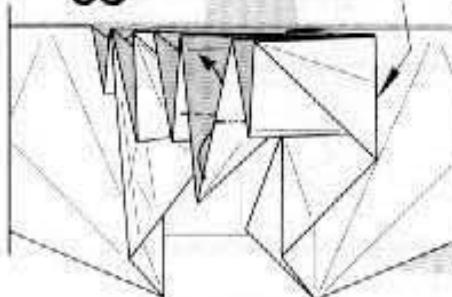
シマ部分をひろげて
少し下から見る

85



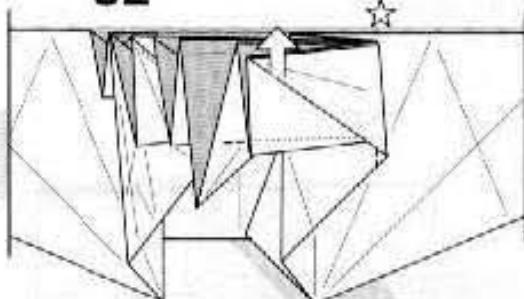
図の凹部を
裏から押して凸にする

83



中割り折りでシマを作る

82

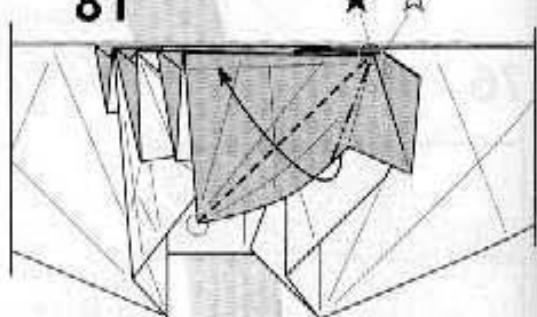


★を基点にして
上の辺があうように
折りすらす

comment:

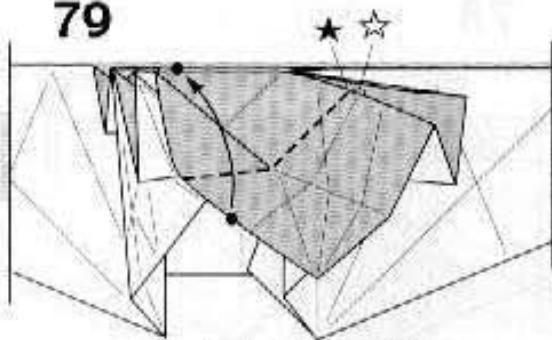
77～94までのシマの折り出しは、
不確定な要素を含んでいるので、
折るごとにシマのバランスが変わ
ることがあります。

81



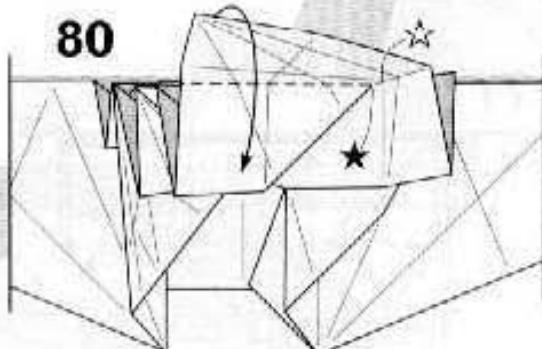
○印を通る線で
折り畳んでいく

79

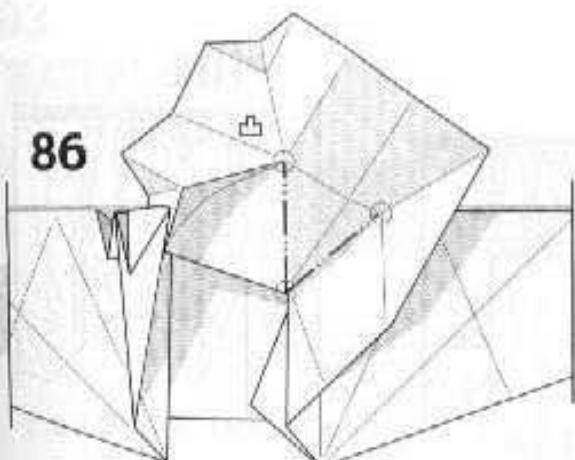


折り上げてシマを作る
★の位置に注意

80

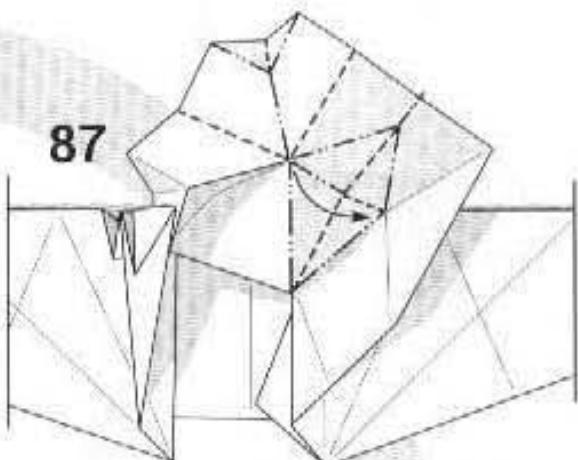
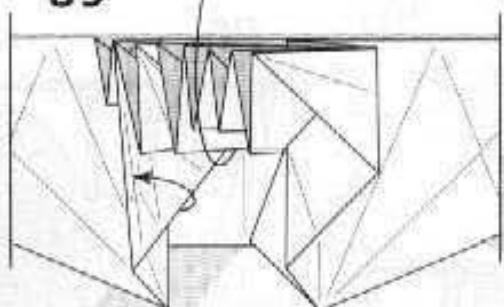


中心線にあわせて折る
★は☆より左になっていること

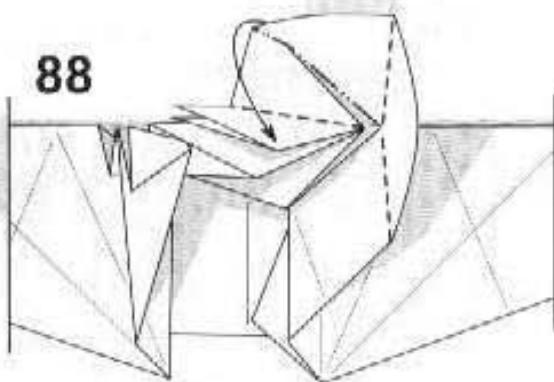
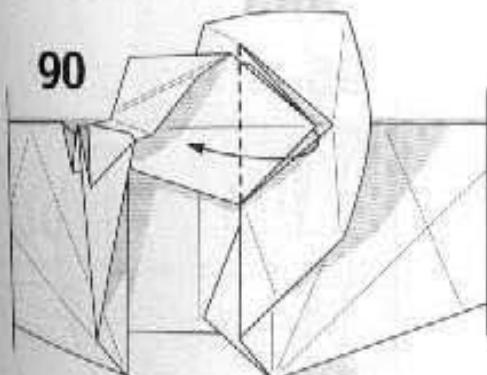
86

comment:

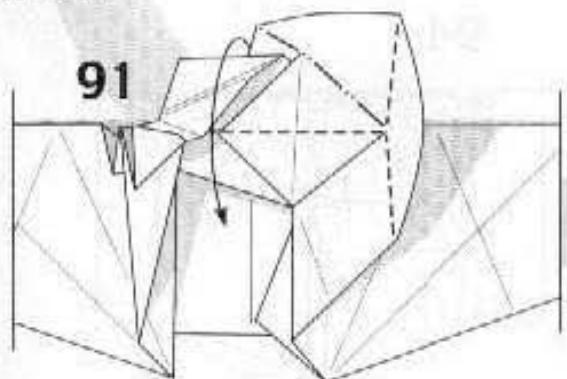
84～91は、折り上がったとき肩の紙の重なりを少なくするためです。ホイル紙などを使用する場合や難しい場合には、とばしてもいいでしょう。

87**89**

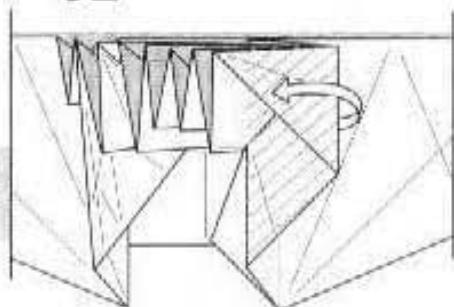
ヒダを再び持ち上げる

88(途中の図)
もとのシマを保ったまま折り置く**90**

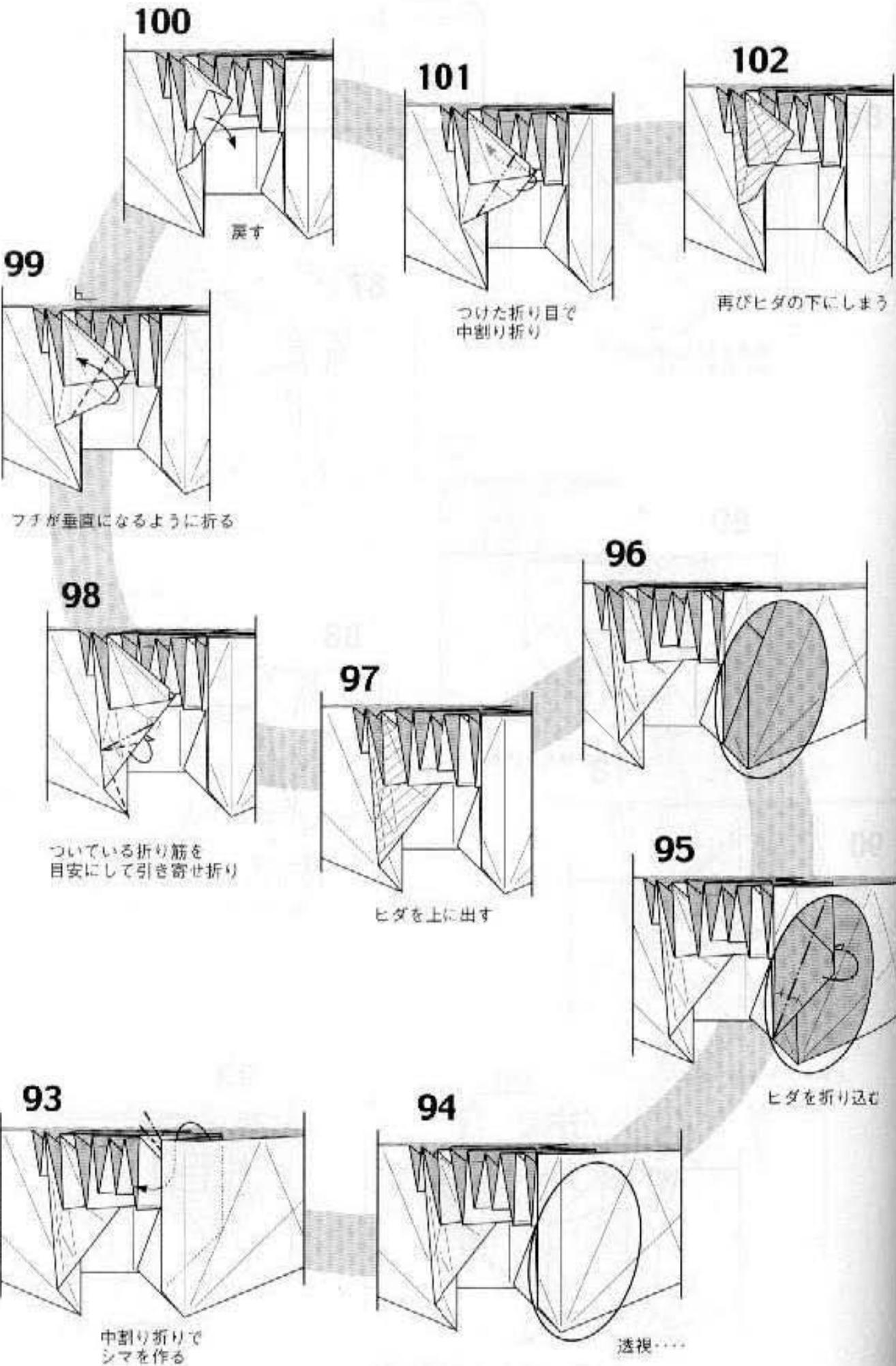
三角のカドを折り返す

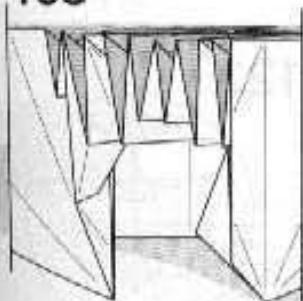
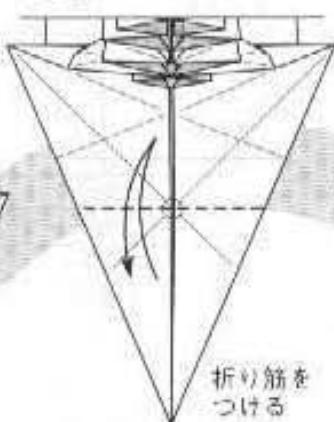
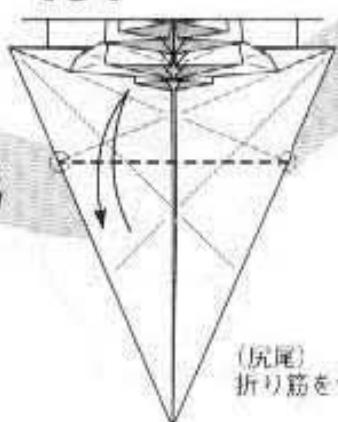
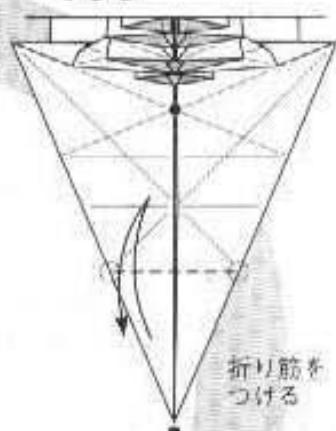
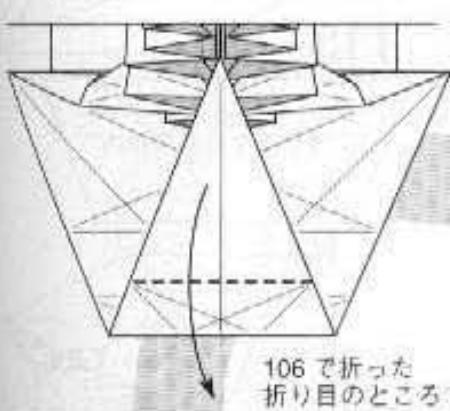
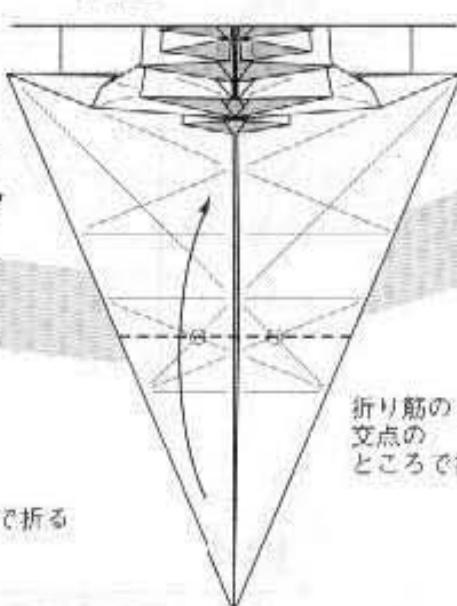
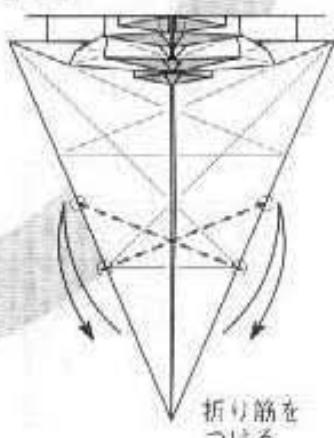
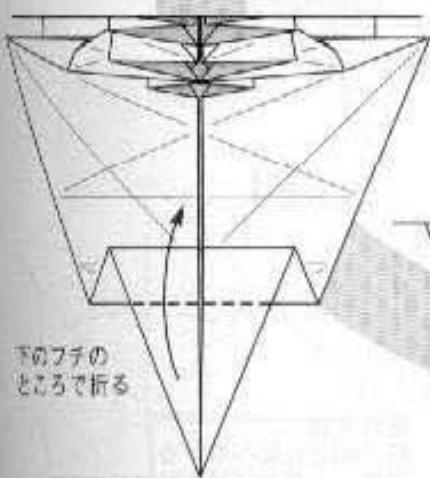
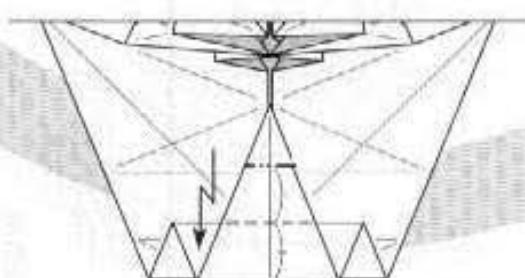
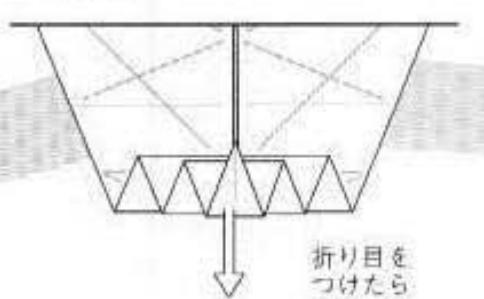
91

もとのシマを保ったまま折り戻す

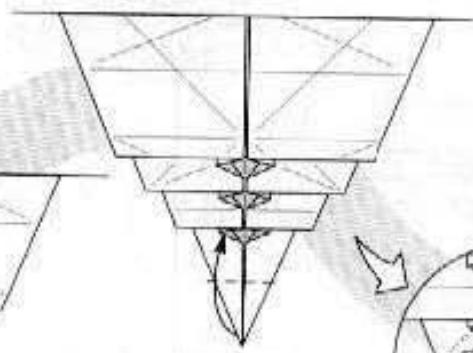
92

斜線部をしづめる

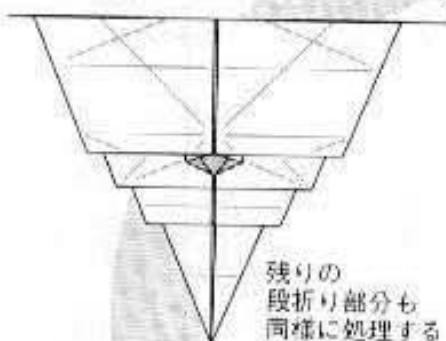


103**105****104****106****109****108****107****110****111****112**

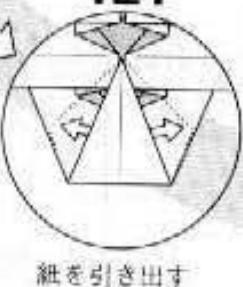
120



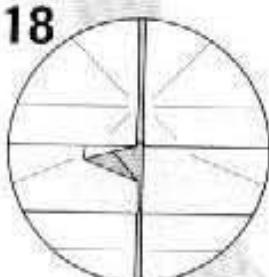
119



121



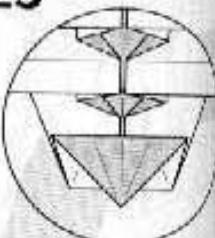
118



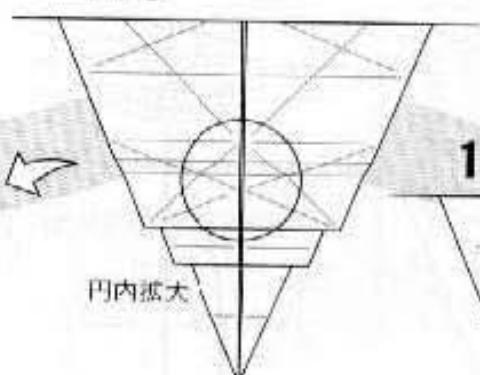
122



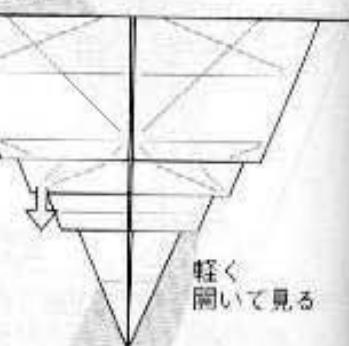
123



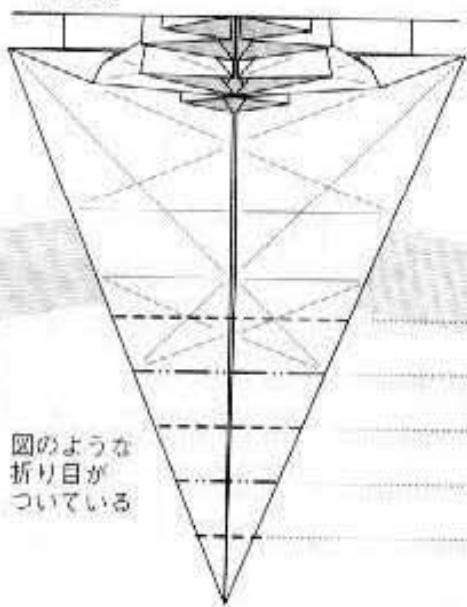
116



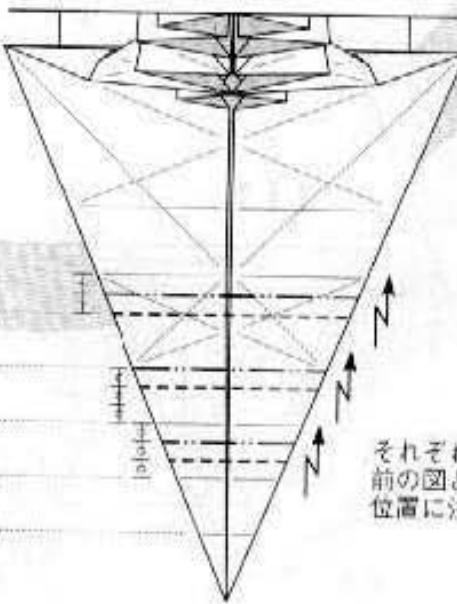
115

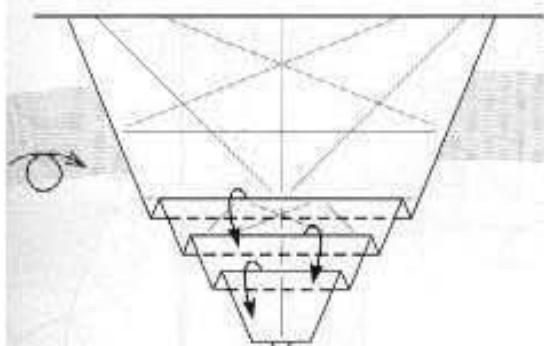


113

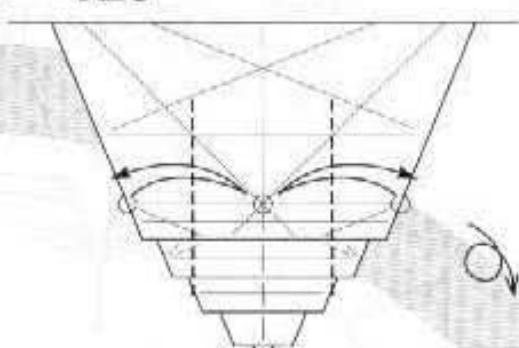


114

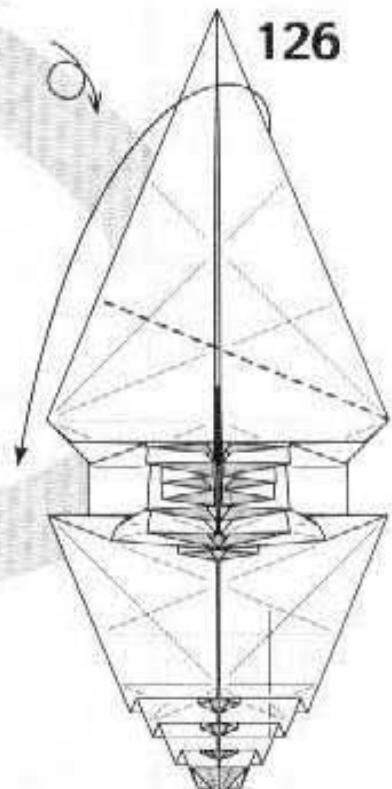
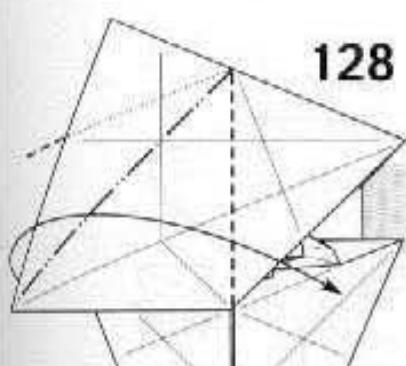


124

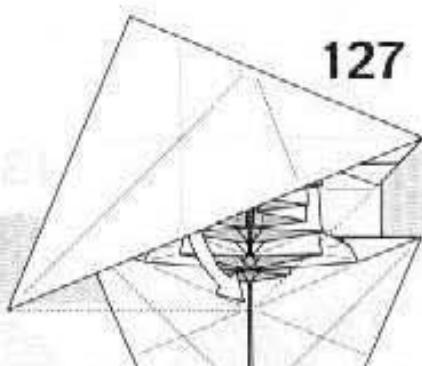
後ろのシマを
壊さないように
折り下げる

125

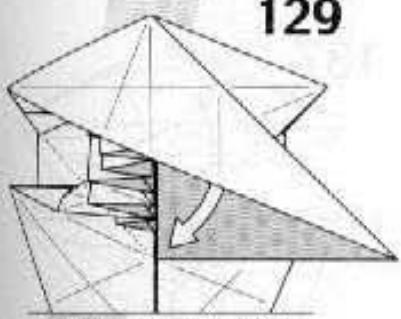
折り目をつける

126**128**

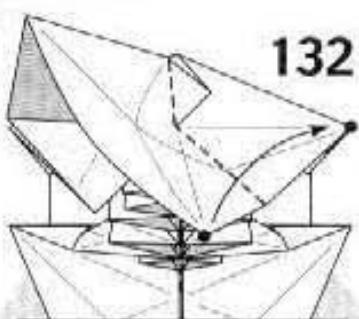
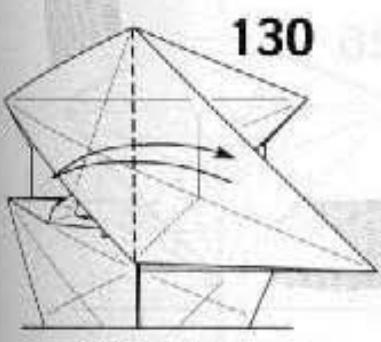
内側を開いてたたむ

127

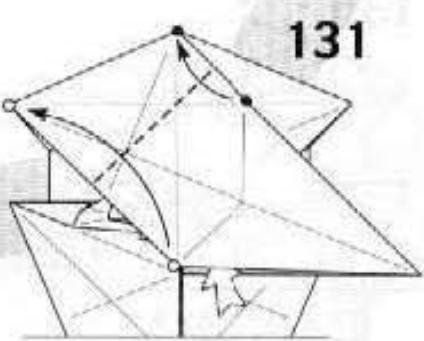
内側から紙を引き出す

129

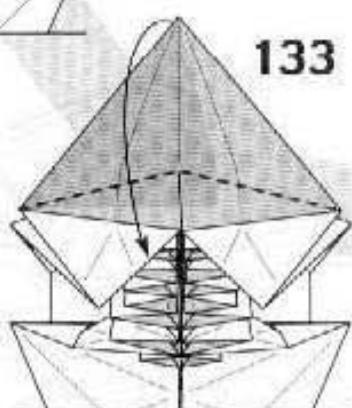
内側から紙を引き出す

132**130**

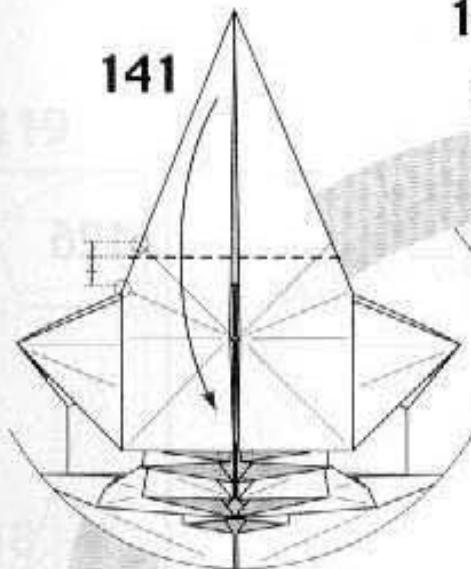
折り目をつける

131

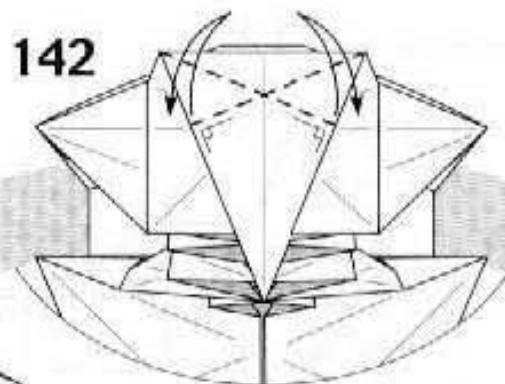
(134まで連続した折り)
内側を開いてつぶすように折る

133

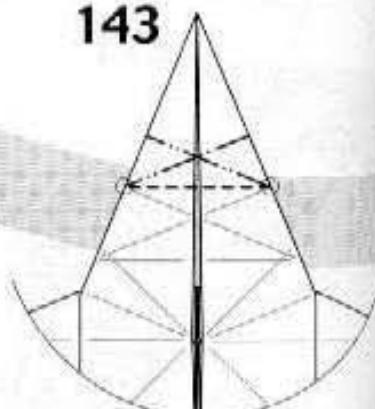
平らに畳む



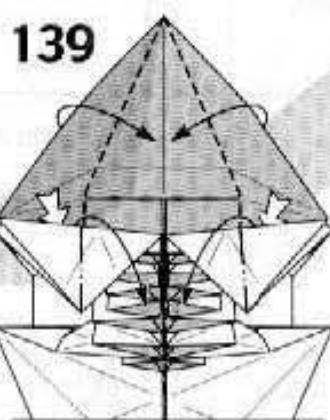
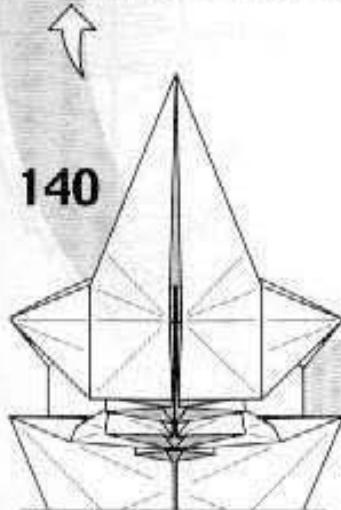
図の目安で下に折る
(この折る位置で
頭の大きさが決まる)



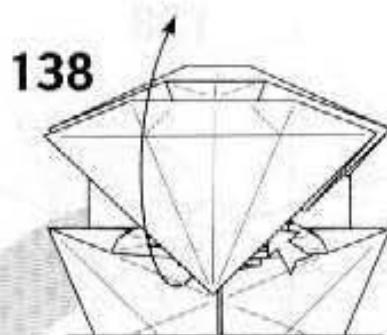
折り筋をつけたら
141 の状態まで開く



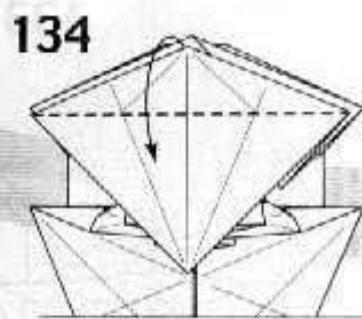
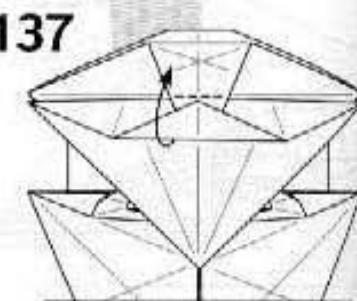
141～142 と同様にして
さらに折り筋をつける



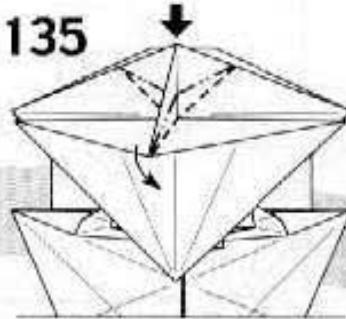
左右を開きながら
折り重む



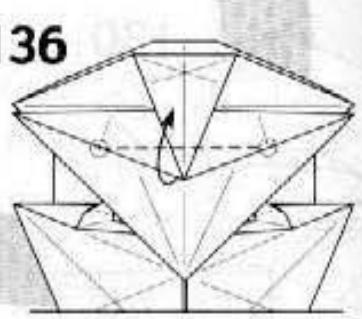
カドを持ち上げる



上のカドを下に折る



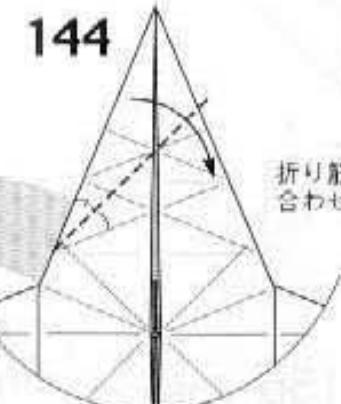
持ち上がった部分を
次の図のようにつぶす



折り筋を目安に折る

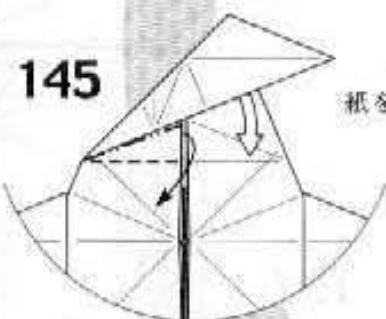
144

折り筋に
合わせて折る



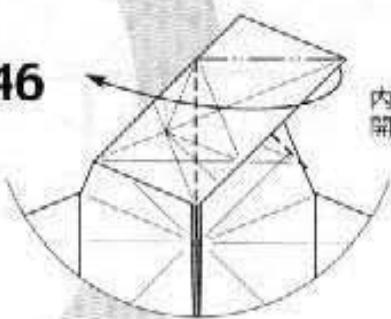
145

紙を引き出す



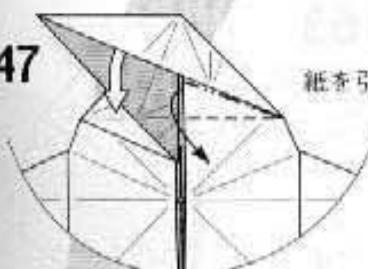
146

内側を開いてつぶす



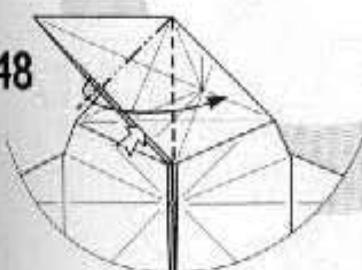
147

紙を引き出す



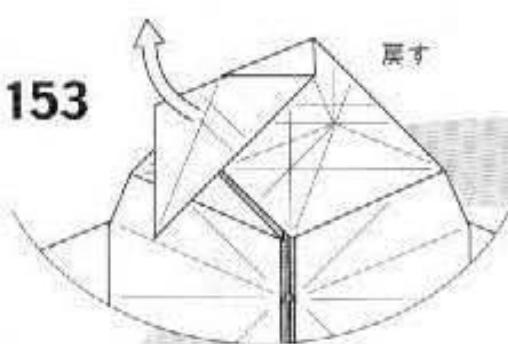
148

内側を広げてつぶす



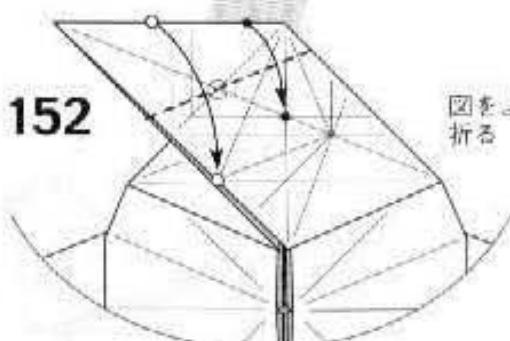
153

戻す



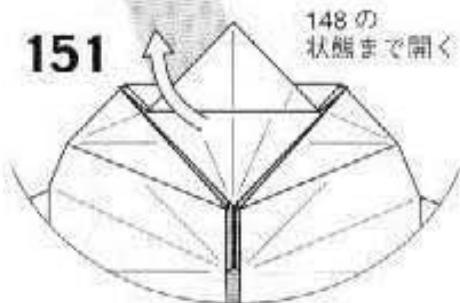
152

図をよく見て
折る



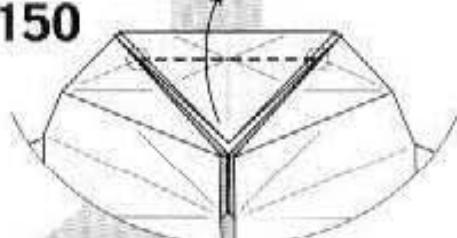
151

148の
状態まで開く



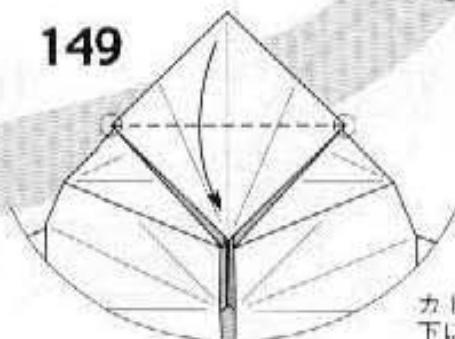
150

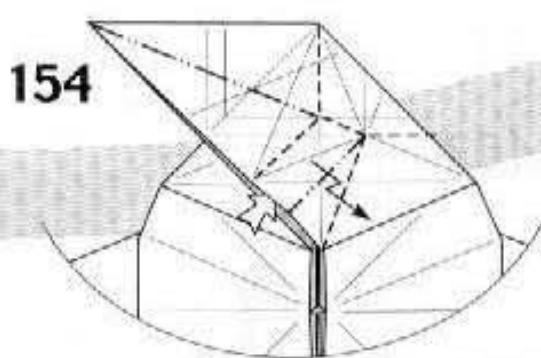
下の折り筋の
ところで折る



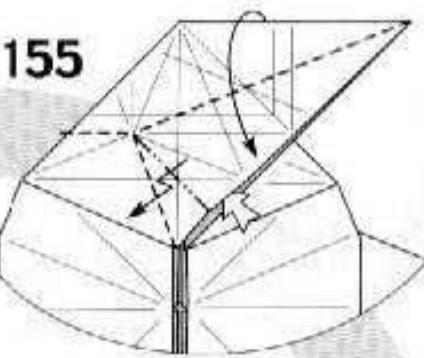
149

カドのところで
下に折る





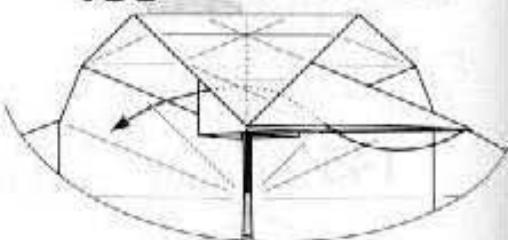
154



155

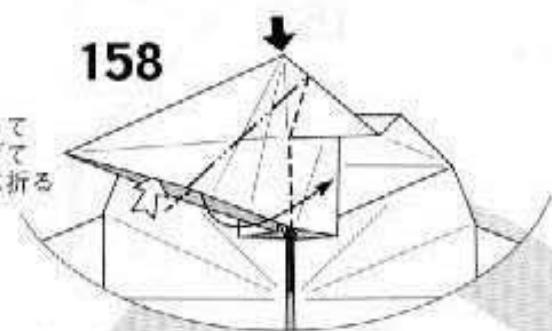
ついている折り目を使って
154、155を同時に折る

156



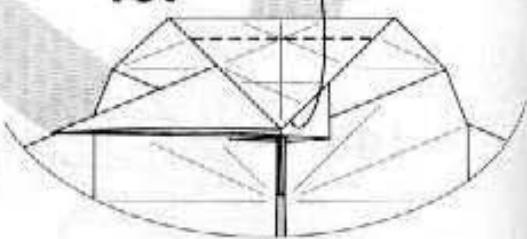
いっぱいの
ところで中割り折り

158



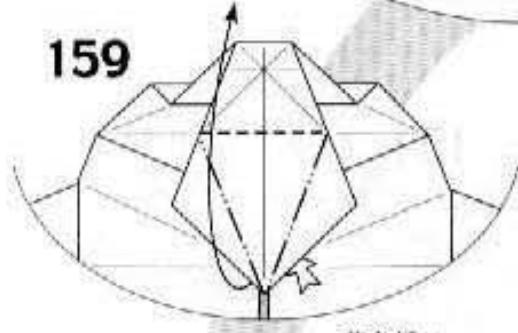
ついている
折り目を使って
内側をひろげて
つぶすように折る

157



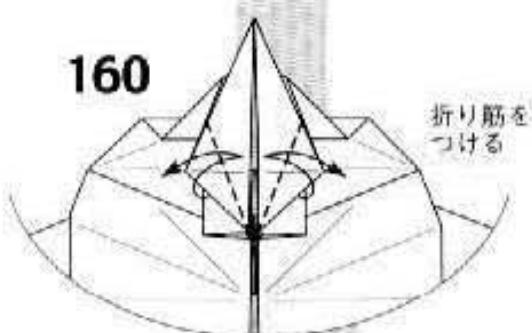
折り目のところで持ち上げる

159



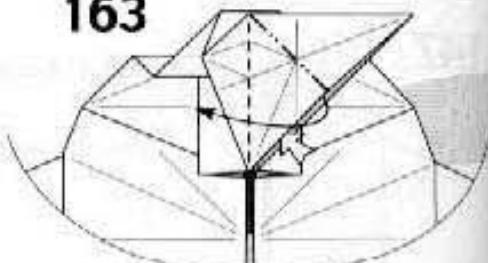
花弁折り

160



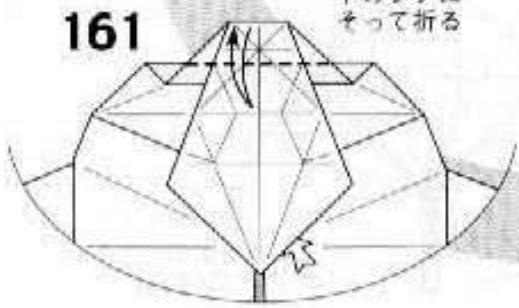
折り筋を
つける

163



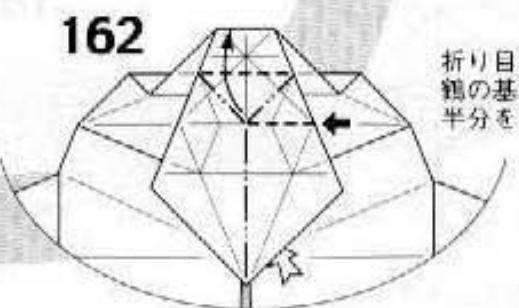
内側を広げてつぶす

161

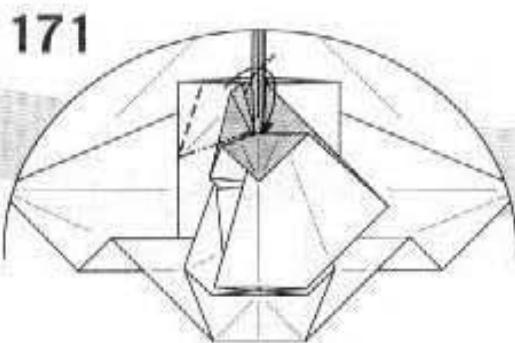
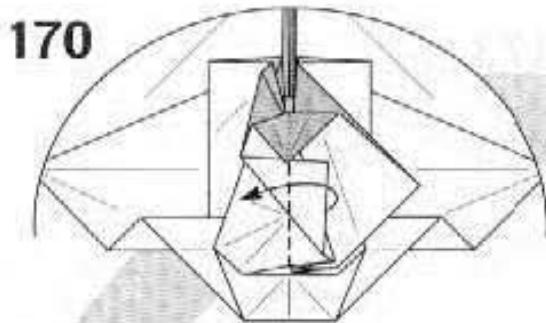


下のフチに
そって折る

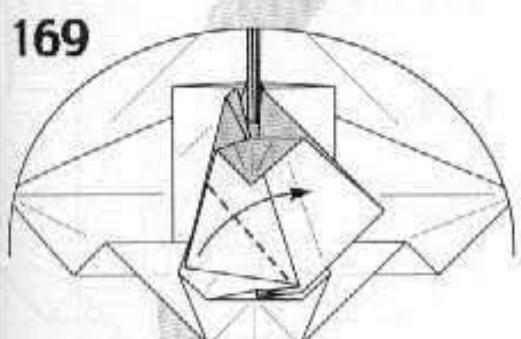
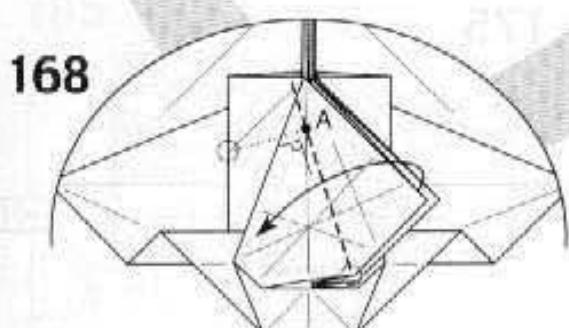
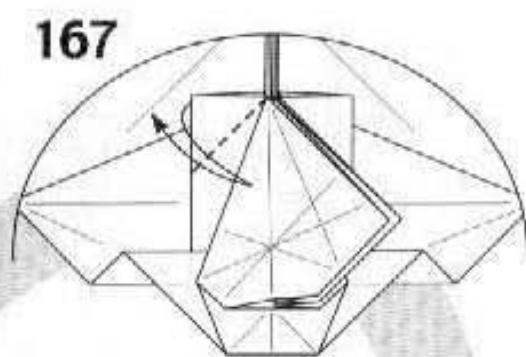
162



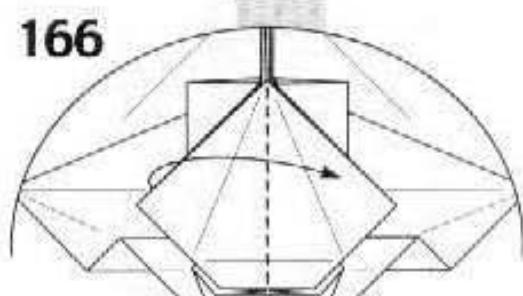
折り目を使って
鶴の基本形の
半分を折る



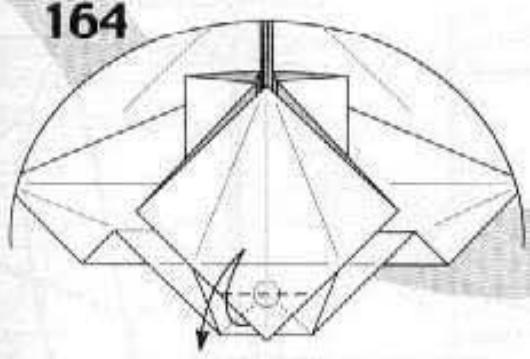
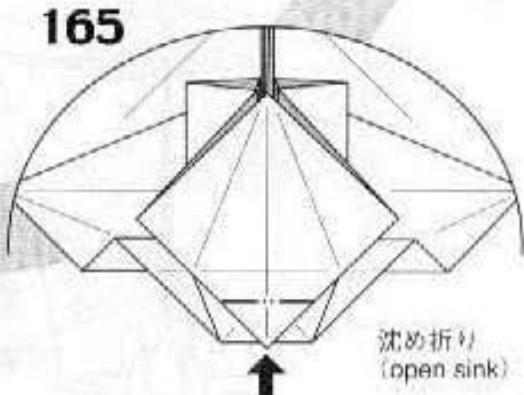
内側に折り込む

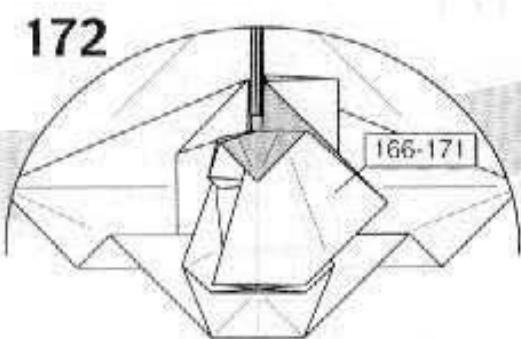
これはぐらい折り
目となる部分なので注意図をよく見て
A点を通る線で折る

折り筋をつける

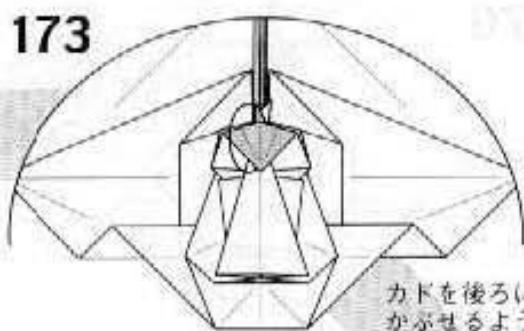


一枚めくる

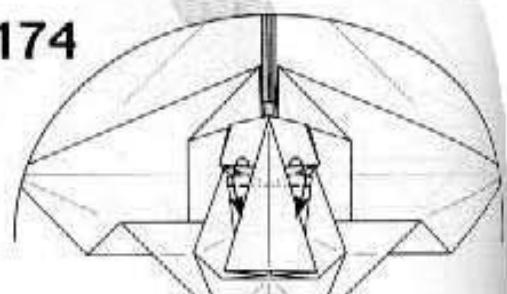
後ろの折り筋を目安に
折り目をつける沈め折り
(open sink)



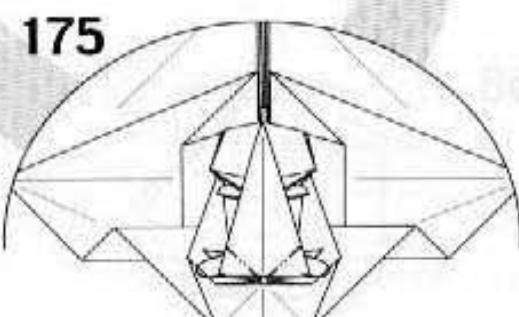
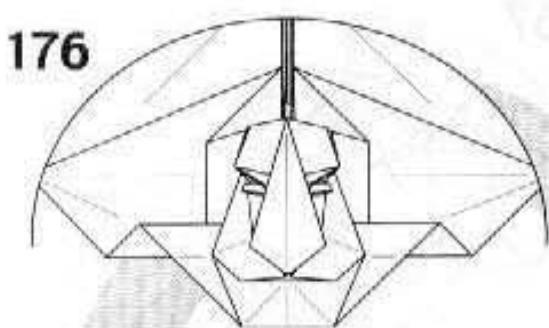
右側も 166~171 と
同様に折る



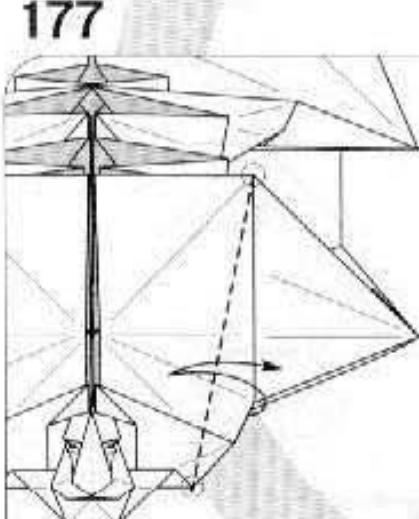
カドを後ろに
かぶせるように折る



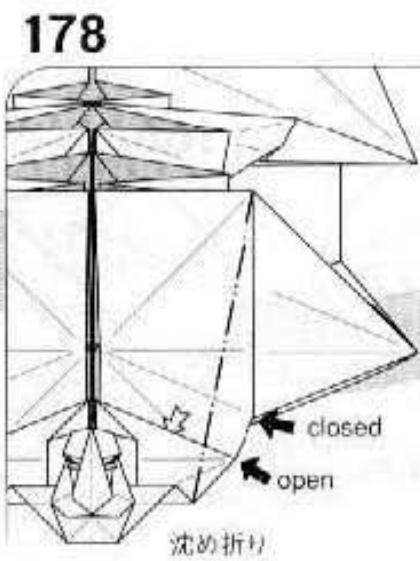
ヒダの下で折って
目を作る



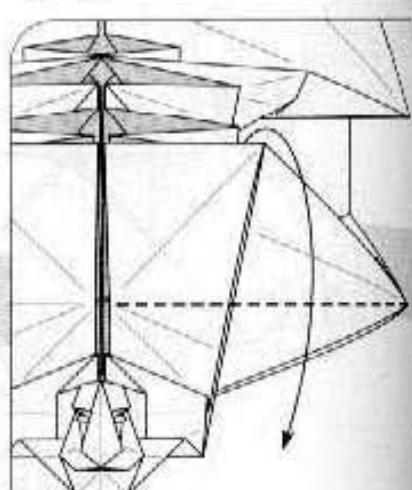
カドを折り込む

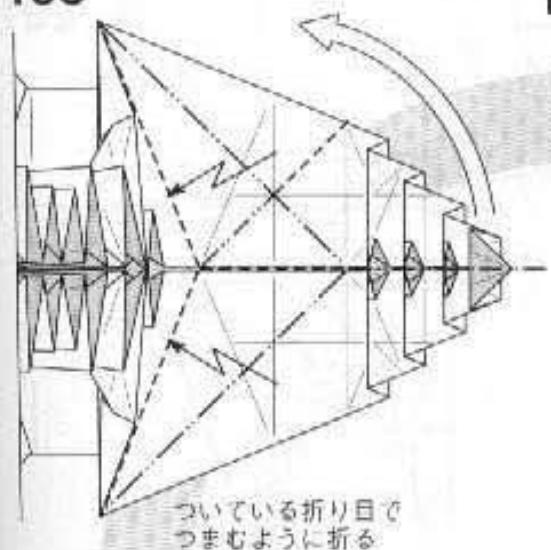
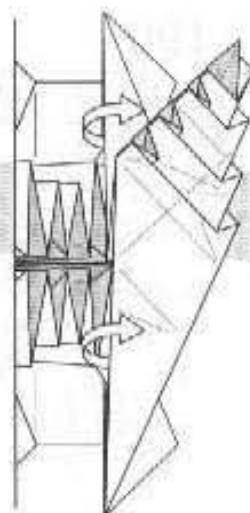
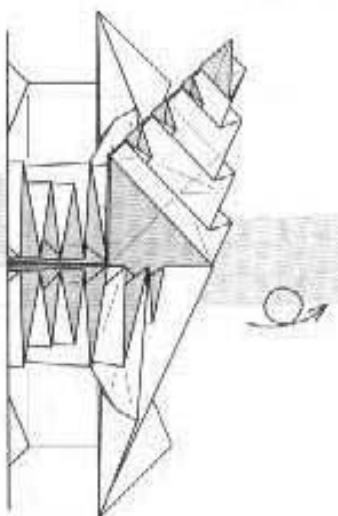
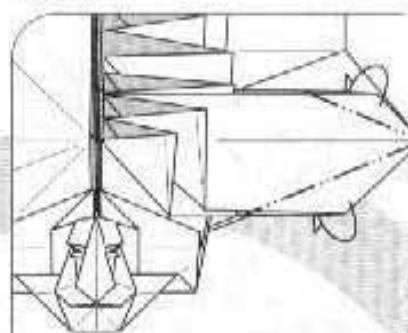
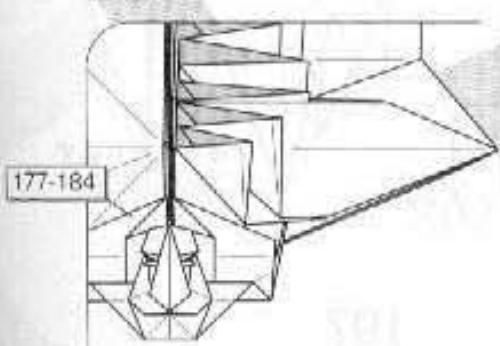


折り目をつける

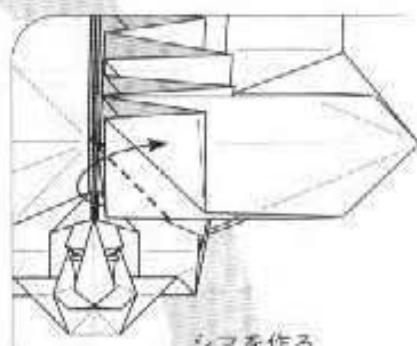
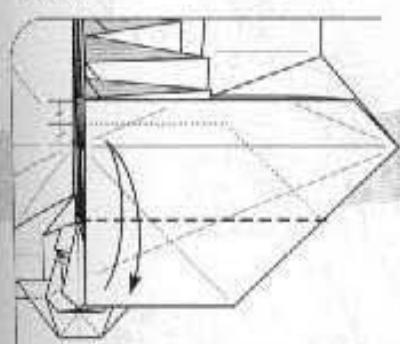


沈め折り

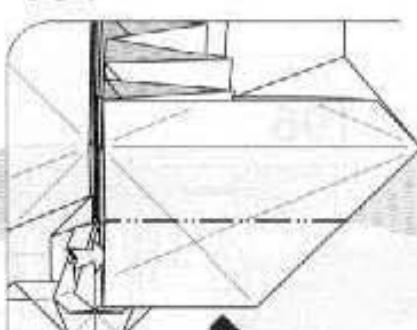


186**187****188****184****185**

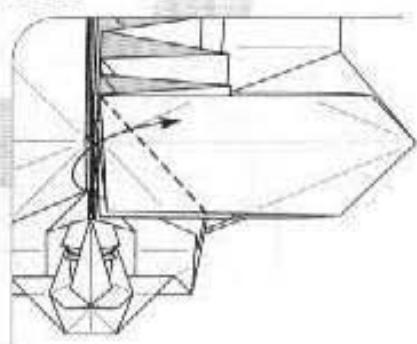
左側も 177~184 と
同様に折る

183**180**

しっかりと折り目をつける

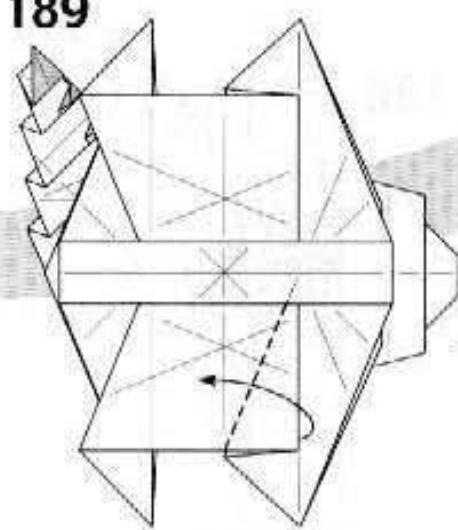
181

押し込むように沈める

182

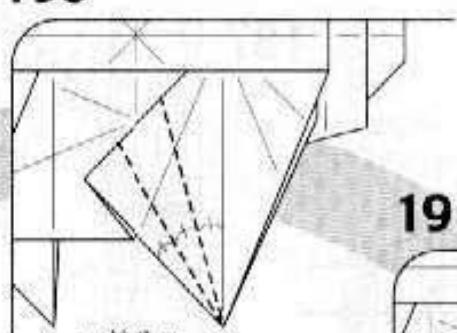
シマを作る

189



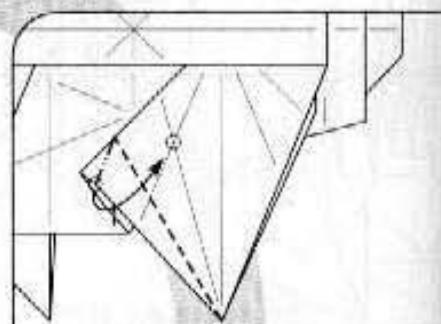
いっぱいに折り返す

190



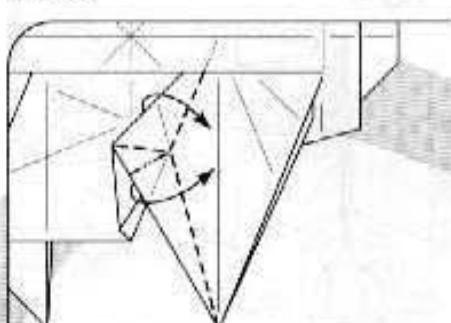
3等分の
折り筋をつける

191



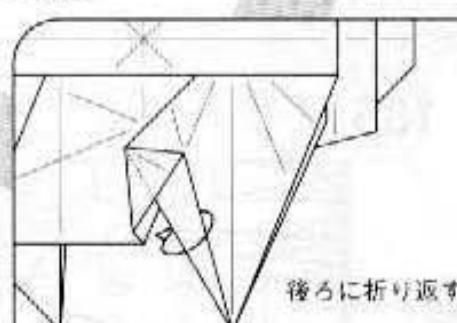
折り筋の交点に
あわせるように折る

193



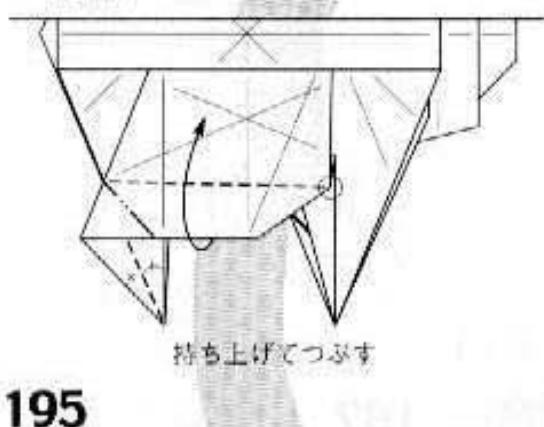
寄せるように折り畳む

192



後ろに折り返す

194



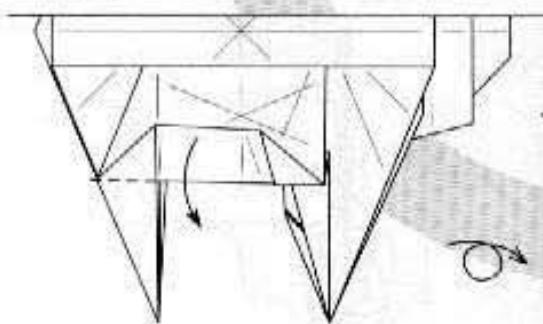
持ち上げてつぶす

197

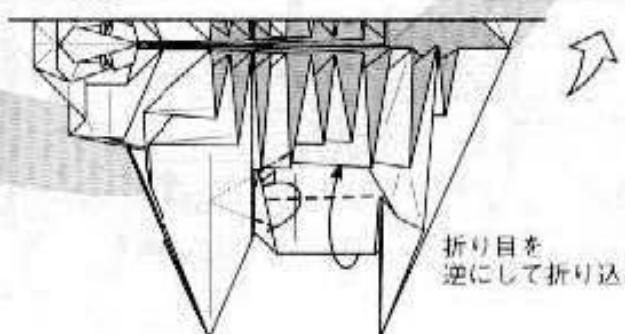


矢印の
ところが
奥まで
折り込まれて
いること

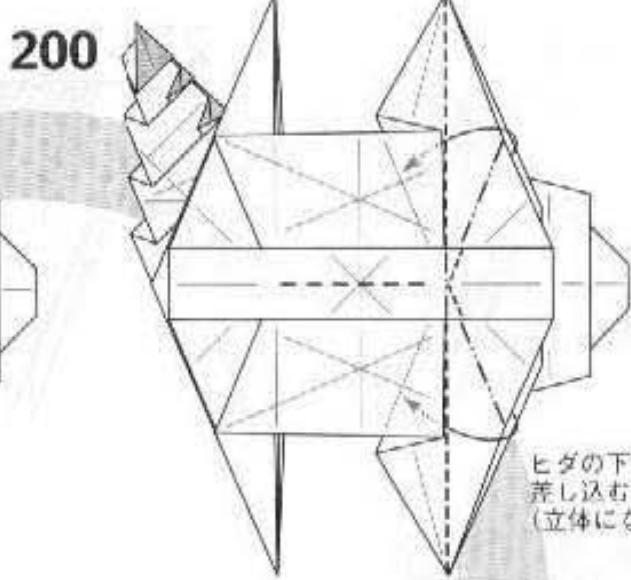
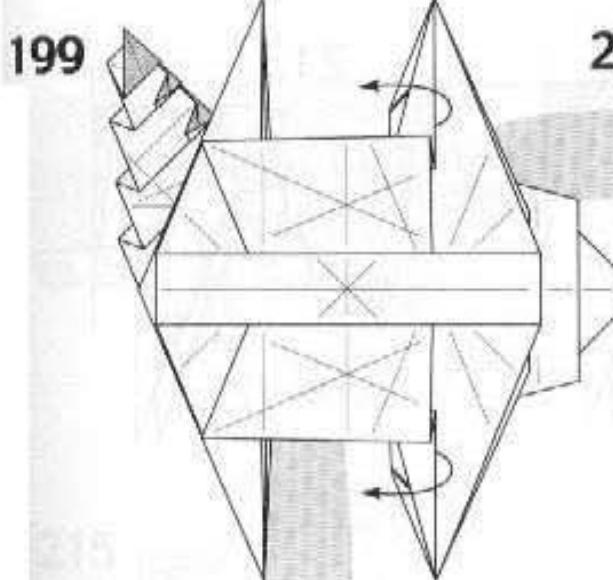
195



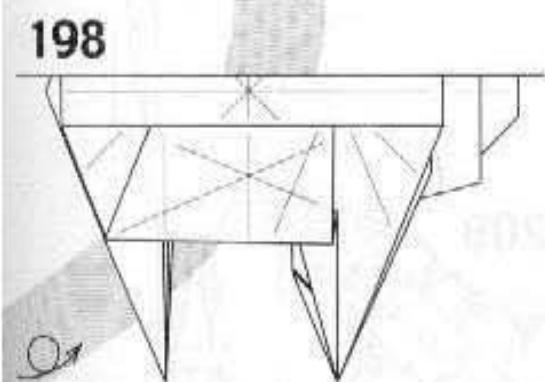
196



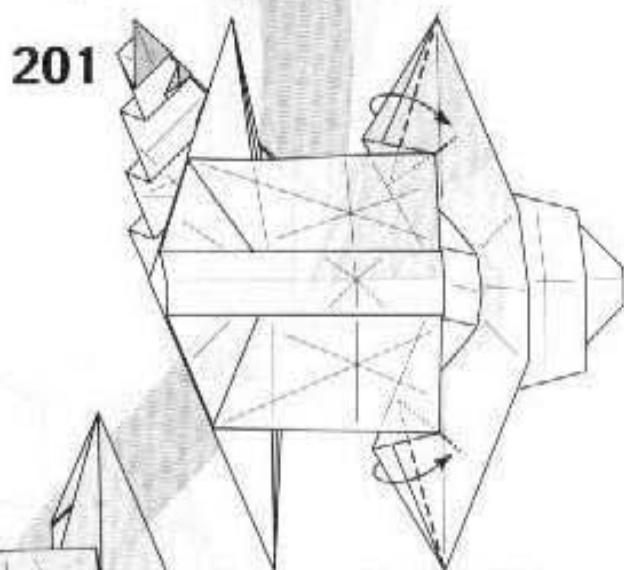
折り目を
逆にして折り込む



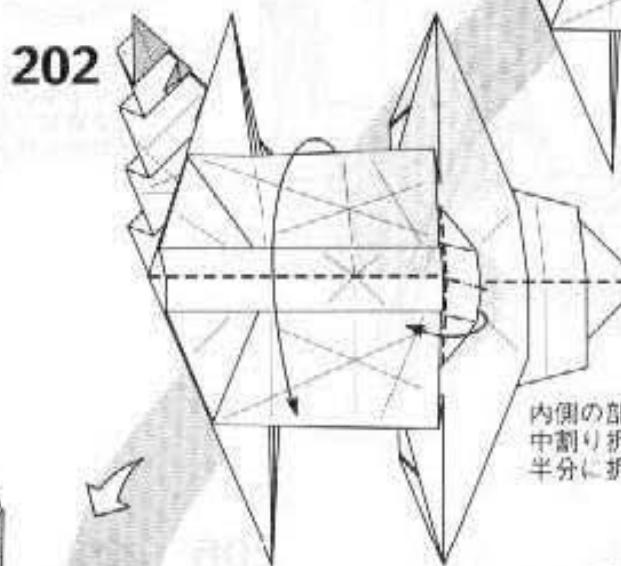
ヒダの下に
差し込むように段折り
(立体になる)



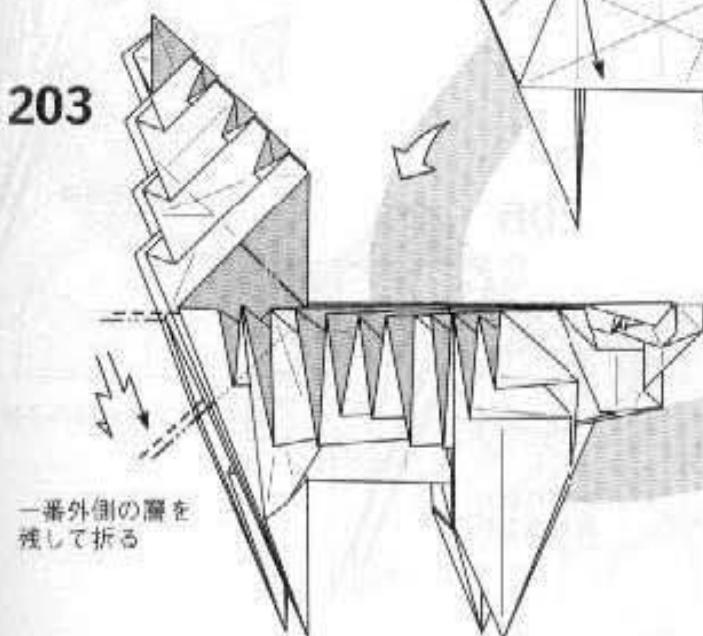
上側も同様に折る



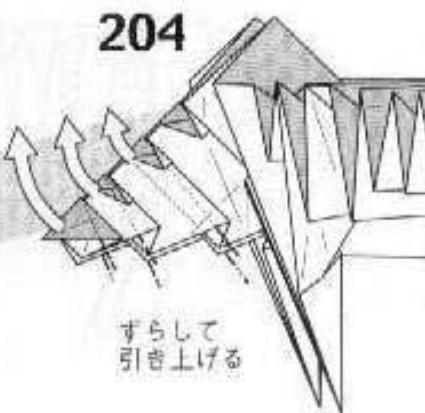
折ったところを
まとめて折る



内側の部分を
中割り折りしながら
半分に折る

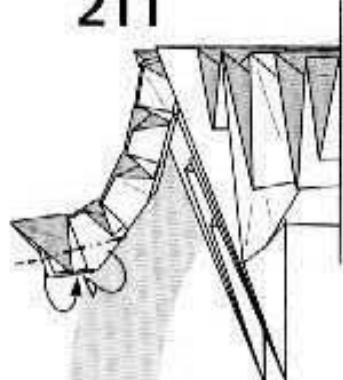


一番外側の層を
残して折る



ずらして
引き上げる

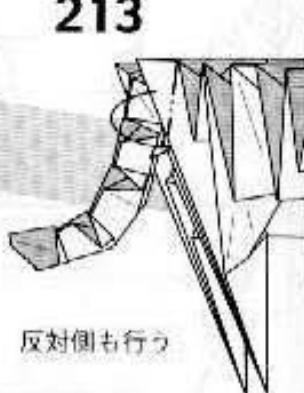
211



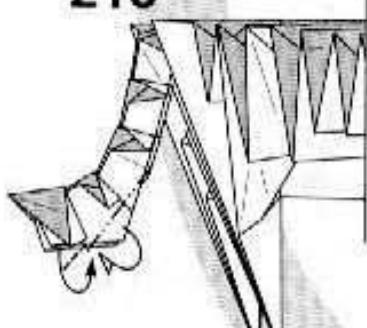
212



213



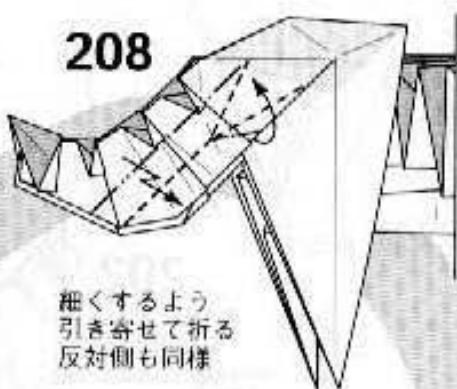
210



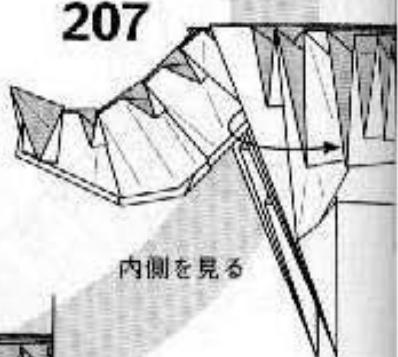
209



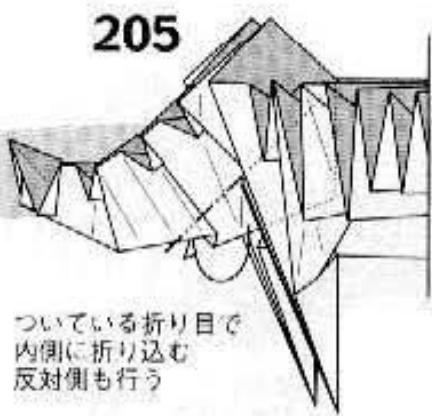
208



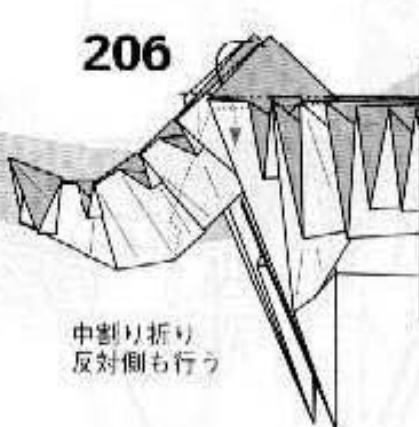
207

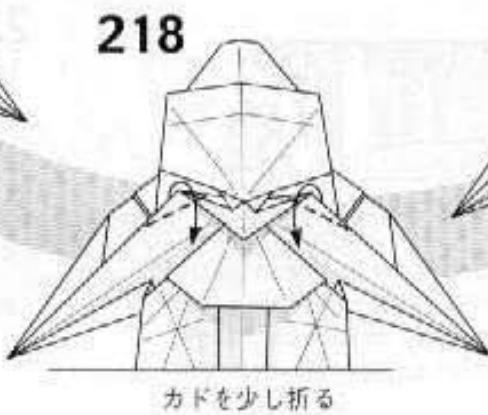
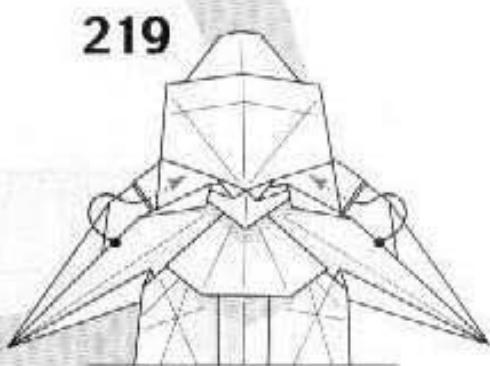
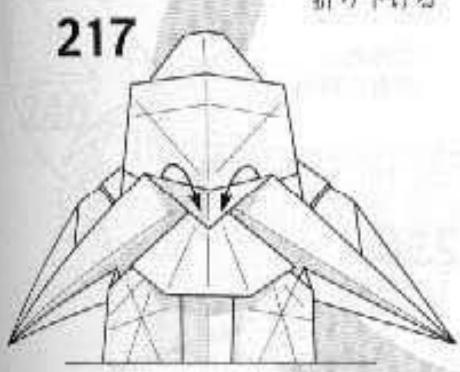
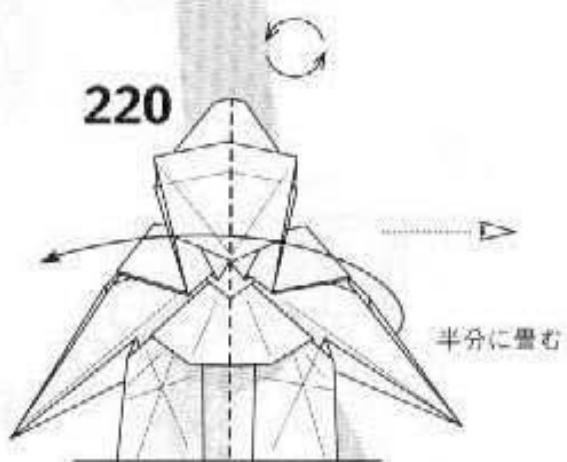
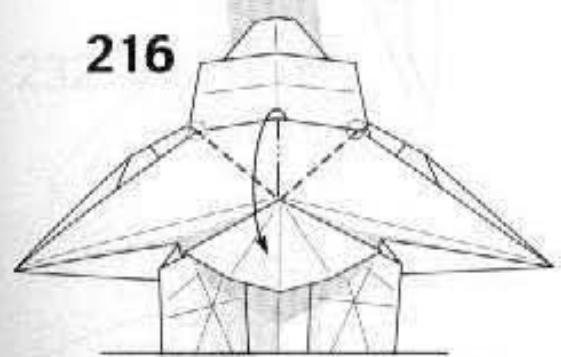
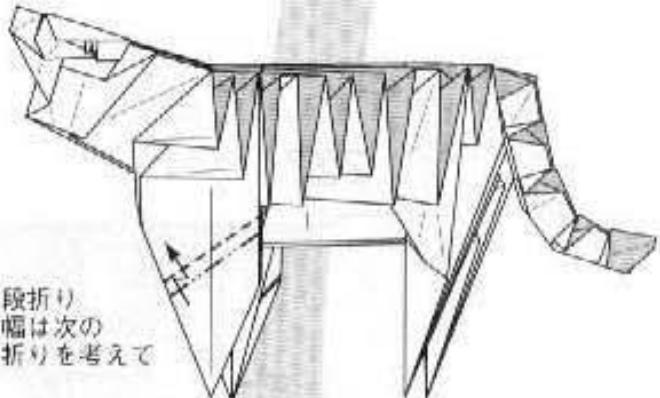
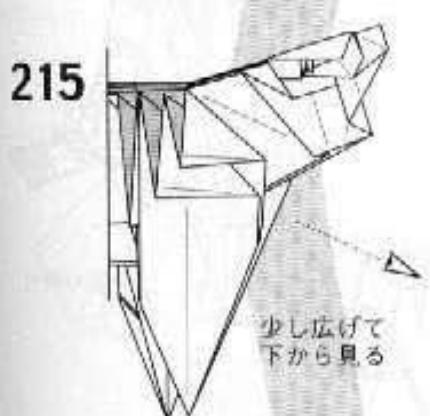
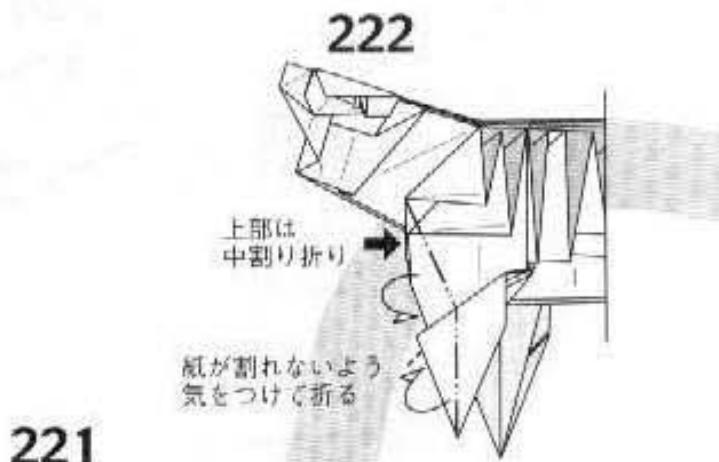
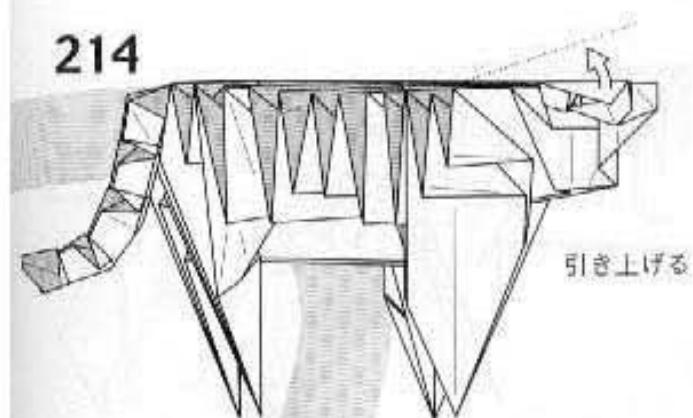


205



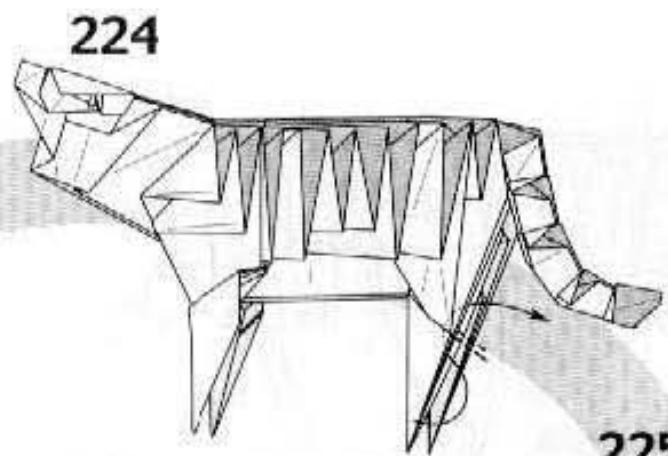
206





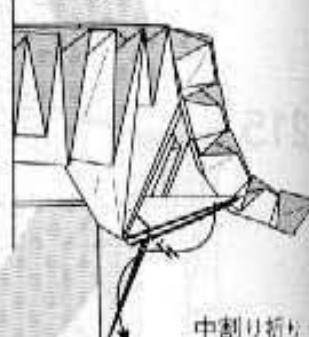


反対側も
同様に折る



ヒダを3枚ずつに
分けて中割り折り

225



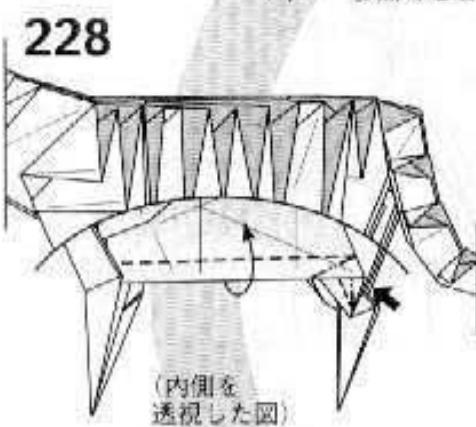
中割り折り



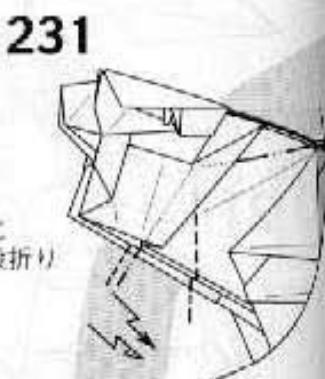
次の図も
参照のこと



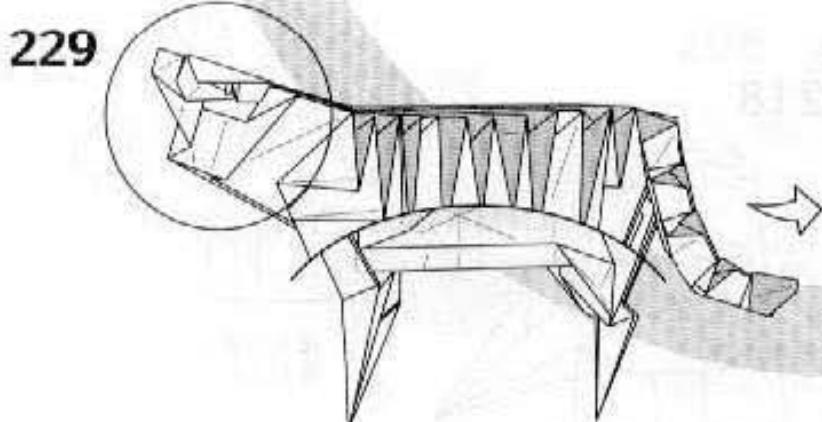
反対側も
同様に折る



(内側を
透視した図)

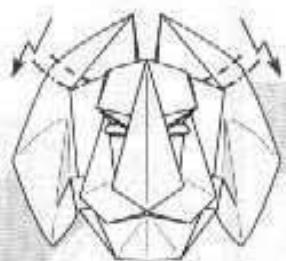


立体的に
両側に段折り



両側に段折り

235



236

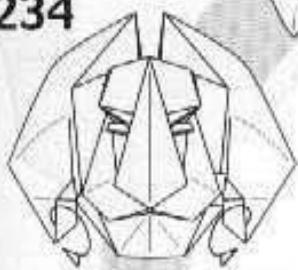


耳の先を折り込む
ほほのところに
丸みをつける

237



234



立体的に段折り

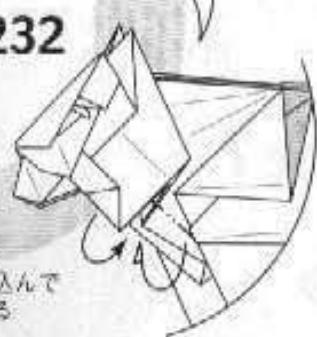
かぶせるように
折り直す

233



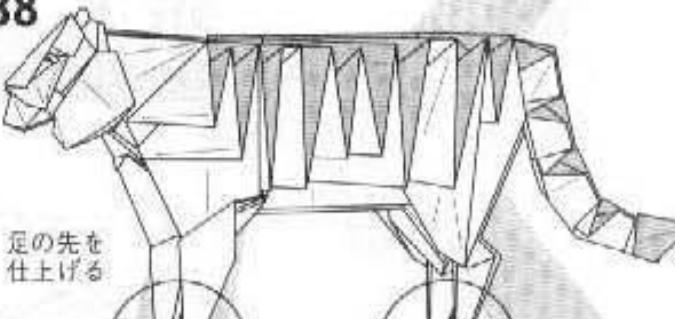
立体的に段折り

232



折り込んで
とめる

238



足の先を
仕上げる

かぶせ折りを
繰り返す

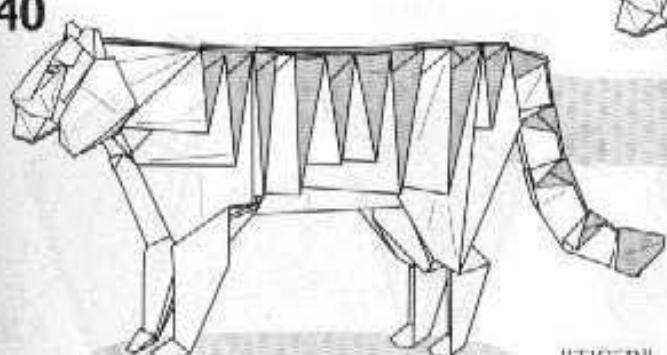
先を
折り込む

かぶせ折りを
繰り返す

引き出す

先を
折り込む

240



完成

239



（透視図）
開き止めとして
折り込む

全体を立体的に仕上げる

"TIGER"

model designed by Komatsu Hideo (Aug.1994-Jan.1997)
diagrams re-produced by K.H. (1999...2002)

*first appeared in "Origami Tanteidan Newsletter" No.44-46
respect to Kawahata Fumiaki, John Montroll and Nishikawa Seiji